

The Japan Foundation

平成 26 年度（2014 年度）事業実績



国際交流基金

平成 26 年度（2014 年度）事業実績



国際交流基金

平成 26 年度（2014 年度）国際交流基金 事業実績 目次

平成 26 年度（2014 年度）国際交流基金事業実績

目次	ii
注	vi
地域分類・国名表記一覧	vii
<文化芸術交流事業に必要な経費>	1
企画開発費	1
1. 催し等事業費	2
(1) 基金巡回展（企画開発費）	2
(2) 日本映画上映（企画開発費）	8
2. 人物交流事業費	18
(1) 専門家等交流（企画開発費）	18
3. 文化資料事業費	19
(1) テレビ番組紹介（企画開発費）	19
(2) 情報発信（企画開発費）	20
(3) 翻訳出版助成（企画開発費）	21
米州交流事業費	22
1. 催し等事業費	23
(1) 舞台公演・講演・デモンストレーション（米州）	23
(2) 文化芸術交流海外派遣助成（米州）	26
(3) パフォーミング・アーツ・ジャパン（米州）	33
(4) 企画展（米州）	35
(5) 海外展助成（米州）	36
(6) 日本映画上映助成（米州）	38
2. 人物交流事業費	39
(1) 文化協力助成（米州）	39
(2) 専門家等交流（米州）	40
3. 文化資料事業費	42
(1) 翻訳出版助成（米州）	42
(2) 国際図書展参加（米州）	43
アジア大洋州交流事業費	44
1. 催し等事業費	45
(1) 舞台公演・講演・デモンストレーション（アジア大洋州）	45
(2) 文化芸術交流海外派遣助成（アジア大洋州）	47
(3) 国際展（アジア大洋州）	50
(4) 企画展（アジア大洋州）	51
(5) 海外展助成（アジア大洋州）	52
(6) 日本映画上映助成（アジア大洋州）	54

2. 人物交流事業費	55
(1) 文化協力（アジア大洋州）	55
(2) 文化協力助成（アジア大洋州）	57
(3) 専門家等交流（アジア大洋州）	58
3. 文化資料事業費	62
(1) 翻訳出版助成（アジア大洋州）	62
(2) 国際図書展参加（アジア大洋州）	63

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費	65
(1) 舞台公演・講演・デモンストレーション（欧州中東アフリカ）	65
(2) 文化芸術交流海外派遣助成（欧州中東アフリカ）	69
(3) パフォーミング・アーツ・ジャパン（欧州中東アフリカ）	80
(4) 国際展（欧州中東アフリカ）	83
(5) 企画展（欧州中東アフリカ）	84
(6) 海外展助成（欧州中東アフリカ）	86
(7) 日本映画上映助成（欧州中東アフリカ）	90
2. 人物交流事業費	92
(1) 文化協力（欧州中東アフリカ）	92
(2) 専門家等交流（欧州中東アフリカ）	93
3. 文化資料事業費	94
(1) 翻訳出版助成（欧州中東アフリカ）	94
(2) 国際図書展参加（欧州中東アフリカ）	96

映像事業費

1. 文化資料事業費	99
(1) 放送コンテンツ紹介	99

日中交流センター事業費

1. 催し等事業費	101
(1) ネットワーク整備事業（催し・主催）	101
(2) 中国「ふれあいの場」事業	102
2. 人物交流事業費	105
(1) 受託事業（日中交流センター）	105
(2) 中国高校生の招へい事業	106
(3) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）	107
3. 文化資料事業費	109
(1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）	109

＜日本語普及事業に必要な経費＞	110
日本語事業費	110
1. 日本語企画調整費.....	111
(1) 海外日本語教育企画事業.....	111
2. 海外事業費.....	112
(1) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）.....	112
(2) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）.....	117
(3) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）.....	126
(4) 日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）.....	129
(5) JF にほんご拠点事業（主催・本部）.....	132
(6) JF にほんご拠点事業（助成）.....	147
(7) 海外日本語教育機関支援（日本語普及活動助成）.....	153
(8) 国内連携による日本語普及支援（海外日本語教育インターン派遣）.....	162
(9) キャパシティ・ビルディング（日本語専門家短期派遣）.....	170
3. 研修事業費.....	171
(1) EPA 研修（研修実施）[交付金].....	171
(2) EPA 研修（日本語専門家・講師派遣）[交付金].....	172
(3) EPA 研修（調整員派遣）[交付金].....	176
4. 試験運営費.....	177
(1) 日本語能力試験実施.....	177
5. 試験制作費.....	178
(1) 試験問題作成・分析評価.....	178
附属機関日本語国際センター事業費	179
1. 研修事業費.....	180
(1) 指導的日本語教師の養成（日本語教育指導者）.....	180
(2) 指導的日本語教師の養成（海外日本語教師上級研修）.....	181
(3) 海外日本語教師研修（長期）.....	182
(4) 海外日本語教師研修（短期）.....	183
(5) 海外日本語教師研修（国別）.....	185
(6) 海外日本語教師研修（日系人）.....	186
(7) 受託研修（日本語国際センター）.....	187
(8) 海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（主催）.....	188
(9) 海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（研修）.....	189
(10) JF にほんご拠点事業（主催・日本語国際センター）.....	190
(11) キャパシティ・ビルディング（現地日本語教師訪日研修）.....	192
(12) 日本語教育関係者アドボカシー招へい（日本語国際センター）.....	194
2. 制作事業費.....	195
(1) 海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（紀要）.....	195
(2) 日本語教材・教授法等開発・普及.....	196
(3) 図書館運営（日本語国際センター）.....	198

附属機関関西国際センター事業費	199
1. 研修事業費.....	200
(1) 図書館運営（関西国際センター）.....	200
(2) 専門日本語研修（外交官・公務員）.....	201
(3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）.....	205
(4) 日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）.....	208
(5) 日本語学習者訪日研修（大学生）（関西国際センター）.....	211
(6) 日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）.....	215
(7) 海外日本語教師研修（国別）.....	219
(8) 海外日本語教育企画事業（関西国際センター）.....	220
(9) 受託研修（関西国際センター）.....	221
(10) 国内連携による日本語普及支援（招へい）.....	225
(11) 総合日本語 E ラーニングコース開設.....	229
(12) 日本語教育関係者アドボカシー招へい（関西国際センター）.....	230

＜日本研究・知的交流事業に必要な経費＞..... 231

カルコン事務局運営費	231
1. 調査研究費.....	232
(1) カルコン運営費.....	232

米州交流事業費..... 233

1. 日本研究事業費.....	234
(1) 日本研究ネットワーク強化（助成）（米州）.....	234
(2) 日本研究機関支援（米州）.....	235
2. 人物交流事業費.....	238
(1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）（米州）.....	238
(2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）（米州）.....	240
(3) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）（米州）.....	242
3. 催し等事業費.....	243
(1) 知的交流会議（助成）（米州）.....	243
(2) 地域リーダー・若者交流助成（米州）.....	244

青少年交流事業費..... 245

1. 人物交流事業費.....	246
(1) 受託事業（KAKEHASHI Project）.....	246

アジア・大洋州交流事業費..... 247

1. 日本研究事業費.....	248
(1) 日本研究ネットワーク強化（主催）（アジア・大洋州）.....	248
(2) 北京日本学研究中心センター派遣（北京外国語大学）.....	249
(3) 北京日本学研究中心センター派遣（北京大学）.....	250
(4) 北京日本学研究中心センター招へい（北京外国語大学）.....	251

(5) 北京日本学研究中心招へい(北京大学)	252
(6) 北京日本学研究中心運営(北京外国語大学)	253
(7) 北京日本学研究中心研究支援(北京外国語大学)	254
(8) 北京日本学研究中心研究支援(北京大学)	255
(9) 日本研究機関支援(アジア・大洋州)	256
(10) 日本研究ネットワーク強化(助成)(アジア・大洋州)	260
2. 人物交流事業費	262
(1) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 長期)(アジア・大洋州)	262
(2) 日本研究フェローシップ(論文執筆)(アジア・大洋州)	265
(3) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 短期)(アジア・大洋州)	268
(4) 日本研究フェローシップ(高砂熱学工業)	270
3. 催し等事業費	271
(1) 知的交流会議(助成)(アジア・大洋州)	271
(2) 知的交流会議(企画参画助成)(アジア・大洋州)	274
(3) 知的交流強化(主催)(アジア・大洋州)	275
(4) 地域リーダー・若者交流助成(アジア・大洋州)	278
欧州・中東・アフリカ交流事業費	280
1. 日本研究事業費	281
(1) 日本研究ネットワーク強化(主催)(欧州・中東・アフリカ)	281
(2) 日本研究ネットワーク強化(助成)(欧州・中東・アフリカ)	282
(3) 日本研究機関支援(欧州・中東・アフリカ)	283
2. 人物交流事業費	285
(1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)(欧州・中東・アフリカ)	285
(2) 日本研究フェローシップ(論文執筆)(欧州・中東・アフリカ)	287
(3) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)(欧州・中東・アフリカ)	290
(4) 知的交流フェローシップ(欧州・中東・アフリカ)	291
3. 催し等事業費	292
(1) 知的交流強化(主催)(欧州・中東・アフリカ)	292
(2) 知的交流会議(助成)(欧州・中東・アフリカ)	293
(3) 地域リーダー・若者交流助成(欧州・中東・アフリカ)	295
日米センター運営管理費	297
1. ニューヨーク日米センター各種事業	298
(1) 知的交流事業	298
(2) 教育アウトリーチ事業	298
(3) 地域・草の根交流事業	299
(4) 日米協会支援事業	300

日米交流推進費	302
1. 人物交流事業費	303
(1) 安倍フェローシップ	303
(2) 日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI	304
2. 催し等事業費	305
(1) 日米交流助成	305
(2) 日米交流強化	308

<調査研究及び情報提供事業等に必要経費>

コミュニケーションセンター事業費	309
1. 文化資料事業費	310
(1) 広報(コミュニケーションセンター)	310
(2) 年次報告	311
(3) ウェブサイト・メールマガジン	312
2. 調査研究費	313
(1) JFIC 事業	313
(2) 国際交流顕彰事業(国際交流基金賞)	314
(3) 国際交流顕彰事業(地球市民賞)	315

企画・評価費

1. 調査研究費	317
(1) 調査研究	317
(2) 事業評価(企画・評価費)	318

文化事情調査費

1. 調査研究費	320
(1) 文化事情調査	320

<アジア文化交流強化事業に必要な経費>

アジア文化交流強化事業費	321
1. アジア文化交流強化事業費	322
(1) “日本語パートナーズ”派遣事業	322
(2) アジア・市民交流事業	323
(3) アジア・市民交流助成	325
(4) アジア・フェローシップ	335
(5) アジア・ネットワーク形成支援	336
(6) アジア・文化創造協働事業	338
(7) アジア・文化創造協働助成	347
(8) ジャカルタ日本文化センター	351
(9) バンコク日本文化センター	353
(10) マニラ日本文化センター	355

(11) クアラルンプール日本文化センター	356
(12) ベトナム日本文化交流センター	358
<在外事業に必要な経費>	359
支部	360
1. 京都支部	360
海外事務所	361
1. ローマ日本文化会館	361
2. ケルン日本文化会館	364
3. パリ日本文化会館	368
4. ソウル日本文化センター	376
5. 北京日本文化センター	381
6. ジャカルタ日本文化センター	384
7. バンコク日本文化センター	387
8. マニラ日本文化センター	389
9. クアラルンプール日本文化センター	391
10. ニューデリー日本文化センター	393
11. シドニー日本文化センター	397
12. トロント日本文化センター	399
13. ニューヨーク日本文化センター	405
14. ロサンゼルス日本文化センター	409
15. メキシコ日本文化センター	413
16. サンパウロ日本文化センター	415
17. ロンドン日本文化センター	419
18. マドリード日本文化センター	426
19. ブダペスト日本文化センター	429
20. モスクワ日本文化センター	432
21. カイロ日本文化センター	437
22. ベトナム日本文化交流センター	442
<文化交流施設等協力事業に必要な経費>	444
文化交流施設等協力事業費	444
1. 文化交流施設等協力事業費	445
(1) 人物交流特定寄附	445
(2) 日本研究特定寄附	446
(3) 日本語特定寄附	447
(4) 催し等特定寄附	448

<その他>	449
その他	449
1. その他	450
(1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)	450
(2) 後援名義の付与 (日本語国際センター)	460
(3) 後援名義の付与 (関西国際センター)	461
プログラム名索引 (五十音順)	462

(注)

1. 期 間

- (1) 本書で扱う事業実績は、事業の実施期間が平成 26 事業年度（2014 年 4 月 1 日～2015 年 3 月 31 日）内のもの、および実施期間の一部がこの年度にかかっているものを対象としている。
- (2) 各事業の実施期間は次による。
 - ・人物の派遣・招へい：派遣期間または招へい期間
 - ・展覧会／公演／映画祭／会議・セミナー等の実施：実施期間（開催日、公演日、実施日）または総巡回期間
 - ・上記を除く助成事業：助成対象期間
 - ・調査：調査実施期間
 - ・出版物の刊行：発行日

2. 地域・国

- (1) 地域分類および国名表記は別表のとおり。
- (2) 各事業の実施対象国は次による。
 - ・人物の派遣：派遣先国
 - ・人物の招へい：被招へい者の所属国
 - ・展覧会／公演／映画祭等の実施
 - 海外で実施される場合：実施国
 - 国内で実施される場合：参加国またはテーマ国
 - ・リサーチ／会議／セミナー等の実施
 - 主催事業の場合：参加国またはテーマ国、対象者（機関）所在国
 - 助成事業の場合：助成対象者（機関）所在国
 - ・図書／フィルム等の寄贈・配布：寄贈・配布先国
 - ・出版物の刊行：配布先国
 - ・上記を除く助成事業：助成対象者（機関）所在国

3. 海外事務所の事業

海外事務所の経費は、年平均のレートで円換算し、小数点以下は切り捨て。

※ 本書で扱う事業実績額は、プロジェクトごとにまとめている。

(別表) 地域分類・国名表記一覧

(2015年9月現在)

大地域分類	小地域分類	国・地域（通称、五十音順）
アジア地域	東アジア地域	韓国、台湾、中国、日本、モンゴル
	東南アジア地域	インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、東ティモール、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス
	南アジア地域	インド、スリランカ、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、ブータン、モルディブ
大洋州地域	大洋州地域	オーストラリア、キリバス、クック諸島、サモア、ソロモン、ツバル、トンガ、ナウル、ニュージーランド、バヌアツ、パプアニューギニア、パラオ、フィジー、マーシャル、ミクロネシア
米州地域	北米地域	カナダ、米国
	中米地域	アンティグア・バーブーダ、エルサルバドル、キューバ、グアテマラ、グレナダ、コスタリカ、ジャマイカ、セントクリストファー・ネイビス、セントビンセント、セントルシア、ドミニカ、ドミニカ共和国、トリニダード・トバゴ、ニカラグア、ハイチ、パナマ、バハマ、バルバドス、ベリーズ、ホンジュラス、メキシコ
	南米地域	アルゼンチン、ウルグアイ、エクアドル、ガイアナ、コロンビア、スリナム、チリ、パラグアイ、ブラジル、ベネズエラ、ペルー、ボリビア
欧州地域	西欧地域	アイスランド、アイルランド、アンドラ、イタリア、英国、オーストリア、オランダ、キプロス、ギリシャ、サンマリノ、スイス、スウェーデン、スペイン、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、バチカン、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、マルタ、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク
	東欧地域	アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズベキスタン、エストニア、カザフスタン、キルギス、クロアチア、コソボ、ジョージア、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、ベラルーシ、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国、モルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ロシア
中東地域	中東地域	アフガニスタン、アラブ首長国連邦、イエメン、イスラエル、イラク、イラン、オマーン、カタール、クウェート、サウジアラビア、シリア、トルコ、バーレーン、パレスチナ、ヨルダン、レバノン
	北アフリカ地域	アルジェリア、エジプト、スーダン、チュニジア、モロッコ、リビア
アフリカ地域	アフリカ地域	アンゴラ、ウガンダ、エチオピア、エリトリア、ガーナ、カーボヴェルデ、ガボン、カメルーン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ケニア、コートジボワール、コモロ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、サントメ・プリンシペ、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジンバブエ、スワジランド、セーシェル、赤道ギニア、セネガル、ソマリア、タンザニア、チャド、中央アフリカ、トーゴ、ナイジェリア、ナミビア、ニジェール、ブルキナファソ、ブルンジ、ベナン、ボツワナ、マダガスカル、マラウイ、マリ、南アフリカ共和国、南スーダン、モーリシャス、モーリタニア、モザンビーク、リベリア、ルワンダ、レソト

文化芸術交流事業に必要な経費

企画開発費

1. 催し等事業費

- (1) 基金巡回展（企画開発費）
- (2) 日本映画上映（企画開発費）

2. 人物交流事業費

- (1) 専門家等交流（企画開発費）

3. 文化資料事業費

- (1) テレビ番組紹介（企画開発費）
- (2) 情報発信（企画開発費）
- (3) 翻訳出版助成（企画開発費）

企画開発費

1. 催し等事業費／(1) 基金巡回展（企画開発費）

基金所蔵の美術品から構成される展示セットを海外に巡回させ、日本の芸術・文化を紹介する展覧会を開催する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	日本の現代写真	中国 キルギス ウクライナ	重慶 北京 香港 ビシュケク チェルニヒフ キエフ	四川美術学院美術館 中央美術学院 香港アートセンター ガパル・アイティエフ名称国立美術博物館 チェルニヒウ・スタロダウニ美術館 ウクライナ・日本センター	2014/04/22 ～ 2014/05/14 2014/06/28 ～ 2014/07/13 2014/08/16 ～ 2014/08/31 2014/10/03 ～ 2014/11/16 2015/01/23 ～ 2015/02/20 2015/02/27 ～ 2015/03/27	「1970年代から今日までの現代日本に暮らす人々とそれをとりまく風景」をテーマに、森山大道、東松照明、荒木経惟ら23名の写真家による、計76点の作品を紹介
2	美しい東北の手仕事	中国 台湾 中国 ベトナム タイ	広州 高雄 瀋陽 上海 ホー・チ・ミン ハノイ バンコク チェンマイ	広州図書館 高雄市文化中心 瀋陽工芸美術商厦 上海高島屋百貨有限公司 ホーチミン市展示ギャラリー ベトナム国立美術博物館 チュラロンコン大学芸術文化局ギャラリー タイ・クリエイティブ・デザイン・センター・チェンマイ	2014/04/29 ～ 2014/05/14 2014/06/27 ～ 2014/07/17 2014/08/09 ～ 2014/08/21 2014/08/29 ～ 2014/09/16 2014/10/31 ～ 2014/11/10 2014/12/10 ～ 2014/12/22 2015/01/16 ～ 2015/02/27 2015/03/07 ～ 2015/04/30	東日本大震災から1年という節目に企画された展覧会。美しい東北の手仕事を取り上げ、現代の日本において忘れ去られかけている古代からの営みである手仕事の美しさ、陶芸、漆芸、染織、金工、木竹工等、多岐に渡るジャンルの作品展示により紹介
3	東北写真展（国内）	日本	会津若松市 遠野市	福島県立博物館 遠野文化研究センター	2014/04/19 ～ 2014/05/18 2014/05/24 ～ 2014/06/22	基金巡回展「東北一風土・人・暮らし」展を、東北2都市（福島、遠野）においてを実施
4	3.11-東日本大震災の直後、建築家はどう対応したかB	フィリピン ニュージーランド	マニラ マニラ ウェリントン クライストチャーチ	ダイヤモンドホテル フィリピン大学アジア・センター ヴィクトリア大学建築・デザイン学部 カンタベリー博物館	2014/06/05 ～ 2014/06/05 2014/06/09 ～ 2014/07/14 2014/07/30 ～ 2014/08/20 2014/08/29 ～ 2014/10/05	東日本大震災発生から1年という節目に企画された建築の展覧会。各地の建築家の多様な動きを取り上げ、震災発生直後から今日までに実施・あるいは計画された国内外のプロジェクトの概要、図面、写真をパネルにまとめ、映像や模型、実際に避難所で使用された家具やダンボール・シェルター等の関連資料とともに展示

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
			オークランド	オークランド大学建築学部	2014/10/17 ~ 2014/11/21	
		インドネシア	スラバヤ	スラバヤ工科大学	2015/01/27 ~ 2015/02/05	
			ジャカルタ	プリタ・ハラパン大学	2015/03/16 ~ 2015/03/26	
5	パラレル・ニッポン	マレーシア	ペナン	マレーシア科学大学建築学部	2014/03/24 ~ 2014/04/24	過去10年（1996年～2006年）に竣工した日本の建築から、代表的な110作品を選び、我国の社会文化状況と対比させながら紹介
		トンガ	ヌクアロファ	トゥンギ・コロネード	2014/07/11 ~ 2014/07/31	
		インド	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	2014/09/04 ~ 2014/09/30	
			チェンナイ	アンナ大学建築・設計学部多目的ホール	2014/10/09 ~ 2014/11/01	
			コルカタ	ビルラー産業技術博物館	2014/11/15 ~ 2014/12/04	
			ムンバイ	JJ建築学校	2014/12/15 ~ 2014/12/24	
			アーメダバード	アーメダバード・マネジメント・アソシエーション	2015/01/17 ~ 2015/01/25	
		米国	グアム	グアム大学イスラセンター	2015/02/12 ~ 2015/03/26	
6	日本人形E	スリランカ	ゴール	ゴール市役所ホール	2014/11/16 ~ 2014/11/22	日本古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽・歌舞伎人形」、日本各地の人形や現代工芸作家による創作人形等約70点を紹介
		パキスタン	イスラマバード	国立美術館	2015/01/07 ~ 2015/01/30	
			カラチ	在カラチ総領事館 広報文化センター	2015/02/18 ~ 2015/03/11	
7	ウインターガーデン	オーストラリア	パース	ギャラリーセントラル	2014/05/31 ~ 2014/06/21	60年代末以降生まれの若い世代のアーティストによる現代美術作品（平面作品、映像等）から構成される展覧会。松井みどり（美術評論家）が企画監修
			キャンベラ	M16 アートスペース	2014/07/10 ~ 2014/07/27	
		オマーン	マスカット	ファイン・アーツ	2015/03/07 ~ 2015/03/20	
8	新世代アーティスト	米国	シアトル	シアトル・センター・パビリオン	2014/04/18 ~ 2014/04/28	1990年代中盤以降、大きな注目を集めている11名の日本人若手作家の現代美術展。視覚的にインパクトに富み、物づくりへの強いこだわりの感じられる作品を中心に、合計42点（絵画、彫刻、写真、ビデオ等）により構成
		韓国	ソウル	在大韓民国大使館公報文化院	2014/06/16 ~ 2014/06/30	
			大邱	慶北大学校美術館	2014/07/07 ~ 2014/08/20	
			済州	済州学生文化院	2014/08/27 ~ 2014/09/04	
			大邱	大邱学生文化センター	2014/10/01 ~ 2014/10/11	
		ブルネイ	バンドルスリブガワン	マレー技術博物館	2014/11/20 ~ 2015/01/04	

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
		ギリシャ	テッサロニキ	マケドニア現代美術館	2015/02/20 ~ 2015/04/12	
9	東北-風土・人・くらしA	米国	ホットスプリングス	イマージャント・アーツ	2014/04/18 ~ 2014/05/30	東日本大震災から1年という節目に企画された展覧会。被災状況や復興の様子をレポートするものではなく、写真作品を通して、東北の風土、人、くらしを浮かび上がらせることを目的として、東北にゆかりのある世代や表現の異なる10名の写真家による1940年代から現代の作品までを同時に展示し、個々の写真家の視点を通して奥深い東北の魅力を海外の人々に広く紹介
			ソルト・レーク・シティ	ベイリー・ギャラリー	2014/08/25 ~ 2014/09/12	
		チリ	サンティアゴ	モンテカルメロ文化センター	2014/10/09 ~ 2014/11/19	
		ニカラグア	マナグア	国立文化宮殿	2015/01/10 ~ 2015/01/24	
		コロンビア	ボゴタ	ホルヘ・タデオ・ロサノ大学アルテルナ展示会場	2015/02/05 ~ 2015/03/04	
10	3.11-東日本大震災の直後、建築家はどう対応したかA	米国	ホノルル	ハワイ大学マノア校建築学科ギャラリー	2014/04/21 ~ 2014/06/20	東日本大震災発生から1年という節目に企画された建築の展覧会。各地の建築家の多様な動きを取り上げ、震災発生直後から今日までに実施・あるいは計画された国内外のプロジェクトの概要、図面、写真をパネルにまとめ、映像や模型、実際に避難所で使用された家具やダンボール・シェルター等の関連資料とともに展示
		ウルグアイ	モンテビデオ	共和国大学建築学部	2014/08/11 ~ 2014/08/28	
		ペルー	リマ	日本ペルー地震防災センター	2014/10/06 ~ 2014/10/16	
			アレキパ	ペルー国家防災庁アレキパ支部	2014/10/21 ~ 2014/10/31	
		アルゼンチン	ブエノス・アイレス	ブエノスアイレス日本庭園	2014/12/10 ~ 2015/01/10	
		オーストラリア	ブリズベーン	クイーンズランド工科大学	2015/02/02 ~ 2015/02/20	
11	新・現代日本デザイン100選	米国	ロサンゼルス	カリフォルニア大学ロサンゼルス校建築&近代デザイン学科パーロフホール内デカフェ	2014/06/27 ~ 2014/07/19	現代における日本デザインの傾向や特色を示すのみならず、日本文化の現況を紹介することを目的として、プロダクトデザイン（家具、家電、文具、食器、衣服、医療品、乗り物等）を中心に、主に2010年以降に生み出された89点と、日本デザインの源流ともいえる戦後モダンデザイン11点を紹介
		カナダ	トロント	トロント日本文化センター	2014/08/06 ~ 2014/10/30	
			モントリオール	ケベック大学モントリオール校デザインセンター	2014/11/20 ~ 2015/01/18	
12	キャラクター大国、ニッポンB	ジャマイカ	キングストン	ジャマイカ国立美術館	2014/05/10 ~ 2014/06/14	「日本人とキャラクター」をテーマに、これまで日本社会でブームを引き起こした国民的キャラクターを画像やパネルで紹介し、そのキャラクターが日本社会に与えた影響を検証するとともに、その世界を幅広く紹介
		米国	デイビー	ヤング・アット・アート美術館	2014/07/05 ~ 2014/09/07	
		キューバ	ハバナ	ヒスパニック・アメリカン文化センター	2014/10/24 ~ 2014/11/15	
		エルサルバドル	サンサルバドル	国立ダビッドJ・グスマン人類学博物館	2014/12/18 ~ 2015/01/18	
		コスタリカ	サンホセ	子供博物館・ナショナルギャラリー	2015/02/27 ~ 2015/03/29	

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
13	現代日本の陶磁器	エクアドル	キト	カトリカ大学文化センター	2014/04/16 ~ 2014/05/31	特色のある窯をもつ有田・唐津、萩、備前、京都、久谷、瀬戸・美濃、益子で、日本の窯の伝統を引き継ぎながら優れた陶芸作品を生み出している若手作家の71作品を紹介
			クエンカ	クエンカ旧大聖堂	2014/06/23 ~ 2014/07/20	
			グアヤキル	グアヤキル市文化人類・現代アート美術館	2014/08/06 ~ 2014/08/24	
		メキシコ	メキシコ	国立博物館	2014/10/01 ~ 2014/11/02	
		米国	デモレスト	メイソン・シャルフェンステン美術館	2014/12/01 ~ 2015/01/31	
			シカゴ	在シカゴ総領事館広報文化センター	2015/02/20 ~ 2015/03/16	
14	手仕事のかたち	ボリビア	ラパス	国立民俗博物館	2014/04/22 ~ 2014/05/13	日々の暮らしの中で育まれてきた伝統的工芸品（陶芸、染織、金工、漆工、木竹工、紙等）と、各地の工房で伝統的な技術を用いつつ創造性豊かな作品を生み出している工芸作家の90作品を紹介
			サンタ・クルス	マンサナ・ウノ・アートギャラリー	2014/05/29 ~ 2014/06/22	
		ブラジル	リオ・デ・ジャネイロ	国立歴史博物館	2014/08/07 ~ 2014/08/24	
			クリチバ	パラナ州博物館	2014/09/03 ~ 2014/09/28	
			ブラジリア	SESC	2014/10/08 ~ 2014/10/29	
			マナウス	「ジュシチッサ」宮殿（元裁判所）	2014/11/01 ~ 2014/11/29	
			ベレン	ベレン市美術館	2014/12/03 ~ 2014/12/21	
			レシフェ	ペルナンブコ州立博物館	2015/01/21 ~ 2015/02/08	
			サンパウロ	ブラジル日本文化福祉協会	2015/02/20 ~ 2015/03/22	
15	現代日本の工芸	スイス	バーゼル	トイワールドミュージアム・バーゼル	2014/04/11 ~ 2014/08/31	陶器、竹細工、漆、ガラス、石等幅広い素材を用いて制作された工芸作品を、華、侘び、鋭、歪み、精緻、花鳥のテーマに分類して紹介
		イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2014/09/22 ~ 2014/11/08	
		バーレーン	マナーマ	文化センター	2015/02/01 ~ 2015/02/28	
16	キャラクター大国、ニッポンA	スウェーデン	ストックホルム	東方博物館	2014/04/12 ~ 2014/06/15	「日本人とキャラクター」をテーマに、これまで日本社会でブームを引き起こした国民的キャラクターを画像やパネルで紹介し、そのキャラクターが日本社会に与えた影響を検証するとともに、その世界を幅広く紹介
		オランダ	レイデン	シーボルト日本博物館	2014/07/04 ~ 2014/08/31	
		エジプト	カイロ	ゲジーラアートセンター	2014/09/17 ~ 2014/10/09	
		ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2014/11/21 ~ 2015/01/24	

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
		イスラエル	テルアビブ	市立ベイト・アリエラ図書館・文化センター	2015/02/12 ～ 2015/03/22	
17	日本人形F	デンマーク	チーステッド オーゼンセ	旧市庁舎 歴史の家	2014/04/11 ～ 2014/05/11 2014/05/28 ～ 2014/06/12	日本古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽・歌舞伎人形」、日本各地の人形や現代工芸作家による創作人形等約70点を紹介
		スロバキア	ブラチスラバ	スロバキア国立博物館	2014/07/03 ～ 2014/08/24	
		ブルキナファソ	ワガドゥグー	在ブルキナファソ大使館大使公邸	2014/12/02 ～ 2014/12/02	
		ケニア	ナイロビ	ケニア国立博物館	2015/02/05 ～ 2015/02/25	
		フィンランド	ヘルシンキ	フィンランド国立博物館	2014/04/11 ～ 2014/08/31	
18	武道の精神	モロッコ	ラバト	文化省ウダイヤ庭園展示会場	2014/10/09 ～ 2014/10/30	日本で実際に用いられてきた武具類を、テーマ性・装飾性の高い作品を中心に展覧し、日本文化を武芸・武術の観点から視覚的に紹介
		エチオピア	アディスアベバ	エチオピア国立博物館	2014/12/12 ～ 2015/01/04	
		アルジェリア	アルジェ	ライ宮殿芸術文化センター	2015/02/10 ～ 2015/03/03	
		ポーランド	ワルシャワ	アジア太平洋博物館	2014/05/16 ～ 2014/06/08	
19	戦後日本の変容	ラトビア	ヴェンツピルス	ヴェンツピルス博物館	2014/06/20 ～ 2014/07/30	1945年から1964年までの日本戦後社会の変容を、11名の写真家の作品でたどる展覧会を実施
		リトアニア	カウナス	ジリンスカス・アートギャラリー	2014/11/28 ～ 2015/01/04	
		英国	ロンドン	オープンアイギャラリー	2015/01/22 ～ 2015/04/26	
		ボスニア・ヘルツェゴビナ	ゼニツァ	ゼニツァ市立博物館	2014/05/13 ～ 2014/05/28	
20	くまもとアートポリス		サラエボ	市立ギャラリーコレジウム・アーティスティカム	2014/05/30 ～ 2014/06/09	自治体や民間の建造物を建設するにあたり、内外から優れた建築家を起用するという熊本県の画期的なプロジェクト「くまもとアートポリス」によって生み出された建築を紹介
		トルクメニスタン	アシガバット	トルクメニスタン美術館	2014/10/01 ～ 2014/10/10	
		ルーマニア	ティミショアラ	バナト博物館	2014/11/17 ～ 2014/11/30	
		サウジアラビア	リヤド	サウジ国立博物館	2015/01/21 ～ 2015/03/07	
		マケドニア旧ユーゴスラビア	スコピエ	スコピエ市立博物館	2014/04/08 ～ 2014/04/30	
21	Struggling Cities	クロアチア	ザグレブ	グリプトテカ博物館	2014/06/09 ～ 2014/07/04	今から50年前、1960年代に日本で盛り上がりを見せた都市への実験的な提案を入口に、現代に至るまでの都市を取り巻くさまざまな状況や、現在の東京に見られる特異性を、建築や都市の模型のみならず、アニメーションや写真スライド、映像といった多様なメディアを交えながら検証する展覧会
			リエカ	リエカ市現代博物館	2014/07/22 ～ 2014/08/02	
			ヴァラジュディン	ヴァラジュディン市立ミリエンコ・スタンチッチ・ギャラリー	2014/10/10 ～ 2014/10/31	

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
		ドイツ	ハレ	F2芸術ホール	2014/11/30 ~ 2015/02/08	
		ベラルーシ	ミンスク	ミンスク市歴史博物館	2015/02/26 ~ 2015/03/27	
			ゴメリ	ゴメリ宮殿・庭園複合施設	2015/04/02 ~ 2015/05/11	
22	写楽再見	ロシア	ハバロフスク	極東美術館	2014/04/18 ~ 2014/04/27	歌舞伎役者を描いた独特の大首絵で有名な江戸時代の浮世絵師、東洲斎写楽をテーマに、現代の作家たちが柔軟な着想と確かな表現で再解釈した作品を紹介。写楽の大首絵（複製）28点、グラフィックデザイナーによるポスター28点、現代美術作家による絵画・彫刻・陶芸・版画等23点から構成
			ユジノサハリンスク	サハリン州立美術館	2014/05/18 ~ 2014/06/08	
			ウラジオストク	ウラジオストク国立経済サービス大学博物館展示コンプレックス	2014/06/25 ~ 2014/08/15	
		アゼルバイジャン	バクー	アゼルバイジャン国立美術館	2014/09/24 ~ 2014/10/12	
		ジョージア	トビリシ	近代美術館	2014/11/12 ~ 2014/12/12	
		スロベニア	ツェリエ	ツェリエ現代美術館	2015/02/12 ~ 2015/03/22	
23	東北-風土・人・くらしB	ロシア	モスクワ	クラシックフォトギャラリー	2014/07/30 ~ 2014/09/07	東日本大震災から1年という節目に企画された展覧会。被災状況や復興の様子をレポートするものではなく、写真作品を通して、東北の風土、人、くらしを浮かび上がらせることを目的として、東北にゆかりのある世代や表現の異なる10名の写真家による1940年代から現代の作品までを同時に展示し、個々の写真家の視点を通して奥深い東北の魅力を海外の人々に広く紹介
			サンクトペテルブルク	国立市彫刻博物館	2014/09/29 ~ 2014/10/19	
		セルビア	ベオグラード	ギャラリー・プログレス	2014/11/10 ~ 2014/11/30	
		ハンガリー	ケチケメート	カトナ・ヨーージェフ美術館	2015/02/06 ~ 2015/03/01	
			ジェール	ローメル・フローリシュ芸術歴史美	2015/03/06 ~ 2015/03/29	
24	江戸マンガ展	全世界区分困難	全世界区分困難		2014/04/01 ~ 2015/03/31	世界的な人気を博している日本のマンガと、その「起源」と見なされる葛飾北斎による『北斎漫画』を比較・対照する展覧会の製作

合計額 172,169,158 円
うち共通経費 8,172,432 円

企画開発費

1. 催し等事業費／(2) 日本映画上映（企画開発費）

映像を介した対日理解の促進を図るため、在外が実施する日本映画上映事業への協力を行う。また、この促進のための情報提供を行う。

	事業名	対象国・地域	都市	期間	会場	事業内容
1	川島雄三回顧展	韓国	ソウル	2014/04/19 ～ 2014/04/27	KOFA2館 韓国映像資料院KOFA第1館	川島雄三監督の没50周年を迎え、『幕末太陽伝』『洲崎パラダイス赤信号』等独自の人間味溢れる数々の作品を上映
2	香川京子特別展	韓国	ソウル	2014/05/29 ～ 2014/07/13	韓国映像資料院KOFA第1館 メガボックス新村	香川京子（女優）が出演する多種多様な作品をソウル国際女性映画祭等と共催で上映し、日本から香川京子、大竹洋子（東京国際女性映画祭実行委員）を招へいし、シネトーク及びフォーラムを開催
3	「吉田と岡田」特集	韓国	ソウル	2014/07/08 ～ 2014/07/20	ソウルアートシネマ	「松竹ヌーベルバーグ」である吉田喜重監督の作品とその夫人で日本の映画史の女優である岡田茉莉子の主演作品を合わせ計13本を上映
4	新藤兼人監督特集	台湾	高雄	2014/05/02 ～ 2014/06/01	高雄市フィルムアーカイブ	高雄市フィルムアーカイブと共催で新藤兼人監督特集作品（本部フィルムライブラリーから8作品）を特集上映
5	『アニメ特集』（ブルーレイ）巡回パッケージ	台湾	高雄	2014/07/01 ～ 2014/07/31	高雄市フィルムアーカイブ	高雄市フィルムアーカイブと共催で日本のアニメ（本部フィルムライブラリー巡回パッケージ）を特集上映
6	Repertory Cinema 2014（世界電影經典回顧2014）	中国	香港	2014/10/03 ～ 2014/11/30	香港映画資料館シネマ 香港科学館レクチャーホール	「レパートリーシネマ2014」と称して、日本を始め世界各国の至高の映画42作品の映画を50回上映すると共に、高い芸術性に対する理解とインパクトの促進を図ることを目的とするワークショップ及びセミナー等を併催
7	松竹映画新作上映会	中国	北京	2014/10/17 ～ 2014/12/26	在中国大使館 中国科学院 北京日本学研究センター	ある特定の期間を「日本映画特集上映会」を位置づけ、松竹の新作映画を集中的に上映
8	第8回日本映画週間	モンゴル	ウラン・バートル	2014/12/10 ～ 2014/12/14	ブラックボックスシアター	日本映画の上映される機会が極めて少ないモンゴルにおいて日本映画を上映することを通じ、広く一般市民に対し日本映画の魅力を紹介するとともに、映画を通じた日本文化の紹介と対日理解の促進を目的として上映
9	シンガポール日本映画祭2014	シンガポール	シンガポール	2014/06/20 ～ 2014/06/20 2014/06/29 ～ 2014/07/08	シンガポール国立博物館野外芝生 シンガポール国立博物館・ギャラリーシアター	毎年恒例の日本映画祭
10	日本映画祭2015	タイ	チェンマイ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	Major Cineplex Chianmai Airport Central Plaza Department Store	巡回パッケージ「各種新作映画パッケージ」（4～6本）に、新作・近作4本程度を加え、青春・若者・家族といった切り口で日本の現代が描かれた作品を上映

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	期間	会場	事業内容
			バンコク		Lido Siam Square	
11	Eiga Sai 2015	フィリピン	セブ ダバオ マニラ	2014/07/03 ～ 2014/08/24	アヤラセンターセブ FDCPシネマテック・ダバオ シャングリラ・プラザホール UPフィルム・インスティテュート	日比友好の日（7月23日）を記念する一連の日比交流関連事業（日比友好月間）のオープニング事業として、日本映画祭をマニラ、セブ、ダバオの3都市で実施し、日本映画を通じた日本理解の促進のため上映
12	日本映画祭2014～パッション～	ベトナム	ハノイ ブンタウ ダナン	2014/10/10 ～ 2014/10/19 2014/10/31 ～ 2014/11/06 2014/11/22 ～ 2014/11/29	国立映画劇場 Dien Bien劇場 Le Do映画館	2000年代以降の話題作・ヒット作を中心に、情熱を意味する「パッション」をテーマに映画を選定し、上映
13	日本映画祭2014	マレーシア	ペナン コタ・キナバル クアラルンプール クチン	2014/09/09 ～ 2014/10/05	ゴールデン・スクリーン・シネマ ゴールデン・スクリーン・シネマ ゴールデン・スクリーン・シネマ ゴールデン・スクリーン・シネマ	近年に製作された日本映画（10本～12本の上映を予定）の特集上映事業
14	日ミャンマー外交関係樹立60周年記念日本映画祭	ミャンマー	タウンジー ヤンゴン マンダレー	2014/10/30 ～ 2014/11/02 2014/11/21 ～ 2014/11/23 2014/12/19 ～ 2014/12/21	バンドウーラ・シネマ ネーピードー・シネマ ウィンライト・シネマ	両国関係樹立60周年記念事業として、ヤンゴン、マンダレー、タウンジーの3か所で日本映画を上映
15	インド巡回日本映画祭	インド	チェンナイ コルカタ ベンガルール ムンバイ プネ アーメダーバード チェンナイ ニューデリー	2014/10/14 ～ 2014/10/19 2014/11/21 ～ 2014/11/23 2014/12/04 ～ 2014/12/11 2015/01/01 ～ 2015/01/08 2015/01/08 ～ 2015/01/15 2015/01/16 ～ 2015/01/18 2015/02/20 ～ 2015/02/21 2015/03/08 ～ 2015/03/14	MM Preview Theatre 西ベンガル州映画センター「ナンダン2」 Fun Cinemas Sulochana Chamundeswari Studios Ravindra Mini Archive Theatre Ahmedabad Management Association ビルラーアカデミー講堂 ニューデリー日本文化センター	ブルーレイディスクによる、新作映画上映（チェンナイのみ黒澤明特集）

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	期間	会場	事業内容
16	小川紳介ドキュメンタリー・フィルム上映会	インド	ニューデリー	2015/03/02 ～ 2015/03/03	ニューデリー日本文化センター	小川紳介監督によるドキュメンタリー・フィルムを上映
17	ダッカ日本映画祭2015	バングラデシュ	ダッカ	2014/09/19 ～ 2014/09/24	バングラデシュ国立博物館講堂	バングラデシュの一般国民に対して、日本の映像作品を紹介
18	第18回日本映画祭	オーストラリア	シドニー メルボルン	2014/10/15 ～ 2014/10/26 2014/11/27 ～ 2014/12/07	Art Gallery of New South Wales Australian Centre for the Moving Image	日本紹介事業の要として、最新映画を中心として、さまざまな分野を広く取り入れたプログラム
19	日本映画祭（新作映画）	ニュージーランド	ウェリントン クライストチャーチ オークランド	2014/09/09 ～ 2014/09/13 2014/09/22 ～ 2014/09/26 2014/11/06 ～ 2014/11/12	NZ Nga Taonga Sound&Vision ノースランド・ホイツ・シネマ Rialto Cinemas New Market	多種新作映画（可能な限りブルーレイ）及び大洋州フィルムライブラリー所蔵フィルム（DVD）を使用し、当館広報文化センターで1回、マッセイ大学で1回、ヴィクトリア大学で1回、IPCで1回、及びウェリントン市関連施設で1回合計5回上映
20	日本映画祭	フィジー	スバ	2015/01/28 ～ 2015/01/30	ビレッジ6シネマ	スバ市内中心部に位置する上映施設において国際交流基金所蔵のフィルムを使用し、3日間に渡って3作品を上映
21	日本大使館主催日本映画祭2014	ミクロネシア	コロニア	2014/10/21 ～ 2014/10/25	ポンペイ・センター・シネマ	ミクロネシア唯一の映画館が保有する2シアターを5日間、1シアターを4日間借り、国際交流基金フィルムライブラリー所蔵計7作品を各2回ずつ上映
22	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	ケローナ ナナイモ エドモントン ウィニペグ オタワ ホワイトホース バンクーバー トロント ハミルトン	2014/09/12 ～ 2014/09/12 2014/09/18 ～ 2014/09/18 2014/10/04 ～ 2014/10/05 2014/10/12 ～ 2014/10/12 2014/10/24 ～ 2014/11/14 2014/11/23 ～ 2014/11/23 2014/11/25 ～ 2014/11/25 2014/12/07 ～ 2015/01/25	ブリティッシュ・コロンビア大学オカナガン校 ランドマーク・シネマ メトロ・シネマ シネマテック カールトン大学講堂 オールド・ファイヤー・ホール バンクーバー市立図書館 Bloor Hot Docs Cinema The Revue Cinema トロント日本文化センター Hamilton Public Library Central Branch	現代日本映画の中から作品を4～6本程度選定し、カナダ全国の在外公館所在都市及び地方都市（10都市程度）で上映

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	期間	会場	事業内容
23	溝口健二特集巡回上映	米国	ニューヨーク ケンブリッジ バークレー クリーブランド ノートル・ダム ロサンゼルス	2014/05/02 ～ 2014/06/08 2014/05/16 ～ 2014/06/23 2014/07/19 ～ 2014/08/29 2014/09/06 ～ 2014/11/01 2014/11/04 ～ 2014/11/12 2015/01/16 ～ 2015/02/15	Museum of Moving Image Redstone Theater, Bartos Theater Harvard Film Archive Berkeley Art Museum/Pacific Film Archive Cleveland Cinematheque Aitken Auditorium DeBartolo Performing Arts Center Billy Wilder Theater	基金本部フィルムライブラリーの溝口健二監督作品及び外部プリントを利用し、全30本の大規模な特集巡回上映
24	JAPAnema	米国	ロサンゼルス	2014/08/13 ～ 2014/10/08	カリフォルニア州立大学ロサンゼルス校 ロサンゼルス日本文化センター	毎月第2、第4水曜日にロサンゼルスセンターにて無料日本映画上映会を実施。本部フィルムライブラリーからは英字幕付ブルーレイ『飛べ！ダコタ』『この空の花～長岡花火物語～』『遺体～明日への十日間』『心をひとつに』、DVD『ほしのこえ』を上映
25	南部大学巡回日本映画上映会	米国	セント・ピーターズバーグ オースティン タスカルーサ ゲインズビル アトランタ	2014/09/19 ～ 2014/12/02	エッカードカレッジMiller Auditorium テキサス大学オースティン校Texas Union Theatre Bama Theatre フロリダ大学Reitz Union Cinema エモリー大学White Hall	米国南部の地方都市に位置する大学において、原作が文学作品である日本映画4作品を巡回上映。作品は国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵35mmプリント『大鹿村騒動記』『八日目の蟬』『武士の家計簿』『劔岳 点の記』
26	アニメ特集（米国）	米国	コロラド・スプリングズ	2014/11/03 ～ 2014/11/24	コロラド・カレッジ	当地最大の映画祭であるデンバー映画祭の一部として行うアニメ作品を上映
27	日キューバ交流400周年記念日本映画週間	キューバ	ハバナ	2014/12/05 ～ 2014/12/08	シネシート映画館 インファンタ映画館	「日本映画週間」として、国際映画祭で受賞した近年の優秀作品を上映
28	日本アニメ映画祭	コスタリカ	サンホセ	2015/03/26 ～ 2015/03/30	Cine Magaly	日・中米交流年であり、日・コスタリカ外交関係樹立80周年にあたる2015年に、当地の次世代を担う青少年層に人気のある日本のアニメを上映
29	日本映画上映	ハイチ	ポルトープランス	2015/02/11 ～ 2015/02/24	文化ホールFOKAL	より親しみやすい日本文化の紹介、日・ハイチ間の文化交流促進を目的とし、当国の仏語教育機関であるアンスティチュ・フランセの共催で、近年世界的にも人気が高まっているアニメーションを中心に日本映画を上映

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	期間	会場	事業内容
30	アニメ、戦後からの日本アニメーション	メキシコ	メキシコ クエルナバカ モンテレイ	2014/07/17 ～ 2014/08/03 2014/08/01 ～ 2014/08/14 2014/08/05 ～ 2014/08/20	シネテカ・ナシオナル シネ・モレロス シネテカ・ナシオナル	メキシコ市、クエルナバカ市、モンテレイ市の3都市で基金本部フィルムライブラリー、中米・中南米フィルムライブラリー、外部借用を利用して長編、短編合わせた32作品のアニメを上映
31	日本映画特集「日本の近代映画タマヨ美術館」	メキシコ	メキシコ	2014/10/04 ～ 2014/11/01	タマヨ美術館	本部フィルムライブラリー作品 巡回パッケージ「各種新作映画パッケージ」（ブルーレイ）を上映
32	鈴木清順監督作品特集	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	2015/03/18 ～ 2015/04/05	ブエノスアイレス市立サンマルティン劇場ルゴネスサロン	鈴木清順監督の14作品を上映
33	アニメ特集	ウルグアイ	モンテビデオ	2014/08/19 ～ 2014/08/24	ネリー・ゴイティニーニョ劇場	懐かしの旧作から、近作までを集めたアニメ劇場用作品を上映
34	アニメ特集	パラグアイ	アスンシオン	2014/10/21 ～ 2014/10/23	パラグアイ・日本・人造りセンター	懐かしの旧作から、近作までを集めたアニメ劇場用作品を上映
35	新作・近作映画（青春映画）特集	ブラジル	リオ・デ・ジャネイロ クリチバ ブラジリア サンパウロ	2014/09/02 ～ 2014/09/07 2014/09/11 ～ 2014/09/21 2014/10/01 ～ 2014/10/07 2014/11/18 ～ 2014/11/27 2014/12/02 ～ 2014/12/10	カイシャ・クルトゥラル シネマテカ シネ・ブラジリア Cine Olido Centro Cultural Sao Paulo	青春映画を中心とした、新作・近作映画を上映
36	アニメ映画祭2015	ペルー	リマ	2015/01/26 ～ 2015/01/30	日秘文化会館大ホール	リマ市において長期レンタルパッケージから『大人から子供まで楽しめるアニメ特集』の6作品を含むアニメ映画を上映
37	日本アニメ上映	ボリビア	ラパス	2014/09/25 ～ 2014/09/29	シネマテカ・ボリビアーナ	日・ボリビア外交関係樹立100周年を記念し、70年代及び2000年代の日本のアニメを上映
38	日本映画祭2014	アイルランド	ダブリン ゴールウェー リマリック コーク ウォーターフォード	2015/04/03 ～ 2015/04/17 2015/04/06 ～ 2015/04/10 2015/04/08 ～ 2015/04/08 2015/04/14 ～ 2015/04/20 2015/04/15 ～ 2015/04/17	Light House Cinema EYE Cinema リマリック大学 Gate Cinema Garter Lane Arts Centre	アクセス・シネマとの共催で日本映画10本程度をアイルランドの各地で上映
39	35ミリ新作パッケージ上映	イタリア	ローマ	2014/02/02 ～ 2014/03/06	ローマ日本文化会館	基金本部巡回パッケージより、35ミリ新作パッケージ（東宝作品）を上映
40	岡本喜八監督特集上映	イタリア	ローマ	2014/05/06 ～ 2014/06/26	ローマ日本文化会館	基金本部巡回パッケージより、岡本喜八監督特集を上映

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	期間	会場	事業内容
41	国際交流基金巡回 上映会： 「Encounter（未知 との遭遇）」	英国	ニューカッスル・ アボン・タイン ダンディー シェフィールド ダービー ブリストル バーミンガム ノッティンガム ベルファスト ロンドン エディンバラ ケンダル	2015/01/30 ～ 2015/03/26	Tyneside Dundee Contemporary Arts Showroom Quad Watershed mac Broadway Queen Film Theatre ICA Filmhouse Brewery Arts Centre	「遭遇」をテーマに、「異文化との遭遇」「異質な環境との遭遇」「異なる人間との遭遇」等の角度から、日本映画を上映
42	日本映画巡回上映	ギリシャ	アテネ	2015/02/26 ～ 2015/03/01	シネマティーク	日本映画上映巡回パッケージを上映
43	Japanese Movie Program	スイス	ルガノ ベルン ジュネーブ バーゼル チューリッヒ	2014/04/01 ～ 2014/06/30 2015/02/16 ～ 2015/03/31	Cinema Iride Kunstmuseum Cinemas du Gruetli Stadtkino Filmpodium	2014年の日本・スイス国交樹立150周年を記念してスイス主要都市において日本映画を上映
44	日本映画上映	スウェーデン	ストックホルム	2015/02/04 ～ 2015/02/08	映画公社内ホール「マウリッツ」	スウェーデンでは上映されたことのない最新の青春映画作品を上映
45	日本の監督36選	スペイン	マドリード バルセロナ	2014/06/01 ～ 2015/03/28	スペイン・フィルムセンターイン・ フィルムセンター カタルーニャ・フィルムセンター	日本スペイン交流400周年記念事業として2013年に実施した「日本の監督36選」（スペイン人日本映画ファン投票で選ばれた18作品とスペイン人専門家が選んだ18本）を上映
46	無声映画＋活弁巡 回上映会	スペイン	バルセロナ マドリード ア・コルーニャ	2014/06/04 ～ 2014/06/08	カタルーニャ・フィルムセンター スペイン・フィルムセンター モストラ・デ・シネマ・ペリフェリ コ	日西交流400周年クロージングの一環として、ガリシア州ア・コルーニャの映画祭に弁士と伴奏者を招へいし、無声映画と「活弁」の上映会を実施

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	期間	会場	事業内容
47	グリーンランドに於ける日本映画上映会	デンマーク	ヌーク	2014/07/02 ～ 2014/07/04	Katuaq:Hans Lynge Salen (大ホール)	デンマークの自治領であるグリーンランドの首都ヌークにおいて日本映画を上映
48	ゼロ年代映画特集	ドイツ	ケルン	2014/04/01 ～ 2014/05/31	ケルン日本文化会館	2000年代に製作され、現代を活写した作品を上映
49	中平康監督特集	ドイツ	フランクフルト・ アム・マイン ミュンヘン ケルン ベルリン フュルト ニュルンベルク デュッセルドルフ ハノーヴァー	2014/05/27 ～ 2015/03/25	フランクフルト映画博物館 ヴェルクシュタット ケルン日本文化会館 アーセナル映画館 ウーファーパラスト ニュルンベルグ・フィルムハウス デュッセルドルフ映画博物館 シュプレングル映画館	フランクフルトで開催する日本映画祭、ニッポン・コネクションにおいて、中平康監督作品を上映
50	岡本喜八特集	ドイツ	ケルン	2015/01/05 ～ 2015/05/30	ケルン日本文化会館	岡本喜八監督の作品を上映
51	小津安二郎回顧録特集	フィンランド	ヘルシンキ	2014/04/04 ～ 2014/04/28	シネマ・オリオン	小津安二郎映画シリーズの上映事業
52	日本の現代映画シリーズ 第二弾 『80年代映画』	フランス	パリ	2014/04/09 ～ 2014/04/26	パリ日本文化会館 小ホール	黒沢清監督が助監督として参加した『太陽を盗んだ男』『魚影の群れ』、北野武監督のデビュー作、黒木和夫、東陽一、大林宣彦監督の作品等を上映
53	『川端康成』上映会	フランス	パリ	2014/10/04 ～ 2014/10/25	パリ日本文化会館 大ホール	秋にパリ日本文化館で開かれる川端康成展示・シンポジウムの関連事業として、川端康成の短編・長編小説が原作となった映画を上映
54	日本の新旧名作	ポルトガル	リスボン	2015/03/02 ～ 2015/03/13	シネテカ	日本映画の新旧コメディ映画を特集
55	ゼロ年代特集	クロアチア	ザグレブ リエカ	2014/09/29 ～ 2014/10/09	トゥシュカナツツ映画館 アート映画館	在クロアチア大使館と共催で巡回映画祭を行う事業 『透光の樹』『新・仁義なき戦い 謀殺』『14歳』他6作品を上映
56	日本アニメ映画祭	ジョージア	トビリシ	2014/10/31 ～ 2014/11/08	映画大学 アミラニ映画館	日本のアニメ映画5作品を上映
57	35ミリ新作パッケージ	スロバキア	ブラチスラバ	2014/11/27 ～ 2014/11/30 2015/03/05 ～ 2015/03/08	ムラドスティ映画館 ルミエール映画館	国際交流基金フィルム・ライブラリー所蔵のフィルムを上映

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	期間	会場	事業内容
58	ゼロ年代特集	スロベニア	リュブリャナ	2014/09/17 ~ 2014/09/24	ツァンカリエウ・ドム	平成26年度日本映画上映巡回パッケージの作品をリュブリャナ市内のツァンカリエウ・ドムにて『青い春』『笑う蛙』『新・仁義なき戦い 謀殺』他、計7作品を「日本映画祭」として上映
59	ゼロ年代特集	セルビア	ベオグラード	2014/06/26 ~ 2014/06/30	映画館「キノテাকা」	セルビア及びモンテネグロの2カ国で日本映画上映会を開催し、『青い春』『笑う蛙』等計8作品を上映
		モンテネグロ	ヘルツェグ・ノビ	2014/07/07 ~ 2014/07/09	ヘルツェグ・ノビ市文化センター内 映画館「ヘルツェグ・フェスト」	
60	HDCAM新作パッケージ	チェコ	ブルノ ピルゼン プラハ	2015/03/05 ~ 2015/03/29	Scala Kino Beseda Kino Lucerna	東欧地域で上映される機会の少ない日本映画作品を上映
61	日本映画祭	ハンガリー	ブダペスト	2014/05/13 ~ 2014/05/18	Budapest Film Zrt (Toldy Mozi映画館)	日本映画上映（基金/在外公館主催）巡回パッケージを利用し日本映画を上映
				2014/10/04 ~ 2014/10/09	Budapest Film Zrt (Toldy Mozi映画館)	
62	ゼロ年代特集	ブルガリア	ソフィア	2014/11/10 ~ 2014/11/17	国立演劇・映画芸術アカデミー映画ホール	「第25回日本文化月間」においてブルガリアでは民間ベースで上映される機会が殆どない現代日本映画8本を上映
63	木下恵介監督作品特集	ベラルーシ	ミンスク	2014/04/15 ~ 2014/04/20	映画館「ポベータ」 映画館「ツェントラルニィ」	木下恵介監督の作品9本を首都ミンスク市で上映
64	東欧巡回映画祭 (35mm新作パッケージ)	ベラルーシ	ミンスク	2014/10/27 ~ 2014/11/01	映画館「ポベータ POBEDA」	巡回パッケージ作品6本を首都ミンスク市で上映
65	日本映画上映巡回パッケージ (ブルーレイ各種新作パッケージ)	ポーランド	ワルシャワ	2014/09/09 ~ 2014/09/11	プラハ映画館	日本映画巡回パッケージを利用し日本映画を上映
				2014/10/11 ~ 2014/10/12	プラハ映画館	
				2015/03/11 ~ 2015/03/15	イルジオン映画館	
66	各種新作映画パッケージ (ブルーレイ)	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ バニャ・ルカ	2015/02/12 ~ 2015/02/25	Cinema Meeting Point Youth Hall	サラエボ冬期オリンピックを記念したサラエボ・ウィンター・フェスティバルに日本映画祭として参加し日本映画を上映
67	スコピエ日本映画祭 (ゼロ年代特集)	マケドニア旧ユーゴスラビア	スコピエ	2014/10/23 ~ 2014/10/29	マケドニア・シネマテーク	国際交流基金所蔵作品のパッケージを使用し、日本映画複数本をマケドニアの首都スコピエにて1~2週間にわたり上映
68	アニメ特集 (ブルーレイ) + ゼロ年代映画特集	ラトビア	リガ	2015/02/26 ~ 2015/03/01	K. Suns	Splendid Palace (予定) と共催で、8作品を上映

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	期間	会場	事業内容
69	第14回日本映画祭	リトアニア	ビリニュス	2015/02/06 ～ 2015/02/12	Forum Cinemas Vingis	リトアニア国内の映画館と共催で、日本映画祭を実施
70	ゼロ年代映画特集	ルーマニア	ブカレスト	2014/12/11 ～ 2014/12/17	チネマテーカー・ロムーナ	国際交流基金選定の日本映画6作品を、日本映画祭として当地の非営利映画館「チネマテーカー・ロムーナ」にて上映
71	岡本喜八監督特集 (第16回日本映画 レトロスペクティ ヴ)	ロシア	モスクワ	2014/10/12 ～ 2014/12/08	ドム・キノ 小ホール ドム・キノ ホワイトホール	岡本喜八監督の27作品を上映
72	岡本喜八監督特集	ロシア	サンクトペテルブ ルク	2014/10/22 ～ 2014/10/26	ロージナ	岡本喜八監督の作品を当地市民に紹介する特集上映事業
73	第48回日本映画祭	ロシア	モスクワ	2014/11/19 ～ 2014/11/25	映画館「ホライズン」	現代日本映画6作品を上映
74	「現代日本映画の 旗手」特集	イスラエル	テルアビブ エルサレム ヘルツリーヤ スデロット ハイファ	2015/02/03 ～ 2015/04/07	Tel Aviv Cinematheque Jerusalem Cinematheque Herzliya Cinematheque Sderot Cinematheque Haifa Cinematheque	基金本部フィルムライブラリー・巡回パッケージ「現代日本映画の旗手」を特集上映
75	日本映画上映会	イラン	テヘラン	2015/02/19 ～ 2015/03/12	在イラン大使館広報文化センター図 書館	テヘラン、地方都市で日本映画祭（映画、アニメ、ドキュメン タリーの上映）を開催
76	アニメ特集（ブ ルーレイ）	クウェート	クウェート	2015/02/10 ～ 2015/02/11	ライラギャラリー	若者層に絶大な人気を誇る日本アニメ作品を上映
77	第12回アンカラ日 本映画祭 第11回イ スタンブール日本 映画祭	トルコ	イスタンブール アンカラ	2015/02/03 ～ 2015/02/14 2015/02/19 ～ 2015/02/21	アクバンク・サナット ゲーテ・インスティトゥート	アンカラ市中心部にあるゲーテ・インスティトゥートとの共催 で、できる限り新しい日本映画を幅広く上映
78	2014年外交関係樹 立60周年記念日本 映画週間	ヨルダン	アンマン	2014/05/10 ～ 2014/05/20	王立映画協会野外劇場	2014年外交関係樹立60周年事業として、王立映画協会野外劇場 において、ヨルダン王立映画協会と共催で日本映画週間を実施
79	日本映画祭2014	エジプト	カイロ	2014/08/01 ～ 2014/09/30	Artistic Creativity Center	エジプト文化省と共催で、2010年以降の新作・近作35mmプリン ト10本程度をカイロにて上映
80	カンパラ日本映画 祭	ウガンダ	カンパラ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	オアシスモール・シネプレックス	日本映画3本を一日2本、三日間上映
81	「日本アニメ祭 2014」	ケニア	ナイロビ	2014/10/03 ～ 2014/10/04	在ケニア大使館広報文化センター	在ケニア大使館広報文化センター多目的ホールで「日本アニメ 祭」（アニメ作品の上映及びコスプレ大会）を実施

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	期間	会場	事業内容
82	日本映画祭	ザンビア	ルサカ	2014/09/16 ~ 2014/09/18	スターキネコ映画館	首都ルサカ市のスターキネコ映画館にて3日間にわたり3本の日本映画を上映
83	日本映画上映会	ジンバブエ	ハラレ	2014/08/16 ~ 2014/08/22 2014/08/16 ~ 2014/08/22	イーストゲート映画館 フランス文化センター	女性のための国際イメージ映画祭（IIFF）にて日本映画を上映
84	日本映画上映	ボツワナ	ハボローネ	2014/11/27 ~ 2014/11/30	リバー・ウォーク・モール内 ニュー・キャピタル・シネマ	首都ハボロネに於いて日本映画を上映
85	第21回日本映画祭	南アフリカ	プレトリア ケープ・タウン ヨハネスバーグ	2014/10/02 ~ 2014/10/05 2014/10/10 ~ 2014/10/12 2014/10/17 ~ 2014/10/19	ブルクリンモール「シネマ・ヌーボー」 V&A ウォーターフロントモール「シネマ・ヌーボー」 ローズバンクモール「シネマ・ヌーボー」	日本映画を通じて日本社会・文化・日本人の素顔等を紹介し、南アフリカにおける対日理解促進を図ることを目的とし、国内主要都市を中心に日本映画を巡回上映

合計額 86,149,556 円
うち共通経費 8,720,700 円

企画開発費

2. 人物交流事業費／(1) 専門家等交流（企画開発費）

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家を派遣・招へいする。

	事業名	氏名	所属国・地域	共催機関	期間	事業内容
1	美術記者招へい	Samuel Herzog Dawn Chan Ali Kakhodazadeh Pablo Muller Wu Jianru Rosalyn D'Mello Line Ulekleiv Thi Vang Anh Phan Semi Shin Gabrielle Moser Maarten Moll Christa Benzer Jozefin Van Beek Christy Lange Arja Salafranca	ノルウェー オーストリア イラン ベルギー スイス イタリア ベトナム 中国 インド 韓国 ドイツ 米国 カナダ オランダ 南アフリカ		2014/07/29 ～ 2015/03/10	横浜トリエンナーレ、札幌国際芸術祭及び京都国際現代芸術祭に諸外国の美術記者を招へい
2	CCAキュレーター・ミーティング	イェンス・ホフマン マリア・リンド	米国 スウェーデン	現代美術センター CCA北九州	2014/09/24 ～ 2014/09/28	2010年より毎年開催している現代美術センターCCA北九州との共催により「CCAキュレーターミーティング2014」（第5回）を開催。国内及び欧米（スウェーデン、米国）からキュレーターが参加。交流を深めながら美術分野における課題、将来の新たな可能性等についての意見交換を実施
3	伝統音楽シンポジウム	ヴァン・ミン・フォン	ベトナム	特定非営利法人日本音楽国際交流会	2015/03/10 ～ 2015/03/10	特定非営利法人日本音楽国際交流会との共催実施した「世界における日本の古典音楽ー海外の目から見たー」をテーマとしたシンポジウムにおいて、海外における日本の古典音楽紹介の事例報告等を行うとともに、外国人邦楽演奏家によるミニコンサートを実施

合計額 13,241,708 円
うち共通経費 48,860 円

企画開発費

3. 文化資料事業費／(1) テレビ番組紹介(企画開発費)

テレビ番組を通じた日本紹介を行うため、素材の作成費、放映権料を負担した上で、海外放送局に番組を提供する。また、異文化間の相互理解に資する番組の顕彰等を行う。

	事業名	期間	事業内容
1	『ハクシオン大魔王』西語吹替版共同制作	2014/04/01 ～ 2015/03/31	『ハクシオン大魔王』西語吹替版を共同制作
2	ブラジル州営TV Cultura『プロフェッショナル仕事の流儀』ME版	2014/07/01 ～ 2017/06/30	ブラジル州営TV Culturaに『プロフェッショナル仕事の流儀』ME版(英語台本付き)を提供
3	イラン国営TV『カーネーション』ME版	2014/08/01 ～ 2017/07/31	イラン国営IRIBに『カーネーション』ME版(英語台本付き)を提供
4	ボリビア民営PAT『アスコーマーチ』西語吹替版	2014/08/01 ～ 2017/07/31	ボリビア民営PATに『アスコーマーチ』西語吹替版を提供
5	ジンバブエ国営ZBC『マルモのおきて』英語吹替版	2014/10/01 ～ 2017/09/30	ジンバブエ国営ZBCに『マルモのおきて』英語吹替版を提供
6	パナマ国営SERTV『アスコーマーチ』西語版	2014/10/01 ～ 2017/09/30	パナマ国営SERTVに『アスコーマーチ』西語吹替版を提供
7	フィジーFBC『マルモのおきて』英語吹替版	2014/10/01 ～ 2017/09/30	フィジー国営FBCに『マルモのおきて』英語吹替版を提供
8	【平成25年度から延期】スリランカ国営SLRC『花嫁のれん』英語字幕版	2014/10/01 ～ 2017/09/30	スリランカ国営SLRCに『花嫁のれん』英語字幕版を提供
9	ベラルーシ国営NSTRCRB『カーネーション』ME版	2014/10/01 ～ 2017/09/30	ベラルーシ国営NSTRCRBに『カーネーション』ME版を提供
10	ボスニア・ヘルツェゴビナ国営BHT『マルモのおきて』英語吹替版	2014/10/01 ～ 2017/09/30	ボスニア・ヘルツェゴビナ国営BHTに『マルモのおきて』英語吹替版を提供
11	日本賞	2014/10/15 ～ 2014/10/21	主催NHK。授賞式は10月21日に開催。コンテンツ部門の特別賞の一つ、国際交流基金理事長賞は、国家・民族間の相互理解を促したとして、『さかなはどこへ』が受賞
12	エチオピア国営EBC『マルモのおきて』英語吹替版	2014/12/01 ～ 2017/11/30	エチオピア国営EBCに『マルモのおきて』英語吹替版を提供
13	ザンビア民営MUVI TV『花嫁のれん』英語字幕版	2014/12/01 ～ 2017/11/30	ザンビア民営MUVI TVに『花嫁のれん』英語字幕版を提供
14	トンガ国営TBC『マルモのおきて』英語吹替版	2014/12/01 ～ 2017/11/30	トンガ国営TBCに『マルモのおきて』英語吹替版を提供
15	マラウイ国営MBC『マルモのおきて』英語吹替版	2014/12/01 ～ 2017/11/30	マラウイ国営MBCに『マルモのおきて』英語吹替版を提供
16	ガーナ国営GTV『マルモのおきて』英語吹替版	2015/02/01 ～ 2018/01/31	ガーナ国営GTVに『マルモのおきて』英語吹替版を提供
17	ナイジェリア国営NTA『マルモのおきて』英語吹替版	2015/03/01 ～ 2018/02/28	ナイジェリア国営NTAに『マルモのおきて』英語吹替版を提供

合計額 41,381,144 円
うち共通経費 11,592 円

企画開発費

3. 文化資料事業費／(2) 情報発信（企画開発費）

舞台芸術ウェブサイト「Performing Arts Network Japan」や日本の新刊書情報、出版事情等を紹介する「Japanese Book News」等を通じて、文化芸術分野に関する情報発信を行う。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	第八回国際漫画賞	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2015/03/31	外務省は、ポップカルチャー文化外交の一環として、海外で漫画文化の普及活動に貢献する漫画作家を顕彰する「国際漫画賞」を実施しており、今回は8回目。国際交流基金は、応募作品の受付、受賞作品の関係者の招へい等に協力
2	日本映画データベース（JFDB）	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ユニジャパンと共同で日本映画に関する情報をまとめたデータベースサイトを運営し、これを通じ、日本映画の梗概や素材入手等の情報を在外公館や海外事務所の担当者に提供することを目的とする事業
3	舞台芸術ウェブサイト	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2015/03/31	舞台芸術分野における情報発信ウェブサイト「Performing Arts Network Japan」。主として、現代日本の舞台芸術情報（アーティスト、作品、戯曲等）、国内外のプレゼンター・プロデューサー情報、国内外の支援団体情報、国内外で開催される国際フェスティバル・芸術見本市等の情報を日英バイリンガルで内外に向けて発信
4	Japanese Book News 80-82	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本の最新の出版文化等を発信する季刊の情報誌『Japanese Book News（JBN）80-82』を編集、発行、送付
5	Japanese Book News 83-85	全世界区分困難	2014/10/31 ～ 2015/03/31	『Japanese Book News（JBN）83-85』の編集委員会、製作・発刊、発送、HPデータ作成

合計額 34,518,234 円
うち共通経費 580,200 円

企画開発費

3. 文化資料事業費／(3) 翻訳出版助成（企画開発費）

日本理解の促進を目的として、日本語で書かれた人文科学・社会科学・芸術分野の優れた図書の外国語翻訳・出版を企画実施する海外の出版社に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	事業内容
1	翻訳推薦著作リスト作成	翻訳出版助成プログラムにおいて、日本から主体的に海外に紹介したい図書を打ち出すことができるよう、現代日本の一側面を切り口とした特定のテーマのもとに選定した翻訳推薦著作リスト『Worth Sharing』を平成24年度から発行している。平成26年度も継続して、「日本の愛」をテーマとした『Worth Sharing vol.3』を発行

合計額 3,902,424 円
うち共通経費 2,054,354 円

文化芸術交流事業に必要な経費

米州交流事業費

1. 催し等事業費

- (1) 舞台公演・講演・デモンストレーション (米州)
- (2) 文化芸術交流海外派遣助成 (米州)
- (3) パフォーミング・アーツ・ジャパン (米州)
- (4) 企画展 (米州)
- (5) 海外展助成 (米州)
- (6) 日本映画上映助成 (米州)

2. 人物交流事業費

- (1) 文化協力助成 (米州)
- (2) 専門家等交流 (米州)

3. 文化資料事業費

- (1) 翻訳出版助成 (米州)
- (2) 国際図書展参加 (米州)

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(1) 舞台公演・講演・デモンストレーション(米州)

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するため、日本文化の諸分野の専門家や芸術家(個人及びグループ)を海外派遣する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	レクチャー・デモンストレーション (デザイン100選展)	カナダ	トロント モントリオール バンクーバー	トロント日本文化センター ケベック大学モントリオール校デザインセンター ブリティッシュ・コロンビア大学アジア研究学部	在トロント総領事館 在モントリオール総領事館 在バンクーバー総領事館	2014/10/18 2014/10/21 2014/10/23	巡回展、新「現代日本のデザイン100選」トロント展開催に合わせ、同展覧会の作品選定にあたった柏木博(評論家)、及び中村好文(家具デザイナー/建築家)を派遣し、講演会を実施することで展覧会の内容・作品に対する理解を促進し、現代日本のデザインの傾向や特色、魅力を紹介
2	レクチャー・デモンストレーション (米国アニメ研究者)	米国	コロラド・スプリングズ シカゴ ミルウォーキー	コロラドカレッジ内コーナーストーン・アートセンター デポール大学 ウィスコンシン大学ミルウォーキー校		2014/11/17 2014/11/19 2014/11/20	国際映画祭におけるアニメ上映に合わせ、アニメ研修者によるレクチャー・デモンストレーション
3	劇団影法師中米巡回公演(準備)	グアテマラ エルサルバドル ホンジュラス ニカラグア コスタリカ					日・中米交流年(グアテマラ、エルサルバドル、ホンジュラス、ニカラグア、コスタリカとの外交関係樹立80周年)を記念し、各国の日本大使館及び国際交流基金メキシコ日本文化センターの要請により、劇団影法師による影絵劇と人間影絵(ボディシルエット)の公演、ワークショップ、レクチャー・デモンストレーションのための準備をし、次年度活動計画を策定
4	レクチャー・デモンストレーション (キャラクター展)	コスタリカ	サンホセ	国立芸術ホール 子供博物館	国立芸術ホール 子供博物館	2015/02/28 2015/03/01	巡回展「キャラクター大国、ニッポン」展に合せて専門家によるレクチャー・デモンストレーションを実施

米州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
5	レクチャー・デモンストレーション (キャラクター展)	ジャマイカ	キングストン	JAMPRO ビジネスホール ニューキングストン・ビジネスセンター アニメスタジオ GSWAnimation CARIMAC (UWI)	在ジャマイカ大使館 Caribbean Institute of Media and Communication (CARIMAC) JAコスプレヤーズ	2014/08/15 2014/08/16 2014/08/18 2014/08/19	日・カリブ交流年及び日本・ジャマイカ外交関係樹立50周年を記念し、ジャマイカで海外巡回展「キャラクター大国、ニッポン」展の開催に併せ、アニメーションやキャラクター文化を切り口として制作技術やビジネスモデルに関する講演会やプレゼンテーションを行い、日本への理解を深めると共に、ジャマイカのアニメ産業の発展にも貢献
6	レクチャー・デモンストレーション (武道)	ハイチ	ポルトープランス	モンタナホテル (パチョンビル) ヴァンサン体育館		2014/11/08 2014/11/09	日カリブ交流年を迎えるハイチに空手専門家(松濤館流空手道)を派遣し、レクチャー・デモンストレーション及び経験者に対しての技術指導を実施
7	企画参画型助成のための経費(メキシコ、カリブ向け)	メキシコ	グアナファト他				セルバンティエノ関連の3件(東京打撃団、八王子車人形、ライゾマティクス)、カリブ交流年関連の1件(林英哲カリブ米国ツアー)の追加費用分
8	公演(沖縄芸能)	ブラジル ボリビア	サンパウロ リオ・デ・ジャネイロ サンタ・クルス ラパス	テアトロ・ガゼータ シダージ・ダス・アルテス オキナワ日ボ協会文化会館 オキナワ第一日ボ学校 サンタクルス中央日本人会・日ボ交流会館 ラパス市立劇場	公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団	2014/08/19 ~ 2014/08/20 2014/08/22 2014/08/24 2014/08/25 2014/08/26 2014/08/29	日・ボリビア外交関係樹立100周年、オキナワ移住地(ボリビア)移住60周年を記念し、公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団との共催により、ボリビア3都市において琉球芸能の公演、ワークショップ、レクチャー・デモンストレーションを実施。またサッカーワールド・カップ直後のブラジル2都市でも公演を実施し、2015年の日・ブラジル修好120周年の気運づくりを準備
9	レクチャー・デモンストレーション (手仕事のかたち展)	ブラジル	クリチバ ブラジリア	パラナ州音楽美術大学 パラナ州博物館 SESC ブラジリア	在クリチバ総領事館 在ブラジル大使館	2014/09/25	ブラジル5都市において海外巡回展「手仕事のかたち—伝統と手わざ—」を開催し、陶芸、染織、金工、漆工、木竹工、紙等日々の暮らしの中で育まれてきた伝統的工芸品、ならびに伝統的な技術を用いつつ創造性豊かな作品を生み出している工芸作家の作品を紹介するにあたり、当該分野の専門家による講演会等を開催し、現地における本展テーマと日本への理解を深化

米州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
10	レクチャー・デモンストレーション (手仕事のかたち展)	ブラジル	レシフェ サンパウロ	ペルナンブコ州立博物館 文協ビル別館3階小講堂		2015/01/31 2015/02/02	巡回展「手仕事のかたち」展に合せ、専門家によるレクチャー・デモンストレーションを実施
11	サンパウロねぶた祭り	ブラジル	サンパウロ	サンボードロモ・ド・アニエンビー	起ちあがれ東北！ ありがとう BRAZIL！サンパウロねぶたプロジェクト2015実行委員会 アギア・ジ・オウロ 青森県五所川原市	2015/02/14 ～ 2015/02/14	サンパウロにおける日ブラジル外交関係樹立120周年の開幕記念事業として、また、東日本大震災に際してのブラジルからの支援に対する感謝の念を込め、青森県五所川原市の「たちねぶた」をサンパウロのサンバカーニバルで披露し、日本の祭りの華やかさと壮大さを世界中から集まる見物客に紹介

合計額 30,275,324 円
うち共通経費 132,350 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(2) 文化芸術交流海外派遣助成(米州)

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するため海外渡航する日本文化の諸分野の専門家や芸術家(個人及びグループ)に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	AUN Jクラシック・オーケストラ 米国公演	ハートツリー株式会社	米国	ボストン ワシントンD.C. ボストン	2014/04/08 ~ 2014/04/10 2014/04/10 ~ 2014/04/13 2014/04/18 ~ 2014/04/19	和楽器ユニット「AUN Jクラシック・オーケストラ」の米国2都市巡回公演。ワシントンD.C.では全米桜祭りに参加
2	シアター・ウィークエンド(ミュージカル)『日米友好の礎—漂流民音吉』北米公演	特定非営利活動法人「知多から世界へ」	米国	バンクーバー シアトル	2014/04/24 2014/04/25	愛知県美浜町の町民が名古屋の劇団シアター・ウィークエンドとともにシアトル桜祭りに参加しミュージカル『日米友好の礎—漂流民音吉』を上演 バンクーバーでは州立クラークカレッジデッカー小講堂で公演
3	琉球チムドン楽団 米国公演	石原 昌文	米国	ニューヨーク スタンフォード ニューヨーク	2014/04/27 ~ 2014/05/01 2014/05/03 2014/05/04 ~ 2014/05/11	琉球チムドン楽団の米国3都市巡回公演
4	加藤訓子 米国・メキシコ公演	伊藤 訓子(芸名 加藤 訓子)	米国	ニューヨーク	2014/05/02 ~ 2014/05/03	加藤訓子(打楽器奏者)がイタリア出身の振付家ルカ・ヴェググティの演出により、中村恩恵(舞踊家)との共演作品をニューヨークとメキシコシティで上演
5	藤田祥他 米国ワークショップ・デモンストレーション	備前国活性化コンソーシアム	米国	サン・フランシスコ アルバカーキ シーダー・ラピッズ ウェスト・ブランチ ニューヨーク	2014/05/25 ~ 2014/05/26 2014/05/30 2014/06/02 ~ 2014/07/12 2014/06/14 ~ 2014/06/30 2014/07/13	藤田祥を含む備前焼作家4名が米国5都市を訪れ、ワークショップやレクチャー・デモンストレーションを実施。合わせて展覧会も開催
6	藤間貴雅日本舞踊研究所 米国公演	藤間貴雅日本舞踊研究所	米国	ホノルル	2014/10/05 ~ 2014/10/08	藤間貴雅日本舞踊研究所がハワイ大学音楽学部雅楽コース社本正登司講師の招へいを受け、同大学、ハワイ東本願寺別院及びパロロ本願寺において現地の音楽家との共演を通じ、日本舞踊のみならず舞楽・雅楽・邦楽等、日本の伝統芸能の魅力を幅広く紹介する。日系移民を対象とするワークショップも開催
7	岩立史代 米国レクチャー・デモンストレーション	岩立 史代	米国	モーガンタウン ピッツバーグ	2014/10/07 2014/10/08	岩立史代が米国6都市で日本茶に関する講演を行う他、茶歌舞伎、煎茶道お手前を実演

米州交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				グリーンズバーグ	2014/10/08	
				インディアナ	2014/10/09	
				ピッツバーグ	2014/10/10	
				スリッパリー・ロック	2014/10/10	
				ピッツバーグ	2014/10/11	
				ベタニー	2014/10/14	
8	深井晃子 米国講演	深井 晃子	米国	ニューヨーク	2014/10/19 ～ 2014/10/20	深井晃子（京都服飾文化研究財団チーフ・キュレーター）がメトロポリタン美術館の「着物の近代史」展の関連企画として「着物の現代ファッションへの影響」と題する講演を行う他、研究者によるワークショップに参加
9	室瀬和美 米国講演	特定非営利活動法人 和親文化交流会 月のあかり	米国	ポートランド	2014/10/24 ～ 2014/10/26	人間国宝、室瀬和美（漆芸家）がオレゴン州ポートランドの日本庭園で個展を開催するとともに講演を行う。講演会はポートランド美術館でも開催
10	竹本駒之助ほか 米国公演	特定非営利活動法人 魁文舎	米国	ニューヨーク ウィリアムズタウン	2014/11/20 ～ 2014/11/21 2014/11/22	三味線音楽の多様性（江戸の長唄、大阪の義太夫節、京阪の地歌）を紹介するコンサートを米国東海岸の2都市で開催。出演は人間国宝の竹本駒之助（女流義太夫節）、鶴沢悠美（義太夫三味線）、藤井泰和（地歌三味線）、今藤長龍郎（長唄・タテ三味線）ほか
11	紫舟アトリエ 米国講演	合同会社 東京新美術 アトリエ	米国	ニューヨーク	2014/11/25 ～ 2014/11/27	紫舟（書家）がニューヨークの画廊とパリの展示会場において、書を表現した屏風や立体彫刻の美術作品を展示するとともに講演を実施
12	川村美紀子他 米国公演	有限会社ハイウッド	米国	ニューヨーク	2015/01/09 ～ 2015/01/10	全米舞台芸術プレゼンター協会（APAP）年次総会に合わせ、ニューヨーク日本協会が主催するコンテンポラリーダンス・ショーケースで川村美紀子『ヘビの心臓』、関かおり『アミグレクタ』、花房伸行/enra『Sirius』を上演
13	ミュージック・フロム・ジャパン 米国公演	ミュージック・フロム・ジャパン推進実行委員会	米国	ニューヨーク	2015/02/04 ～ 2015/02/08	ミュージック・フロム・ジャパン創立40周年記念音楽祭の一環として、北爪道夫（作曲家）と杉山洋一（作曲家）への委嘱新作2曲の世界初演を行うとともに、過去の委嘱曲のハイライトを演奏する。北爪・杉山両氏はコロンビア大学音楽学部で作曲セミナーも実施
14	日本礼美協会 米国デモンストレーション	NPO法人日本礼美協会 日本和装学園	米国	アーヴァイン	2015/02/08	NPO法人日本礼美協会（日本和装学園）がカリフォルニア州アーヴァイン市で日米親善文化交流きものフェスティバルに参加し、着物のショーを開催。収益金を東日本大震災復興義援金として寄附
15	みかん一座『オーロラに駆けるサムライ～和田重次郎物語～』（演劇）米国公演	NPO法人 和田重次郎顕彰会	米国	アンカレジ スワード	2015/04/30 ～ 2015/05/01 2015/04/30	愛媛県松山市の劇団みかん一座が、地元出身のアラスカ開拓者和田重次郎の生涯を描いたミュージカル『オーロラに駆けるサムライ～和田重次郎物語～』をアラスカ州の3都市で公演

米州交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				フェアバンクス	2015/05/03	
16	槐の会 米国公演	槐の会	米国	ホノルル カウアイ	2015/08/01 ～ 2015/10/31	鶴岡八幡宮崇敬会「槐の会」が、ハワイ州ヒロにある古典フラ団体イーデス・カナカオレ財団の招請により、鶴岡八幡宮御神楽の公演及び宮司による日本文化に関する講演をホノルルとカウアイで実施
17	川島茂ほか エルサルバドル公演	川島 茂	エルサルバドル	サンタ・テクラ サンサルバドル	2015/02/25 2015/02/26	日・エルサルバドル外交関係樹立80周年を記念しジャズ・ピアニスト川島茂がエルサルバドル・ジャズ・フェスティバルに参加する他、在エルサルバドル大使館主催コンサートに出演。国立芸術センターではワークショップも実施
18	平原誠之 エルサルバドル公演	平原 誠之	エルサルバドル	サンタアナ サンサルバドル	2015/03/20 2015/03/21	日・エルサルバドル外交関係樹立80周年を記念し、ピアニスト・作曲家の平原誠之がエルサルバドルの首都サンサルバドル市と同日第2の都市サンタ・アナで公演
19	福村芳一 「日本キューバ交流400周年記念コンサート」	福村 芳一	キューバ	ハバナ マタンサス ハバナ	2014/06/01 2014/06/07 2014/06/15 ～ 2014/06/27	慶長遣欧使節団キューバ上陸400周年を記念し、福村芳一（指揮者）と日本人音楽家6名（クラシックギター奏者とオペラ歌手）がキューバ国立交響楽団と共演
20	OSK日本歌劇団 キューバ公演	株式会社OSK日本歌劇団	キューバ	ハバナ	2014/10/03	日本・キューバ交流400周年を記念し、OSK日本歌劇団がキューバの首都ハバナにて日本特有の文化である「少女歌劇」（日舞レビュー）の公演を実施
21	林英哲&英哲風雲の会 中米・米国公演	有限会社 遙	トリニダード・トバゴ キューバ 米国	ポートオブスペイン サン・フェルナンド ハバナ バッファロー ダブリン サン・ノゼ スタンフォード サン・フランシスコ	2014/10/09 2014/10/11 2014/10/15 ～ 2014/10/17 2014/10/23 ～ 2014/10/25 2014/10/26 ～ 2014/10/27 2014/10/29 2014/10/30 2014/10/30 ～ 2014/11/02	日・カリブ交流年及び慶長遣欧使節団キューバ上陸400周年を記念し、林英哲&英哲（風雲の会）がトリニダード・トバゴ、キューバ及び米国4都市を巡回公演

米州交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
22	桂勘 中南米公演	琴浦 照義（芸名 桂勘）	メキシコ	メキシコシティ ケレタロ グアナフアト メキシコシティ チリ エクアドル	2014/10/01 ～ 2014/10/02 2014/10/03 2014/10/04 2014/10/06 ～ 2014/10/11 2014/10/15 ～ 2014/10/18 2014/10/19 ～ 2014/10/23	桂勘&サルタンバンクがロスタエレス文化センター（メキシコ）と新作の共同制作に取り組むとともに、完成作品をメキシコ、チリ及びエクアドルで上演 また、メキシコ舞踊フォーラムに石井達郎他（舞踊研究家・批評家）とともに参加し、舞踏に関する講演・討議・作品上演を実施
23	東京打撃団 メキシコ公演	有限会社アートウィル	メキシコ	グアナフアト レオン モレリア セラヤ ドゥランゴ サルティジョ アピサコ メリダ アグアスカリエンテス アカプルコ メキシコ	2014/10/08 2014/10/09 2014/10/10 2014/10/12 2014/10/14 2014/10/16 2014/10/18 2014/10/21 2014/10/23 2014/10/26 2014/10/28	セルバンティーノ国際芸術祭の招へいによるメキシコ11都市巡回公演。同芸術祭開会式での演奏をはじめ、社会貢献プログラムの一環としてワークショップを実施
24	ライゾマティクス メキシコ公演	株式会社ライゾマティクス	メキシコ	グアナフアト メキシコ トレオン サルティジョ メキシコ	2014/10/10 ～ 2014/10/11 2014/10/14 2014/10/17 2014/10/20 2014/10/23	セルバンティーノ国際芸術祭の招へいによるライゾマティクスのメキシコ4都市巡回公演。デザイン、アート、エンターテインメントの枠を超えた活動を行うアーティスト集団による、映像とダンスを融合させた作品を上演する他、ワークショップも実施
25	ネクストマッシュルーム プロモーション メキシコ公演	ネクスト マッシュルーム プロモーション	メキシコ	グアナフアト	2014/10/14 ～ 2014/10/15	現代音楽アンサンブルのネクストマッシュルームプロモーションが、セルバンティーノ国際芸術祭で細川俊夫をはじめとする日本人作曲家の作品やメキシコ人作曲家の作品を演奏、学生を対象とするマスタークラスも実施

米州交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
26	八王子車人形西川古柳座 メキシコ公演	八王子車人形西川古柳座	メキシコ	グアナフアト パツクァロ サン・ルイス・ポトシ メリダ	2014/10/14 2014/10/15 2014/10/16 2014/10/18	セルバンティエーノ国際芸術祭の招へいによる八王子車人形西川古柳座のメキシコ4都市巡回公演。ワークショップやデモンストレーションも実施
27	クアトロ・スキヤキ・ミニマル メキシコ公演	スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド実行委員会	メキシコ	メキシコ グアダハラ	2014/10/27 ～ 2014/11/07 2014/11/08	多国籍音楽ユニット「クアトロ・スキヤキ・ミニマル」のメキシコ2都市巡回公演。メキシコ国立音楽会館ではワークショップも実施
28	MultipleTap メキシコ・ドイツ公演	MultipleTap実行委員会	メキシコ ドイツ	ケレタロ メリダ レーヴァクーゼン	2015/03/12 2015/03/14 ～ 2015/03/15 2015/03/21 ～ 2015/03/22	NPO法人MultipleTapが企画する、東京の即興音楽シーンで活躍する15名のアーティストが笙、三味線、ノイズミュージック、実験音楽、メディア・アートを駆使した公演をメキシコの2都市とドイツ1都市で実施
29	小池昌代 アルゼンチン講演	中野 昌代	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	2014/05/02 ～ 2014/05/06	小池昌代（日本現代詩）が第40回ブエノスアイレス国際図書展で講演会を実施。また、ブエノスアイレス詩国際フェスティバルで世界各国から参加する作家とパネルディスカッションに参加
30	笑福亭鶴笑 南米公演	金田 久和	アルゼンチン ペルー	ブエノス・アイレス リマ	2014/06/17 ～ 2014/06/18 2014/06/19 ～ 2014/06/20	笑福亭鶴笑がアルゼンチンとペルーで落語公演とレクチャー・デモンストレーションを実施
31	京都府連句協会アルゼンチン講演・ワークショップ	京都府連句協会	アルゼンチン	ブエノス・アイレス アエド ラ・プラタ ツクマン	2014/08/19 ～ 2014/08/20 2014/08/22 ～ 2014/08/23 2014/08/25 ～ 2014/08/26 2014/08/29 ～ 2014/08/30	京都府連句協会がアルゼンチン4都市で日本の和歌・連歌・俳諧に関する講演とワークショップを実施
32	響道宴 他 中南米公演	有限会社リズムミックキープ	エクアドル ボリビア	グアヤキル クエンカ ラパス	2014/06/19 2014/06/21 2014/06/24	日本・ボリビア外交関係樹立100周年を記念し、響道宴（和太鼓奏者）を中心としたグループがエクアドルとボリビアで日本舞踊と民謡の公演を実施
33	三村奈々恵 中南米公演	三村 奈々恵	エクアドル グアテマラ	キト グアテマラ	2015/02/11 ～ 2015/02/13 2015/02/17 ～ 2015/02/19	日・中米交流年を記念し、三村奈々恵（マリンバ奏者）がエクアドルとグアテマラを訪れ、各国の国立交響楽団と共演。講習会も実施

米州交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
34	後藤すみ子と現代箏曲研究会ブラジル公演	後藤すみ子と現代箏曲研究会	ブラジル	サンパウロ ブラジリア ベレン	2014/09/13 ～ 2014/09/15 2014/09/16 ～ 2014/09/17 2014/09/19 ～ 2014/09/20	後藤すみ子（箏演奏家）と現代箏曲研究会のブラジル3都市巡回公演、サンパウロ大学ではワークショップも実施
35	江戸糸あやつり人形ブラジル公演	江戸糸あやつり人形	ブラジル	トメアス マナウス サンパウロ グアタバラ アリアンサ ピラール・ド・スール ヴァルゼン・グランデ	2014/11/19 2014/11/21 2014/11/23 2014/11/25 2014/11/27 2014/11/29 2014/11/30	上條充（座長）の江戸糸あやつり人形グループによるブラジル7都市巡回公演。プログラム1部はあやつり人形の踊りと解説、2部は俳優と人形が共演する喜劇仕立ての『瞼の母』
36	吉田和雄 ブラジル公演	吉田 和雄	ブラジル	サンパウロ ナタール リオ・デ・ジャネイロ	2014/11/21 2014/11/23 2014/11/26	吉田和雄（ドラマー奏者）と埼玉県川越市の祭囃子グループ「竹生会」のブラジル3都市巡回公演
37	元永拓 ブラジル公演	元永 拓	ブラジル	カンピーナス サンパウロ サンタ・クルス・ド・スル ポルト・アレグレ	2014/11/28 ～ 2014/11/29 2014/11/30 ～ 2014/12/01 2014/12/04 2014/12/06 ～ 2014/12/07	元永拓（尺八奏者）がブラジル4都市の大学等でレクチャー・デモンストレーションを6回、公演を4回実施。尺八の指導と普及をはかる。ブラジルの音楽家とも共演
38	藤間勘十郎 ブラジル公演	株式会社 藤間オフィス	ブラジル	リオ・デ・ジャネイロ サンパウロ	2015/08/11 ～ 2015/08/13 2015/08/15 ～ 2015/08/20	日伯修好120周年を記念し、藤間勘十郎（藤間流八世宗家）がサンパウロとリオデジャネイロで7回公演。各都市でワークショップも実施
39	小杉左岐 南米講演	小杉 左岐	ベネズエラ コロンビア	カラカス ボゴタ	2014/09/19 2014/09/23 2014/09/24 ～ 2014/09/25 2014/09/25	小杉左岐（造園専門家）がコロンビアとベネズエラで日本の庭園文化に関する講演を実施

米州交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
40	東京大学運動会合気道部 南米演武・交流事業	東京大学運動会合気道部	ペルー ブラジル	ウルバンバ クスコ リマ サンパウロ イパチンガ リオ・デ・ジャネイロ	2014/09/12 2014/09/13 2014/09/14 ～ 2014/09/15 2014/09/16 ～ 2014/09/17 2014/09/18 2014/09/20	東京大学運動会合気道部の創部60周年を記念し、同部の学生7名が指導者とともにペルーとブラジルを訪れ、現地の学生や日系人と演武・合同稽古・講演会を通じた交流を実施
41	寺神戸亮 ボリビア公演	寺神戸 亮	ボリビア	サン・イグナシオ サン・ハビエル サン・フアン・デ・ヤパカニ ラパス	2014/04/25 2014/04/28 2014/04/30 2014/05/06 ～ 2014/05/07	日本・ボリビア外交関係樹立100周年を記念し寺神戸亮（バイオリン奏者）を中心としたカルテット「東京バロック」のボリビア5都市巡回公演
42	山井綱雄 フランス・北 米公演	山井 綱雄	フランス 米国	パリ ニューヨーク シラキユース ミドルベリー	2015/02/02 2015/02/08 2015/02/10 2015/02/16	文化庁文化交流使の山井綱雄（能楽師）がフランス、米国、カナダで木原健太郎（ピアニスト）らとの共演、体験型ワークショップ、レクチャー・デモンストレーションを実施

合計額 64,607,837 円
うち共通経費 857,837 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(3) パフォーミング・アーツ・ジャパン (米州)

北米の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業（巡回公演・共同制作）に係る経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	Daguerreotype, Mirror with a Memory		日本 米国	東京都その他 ニューヨーク	2014/07/20 ～ 2014/07/21 2014/09/26 2015/01/01 ～ 2015/01/31 2015/06/01 ～ 2015/06/30	中馬芳子（振付家・演出家・ダンサー）と新井卓（ダゲレオタイプ写真家）、Kit Fitzgerald（ビデオ・アーティスト）による共同制作プロジェクト
2	The Station Project: Seeing and Being Seen		米国	フィラデルフィア	2014/09/01 ～ 2014/11/30 2015/03/01 ～ 2015/03/30	Eiko Otaka（ダンサー・振付家）がドラマターグ／メディア・コラボレーターと共に製作するシリーズ作品の上演
3	"Naive Music" Tour		米国	ロサンゼルス ヒューストン フィラデルフィア ブルックリン	2014/09/17 2014/09/19 2014/09/22 2014/09/24 ～ 2014/09/25	日本のアンダーグラウンド音楽シーンを牽引する3つの実験音楽バンド、マヘル・シュラル・ハシュ・バズ、シェシズ、アキアベックガブリエルによる米国4都市ツアー
4	Reconstructing and Creating a new Japanese Silent Film	Hamilton College	米国	クリントン	2014/09/30	1920年代の日本の無声映画の弁士に焦点を当てたプロジェクト
5	Ryoji Ikeda's superposition	University of Musical Society	米国	ニューヨーク ミネアポリス アナーバー ロサンゼルス	2014/10/07 ～ 2014/10/18 2014/10/24 ～ 2014/10/25 2014/10/31 ～ 2014/11/01 2014/11/07 ～ 2014/11/08	池田亮司（アーティスト）による"電子音楽とデジタル・メディアのsuperposition"の米国ツアー
6	String and Serpents	The California Institute of the Arts	米国 カナダ 米国	ロサンゼルス ポートランド バンクーバー スタンフォード ハンティングトン ニューヨーク ハンティングトン	2014/10/08 ～ 2014/10/09 2014/10/11 2014/10/12 ～ 2014/10/12 2014/10/14 2014/10/14 ～ 2014/10/15 2014/10/16 2014/10/18	TsuguKaji-KOTO（箏デュオ）、Benoit Delbecq（ピアニスト）とAndy Milne（ピアニスト）とSaki Murotani（アニメーター）の共同制作による多文化・多層的な作品の北米ツアー

米州交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				バーリントン ロサンゼルス	2014/10/23 ～ 2014/10/24 2014/10/26	
7	0Q		米国	ニューヨーク マイアミ テンピ ニューヨーク	2014/12/01 ～ 2015/01/30 2015/03/13 2015/04/01 ～ 2015/04/30 2015/04/16 2015/06/01 ～ 2015/06/16	山崎広太（振付家）が建築家集団SO-IL、菅谷昌弘（作曲家）、Kathy Kaufmann（照明デザイン）と共同制作した新作“0Q”の上演
8	Miwa Yanagi's Zero Hour - Tokyo Rose, the Last Tape		米国 カナダ 米国	ニューヨーク タウソン ワシントンD.C. トロント ポートランド ロサンゼルス	2015/02/05 ～ 2015/02/07 2015/02/11 2015/02/14 ～ 2015/02/15 2015/02/21 2015/02/28 2015/03/05 ～ 2015/03/07	国際的に著名なやなぎみわ（現代美術家）による舞台作品『Zero Hour - Tokyo Rose, the Last Tape』の北米6都市巡回ツアー
9	East Asian Vibrancy		米国	ワシントンD.C. ニューヨーク	2015/02/19 2015/02/21	「ミュージック・フロム・ジャパン」40周年記念としての、宮田まゆみ（笙奏者）、Ned Rothenberg（作曲家）による共同制作事業

合計額 25,982,805 円
うち共通経費 4,015,705 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(4) 企画展 (米州)

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	白髪元永展	米国	ダラス	ダラス美術館	2015/02/08 ～ 2015/07/28	具体の代表作家である白髪一雄、元永定正の2人展をダラス美術館で開催
2	楽展	米国	ロサンゼルス	ロサンゼルス郡美術館	2015/03/29 ～ 2015/06/07	ロサンゼルス郡美術館他において開催する楽展
3	俵屋宗達展 (準備)	米国	ワシントンD.C.	フリーア サックラー美術館	2015/10/24 ～ 2016/01/31	平成27年度にフリーア サックラー美術館と共催で開催予定の俵屋宗達展の準備をし、次年度活動計画を策定

合計額 83,995,015 円
うち共通経費 5,649,100 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(5) 海外展助成(米州)

日本美術・文化の紹介を目的として海外の美術館・博物館等が企画実施する展覧会に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	<i>Reiko Sudo + NUNO</i>	カナダ	アルモント	Mississippi Valley Textile Museum	2014/07/10 ~ 2014/11/22	須藤玲子(テキスタイルデザイナー)のテキスタイル作品を紹介する展覧会。須藤が設立したNUNO社の設立30周年を記念し、須藤の30作品を紹介。ワークショップ、レクチャーも開催
2	<i>TÉLÉPORTATION</i>	カナダ	モントリオール	Galerie B-312	2015/03/27 ~ 2015/04/25	タムラサトル(彫刻家)とカナダ人ジュリアン・ラ・ブリ(彫刻家)との2人展。東京及びカナダで展覧会を開催。インターネットや電話等を利用して連絡をとりあい、2名のアーティストが互いにこれまで制作したことがなかったような作品を制作するよう誘導し、制作
3	<i>Fujiko Nakaya: Veil</i>	米国	ニューカナーン	National Trust for Historic Preservation	2014/05/01 ~ 2014/12/18	フィリップ・ジョンソンの元邸宅であるグラスハウスを人口霧で包み込む、中谷芙二子のプロジェクト。米国の東海岸では初となる大規模な中谷氏によるインスタレーション。アーティスト・トークやシンポジウム、パフォーマンス等の関連プログラムも実施
4	<i>Deco Japan: Shaping Art and Culture 1920-1945</i>	米国	シアトル	Seattle Art Museum	2014/05/10 ~ 2014/10/19	日本国外では初めて開催された1920~1945年に日本で独自に進化・発展した優れた技術と洗練されたデザインのアールデコの200作品を集めた展覧会。Robert and Mary Levenson of Floridaのコレクションより、彫刻、絵画、プリント、セラミック、宝石、テキスタイル、家具等。全米10カ所で巡回展示
5	<i>Bringing the World into the World</i>	米国	ニューヨーク	Queens Museum of Art	2014/06/15 ~ 2014/10/12	クイーンズ美術館が所有するニューヨーク市のパノラマ模型が制作50周年となるのを記念して企画された、パノラマをテーマとするグループ展。キュレーターは同美術館の岩崎仁美氏、出品作家に郡裕美と早川光
6	<i>Paramodel at the University of Michigan Museum of Art</i>	米国	アナーバー	Regents of the University of Michigan	2014/08/30 ~ 2015/01/04	パラモデルによる初めての米国での展覧会。約4週間ガラス張りのギャラリースペースで「paramodelic graffiti」の公開制作を実施。展覧会では作品とともにメイキング映像を紹介し、同時期に開かれる学内のイベント期間中にワークショップを開催
7	<i>The Provoke Era: Japanese Photography from the Collection of SFMOMA</i>	米国	サクラメント	San Francisco Museum of Modern Art	2014/10/12 ~ 2015/02/01	前年度採用されたが、会場、会期の都合により申請を取り下げられた案件。SFMOMAが所蔵する戦後、現代日本人写真家の作品を66点展示。Crocker Art Museum及びCalifornia Museum of Photography(カリフォルニア大学リバーサイド校)にも巡回。日系人の多いカリフォルニアでの展覧会は新たな顧客拡大が期待され、大学での開催は教育的な側面でも貢献
8	<i>Groundswell: Guerilla Architecture in Response to the Great East Japan Earthquake</i>	米国	ハリウッド	MAK Center for Art and Architecture L.A.	2014/10/25 ~ 2015/01/04	東日本大震災による被災地での建築家による民間復興プロジェクトを紹介。未だ解決を得ず支援が必要な被災地で、トップダウンの政府系大型復興ではなく、地域密着型で人に寄り添う活動をしているアーキエイド等の支援団体の活動を提示。ロサンゼルスの人々にも東北の被災地の現状を伝えるとともに、建築家の地道な支援活動を紹介し問題意識を継続

米州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
9	<i>Water and Shadow: Kawase Hasui and Japanese Landscape Prints</i>	米国	リッチモンド	Virginia Museum of Fine Arts Foundation	2014/11/15 ~ 2015/03/29	近年高い人気を得ている川瀬巴水の展覧会。巴水のもっとも創造的であった1918年から23年に焦点を当てて詩的でノスタルジックな日本の風景を紹介。出品作品の一部は、近年コレクターによりVMFAに寄贈された巴水作品を含む。版画技法の紹介も行った。キュレーターは新版画研究者ケンダル・ブラウン
10	<i>Splendors of Shiga: Tresures from Japan</i>	米国	グランド・ラピッズ	Frederik Meijer Gardens & Sculpture Park	2015/01/30 ~ 2015/08/16	滋賀県の全面的な協力のもと、滋賀の芸術作品を紹介。信楽焼、滋賀県の仏像の他、絵画、彫刻、工芸作品を展示
11	<i>Masterpieces of Japanese Art in the Cincinnati Art Museum</i>	米国	シンシナティ	Cincinnati Museum Association DBA Cincinnati Art Museum	2015/02/14 ~ 2016/01/03	シンシナティ美術館が所蔵する3000点余りの日本美術コレクションから、16世紀から20世紀にかけての主要な100作品を展示。コレクションの基礎となった、19世紀のシンシナティと日本との交流についても紹介
12	<i>Ink and Gold: Art of Kano</i>	米国 米国	フィラデルフィア リバーサイド	Philadelphia Museum of Art	2015/02/16 ~ 2015/05/10 2015/02/28 ~ 2015/05/16	フィラデルフィア美術館主催による狩野派の大型企画展。文化庁、東博が協力。屏風、軸、画帳、扇等さまざまな狩野派の作品を展示することで、江戸時代の日本の美術、文化、歴史を米国の観客に紹介
13	<i>For a New World to Come: Experiments in Art and Photography, 1968-1979</i>	米国	ヒューストン		2015/03/07 ~ 2015/07/12	写真がもっとも実験的かつ革新的であった1968年から1979年にかけての日本の写真、美術をまとめて紹介。森山大道、北井一夫等写真家のほか高松次郎、若江漢字等コンセプチュアル・アーティストの作品も併せて250作品展示。ニューヨーク巡回（Japan Society Gallery及びGrey Art Gallery）が決定
14	<i>Yayoi Kusama Obsesión infinita</i>	メキシコ	メキシコ	Museo TAMAYO/Fundacion Olga y Rufino Tamayo A.C.	2014/09/25 ~ 2015/01/18	メキシコで行われる初めての草間彌生の回顧展。草間のキャリアについて周到なリサーチを行い、1949年から2013年に作成された、絵画、彫刻、ビデオ、インスタレーション等100点以上の作品を展示。館内ツアー、ワークショップ、トーク、半年に1回発行される雑誌でキュレーター、メディアのテキスト、カタログ作成も実施。ウェブや美術館のホールでビデオを視聴できる等コンテンツも充実

合計額 18,800,000 円
うち共通経費 0 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(6) 日本映画上映助成(米州)

映像を介した対日理解の促進を図るため、海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	カラカス日本映画週間	ベネズエラ	カラカス	マルゴット・ベナセラフ基金	2015/03/09 ~ 2015/03/19	ベネズエラ中央大学人文・教育学部及びアンドレス・ベージョ基金との共催。『花のあと』『Always三丁目の夕日』『言の葉の庭』等に加え、ジブリ3作品を加えた9作品を上映

合計額 500,000 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

2. 人物交流事業費／(1) 文化協力助成(米州)

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成に資する事業に対して、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	所属機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	ペルー・ナスカ地上絵保護及び研究専門家招へい	坂井 正人	山形大学人文学部／教授	日本	23区 下関市 吹田市 山形市	2015/03/14 ~ 2015/03/14 2015/03/17 ~ 2015/03/18 2015/03/19 ~ 2015/03/19 2015/03/22 ~ 2015/03/24	ナスカの地上絵の保護及び研究活動に寄与してきたペルー人研究者Miguel Pazos(ペルー国立ビジャレアル大学考古学人類学博物館館長)による日本国内での講演会。日本人研究者坂井正人の招へい。地上絵の保護計画やペルーの文化財保護と研究の関係について、地上絵の学術調査を展開する山形大学ナスカ調査団や日本の専門家と交流・意見交換

合計額 1,000,000 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 専門家等交流(米州)

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家を派遣・招へいする。

	事業名	招へい者	派遣者	対象国・地域	会場	共催機関	期間	事業内容
1	PonJA-GENKONシンポジウム		橘川英規	米国	MoMA, ニューヨーク大学 ジャパンソサエティ		2014/09/11 ~ 2014/09/18	PonJA-GENKON設立10周年を記念して、ニューヨーク大学、ジャパン・ソサエティとの共催により戦後日本の美術を考えるシンポジウムをニューヨークにて実施。シンポジウム発表者の一人をNYに派遣
2	在米現代日本美術作品リサーチ		加治屋健司 高橋瑞木 近藤建一 蔵屋美香 光田由里	米国	ダラス美術館	ダラス美術館	2015/03/25 ~ 2015/03/28	米国の有力美術館に所蔵されている現代日本美術作品の研究調査を実施。初年度の今年度は、日本から現代美術のキュレーター5名を米国に派遣し、ダラス美術館が招へいする米国側キュレーターとのワークショップを開催
3	日米学芸員交流(第1グループ)	スティーブ・ディーツ エイドリエル・ルイス ノラ・バーネット・エイブラムス ルイス・カミロ・オソリオ キティ・スコット アンドレア・グローバー キャスリーン・フォード クリスティアーヌ・ポール		ブラジル 米国 カナダ	国際交流基金		2014/07/28 ~ 2014/08/07	カルコン提言に基づき、日米学芸員交流事業を実施(カナダ・ブラジルの学芸員を含む)
4	日米学芸員交流(第2グループ)	レベッカ・モース パウロ・ミヤダ		ブラジル メキシコ	国際交流基金		2015/03/04 ~ 2015/03/14	米国とメキシコの現代アートに関わる学芸員を京都Parasophia及び直島等に招へい

米州交流事業費

事業名	招へい者	派遣者	対象国・地域	会場	共催機関	期間	事業内容
	ルドルフ・フリー リング バーバラ・ペレア シェリル・ブルト パン マガリ・アリオラ		米国				

合計額 14,125,518 円
 うち共通経費 362,734 円

米州交流事業費

3. 文化資料事業費／(1) 翻訳出版助成(米州)

海外における日本研究及び日本理解に資する人文、社会科学及び芸術分野の日本語で書かれた優れた図書の外国語への翻訳及び外国語で書かれた優れた図書の出版に助成・協力する。

	書名	対象国・地域	編著者	翻訳者	助成対象者(機関・個人)	事業内容
1	左川ちか全詩集	米国	左川 ちか	中保 佐和子	カナリウム出版社	左川ちか著『左川ちか全詩集』の英語版の翻訳・出版
2	更級日記	米国	菅原孝標女	Sonja Arntzen	コロンビア大学出版局	菅原孝標女著『更級日記』の英語版の出版
3	鈴木大拙禅選集(1)、(2)	米国	鈴木 大拙	Richard Jaffe	カリフォルニア大学出版局	鈴木大拙著『鈴木大拙禅選集(1)、(2)』の英語版の出版
4	The Columbia Anthology of Japanese Essays: Zuihitsu from Tenth to the Twenty-First Century	米国	樋口 一葉 他	Steven Carter	コロンビア大学出版局	樋口一葉作品を含む『The Columbia Anthology of Japanese Essays: Zuihitsu from Tenth to the Twenty-First Century』の英語版の出版
5	共生の大地 アリアンサ	ブラジル	木村 快	岡 アルナルド 正人	ニッケイ新聞出版社	木村快著『共生の大地 アリアンサ』のポルトガル語版の翻訳・出版

合計額 1,825,352 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

3. 文化資料事業費／(2) 国際図書展参加(米州)

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	第10回パナマ国際図書展	パナマ	パナマ	ATLAPA国際会議場	在パナマ大使館 出版文化国際交流会	2014/08/19 ～ 2014/08/24	パナマで行われる第10回パナマ国際図書展に参加
2	第40回ブエノスアイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	アルゼンチン農牧畜産展示会場	出版文化国際交流会	2014/04/24 ～ 2014/05/12	アルゼンチンのブエノスアイレスで開催される第40回ブエノスアイレス国際図書展に参加
3	第23回サンパウロ国際図書展	ブラジル	サンパウロ	アニエンビー展示会場	出版文化国際交流会	2014/08/22 ～ 2014/08/31	第23回サンパウロ国際図書展に参加
4	第19回リマ国際図書展	ペルー	リマ	プロセレス公園特設会場	在ペルー大使館 出版文化国際交流会	2014/07/18 ～ 2014/08/03	ペルーのリマで行われる第19回リマ国際図書展に参加
5	第19回ラパス国際図書展	ボリビア	ラパス	ラパス市国際展示場 チュキアゴ・マルカ赤パビリオン	在ボリビア大使館 出版文化国際交流会	2014/07/30 ～ 2014/08/10	ボリビアのラパスで開催される第19回国際図書展に参加

合計額 5,224,345 円

うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費

- (1) 舞台公演・講演・デモンストレーション（アジア大洋州）
- (2) 文化芸術交流海外派遣助成（アジア大洋州）
- (3) 国際展（アジア大洋州）
- (4) 企画展（アジア大洋州）
- (5) 海外展助成（アジア大洋州）
- (6) 日本映画上映助成（アジア大洋州）

2. 人物交流事業費

- (1) 文化協力（アジア大洋州）
- (2) 文化協力助成（アジア大洋州）
- (3) 専門家等交流（アジア大洋州）

3. 文化資料事業費

- (1) 翻訳出版助成（アジア大洋州）
- (2) 国際図書展参加（アジア大洋州）

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(1) 舞台公演・講演・デモンストレーション (アジア大洋州)

諸外国において日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業を実施する。(但し、舞台公演、展覧会、映画上映会を主目的とする事業を除く)。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	NHK交響楽団韓国公演	韓国	ソウル	芸術の殿堂 (Seoul Arts Center)		2014/06/01	韓国クムホアシアナ文化財団との共催により、NHK交響楽団のソウル公演を実施
2	日韓現代演劇共同制作「半神」	韓国 日本	ソウル 東京23区	明洞劇場 東京芸術劇場	東京芸術劇場	2014/09/20 ～ 2014/10/05 2014/10/24 ～ 2014/10/31	東京芸術劇場と明洞劇場が共同企画上演する『半神』(萩尾望都原作・脚本、野田秀樹脚本・演出)のソウル公演を東京芸術劇場と基金が共催
3	小規模公演	中国	北京 広州	HIT FM LIVE糖果 広州星海音楽庁室内音楽庁		2014/06/16 2014/06/18	中孝介(あたりこうすけ)を中心とする音楽グループによるポップス公演を2014年6月16日に北京、6月18日に広州で実施
4	巡回展等小規模レクチャー・デモンストレーション	中国	広州	方所		2014/06/27 ～ 2014/06/28	広州で2014年4月～5月に開催された巡回展「美しい東北の手仕事」と関連し、同展で紹介されている「こぎん刺し」についてのレクチャー、デモンストレーション及びワークショップを広州において開催
5	巡回展等小規模レクチャー・デモンストレーション	中国	香港	香港コンベンション&エキシビジョンセンター		2014/07/16	第25回香港ブックフェアに合わせてハローキティのデザイナーである山口裕子(株式会社サンリオ取締役キャラクター制作部長)を派遣して7月16日にトークショー、パネルディスカッション形式の講演事業を実施
6	巡回展等小規模レクチャー・デモンストレーション	中国	瀋陽	遼寧大学		2014/09/21	巡回展「美しい東北の手仕事」瀋陽開催の機会を契機に、同展で紹介されている伝統工芸「こぎん刺し」(刺繍技法)専門家、成田貞治・成田弘美(弘前こぎん研究所所属)による小規模レクチャー・デモンストレーション、ワークショップを遼寧大学において9月21日に開催
7	小規模公演	中国	北京 上海	世紀劇院 上海浅水湾文化艺术中心		2015/01/05 2015/01/08	三味線・尺八・琴・和太鼓で構成される邦楽ユニットWASABIを2015年1月3日～1月9日の日程で中国2都市(北京、上海)へ派遣して公演及びレクチャー・デモンストレーションを実施
8	巡回展等小規模レクチャー・デモンストレーション	インドネシア	スラバヤ メダン ジャカルタ	スラバヤ工科大学建築学科 Ruang SF101-SF102 北スマトラ大学工学部講堂 プリタ・ハラパン大学		2015/01/27 ～ 2015/02/05 2015/02/18 ～ 2015/02/28 2015/03/16 ～ 2015/03/26	巡回展「3.11ー東日本大震災の直後、建築家はどうか対応したか」展インドネシア3都市(ジャカルタ、メダン、スラバヤ)巡回に合わせて、コミュニティーデザイナー山崎亮他を派遣して講演・ワークショップ事業を開催

アジア大洋州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
9	岩槻人形製作ワークショップ	タイ	バンコク チェンマイ	ランシット大学 チェンマイ大学		2014/11/21 2014/11/23	岩槻人形協同組合の協力のもと、日本の優れた伝統文化を海外に紹介することを目的に、タイにて木目込人形の製作体験ワークショップ及び小規模展示を実施。海外向け人形製作体験講座の事業開発のため、事前に岩槻でもワークショップを開催
10	小規模公演	ネパール インド バングラデシュ	カトマンズ コルカタ ダッカ	シャングリラホテル 小宴会場 ネパール国立劇場 コルカタインターナショナルスクール オカクラバワン シルパカラアカデミー 国立博物館オーデトリウム		2014/12/04 ~ 2014/12/07 2014/12/07 ~ 2014/12/10 2014/12/10 ~ 2014/12/13	インド（コルカタ）、ネパール（カトマンズ）、バングラデシュ（ダッカ）の3カ国を、琴とギターユニット「AKI&KUNIKO」が巡回し邦楽公演及び現地の音楽家とのセッションを実施

合計額 52,010,449 円

うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(2) 文化芸術交流海外派遣助成（アジア大洋州）

諸外国において実施される、日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業に対し、経費の一部を助成する。（但し、舞台公演、展覧会、映画上映会を主目的とする事業を除く）。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	チェルフィッチュ『地面と床』韓国公演	チェルフィッチュ	韓国	ソウル	2014/04/07 ～ 2014/04/08	演劇ユニットであるチェルフィッチュが、ソウルを拠点とした祭典「フェスティバル・ボム」の招へいにより、ソウルにて2013年制作の『地面と床』公演を実施
2	日本演出者協会 劇団チョコレートケーキ『親愛なる我が総統』韓国公演	日本演出者協会	韓国	ソウル	2014/04/25 ～ 2014/04/27	日本演出者協会が開催する「若手演出家コンクール2012」の最優秀作品である、劇団チョコレートケーキの『親愛なる我が総統』を、ソウルで開催される「ソウル演劇祭」にて上演
3	劇団影法師『西遊記』韓国公演	株式会社劇団影法師	韓国	金泉 清州 ソウル 密陽市 春川	2014/07/29 2014/07/30 2014/08/03 2014/08/05 ～ 2014/08/06 2014/08/10	劇団影法師が、日・中国国際共同制作皮影戯『西遊記』を、韓国のソウル、金泉市、清州市、ソウル、密陽市、春川市にて上演
4	劇団文化座『One Thousand Cranes 千羽鶴』韓国公演	有限会社 劇団文化座	韓国	浦項市	2014/08/01 ～ 2014/08/03	劇団文化座が、『One Thousand Cranes 千羽鶴』を韓国の浦項にて開催される「浦項バダ国際演劇フェスティバル2014」にて上演
5	えずこシアター『王女メデア』韓国公演	えずこシアター	韓国	光州	2014/08/30 ～ 2014/08/31	劇団えずこシアターが、新作『王女メデア』を韓国の光州で開催される光州平和演劇祭にて上演
6	温泉ドラゴン『birth』韓国公演	有限会社ストアハウス	韓国	ソウル	2014/09/17 ～ 2014/09/21	劇団温泉ドラゴンが、韓国のソウルにて開催されるコルモツキルフェスティバルにて、『birth』を上演
7	流山児★事務所『義賊☆鼠小僧次郎吉』（演劇）韓国・台湾公演	有限会社 流山児オフィス	韓国 台湾	ソウル 台北	2015/02/25 ～ 2015/02/28 2015/03/06 ～ 2015/03/08	劇団流山児★事務所が、ソウル・台北にて、演劇『義賊☆鼠小僧次郎吉』を上演
8	劇団道化『なにができるかな&3びきのコブタ』中国公演	特定非営利活動法人 劇団道化	中国	重慶	2014/04/18 ～ 2014/04/20 2014/04/22 ～ 2014/04/24	劇団道化が、中国の重慶市内9カ所の会場（ふれあいの場や小中学校等）にて、『なにができるかな』及び『3びきのコブタ』を上演
9	【企画参画】SCOT上海戯劇学院共同制作	有限会社スコット	中国	上海	2014/05/24 ～ 2014/05/30	劇団SCOTと上海戯劇学院による共同制作演劇『シンデレラ』を制作

アジア大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
10	【企画参画】朱鷺フェスティバル2014	特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク	中国	南京 南京 南京 上海	2014/11/05 2014/11/07 2014/11/09 2014/11/11 ~ 2014/11/14	中国南京で開催する《朱鷺フェスティバル》に参加し、「能楽×昆劇」「現代劇×昆劇」「人形劇×昆劇」の3作品（タイトルは全て『一卓二椅（駅）』）を上演。 その他、佐藤信は東南大学で現代演劇についてレクチャー実施。 結城孫三郎と結城数馬は南京昆劇院で江戸系操り人形劇デモンストレーション・レクチャー及び上海戯曲学院でワークショップ実施
11	矢内原美邦『ダンス イン アジア』中国公演	矢内原 美邦	中国	香港	2014/12/13 ~ 2014/12/14	ニブロールで知られる矢内原美邦と高橋啓祐が中心となって、台湾、香港、韓国、日本の振付家、ダンサー、大学生が集う国際交流プロジェクト「ダンス イン アジア」を開催。香港で共同制作、公演、ワークショップ、カンファレンスを実施。アジアの新しい芸術活動の発展のために、舞台芸術を通して親密なコミュニケーションの機会を広げて行くことを目指して実施
12	アダチ伝統木版画技術保存財団（伝統木版画）モンゴル レクチャー・デモンストレーション	公益財団法人 アダチ伝統木版画技術保存財団	モンゴル	ウラン・バートル	2014/10/16 ~ 2014/10/18	在モンゴル大使館の招へいにより、2014年10月、モンゴル、ウランバートルにて、浮世絵の美術的特徴や歴史、美術史における意義、現状と可能性等に関するレクチャーと、作品を実際に掲げ上げるデモンストレーションを、文化人・美術家、大学生、一般の美術愛好家等を対象に3回に分けて実施
13	contact Gonzo（舞踊）インドネシア公演	contact Gonzo	インドネシア	ジャカルタ	2014/11/08	contact Gonzoが第12回「インドネシア・ダンス・フェスティバル（IDF）」に招へいされ、2014年11月にインドネシアのメタル・バンド「Dead Squad」と共演する公演を実施
14	森永泰弘ほか（音楽・マルチメディア）インドネシア公演 ワークショップ	森永 泰弘	インドネシア	ジャカルタ ジョクジャカルタ	2014/12/03 2014/12/05	音楽ディレクター森永泰弘を中心とするグループが、インドネシア・ジャカルタ及びソロにて、視聴覚を総合的に扱った演出のもと、インドネシアと日本の伝統・現代音楽とデジタル技術を駆使して制作した音楽を演奏する公演を実施。ワークショップも展開
15	GYPSY QUEEN「ラオス外交関係樹立60周年記念事業」アセアン公演	GYPSY QUEEN	タイ ベトナム ラオス	チェンマイ ホー・チ・ミン サヴァナケット ビエンチャン	2015/02/22 2015/02/23 2015/02/25 2015/02/27 ~ 2015/02/28	2015年の日ラオス外交関係樹立60周年事業の一環として交流コンサートを開催。日本のポップ・ミュージックを通じた交流を行う。日本の音楽シーンに触れる機会の少ないベトナム、タイでも講演を実施。現地語の楽曲を日本風にアレンジする等音楽面での交流を重視し、現地アーティストとのコラボレーションも行い、また現地語でMCを行う等、一方通行にならないコンサートを目指して実施
16	Twiggz Fam『STAY STRONG!』（舞踊）カンボジア・タイ・ラオス公演	一般社団法人 KOB	タイ ラオス カンボジア	チェンマイ サヴァナケット ビエンチャン プノンペン	2015/02/22 2015/02/25 2015/02/28 2015/03/05 ~ 2015/03/06	ストリートダンスのジャンルKRUMP（クランプ）の普及と発展を目的とするTwiggz Famが、在カンボジア大使館、タイの在チェンマイ総領事館、在ラオス大使館より招へいされ、2015年2月に各国にて作品『STAY STRONG!』公演を実施

アジア大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
17	劇団黒テント&ケイタケイ『西遊記のアジア』フィリピン公演	「西遊記のアジア」実行委員会	フィリピン	バギオ カバヤン レパント マニラ	2014/05/24 2014/05/26 2014/05/28 2014/05/31	中国小説の『西遊記』を題材に、従来の演劇や舞踊の概念を超えた新体制の高い「群集舞踊劇」を、劇団黒テントとケイタケイ主宰のムービングアース所属のメンバーが、フィリピンの山岳少数民族の土地にて上演。舞踊と自然社会との境界にある「少数者のための舞踊劇」のあり方を探求し、都市部には見られない地域に根差した舞台芸術の活性化と相互交流の促進を目指して実施
18	【企画参画】南都楽所『再びの出会い 二つの国の雅楽』ベトナム公演	公益社団法人南都楽所	ベトナム	フエ ミーソン フエ	2014/04/13 ～ 2014/04/14 2014/04/15 2014/04/17 ～ 2014/04/19	ベトナムでは既に失われてしまった林邑楽を伝えた仏哲の故郷であるフエで開催されるフェスティバルで、現在でも雅楽の世界で広く大切に受け継がれている「林邑楽」を演奏。日・ベトナムの文化交流の歴史を再認識すると共に、日本の雅楽関係者の支援で設立されたフエ音楽院雅楽科で若い音楽家たちを対象にワークショップも開催
19	東京画『The Two Holy Mountains キナバル山と富士山』	特定非営利活動法人 東京画	マレーシア	クアラルンプール	2014/08/17	「クアラルンプール国際写真賞2014」において、写真展を核に討論会やレクチャープログラムを併催。写真を視ること・論ずることを通じて、未来に伝えてゆくべきユネスコ世界遺産の価値と意味を考える催し
20	IRON∞MAN（現代美術）ミャンマー レクチャー・デモンストレーション ワークショップ	特定非営利活動法人 コンテンポラリーアートジャパン	ミャンマー	ヤンゴン	2015/05/07 ～ 2015/05/10	現代芸術集団「IRON∞MAN」のメンバー3人がミャンマーに渡航し、New Zero Art Spaceの受入れの元、ワークショップやパフォーマンス、プレゼンテーションを実施
21	ウォールアートプロジェクト『アースアートプロジェクト イン プーガ2014』	特定非営利活動法人ウォールアートプロジェクト	インド	シェイ プーガ	2014/07/14 ～ 2014/07/28 2014/07/29 ～ 2014/08/11	インド・ジャンムーイカシュミール州・レーから車で1時間のシェイ村、4時間のプーガにある公立学校2校で実施する。当プロジェクトが招へいする日本及び他の国のアーティスト5名が当地で勉強に励む生徒とワークショップを行いつつ、美術作品を制作、それらを無料で一般公開する。アーティスト、ボランティアと交流を深める中で、生徒たちは表現する喜びを学び、自分たち遊牧民のことを外部へ伝える発信源となることを目指して実施
22	早池峰岳神楽（伝統芸能）インド公演	早池峰岳神楽保存会	インド	マンガロール ダルマシュトラ モディビドル ベンガルール	2014/11/18 2014/11/18 2014/11/19 2014/11/21	2014年11月、インド、カルナータカ州の4都市にて早池峰岳神楽を上演。1回の公演時間は90分。神楽の解説等をまじえて、日本とインドの芸能比較により交流実施。ダルマシュトラとマンガロールでは、インド歌舞劇『ヤクシャガーナ』と競演し、比較芸能の観点から相互の文化研究の発展に寄与

合計額 23,852,000 円
うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(3) 国際展 (アジア大洋州)

海外で開かれる国際展 (ビエンナーレ、トリエンナーレ等) に日本を代表して参加し、また国内で実施される大規模な国際展に対し協力する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	第16回バン格拉デシュビエンナーレ 日本公式参加	バン格拉デシュ	ダッカ	Shilpakala Academy	2014/12/01 ~ 2014/12/31	アジア美術の国際展「アジア・アート・ビエンナーレ・バン格拉デシュ」の第16回目への日本公式参加を基金が主催。会期は2014年12月1日～12月31日。国際展事業委員会の推薦を受けてキュレーターを委嘱。今回キュレーターは高橋瑞木(水戸芸術館現代美術センター主任学芸員)。出品作家は高橋氏が提案。アーティスト集団Chim↑Pomを選定。9月事前調査、11月現地制作を経て3作品を完成

合計額 9,551,607 円
うち共通経費 138,900 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(4) 企画展 (アジア大洋州)

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	【強化事業】中国向けアニメ小型巡回展「新海誠展」	中国	北京	北京日本文化センター	2015/03/07 ~ 2015/03/29	新海誠（アニメーション監督）の作品を紹介する展覧会を中国で初めて開催。本展覧会では、『雲のむこう、約束の場所』『秒速5センチメートル』『星を追う子ども』『言の葉の庭』の4作品を取り上げ、公開当時のポスターや絵コンテ、制作過程等も同時に紹介

合計額 7,595,708 円
うち共通経費 1,210 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(5) 海外展助成 (アジア大洋州)

日本美術・文化の紹介を目的として海外の美術館・博物館等が企画実施する展覧会に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者 (機関・個人)	期間	事業内容
1	The 18th Seoul International Cartoon & Animation Festival-Exhibition	韓国	ソウル	Seoul International Cartoon & Animation Festival Organizing Committee	2014/07/19 ~ 2014/07/26	原画展示、アニメーション映画祭、デジタルマンガ公募展で構成されたマンガ、アニメの総合フェスティバルの第18回目。今回の日本関連企画は『タッチ』で知られるあだち充の特別展の他、『マギ』『銀の匙』の原画・アニメ展、益田ミリの女性作家展の3つを予定
2	Around sound art festival with Hong Kong-Tango Exchange Residency and Retreat 2014	中国	香港	SOUNDPOCKET LIMITED	2014/09/14 ~ 2014/10/12	2009年より開催されている聴覚アートに焦点を当てた現代美術祭。2014年はフェスティバル (展示、ワークショップ、パフォーマンス等。香港開催) と交換実習/合宿パート (香港、日本) の2つのパートで構成され、香港、日本、豪州等から作家・キュレーター15名が参加。日本からは鈴木昭男、宮北裕美、角田俊也、梅田哲也、恩田晃が参加
3	Exhibition of Japanese Sustainable Emergency Architecture for Disaster	フィリピン	セブ	Visayan Association of Museum and Galleries Inc.	2014/07/01 ~ 2014/07/31 2014/08/10 ~ 2014/09/10 2014/09/20 ~ 2014/10/20 2014/11/04 ~ 2014/12/04	自然災害の多いフィリピンで近年地震/台風の被害に遭ったヴィサヤ諸島・セブ島の会場で日本の建築家 (陶器浩一、坂茂、竹内泰、五十嵐太郎、石原健也、宮本佳明、垣内光司、水谷嘉信等) による仮設住宅等の防災建築21軒をパネル/模型/ビデオを使い紹介する展示。キュレーターはJRG Halad美術館モラレス・トマダ館長と滋賀県立大学環境学部ヒメネス・ベルデホ准教授の2名
4	Tabaimo	オーストラリア	シドニー	Museum of Contemporary Art Australia	2014/07/03 ~ 2014/09/07	アニメーションを活用した映像インスタレーションの分野で活躍する東芋の2000年代前半から現在までの作品を紹介。同氏にとってオーストラリアで初めての大規模個展。会場となる現代美術館の建物や埠頭に面した環境の特徴を活かした新作も発表。国際的な専門家のエッセイを含めたカタログを出版
5	The 6th Experimenta Biennial	オーストラリア	メルボルン	Experimenta Media Arts	2014/12/01 ~ 2015/02/28	オーストラリア国内外のメディアアートを紹介するビエンナーレ。今回で6回目を迎える。「The Sublime」をテーマに、技術的な進化のみを追い求めるのではなく、作品と観客との関係性を思考する、多様なメディアアート作品を取り上げる。教育等のパブリックプログラムにも積極的で、国内巡回展も実施予定。日本からは真鍋大度、小川秀明、宮本佳明、ヤノベケンジを候補作家とし、2名を招へい予定

アジア大洋州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
6	Invisible energy: recent contemporary art from Japan	ニュージーランド	オークランド	2 LEVELS EXHIBITIONS PTY LIMITED - A. C. N.	2015/03/02 ~ 2015/04/04	演劇/舞踊/美術の祭典2015オークランドアートフェスティバルの一環としてAUT付属ギャラリーが日本現代美術展を開催する。森田浩彰、土屋信子、和田昌宏、鈴木光、小泉明郎、森弘治、下道基行、志賀理江子らによるビデオアート、インスタレーション、写真等の作品を紹介。キュレーターはVera Mey (AUT付属ギャラリー) と堀内奈穂子 (NPO 法人アーツイニシアティブトウキョウ) の2名

合計額 4,700,000 円

うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(6) 日本映画上映助成 (アジア大洋州)

映像を介した対日理解の促進を図るため、海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	申請者 (機関・個人)	期間	事業内容
1	Delighted Gathering in summer time	台湾	高雄	高雄フィルムアーカイブ	2014/04/01 ~ 2014/05/08	日本でも話題となった最新6作品『ペコロスの母に会いに行く』『小さいうち』『永遠のゼロ』『偉大なるしゅららぼん』『ジャッジ』『武士の献立』を特集上映

合計額 474,397 円

うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(1) 文化協力(アジア大洋州)

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成を支援する事業を実施する

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	ベトナム青年劇場	日本 ベトナム 日本	横浜市 他 ハノイ 東京23区	KAAT 他 ベトナム青年劇場 他 国際交流基金JFIC ホール		2014/03/23 ～ 2014/07/13 2014/10/15 ～ 2014/10/29 2015/03/17	ASAEAN文化協力事業の一環として、ベトナム舞台芸術分野における人材育成を目的に、日本側関係分野の専門家の協力を得て、平成25年度に引き続き、ベトナム青年劇場メンバー中心に訪日研修を実施。また、帰国後のフォローアップ現地調査(野辺優子)を受けて、帰国報告会を開催し、成果報告書を刊行
2	ASEANオーケストラ支援事業	日本 タイ	東京23区 名取市 福岡市 他 大阪市 東京23区 バンコク	東京交響楽団事務局、読売日本交響楽団事務局、日本オーケストラ連盟事務局 他 名取市文化会館 九州交響楽団練習所、大牟田文化会館、城南市民センター センチュリーオーケストラハウス、ザ・シンフォニーホール サントリーホール バンコク交響楽団事務所		2014/09/24 ～ 2014/10/08 2014/10/08 2014/10/09 ～ 2014/10/13 2014/10/14 ～ 2014/10/18 2014/10/19 ～ 2014/10/20 2014/11/28 ～ 2015/11/27	前年度からの予備調査を経て、日本オーケストラ連盟の協力のもと、バンコク交響楽団のスタッフ招へい事業及び同交響楽団への日本の演奏専門家の派遣事業を実施
3	ASEAN美術分野協力事業	フィリピン インドネシア マレーシア インドネシア マレーシア	マニラ ジャカルタ ペナン ジャカルタ クアラルンプール	Vargas Museum Awanama Art Habitat People's Court The japan Foundation Hall, Jakarta Sekeping Sin Chew Kee		2014/12/02 ～ 2015/01/28 2015/01/23 ～ 2015/02/05 2015/01/25 ～ 2015/02/15 2015/01/30 ～ 2015/02/12 2015/01/31 ～ 2015/02/09	東南アジアのキュレーター人材育成を目的に、東南アジア4カ国でのワークショップと、選抜メンバーの訪日研修を経て、各国において成果事業「RUN & LEARN: New Curatorial Constellations」(走りながら考える:新しいキュレーター像を求めて)を実施

アジア大洋州交流事業費

事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
	インドネシア	スマラン	Kampung Bustaman; Gerobak Art Kos / Hysteria		2015/01/31 ~ 2015/02/28	
		ジョクジャカルタ	Tettanga Seniman Kompleks Pusat Pondok Pesantren Al-Munawwir		2015/01/31 ~ 2015/02/05	
	タイ	バンコク	Bangkok Art and Culture Centre		2015/02/04 ~ 2015/02/10	
		バンコク	Cloud		2015/02/06 ~ 2015/02/28	
	マレーシア	コタ・キナバル	Sabah Art Gallery		2015/02/07 ~ 2015/02/22	
	タイ	チェンマイ	Gallery See Scape		2015/02/08 ~ 2015/02/15	

合計額 82,031,925 円

うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 文化協力助成（アジア大洋州）

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成に資する事業に対して、経費の一部を助成する。

	事業名	申請者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	【企画参画】日本サッカー協会中国指導者養成事業	公益財団法人日本サッカー協会	日本 中国	東京23区 成都	2014/08/30 ～ 2014/12/26 2015/06/28 ～ 2015/06/29	日本国内各所で、中国国内トップレベルのコーチを対象に、指導者の育成や情報共有を目的とする日本サッカーの視察・研修を実施。日本サッカーをより深く理解してもらうため、視察団は5グループ（女子サッカー、ユース育成、指導者養成、プロサッカー、グラスルーツ）に分かれ、各担当分野の最適な視察時期に合わせた招へいを実施
2	結城座・ベトナム青年劇場協力事業	公益財団法人江戸糸あやつり人形結城座	ベトナム	ハノイ	2015/03/19 ～ 2015/03/26	ベトナムの国立劇場/劇団「青年劇場」の協力のもと、公益財団法人江戸糸あやつり人形結城座が、ベトナム青年劇場並びに国立人形劇場で、レクチャー、ワークショップ並びに古典公演を実施
3	【企画参画】ジャフナ文化遺産現状調査（スリランカ）	小泉 惠英	スリランカ	コロンボ ジャフナ トリンコマリー他	2014/02/16 ～ 2014/02/27 2014/02/16 ～ 2014/02/27 2014/05/15 ～ 2014/05/22	スリランカ北部ジャフナにおける内戦後の博物館及び文化遺産の現状調査プロジェクトに対する助成（継続2年目）を実施

合計額 5,693,137 円
うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費 / (3) 専門家等交流 (アジア大洋州)

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家を派遣・招へいする。

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	アジア学生パッケージデザイン交流事業2014	Chatchai Rabeabthum イ・サンボン イ・スクチャ イ・ヨンヘ Smochana Kangwarnjit Achmad Syarief	富岡順一 森孝幹 越智由香子	韓国 インドネシア タイ	水原 バンコク バンドン 東京23区 大阪市 ソウル	Hanaville The Auditorium, Thailand Creative and Design Center Telkom University コミュニケーション プラザ・ドットDNP 他 グランフロント大 阪・ナレッジキャピ タル1F 東大門デザインプラ ザ	公益社団法人日 本パッケージデ ザイン協会	2014/04/01 ~ 2015/03/31	公益社団法人日本パッケージデザイン協会との共催事業として、日本、韓国、タイ、インドネシアで学生パッケージデザインコンペティションを実施し、各国審査員ならびに各国優秀者を日本に招へい。招へい期間中、受賞作品を展示する一方で、ロッテや大日本印刷での企業研修やデザインフォーラムを実施
2	強化事業日韓若手演劇作品相互紹介事業 (FT)	イム・ジエ ソ・ヒョンソク イ・キョンソン		韓国	東京23区	東京芸術劇場 他	フェスティバル/ トーキョー実行 委員会	2014/11/03 ~ 2014/11/07	東京芸術劇場ほか都内池袋エリア中心に11月に開催される日本最大級の国際舞台芸術フェスティバル「フェスティバル/トーキョー (FT)」にて、国際交流基金は同FTの「アジアシリーズ」韓国特集に参画し、「多元 (ダウオン) 芸術」と呼ばれる韓国独自分野から3作品を上演する事業を共催支援

アジア大洋州交流事業費

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
3	中国現代演劇報告会	李亦男		中国	東京23区	座・高円寺杉並区立杉並芸術会館けいこ場 (B3F)		2014/05/01 ~ 2014/09/30	日中の演劇・舞台芸術における交流・協力関係構築の可能性を探る報告会。基調講演者は北京から招へいする中央戯劇学院準教授、李亦男 (リ・イーナン)。日本からは、佐藤信、長谷川孝治、重政良恵が北京や上海で経験した中国の現代演劇の現場における状況について一般を対象に報告した。ディスカッションは高橋宏幸 (演劇批評家) が進行
4	強化事業北京演劇ワークショップ		斎藤耕平 平田オリザ 佐藤信 飯名尚人 高橋宏幸 長谷川孝治 延江アキコ	中国	北京	ボンハオ劇場		2014/05/26 ~ 2014/06/30	演劇演出家3名 (長谷川孝治、平田オリザ、佐藤信) が北京「南羅鼓コウ演劇祭」にて演劇ワークを実施同時に、映像アーティスト飯名尚人、演劇批評家高橋宏幸を派遣し、若手交流を促進
5	【企画参画】朱鷺フェスティバル2014	清水寛二 結城数馬 黒崎豊子 佐藤信		中国	上海	上海戯曲学院		2014/11/03 ~ 2014/11/15	中国南京で開催する《朱鷺フェスティバル》に参加し、「能楽×昆劇」「現代劇×昆劇」「人形劇×昆劇」の3作品 (タイトルは全て『一卓二椅 (駅)』) を上演。 その他、佐藤信は東南大学で現代演劇についてレクチャー実施。 結城孫三郎と結城数馬は南京昆劇院で江戸糸操り人形劇デモンストレーション・レクチャー及び上海戯曲学院でワークショップ実施

アジア大洋州交流事業費

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
6	強化事業北京美術ワークショップ		榊田倫広 高嶋雄一郎 服部浩之 井高久美子 白木栄世 飯田志保子	中国	北京 上海	中国美術館等 上海当代芸術館等		2015/03/23 ~ 2015/03/29	対中強化事業の一環として、美術分野における日中間の交流を促進するため、日本の若手・中堅キュレーター6名を上海と北京に7日間の日程で派遣し、現地の美術館、ギャラリー、国際展、作家スタジオ等を訪問して現地の美術事情理解を促進するとともに、キュレーター等現地美術関係者との意見交換を行い、今後の日中間の美術交流発展の礎とするため実施
7	インドキュレーター招へい事業	リシ・シンハル ニーリマ・ジェイチャンドラン マヤンク・コウル アナンニヤ・メータ ギタンジャリ・ダン スラジャナ・ジャヤント・カイキニ ルチ・クマール		インド	横浜市 東京23区 金沢市 京都市 大阪市 名古屋市 東京23区	ヨコハマトリエンナーレ 森美術館、東京国立近代美術館、東京都現代美術館、東京都写真美術館、原美術館 他 金沢21世紀美術館 京都芸術センター 他 国立国際美術館 名古屋市美術館ほか 国際交流基金JFICホールさくら		2014/07/30 ~ 2014/08/10	美術分野において、日印の双方向型交流を可能とする基盤としての人的ネットワークを強化することを目指し、今回はその前提となる日本の美術状況への理解促進のために、インドの20代から30代のキュレーターを12日間に亘って招へい
8	IETMサテライトミーティングinメルボルン		奥野政徳 丸岡ひろみ 横堀ふみ 矢内原美邦 篠田千明 塚口麻里子	オーストラリア	メルボルン	Australia Council for the Arts (ACA)		2014/05/09 ~ 2014/05/17	IETM（コンテンポラリー・パフォーマンス分野に特化した会員制国際ネットワーク会議）のアジアサテライトミーティングが今般メルボルンで開催されることに合わせて、オーストラリア・カウンシルの派遣依頼を受けて、矢内原美邦他計6名の日本の舞台芸術専門家を派遣し、世界の舞台芸術関係者とのネットワーク構築を促すため実施

アジア大洋州交流事業費

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
9	郷土芸能セミナー	古水力 前川十之朗 佐東範一 小岩秀太郎 吉本光宏 加藤種男 結城孫三郎		アジア地域区 分困難	東京23区 南京	国際交流基金本部 ホールさくら 南京昆劇院		2014/10/28	郷土芸能を通じた国際交流の 関係構築、被災地復興また地方再 生の可能性を探るセミナーを佐 東範一（NPO法人JCDN代表）等 日本側専門家の協力を得てJFIC ホールさくらで2014年10月28日 に実施

合計額 47,587,288 円
うち共通経費 42,359 円

アジア大洋州交流事業費

3. 文化資料事業費／(1) 翻訳出版助成（アジア大洋州）

海外における日本研究及び日本理解に資する人文、社会科学及び芸術分野の日本語で書かれた優れた図書の外国語への翻訳及び外国語で書かれた優れた図書の出版に助成・協力する。

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	助成対象者（機関・個人）	事業内容
1	金子みすゞ全集	韓国	金子 みすゞ	徐 承周	図書出版小花	金子みすゞ著『金子みすゞ全集』の韓国語版への翻訳・出版
2	日本文化の原型	韓国	青木 美智男	許 恩珠	ソミョン出版	青木美智男著『日本文化の原型』の韓国語版への翻訳
3	平田オリザ戯曲集 （第3巻）：ソウル市民	韓国	平田 オリザ	成 耆雄	玄岩社	平田オリザ著『平田オリザ戯曲集（第3巻）：ソウル市民』の韓国語版への翻訳・出版
4	絶望の国の幸福な若者たち	中国	古市 憲寿	袁 斌	人民日報出版社	古市憲寿著『絶望の国の幸福な若者たち』の中国語版への翻訳・出版
5	日本の「ミドルパワー」外交	中国	添谷 芳秀	李 成日	社会科学文献出版社	添谷芳秀著『日本の「ミドルパワー」外交』の中国語版への翻訳・出版
6	民法講義〈1〉民法総則「第六版補訂」	中国	近江 幸治	渠 涛	北京大学出版社	近江幸治著『民法講義〈1〉民法総則「第六版補訂」』の中国語版への翻訳・出版
7	昔話の深層	中国	河合 隼雄	趙 仲明	南海出版公司	河合隼雄著『昔話の深層』の中国語版への翻訳・出版
8	みずうみ	ベトナム	よしもと ばなな	LUONG, Viet Dung	ニャ・ナム出版・コミュニケーション株式会社	よしもとばなな著『みずうみ』のベトナム語版への翻訳・出版

合計額 7,881,505 円
うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

3. 文化資料事業費／(2) 国際図書展参加 (アジア大洋州)

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	第20回ソウル国際ブックフェア	韓国	ソウル	韓国総合展示場	出版文化国際交流会	2014/06/18 ～ 2014/06/22	インド、カナダ、中国等25カ国が参加する国際ブックフェア。出展ブースは600以上。入場者数は12万人。主催は大韓出版文化協会。今回は関連事業として朝井リョウ（小説家）の講演イベントを開催（在外事業）
2	第25回香港ブックフェア	中国	香港	香港コンベンション&エキジビションセンター	在香港総領事館 出版文化国際交流会	2014/07/16 ～ 2014/07/22	香港貿易発展局が主催し30カ国の参加を得て開催される国際図書展への日本図書ブース出展。日本ブース出展は、在香港総領事館、国際交流基金の共催。今回、関連イベントとして、山口裕子（株式会社サンリオ「ハローキティ」デザイナー）講演会（基金主催レクチャー・デモンストレーション派遣）を開催
3	第23回ニューデリー国際図書展	インド	ニューデリー	プラガティ・マイダン	出版文化国際交流会	2015/02/14 ～ 2015/02/22	10万人以上の多くの一般市民が訪れるブックフェア。参加国はシンガポール、韓国、サウジアラビア、フランス、ドイツ等30カ国。内外出版社、文化機関等1900のブースが出展。関連事業として、マンガ「わが指のオーケストラ」現地語訳出版記念会等を開催

合計額 3,135,546 円

うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費

- (1) 舞台公演・講演・デモンストレーション（欧州中東アフリカ）
- (2) 文化芸術交流海外派遣助成（欧州中東アフリカ）
- (3) パフォーミング・アーツ・ジャパン（欧州中東アフリカ）
- (4) 国際展（欧州中東アフリカ）
- (5) 企画展（欧州中東アフリカ）
- (6) 海外展助成（欧州中東アフリカ）
- (7) 日本映画上映助成（欧州中東アフリカ）

2. 人物交流事業費

- (1) 文化協力（欧州中東アフリカ）
- (2) 専門家等交流（欧州中東アフリカ）

3. 文化資料事業費

- (1) 翻訳出版助成（欧州中東アフリカ）
- (2) 国際図書展参加（欧州中東アフリカ）

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(1) 舞台公演・講演・デモンストレーション(欧州中東アフリカ)

諸外国において日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業を実施する。(但し、舞台公演、展覧会、映画上映会を主目的とする事業を除く)。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	巡回展「未来への回路」に併せたレクチャー・デモンストレーション	ギリシャ	テッサロニキ	マケドニア現代美術館	在ギリシャ大使館	2015/02/20 ～ 2015/02/20	巡回展「未来への回路」に併せて、清水哲朗(東京造形大学教授)を派遣し、講演会及びギャラリートークを実施
2	マンガ家派遣	スイス	ジュネーブ	パレクスポ国際展示場		2014/04/30 ～ 2014/05/06	ジュネーブ国際図書展の開催に併せ、こなみかなた(漫画家)を派遣。図書展会場にて、現地の子どもたちを対象にマンガワークショップ及びレクチャーを実施
3	映画上映に併せたレクチャー・デモンストレーション	スイス	チューリッヒ	リートベルク美術館	在スイス大使館	2014/05/20 ～ 2014/05/22	平成26年度文化芸術海外派遣主催(小規模レクチャー・デモンストレーション)として、中西健二(映画監督)を派遣し、スイス国交樹立150周年記念事業として行われる映画上映会において、レクチャーを実施
4	「歌舞伎舞踊と素浄瑠璃」公演	スイス ハンガリー ポーランド	ヴィンタートゥール ジュネーブ ブダペスト クラクフ	Winterthur Theater Grand Theater Place of Arts Budapest Olera Krakowska		2014/07/01 2014/07/03 2014/07/05 ～ 2014/07/06 2014/07/09	日・スイス外交関係樹立150周年に当たるスイス、予備V4+日本交流年に当たるハンガリー・ポーランドの三カ国にて、歌舞伎舞踊。素浄瑠璃の公演を実施し、日本伝統芸能を現地で紹介
5	巡回展「日本人形F」に併せた小規模レクチャー・デモンストレーション	デンマーク	コペンハーゲン	リアルト・シアター	在デンマーク大使館 コペンハーゲン商科大学	2014/10/28	巡回展「日本人形F」と組み合わせて、人形劇の公演及びレクチャー・デモンストレーションを実施。現代人形劇センターの乙女文楽を派遣
6	図書展に併せたレクチャー・デモンストレーション	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	工芸博物館 ブックメッセ内朗読サロン	在フランクフルト総領事館	2014/10/11 2014/10/12	成26年度文化芸術海外派遣主催(小規模レクチャー・デモンストレーション)として、作家・演出家の本谷有希子を派遣し、フランクフルトブックフェア参加と合わせて朗読会を実施
7	巡回展「武道の精神」に併せた小規模レクチャー・デモンストレーション	フィンランド	カンガサラ ヘルシンキ	ヴァークシュ馬場 フィンランド国立博物館 スオメンリンナ島	在フィンランド大使館	2014/05/29 2014/05/30 2014/05/31	巡回展「武道の精神」と組み合わせて、関連した内容のレクチャーやデモンストレーションを実施。小笠原家第31代宗家と門弟を派遣

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
8	巡回型小公演（津軽三味線）	フランス	マルセイユ パリ	総領事公邸 閣僚理事会夕食会場		2014/05/04 2014/05/06	平成26年度文化芸術交流海外派遣（小規模巡回公演）主催事業として、津軽三味線奏者を派遣し、日本が議長国を務めるOECD閣僚理事会が開催されるパリにおいて、日本主催の閣僚夕食会での演奏を実施。併せてマルセイユにも巡回し、一般向けの公演を実施
9	巡回型小規模実演（相撲）	キルギス カザフスタン	ビシュケク カント アスタナ	コジョムクル名称スポーツ宮殿 シディコフ名称オリンピック養成寄宿学校 カント市立文化会館 オリンピック選手養成寄宿学校カレッジ他		2015/03/13 2015/03/14 2015/03/15 2015/03/16 ～ 2015/03/19	平成26年度文化芸術交流海外派遣主催事業として、アマチュア相撲の専門家、審判・監督2名、選手2名の計4名を派遣し、キルギス・カザフスタンにおいて、相撲レクチャー・デモンストラレーション及びワークショップを実施
10	巡回型小公演（邦楽）	スロバキア チェコ	ブラチスラバ コシツェ プラハ プルゼニ	スロバキアラジオ・コンサートホール K13コシツェ文化センター アルハ劇場 コンセルバトワール・プルゼニ	プルゼニ2015 アルハ劇場 K13コシツェ文化センター	2015/02/16 2015/02/18 2015/02/20 2015/02/21	2014年の「V4+日本交流年」事業の一環として、チェコ・スロバキアの2カ国でジャズピアノの山下洋輔を中心とする「山下洋輔 & LOTUS POSITION」の公演を実施。首都の他、欧州文化首都に選ばれた地方都市2都市にも巡回。プルゼニ（チェコ）の公演は、2015年欧州文化首都の日本プログラムのオープニングとして実施
11	巡回展「写楽再見」に併せた小規模レクチャー・デモンストラレーション	スロベニア	ツェリエ リュブリャナ	ツェリエ現代美術館 リュブリャナ民族博物館		2015/02/19 2015/02/20	巡回展写楽再見に併せてアダチ伝統木版画技術保存財団より木版画摺師専門家をスロベニアへ派遣
12	柔道	ロシア	ウラジオストク ハバロフスク ユジノサハリンスク モスクワ	オリンピエツ レーニンスタジアム 市内学校 スパルタク（バレーボールセンター内） サハリン柔道・サンボ連盟道場 スポーツ教育学校		2014/11/12 ～ 2014/11/13 2014/11/16 ～ 2014/11/16 2014/11/17 ～ 2014/11/17 2014/11/19 2014/11/20 2014/11/22 ～ 2014/11/23	平成26年度文化芸術交流海外派遣主催事業として柔道専門家4名を派遣し、モスクワ・ウラジオストク・ハバロフスク・ユジノサハリンスクの4都市において、レクチャー・デモンストラレーション及び指導を実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
13	巡回型小公演（音楽）	イラン	テヘラン	ニヤーヴァラン文化センター 音楽博物館		2014/10/09 2014/10/10	イランに和太鼓奏者の壺太郎を中心とする邦楽グループを派遣。テヘラン市内の2会場で公演を実施、公演プログラムでは一部、イラン伝統音楽の演奏家との共演を実施。なお、併せて計画していたヨルダン・レバノン実施中止
14	巡回展「くまもとアートポリス」に併せたレクチャー・デモンストレーション	サウジアラビア	リヤド	国立博物館（オープニング） ダール・アル・ウルム大学		2015/01/21 2015/01/22	巡回展「くまもとアートポリス」に併せて、くまもとアートポリスアドバイザーならびに出品建築家である曾我部昌史（神奈川大学教授）をサウジアラビア・リヤドに派遣。開会式にて作品の解説を行い、現地大学での講演、意見交換会を実施。滞在中、国王逝去により、予定していた国立博物館での講演は中止となった
15	小規模公演 古武道	トルコ	アンカラ イズミル イスタンブール ブルサ	エゲ・アナドル高校、 アンカラ柔道協会、 アンカラ大学日本語文学 学科 DESEM パフチェシエヒル大学 ファズル・サイ講堂 ブルサ・ウルヤマ・トル コ日本友好協会、バ フェチェシエヒルコレ ジ、コナック文化セン ター、フィナルコレジ		2015/02/24 ～ 2015/02/28 2015/02/28 ～ 2015/03/01 2015/03/02 2015/03/04 ～ 2015/03/06	古武道の師範坂井英二他2名の古武道専門家がトルコ・アンカラ、イスタンブール、イズミル、ブルサにてレクチャー・デモンストレーション及びワークショップを実施
16	巡回展「武道の精神」に併せたレクチャー・デモンストレーション	エチオピア	アディスアベバ	エチオピア国立博物館 スポーツアカデミー International Community School		2014/12/12 2014/12/13 ～ 2014/12/14 2014/12/15	巡回展「武道の精神」に併せて空手専門家2名をエチオピア・アディスアベバに派遣し、巡回展のオープニングレセプションにて演武を披露。一般市民や現地の空手専門家へむけた演武や指導を実施
17	アニメ上映に併せたレクチャー・デモンストレーション	ケニア	ナイロビ	在ケニア大使館 広報 文化センター	在ケニア大使館	2014/10/05 ～ 2014/10/06	成26年度文化芸術海外派遣主催（小規模レクチャー・デモンストレーション）として、松田育夫（よこはまマンガ教室・教室長）を派遣し、アニメ上映会と併せてマンガ描き方教室を実施
18	巡回型小実演（空手）	ブルキナファソ コートジボワール	ワガドゥグー アビジャン	JOCV コートジボワール空手 連盟	在ブルキナファソ大使 館 在コートジボワール大 使館	2014/09/06 ～ 2014/09/09 2014/09/09 ～ 2014/09/13	成26年度文化芸術海外派遣主催として、空手専門家（山田繁樹・横道正明・加藤昇・若杉秀樹）を派遣し、コートジボワール、タンザニア、ブルキナファソにおいて、空手道の指導・演武を実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
		タンザニア	ペンバ ザンジバル	ペンバ武道館 ザンジバル武道館	在タンザニア大使館	2014/09/14 ~ 2014/09/16 2014/09/16 ~ 2014/09/17	
19	小規模公演（和太鼓）	マラウイ ザンビア エジプト	リロングウェ ルサカ カイロ	クロスロードホテル ミュージック・クロス ローズ・アカデミー インターコンティネン タルホテル 在ザンビア大使公邸 サウィー文化センター カイロオペラハウス		2014/08/30 2014/08/31 2014/09/02 2014/09/03 2014/09/06 2014/09/07 ~ 2014/09/08	平成26年度文化芸術交流海外派遣（小規模巡回公演）主催事業として、和太鼓奏者の小泉謙一を中心とする邦楽グループを派遣し、エジプト・ザンビア・マラウイの三か国で邦楽公演、ワークショップを実施

合計額 91,560,730 円
うち共通経費 3,322 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(2) 文化芸術交流海外派遣助成（欧州中東アフリカ）

諸外国において実施される、日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業に対し、経費の一部を助成する。（但し、舞台公演、展覧会、映画上映会を主目的とする事業を除く）。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	クリヤ・マコト 欧州公演	株式会社 ミュージックセラフ	米国 ポーランド 英国 イタリア	ニューヨーク シャーロット シュチェチン ロンドン ビエラ ミラノ ローマ	2014/10/16 ～ 2014/10/17 2014/10/19 ～ 2014/10/20 2014/10/24 2014/10/26 ～ 2014/10/31 2014/11/01 2014/11/03 2014/11/07	ピアニストのクリヤ・マコトが、北米・欧州4か国7都市において公演を実施。本事業は日本のジャズの紹介に留まらず、海外アーティストとの協力、交流、相互理解につながる公演を実施
2	オーサカ＝モノレール 欧州・北米公演	有限会社 シャウトプロダクションズ	米国 メキシコ ドイツ スイス ドイツ ベルギー 英国 ベルギー 英国 フランス	ミネアポリス リッチモンド ワシントンD. C. アグアスカリエンテス メキシコシティ ミュンヘン トゥーン クライルスハイム ブルージュ マンチェスター ルーヴァン ロンドン リール	2014/10/29 2014/10/30 2014/10/31 2014/11/01 2014/11/02 2014/11/04 2014/11/06 2014/11/07 2014/11/08 2014/11/10 2014/11/13 2014/11/14 2014/11/15	7か国13都市の音楽フェスティバルや公演会場において、ジャズ、ソウル、ファンクの音楽をブラスアンサンブルにアレンジした、オーサカ＝モノレールの公演を実施
3	井上郷子 アイルランド公演	井上 郷子	アイルランド	レタケニー ダブリン	2014/07/23 2014/07/25	ピアニストの井上郷子がアイルランドの3都市においてレクチャーと公演を実施。日本及びアイルランドの現代の作曲家の曲を中心に構成した演奏を行うとともに、現代日本の音楽についての講演も実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				ボイル	2014/07/26	
4	山口直也（写真・和装・文化紹介）イタリア他 講演・実演・ワークショップ	山口 直也	イタリア ギリシャ ルーマニア 米国 イタリア	ローマ アテネ ブカレスト フィラデルフィア ナポリ	2014/04/03 ～ 2014/04/06 2014/04/09 ～ 2014/04/10 2014/04/12 ～ 2014/04/14 2014/04/26 ～ 2014/04/27 2014/05/01 ～ 2014/05/04	カメラマンの山口直也が写真を題材とし、日本固有の文化と美意識についての講演及びワークショップを、イタリア、ギリシア、ルーマニア、米国の計5都市で実施。衣装とヘアメイクの実演、参加者の着付け撮影も実施
5	革命アイドル暴走ちゃん「騒音と闇」欧州公演	革命アイドル暴走ちゃん	イタリア ドイツ	フィレンツェ ベルリン	2014/05/15 ～ 2014/05/18 2014/05/20 ～ 2014/05/24	秋葉原のオタク文化を取り入れた舞台作品を特徴とするカンパニー「革命アイドル暴走ちゃん」がイタリアのフェスティバルとドイツHAUの招へいを受けて公演。上演作品は2014年のTPAMにおいて日本初演予定の「騒音と闇」
6	coba イタリア公演	有限会社フェブレ	イタリア	カルタジローネ バーリ マテラ	2014/10/29 2014/10/30 2014/10/31	アコーデオンのcobaがイタリアの地方都市マテラで開催されるフェスティバルの招へいを受けて公演。併せてミラノ等他都市でも公演を実施
7	野田秀樹「THE BEE English version」欧州公演	公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場	英国 フランス ルクセンブルク ドイツ	ロンドン パリ ルクセンブルグ レックリングハウゼン	2014/04/15 ～ 2014/05/08 2014/05/13 ～ 2014/05/17 2014/05/27 ～ 2014/05/28 2014/06/02 ～ 2014/06/04	劇作家・演出家の野田秀樹が英国人キャストを迎えて初演した作品「THE BEE English version」を上演
8	飯村隆彦 欧州公演	飯村 隆彦	英国 オランダ 米国	ロンドン アムステルダム ニューヨーク	2014/10/18 2014/10/21 2014/10/28	実験映画作家の飯村隆彦がロンドンのアート団体等の招へいのもと、ロンドン及びアムステルダムで1960年代に行った初期のフィルムパフォーマンスを再演。併せてワークショップも実施
9	東京中低域 英国・ベルギー公演	東京中低域	英国 ベルギー	ロンドン ブリュッセル	2014/11/19 ～ 2014/11/22 2014/11/24 ～ 2014/11/25	バリトン・サクソ奏者12名で編成された楽団・東京中低域がロンドン・ジャズフェスティバル及びベルギーで開催されるアドルフ・サクソの生誕200周年記念行事に出演。併せて公共施設等でのチャリティ演奏会やワークショップ等も開催
10	2014年ドナウ・ライオン・地中海・青海波公演	公益社団法人 北之台雅楽アンサンブル	オーストリア ドイツ フランス ドイツ	ウィーン ミュンヘン ストラスブール ブレーメン	2014/05/16 2014/05/19 2014/05/21 2014/05/23	雅楽のグループ「北之台雅楽アンサンブル」が、欧州3か国及びアフリカ1か国の計6都市において公演を実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
			モロッコ	カサブランカ ラバト	2014/05/25 2014/05/26	
11	野月浩貴 中欧レクチャー・ワークショップ	野月 浩貴	オーストリア ハンガリー スロバキア	グラーツ ブダペスト ブラチスラバ	2014/07/14 ～ 2014/07/15 2014/07/17 ～ 2014/07/20 2014/07/21 ～ 2014/07/22	棋士の野月浩貴（七段）及び西尾明（六段）が、オーストラリアのグラーツ、ハンガリーのブダペスト、スロバニアのブラチスラバにて、将棋の技術や歴史、指導法及びプロ棋界について紹介するため、将棋教室としてレクチャー及びワークショップを実施
12	GRINDER-MAN 『MIRAGE』 オーストリア公演	GRINDER-MAN タグチ ヒトシ	オーストリア	リンツ	2014/09/04 ～ 2014/09/08	アートパフォーマンスグループのGRINDER-MANがオーストリア・リンツのメディアアートのフェスティバル「アルス・エレクトロニカ」の招へいを受け、インタラクティブな体験型パフォーマンス作品の公演を実施
13	佐藤賢太郎「アートと人の絆」ギリシャ講演・彫刻デモンストレーション	特定非営利活動法人コスモ夢舞台	ギリシャ フランス	アマリアーダ モントロン	2014/07/30 2014/07/31	彫刻家・佐藤賢太郎が、ギリシアのアマリアーダ市にて作品制作設置を行い、一般市民に対し、同作品の完成を祝い「アートと人の絆」と題する講演を実施。他、モントロンでの地域祭にゲスト参加し講演を実施
14	高野山三宝院南山進流声明研究会スイス公演	宗教法人 三宝院	スイス	ジュネーブ ベルン バーゼル チューリッヒ ルガノ	2014/05/28 2014/05/31 2014/06/01 2014/06/03 2014/06/04	高野山三宝院南山進流声明研究会が、バーゼルフルートトリオ演奏との共演の場にて、日本独特の仏教音楽を紹介。日本・スイス国交樹立150周年記念事業としてスイス5都市（ジュネーブ、ベルン、バーゼル、チューリッヒ、ルガール）にて公演
15	桃月庵白酒欧州公演	恩田 えり	スイス チェコ ベルギー オランダ デンマーク	チューリッヒ ザンクト・ガレン バーゼル ロマンスホルン ブラハ アントワープ アムステルダム コペンハーゲン	2014/06/11 ～ 2014/06/12 2014/06/13 2014/06/14 2014/06/15 2014/06/17 2014/06/18 2014/06/19 2014/06/20	囃子の恩田えり、落語の桃月庵白酒、三遊亭天どんによる落語公演。現地の大学の日本語学科等を中心に、スイス、チェコ、ベルギー、オランダ、デンマークの計8都市を巡回。落語は現地語での字幕をつけて上演
16	山下智子（源氏物語朗読・薩摩琵琶）スイス公演・レクチャー	山下 智子	スイス	ジュネーブ バーゼル	2014/06/20 2014/06/22	スイスの計5都市及びリヒテンシュタイン公国において、山下智子が源氏物語レクチャー及び京ことばを用いた「夕顔」の巻の女房語りを実施。併せて、中村久美が薩摩琵琶の演奏を実施。日本・スイス国交樹立150周年記念事業

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				ルツェルン ウーリ リヒテンシュタイン スイス ルガノ	2014/06/26 2014/06/28 2014/06/29 2014/07/02	
17	オルケスタ・リブレ 「plays Duke（プレイ ズ・デューク）」ヨー ロッパ演奏公演	芳垣 安洋	スイス ドイツ オーストリア ドイツ デンマーク オランダ	ジュネーブ ベルン パッサウ ウィーン ケルン コペンハーゲン ロッテルダム アムステルダム	2014/06/26 2014/06/28 2014/07/01 ~ 2014/07/03 2014/07/05 2014/07/08 2014/07/12 2014/07/13 2014/07/14	音楽グループ「オルケスタ・リブレ」が、欧州5か国8都市において公演を実施。コペンハーゲンにおいては、ジャズ・フェスティバルでも演奏
18	JAPAN NIGHTS（各種日 本文化紹介）バーデ ン公演	JAPAN NIGHTS 推進委員 会	スイス	バーデン	2014/09/02 ~ 2014/09/10	スイスのバーデンにて開催されるJAPAN NIGHTSにおいて、音楽、ビデオパフォーマンス、実験映像作品等の紹介事業を実施
19	石井幹子（光パフォー マンス）スイス デモ ンストレーション	日本・スイス国交樹立150 周年記念光イベント実行委 員会	スイス	ベルン	2014/09/28 ~ 2014/10/09	日本・スイス国交樹立150周年を記念して、「光のメッセージ（TRANS）」をテーマとした音のスペクタクルを、スイスの首都ベルン市の国会議事堂前広場にて開催
20	柴田玲甫 スイス ワークショップ	柴田 紀子 柴田 玲甫	スイス	ベルン	2014/10/24 ~ 2014/10/27	日本との国交樹立150周年を記念してスイス・ベルン市内で開催される第39回JAPAN WEEK事業において、草木染作家の柴田玲甫が、日本の伝統染色技法である絞り染・型染・蠟けつ染を天然染料で指導普及するワークショップを実施
21	名古屋仏具研究会 名 古屋の山車祭り文化紹 介 スイス講演	名古屋仏具研究会 武田 清隆	スイス	ジュネーブ	2014/10/30 ~ 2014/11/03	名古屋で400年以上続く山車祭り文化におけるからくり人形の演舞や、祭り囃子の演奏及び名古屋型からくり山車「童子車」を見せ、山車に用いられている伝統工芸技術（蒔絵等）を実際に体験してもらう。からくり人形や太鼓等楽器を直に触れ、直接指導を受ける機会を提供
22	AKI&KUNIKO スイス 2014	帯名 久仁子	スイス	ツーク ベリンツォーナ フロービル ジュネーブ	2014/11/01 2014/11/04 2014/11/06 2014/11/07	スイス4都市において、ギターと箏のユニット「AKI&KUNIKO」が公演を実施。スイス国内で外国文化紹介フェスティバルを実施するCulturescapeが企画したもので、2014年のテーマは「東京」

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
23	わが父、ジャコメッティ スイス公演（悪魔のしるし）	悪魔のしるし	スイス	クール ベリンツォーナ バーゼル	2014/11/04 2014/11/06 2014/11/11	スイス国内4都市において、パフォーマンス・グループ「悪魔のしるし」が公演を実施。演目は2012年にKAAT神奈川芸術劇場で初演した『わが父、ジャコメッティ』
24	庭劇団ペニノ『大きなトランクの中の箱』スイス公演	合同会社アルシュ	スイス	クール バーゼル	2014/11/12 ～ 2014/11/13 2014/11/18 ～ 2014/11/20	庭劇団ペニノが、スイス2都市において『大きなトランクの中の箱』を上演。本作品は、2013年春に東京で初演され、2014年5月～6月にかけてヨーロッパを巡回
25	国連クラシックライブ協会 「青い地球は誰のもの」欧州公演	特定非営利活動法人 国際連合活動支援クラシックライブ協会	スイス ベルギー フランス	ジュネーブ ブリュッセル パリ ランス	2014/11/21 2014/11/24 2014/11/26 2014/11/27	欧州3か国4都市において、環境ミュージカル『青い地球は誰のもの』の公演を実施。テーマは「自然との共生農法アグロフォレストリー作成農法の世界へ普及」
26	池田政人 南京玉すだれ・手妻・能装束欧州公演	古典芸能南京玉すだれ保存会西日本支部 池田 政人	スイス ドイツ	シュミッテン ベルン ザンクト・ガレン エアフルト	2014/12/04 ～ 2014/12/05 2014/12/06 2014/12/07 2014/12/12	能装束・能楽研究者山口憲が「武家の芸能・庶民の芸能」を講演の後、仙助流南京玉すだれ・藤山流手妻を講演。来場者に参加、体験してもらうプログラムも合わせて実施
27	鼓童『打男DADAN』スペイン・フランス公演	株式会社北前船（太鼓芸能集団鼓童）	スペイン フランス スペイン	オビエド タナゴーナ マドリード リヨン ジロナ	2014/07/09 2014/07/12 2014/07/15 2014/07/21 ～ 2014/07/22 2014/07/25	坂東玉三郎が演出した鼓童『打男DADAN』の公演をフランスとスペインのフェスティバル等で上演
28	日本スペイン交流400周年記念 松本蘭With近藤亜紀バイオリン&ピアノコンサート	松本 蘭	スペイン	マドリード アビラ クエンカ	2014/07/10 ～ 2014/07/10 2014/07/12 ～ 2014/07/12 2014/07/14 ～ 2014/07/14	バイオリニストの松本蘭とピアニストの近藤亜紀が、スペイン3都市において公演を実施。日本スペイン交流400周年事業の閉幕イベントの一つ
29	ハモニカクリームズ欧州ツアー2014	ハモニカクリームズ	スペイン	プエルト・エスパサンテ ア・コルーニャ タピア・デ・カサリエゴ	2014/08/12 2014/08/13 2014/08/14 ～ 2014/08/17	ハモニカ奏者清野美土が代表の音楽グループ「ハモニカクリームズ」が、スペイン3都市において公演を実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
30	笠井勲『蝶たちのコロナ』ドイツ・イタリア公演	笠井 勲	ドイツ イタリア	シュトゥットガルト ローマ	2014/05/09 ～ 2014/05/10 2014/05/12 ～ 2014/05/18	振付家の笠井勲がドイツのオマリョトメイムの招へいにより2013年初演の作品『蝶たちのコロナ』を上演。併せて、イタリアにも巡回し、公演とワークショップを実施
31	サンガツ ドイツ公演	サンガツ	ドイツ	ベルリン	2014/05/27 ～ 2014/05/28	ドイツ・ベルリンのHAU主催の日本特集「Japan Syndrome」において、音楽グループ「サンガツ」による公演を実施。コンサート2回その他、HAUの音楽部門プロデューサーと公演団メンバーによるトークも実施
32	齋藤徹 他 ドイツ公演	齋藤 徹	ドイツ	ヴッパータール ボーフム ケルン ドルトムント	2014/09/20 2014/09/22 2014/09/24 2014/09/26	コントラバス奏者齋藤徹とダンサー矢萩竜太郎によるドイツ4都市における音楽とダンスの即興パフォーマンスを実施
33	HOLZHUETER Kyle Ronaldドイツ講演・レクチャー・デモンストラーション・ワーク	カイル・ロナルド・ホルツ ヒューター	ドイツ	テュービンゲン ルーテスハイム フェルデン ライプツィヒ ベルリン トリーア デュッセルドルフ	2014/10/28 ～ 2014/10/28 2014/10/30 2014/11/03 2014/11/05 ～ 2014/11/06 2014/11/09 2014/11/13 2014/11/14	ドイツで開催される「欧州歴史的建築復元修復シンポジウム」、大学・専門学校・美術館等で日本の伝統建築と現在の自然建築を紹介、講演、実演を実施
34	SAPPORO ショートフェスト実行委員会 ドイツ上映・レクチャー	SAPPORO ショートフェスト 実行委員会	ドイツ	ベルリン	2014/11/10 ～ 2014/11/18	ベルリンの短編映画専門の映画祭の招へいを受け、日本の短編映画の映画監督、札幌及び広島短編映画祭の担当者が最新の短編作品の紹介とディスカッションを実施。過去10～12年の短編作品を上映する他、日本における映画製作の現状、映画祭の事例、配給スキーム等についてのパネルディスカッションを実施
35	小野雅楽会 ドイツ・スペイン公演 ワークショップ	小野雅楽会	ドイツ ギリシャ スペイン	ベルリン アテネ バルセロナ	2014/12/12 2014/12/14 2014/12/17	東京を拠点に活動する小野雅楽会が、東京とベルリンの姉妹都市20周年を記念する公演にベルリン市の招へいを受けて出演。併せて、スペインでも演奏会とワークショップを実施
36	伶楽舎+アンサンブル・モデルン ドイツ公演 ワークショップ	株式会社 東京コンサーツ	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン ベルリン	2015/01/22 ～ 2015/01/23 2015/01/24	ベルギー人作曲家フレデリック・ダーネが雅楽と洋楽のために作曲した新作を、伶楽舎とドイツ拠点の現代音楽のアンサンブル「アンサンブル・モデルン」の演奏により初演。ドイツのフランクフルトとベルリンの芸術祭において公演

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
37	西本智実ほか バチカン公演	株式会社 オフィスTEN	バチカン		2014/10/25 ～ 2014/10/26	指揮者の西本智実及びイルミナートフィルハーモニーオーケストラが、バチカンのサン・ピエトロ大聖堂の枢機卿ミサ及びサン・パオロ大聖堂のバチカン国際音楽祭2014において演奏を実施
38	地点『コリオレイナス』フィンランド公演	合同会社 地点	フィンランド	イマトラ	2014/05/21	京都を拠点に活動する劇団、地点がフィンランドの演劇祭でシェイクスピア作「コリオレイナス」を上演。「コリオレイナス」は2012年にオリンピック関連文化事業として開催されたロンドンのフェスティバルで初演されたもの
39	日本棋院 囲碁 北欧ワークショップ・デモンストレーション	公益財団法人 日本棋院 和田 紀夫	フィンランド ノルウェー フィンランド	エスポー ヘルシンキ ベルゲン エスポー	2014/05/28 2014/05/29 2014/05/30 ～ 2014/05/31 2014/06/02	北欧での囲碁文化の普及と促進を目的として、海外囲碁普及において経験豊富な日本棋院の専門棋士を派遣、現地の囲碁協会等と協力しながらワークショップ、デモンストレーション、指導碁、講座、交流対局、文化交流等で囲碁伝統文化の普及活動を実施
40	関西日本・フィンランド協会（流鏝馬・茶道）フィンランド公演・レクチャー	関西日本・フィンランド協会	フィンランド	カンガサラ ヘルシンキ	2014/05/29 ～ 2014/05/30 2014/05/31 ～ 2014/06/02	弓馬術礼法小笠原流宗家小笠原清忠氏と門人による流鏝馬と弓の儀式を、北欧圏で初めて披露。国際交流基金の巡回展「武道の精神」と連携し、小笠原宗家による講演も実施。併せて、裏千家の大宗匠千玄室の講演や市民交流茶会も行う等茶道の紹介も実施
41	勅使川原三郎/KARAS フランス公演	勅使川原三郎/KARAS（有限会社 カラス）	フランス	パリ ニーム クレルモン・フェラン	2014/05/07 ～ 2014/05/09 2014/05/13 ～ 2014/05/16 2014/05/21 ～ 2014/05/22 2014/05/27	振付家の勅使川原三郎による近年のダンス作品をフランスのパリ等3都市で上演
42	Anyango（ワールドミュージック）欧州公演	Anyango	フランス	パリ	2014/06/16 ～ 2014/06/20	ケニアの伝統弦楽器ニャティティの奏者アニャンゴがフランスで公演。ニャティティの伝統曲や日本の楽曲の他、オリジナル曲も演奏
43	楽聖・宮城道雄生誕120年～はるかかなる師の足跡を訪ねて～松本安也子2014ヨーロッパ親善の旅	横田 絢子（芸名 松本安也子）	フランス 英国	パリ ロンドン	2014/06/18 ～ 2014/06/18 2014/06/20 ～ 2014/06/20	宮城道雄生誕120年を記念し、宮城の最後の直弟子である松本安也子が、かつて宮城が外遊した国々にて演奏を実施。日本からはチェリストが参加するほか現地のバイオリンとも共演
44	美・JAPON『着物による日本の美』欧州公演	特定非営利活動法人 美・JAPON 小林 栄子	フランス スイス	パリ ベルン	2014/07/04 ～ 2014/07/06 2014/07/08 ～ 2014/07/09	パリ（JAPAN EXPO）及び、ベルン・チューリッヒ（日本スイス国交樹立150周年事業）において、日本の四季をテーマに、四季をイメージした映像と竜馬（バイオリニスト）によるバイオリンに乗せて、日本の衣装文化『きもの』とデザイナー小林栄子の作品（着物より作られたドレス）を着たダンサー・モデルによる舞台公演とデモンストレーションを実施
45	NPO法人日本書芸術振興団 書道レクチャー・ワークショップ	特定非営利活動法人 日本書芸術振興団	フランス	ラニー・シュール・マルヌ	2014/10/08	書作家の亀谷孝志ほか6名が、フランスのパリ、ナント等3都市にて、一般市民や学生に対し、日本の書道の歴史や芸術性に関するレクチャー、筆と墨を用いた書道体験ワークショップを実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				パリ	2014/10/10 ～ 2014/10/11	
				ナント	2014/10/14 ～ 2014/10/19	
46	五反田団『迷子になるわ』フランス公演	五反田団 前田 司郎	フランス	パリ	2014/11/21 ～ 2014/11/22	劇作家・演出家の前田司郎が主宰する劇団、五反田団が、2010年初演の『迷子になるわ』をパリで上演。パリ日本文化会館で2回公演
47	2014根音ウマチー フランス・ハンガリー公演（りんけんバンド）	株式会社アジマア	フランス	パリ	2014/12/04 ～ 2014/12/06	沖縄の伝統音楽と現代的な楽器を組み合わせた沖縄ポップのグループ「りんけんバンド」が、フランスにおいて公演。本公演を通じて、沖縄県沖縄市で毎年実施される「根音ウマチー」を現地で紹介
48	立命館アジア太平洋大学 和太鼓・荒馬踊り・よさこい踊り ポルトガル公演	立命館アジア太平洋大学	ポルトガル	リスボン	2014/06/20 ～ 2014/06/21	立命館アジア太平洋大学で荒馬踊り等日本の民俗芸能を学ぶ学生たちが、リスボンとポルトで開催された日本祭り等で公演。併せて図書館や大学で体験ワークショップを実施する等、4都市で事業を実施
			ポルト	2014/06/22		
			シントラ	2014/06/23		
			カスカイス	2014/06/24		
			リスボン	2014/06/25		
49	日本舞台美術家協会 チェコ公演 デモンストレーション・レクチャー	日本舞台美術家協会 PQ実行委員会	チェコ	プラハ	2015/06/17 ～ 2015/06/29	4年に1回開催される世界最大の舞台芸術を展示、発表、演じるイベントである「プラハ カドレンニアーレ」において、現在の日本の舞台芸術分野の活動を伝えるために、過去6年間における舞台美術・衣裳の展示を実施。また、出展者自らが作品を前に言語と動作を用いて、作品の内容を表現
50	MuDA 欧州公演	MuDA 福井 貴彦	ブルガリア クロアチア	ソフィア	2014/08/24 ～ 2014/08/26	関西で活動しているパフォーマンス集団「MuDA」がブルガリア・クロアチアの3都市で公演を実施。ブルガリア公演のみ、公演前に公開ボディペイントパフォーマンスを実施
				ドゥブロヴニク	2014/08/30	
				ザグレブ	2014/09/02	
51	桂裕子ほか ベラルーシ・ロシア デモンストレーション	桂 裕子	ベラルーシ ロシア	ミンスク	2014/11/16 ～ 2014/11/17	日本の伝統文化であり、海外でも関心の高い「茶道」を通じて日本文化全体の関心を高め、親日層を広げることを目的に、ベラルーシ及びロシアで桂裕子ほかが茶道の精神を紹介するとともに、デモンストレーションを実施
				ヴィテプスク	2014/11/18	
				サンクトペテルブルク	2014/11/20 ～ 2014/11/21	
52	日本ポーランド国際共同企画 新作能 『調律師－ショパンの能』 『鎮魂－アウシュヴィッツ・フクシマの能』 上演に向けてのポーランド・プレイヴェント	公益社団法人 鏡仙会	ポーランド	クラクフ	2014/06/16	2015年の共同制作企画に向けて、観世鏡之丞他3名の能役者が、ポーランド2都市においてレクチャー&デモンストレーションを実施。実技に加えて、「能から歌舞伎へー伝統の自己更新」、「古典と現代」と題した講演も開催
				カトヴィツェ	2014/06/18	

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
53	地球と握手 ポーランド ワークショップ	NPO法人地球と握手 大橋 弘滋	ポーランド	ワルシャワ クラクフ	2014/11/25 ～ 2014/11/26 2014/11/30 ～ 2014/12/01	福井県敦賀市の港は、1919年のロシア内線でシベリアに逃れた「ポーランド人孤児」の救出や、杉原千畝の「命のビザ」によって救われたユダヤ人（ポーランド系のひが多い）が辿り着いた「人道の港」です。そこで市民参加アートワークショップ「地球と握手」の手法を使って、両国の絆の再発見と新たな交流を進展させるために、ワルシャワとクラクフでモデルワークショップを実施
54	村上宗由『茶道』レクチャー（中・東欧）	村上 由美子（芸名 村上宗由）	ポーランド クロアチア スロベニア	ワルシャワ ザグレブ リュブリャナ	2015/03/18 2015/03/20 ～ 2015/03/21 2015/03/24	ポーランド、スロベニア及びクロアチアにて、茶道のレクチャーを実施。講義では日本の歴史、文化、芸術の紹介を併せて行うとともに、村上宗由を中心とした弟子9名が、参加者に対して点前のデモンストレーションも実施
55	観世流橋岡會オーストリア公演	観世流橋岡會	マケドニア旧ユーゴスラビア オーストリア	スコピエ ウィーン	2014/09/27 2014/09/30 2014/10/02	観世流能楽師の橋岡久太郎を中心とする公演団がウィーンで能楽の公演を実施。日本政府代表部での能・狂言公演の他、演劇博物館でのワークショップ、薪能を実施
56	金沢舞踏館モルドバ・ルーマニア公演	金沢舞踏館 山本 萌	モルドバ ルーマニア	キシニョフ シビウ	2014/06/04 ～ 2014/06/05 2014/06/08 ～ 2014/06/10	金沢を拠点に活動する舞踏の金沢舞踏館が、ルーマニアのシビウ演劇祭とモルドバのウジェーヌ・イオネスコ劇場の招へいを受けて公演。過去の上演作品より2作品を上演
57	高野吾朗 英語詩朗読ラトビア公演	高野 吾朗	ラトビア	リガ リエバヤ リガ ヴェンツヒルス	2014/09/08 ～ 2014/09/08 2014/09/10 ～ 2014/09/11 2014/09/12 ～ 2014/09/12 2014/09/14 ～ 2014/09/14 2014/09/15 ～ 2014/09/19	毎年9月にリガで開催される「ポエトリー・デイス・フェスティバル」にて現代日本社会に関する英語詩の制作及び朗読、日本の代表的詩人数名の作品の英語とラトビア語による翻訳、紹介を実施
58	リトアニア・ポーランドでの地唄舞公演	水野 裕子	リトアニア ポーランド	ビリニュス カウナス マリヤンポレ ワルシャワ ノビタルク	2014/10/02 2014/10/03 2014/10/05 2014/10/09 2014/10/10	地唄舞の花崎杜季女が、リトアニア及びポーランドの5都市において公演を実施。映像で加古の作品を投影するほか地元の合唱団とも共演
59	先カンブリア・クラリネット四重奏団 リトアニア・ロシア・ドイツ公演	梅津 和時	リトアニア ロシア	ビリニュス モスクワ	2014/10/18 2014/10/20	清水一登、梅津和時らによる木管アンサンブル「先カンブリア・クラリネット四重奏団」がジャズフェスティバル等からの招へいを受けてリトアニア、ロシア、ドイツの3カ国で公演。オリジナル曲のほかロックのカバー曲等多彩な曲を即興もとりまぜて構成

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				サンクトペテルブルク	2014/10/21	
				ヤロスラヴリ	2014/10/22	
			ドイツ	ハノーヴァー	2014/10/24	
60	ホリ・ヒロシ 欧州公演	堀 浩史	リトアニア	ビリニュス	2014/11/19	等身大の日本人形を操って舞う「人形舞」を創設したホリ・ヒロシが、欧州4か国6都市において公演を実施
				カウナス	2014/11/20	
			ラトビア	リガ	2014/11/22	
			スロバキア	コシツェ	2014/11/24	
			チェコ	ブラチスラバ	2014/11/25	
				プラハ	2014/11/27 ~ 2014/11/28	
61	高木裕里 レクチャー・ワークショップ	有限会社イ・エヌ・インターナショナル	ロシア	モスクワ	2014/04/11 ~ 2014/04/20	漫画家の高木裕里が、モスクワの教育機関、国立図書館や企業にて、漫画のレクチャーやワークショップを実施。最終日には、モスクワで開催されるコスプレ世界大会においても、漫画体験ワークショップやレクチャーを実施
62	ヒカシュー 欧州公演	坂出 雅海	ロシア	モスクワ	2014/06/02	1か国3都市におけるヒカシューの公演を実施
				ゴルノアルタイスク	2014/06/04	
63	嶋田伸夫（刀剣）ロシア レクチャー・デモンストレーション	嶋田 伸夫	ロシア	モスクワ	2014/10/13 ~ 2014/10/20	武道交流年ロシア側公式事業の一つとして公認を受けた日本刀古式鍛錬実演をモスクワ市で実施。武器として伝世しているよりも日本の精神文化の中の心のよりどころとされる面が多いことを講演にて説明し、展示品もその講演と関係の深い刀剣類を陳列
64	HEAVENESE イスラエル公演	株式会社 コミティッド	イスラエル	エルサレム	2014/10/20 ~ 2014/10/26	音楽グループ「HEAVENESE」が、イスラエルにおいて、エンターテイメントショーを実施。エルサレム市内の野外特設ステージ等において公演を行う他、ワークショップ等も実施
				ハイファ	2014/10/22	
65	石本寛治 日本文化紹介・和太鼓トルコ公演	日本トルコ民間交流協会 石本 寛治	トルコ	ボドルム	2014/06/07 ~ 2014/06/09	日本とトルコの外交関係樹立90年を記念し、ボドルム市とウスパルタ県ギュネイケント町、ウスパルタ市において茶道・華道・書道・折紙・木目込み等のデモ・作品展示、ワークショップ、和太鼓・武術・日本の歌と楽器演奏の公演を実施
				ウスパルタ	2014/06/12 ~ 2014/06/14	
66	SPAC 『タカセの夢』（コンテンポラリー・ダンス作品）カメルーン公演	SPAC 公益財団法人静岡県舞台芸術センター	カメルーン	ヤウンデ	2014/08/11 ~ 2014/08/12	フランスを拠点に活動している振付家メルラン・ニアカムが、オーディションで選ばれた静岡の中高生とともに制作した作品『タカセの夢』の公演を、ニアカムの故郷であるカメルーンのヤウンデにて実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
67	アイコ・アンド・カカ フラハほか ジンバブ エ公演	株式会社マッシュ	ジンバブエ	ハラレ	2015/04/28 ～ 2015/05/03	日本の音楽グループ、「アイコ・アンドカカフラハ」及び「DJ ジュリ」が、ジンバブエの「ジャグナル音楽フェスティバル 2015」及び「ハラレ国際芸術祭に参加
68	『アートとサイエンス のあいだ2014』レク チャー・ワークショップ	横谷 奈歩	ブルキナファソ イタリア	オロダラ ナポリ	2014/08/12 ～ 2014/08/22 2014/09/05 ～ 2014/09/23	ブルキナファソ・ワガドゥグ及びイタリア・ナポリにて、横谷奈 歩を中心とした計5名が、それぞれの土地に生息する生物とそれ らに伝わる伝説、慣わし、歴史をモチーフとした本を制作し、各 地と日本の比較、紹介を含めたレクチャー・ワークショップを实 施
69	キウイとパパイヤ、マ ンゴーズ アフリカ公 演	廣瀬 拓音	モザンビーク スワジランド	マプト マンジニ	2014/05/24 ～ 2014/05/31 2014/05/31	ワールドミュージック・グループ「キウイとパパイヤ、マンゴ ーズ」が、アフリカ2か国2都市において公演を実施。南部アフリカ における複数のフェスティバルに参加
70	マンゴー×ザンゴ ア フリカ公演 ワーク ショップ	榎 宗徳	モザンビーク タンザニア ジンバブエ 南アフリカ	マプト ダルエスサラーム ハラレ ダーバン ケープ・タウン	2015/02/08 ～ 2015/02/10 2015/02/12 ～ 2015/02/16 2015/02/18 2015/02/21 2015/02/23	「親指ピアノ」、南九州の箱三味線「ゴッタン」を演奏し、鹿児 島弁で歌うサカキマンゴーと、モザンビークの木琴、楽弓、パー カッションを演奏するアマチュメ・ザンゴのデュオが、アフリカ 4か国6都市において公演を実施

合計額 113,369,611 円
うち共通経費 7,611 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(3) パフォーミング・アーツ・ジャパン (欧州中東アフリカ)

欧州の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業 (巡回公演・共同制作) に係る経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者 (機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	ショーネッド・ヒューズ「青森プロジェクト」	Dance4	英国 イタリア 英国	ノッティンガム サン・ジミニャーノ シエナ ボルツァーノ レクサム ハーレック カーナーヴォン カーディフ	2014/07/13 2014/07/16 ~ 2014/07/17 2014/07/19 ~ 2014/07/20 2014/07/19 ~ 2014/07/20 2014/07/23 2014/07/25 2014/07/28 2014/07/31 ~ 2014/08/01	青森の手踊りと津軽三味線による民謡をベース、英国人振付家ショーネッド・ヒューズが日本人と英国人ダンサー、青森の津軽三味線奏者とともに共同制作したコンテンポラリーダンス作品を上演。過去数年に渡って青森とカーディフで実施したワークショップとリサーチを元に作られた作品
2	WalesLab	National Theatre of Wales	英国	カーディフ ロンドン	2014/08/15 ~ 2014/08/27 2014/08/28	ウェールズ国立劇場が日本人アーティストを招へいし、ウェールズのアーティストと共同制作を行う。現代美術の吉田典世、舞台芸術集団の地下空港、ダンスの中村蓉が参加
3	静岡舞台芸術センター (SPAC) クロード・レジ演出「室内」欧州公演	Wiener Festwochen GmbH	オーストリア ベルギー	ウィーン ブリュッセル	2014/05/11 ~ 2014/05/14 2014/05/20 ~ 2014/05/25	フランスの劇作家・演出家のクロード・レジ演出、静岡舞台芸術センターとの共同制作によるメーテルリンク作「室内」をウィーン芸術週間、ブリュッセルのクンステンフェスティバルで上演。日本からは俳優及び舞台監督、衣装担当が参加
4	Port-B『完全避難マニュアル』ドイツ公演	Künstlerhaus Mousonturm Frankfurt am Main GmbH	ドイツ	オッフエンバッハ、ヴィースバーデン、ダルムシュタット、ハーナウ、フランクフルト・アム・マイン、マインツ フランクフルト・アム・マイン、ヴィースバーデン、オッフエンバッハ、ダルムシュタット、マインツ、ハーナウ	2014/04/01 ~ 2014/05/31 2014/08/18 ~ 2014/10/05	Port-Bが2010年のフェスティバル／トーキョーで発表したパフォーマンス『完全避難マニュアル』をドイツのフランクフルト・アム・マイン地方で新たに制作。ドイツ側のアーティストの参加のもと、現地の歴史的背景や地元の建築・環境等現地の文脈に沿った新たなパフォーマンスとして発表

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
5	庭劇団ペニノ『大きなトランクの中の箱』欧州公演	Theater der Welt 2014	ドイツ オーストリア ドイツ	マンハイム ウィーン ブラウンシュヴァイク	2014/05/24 ～ 2014/05/25 2014/05/30 ～ 2014/06/03 2014/06/13 ～ 2014/06/15	マンハイムで開催されるテアター・デア・ヴェルト、ウィーン芸術週間等の招へいを受け、庭劇団ペニノがドイツ、オーストリアの3都市で公演。作品は2013年初演『大きなトランクの中の箱』
6	Yume	Polychronies	フランス	パリ	2014/09/03 ～ 2014/10/02	能『松風』に着想を得た音楽劇を、日仏の音楽家・演奏者・出演者で共同制作。演出は笈田ヨシ、作曲は日本のKazuko Narita
7	悪魔のしるし『搬入プロジェクト』	Művelődési Szint Kft.	ハンガリー	ブダペスト	2014/05/21 ～ 2014/06/03	悪魔のしるしの「搬入プロジェクト」を新たに音楽家等を加えて再構成してハンガリーで共同制作。演じることや音楽の演奏、ものを建てること、労働等が別々の職業カテゴリーに属するものではなく全て関連しあっていた産業革命以前の社会における人間の営みの一体性を、現代の文脈・背景の中で取り戻す試み
8	藤井真吾 ハンガリー・セルビア公演	Szó-Tér NGO	ハンガリー セルビア	セゲド センタ ノヴィ・サド	2014/10/22 ～ 2014/10/23 2014/10/24 2014/10/25 ～ 2014/10/26	ハンガリーとルーマニアの国際ギターフェスティバルが日本人ギタリスト藤井真吾を招へ
9	アンドロイド演劇 平田オリザ演出『変身』フランス・ハンガリー公演	Trafó House of Contemporary Arts Budapest	ハンガリー フランス	ブダペスト ルーアン ポワチエ コンピエーニュ アラス	2014/11/07 2014/11/12 ～ 2014/11/14 2014/11/18 ～ 2014/11/19 2014/11/27 2014/12/02 ～ 2014/12/04	カフカの『変身』を平田オリザが演出。出演はフランス人俳優とアンドロイドで、日本とフランスのルーアンで制作後、ノルマンディ地方を舞台とするフェスティバル「ノルマンディの秋」のプログラムとして初演し、フランス4都市及びハンガリーのブダペストを巡回
10	マームとジプシー欧州公演	Fondazione Pontedera Teatro	ボスニア・ヘルツェゴビナ イタリア	サラエボ ヴェルバーニア フィレンツェ ポンテデラ アンコーナ メッシナ	2014/10/10 ～ 2014/10/13 2014/10/15 ～ 2014/10/18 2014/10/21 2014/10/24 ～ 2014/10/25 2014/10/31 2014/11/02 ～ 2014/11/06	劇作家の藤田貴大が主催する劇団「マームとジプシー」をイタリアのピサ近郊の町ポンテデラの劇場が招へい。イタリアの他、ボスニア・ヘルツェゴビナ、スロベニア、フランスの計6都市を巡回

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
11	contact Gonzo 「Dance Moves Cities」	New Theatre Institute of Latvia (NTIL)	ラトビア イタリア	リガ テルニ	2014/08/04 ～ 2014/08/24 2014/08/26 ～ 2014/09/05	パフォーマンス集団のcontact Gonzoを招へいし、ラトビアのリガ、イタリアのテルニでコラボレーションプロジェクトを実施。リガではNew Theatre Institute of Latvia、テルニではIndisciplinateがパートナーとしてリサーチやマッピング等を共同で行う。リガでは2014年欧州文化首都のオフィシャルプログラムとして発表

合計額 26,009,031 円
うち共通経費 6,721,093 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(4) 国際展 (欧州中東アフリカ)

海外で開かれる国際展 (ビエンナーレ、トリエンナーレ等) に日本を代表して参加し、また国内で実施される大規模な国際展に対し協力する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	第56回ヴェネチア・ビエンナーレ美術展 (準備)	イタリア	ヴェネチア	ヴェネチア・ビエンナーレ日本館		2014/04/01 ~ 2015/03/31	第56回ヴェネチア・ビエンナーレ美術展の日本館展示を主催
2	第14回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展	イタリア	ヴェネチア	ヴェネチア・ビエンナーレ日本館		2014/06/07 ~ 2014/11/23	2014年6月から11月にかけて開催される第14回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展において、太田佳代子コミッショナーが監修する日本館展示「In the Real World~現代建築の倉から」を実施

合計額 66,816,017 円
うち共通経費 5,744,082 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(5) 企画展 (欧州中東アフリカ)

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	ロジカル・エモーションー日本現代美術展	スイス ポーランド	チューリッヒ クラクフ	ハウス・コンストルク ティヴ美術館 クラクフ現代美術館 (MOCAK)		2014/10/02 ～ 2015/01/11 2015/02/13 ～ 2015/04/26	日本・スイス国交樹立150周年記念事業で、両国キュレーターによる共同企画。スイス開催後、平成27年度にかけ、ポーランド、ドイツへの巡回を予定。14名の美術家、建築家、デザイナーが参加し、新作や大型インスタレーションを含む約80作品が出品。タイトルにある論理的(ロジカル)な要素と情動的(エモーションナル)な要素とが内在する作品をジャンル横断的に展示し、日本の現代美術の新たな側面を紹介する展覧会
2	蚕－皇室のご養蚕と古代裂、日仏絹の交流	フランス	パリ	パリ日本文化会館		2014/02/19 ～ 2014/04/05	明治時代より受け継がれている皇后陛下のご養蚕に関する展覧会、「蚕－皇室のご養蚕と古代裂、日仏絹の交流」の実施。その絹を使った文化財の修復事業や、日仏の絹を通じた交流についても紹介。平成25年度案件
3	パリ アーティストシリーズ (準備)	フランス	パリ	パリ日本文化会館		2014/04/01 ～ 2015/03/31	パリ日本文化会館で平成27年度から開始される「現代アーティスト・シリーズ」に向けた準備をし、次年度活動計画を策定
4	エヴァンゲリオンと日本刀展	フランス スペイン	パリ マドリード	パリ日本文化会館 ABCミュージアム		2014/04/29 ～ 2014/06/21 2014/07/04 ～ 2014/09/28	新世紀エヴァンゲリオンの劇場版アニメ『エヴァンゲリオン新劇場版』を題材に、現代の日本刀職人らが伝統の技を注ぎ制作した刀剣や槍、武具装飾品を、「エヴァンゲリオン」のパネルや映像、フィギュア等とともに展示。日本古来の刀剣や刀装具も併せて展示。日本スペイン交流400周年を記念してスペイン・マドリードで開催する他、日本のアニメ・マンガ人気が高まっているフランス・パリにて開催
5	竜の如き馬展	フランス	パリ	パリ日本文化会館		2014/09/02 ～ 2014/09/13	福島の復興支援と風評被害対策の一環として、福島県浜通り北部において歴史的遺産として継承されてきた馬にまつわる伝統と文化を、相馬野馬追と相馬焼を通してパリの人々に紹介する展覧会

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
6	パリ北斎展	フランス	パリ	グラン・パレ国立ギャラリー		2014/10/01 ～ 2015/01/18	パリ・グランパレ国立ギャラリーにて、葛飾北斎の大規模な展覧会を実施。欧州、米国、日本各地のコレクション（肉筆画、版画、刷り物等）により構成。監修は永田生慈（葛飾北斎美術館館長）
7	ロシア楽展（準備）	ロシア	サンクトペテルブルク モスクワ	エルミタージュ美術館 プーシキン美術館		2014/04/01 ～ 2015/03/31	平成27年度実施予定の楽展の準備業務

合計額 111,828,142 円
うち共通経費 1,091,807 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(6) 海外展助成 (欧州中東アフリカ)

日本美術・文化の紹介を目的として海外の美術館・博物館等が企画実施する展覧会に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者 (機関・個人)	期間	事業内容
1	IMA 今 NOW	アイスランド	レイキャビク	ASI Art Museum, Reykjavik	2014/05/31 ~ 2014/06/29	4名のアーティストによる展覧会。出品者のひとりの日本人作家森幸峰はドローイングと絹を使った壁のインスタレーション作品を制作
2	杉本博司 Modern Times	イタリア	ヴェネチア モデナ	Fondazione Bevilacqua La Masa	2014/06/06 ~ 2014/10/05 2015/01/31 ~ 2015/04/30	2014ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展の時期に合わせて行なわれる、ヴェネチアで初めての杉本博司の個展 新作の写真作品を中心に構成
3	THE PINK GAZE RETHINKING JAPANESE ART	イタリア	ローマ スポレート	Civic Gallery of Modern Art of Spoleto, PALAZZO COLLICOLA Museum of Visual Art	2014/06/26 ~ 2014/10/05 2014/06/26 ~ 2014/10/05	田中敦子、オノ・ヨーコ、宮本和子、塩田千春のグループ展。スポレート市立近代美術館及びローマ国立東洋美術館で同時開催する。ビデオ作品、インスタレーション、絵画作品等を展示
4	秋山信茂 軽さの重量、楮紙の造形	イタリア	ローマ	G Tucci - National Museum of Oriental Art	2014/10/04 ~ 2015/01/11	イタリア在住の秋山信茂 (造形作家) の和紙の素材である楮を使ったインスタレーション、造形の20作品を展示。また関連事業として和紙デモンストレーション、ワークショップ等を実施
5	Journal (Group Show)	英国	ロンドン	Institute of Contemporary Arts	2014/06/24 ~ 2014/09/14	国際的なアーティスト達による現代美術展。日本からは田中功起が参加。田中の2013年のヴェニスビエンナーレの展示作品を下敷きに、ロンドンで参加型作品を制作し展示
6	Botech Compositions, New Works by Macoto Murayama	英国	リバプール	Metal Culture Ltd	2014/07/03 ~ 2014/10/14	若手作家村山誠 (メディアアーティスト) の滞在成果の発表となる新作個展。植物の構造をデジタルイメージで再構築する緻密な作品で、リバプールビエンナーレ2014の関連事業として実施
7	It's a Wrap: Japanese furoshiki past and present	英国	ラグビー	Rugby Art Gallery and Museum	2014/09/20 ~ 2015/01/10	風呂敷の展覧会。日英のコレクションを展示。風呂敷の歴史をめぐると共に、現代も使われている風呂敷の可能性を探る。風呂敷を実際に作る等の教育プログラムも実施
8	SHINRO OHTAKE	英国	ロンドン	Parasol unit foundation for contemporary art	2014/10/12 ~ 2014/12/12	大竹伸朗の英国初の個展。作家の環境と経験に着想を得た、ドローイング、コラージュ、絵画、音楽や写真、映像等のアサンブラージュ等、大竹のこれまでの多様な制作スタイルを代表するミクストメディア作品を展示
9	A Study of Modern Japanese Sculpture	英国	リーズ	Henry Moore Institute	2015/01/28 ~ 2015/04/19	大正から昭和初期の日本の彫刻を初めて英国で紹介する展覧会。高村光太郎、水谷鏡也、橋本平八、宮本理三郎、佐藤朝山の5作家を紹介。これまで日本でのみ研究されてきた本テーマに関し、英国と日本の議論を深め、長期的な彫刻分野での協力関係を構築
10	Aspects of Japanese Garden Design: Yoshiki Toda	オーストリア	ライディング	Raiding Foundation	2015/03/21 ~ 2015/03/29	戸田芳樹 (ランドスケープデザイナー) の作品と日本の庭のデザインの歴史からの事例をパネル、写真、ビデオで紹介する展覧会
11	Geisha	オランダ	レイデン	National Museum of Ethnology	2014/10/01 ~ 2015/05/25	現在も京都で営業中の御茶屋よし富美の貴重な着物コレクションをベースに、日本とオランダの版画、海外、歴史的なものから現代までの写真、フィルム等200点を展示し、ミステリアスな芸者文化を紹介

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
12	ART BRUT - Japan - Switzerland	スイス	ザンクト・ガレン	Museum im Lagerhaus, Foundation for Swiss Naïve Art and Art Brut	2014/04/01 ~ 2014/11/09	近年注目を集めているアールブリュット（アウトサイダーアート）の展覧会。日本の伝統的な文化の影響がどのように現れるのか、また世界共通点はあるのか等を検証する試み
13	Zen Master SENGAI (1750-1837)	スイス	チューリッヒ	Museum of Rietberg Zurich	2014/05/18 ~ 2014/08/10	出光美術館と共催で実施される展覧会。禅画を通してヨーロッパの観衆に禅の精神を伝える展覧会として、仙厓を展示
14	Japan art today	スイス	インターラーケン	Kunsthau Interlaken	2014/06/21 ~ 2014/08/17	日本をはじめとしたアジアからの観光客の多いInterlaken市で、日本理解促進と日本のアートの紹介のため現代美術展を開催。日本と欧州の境界にある日本の現代美術、アーティストの位置づけを紹介することを主題とし、世界的にも著名なイケムラレイコ氏や塩田千春等の作品を展示
15	Ryoji Ikeda - solo show	スイス	バーゼル	House of Electronic Arts Basel	2014/11/22 ~ 2015/03/29	これまでスイスでは展示されたことのない池田 亮司の個展
16	The path to Tohoku: Nature, Tradition and Innovation	スペイン	バルセロナ	NPO Hasekura Program	2014/07/03 ~ 2014/08/31	バルセロナのNPO団体による東北の工芸作品を集めた展示。本展では東日本大震災の後に被災地の復興のために見直された伝統工芸等を広く紹介
17	Atelier Bow-Wow	デンマーク	コペンハーゲン	Danish Aechitecture Centre	2014/06/04 ~ 2014/08/29	建築ユニットのアトリエ・ワンの個展。開催会場は建築や都市環境についての研究を行ってきた公的機関。都市型の住居を中心に紹介
18	Voices from the Waves and Storytellers and The sound of waves: Tohoku Trilogy	ドイツ	ベルリン	Haus der Kulturen der Welt	2014/05/29 ~ 2014/06/01	酒井耕・濱口竜介共同監督による東日本大震災の被災者のインタビューをまとめた『なみのこえ』『うたうひと』を映像インスタレーションとして展示
19	Situated Underlying Existence by Suga Kishio	フランス	コルマール	European Center for Japanese Studies in Alsace (CEEJA)	2014/04/02 ~ 2014/06/22	「もの派」を代表する菅木志雄の個展。フランスでは初めての紹介。キュレーターは東京都現代美術館の長谷川祐子。日本の美学である「間」の概念を、21世紀の国際的な現代社会と照らし合せ再考する試み
20	2014 Japanese exhibition program at CAPC, Bordeaux	フランス	ボルドー	CAPC museum of contemporary art, Bordeaux	2014/04/04 ~ 2014/06/01	日本の若手現代美術作家の鈴木友昌の個展。展覧会は人物の木彫作品で構成
21	Lost Human Genetic Archive	フランス	パリ	Palais de Tokyo	2014/04/25 ~ 2014/09/07	杉本博司の個展。近年作家が取り組んでいる、写真作品とコレクションを並列し人類と宇宙の歴史を独自の視点で顧みる試みの発展系。100点以上の作品、オブジェ等で構成され、これまで欧州であまり発表されてこなかった作家の建築や伝統芸能等への関心も紹介
22	Japan, archipelago of houses	フランス	ポワチエ ルーアン リール パリ	Maison de l'architecture Poitou-Charentes (Poitiers)	2014/05/14 ~ 2014/07/31 2014/09/05 ~ 2014/11/14 2014/12/04 ~ 2015/03/25 2015/06/23 ~ 2015/08/30	日本の住宅建築に焦点をあて、1. 20世紀の歴史的建築、2. 東京の住宅、3. ケーススタディの三つのセクションから構成

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
23	supersymmetry of Ryoji Ikeda	フランス	ナント	Le lieu unique (Nantes)	2014/06/27 ~ 2014/09/21	ナント市におけるに日本関連展示の一部として開催される池田亮司の個展
24	Samurai Mille ans d'histolre du Japon	フランス	ナント	Musee d'histoire de Nantes-Chateau des ducs de Bretagne (Nantes)	2014/06/28 ~ 2014/11/09	西洋で定着している「侍」とのイメージを、歴史的、社会的な視点から改めて検証する展覧会。現代社会とも照らし合せながら、新たな視点を紹介
25	The contemporary art biennial	フランス	レンヌ	Art Norac (association)	2014/09/27 ~ 2015/01/03	ブルターニュ地方を中心に複数会場で開催される現代美術のビエンナーレ。日本からは田中功起が参加
26	MANGARO & HETA-UMA	フランス	マルセイユ	Le Cartel de la Friche (Marseille)	2014/10/16 ~ 2015/03/01	アングラ、ヘタウマ等をキーワードに作家、漫画家、イラストレーターが参加するグループ展。60年代から三つの世代に渡り日本の漫画・イラストレーションのシーンがどのように変遷してきたかを探り、その国際的な影響力も提示
27	Aki's Happy Smile by Akinori Oishi	スロベニア	リュブリャナ	Forum Ljubljana, Institute for Art and Cultural Production	2014/12/03 ~ 2014/12/31	スロベニアのリュブリャナ及びマリボルにて開催される、マンガやアニメとグラフィックアートのつながりを探るフェスティバル「Comics in Print」の一環として、グラフィック・アーティストの大石暁規を招へいし、新作の展覧会及びワークショップを実施
28	Belgrade Design Week 2014	セルビア	ベオグラード	Citizen's Association Design Week	2014/10/06 ~ 2014/10/11	2006年から毎年開催されているベオグラードデザインウィークに、デザインスタジオ"Nendo"の独自の実験的な技法で作られたガラス素材の照明等のプロダクトを、展覧会とワークショップを通して紹介
29	The Waking Dragon	チェコ	プラハ	National Gallery in Prague	2014/09/05 ~ 2014/12/07	プラハのナショナル・ギャラリーで開催される、チェコと日本両国の若手・中堅アーティストのグループ展。同ギャラリーが所蔵する日本や中国の古美術作品からインスピレーションを得た新作を参加アーティストが制作
30	Parallel Foundation Artist in Residence Project/Yuko Sakurai (J)	ハンガリー	ブダペスト	Parallel Foundation	2015/02/05 ~ 2015/02/27	ハンガリーと諸外国の舞台・美術交流を推進するブダペストの非営利団体が、桜井由子（日本人アーティスト）を招き、ブダペスト市内の二つのギャラリーと協力しながら、1カ月のレジデンス、及び同氏の個展を実施
31	Masterpieces of Japanese Art from Polish State Collections	ポーランド	クラクフ	Museum of Japanese Art and Technology Manggha	2014/11/30 ~ 2015/03/31	クラクフのマンガセンター20周年記念事業として、ポーランド国内の主要美術館の所蔵品から厳選した浮世絵、彫刻、絵画、工芸等の古美術作品を集めた企画展を実施
32	Soshi Matsunobe Art Residency in Riga 2014	ラトビア	リガ	Latvian Association of Professional Contemporary Dance Choreographers, NGO	2014/05/03 ~ 2014/06/16	ラトビアの首都リーガ（2014年欧州文化首都）で毎年開催される同国最大規模のコンテンポラリーダンスフェスティバル。日本から松延総司（美術作家）を招へい。1カ月のレジデンス期間中に現地のダンサーと共同で舞台作品を制作する。松延は舞台装置や衣装を担当
33	Manifesta 10	ロシア	サンクトペテルブルク	The Hermitage Museum XXI Century Foundation	2014/06/28 ~ 2014/10/31	サンクトペテルブルクで開催されるマニフェスタ（ヨーロッパ現代美術ビエンナーレ）の第10回目。エルミタージュ美術館に新しく設けられる現代美術展示ホールでの開催
34	Gathering:Featuring 132.5 Issey Miyake	イスラエル	ホロン	Design Museum Holon	2014/07/03 ~ 2014/11/01	イスラエルのホロンデザイン美術館が主催するファッションに焦点を当てた展覧会

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
35	Ravy 2014	カメルーン	ヤウンデ	Kamer Pallets	2014/04/07 ~ 2014/04/13	カメルーン的首都ヤウンデで隔年で開催される現代美術フェスティバル。第4回目の今回は、アフリカ。欧州、日本等9カ国から31名のアーティストが参加予定

合計額 32,727,480 円

うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(7) 日本映画上映助成 (欧州中東アフリカ)

映像を介した対日理解の促進を図るため、海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	申請機関	期間	事業内容
1	フィルムアーカイブ・オーストリア	オーストリア	ウィーン	フィルムアーカイブ・オーストリア	2014/12/01 ~ 2014/12/07	東京国立近代美術館フィルムセンターの協力のもと、弁士を招へいし、1910~30年代の日本無声映画を上映
2	ジャパンフォーカス	スイス	バーデン	ファント・シュ・インターナショナル・アニメーション・フィルム・フェスティバル	2014/09/02 ~ 2014/09/07	日本のアニメ作品を上映
3	ヨーテボリ国際映画祭	スウェーデン	イヨーテボリ	ヨーテボリ国際映画祭 (GIFF)	2015/01/23 ~ 2015/02/02	北欧最大規模の同国際映画祭に日本映画の監督を招へいし、日本映画を上映
4	AAVE-オルタナティブ映像祭	フィンランド	ヘルシンキ	NPOKaiku国際文化協会	2014/04/07 ~ 2014/04/13	日本の最新作や短編等の映画作品を上映
5	ヘルシンキ・シネ・アジア 2015	フィンランド	ヘルシンキ	アジア映画協会／フィンランド・アジア映画協会	2015/03/01 ~ 2015/03/31	映画人を招へいし、細田守監督や中島哲也監督作品等の日本映画を上映
6	若松孝二と1960~70年代のオルタナティブ・シネマ	ベルギー	ブリュッセル	王立ベルギー映画アーカイブ	2014/04/11 ~ 2014/06/19	2012年10月に逝去した若松孝二監督の作品及び1960~70年代のオルタナティブ作品を上映
7	MOTELX-リスボン国際ホラー映画フェスティバル	ポルトガル	リスボン	CTLX-シネクラブ・デ・テラー・デ・リスボン	2014/09/10 ~ 2014/09/14	三池崇監督作品を上映、同監督を招へいしてマスタークラスを開催
8	日本アニメ映画回顧2015	ポルトガル	アルマダ リスボン		2015/03/12 ~ 2015/03/22 2015/03/12 ~ 2015/03/22	高畑勲監督作品『かぐや姫』等の日本のアニメ作品を上映
9	第8回日本アニメ映画祭	エストニア	タリン タルトゥ	非営利会社オタク (MTU Otaku)	2014/04/11 ~ 2014/04/20 2014/04/11 ~ 2014/04/20	中村孝監督を招へいし、宮崎駿、新海誠、手塚治虫等の日本を代表するアニメ作品を上映
10	第18回タリン・ブラックナイト映画祭：日本映画上映パートナーシップ	エストニア	タリン タルトゥ	NPOブラックナイト映画祭 (NPOタリン・ブラックナイト映画祭)	2014/11/13 ~ 2014/11/29 2014/11/13 ~ 2014/11/29	エストニア国内最大の映画祭で新作の日本映画等を上映
11	オリエント・エクスプレス	クロアチア	ザグレブ	ロト28スタジオ	2014/06/27 ~ 2014/07/05	日本の若手監督作品等を上映
12	第9回アニメ映画祭-ブカレスト、キシノウ	ルーマニア モルドバ	ブカレスト キシニョフ	エステネスト協会	2014/10/03 ~ 2014/10/12 2014/10/30 ~ 2014/11/02	川本喜八郎監督や新海誠監督等、質の高い日本のアニメ作品を上映

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	申請機関	期間	事業内容
13	第33回国際イスタンブール映画祭	トルコ	イスタンブール	イスタンブール文化芸術基金	2014/04/05 ~ 2014/04/20	トルコ映画100周年特別部門において宮崎駿、園子温監督作品等を上映

合計額 5,705,075 円

うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(1) 文化協力(欧州中東アフリカ)

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成を支援する事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	カマン・カレホユック博物館学「保存修復学」フィールドコース	トルコ	カマン	カマン・カレホユック博物館		2014/09/08 ～ 2014/09/20	カマン・カレホユック博物館において、基金とアナトリア考古学研究所との共催で、博物館学の中でも「保存修復学」に焦点をあてたフィールドコースを、トルコの若手学芸員を対象に実施
2	レスリング専門家派遣(スーダン)	スーダン	ハルツーム	ハッジユースフレスリング競技場 ハーシム・ダイファッラー・ホール		2014/11/03 ～ 2014/11/27 2015/02/03 ～ 2015/02/26	ヌバレスリングが盛んなスーダンに日本人レスリングコーチの砂川航祐を派遣し、オリンピック競技としてのレスリング指導及び親善試合を実施

合計額 5,116,856 円

うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 専門家等交流 (欧州中東アフリカ)

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家を派遣・招へいする。

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	会場	共催機関	期間	事業内容
1	平松礼二レクチャー		平松礼二	ドイツ	ベルリン国立アジア美術館、ベルリン日独センター	ベルリン日独センター	2014/06/09 ～ 2014/06/16	ベルリンで開催される平松礼二展に併せ、画家の平松礼二を派遣し、自らの作品に関するレクチャーを実施
2	キルギス派遣 (日本ペンクラブ)		浅田次郎 茅野裕城子 野上暁 佐藤アヤ子 吉岡忍	キルギス	キルギス民族大学	一般社団法人日本ペンクラブ	2014/09/26 ～ 2014/09/26	浅田次郎他日本人作家等4名をキルギスへ派遣し、9月26日にキルギス民族大学で日本文化セミナーを実施。同セミナーに参加する作家・評論家の旅費と現地経費の一部を基金が負担
3	中欧キュレーター招へい	ゾラ・ルシノヴァー セバスチャン・チホツキ マリエ・クリメショヴァー イゴール・スパニヨール アーロン・フェニヴェシ アンカ・ヴェロナ・ミフレツ		ハンガリー ポーランド スロバキア ルーマニア スロベニア チェコ	地中美術館、京都芸術センター、森美術館、金沢21世紀美術館 他		2014/12/01 ～ 2014/12/13	「V4+日本」交流年を記念し、ポーランド、チェコ、スロバキア、ハンガリーのV4国、及び、スロベニア、ルーマニアから、キュレーター6名を招へい。日本の美術専門家によるレクチャーを受講する他、日本各地の美術館等を視察や美術館傾斜との交流を持ちつつ、日本の現代美術についての理解を深める。中欧の現代美術に関するシンポジウムも実施
4	平成26年度 日・アラブ首長国連邦 (UAE) 芸術家・文化交流事業		文月悠光 鶴川健吉 堀田季何 中島桃子	アラブ首長国連邦	現地受入機関		2015/01/18 ～ 2015/02/14	一般財団法人日本芸術文化国際交流財団主催による日本・アラブ首長国連邦の芸術家、文化人等を相互に一定期間派遣し、作成、共同制作、ワークショップ等を実施する事業。国際交流基金はこの事業に協力。平成26年度は堀田季何、鶴川健吉、中島桃子、文月悠光を1カ月UAEに派遣

合計額 8,496,384 円

うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

3. 文化資料事業費／(1) 翻訳出版助成(欧州中東アフリカ)

海外における日本研究及び日本理解に資する人文、社会科学及び芸術分野の日本語で書かれた優れた図書の外国語への翻訳及び外国語で書かれた優れた図書の出版に助成・協力する。

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	編著者	翻訳者	事業内容
1	大野一雄 魂の糧／稽古の言葉	イタリア	エフェメリア出版	大野 一雄	横山 さやか	大野一雄(大野一雄舞踏研究所)著『大野一雄 魂の糧／稽古の言葉』のイタリア語版への翻訳・出版
2	はだしのゲン	イタリア	001 Media Company & Service Srl	中沢 啓治	Marcella Maria Mariotti	中沢啓治著『はだしのゲン』のイタリア語版への翻訳・出版
3	こころ	オランダ	Dutch Media Utigevers - Lebowski Publishers	夏目 漱石	Luk Van Haute	夏目 漱石著『こころ』のオランダ語版への翻訳・出版
4	真夏の方程式	オランダ	Utigeverij De Geus	東野 圭吾	Luk Van Haute	東野圭吾著『真夏の方程式』のオランダ語版への翻訳・出版
5	飼育	スペイン	Edicion de 1984, S.L.	大江 健三郎	Albert Nolla Cabellos	大江健三郎著『飼育』のスペイン語版への翻訳・出版
6	点と線	スペイン	Libros del Asteroide	松本 清張	Marina Bornas	松本清張著『点と線』のスペイン語版への翻訳・出版
7	何もかも憂鬱な夜に	スペイン	Satori Ediciones	中村 文則	ルミ サトウ	中村文則著『何もかも憂鬱な夜に』のスペイン語版への翻訳・出版
8	芭蕉 俳文	ドイツ	Dietrich'sche Verlagsbuchhandlung (DVB)	松尾 芭蕉	Ekkehard May	松尾 芭蕉著『芭蕉 俳文』のドイツ語版への翻訳・出版
9	発心集	フランス	Le Bruit du Temps, editions	鴨 長明	Jacqueline Pigeot	鴨長明著『発心集』のフランス語版への翻訳・出版
10	インディヴィジュアル・プロジェクト	アルバニア	Shtepia Botuese LIRA	阿部 和重	Marjeta Thomaj	阿部和重著『インディヴィジュアル・プロジェクト』のアルバニア語版への翻訳・出版
11	「漂泊の精神」―草を枕に 12-20世紀の禅僧詩集	ウクライナ	Vydavnychy dim Dmytra Burago	種田 山頭火 他	Ivan Petrovych Bondarenko	山頭火他著『「漂泊の精神」―草を枕に 12-20世紀の禅僧詩集』のウクライナ語版への翻訳・出版
12	よだかの星	ハンガリー	有限会社ガッピアーノ プリント	宮沢 賢治	東口 紗亜里	宮沢賢治著『よだかの星』のハンガリー語版への翻訳・出版
13	色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年	ブルガリア	Colibri Publishers	村上 春樹	Dora Barova	村上春樹著『色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年』のブルガリア語版への翻訳・出版
14	無名抄・正徹物語	ロシア	ヒベリオン出版社	鴨 長明 正徹	マリア トロピギナ	鴨長明・正徹著『無名抄・正徹物語』のロシア語版への翻訳・出版
15	Niwa - The garden	ロシア	コミックス ファクトリー	横山 裕一	Daria Kazakova	横山裕一著『Niwa - The garden』のロシア語版への翻訳・出版
16	はだしのゲン	エジプト	サナベル	中沢 啓治	Ahmed Maher Elsherbini	中沢 啓治著『はだしのゲン』のアラビア語版への翻訳・出版

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	編著者	翻訳者	事業内容
17	IP/NN 阿部和重傑作集	エジプト	ダール・レカービ出版	阿部 和重	Hassan Kamel Ahmed Hariri	阿部和重著『IP/NN 阿部和重傑作集』のアラビア語版への翻訳・出版

合計額 12,706,133 円

うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

3. 文化資料事業費 / (2) 国際図書展参加 (欧州中東アフリカ)

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	第65回フランクフルト国際図書展	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト・メッセ	在フランクフルト総領事館 ケルン日本文化会館 出版文化国際交流会	2014/10/08 ~ 2014/10/12	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
2	第59回ベオグラード国際図書展	セルビア	ベオグラード	ベオグラード見本市	在セルビア大使館 出版文化国際交流会	2014/10/19 ~ 2014/11/02	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
3	第16回国際知的図書展 non/fiction	ロシア	モスクワ	中央芸術家会館	モスクワ日本文化センター 出版文化国際交流会	2014/11/26 ~ 2014/11/30	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
4	第24回アブダビ国際図書展	アラブ首長国連邦	アブダビ	アブダビ国立展示場	在アラブ首長国連邦大使館 出版文化国際交流会	2014/04/30 ~ 2014/05/05	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)との共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
5	第27回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	モサッラー・サイト	在イラン大使館 出版文化国際交流会	2014/04/30 ~ 2014/05/10	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
6	第25回ドーハ国際図書展	カタール	ドーハ	ドーハエキシビジョンセンター	在カタール大使館 出版文化国際交流会	2015/01/07 ~ 2015/01/17	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
7	第39回クウェート図書展2014	クウェート	クウェート	クウェートインターナショナルフェア	在クウェート大使館 出版文化国際交流会	2014/11/19 ~ 2014/11/29	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
8	第33回リヤド国際ブックフェア	サウジアラビア	リヤド	リヤド・国際展示場	在サウジアラビア大使館 出版文化国際交流会	2015/03/12 ~ 2015/03/14	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
9	第19回アルジェ国際図書展	アルジェリア	アルジェ	SAFEX国際展示場	出版文化国際交流会	2014/10/31 ～ 2014/11/09	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

合計額 7,673,317 円
うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

映像事業費

1. 文化資料事業費

(1) 放送コンテンツ紹介

映像事業費

1. 文化資料事業費／(1) 放送コンテンツ紹介

日本の放送コンテンツを、素材複製費および放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する。

	事業名	共催機関	期間	事業内容
1	『カーネーション』英語吹替え版共同制作	NHK関連事業局	2014/04/01 ～ 2015/03/31	テレビ番組『カーネーション』（ドラマ）の英語吹替え版をNHKと共同制作

合計額 13,513,150 円
うち共通経費 16,200 円

文化芸術交流事業に必要な経費

日中交流センター事業費

1. 催し等事業費

- (1) ネットワーク整備事業（催し・主催）
- (2) 中国「ふれあいの場」事業

2. 人物交流事業費

- (1) 受託事業（日中交流センター）
- (2) 中国高校生の招へい事業
- (3) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

3. 文化資料事業費

- (1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）

日中交流センター事業費

1. 催し物等事業費／(1) ネットワーク整備事業(催し・主催)

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る。

	事業名	会場	共催機関	期間	事業内容
1	合同報告交流会	仙台国際センター		2014/06/15	平成25年度大学生交流事業(3月)で昆明及び重慶ふれあいの場で実施した日中学生交流イベント参加チーム(日中絆結び隊/宮城大学)、じぇじぇっといわて/岩手県立大学)による合同帰国報告会。併せて中国食体験や交流ゲームも実施。仙台国際センターにて一般向けに開催
2	リードアジア	国立オリンピック記念青少年総合センター	日中学生交流連盟	2014/08/16 ~ 2014/08/24	日中学生交流連盟と共催で企画実施した「ビジネス」の要素を採り入れた交流事業。日中の学生42名が参加。学生が将来多様なフィールドから日中関係の発展に寄与することを想定し、「流通」「観光」「食品」等さまざまな現場を体験し、多角的な視点から日中関係を把握する力を養い、相互理解の促進と日中交流を担う人材を育成。中国ふれあいの場事業のフォローアップの一環として「ふれあいの場」運営学生名が参加

合計額 2,698,601 円
うち共通経費 75,218 円

日中交流センター事業費

1. 催し物等事業費／(2) 中国「ふれあいの場」事業

現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報を発信し、中国の市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起する。

	事業名	都市	共催機関	期間	事業内容
1	ハルビン	ハルビン	黒龍江大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を黒龍江省ハルビン市の黒龍江大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日中文化交流イベントを開催
2	長春	長春	長春図書館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国に地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省長春市の長春図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に関心を喚起、「ふれあいの場」では日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日中文化交流イベントを開催
3	延辺	延辺	延辺大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省延辺朝鮮族自治州延吉市の延辺大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日中文化交流イベントを開催
4	連雲港	連雲港	連雲港市少年児童図書館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を江蘇省連雲港市の連雲港少年児童図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日中文化交流イベントを開催
5	西寧	西寧	青海民族大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を青海省西寧市の青海民族大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では、日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日中文化交流イベントを開催
6	南京	南京	金陵図書館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を江蘇省南京市の金陵図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日中文化交流イベントを開催
7	成都	成都	広島・四川中日友好会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を四川省成都市の広島・四川中日友好会館に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日中文化交流イベントを開催

日中交流センター事業費

	事業名	都市	共催機関	期間	事業内容
8	杭州	杭州	浙江工商大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を浙江省杭州市の杭州図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では、日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日中文化交流イベントを開催
9	浴衣着付けワークショップ	杭州 ハルビン 南京	金陵図書館 黒龍江大学 浙江工商大学	2014/11/14 ～ 2014/11/22	杭州、ハルビン、南京の3カ所のふれあいの場で、中国人着物講師・美咲氏を講師に迎え、中学生以上の参加者を対象に、浴衣の着付けに関するワークショップを実施。浴衣の選び方やヘアスタイル、立ち振る舞い、着物と浴衣の違い等に関する解説の後、着付けのデモンストレーションを行い、参加者が着付けを実践。杭州ふれあいの場は、平成26年度中に浙江図書館から浙江工商大学に移転。そのオープニング記念式典に合わせて実施
10	「アニメ・マンガの日本語」レクチャー	杭州 済南 成都 西寧	浙江工商大学 青海民族大学 広島・四川中日友好会館 山東師範大学	2014/11/14 ～ 2014/11/24	杭州、西寧、済南、成都の中国ふれあいの場4カ所において、伊藤秀明・関西国際センター専門員を講師として派遣し、日本語学習者日本語教師を対象としたや「アニメ・マンガの日本語」ウェブサイトを用いたレクチャーや参加者体験型セミナーを実施。杭州ふれあいの場は、平成26年度中に浙江図書館から浙江工商大学に移転。そのオープニング記念式典に合わせて実施
11	重慶	重慶	重慶師範大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を重慶市の重慶師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では、日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日中文化交流イベントを開催
12	広州	広州	中山大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を広東省広州市の中山大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では、日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日中文化交流イベントを開催
13	昆明	昆明	雲南師範大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を雲南省昆明市の雲南師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では、日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日中文化交流イベントを開催
14	済南	済南	山東師範大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を山東省済南市の山東師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起、「ふれあいの場」では、日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日中文化交流イベントを開催
15	ふれあいの場図書寄贈（中国調達分）	北京		2014/04/01 ～ 2015/03/31	各ふれあいの場に中国で入手可能な日本関連の書籍や雑誌等の閲覧用資料（「知日」や「行楽」等）を北京日本文化センターから購送

日中交流センター事業費

	事業名	都市	共催機関	期間	事業内容
16	「ふれあいの場」担当者 訪日研修	神戸市 京都市 東京都その他		2014/08/12 ～ 2014/08/18	中国に展開中である「ふれあいの場」の運営に際して各地から一名ずつ実務担当者を招へいし来日を通して日本及び日本人への理解を深め、「ふれあいの場」の運営にその経験を生かすとともに、全拠点担当者が一同に会して運営方法を習得
17	ふれあいの場関係者訪日 研修（昆明）	京都市 その他	雲南師範大学図書館	2014/12/14 ～ 2014/12/19	昆明ふれあいの場の担当者及び幹部職員に対し、日本理解を深めてもらうとともに参加者間の連携の更なる緊密化をはかること、日本における関連施設訪問を通し「ふれあいの場」運営に役立つディスプレイ方法や運営方法を習得してもらう事を目的とした招へい事業

合計額 19,725,359 円
うち共通経費 1,375,377 円

日中交流センター事業費

2. 人物交流事業費／(1) 受託事業（日中交流センター）

日中交流の分野で、国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する。

	事業名	期間	事業内容
1	コミュニティーサイト運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	財団法人日中友好会館からの受託により、「21世紀東アジア青少年大交流計画（JENESYS Programme）」の一環として同会館が日本に招へいする中国の高校生、中国に派遣する日本の高校生を対象に、事業を通して形成された人間関係の持続・発展を目的に、日中交流センターが管理運営する「心連心ウェブサイト」の一部を提供し、高校生交流のコミュニティー・ページを運営

合計額 4,144,934 円

うち共通経費 0 円

日中交流センター事業費

2. 人物交流事業費／(2) 中国高校生の招へい事業

中国の高校生を招へいし、日本の社会と文化を知る機会を提供するとともに、日本人々にも中国人と直接交流し、中国の文化を知る機会を提供する。

	事業名	期間	事業内容
1	中国高校生長期招へい事業（第8期）	2013/08/27 ～ 2014/07/31	中国の高校生第8期生30名は2013年8月27日より2014年7月19日まで日本に滞在。日本各地受入校で研修し、その生活を通して日本の社会と文化を知ること、同時に中国高校生を取り巻く日本人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、“人”と“人”の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的とする事業
2	フォローアップ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	中国高校生長期招へい事業で招へいした生徒が帰国した後、関係の維持や卒業生どうしのネットワーク拡大のため交流会等を実施
3	中国高校生長期招へい事業（第9期）	2014/09/02 ～ 2015/07/31	中国の高校生第9期生31名。日本各地受入校で研修し、その生活を通して日本の社会と文化を知ること、同時に中国高校生を取り巻く日本人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、“人”と“人”の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的とする事業

合計額 70,011,374 円
うち共通経費 41,902 円

日中交流センター事業費

2. 人物交流事業費／(3) ネットワーク整備事業(派遣・招へい)

日本と中国の間での主として青少年交流事業を実施し、将来にわたる交流の担い手としてのネットワーク構築を図る。

	事業名	受入機関	期間	事業内容
1	大学生交流事業(貴陽)	貴州大学	2014/06/13 ~ 2014/06/16	「ふれあいの場」新規設置検討及び地方都市での大学生交流促進のため、上海に留学中の日本人学生6名を2014年6月13日から16日まで貴陽市に派遣し、貴州大学において現地大学生と日中クイズ大会、おにぎりや手巻き寿司づくり体験、和服と少数民族衣装ファッションショー、コスプレ等の交流イベントを実施
2	大学生交流事業リターンズ(重慶)	重慶師範大学	2014/08/01 ~ 2014/08/08	中国ふれあいの場の運営学生の意識と能力向上及び日中大学生の交流促進を目的に、相互訪問型の大学生交流事業を実施。2014年3月に重慶に派遣した岩手の学生が中心となって、重慶ふれあいの場の運営学生を岩手に招へいして重慶で実施した交流イベントであるさんさ踊りへの出場、遠野での昔話や日本文化体験(郷土料理と絵馬)、重慶ふれあいの場企画による日中交流イベント、大船渡での津波に関するフィールドワークを実施
3	心連心ふれあいの場サマープログラム2014		2014/08/09 ~ 2014/08/16	中国ふれあいの場の運営学生の意識と能力向上及び日中学生の交流促進を目的に各ふれあいの場の運営学生代表と交流熱意のある日本の大学生を対象としたプログラムを関西国際センターで実施。日中混合チームで京都でのフィールドワークと藍染体験、神戸での孫文記念館、カワサキワールド、人と防災未来センターの見学、参加者が企画した文化体験を実施し、これらで得た成果を共同宣言としてまとめて最終発表
4	大学生交流事業(延辺)	延辺大学	2014/09/16 ~ 2014/09/22	公募の結果、採用となったOkinawan(沖縄キリスト教学院大学)チーム5名を延辺ふれあいの場へ派遣し、9月20~21日、現地大学生と共同で日中交流イベントを実施。エイサー・三線披露、紙粘土シーサー作り、貝殻ジェルキャンドル作り、写真パネル展示等の企画を通して沖縄文化を紹介
5	大学生交流事業(南京)	金陵図書館	2014/09/16 ~ 2014/09/22	公募の結果、採用となったshaark(武蔵野大学)チームを南京ふれあいの場へ派遣し、9月20~21日、現地大学生と共同で南京ふれあいの場と南京工業職業技術学院を開場に交流事業を実施。武蔵野大学の学生6名と南京市内各大学の日本語専攻の学生、図書館館員、南京ふれあいの場の館員およそ100名が活動に参加し、盆踊り、茶道体験、福笑い、夏祭屋台等のイベントを実施
6	大学生交流事業(広州)	中山大学	2014/09/17 ~ 2014/09/22	公募の結果、採用となったTEAMこーはお!(宮城学院女子大学)メンバー4名をを広州ふれあいの場へ派遣し、9月21日に現地大学生との共同企画による交流イベントを実施。仙台七夕にちなんだ会場設営を行い、折紙による七夕の飾り物作成、浴衣体験、のど自慢や民族舞踊披露、スイカ早食い競争等多彩な出し物他、被災地復興関連資料を展示
7	大学生交流事業(杭州)	浙江工商大学	2014/11/14 ~ 2014/11/16	「杭州ふれあいの場」が浙江工商大学(中国浙江省杭州市)へ移転開設するにあたり、大学生交流事業の一環として、中国国内(上海)の日本人留学生及び中国人大学生から構成されるチームを同ふれあいの場へ派遣。現地学生と共同企画、開催した学生交流イベント「和風文化祭」では、こけしやお守り作り、キャラ弁作り、コスプレ体験、竹馬や羽根つき遊び、日本語カフェといったイベントを実施
8	大学生交流事業(済南)	山東師範大学	2015/03/17 ~ 2015/03/24	公募の結果、採用となったYoKoYoKo(横浜市立大学)チーム6名を済南ふれあいの場へ派遣し、3月17日から24日、現地大学生と共同で日中交流イベントを実施した他、済南ふれあいの場の桜花林植樹イベントへの出席や済南外国語学校訪問等を実施。イベントでは投扇興、工芸(名刺入れとキーホルダ作り)、日本クイズ、茶道、コスプレ、おにぎり試作ブースにより日本を紹介
9	大学生交流事業(鄭州)	鄭州大学	2015/03/18 ~ 2015/03/22	「ふれあいの場」の新規開設候補地である鄭州大学(中国河南省鄭州市)において、大学生交流事業の一環として、中国国内(北京及び天津)の日本人留学生を中心としたチームを同校へ派遣。お茶やコスプレ、日本食、伝統的な遊びのブース出展等のイベントを実施

日中交流センター事業費

	事業名	受入機関	期間	事業内容
10	日本高校生ふれあいの場訪問	済南外国語学校 山東師範大学	2015/03/20 ~ 2015/03/26	「中国高校生長期招へい事業」を補完し、より双方向的な日中の青少年交流・市民交流を目指す取り組みとして、同招へい事業受入校の日本人高校生10名と教師5名を中国山東省に派遣。「済南ふれあいの場」、済南外国語学校、山東師範大学や北京の日本関係機関等を訪問し、各地の大学生や同年代の現地高校生等との交流を通じ、留学生送り出し側の中国事情理解を促進
11	大学生交流事業（西寧）	青海民族大学	2015/03/21 ~ 2015/03/30	公募の結果、採用となった雨ニモ負ケズ！イーハトーヴ広め隊（岩手県立大学）チーム5名を西寧ふれあいの場へ派遣し、3月22日から29日、現地大学生と共同で日中交流イベントを実施。岩手盛岡にちなんだ出し物や、折り紙による飾り物作成、浴衣体験、盛岡さんさ踊りの披露等の他、東日本大震災の復興関連や岩手にまつわる伝統行事について紹介
12	大学生交流事業（ハルビン）	黒龍江大学	2015/03/24 ~ 2015/03/30	事業公募の結果、採用となったJCcrew（宮城大学、東北学院大学計6名）をハルビンふれあいの場に派遣し、現地大学生との共同企画・運営による交流イベント「和風茶会」を3月28日に実施。「ハレの日」をテーマに、奈良・平安時代の衣装や配色、お茶やお団子の紹介、ブローチやコースタ作りのワークショップ等を開催
13	大学生交流事業（昆明）	雲南師範大学	2015/03/25 ~ 2015/03/30	公募の結果、採用となったICL（ICU Chinese Lovers、国際基督教大学）チーム5名を昆明ふれあいの場へ派遣し、3月25日から30日、現地大学生と共同で日中交流イベントを実施。「今に息づく大和心～五感で感じる日本の伝統美～」をコンセプトに、体験企画（風呂敷包み・くす玉作り・着付け）、音楽企画（日中伝統楽器の共演）、食事企画（豚汁、おにぎり）、展示企画、全体企画を実施
14	大学生交流事業（杭州（2））	浙江工商大学	2015/03/31 ~ 2015/04/13	事業公募の結果、採用となったつくば一ず（筑波大学6名）を杭州ふれあいの場に派遣し、現地大学生との共同企画・運営による交流イベント「和みの場」を4月11日に実施。イベントは、日本食（白玉ぜんざい・味噌汁・手巻き寿司）と日本の遊び（紙飛行機・凧揚げ・竹とんぼ）、将来このイベントを思い出してもらうための「未来への手紙（1年後来場者へ郵送）」の紹介・体験を実施

合計額 26,473,931 円
うち共通経費 1,320,346 円

日中交流センター事業費

3. 文化資料事業費／(1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る。

	事業名	期間	事業内容
1	ウェブサイト運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日中交流事業を通じて生まれた友情の輪をつなぎ広げていくため、インターネット上の交流の場として「心連心ウェブサイト」を運営。本サイトは、書き込み機能を充実させた「コミュニティー・サイト」であり、日中両言語の同時翻訳機能を搭載しているため、ことばの壁を超えた交流を実現
2	コンテンツ管理	2014/04/01 ～ 2015/03/31	「心連心ウェブサイト」の内容拡充と利用者にとって価値あるサイトを目標に、コンテンツの充実を図る。留学中の高校生の日本での生活をリアルタイムで紹介したり、帰国した留学生の近況や卒業後の進路をインタビューや投稿により紹介。また、中国「ふれあいの場」で実施している大学生交流事業の写真付報告書も定期的に掲載。サイトの集客性を高めるため、定期的にメールマガジンを配信

合計額 13,847,983 円

うち共通経費 0 円

日本語普及事業に必要な経費

日本語事業費

1. 日本語企画調整費

- (1) 海外日本語教育企画事業

2. 海外事業費

- (1) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）
- (2) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）
- (3) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）
- (4) 日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）
- (5) JFにほんご拠点事業（主催・本部）
- (6) JFにほんご拠点事業（助成）
- (7) 海外日本語教育機関支援（日本語普及活動助成）
- (8) 国内連携による日本語普及支援（海外日本語教育インターン派遣）
- (9) キャパシティ・ビルディング（日本語専門家短期派遣）

3. 研修事業費

- (1) EPA研修（研修実施）（交付金）
- (2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）（交付金）
- (3) EPA研修（調整員派遣）（交付金）

4. 試験運営費

- (1) 日本語能力試験実施

5. 試験制作費

- (1) 試験問題作成・分析評価

日本語事業費

1. 日本語企画調整費／(1) 海外日本語教育企画事業

海外日本語教育機関に関する定期的な調査、各国日本語教育事情の情報提供、日本語教育関係機関との連携等の事業を企画・実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	全米日本語教育学会（AATJ）との共同出版	米国	2014/04/01 ～ 2014/04/30	平成24年度に発足した全米日本語教育学会（AATJ）との共同により、米国の日本語教育の歴史と現状をまとめた論文集の提供を基金及びAATJのウェブサイトを通じて広く行う
2	日本語教育機関調査	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2017/03/31	2012年調査に基づく情報提供の継続（機関検索システムの保守運営と英訳画面作成）及び2015年調査の実施準備（調査票設計及び調査システム改修）を行う
3	国際交流基金日本語教育紀要	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2015/03/31	基金の日本語事業を通じて獲得された専門的・学術的知見を内外で共有するために、日本語教育専門員、専任講師、派遣専門家、客員教員、役職員等から広く論文・報告を募り、2015年3月に「国際交流基金日本語教育紀要第11号」として刊行する
4	国・地域別日本語情報サイト	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2015/03/31	海外事務所、派遣専門家、在外公館等の協力により国・地域別情報を更新し、平成27年度事業向けの国・地域別方針に反映するとともに、第2四半期末までにサイト上で提供する情報の更新を行う
5	外国人による日本語弁論大会	全世界区分困難	2014/05/24	日本語学習を奨励し、日本語普及事業への国民の理解を深めるために、（一財）国際教育振興会、島根県松江市と共催で2014年5月24日に「第55回外国人による日本語弁論大会」を開催。大会の様子はNHK教育テレビで後日放映

合計額 4,492,417 円
うち共通経費 0 円

日本語事業費

2. 海外事業費／(1) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）

1. 現地の日本語教師養成に資するため、日本語教師研修会の実施、教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導等を行う。2. 現地日本語教育機関の授業を実際に担当する他、現地人教師への助言・指導、カリキュラム編成や教材作成等について支援を行う。3. 基金海外事務所または日本センターで実施されるJF講座の設計・運営・現地講師への助言等を行う。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	林 敏夫	韓国	ソウル日本文化センター	2013/04/05 ～ 2015/04/04	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
2	松浦 とも子	中国	北京日本文化センター	2011/05/03 ～ 2014/08/27	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
3	平田 好	中国	北京日本文化センター	2014/08/16 ～ 2016/08/15	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
4	宇田川 洋子	中国	香港日本語教育研究会	2012/03/19 ～ 2015/03/18	立ち上げ期にある機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
5	片桐 準二（講座）	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2012/04/01 ～ 2015/03/31	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
6	三上 京子	インドネシア	インドネシア教育大学	2013/07/23 ～ 2015/08/07	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
7	八田 直美	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/09/05 ～ 2015/09/14	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
8	松本 剛次	インドネシア	スラバヤ国立大学	2011/11/14 ～ 2014/06/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
9	高崎 三千代	インドネシア	スラバヤ国立大学	2014/09/21 ～ 2016/09/20	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
10	本橋 啓子	カンボジア	王立プノンペン大学	2013/09/15 ～ 2015/09/14	立ち上げ期にある機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
11	飯尾 幸司	タイ	コンケン大学	2013/04/19 ～ 2015/04/18	立ち上げ期にある機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
12	阿部 洋子	タイ	バンコク日本文化センター	2012/07/23 ～ 2014/10/28	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
13	松浦 とも子	タイ	バンコク日本文化センター	2014/10/19 ~ 2016/10/19	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
14	大船 ちさと	フィリピン	マニラ日本文化センター	2010/03/25 ~ 2014/08/23	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
15	中込 達哉	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/05/16 ~ 2015/05/15	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
16	松本 剛次	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/08/15 ~ 2016/08/14	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
17	栗原 幸則	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2013/09/29 ~ 2015/09/28	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
18	小西 広明	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2013/05/16 ~ 2015/05/15	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
19	森 勇樹	マレーシア	マラヤ大学	2013/04/03 ~ 2015/03/15	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力の養成を実施
20	平賀 達哉	マレーシア	マラヤ大学	2013/04/04 ~ 2015/04/03	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力の養成を実施
21	小林 学 (主任)	マレーシア	マラヤ大学予備教育	2014/04/30 ~ 2016/03/22	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力の養成を実施
22	伊達 久美子	マレーシア	マラヤ大学予備教育 学科長	2015/03/30 ~ 2017/03/29	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
23	田邊 知成	ミャンマー	ヤンゴン外国語大学	2013/12/19 ~ 2015/12/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。マンダレー外国語大学に対しても同氏が支援
24	本多 倫子	ラオス	ラオス国立大学	2013/07/28 ~ 2015/07/27	立ち上げ期にある機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
25	渡邊 由美 (ハイデラバード)	インド	ニューデリー日本文化センター	2011/04/17 ~ 2014/04/16	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
26	武井 康次郎	インド	ニューデリー日本文化センター	2013/06/22 ～ 2015/06/21	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
27	長田 佳奈子	インド	ニューデリー日本文化センター	2013/06/29 ～ 2015/06/28	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
28	小川 京子（ベンガルール）	インド	ニューデリー日本文化センター	2014/05/12 ～ 2016/05/11	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
29	金 孝卿	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2012/04/11 ～ 2015/04/10	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
30	千馬 智子	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2014/06/29 ～ 2016/06/28	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
31	原田 明子	ニュージーランド	ニュージーランド教育省	2013/10/01 ～ 2015/09/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
32	平田 好	カナダ	アルバータ州教育省	2011/05/25 ～ 2014/05/24	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
33	齊藤 真美	カナダ	アルバータ州教育省	2014/05/12 ～ 2016/05/11	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
34	高崎 三千代	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2012/06/02 ～ 2014/06/01	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
35	蟻末 淳	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2014/05/22 ～ 2016/05/16	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
36	柴原 智代	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2013/08/21 ～ 2015/08/20	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
37	福島 青史	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2015/08/08 ～ 2017/08/07	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
38	近藤 裕美子	アイルランド	アイルランド教育・技能省	2011/07/15 ～ 2014/07/14	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
39	尾崎 裕子	アイルランド	アイルランド教育・技能省	2014/07/01 ～ 2016/06/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
40	三矢 真由美	イタリア	ローマ日本文化会館	2012/04/11 ～ 2015/04/10	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
41	福島 青史	英国	ロンドン日本文化センター	2011/02/08 ～ 2015/02/07	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
42	根津 誠	英国	ロンドン日本文化センター	2015/01/05 ～ 2017/01/04	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
43	隈井 正三	スペイン	マドリッド日本文化センター	2013/09/11 ～ 2015/09/10	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
44	羽太 園	ドイツ	ケルン日本文化会館	2012/07/27 ～ 2015/07/26	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
45	榛葉 久美	ドイツ	ケルン日本文化会館	2015/04/21 ～ 2017/04/20	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
46	篠崎 摂子	フランス	パリ日本文化会館	2013/04/01 ～ 2015/03/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
47	藤光 由子	フランス	パリ日本文化会館	2015/09/21 ～ 2017/09/20	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
48	近藤 正憲（ウズベキスタン日本センター（講座））	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本センター	2012/09/03 ～ 2015/09/02	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
49	村上 吉文	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2013/11/10 ～ 2015/11/09	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
50	須賀 美紀 (講座)	ロシア	モスクワ国立大学アジア・アフリカ諸国大学	2013/08/24 ~ 2015/08/23	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
51	山口 敏幸	ロシア	モスクワ市立教育大学	2012/04/03 ~ 2015/04/02	モスクワ日本文化センターとモスクワ市立教育大学と連携によるJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
52	大田 美紀	ロシア	モスクワ市立教育大学	2015/04/15 ~ 2017/04/14	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
53	池津 丈司	エジプト	カイロ日本文化センター	2014/02/10 ~ 2016/02/09	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
54	近藤 裕美子	スペイン	マドリード日本文化センター	2015/08/31 ~ 2017/08/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う

合計額 536,382,240 円
うち共通経費 39,642,380 円

日本語事業費

2. 海外事業費／(2) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

1. 主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問・巡回指導等を行う。2. 大学等個別の機関に派遣され、当該機関の授業担当、カリキュラム編成、教材作成、現地教師への助言等を行う。3. 基金海外事務所または日本センターで実施されるJF講座の設計・運営・現地講師への助言等を行う。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	鎌田 牧子（講座）	韓国	ソウル日本文化センター	2012/02/01 ～ 2015/01/31	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
2	森田 衛（釜山）	韓国	ソウル日本文化センター	2013/12/06 ～ 2015/12/05	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
3	柿内 良太（講座）	韓国	ソウル日本文化センター	2015/01/01 ～ 2017/12/31	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
4	中野 友理	韓国	ソウル日本文化センター	2016/02/24 ～ 2018/02/23	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
5	鎌田 美保	韓国	ソウル日本文化センター	2011/08/07 ～ 2014/08/06	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
6	柳坪 幸佳	中国	北京日本文化センター	2011/08/25 ～ 2014/08/24	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
7	鈴木 今日子	中国	北京日本文化センター	2012/06/28 ～ 2015/06/27	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
8	清水 美帆	中国	北京日本文化センター	2014/08/16 ～ 2016/08/15	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
9	小川 佳子	中国	北京日本文化センター	2015/06/19 ～ 2017/06/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
10	山下 直子（香港日本語教育研究会）	中国	北京日本文化センター	2015/03/30 ～ 2017/03/29	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
11	齊藤 智子	モンゴル	モンゴル日本文化交流センター	2015/09/21 ～ 2017/09/20	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
12	森林 謙（ジャバデタベック）	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2011/06/13 ～ 2014/06/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
13	東田 明希子 (中部ジャワ)	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2011/06/13 ~ 2014/06/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
14	上野 美香 (スマトラ)	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2012/06/19 ~ 2014/06/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
15	三本 智哉 (スマトラ)	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2014/06/15 ~ 2016/06/14	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワークング支援等を実施
16	五十嵐 裕佳	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2014/07/13 ~ 2016/07/12	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワークング支援等を実施
17	古内 綾子 (ジャボデタベック)	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2014/09/07 ~ 2016/09/06	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワークング支援等を実施
18	二瓶 知子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/06/20 ~ 2015/06/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークング支援等を実施
19	鈴木 にし紀 (講座)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/04/14 ~ 2015/04/13	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
20	瀬川 綾子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/04/01 ~ 2017/03/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークング支援等を行う
21	大室 文	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/06/01 ~ 2017/05/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークング支援等を行う
22	三宅 直子	インドネシア	スマラン国立大学	2013/06/23 ~ 2015/06/22	立ち上げ期にある機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
23	吉川 景子 (講座)	カンボジア	カンボジア日本人材開発センター	2014/04/01 ~ 2016/03/31	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
24	遠藤 かおり	タイ	タイ中等教育機関	2015/04/20 ~ 2017/04/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークング支援等を行う
25	福永 達士	タイ	タイ東北部中等教育機関	2013/04/22 ~ 2015/04/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
26	大谷 つかさ	タイ	タイ北部中等教育機関	2013/04/22 ~ 2015/04/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
27	古内 綾子	タイ	バンコク日本文化センター	2011/04/22 ～ 2014/04/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
28	佐藤 五郎	タイ	バンコク日本文化センター	2012/09/13 ～ 2015/09/12	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
29	中尾 有岐	タイ	バンコク日本文化センター	2014/04/22 ～ 2016/04/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
30	早川 直子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/05/18 ～ 2014/05/17	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
31	桑野 幸子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/04/01 ～ 2015/03/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
32	高須 こずえ（セブ）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2016/03/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
33	成田 高宏	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/05/16 ～ 2016/05/15	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
34	石田 英明	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/04/05 ～ 2017/04/04	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
35	松井 孝浩（セブ）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2011/04/01 ～ 2014/04/09	ビサヤ（セブ）地域での中等教育機関への日本語導入事業支援等
36	雄谷 マユミ（講座）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2011/08/09 ～ 2014/04/17	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
37	藤島 夕紀代（ホーチミン）（講座）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2012/07/08 ～ 2015/07/07	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
38	石橋 美香	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2012/08/06 ～ 2015/08/05	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
39	古閑 紘子（講座）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2014/04/01 ～ 2016/03/31	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
40	池田 亜季子	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/07/09 ~ 2017/07/09	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
41	佐藤 修	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/10/01 ~ 2017/09/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
42	近藤 麻衣子 (フエ)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター フエ	2015/05/04 ~ 2017/05/03	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
43	佐藤 直樹 (ホーチミン)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2013/08/11 ~ 2015/08/10	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
44	池田 聖子	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2012/04/04 ~ 2014/04/09	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
45	中野 友理	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2013/09/21 ~ 2015/09/20	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
46	芹澤 有美	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2015/10/17 ~ 2017/10/16	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
47	河西 隆宏	マレーシア	マラヤ大学	2011/03/20 ~ 2015/03/20	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
48	大脇 元	マレーシア	マラヤ大学	2011/03/21 ~ 2015/03/20	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
49	大嶺 恵美	マレーシア	マラヤ大学	2012/03/20 ~ 2015/03/19	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
50	依田 麻穂	マレーシア	マラヤ大学	2012/03/20 ~ 2015/03/19	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
51	小川 佳子	マレーシア	マラヤ大学	2013/04/04 ~ 2015/03/15	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
52	坂本 美知 (一般)	マレーシア	マラヤ大学予備教育	2014/04/01 ~ 2016/03/21	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
53	関山 聡之 (一般)	マレーシア	マラヤ大学予備教育	2014/04/01 ~ 2016/03/22	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
54	谷口 美穂 (一般)	マレーシア	マラヤ大学予備教育	2014/05/15 ~ 2016/03/22	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
55	福島 奈緒美	マレーシア	マラヤ大学予備教育	2015/03/18 ～ 2017/03/17	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
56	篠原 典子	マレーシア	マラヤ大学予備教育	2015/03/19 ～ 2017/03/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
57	對尾 幸華	マレーシア	マラヤ大学予備教育	2015/03/19 ～ 2017/03/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
58	佐藤 公美	マレーシア	マラヤ大学予備教育	2015/04/05 ～ 2017/03/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
59	相馬森 佳奈（講座）	ラオス	ラオス日本センター	2014/11/11 ～ 2016/10/30	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
60	奥山 寛（講座）	インド	ニューデリー日本文化センター	2013/09/30 ～ 2015/09/29	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
61	村上 智里	インド	ニューデリー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2016/03/20	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
62	新井 潤	スリランカ	ケラニア大学	2013/04/04 ～ 2015/04/03	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
63	松井 玲子（講座）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2011/12/13 ～ 2015/01/14	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
64	大知 春華	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2013/06/16 ～ 2015/06/15	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を行う
65	高塚 直子	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2013/09/25 ～ 2015/09/24	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を行う
66	蜂須賀 真希子（講座）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2015/01/01 ～ 2017/12/31	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
67	三矢 真由美	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2015/06/01 ～ 2017/05/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
68	伊藤 亜紀（講座）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2011/10/26 ～ 2015/03/31	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
69	布施 悠子	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2015/04/06 ~ 2017/04/05	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
70	吉岡 千里（講座）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2012/04/20 ~ 2015/04/19	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
71	中島 永倫子	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2015/04/04 ~ 2017/04/03	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
72	大谷 英樹	イタリア	ローマ日本文化会館	2015/04/01 ~ 2017/03/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
73	西岡 あや（講座）	スペイン	マドリード日本文化センター	2011/10/14 ~ 2014/07/31	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
74	宮島 知（講座）	スペイン	マドリード日本文化センター	2014/07/01 ~ 2016/06/30	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
75	式部 絢子	ドイツ	ケルン日本文化会館	2013/07/22 ~ 2015/07/21	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
76	平川 俊助	ドイツ	ケルン日本文化会館	2015/07/29 ~ 2017/07/28	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
77	蜂須賀 真希子（講座）	フランス	パリ日本文化会館	2011/10/14 ~ 2014/09/09	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
78	齋藤 誠（講座）	フランス	パリ日本文化会館	2014/09/01 ~ 2016/08/31	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
79	村木 佳子	アゼルバイジャン	バクー国立大学	2012/08/29 ~ 2014/08/28	派遣先大学での日本語講座を担当する他、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を行う
80	須藤 展啓	アゼルバイジャン	バクー国立大学	2014/08/15 ~ 2016/08/14	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
81	阿部 康子（講座）	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2011/10/14 ~ 2015/04/13	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
82	宮崎 さとみ	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2015/05/19 ~ 2017/05/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
83	齋藤 誠	ウクライナ	キエフ国立大学	2011/06/05 ~ 2014/06/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
84	森田 淳子	ウクライナ	キエフ国立大学	2014/08/26 ~ 2016/08/25	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
85	鶴田 靖行	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本人材開発センター	2015/08/21 ~ 2017/08/20	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
86	愛木 佳代	カザフスタン	カザフ国立大学	2014/01/13 ~ 2016/01/12	派遣先大学での日本語講座を担当する他、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を行う
87	大西 由美	カザフスタン	カザフ国立大学	2016/02/15 ~ 2018/02/14	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
88	建木 千佳（講座）	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター	2011/10/17 ~ 2014/10/16	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
89	森 まどか（講座）	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター	2014/10/01 ~ 2016/09/30	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
90	宗像 みなみ	キルギス	キルギス共和国日本人材開発センター	2015/08/19 ~ 2017/08/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
91	山口 紀子（講座）	キルギス	キルギス日本人材開発センター	2013/09/04 ~ 2015/09/03	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
92	栗原 幸子	チェコ	カレル大学	2013/08/27 ~ 2015/08/26	派遣先大学での日本語講座を担当する他、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を行う
93	三森 優	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2011/07/19 ~ 2014/07/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
94	相川 弓映	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2014/07/09 ~ 2016/07/08	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
95	吉金 秀基	ブルガリア	ソフィア大学	2012/09/06 ~ 2014/09/05	派遣先大学での日本語講座を担当する他、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を行う
96	三森 優	ブルガリア	ソフィア大学	2014/09/26 ~ 2016/09/25	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
97	小野崎 亮 (ベラルーシ国立大/ミンスク言語大)	ベラルーシ	ベラルーシ国立大/ミンスク言語大	2014/08/09 ~ 2016/08/08	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーク支援等を実施
98	山口 覚 (ベラルーシ国立大学/ミンスク言語大学)	ベラルーシ	ベラルーシ国立大学/ミンスク言語大学	2012/08/23 ~ 2014/08/22	派遣先大学での日本語講座を担当する他、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を行う
99	中野 二郎	ポーランド	ヤギェロン大学	2013/09/20 ~ 2015/09/19	派遣先大学での日本語講座を担当する他、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を行う
100	大谷 英樹	ルーマニア	ブカレスト大学	2012/08/26 ~ 2014/08/25	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を行う
101	黒田 朋斎	ルーマニア	ブカレスト大学	2014/08/13 ~ 2016/08/12	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーク支援等を実施
102	松本 茜	ロシア	極東国立人文大学	2013/08/12 ~ 2015/08/11	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を行う
103	竹口 智之	ロシア	サハリン国立総合大学	2012/04/29 ~ 2014/07/30	派遣先大学での日本語講座を担当する他、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を行う
104	山崎 紀子	ロシア	サハリン国立総合大学	2014/07/19 ~ 2016/07/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーク支援等を実施
105	宿利 由希子	ロシア	ノボシビルスク国立大学	2012/08/27 ~ 2015/08/26	派遣先大学での日本語講座を担当する他、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を行う
106	奥村 朋恵	ロシア	ノボシビルスク国立大学	2015/08/13 ~ 2017/08/12	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を行う
107	佐藤 修	サウジアラビア	キングサワード大学	2012/08/24 ~ 2015/08/23	派遣先大学での日本語講座を担当する他、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を行う
108	米田 晃久	サウジアラビア	キングサワード大学	2015/08/10 ~ 2017/08/09	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を行う
109	平川 俊助	トルコ	土日基金文化センター	2012/07/01 ~ 2015/06/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を行う

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
110	建木 千佳	トルコ	土日基金文化センター	2015/06/15 ~ 2017/06/14	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
111	盛田 真規子	エジプト	アインシャムス大学	2012/08/07 ~ 2013/10/06	立ち上げ期にある機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を行う
112	山口 覚	エジプト	アインシャムス大学	2014/09/29 ~ 2017/09/28	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
113	山川 史	エジプト	アインシャムス大学	2014/07/07 ~ 2016/07/06	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
114	谷淵 麻子	エジプト	カイロ日本文化センター	2012/08/07 ~ 2014/08/06	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を行う
115	松岡 英輔	エジプト	カイロ日本文化センター	2014/04/14 ~ 2016/04/13	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
116	酒見 志奈子	エジプト	カイロ日本文化センター	2015/04/04 ~ 2017/04/03	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
117	里見 文	ケニア	ケニヤッタ大学	2013/09/03 ~ 2015/09/02	立ち上げ期にある機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を行う
118	小川 靖子	韓国	ソウル日本文化センター	2014/07/29 ~ 2016/07/28	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
119	大田 美紀 (講座)	ラオス	ラオス日本センター	2012/11/09 ~ 2014/11/08	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣

合計額 442,392,783 円
うち共通経費 10,614,400 円

日本語事業費

2. 海外事業費／(3) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）

日本語上級専門家もしくは専門家の指導のもと、基金海外事務所におけるJF講座の授業担当及び日本語普及事業の補佐や、高等教育機関・中等教育レベルの日本語教育機関の日本語講座担当における授業を担当する。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	小針 奈津美	インドネシア	インドネシア教育大学	2013/09/30 ～ 2015/07/31	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
2	島津 亜希	インドネシア	スマラン国立大学	2013/08/18 ～ 2015/07/31	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
3	中村 伊予子	インドネシア	スラバヤ国立大学	2013/07/15 ～ 2015/06/30	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
4	上田 歩	タイ	バンコク日本文化センター	2014/04/22 ～ 2016/04/21	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
5	福島 千花	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/04/10 ～ 2014/04/09	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
6	中塚 早苗	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
7	井上 貴子	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2012/04/02 ～ 2014/04/09	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
8	笹本 有香（ダナン）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2012/06/18 ～ 2014/06/17	日本語教育専門家の指導の下、日本語の授業を受け持つ。また、その他、教材作成、教師研修の企画・実施、学校訪問等を行う
9	郷 亜里沙	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2012/08/16 ～ 2014/08/15	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
10	野口 佐美（ホーチミン）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2013/06/26 ～ 2015/06/25	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
11	平田 佑和（フエ）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2013/07/16 ～ 2015/07/15	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
12	中園 麻里子	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2014/04/01 ～ 2016/03/31	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
13	笹村 はるか（ダナン）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2014/06/03 ～ 2016/06/02	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
14	佐々木 馨	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2014/08/07 ～ 2016/08/06	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
15	伊藤 智美	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2014/04/01 ～ 2016/04/09	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援する

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
16	工藤 祥仁	マレーシア	マラヤ大学予備教育	2015/04/13 ~ 2017/03/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
17	國頭 あさひ	ラオス	ラオス国立大学	2013/08/20 ~ 2015/08/19	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
18	綱本 麻希	ラオス	ラオス国立大学	2015/08/20 ~ 2017/08/19	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
19	足立 健治 (ティラク大)	インド	ニューデリー日本文化センター	2013/06/29 ~ 2015/06/28	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
20	船本 日佳里 (ハイデラバード大)	インド	ニューデリー日本文化センター	2013/08/08 ~ 2015/08/07	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
21	吹野 博子 (プネ)	インド	ニューデリー日本文化センター	2015/06/22 ~ 2017/06/21	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
22	川上 さくら (西豪州)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2014/01/08 ~ 2016/01/07	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
23	角屋 智栄 (パース)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2016/01/01 ~ 2017/12/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う
24	阿部 容子	ニュージーランド	ニュージーランド教育省	2014/01/24 ~ 2016/01/23	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
25	柿内 良太	イタリア	ローマ日本文化会館	2012/08/06 ~ 2014/08/05	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
26	三好 あかね	イタリア	ローマ日本文化会館	2014/08/01 ~ 2016/07/31	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
27	常松 未央	英国	ロンドン日本文化センター	2014/07/07 ~ 2016/07/06	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
28	奥山 令織奈	フランス	パリ日本文化会館	2012/08/31 ~ 2014/06/30	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
29	竹田 奈緒子	フランス	パリ日本文化会館	2014/06/28 ~ 2016/06/27	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
30	大山 大樹	ウクライナ	キエフ国立言語大学	2012/08/07 ~ 2014/08/06	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
31	小林 亜希子	ウクライナ	キエフ国立言語大学	2014/08/24 ~ 2016/08/23	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
32	大森 麻紀	スロバキア	コメニウス大学	2013/09/01 ~ 2015/08/31	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
33	田代 奈緒子	ブルガリア	ソフィア大学	2012/09/06 ~ 2014/09/05	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
34	田中 綾紗	ブルガリア	ソフィア大学	2014/09/26 ~ 2016/09/25	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
35	上間 亜里沙	ポーランド	日本美術技術博物館	2012/09/05 ~ 2014/09/04	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
36	杉本 絵美	ポーランド	日本美術技術博物館	2014/08/25 ~ 2016/08/24	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
37	米田 晃久	ルーマニア	ブカレスト大学	2012/09/14 ~ 2014/09/13	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
38	千々岩 宏晃	ルーマニア	ブカレスト大学	2014/09/14 ~ 2016/09/13	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
39	指導助手インターン研修		関西国際センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語指導助手として派遣する候補者の中には、日本語教育経験が少ないものが多いことから、関西国際センターで実施している日本語研修事業において業務研修（インターンシップ研修）を実施し、現地での業務遂行に必要な知識や経験を補完するもの

合計額 83,329,409 円
うち共通経費 2,910,950 円

日本語事業費

2. 海外事業費／(4) 日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）

日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして米国の日本語教育機関に派遣する。

	事業名	都市	受入機関	期間	事業内容
1	池谷 日都美	シアトル	Roosevelt High School	2014/07/27 ～ 2015/07/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のRoosevelt High Schoolに派遣
2	泉 千草	タルサ	Booker T. Eashington High Schools	2012/08/04 ～ 2014/06/12	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオクラホマ州のBooker T. Washington High School校に派遣
3	岩崎 俊二	ピッツバーグ	Shaler Area High School	2014/07/27 ～ 2015/07/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてペンシルバニア州のShaler Area High Schoolに派遣
4	梅地 展之	ミドルタウン	Appoquinimink High School	2012/08/04 ～ 2014/06/24	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてデラウェア州のAppoquinimink High School校に派遣
5	岡本 拓	レッドモンド	Redmond High School	2013/08/02 ～ 2015/06/30	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のRedmond High School校に派遣
6	奥田 多恵	グレンデール	Verdugo Eoodlands Elementary School	2012/08/04 ～ 2014/06/13	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州のVerdugo Woodlands Elementary School校に派遣
7	納土 知樹	シアトル	Chief Sealth International High School	2014/07/27 ～ 2015/07/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のChief Sealth International High Schoolに派遣
8	門井 美奈子	フェニックス	Greenway & Washington High Schools	2012/08/04 ～ 2014/06/13	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてアリゾナ州のWashington High School校に派遣
9	亀山 瞳	インディアナポリス	North Central High School	2014/07/27 ～ 2015/07/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてインディアナ州のNorth Central High Schoolに派遣
10	小林 未帆	グレンデール	Verdugo Woodlands Elementary School	2014/07/27 ～ 2015/07/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州Verdugo Woodlands Elementary Schoolに派遣
11	嶋野 桂	ブルーミントン	Kennedy High School	2012/08/04 ～ 2014/06/22	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてミネソタ州のKennedy High School校に派遣
12	新谷 遥	ウォーターベリー	Maloney Interdistrict Magnet School	2013/08/02 ～ 2015/06/22	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてコネチカット州のMaloney Interdistrict Magnet School校に派遣
13	高橋 萌	レイク・オズウィゴ	Lake Oswego High School	2013/08/02 ～ 2015/06/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオレゴン州のLake Oswego High School校に派遣

日本語事業費

	事業名	都市	受入機関	期間	事業内容
14	武田 いずみ	ワウナキ	Madison Country Day School	2013/08/02 ~ 2015/06/22	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてウィスコンシン州のMadison Country Day School校に派遣
15	田所 清美	カルバー・シティ	EI Marino Language School	2014/07/27 ~ 2015/07/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州のEI Marino Language Schoolに派遣
16	永井 宏美	カウンスル・ブラッフス	Thomas Jefferson High School	2014/07/27 ~ 2015/07/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてアイオワ州のThomas Jefferson High Schoolに派遣
17	中西 ゆか	アロア	International School of Beaverton	2012/08/04 ~ 2014/06/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオレゴン州のInternational School of Beaverton校に派遣
18	西川 陽子	ダウニングタウン	Downingtown East High School	2014/07/27 ~ 2015/07/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてペンシルバニア州のDowningtown East High Schoolに派遣
19	西島 阿弥子	シアトル	Garfield High School	2013/08/02 ~ 2015/06/29	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のGarfield High School校に派遣
20	西田 香織	ミドルタウン	Appoquinimink High School	2014/07/27 ~ 2015/07/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてデラウェア州のAppoquinimink High Schoolに派遣
21	樋口 佳苗	ワイパフ	Waipahu High School	2013/08/02 ~ 2015/06/18	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてハワイ州のWaipahu High School校に派遣
22	平田 若菜	シアトル	Kamiak High Schools	2012/08/04 ~ 2014/06/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のKamiak High School校に派遣
23	本間 由希子	シェリダン	Sheridan Japanese School	2012/08/04 ~ 2014/06/20	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオレゴン州のSheridan Japanese School校に派遣
24	前川 紘子	ブルーミントン	Bloomington High School North	2013/08/02 ~ 2015/06/09	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてインディアナ州のBloomington High School North校に派遣
25	皆越 香苗	マーレイ	Calloway County High School	2012/08/04 ~ 2014/06/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてケンタッキー州のCalloway County High School校に派遣
26	湊 智子	ファーミングデール	Hall-Dale Middle School	2013/08/02 ~ 2015/07/02	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてメイン州のHall-Dale Middle School校に派遣
27	宮田 ゆう子	ホノルル	Aina Haina Elementary School	2013/08/02 ~ 2015/06/18	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてハワイ州のAina Haina Elementary School校に派遣

日本語事業費

	事業名	都市	受入機関	期間	事業内容
28	山田 智恵子	ボストン	Maloney Interdistrict Magnet School	2012/08/04 ~ 2014/06/19	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてコネチカット州のMaloney Interdistrict Magnet School校に派遣
29	吉田 篤矢	ピッツバーグ	Taylor Allderdice High School	2013/08/02 ~ 2015/06/23	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてペンシルバニア州のTaylor Allderdice High School校に派遣
30	米田 仁美	タイガード	Tigard High School	2013/08/02 ~ 2015/06/30	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオレゴン州のTigard High School校に派遣

合計額 110,370,919 円
うち共通経費 1,571,820 円

日本語事業費

2. 海外事業費 / (5) JFにほんご拠点事業 (主催・本部)

基金海外事務所や、ウクライナ他計6カ国の日本人材開発センター（「日本センター」）日本語講座部門において、各国・地域の日本語普及・拡大に資する事業を実施。

	事業名	対象国・地域	会場	期間	事業内容
1	日本語アドバイザー業務	韓国	ソウル日本文化センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	韓国において、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
2	中等日本語教師集中研修	韓国	ソウル日本文化センター	2015/01/01 ~ 2015/01/31	韓国の中等教育機関の日本語教師を対象に、学校の冬季休暇期間を利用した集中研修をソウルと釜山で開催。日本語専門家による講義・ワークショップの他、専門家による日本文化紹介講座、参加者同士による情報交換会等を実施
3	日本語教育アドバイザー巡回業務	韓国	ソウル日本文化センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	ソウルと釜山で行う「中等日本語教師集中研修」への参加が難しい、首都圏・釜山地域以外の韓国全土の中等教育機関の日本語教師に対し、各地の日本語教師会を巡回して、日本語専門家による講義や現場視察等のアドバイザー業務を実施
4	釜山駐在日本語教育専門家における日本語教育業務	韓国	ソウル日本文化センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語教育が盛んな嶺南地域にある中等教育機関の日本語教師に対し、釜山在住の日本語専門家による日本語教師研修、教師会等への巡回、図書・教材の整備等、総合的なアドバイザー業務を実施
5	日本語教師サロン	韓国	ソウル日本文化センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	韓国の中等教育、高等教育、民間学校の日本語教師を対象に、幅広く日本語教授法を学び合うワークショップや情報交換を行う教師研修をソウル日本文化センターにて年8回実施
6	日本語教育事業小規模助成	韓国	ソウル日本文化センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語教育活動の強化を図るため、韓国全市道の中等教育日本語教師会、大学の日本関連学科、学会、民間団体等に対し、日本語教育関連活動（学会、研究会、弁論大会等）における費用（講師招へい旅費・滞在費、講師・通訳者謝金、会場借料、事業広報費、資料作成費、賞品購入費等に充当可能分）を助成
7	第7回全国学生日本語演劇発表大会	韓国	ソウル日本文化センター	2014/04/01 ~ 2014/10/31	韓国日本語教育研究会が主催する、韓国全土16市道の中学・高校の生徒を対象とした日本語による演劇大会「全国学生日本語演劇大会」を共催。教師会を通じて参加校を募集、シナリオとビデオによる二次にわたる予選を経て、本選では演劇の上演を実施
8	日本語国際センター事業「韓国中等教育日本語研修」フォローアップ事業	韓国	ソウル日本文化センター	2015/02/01 ~ 2015/02/28	日本語国際センターが実施する「韓国中等教育日本語研修」に参加した韓国の中等機関の日本語教師約50名に対し、帰国後の成果や課題を確認するフォローアップのための研修会を実施
9	日本語学習者奨励活動	韓国	ソウル日本文化センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	韓国の日本語学習者と日本語学習希望者を対象に、「日本語弁論大会」「日本語フェスティバル」等、日本語学習のきっかけや継続を目的としたイベントを実施
10	JF講座	韓国	ソウル日本文化センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	ソウル日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営する
11	JF講座	中国	北京日本文化センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	北京日本文化センターにおいて一般学習者向けの直営日本語講座を運営
12	日本語アドバイザー業務	中国	北京日本文化センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	中国において、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	会場	期間	事業内容
13	全国中等日本語教師研修会（夏期・春期）	中国	北京日本文化センター	2014/08/01 ～ 2014/08/31	中国の中等教育機関の日本語教師（計150名）を対象に、夏期と春期の年2回（各4～5日）、最新の日本語教授法に関する知識の取得、日本文化への理解の向上、地域を越えたネットワーク形成を目的とした集中研修を実施
14	2014年第9回全国大学日本語教師研修会	中国	北京日本文化センター	2014/07/01 ～ 2014/07/31	中国全土の大学の日本語教師を対象に、最新の日本語教授法に関する知識の取得、参加者・主催者間のネットワーク形成を目的とした6日間の集中研修を実施
15	シンポジウム「グローバル人材を育てる外国語教育の展望—日本語教育から可能性を探る—」及び第二外国語日本語担当教師向けワークショップ	中国	北京日本文化センター	2014/04/12 ～ 2014/04/13	中国の中等教育機関の日本語教師を対象とした日本語教育に関するシンポジウムと、第二外国語としての日本語教育に関するワークショップを実施
16	中等教育／第二外国語としての日本語普及のためのプロジェクト	中国	北京日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	中国の中等教育機関の日本語教師を対象に、第二外国語としての日本語学習の普及を目的として、新教材『エリンが挑戦！ 中国版』を使用した地方巡回研修、日本語導入校への同教材の寄贈、同教材を使用する授業活動支援等の事業を実施
17	地域巡回指導研修会	中国	北京日本文化センター	2014/09/01 ～ 2014/12/31	日本語専門家が中国の地方都市を巡回して、地元の大学等の高等教育機関との共催で、日本語教師を対象にした日本語教授法に関する研修会を実施。更に、地元の学生を対象とした日本語講座、JLPT説明会等も同時に開催
18	『日本語教育研究概論叢書』制作と出版	中国	北京日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	中国全土の大学で日本語教育額を専攻する修士課程の学生を対象に、修士課程における日本語教育研究概論を学ぶ学生の増加、中国での日本語教育学の確立を目的とした研究入門書『日本語教育研究概論叢書』を制作・出版
19	2014年日本語教育実践研修	中国	北京日本文化センター	2014/08/01 ～ 2014/08/31	中国全土の大学の日本語教師を対象に、最新の日本語教授法に関する知識の取得、参加者・主催者間のネットワーク形成を目的とした集中研修を年2回、北京日本学術研究センターにて実施
20	第4回中国東北三省・内蒙古の高校生及び日本語教師のためのプロジェクトワーク	中国	北京日本文化センター	2015/02/01 ～ 2015/02/28	東北三省（吉林省、黒竜江省、遼寧省）と内蒙古自治区の高校12校で日本語を第一外国語として学習している高校1年生（1校2名、合計24名）を対象に、3日間のプロジェクトワークを北京で実施。北京日本人学校を訪問しての日本人へのインタビュー、グループディスカッション、レポート発表等を実施。また、日本語専門家によるモデル授業を開催、引率した日本語教師を対象にしたモデル授業見学も実施
21	小規模助成	中国	北京日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	中国の教育団体等が実施する、日本語学習者向け日本語弁論大会、日本語作文コンクールの開催、日本語教師向け研修会、シンポジウム、セミナーの開催、日本語教育に関する学術書籍、教材等の出版といった日本語教育普及事業に対し、経費の一部を助成
22	JF講座	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	モンゴル日本人材開発センターにおいて、JF講座主催の一般学習者向け日本語講座、日本語教師向け日本語講座を運営
23	『まるごと初級2』及び『まるごと初中級』準拠副教材開発	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2014/05/01 ～ 2015/03/31	モンゴルの初等・中等教育機関の日本語学習者を対象とした、『まるごと初級2』及び『まるごと初中級』に準拠した副教材を制作
24	JF講座日本語教師巡回指導	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2014/06/01 ～ 2015/03/31	モンゴルの地方都市で活動する日本語教師を対象に、JFスタンダードの普及を目的とした研修を、地方都市を巡回して実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	会場	期間	事業内容
25	日本語教師会等との連携事業	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	モンゴルの日本語教師が加盟する日本語教師会に対し、支援を実施
26	JF講座	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ジャカルタ日本文化センターにおいて、一般学習者向けの直営日本語講座を運営
27	日本語アドバイザー業務	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インドネシアにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
28	高校日本語教師研修	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インドネシアの高校の日本語教師を対象に、授業項目分析、個人模擬授業、日本語運用力の向上等を目的とした研修会を年3回、インドネシア教育省語学教員研修所と共催で実施
29	高校日本語教師会支援	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インドネシアの主要13州にある高校日本語教師会に対して、活動の活性化を促すため、活動経費の一部を共催分担金として助成、日本語専門家による直接指導を実施
30	インドネシア日本語教育学会支援	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インドネシアの主要な州にあるインドネシア日本語教育学会支部に対して、支部が開催する日本語教育セミナー、シンポジウム、ワークショップ、学術会議、ジャーナル出版等に必要経費の一部を共催分担金として助成。更に、日本語専門家による直接指導を実施
31	一般向け日本語弁論大会ジャカルタ首都圏予選	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	大学や一般の日本語学校等で学習している日本語学習者を対象に、日頃の日本語学習の成果を発表する場を提供し、学習意欲を高めることを目的として実施する「日本語弁論大会全国大会」を目指した「ジャカルタ首都圏予選会」をジャカルタ日本文化センターホールにて実施
32	一般向け日本語弁論大会全国大会	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語を学ぶインドネシアの大学生及び社会人を対象に、日頃の学習の成果を発揮する機会を提供し、学習意欲を高めることを目的とした「日本語弁論大会（一般の部）」をインドネシア国営ラジオ放送局ホールにて実施
33	高校生日本語弁論大会全国大会	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語を学ぶインドネシアの高校生を対象に、日頃の学習の成果を発揮する機会を提供し、学習意欲を高めることを目的とした「高校生日本語弁論大会」をインドネシア国営ラジオ放送局ホールにて実施
34	高校生向け進路学習会	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語を履修中のインドネシア首都圏の高校生を対象に、大学進学後の日本語学習継続を推進するため、日本語学科のあるジャカルタ近郊の大学の学校案内を配布、個別説明会等を行う「高校生向け進路学習会」をジャカルタ日本文化センターホールにて実施
35	漢字カップ	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インドネシアの日本語学習者を対象に、漢字への苦手意識を克服して日本語学習意欲の向上を図るため、漢字をテーマにしたクイズ形式の対抗戦「漢字カップ」をスラバヤ市タマン・ブダヤにて実施
36	日本語教育ネットワーク会議	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インドネシア各地に派遣中の専門家と指導助手を対象に、活動地域における日本語教育事情に関する報告、日本語教師業務方針に関する会議、インドネシア日本語教育学会、中学・高校日本語教師会幹部との意見交換会をジャカルタ日本文化センターにて実施
37	日本語教師研修	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インドネシア首都圏の大学や高校の日本語教師及び日本語教師を目指す大学生を対象に、教授法能力や日本語力の向上を支援するため、「初級教授法研修」「文法セミナー」「試験問題作成研修」等の各種研修をジャカルタ日本文化センターにて実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	会場	期間	事業内容
38	高校生向け日本語教科書支援	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インドネシアで新たに日本語教育を開始した高校を対象として、高校生向け日本語教科書『さくら』（選択必修科目用）の配布を実施
39	東南アジア教育大臣連合（SEAMEO）国際外国語学習シンポジウム	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	東南アジア教育大臣連合（SEAMEO）が開催する「国際外国語学習シンポジウム」に対し、日本語教育の拡張を目的として、日本語専門家を派遣
40	JF講座	カンボジア	カンボジア日本人材開発センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	カンボジア日本人材開発センターにおいて、直営日本語講座及び相互理解事業を運営
41	JF講座	タイ	バンコク日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	バンコク日本文化センターにおいて一般学習者及び教師向けの直営日本語講座を運営
42	日本語アドバイザー業務	タイ	バンコク日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	タイにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
43	タイ中等教育公務員日本語教員養成研修	タイ	バンコク日本文化センター	2015/02/01 ～ 2015/03/31	タイ教育省が募集した、タイ中等教育機関における第二外国語教員（公務員）の日本語教師採用予定者を対象に、日本語力の向上、日本語教授法の集中研修を1カ月半の間、タイ教育省との連携協力を実施
44	中等学校現職職員日本語教師新規養成講座	タイ	バンコク日本文化センター	2014/05/02 ～ 2015/03/27	タイの公立の中等教育機関で他教科を教えている現職教員を対象に、不足する日本語教師の新規養成を目的とした、10カ月に及ぶ日本語と日本語教授法の集中講座をタイ教育省中等教育局との共催で、バンコク文化センターにて実施
45	さくら中核メンバーによる地方在住の高校日本語教師を育てるプロジェクト	タイ	バンコク日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	タイの地方にある高校の日本語教師を対象に、さくら中核メンバー所属の日本語専門家による日本語及び日本教授法のワークショップを地域ごとに実施
46	日本語教育研修会（集中研修会）	タイ	バンコク日本文化センター	2014/04/21 ～ 2014/10/24	タイ全土のタイ人日本語教師を対象に、「日本語コース」と「教授法コース」を設定した集中研修会「日本語教育研修会」を年2回、各5日間（30時間）実施
47	日本語教師水曜研修会	タイ	バンコク日本文化センター	2014/06/01 ～ 2015/02/28	バンコク及びバンコク近郊の教育機関に勤める日本語能力試験N4相当以上の日本語教師20名を対象に、研修を通して教師間の連携を深める「日本語教師水曜研修会」を学期期間中の毎週水曜日にバンコク日本文化センターにて実施
48	日本語教材制作	タイ	バンコク日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	タイの中等教育機関で選択科目として開講している日本語科目の新教材を制作
49	日本語弁論大会	タイ	バンコク日本文化センター	2014/08/31	日本留学経験がないタイの日本語学習者を対象とした、「日本語弁論大会」を「一般の部」「高校の部」の2部構成で実施
50	紀要の発行	タイ	バンコク日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	タイで日本語教育や日本語研究に携わる人を対象に、日本語教育に関する論文、実践・調査報告、研究ノートを募集し、『国際交流基金バンコク日本文化センター日本語教育紀要』を発行し、日本研究の発表の場を提供
51	北部タイ教師研修会	タイ	バンコク日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	タイ北部・東北部の日本語教師を対象に、日本語専門家による日本語と日本文化の研修会を実施し、日本語能力の向上、日本語教授法を学ぶ機会を提供

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	会場	期間	事業内容
52	日本語教育セミナー	タイ	バンコク日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	タイの中等教育機関の日本語教師を対象に、経験豊富なタイ人日本語教師もしくは日本人日本語教師による日本語教授法に関する講演やワークショップをバンコク日本文化センター日本語教室にて実施
53	日本語教育助成	タイ	バンコク日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	タイの日本語教育機関、日本語教師会等が開催する日本語教育に関するセミナー、シンポジウム、講演会、日本語弁論大会やクイズ大会等の催しに対して、日本語教育活動を支援するため、経費の一部を助成
54	JF講座	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	マニラ日本文化センターにおいて一般学習者向けの直営日本語講座を運営するとともに、日本語センター財団においても共催で日本語講座を運営
55	日本語アドバイザー業務	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	フィリピンにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
56	日本語教師研修	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	フィリピンの日本語教師を対象に、日本語教授法の習得・研鑽のための教師研修講座をマニラ、セブ、バギオ、その他の地方都市にて実施
57	日本語教育ネットワーク会議	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	フィリピン国内の日本語教育関係者のネットワークを強化するために、教師フォーラムやニューズレターの発行、講演会、ワークショップを実施する
58	日本語学習活動奨励支援	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	マレーシアの日本語学習者と日本語学習希望者を対象とした「日本語弁論大会」「日本語フェスティバル」等、日本語学習のきっかけや継続を目的としたイベントの実施を支援
59	高等教育機関における日本語教師養成課程設置支援	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/06/01 ～ 2015/03/31	フィリピンの中等教育機関での日本語教育新規開講増加に対し、将来の日本語教育を担う人材を養成するため、フィリピン師範大学での日本語教師養成課程の設置を支援。更に、主要な高等教育機関との連絡協議会を実施
60	中等教育における日本語教育導入支援（教師研修）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	フィリピンの中等教育機関における日本語教育導入支援の一環として、日本語教育の担い手の育成を目的として、マニラ首都圏及びセブ地域の日本語教育実施校の教師を対象とした教師研修を実施
61	中等教育における日本語教育導入支援（教材開発）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	フィリピンの中等教育機関における日本語教育導入支援の一環として、高校生向けの新教材の開発を実施
62	小規模助成	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	フィリピンの日本語教育機関が開催する、日本語普及に関する活動（スピーチコンテスト、日本語歌唱コンテスト、日本語クイズ大会等の日本語学習者奨励活動、日本語教師及び日本語学習者向けセミナー、ワークショップ、研修会）に対し、経費の一部を助成
63	JF講座	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ベトナム日本文化交流センター（ハノイ）と、ホーチミン日本人材協力センター（日本センター）において、一般学習者向けの直営日本語講座を運営
64	日本語母語話者雇用促進事業	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ベトナムの開発戦略対象地域における日本語教育機関に対し、日本語母語話者を日本語教師として雇用するために必要な経費と給与の一部を助成
65	日本語アドバイザー業務	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ベトナムにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	会場	期間	事業内容
66	初等中等教育日本語導入支援事業	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ベトナムの中学・高校（ベトナム国家大学付属外国語専門高校を含む）を対象に、日本語導入への支援として、全国評価会議の開催、日本語教師の研修（全国研修、地方研修）、巡回指導及びコンサルティング、標準教科書の作成、教材教具の提供・貸与等を実施
67	日本語学習者奨励活動	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2014/04/01 ～ 2014/07/30	ベトナムの日本語学習者を対象とした、日本語スピーチとパフォーマンスのコンテスト「日本語フェスティバル」を開催
68	日本語教師研修	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	大学教員を中心としたベトナムの日本語教師を対象に、日本語教授法の講座や日本語教育セミナーを実施
69	小規模助成	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ベトナムの日本語教育機関に対し、学習者奨励活動、教材購入、会議、教材制作、自主企画事業の活動を対象として、経費の一部を助成
70	JF講座	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	クアラルンプール日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営
71	日本語母語話者雇用促進事業	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	マレーシアの日本語教育機関に対し、日本語母語話者を日本語教師として雇用するために必要な経費と給与の一部を助成
72	日本語アドバイザー業務	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	マレーシアにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
73	中等教育支援	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	マレーシアの中等教育機関を対象に、マレーシア教育省と共催での日本語教師向けセミナーやワークショップの実施、日本語教員養成プログラムの実施、教授用リソース（授業案）の制作、日本文化環境の構築（ミニ日本庭園造営、日本語教室の内装和風化、日本文化備品購入）への助成、教材寄贈等により、日本語教育の拡大を支援
74	日本語教師研修	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	マレーシアの日本語教師に対し、全国規模のセミナーや日本語研究発表会、地域単位のセミナー等の教師研修を実施
75	日本語学習者支援活動	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	マレーシアの日本語学習者と日本語学習希望者を対象に、「日本語弁論大会」「日本語フェスティバル」等、日本語学習のきっかけや継続を目的としたイベントを実施
76	小規模助成	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	マレーシアの日本語教育機関及び団体に対し、国際会議・セミナー等実施における専門家招へい費用、日本語教育に関する研究活動費用、教材購入費用等に関する経費の一部を助成
77	JF講座	ラオス	ラオス日本センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ラオス日本センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営するとともに、JF講座の広報活動、図書館運営等を実施
78	地域の日本語教育の強化・促進支援事業（サワナケット県）	ラオス	ラオス日本センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ラオスのサワナケット国立大学に対して、2014年1月に開講した日本語コースを支援
79	日本語教師研修（教師養成）	ラオス	ラオス日本センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ラオス国立大学日本語学科の卒業生を対象に、日本語教師養成講座を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	会場	期間	事業内容
80	日本語教師研修（日本語教育セミナー）及びネットワーク会議	ラオス	ラオス日本センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ラオスの日本語教師を対象とした日本語教師研修及びネットワーク会議を実施
81	アドボカシー活動	ラオス	ラオス日本センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ラオス教育省に対し、中等教育機関における日本語教育導入を働きかけ、中心校を選出し、デモレッスンを実施
82	地域の日本語教育の強化・促進支援事業（ルアンプラバン県）	ラオス	ラオス日本センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ラオスの観光地であるルアンプラバン県で、日本語オープンクラスを実施
83	地域の日本語教育の強化・促進支援事業（初等・中等教育機関）	ラオス	ラオス日本センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ラオスの地方の初等・中等教育機関の生徒を対象に、日本語オープンクラスを実施
84	JF講座	インド	ニューデリー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ニューデリー日本文化センターにおいて、一般成人を対象とした直営日本語講座を運営。本コースとして、2学期（1学期：7月～11月上旬、2学期：11月下旬～2015年3月）及びサマーコース（6月）を開講する他、チャット・ルーム日本語体験講座、文化講座等を実施
85	日本語母語話者雇用促進事業	インド	ニューデリー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インドの日本語教育機関に対し、日本語母語話者を日本語教師として雇用するために必要な経費と給与の一部を助成
86	日本語アドバイザー業務	インド	ニューデリー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インドにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
87	日本語教師研修事業	インド	ニューデリー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インド及び近隣の南アジア諸国（パキスタン、バングラデシュ、ネパール）の日本語教育機関に対し、日本語専門家及び指導助手による巡回セミナーを実施
88	日本語教材活用セミナー	インド	ニューデリー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インド及びブータンの日本語教育機関に対し、慢性的に不足している日本語教材を寄贈し、寄贈した教材の活用方法に関するセミナーを実施
89	日本語教材制作支援	インド	ニューデリー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インドの日本語教育機関で使用するための、ヒンディー語による日本語教材の制作・出版を実施
90	オンライン日本語教師研修事業	インド	ニューデリー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インド全土の日本語教師を対象とした巡回セミナーに、オンライン技術を活用したセミナーを組み合わせた教師研修を実施
91	日本語教師コンバート研修事業	インド	ニューデリー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インドの中等教育機関の外国語教師を対象に、新たに日本語教師を養成するための集中研修を実施
92	小規模助成	インド	ニューデリー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インドの非営利日本語教育機関に対して、日本語教育に関する小規模助成（会議実施助成、日本語教員給与助成）を実施
93	日本語アドバイザー業務	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	オーストラリアにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	会場	期間	事業内容
94	日本語教師研修	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	オーストラリアの教育機関の日本語教師を対象とした、日本語力・教授技能の向上を目的とした、短期集中研修会インテンシブセミナー、巡回指導、教育セミナー等の教師研修を実施
95	特別助成	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	オーストラリア教育省が雇用する日本語教育アドバイザー（コンサルタント等、呼称は州により異なる）の給料の一部と、日本語バイリンガル教育実施校の日本語教員の雇用経費の一部を助成
96	日本語ネットワーク会議	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2014/07/09 ～ 2014/07/31	オーストラリア全土の教育担当行政官、日本語アドバイザー、大学教員等の日本語教育のキーパーソンを対象とした「日本語ネットワーク会議」を「全豪日本語教育シンポジウム」の前日に実施
97	日本語学習者奨励活動	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	オーストラリア全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会等の実施を支援。更に、教育機関での日本語クラス活動を支援
98	小規模助成	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	オーストラリアにおける各州の日本語教師会や学校が実施する日本語教育活動に対して、小規模な助成（教師研修会等への会議等助成、日本語学習奨励イベント助成、日本語立ち上げ校及び実施校への支援助成）を実施
99	日本語教師会支援	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	オーストラリア全土の日本語教育関係者を対象とした全豪日本語教育シンポジウムを開催し、日本語教育普及を担う日本語教師会を支援
100	JF講座	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外事務所及び協定による実施拠点において、直接または他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施。シドニー日本文化センター及びカーティン大学シドニーキャンパス等において一般成人学習者向けの直営日本語講座を運営
101	JF講座	カナダ	トロント日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	一般学習者向けの日本語講座を運営し、JFスタンダードを使用した一般日本語講座、文化日本語講座、JLPT体験講座を実施
102	日本語アドバイザー業務	カナダ	トロント日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	カナダにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
103	日本語ネットワーク会議	カナダ	トロント日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	カナダの日本語教育関係者を対象に、カナダ日本語教育振興会（CAJLE）との共催による意見交換会、日本語アドバイザー主導による意見交換会等、ネットワーキングを目的とした会議を実施
104	日本語教師研修	カナダ	トロント日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	カナダ西部の州の初等・中等教育機関の日本語教師を対象に、日本語専門家をはじめとする指導的な日本語教師による教師研修を実施
105	小規模助成	カナダ	トロント日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	カナダの日本語教育機関に対し、教材制作、教材購入、ポスト設立、日本語教師・日本語学習者間のネットワーク支援（教師会、弁論大会への支援）等に必要経費の一部を助成
106	アドボカシー活動	カナダ	トロント日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	カナダの日本語教育機関に対し、カナダにおける日本語講座の導入・拡大を目的に、日本語教育に関する関心を喚起する情報提供や事業支援を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	会場	期間	事業内容
107	日本語アドバイザー業務	米国	ロサンゼルス日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	米国において、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
108	スタンダード理解促進研修	米国	ロサンゼルス日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	米国の日本語教師を対象に、各地を巡回し、JF日本語教育スタンダードに関する研修・ワークショップを実施
109	ACTFL年次総会を利用したアドボカシー活動	米国	ロサンゼルス日本文化センター	2014/11/20 ～ 2014/11/23	米国の日本語（外国語）教育関係者や行政担当者に対し、全米最大の外国語教育関連イベントである「全米外国語教育協会（ACTFL）年次総会」において、日本語教育のアドボカシー活動を実施
110	アドボカシーキットの改訂	米国	ロサンゼルス日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	平成21年度に制作したアドボカシーキットの改訂を実施
111	米国グラントプログラム	米国	ロサンゼルス日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	米国の日本語教育機関及び団体に対し、日本語普及活動において、教材購入、日本語講座、日本語教育に関するプロジェクト（研修会、ワークショップ、会議等）、弁論大会や発表会等のコンテスト開催に必要な経費の一部を助成
112	AP日本語関連事業への支援	米国	ロサンゼルス日本文化センター	2014/11/21 ～ 2014/11/23	AP日本語の運営母体であるカレッジボードに対し、米国の日本語教師のAP日本語への理解を深めるため、カレッジボード年次総会時と合わせて行われる公式研修に日本語教師の研修参加を促し、参加登録料を助成
113	JF講座運営	米国	ロサンゼルス日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外事務所及び協定による実施拠点において、直接または他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
114	JF講座	米国	ニューヨーク日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本クラブにおいて、主に一般成人学習者向け日本語講座を運営
115	JF講座	米国	ロサンゼルス日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	JF日本語教育スタンダードに準拠した一般学習者向けの直営日本語講座を運営。レベル別に分かれたレギュラーコースの開講とともに、文化を通して日本語が学べる文化日本語講座も定期的実施
116	JF講座	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本メキシコ学院と共催で、中等教育機関でのJF「まるごと」日本語講座を運営
117	日本語アドバイザー業務	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	メキシコにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
118	日本語教師巡回講座	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/01	メキシコの7つの都市において、日本語教師を対象に、JF日本語スタンダードに関する研修を実施
119	オンライン日本語教師研修	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	メキシコ及び中米・カリブ諸国のノンネイティブ日本語教師を対象に、オンラインで行う教師研修を実施
120	日本語教育周辺国ネットワーク強化	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2014/07/01 ～ 2015/03/01	メキシコの日本語教師の中米諸国での日本語教育シンポジウムへの参加と、中米諸国の日本語教師のメキシコでの日本語教育シンポジウムへの参加に必要な経費の一部を助成し、中米諸国における日本語教師ネットワークを強化

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	会場	期間	事業内容
121	日本語教育広報活動	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	メキシコの日本語教師及び日本語教育関係者を対象とした日本語ニューズレター『ELPATIO』を発行。日本語教育の動向やメキシコ日本文化センターの活動について情報を発信
122	日本語小規模助成	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	メキシコ各地で開催される日本語弁論大会や日本語教師勉強会等の日本語教育関連事業に対し、経費の一部を助成
123	JF講座	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	サンパウロ日本文化センター及び日伯文化連盟において一般学習者向けの直営日本語講座を運営
124	日本語アドバイザー業務	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ブラジルにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
125	日本語教師研修	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2015/01/01 ～ 2015/01/31	ブラジルの中等教育機関の日本語教師を対象に、教授法や教材の使用法についての研修を実施
126	全伯日本語スピーチコンテスト	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2014/11/01 ～ 2014/11/30	ブラジルの日本語学習者を対象にブラジルの8地区で行われる日本語弁論大会地方大会での優秀者を一堂に集め、日本語弁論全国大会を実施
127	南米中等教育生徒等サンパウロ研修	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2014/07/01 ～ 2014/07/31	ブラジルの中等教育機関（公教育部門）の日本語学習者と、南米諸国（ペルー、ボリビア、パラグアイ、アルゼンチン）の日本語学習者を対象に、成績優秀者を選抜し、サンパウロでの日本語研修旅行を実施
128	全伯大学生サンパウロ研修	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2015/01/01 ～ 2015/01/31	ブラジル全土の高等教育課程の日本語学習者を対象に、日本語と日本文化に触れる研修をサンパウロにて実施
129	初中等教育イラストコンクール	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2014/10/01 ～ 2014/10/31	ブラジルの初等・中等教育課程の日本語学習者を対象に「初中等教育イラストコンクール」を実施
130	日本語教育ネットワーク会議	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2014/11/01 ～ 2014/11/30	ブラジル全土の日本語教育関係者を対象に、教育機関及び教育関係者間の情報共有や意見交換を行うネットワーク会議を実施
131	学習者向け研修会等支援事業	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ブラジルの日本語学習者を対象とした研修会や弁論大会等の開催に対し、経費の一部を助成
132	日本語教材購入支援	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ブラジルの日本語教育機関に対し、日本語教育の普及と発展のために必要な教材購入を助成
133	日本語教育機関等立上支援事業	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ブラジルで新たに設立された日本語教育機関や日本語講座に対し、教材整備や外部からの講師招へいに必要な経費の一部を助成
134	日本語アドバイザー業務	イタリア	ローマ日本文化会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	イタリアにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
135	セミナー・巡回指導	イタリア	ローマ日本文化会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	イタリア及び広域担当諸国（ギリシャ、アルバニア）の日本語教師を対象に、各地方（とくに日本語教育が盛んな地方）を日本語専門家が巡回して日本語教育に関するセミナーや研修会を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	会場	期間	事業内容
136	中等教育支援	イタリア	ローマ日本文化会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	イタリアの中等教育機関における日本語教育導入に対し、研修会、情報交換、教材寄贈等により支援
137	日本語教師会支援	イタリア	ローマ日本文化会館	2015/02/01 ～ 2015/03/31	イタリア全土の日本語教師が加盟する「イタリア日本語教育協会 (AIDLG) に対し、支援を実施
138	日本語会話会	イタリア	ローマ日本文化会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	イタリアの日本語学習者を対象に、学習意欲と会話能力の向上を目的として、日本語母語話者ボランティアの協力により、教室以外で日本語で会話をする場である「会話会」を開催
139	JF講座運営	イタリア	ローマ日本文化会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	J F 日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外事務所及び協定による実施拠点において、直接または他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
140	JF講座	イタリア	ローマ日本文化会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ローマ日本文化会館において、一般向け日本語講座を開講する
141	JFS/CEFR準拠レベル チェックテスト作成	イタリア	ローマ日本文化会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	欧州内4拠点 (CO、PA、MD、RO) の派遣専門家が共同開発を進めている、JFスタンダード準拠レベルチェックテストの作成に参画する。A1及びA2レベルの試験開発・調整を平成25年度から引き続き行い、A1の本試験、A2の試行試験の実施ならびに結果分析、問題修正を行うとともに、アルザス日本語教育研修でのテスト作成ワークショップも予定
142	日本語アドバイザー業務	英国	ロンドン日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	英国において、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
143	初等教育における日本語教育促進	英国	ロンドン日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	英国の初等教育における外国語教育必修化 (2014年9月～) に伴い、必修科目としての日本語教育導入の促進事業を実施。更に、初等教育機関の教師を対象とした研修会や、初等教育段階に適した日本語リソースの調査・開発等を実施
144	日本語導入プロモーション事業	英国	ロンドン日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	英国の教育機関に対し、日本語教育導入促進、学習者の日本語学習促進のための各種プロモーション事業を実施
145	Japanese Language Local Project Support Programme	英国	ロンドン日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	英国の日本語教育機関を対象に、日本語教育に関する会議や教師研修会の開催、初等・中等・高等教育機関における日本語教育の新規導入等の事業に対し、経費の一部を助成
146	日本語スピーチコンテスト	英国	ロンドン日本文化センター	2014/06/21 ～ 2015/02/28	英国の7～13年生 (11～18歳) の日本語学習者を対象にした日本語スピーチコンテスト「Nihongo Cup 2014」をJapanese Language Committee (JLC) と在英大使館と共催で開催。更に、英国及びアイルランドの大学で日本語を学ぶ学生を対象に「大学生のための日本語スピーチコンテスト」を開催
147	Japanese Webpage Contest for Schools	英国	ロンドン日本文化センター	2014/06/01 ～ 2015/03/31	英国の初等・中等教育機関を対象に、学校での日本語講座や日本関連のイベント、訪日レポート、日本に関する感想等、日本をテーマとしたウェブサイト制作のコンテストを実施
148	JF講座運営	英国	ロンドン日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	J F 日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外事務所及び協定による実施拠点において、直接または他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	会場	期間	事業内容
149	日本語研修事業	英国	ロンドン日本文化センター	2014/05/01 ～ 2015/03/31	英国の日本語教育関係者を対象に、英国の日本語関係試験研修会、JF日本語教育スタンダードに関するセミナーやワークショップ、Webリソースに関する研修会等を実施
150	JF講座	英国	ロンドン日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	各種日本語講座を実施する。『まるごと 日本のことばと文化』を用いたロンドン大学東洋アフリカ学院との連携講座の他、日本文化に関連した短期講座や、非母語話者日本語教師を対象にした日本語ブラッシュアップ講座、JET参加予定者向けの集中日本語講座を行う
151	JF講座	スペイン	マドリード日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	マドリード日本文化センター（主催）、カサ・アジア（共催）において、一般成人向けの日本語講座を運営
152	JF講座レベルチェックテスト作成	スペイン	マドリード日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	欧州ではCEFRのA1-C2のレベルが浸透しており、JFS講座受講生からも自身のレベルを把握したいというニーズが高いことから、欧州で『まるごと』に基づくJFS講座の開講実績のある4拠点（マドリード、ケルン、パリ、ローマ）でJFS日本語講座レベルチェックテストを共同開発
153	日本語アドバイザー業務	スペイン	マドリード日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	スペインにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
154	スペイン日本語教師会支援	スペイン	マドリード日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	スペイン日本語教師会が開催するワークショップやシンポジウム、総会、研修会に対し、日本語専門家の出講による協力、開催経費の一部を助成
155	日本語教育巡回セミナー	スペイン	マドリード日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	スペインの日本語教師を対象にした、日本語専門家によるJF日本語事業をテーマにした巡回セミナーを地方都市で実施。更に、広域担当であるポルトガルでも巡回セミナーを実施
156	日本語学習奨励活動	スペイン	マドリード日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	スペインの日本語希望者及び日本語学習者を対象に、日本語学習の動機や継続を目的として、スペイン各地で行われるポップカルチャーイベントにて日本語学習Webサイト体験ブースの出展、中等教育機関への講師の派遣を実施
157	日本語教材制作	スペイン	マドリード日本文化センター	2014/04/01 ～ 2014/06/30	JFS準拠教材『まるごと』の副教材としてスペイン語版の教材を制作
158	日本語教育ネットワーク会議	スペイン	マドリード日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	スペインで4年間の東アジア研究学士課程を開講している高等教育機関を中心とした会議や、CEFRやJFスタンダード導入に取り組む教育機関を対象とした会議等、日本語教育機関同士の情報交換の場として、ネットワーク会議を実施
159	小規模助成	スペイン	マドリード日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	スペインの日本語教育機関に対し、イベント、講演会、会議、教材制作、出版等の経費の一部を助成
160	カサ・アジア図書館内における日本語教材コーナー設置	スペイン	マドリード日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	スペインの地方における日本語教育拡大を目的として、バルセロナにあるカサ・アジア図書館への日本語教材の寄贈を3年間実施
161	スペイン日本語演劇大会	スペイン	マドリード日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	スペインの大学語学センターの日本語学習者を対象とした創作日本語演劇のコンテストを実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	会場	期間	事業内容
162	日本語アドバイザー業務	ドイツ	ケルン日本文化会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ドイツにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
163	ケルン大学日本語教員養成課程助成	ドイツ	ケルン日本文化会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ケルン大学に対し、日本学科に新設された日本語教員養成修士課程を支援
164	ケルン日本語教師研修会	ドイツ	ケルン日本文化会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ドイツの日本語教師を対象に、日本語教授法のセミナー及び日本語教授法に関する個別相談をケルン日本文化会館にて実施。更に、ドイツ南部等の遠方の日本語教師を対象に、地方での日本語教授法のセミナーを実施
165	ベルリン日本語教師研修会	ドイツ	ケルン日本文化会館	2015/02/01 ～ 2015/02/28	ドイツの旧東ドイツ地域の日本語教師を対象に、日本語教育の活性化を目的とした「ベルリン日本語教師研修会」を開催
166	日本語体験講座提供プログラム	ドイツ	ケルン日本文化会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ドイツでの日本語学習者拡大を目的として、日本デー等の大型イベントや地元の小規模なイベントにおいて、入門レベルの日本語講座を開催。更に、教育機関からの要請に応じて、学校での初心者向け日本語講座も実施
167	日本語小規模助成	ドイツ	ケルン日本文化会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ドイツで全国規模の研修会を行う日本語教師会に対し、日本語教育に関する会議や研修の経費の一部を助成
168	JF講座運営	ドイツ	ケルン日本文化会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外事務所及び協定による実施拠点において、直接または他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
169	JF講座	ドイツ	ケルン日本文化会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ケルン日本文化会館において、一般学習者向けの直営日本語講座を運営する
170	JF講座	フランス	パリ日本文化会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	パリ日本文化会館において一般学習者向けの直営日本語講座を運営するとともに、「まるごと」関連の教材・指導書等の開発や他機関での「まるごと」講座の普及活動を実施
171	遠隔教育用日本語・日本文化教材開発	フランス	パリ日本文化会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	遠隔地の教師、学習者がウェブからダウンロードして使用することのできる日本語・日本文化教材を制作・開発
172	JF講座	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ウクライナ日本センターNTUU“KPI”において、一般学習者向けの直営日本語講座を運営。更に、日本とウクライナの相互理解を促進するため、関連の文化事業等を実施
173	JF講座	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本人材開発センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ウズベキスタン日本人材開発センターにて、一般学習者向けの日本語講座、文化日本語、相互理解コースを運営
174	わかば祭り（年少学習者学習成果発表会）	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本人材開発センター	2014/04/27	ウズベキスタンの年少の日本語学習者を対象に、日本語学習を支援し、学習者同士のネットワーク構築を目的とした「わかば祭り」を開催
175	若手日本語教師研修会	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本人材開発センター	2014/07/01 ～ 2014/08/31	ウズベキスタンの若手日本語教師を対象に、日本語教授法に関する研修会を実施
176	国内巡回指導	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本人材開発センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ウズベキスタンの地方で活動する日本語教師を対象に、日本語教授法に関する巡回指導を実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	会場	期間	事業内容
177	日本語教育セミナー (会話を評価する)	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本人材開発センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	ウズベキスタンの日本語教師を対象に、会話の評価力に関するセミナーを実施
178	年少日本語教育ネットワーク会議	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本人材開発センター	2015/01/01 ~ 2015/03/31	ウズベキスタンの初等・中等教育機関で活動する日本語教師を対象としたネットワーク形成のための会議を実施
179	日本語教材作成(翻訳・出版)	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本人材開発センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	ウズベク語による『まるごと』文法解説書、カタカナ教材を制作
180	JF講座	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	アルマティ、アスタナに所在するカザフスタン日本人材開発センターにて、一般学習者向けの直営日本語講座を運営
181	JF講座	キルギス	キルギス共和国日本人材開発センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	キルギス日本人材センターにおいて、一般成人学習者向けの日本語講座を運営
182	JF講座	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	ブダペスト日本文化センターにおいて一般学習者向けの直営日本語講座を運営
183	日本語アドバイザー活動	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	ハンガリーにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
184	中欧日本語教育研修会	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2015/02/01 ~ 2015/03/31	中東欧12カ国の日本語教育関係者を対象に、日本語専門家、指導助手を招へいし、実践的な日本語教育の研修会をブダペストにて実施
185	日本語教師研修	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	ハンガリーの日本語教師を対象に、持続的な日本語教育発展を目的とした教師研修を日本ハンガリー協会フォーラム日本語教育特別事業の継承する形で実施
186	ローカルプロジェクトサポート	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	ハンガリーの日本語教育機関に対し、日本ハンガリー協力フォーラム日本語教育特別事業の継承として、日本語教育に必要な経費の一部を助成
187	JF講座	ロシア	モスクワ日本文化センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	モスクワ市立教育大学において、JF日本語教育スタンダードに準拠した日本語講座を運営する他、日本語能力試験体験講座、文学講座等を開講
188	日本語アドバイザー業務	ロシア	モスクワ日本文化センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	ロシアにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
189	第27回モスクワ国際学生日本語弁論大会	ロシア	モスクワ日本文化センター	2014/10/01 ~ 2014/10/31	ロシア及びCISを中心とする周辺諸国での予選と弁論審査を通過した日本語を履修中の大学生約20名による国際学生日本語弁論大会を実施
190	子ども日本語祭り	ロシア	モスクワ日本文化センター	2014/10/01 ~ 2014/10/31	ロシア及びCISをはじめとする周辺諸国の初等・中等教育機関の生徒・児童を対象に、日本語教育普及を目的とした、「子ども日本語祭り」を開催
191	モスクワ国際日本語セミナー	ロシア	モスクワ日本文化センター	2014/10/01 ~ 2014/10/31	モスクワ国際学生日本語弁論大会」の開催に併せ、ロシア及びCISをはじめとする周辺諸国の日本語教師を対象に、日本語教育に関する講演や研究発表を行う「モスクワ国際日本語セミナー」を開催
192	初中等日本語教育機関支援	ロシア	モスクワ日本文化センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	学習者が減少しているロシアの初等・中等教育機関へのアンケート結果を元に構成した教師セミナーを初等・中等教育機関の日本語教師を対象に実施

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	会場	期間	事業内容
193	若手日本語教師夏季集中研修	ロシア	モスクワ日本文化センター	2014/06/01 ～ 2014/06/30	ロシアの教育機関で活動する若手日本語教師を対象、学校の夏季休暇期間を利用した集中研修を実施
194	日本語履修学生と日本企業とのマッチング事業	ロシア	モスクワ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ロシアの高等教育機関で日本語を履修する学生を対象に、日本企業が採用時に求める学生像や能力についてのセミナーを実施
195	教材セット「かばんの中の日本」巡回	ロシア	モスクワ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ロシアの初等・中等教育機関向け日本語・日本文化の教材セットを作成し、教育機関に巡回貸与
196	JP講座	エジプト	カイロ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	カイロ日本文化センター及びアレキサンドリアにおいて一般学習者向け（一部、小学生を含む）の直営日本語講座を運営
197	日本語アドバイザー業務	エジプト	カイロ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	エジプトにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
198	中等日本語教育セミナー	エジプト	カイロ日本文化センター	2014/07/01 ～ 2014/09/30	中東・北アフリカ諸国の日本語教師を対象に、同地域の日本語専門家を招へいし、日本語教育セミナーをカイロにて開催
199	日本語教育アドバイザー出張指導	エジプト	カイロ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	中東・北アフリカ諸国における日本語教師会等の集会の場に日本語教育アドバイザーが赴き、地元の日本語教師を対象とした教授法指導、コンサルティング、日本語学習者を対するアドバイスを実施
200	日本語講師養成講座	エジプト	カイロ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	主にエジプト人の経験の浅い日本語教師と、日本語教師希望者を対象とした、半年間の日本語教師養成講座を実施
201	小規模助成	エジプト	カイロ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	エジプトの日本語教育機関に対し、弁論大会等の学習者奨励活動、日本語教師雇用、教材購入・制作、会議開催等に必要な経費の一部を助成

合計額 681,569,373 円
うち共通経費 587,584 円

日本語事業費

2. 海外事業費 / (6) JFにほんご拠点事業 (助成)

基金海外事務所や日本人材開発センター(「日本センター」)以外のさくらネットワーク中核メンバーによる周辺波及効果の高い日本語教育関連事業の実施経費を助成。

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	韓国日語研究学会国際学術大会「言語教育現場における日本語教師のあり方」	韓国	韓国日本学会	2014/04/26 ~ 2014/04/27	韓国の日本語教師を対象とした、「言語教育現場における日本語教師のあり方」のテーマで開かれる国際シンポジウムの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
2	全国日本語授業研究発表大会	韓国	韓国日本語教育研究会	2014/08/07 ~ 2014/08/08	韓国の中等教育機関の日本語教師を対象とした教師研修「全国日本語授業研究発表大会」の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
3	台湾の小学校用の日本語教材開発	台湾	台湾日語教育学会	2014/04/01 ~ 2015/03/31	台湾の初等教育機関の日本語学習者を対象とした新しい日本語教科書の開発に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
4	平成26年度「台湾日本語教育研究」国際学術シンポジウム	台湾	台湾日語教育学会	2014/11/29	追田久美子(国立国語研究所教授)、小笠祐二(上越教育大学教授)、崔光準(新羅大学教授)、李京哲(東國大学校)を招へいし、日本語教育関係の講演を行う他、研究発表を交えた「台湾日本語教育研究」の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
5	台湾日本語文学会平成26年度日本語文学国際学術検討会	台湾	台湾日本語文学会	2014/12/20	台湾及び周辺諸国の日本語研究者を対象とした、日本文学に関する国際学術シンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
6	日本語教育現場におけるコーパスの開発と利用	中国	湖南大学外国語与国際教育学院	2014/05/01 ~ 2015/03/30	中国の地方の高等教育機関で活動する日本語教育関係者を対象としたシンポジウムの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
7	黒竜江省における日本語教育の現状と今後の課題について	中国	黒竜江大学	2014/06/20 ~ 2014/06/22	中国の黒竜江省及び周辺地域の高等教育機関で活動する日本語教育関係者を対象としたシンポジウムの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
8	漢字文化圏における日本語教育国際シンポジウム	中国	広東外語外貿大学東方語言文化学院	2014/08/19 ~ 2014/08/22	中国をはじめとする漢字文化圏の日本語教育関係者を対象とした国際シンポジウムの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
9	第6回中日対照言語学シンポジウム	中国	中日対照言語学研究会	2014/08/20 ~ 2014/08/21	中国全土の日本語研究者のネットワーク形成と、日本語研究者の育成を目的としたシンポジウムの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
10	海峡兩岸第2回大学生日本語スピーチ大会・日本語教育シンポジウム	中国	吉林大学外国語学院	2014/09/20 ~ 2014/09/22	中国全土及び台湾の日本語学習者を対象とした日本語スピーチ大会と、日本語教育関係者を対象とした日本語教育に関するシンポジウムの同時開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
11	第10回日本語教育・日本研究国際シンポジウム	中国	香港日本語教育研究会	2014/11/15 ~ 2014/11/16	長谷川葉子(カルフォルニア大学バークレー校教授)、崔官(高麗大学教授)、山田昌弘(中央大学教授)を招へいし、日本語教育に関するシンポジウムを開催する他、ポスターセッションを実施する「日本語教育・日本研究国際シンポジウム」に対し国際交流基金は経費の一部を助成
12	教師の専門性の発展を目指す大学日本語中核的教師の研修プロジェクト	中国	中国日語数学研究会	2014/11/21 ~ 2014/11/23	除敏民(華東師範大学教授)、林洪副(北京師範大学教授)、奥田由美子(首都大学准教授)を招へいし、日本語教育に関するシンポジウムを開催する他、中国における日本語教師による発表を交えたワークショップの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
13	文化理解を重視した談話能力向上のためのコースデザイン及び教授法	中国	香港日本語教育研究会	2015/03/13 ～ 2015/03/16	香港の日本語教師を対象とした、日本語会話力と日本文化理解力の向上に関する教師研修の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
14	モンゴル初中等日本語教育スタンダード教科書作成プロジェクト	モンゴル	モンゴル日本語教師会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	モンゴルの初等・中等教育機関における日本語教育の向上を目的とした教科書の制作に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
15	AGBJI年次セミナー「日本語教育における2013年カリキュラムの理念と実践」	インドネシア	インドネシア中学校・高等学校日本語教師会	2014/08/12 ～ 2014/08/14	インドネシアの中学校と高等学校の日本語教師を対象とした教授技能向上のためのセミナーの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
16	インドネシア人日本語教師の教える力を目指した日本語教授法のワークショップ・セミナー	インドネシア	インドネシア教育大学	2014/08/27 ～ 2014/08/28	川口義一（早稲田大学名誉教授）、フランキー・ナヨアン（マナド国立大学教授）を招へいし、日本語教育の教授法をテーマにした講義を行う他、日本語教育のワークショップを実施する「インドネシア人日本語教師の教える力を目指した日本語教授法のワークショップ・セミナー」の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
17	語彙教育 語彙習得	インドネシア	インドネシア日本語教育学会	2014/10/10 ～ 2014/10/11	インドネシアの高等教育機関の日本語教師を対象とした、日本語の語彙習得に関する会議の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
18	日本語教授における日本文化の取り入れとは？	インドネシア	スラバヤ国立大学	2014/11/28 ～ 2014/11/29	インドネシアの日本語教育関係者を対象とした、「インドネシアにおける日本語教育の中で、どのように日本文化を取り入れるか」をテーマとしたシンポジウムの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
19	平成26年度さくら日本語・日本文化普及キャラバン	カンボジア	王立プノンペン大学	2014/11/02 ～ 2014/12/20	カンボジアの地方にある高校の日本語学習者と日本語学習希望者を対象に、日本語や日本文化の紹介するキャラバン事業の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
20	シンガポール日本語教師の会 日本語教育夏季勉強会	シンガポール	シンガポール日本語教師の会	2014/08/12	シンガポールの日本語教師を対象にした日本語教育に関する勉強会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
21	シンガポール日本語教師の会 フォトエッセイコンテスト	シンガポール	シンガポール日本語教師の会	2014/10/01 ～ 2014/12/31	シンガポールの日本語学習者を対象に、日本語学習への意欲向上を目的として行われるフォトエッセイコンテスト（写真を添えた、日本語作文のコンテスト）の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
22	シンガポール国立大学 言語研究国際大会（CLaSIC）2014／シンガポール日本語教師の会 日本語教育冬セミナー	シンガポール	シンガポール日本語教師の会	2014/12/04 ～ 2014/12/08	シンガポールの日本語教育関係者を対象とした、「言語研究国際大会（CLaSIC）2014」及び「日本語教育冬セミナー」の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
23	東北タイ・中等教育機関日本語科目活性化プロジェクト	タイ	コンケン大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	タイ東北部の中等教育機関を対象に、日本語教育のワークショップやプロモーション、日本語のイベントを行う活動に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
24	ベトナムにおける高度な日本語・日本研究者養成プログラム	ベトナム	ハノイ国家大学外国語大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ベトナムの高等教育機関の日本語教師を対象に、高度な日本語能力と広く人文社会科学の全般にわたる研究能力を身に付けた教育者の養成を目的とした、集中講義や訪日研修の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
25	日本語教育国際研究大会2014年シドニー大会	オーストラリア	豪州日本研究学会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	オーストラリア及び世界各国の日本語教育関係者を対象とした、日本語教育に関する国際シンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
26	ウイークエンドワークショップ：ニュージーランドにおける大学レベルの日本語教育とジェネレーションZの要求	ニュージーランド	マッセー大学	2014/09/13 ～ 2014/09/14	ニュージーランドの高等教育機関の日本語教師を対象とした、日本語教育に関する教師研修の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
27	カナダ日本語教育振興会平成26年度年次総会	カナダ	カナダ日本語教育振興会	2014/08/20 ～ 2014/08/21	菅野康子（テンブル大学教授）、金谷武洋（モントリオール大学元教授）を招へいし、「言語教育とアイデンティティ：多文化社会における日本語教育」をテーマとした講演を行う他、公開討論会、意見・情報交換会を行う年次総会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
28	ワークショップ：21世紀に学ぶ学習者のための日本語教育とは？	米国	ライス大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	米国の日本語教師を対象とした、外国語教師が現場で直面する諸問題の改善策実践に関するセミナーの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
29	『日本語言語学ジャーナル』特別号	米国	サンフランシスコ州立大学	2014/06/01 ～ 2015/03/31	米国の日本語教育関係者を対象に、サンフランシスコ州立大学で開催された実用日本語言語学国際会議の内容をとりまとめる出版・制作事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
30	日本語教授法：クリエイティブな教授法、言語と文化の効果的なカリキュラムデザイン	米国	ピラノバ大学	2014/10/01 ～ 2014/10/31	米国の日本語教師を対象とした、効果的・創造的な日本語教授法、言語と文化を統合させたカリキュラム作成に関するセミナーの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
31	2014年バージニア外国語教師会議	米国	ジョージタウン大学東アジア言語学部	2014/10/02 ～ 2014/10/04	米国東部、バージニア地域の外国語教師を対象とした教師会議における、グローバル日本語ネットワークのJ-GAP (Japanese Global Articulation Project) 普及のための基調講演の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
32	第31回メキシコ日本語弁論大会	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2014/04/01 ～ 2014/06/30	メキシコにおける全国レベルの日本語弁論大会「第31回メキシコ日本語弁論大会」実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
33	2014年日本語教師短期集中講座	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2014/04/01 ～ 2014/07/31	メキシコの地方で活動する日本語教師を対象とした日本語短期集中講座の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
34	日本語教育教材購入	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2014/04/01 ～ 2014/11/30	メキシコ各地の日本語教育機関における教材不足を解消するため、日本語教材購入に対して、国際交流基金は経費の一部を助成
35	第5回メキシコ北部日本語弁論大会	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	メキシコの北部地方における初級・中級の日本語学習者を対象とした、日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
36	日本語教育支援情報普及サイト構築	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	メキシコ及び近隣のスペイン語圏で活動する日本語教師に向けて、日本語教育情報を提供・共有するためのウェブサイトの構築に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
37	平成26年度日本語教育シンポジウム	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	メキシコの日本語講師を対象とした日本語教育に関するシンポジウムの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
38	メキシコ人日本語教師支援プログラム（スカイプによる表現力アップ講座）	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	メキシコ全土の日本語教師を対象とした、スカイプによる日本語教授法講座の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
39	第12回ベラクルス州日本語弁論大会	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2014/08/01 ～ 2014/11/30	メキシコのベラクルス州で開催される日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
40	第10回メキシコ中部地方日本語弁論大会	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2014/10/12	メキシコの中部地方の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
41	読解力を育成する教材の作成	ブラジル	リオデジャネイロ連邦大学	2014/04/01 ～ 2015/03/30	ブラジルの中級日本語学習者を対象とした、読解力向上を目的とした新教材の開発に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
42	全伯日本語学校生徒作品コンクール／日本語まつり	ブラジル	ブラジル日本語センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ブラジル日本語センター会員校の生徒を対象とした、書道、絵画、硬筆、作文、まんが・アニメの作品コンクールの実施と、同コンクール作品の表彰・展示とともに日本文化を紹介するイベント「第12回日本語まつり」の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
43	日本語教師地方研修	ブラジル	ブラジル日本語センター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ブラジルの各地域（8カ所）における日本語教育機関での日本語教師研修の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
44	日本語専門家養成事業	ペルー	ペルー日系人協会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ペルーにおける日本語教師の日本語力向上を目的とした日本語教師研修の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
45	第17回BATJ大会	英国	英国日本語教育学会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	英国の日本語教育関係者を対象とした、全国規模の日本語教育学会である「第17回BATJ大会」の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
46	BATJ セミナー・ワークショップ、研修会	英国	英国日本語教育学会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	英国の日本語教師を対象に、英国における日本語教育の活性化を目的として、年8回実施する日本語教育セミナーの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
47	CEFR10年、私たちは何が必要か—AJE-CEFRプロジェクト—	英国	ヨーロッパ日本語教師会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	欧州におけるヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）の浸透状況、CEFR導入・実践に関するオンライン調査、欧州日本語教育現場における共通評価基準の調査、CEFRの理解・実践支援のための出版物作成に対して、国際交流基金は経費の一部を助成
48	第18回ヨーロッパ日本教育シンポジウム（リュブリャナ）	英国	ヨーロッパ日本語教師会	2014/08/26 ～ 2015/03/31	欧州の日本語教師を対象とした、スロベニアのリュブリャナ大学での「第18回ヨーロッパ日本教育シンポジウム」の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
49	勉強会シリーズ「授業の実践を深めよう！」	フランス	フランス日本語教師会（AEJF）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	フランスの日本語教育の向上を目的に、フランスの日本語教師を対象とした年4回の日本語教授法セミナーの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
50	教師研修会「ITと日本語教育」	フランス	フランス日本語教師会（AEJF）	2014/06/21 ～ 2014/06/22	フランスをはじめとする欧州の日本語教育関係者を対象とした、日本語教育に関する研修会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
51	第13回バクー日本語弁論大会	アゼルバイジャン	バクー国立大学	2014/09/28	アゼルバイジャンの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
52	第2回ウクライナ日本語キャンプ	ウクライナ	キエフ国立言語大学付属東洋語大学	2014/07/02 ～ 2014/07/06	ウクライナの日本語教育機関の日本語学習者及び日本語教師を対象とした「第2回ウクライナ日本語キャンプ」の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
53	第7回全ウクライナ国際公開学術シンポジウム「日本研究2015」	ウクライナ	キエフ国立大学	2015/03/20 ～ 2015/03/21	ウクライナ及び近隣の東欧諸国の日本語教育関係者・日本語研究者を対象とした学術シンポジウム「日本研究2015 日本語とスラブ言語の架け橋 一翻訳の現状と課題」の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
54	カザフスタン巡回日本語出張授業	カザフスタン	カザフ国立大学	2014/09/30 ～ 2014/10/10	カザフスタンの地方都市の日本語学習者を対象に、地方都市を巡回して行う日本語授業の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
55	補助教材援助2013-14	スロベニア	リュブリャナ大学	2014/04/01 ～ 2015/03/30	リュブリャナ大学所蔵の日本語関連書籍拡張に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
56	『日本語表記概観』教科書制作	スロベニア	リュブリャナ大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	スロベニアの日本語学習者を対象とした、漢字・語彙学習用の教材『日本語表記概観』の開発に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
57	中欧日本語教育・日本研究シンポジウム	チェコ	カレル大学	2014/06/01 ～ 2015/03/31	チェコをはじめとする中欧諸国（ポーランド、ハンガリー、スロバキア）の日本語教育関係者を対象に、日本研究発表の場として開かれるシンポジウムの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
58	第22回日本語スピーチコンテスト	チェコ	ハンガリー日本語教師会	2014/10/01 ～ 2015/03/31	ハンガリーの日本語学習者を対象とした「第22回日本語スピーチコンテスト」の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
59	バルカン半島日本語キャンプ	ブルガリア	ソフィア大学	2014/06/30 ～ 2014/07/05	バルカン半島5カ国の大学で日本語を学習する学生とその教師が一同に会し、日本語・日本文化の授業を行うサマーキャンプの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
60	ルーマニアの高等教育日本語専攻のためのCEFR/JFSに基づいた初級（A1, A2）教材作成のワークショップ	ルーマニア	ブカレスト大学	2015/03/21 ～ 2015/03/23	ルーマニアの日本語教育関係者を対象に、ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）とJF日本語教育スタンダードに基づいた初級日本語教科書作成のためのワークショップの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
61	教員セミナー	ロシア	サハリン国立総合大学附属経済東洋学大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ロシアの極東・東シベリア地域の日本語教師・研究者を対象とした、日本語教育セミナーの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
62	第19回極東スピーチコンテスト	ロシア	サハリン国立総合大学附属経済東洋学大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ロシアの極東・東シベリア地域の日本語学習者を対象とした「第19回ロシア極東・東シベリア日本語弁論大会」の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
63	リソース・センター支援	ロシア	サハリン国立総合大学附属経済東洋学大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	サハリン国立総合大学附属経済東洋学大学に設置されたリソース・センターにおける日本語教材拡張及び教材研修会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
64	第15回ハバロフスク弁論大会	ロシア	極東国立人文大学	2014/04/26	ロシアのハバロフスクの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
65	第2回東アフリカ教育会議	ケニア	ケニア日本語教師会	2014/08/07 ～ 2014/08/10	東アフリカ諸国（エチオピア、マダガスカル、スーダン、タンザニア、ケニア）の日本語教育関係者による「第2回東アフリカ日本語教育会議」開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
66	2015年ケニア日本語弁論大会	ケニア	ケニア日本語教師会	2015/03/21	ケニアの日本語学習者を対象とした「2015年ケニア日本語弁論大会」の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

合計額 48,548,740 円

うち共通経費 2,580 円

日本語事業費

2. 海外事業費／(7) 海外日本語教育機関支援（日本語普及活動助成）

基金の海外事務所からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成する。

	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
1	ウランバートル市第84番学校（H25事業繰越）	モンゴル	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
2	さくら学校	モンゴル	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
3	モンゴル国立大学国際言語文化学部	モンゴル	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
4	モンゴル国立大学モンゴル言語文化学部	モンゴル	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
5	モンゴル国立科学技術大学	モンゴル	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/04/01 ～ 2014/05/23	日本語教育に携わる人材育成のためのセミナーの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/10/01 ～ 2014/11/22	モンゴルの日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
6	王立ブノンペン大学	カンボジア	2014/05/04	カンボジアの日本語学習者を対象とした第17回カンボジア日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
7	国際日本文化学園	カンボジア	2014/06/06 ～ 2014/07/31	東南アジア大学において開催されたカンボジア及び近隣諸国の日本語教師関係者を対象とした第2回アンコールワット国際日本語教育セミナーの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
8	南洋理工大学	シンガポール	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
9	シンガポール日本文化協会	シンガポール	2014/07/13 ～ 2014/07/13	シンガポールの日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
10	ブルネイ教育省技術教育局生涯教育課	ブルネイ	2014/04/01 ～ 2014/09/30	ブルネイの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
11	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー	2014/06/29 ～ 2014/06/29	ミャンマーの日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
12	ラオス国立大学	ラオス	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2015/03/21	ラオスの日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
13	アヌラ・ヴィディヤラヤ・ヌゲーゴダ・スリランカ	スリランカ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

日本語事業費

	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
14	スリランカ・ラジャラタ大学	スリランカ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
15	ムシャス・カレッジ	スリランカ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
16	スリランカ日本語教師会	スリランカ	2014/04/09 ～ 2015/03/23	スリランカの地方における日本語学習者を対象とした巡回セミナーの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/10/10 ～ 2015/02/08	スリランカの日本語学習者を対象に、日本の文化・慣習をテーマとした日本語演劇コンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
17	スリランカ日本語教育協会	スリランカ	2014/11/12 ～ 2015/03/04	スリランカの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
18	ネパール日本語教師協会	ネパール	2014/12/28 ～ 2015/03/14	ネパールの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
19	パキスタン・日本文化協会（シンド）	パキスタン	2015/01/01 ～ 2015/03/22	パキスタンの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し国際交流基金は経費の一部を助成
20	ブータン日本語教師会	ブータン	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/06/15 ～ 2015/02/01	ブータンの日本語学習者及び一般市民を対象にした日本の季節の催し物（お正月、七夕等）開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/11/20 ～ 2015/01/21	ブータンの日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
21	サモア国立大学	サモア	2014/10/10	サモアの日本語学習者を対象とした日本語コンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/04/01 ～ 2014/08/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/09/08 ～ 2014/09/28	サモア国立大学において日本語を学ぶ大学生が当地小学校を訪問し、日本語、日本文化を教える事業開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
22	オークランド工科大学（H25事業繰越）	ニュージーランド	2013/08/10	オークランド地区の高校生を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2013/07/13	講トニー・リディコート教授（南オーストラリア大学）、ジョナサン・ニュートン教授（ヴィクトリア大学ウェリントン校）を招へいし、講義を行う他、実務を中心としたワークショップも実施する「異文化間学教育開発デー」に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
23	オークランド工科大学（H25事業繰越）	ニュージーランド	2013/08/10	ニュージーランドの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
24	カンタベリー大学	ニュージーランド	2014/04/01 ～ 2014/06/12	ニュージーランドの高等教育機関で日本語を学ぶ学生を対象とした、NCEA（全国統一資格試験）対策のための日本語学習に関するワークショップの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

日本語事業費

	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
25	マッセイ大学	ニュージーランド	2014/04/01 ～ 2014/09/05	マッセイ大学にて開催された日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストに対し、国際交流基金が助成
26	カンタベリー日本語教師会	ニュージーランド	2014/04/01 ～ 2014/09/19	カンタベリー地区の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
27	オークランドJET同窓会	ニュージーランド	2014/04/01 ～ 2014/12/01	ニュージーランドの小学校、中学校、高校における日本後学習者を対象にひらがなの形、書き順、音が覚えやすくなるようなイラスト、ストーリーを募集するひらがなデザインコンペションの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
28	ヘレトンガ高校	ニュージーランド	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
29	クライストチャーチ工科大学	ニュージーランド	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
30	ヒルモートン高校	ニュージーランド	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
31	バーンサイド高校	ニュージーランド	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
32	ランギオラ高校	ニュージーランド	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
33	マリアン・カレッジ	ニュージーランド	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
34	マウントアルバート グラマースクール	ニュージーランド	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
35	タウハラ カレッジ	ニュージーランド	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
36	バーケンヘッド カレッジ	ニュージーランド	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
37	ウェリントン日本語教師会	ニュージーランド	2014/06/13	ウェリントン地区の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
38	オタゴサウスランド日本語教師会	ニュージーランド	2014/07/01	サウスランド地区の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
39	オークランド大学	ニュージーランド	2014/08/30	オークランド地区の大学生を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
40	オークランド ニュージーランド 日本協会	ニュージーランド	2014/08/30	ニュージーランド全土の日本語を母語としない高校生を対象にした、短冊に毛筆で書かれた俳句を審査する俳句・書道コンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
41	エルサルバドル国立大学	エルサルバドル	2014/07/01 ～ 2014/11/22	エルサルバドルにおける日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
42	ハバナ大学外国語学部	キューバ	2014/06/01 ～ 2014/12/31	キューバにおける日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
43	キューバ国立高等芸術院外国語課	キューバ		
44	国立サンカルロス大学言語センター	グアテマラ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

日本語事業費

	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
45	コスタリカ日本人会	コスタリカ	2014/07/01 ～ 2014/10/26	コスタリカにおける日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
46	ドミニカ共和国日本語教師グループ	ドミニカ共和国	2015/02/08	ドミニカ共和国における日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
47	中米カリブ日本語教育ネットワーク	ニカラグア	2014/08/22 ～ 2014/08/24	中米カリブ諸国（エルサルバドル、キューバ、グアテマラ、コスタリカ、ドミニカ共和国、ハイチ、パナマ、ホンジュラス、ニカラグア）の日本語講師を対象にした国際交流基金日本語専門家による講演及びワークショップ開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
48	中米大学	ニカラグア	2014/12/01 ～ 2015/02/28	ニカラグアの日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
49	在ウルグアイ日本人会	ウルグアイ	2014/09/27	ウルグアイの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
50	クエンカ大学	エクアドル	2014/09/01 ～ 2015/03/01	エクアドルのクエンカ大学における日本語講座の新設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
51	コロンビア日系人協会 日本語センター「光園」	コロンビア	2014/04/01 ～ 2014/12/31	コロンビアの日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
52	サンティアゴ大学	チリ	2014/04/01 ～ 2014/10/31	チリ全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
53	社団法人 パラグアイ日本人会連合会	パラグアイ	2014/08/30	パラグアイ全土の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
54	ペルー日系人協会	ペルー	2014/10/26	ペルー全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
55	国立アイスランド大学	アイスランド	2014/04/01 ～ 2014/05/20 2014/04/01 ～ 2015/03/31	アイスランド全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成 日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
56	ハムラフリズカレッジ	アイスランド		
57	アイルランド国立大学ダブリン校 (UCD)	アイルランド	2014/04/01 ～ 2015/03/31	アイルランド国立大学ダブリン校における日本語コース拡張に伴い、日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
58	ダブリン・シティ大学	アイルランド	2014/09/01 ～ 2015/08/31	ダブリン・シティ大学における、日本語既習者を対象とした中級日本語クラスの新設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
59	トリニティ大学	アイルランド	2014/09/01 ～ 2015/08/31	トリニティ大学の学生を対象とした日本語講座開設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成

日本語事業費

	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
60	アイルランド日本語教師会	アイルランド	2015/02/06 ～ 2015/02/07	アイルランドの日本語教育関係者を対象に、ベルギーのルーヴェン・カトリック大学での「CEFR Bプランプロジェクト」の成果に基づくカリキュラム作成に関する講演の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2015/03/07	アイルランド全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
61	ギリシャ日本語教師会	ギリシャ	2014/04/01 ～ 2014/05/31	ギリシャ全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
62	スイス日本語教師の会	スイス	2014/03/14	スイス及びリヒテンシュタインの日本語教育関係者を対象とした日本語教育セミナーの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
63	コペンハーゲン商科大学（CBS）	デンマーク	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
64	東海大学ヨーロッパ学術センター（TUEC）	デンマーク	2014/04/01 ～ 2015/03/31	デンマークをはじめ北欧5カ国の日本語教育関係者を対象とした、日本語専門家による講義と研修指導を行うワークショップの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
65	オスロ商業高校	ノルウェー	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
66	オスロ大学	ノルウェー	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
67	トゥルク大学東アジア地域研究所	フィンランド	2014/04/01 ～ 2015/03/31	トゥルク大学における日本語講座開設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
68	オウルフィン日協会	フィンランド	2014/10/01 ～ 2015/03/28	フィンランドの北部、オウル地域における日本語学習者を対象とした日本語の発表会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
69	フィンランド日本語日本文化教師の会	フィンランド	2014/11/01 ～ 2015/03/21	フィンランド全土における日本語学習者を対象とした日本語の発表会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
70	ルーヴェン・カトリック大学	ベルギー	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
71	ポルトガル日本語教師連絡会議	ポルトガル	2014/11/02	ポルトガル全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
72	エッシュ・シュア・アルゼット市フベル・クレマン公立中高校	ルクセンブルク	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
73	ルクセンブルグ市ギャルソン公立中高等学校	ルクセンブルク	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
74	アゼルバイジャン言語大学	アゼルバイジャン	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/07/29	アゼルバイジャン及び周辺諸国（ジョージア、ウクライナ、モルドバ、ベラルーシ）の日本語学習者を対象とした、日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

日本語事業費

	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
75	バクー国立大学	アゼルバイジャン	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
76	ロシア・アルメニア（スラヴォニック）大学 付属学校	アルメニア	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ロシア・アルメニア（スラヴォニック）大学が設立した付属の中等教育機関における日本語講座開講に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成 日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
77	ウクライナ日本語教師会	ウクライナ	2014/04/01 ～ 2014/09/27	ウクライナ全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2015/03/21 ～ 2015/03/31	ウクライナ全土の日本語教師を対象とした日本語教育セミナーの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
78	フメルニツキー国立大学	ウクライナ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座開設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
79	タシケント国立東洋学大学	ウズベキスタン	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
80	タシケント国立法科大学	ウズベキスタン	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
81	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2014/08/16 ～ 2014/08/17	川上郁夫（早稲田大学大学院教授）を招へいし、『日本語を学ぶ子どもたちにとって意味のある言語活動とは何か』をテーマとした講義を行う他、ウズベキスタンの日本語教師のよる発表を交えた、「ウズベキスタン日本語教育セミナー2014」の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2015/03/15	ウズベキスタン全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
82	エストニア日本語教師会	エストニア	2014/07/01 ～ 2015/03/13	エストニア全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
83	タリン工科大学	エストニア	2014/09/01 ～ 2015/03/31	日本語講座開設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
84	キルギス日本語教師会	キルギス	2014/05/03 ～ 2014/05/04	キルギス及び周辺の中央アジア諸国における日本語学習者を対象とした日本語弁論大会と、日本語教師を対象とした日本語教育セミナーの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/08/23 ～ 2014/08/24	キルギス全土の日本語教師を対象とした日本語教育セミナーの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	キルギスの地方の教育機関における日本語講座への教材貸し出しに対し、国際交流基金は経費の一部を助成
85	ザグレブ大学哲学部 インド・極東学科 日 本研究コース	クロアチア	2014/05/01 ～ 2014/11/30	クロアチア全土の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/10/01 ～ 2015/07/15	日本語コースの増設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
86	トビリシ自由大学	ジョージア	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

日本語事業費

	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
87	弁論大会実行委員会	スロバキア	2014/05/17	スロバキア全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
88	スロベニア日本語弁論大会実行委員会	スロベニア	2014/05/17	スロベニア全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
89	ベオグラード大学言語学部東洋学科日本語・日本文学専攻課程	セルビア	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
90	タジキスタン国立言語大学	タジキスタン	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
91	カレル大学	チェコ	2014/04/01 ～ 2014/10/31	チェコ及びスロバキアの日本語教育機関において使用される日本語動詞教材の改訂制作に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
92	オスツラヴァ大学	チェコ	2014/09/22 ～ 2015/06/30	日本語講座開設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
93	ソフィア市第138高校「ヴァシル・ズラタルスキ」	ブルガリア	2013/04/01 ～ 2014/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
94	キリル・メトディ国際基金	ブルガリア	2014/04/12	ブルガリア全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
95	ベラルーシ国立大学	ベラルーシ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
96	ミンスク国立言語大学	ベラルーシ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
97	シロンスク国立大学	ポーランド	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
98	ニコラス・コペルニクス大学	ポーランド	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
99	ワルシャワ大学起業基金附属ワルシャワ日本語学校	ポーランド	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
100	アダム・ミツキェヴィチ大学	ポーランド	2014/04/07 ～ 2014/04/12	ポーランド及び周辺諸国で日本語を学ぶ学生を対象とした日本語のワークショップの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
101	ヤギェロン大学中東極東研究所	ポーランド	2014/10/10 ～ 2015/06/30	ヤギェロン大学におけるビジネス・翻訳日本語コースの増設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
102	ポーランド日本語教師会	ポーランド	2015/01/01 ～ 2015/03/27	ポーランド全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2015/01/01 ～ 2015/02/22	ポーランド全土の日本語を学習する高校生を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2015/01/31	ポーランド全土の日本語教師を対象とした日本語教育セミナーの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

日本語事業費

	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
103	サラエボ大学	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2014/10/01 ～ 2015/06/30	日本語講座開設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/12/01 ～ 2015/03/20	ボスニア・ヘルツェゴビナ全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
104	モルドバ日本交流財団	モルドバ	2015/01/31	モルドバの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/05/01 ～ 2015/04/30	日本語講座開設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
			2014/06/07 ～ 2014/06/08	モルドバの日本語学習者を対象とした日本語のイベントの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
105	ラトビア大学人文科学部アジア学科	ラトビア	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座開設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
106	ラトビア日本語弁論大会実行委員会	ラトビア	2014/05/01 ～ 2015/03/31	ラトビア全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
107	ユカリス（ジャパン・エージェンシー・ゆかり）	リトアニア	2014/06/02 ～ 2015/05/24	リトアニアの年少者向け日本語講座開設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
108	ルーマニア日本語教師会	ルーマニア	2015/03/14	ルーマニア全土の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	ルーマニア全土の日本語教師を対象とした日本語教育に関するシンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
109	日本アフガニスタン同窓会	アフガニスタン	2014/04/01 ～ 2015/03/31	アフガニスタンのカブール大学における日本語講座開設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
110	エルサレム・ヘブライ大学	イスラエル	2014/05/12	イスラエルの日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
111	クウェート日本人会	クウェート	2014/05/01 ～ 2014/10/31	クウェートの日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
112	エルジェス大学文学部	トルコ	2014/04/01 ～ 2014/05/31	稲垣直樹教授（京都大学）を招へいし、『Cultural Identity and University in a Global Society』をテーマとした講義を行う他、トルコにおける言語・文学をテーマとしたシンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
113	ボアジチ大学	トルコ	2014/04/01 ～ 2014/11/30	トルコの日本語教育機関で活動する日本語教師を対象に、研究発表や交流を行う会議の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
114	アンカラ大学	トルコ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座開設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
115	土日基金文化センター	トルコ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

日本語事業費

	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
116	日本イズミル文化友好協会	トルコ	2014/05/01 ～ 2015/03/31	トルコの初級日本語の学習者を対象とした日本語コンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
117	アンカラ日本語弁論大会実行委員会	トルコ	2014/06/01 ～ 2014/11/09	トルコのアンカラ地方における日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
118	ヨルダン大学	ヨルダン	2014/04/01 ～ 2014/05/10	ヨルダンの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
119	メケレ大学付属コミュニティースクール	エチオピア	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座開設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
120	アフリカ友好協会	カメルーン	2014/07/18	カメルーンの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
121	富士山日本語協会	マダガスカル	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

合計額 28,661,956 円
うち共通経費 0 円

日本語事業費

2. 海外事業費／(8) 国内連携による日本語普及支援（海外日本語教育インターン派遣）

日本語教師養成課程を有する国内大学との連携により、日本語教育実習生（インターン）を海外へ派遣。

	助成対象者（機関・個人）	人数（学部生）	人数（大学院生）	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	愛知教育大学	2	0	タイ	スラタニー・ラチャパット大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0	タイ	チェンライ・ラチャパット大学		
2	桜美林大学	2	0	タイ	スィーパトゥム大学 バーンケン本校	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
3	桜美林大学（米国）	1	0	米国	ハワイ大学マノア校大学院	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
4	大阪樟蔭女子大学	2	0	ポーランド	Adam Mickiewicz University	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
5	大阪樟蔭女子大学（米国）	1	0	米国	Fresno State University	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
6	大阪大学	2	0	ドイツ	デュッセルドルフ大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0	タイ	チュラロンコン大学		
7	沖縄国際大学	6	0	台湾	東海大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
8	学習院大学	3	0	オーストラリア	ヴィクトリア州教育省	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0	タイ	Sripatumu University		
9	学習院大学（米国）	2	0	米国	Ohio Wesleyan University	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

日本語事業費

	助成対象者（機関・個人）	人数（学部生）	人数（大学院生）	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容																																																																								
10	鹿児島純心女子大学	1	0	オーストラリア	Leeming Senior High School	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与																																																																								
		1	0	オーストラリア	Kalamunda Senior High School			11	鹿児島純心女子短期大学	1	0	オーストラリア	Presentation College Windsor	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与	1	0	オーストラリア	Shenton College	12	神奈川大学	2	0	ハンガリー	カーロリ・ガシュパー ル・カルビン派大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与	13	神田外語大学	4	0	タイ	ブラパー大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与	14	京都外国語大学	2	0	オーストラリア	オーストラリア国立大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与	1	0	マレーシア	国立ラジャチュラン (Raja Chulan) 高等・ 中等学校	2	0	台湾	東呉大学	15	京都外国語大学（米国）	2	0	米国	ハワイ大学カピオラニ・ コミュニティー・カレッ ジ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与	1	0	米国	Hawaii Pacific University	16	京都外国語大学大学院	0	1	オランダ	オランダ国立南大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与	0	2	韓国	仁川大学校	17	京都ノートルダム女子大学	6	0
11	鹿児島純心女子短期大学	1	0	オーストラリア	Presentation College Windsor	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与																																																																								
		1	0	オーストラリア	Shenton College			12	神奈川大学	2	0	ハンガリー	カーロリ・ガシュパー ル・カルビン派大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与	13	神田外語大学	4	0	タイ	ブラパー大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与	14	京都外国語大学	2	0	オーストラリア	オーストラリア国立大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与	1	0	マレーシア	国立ラジャチュラン (Raja Chulan) 高等・ 中等学校			2	0	台湾	東呉大学			15	京都外国語大学（米国）	2	0	米国	ハワイ大学カピオラニ・ コミュニティー・カレッ ジ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与	1	0	米国	Hawaii Pacific University	16	京都外国語大学大学院	0	1	オランダ	オランダ国立南大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与	0	2	韓国	仁川大学校	17	京都ノートルダム女子大学	6	0	中国	香港中文大学專業進修学 院	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与				
12	神奈川大学	2	0	ハンガリー	カーロリ・ガシュパー ル・カルビン派大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与																																																																								
13	神田外語大学	4	0	タイ	ブラパー大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与																																																																								
14	京都外国語大学	2	0	オーストラリア	オーストラリア国立大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与																																																																								
		1	0	マレーシア	国立ラジャチュラン (Raja Chulan) 高等・ 中等学校																																																																										
		2	0	台湾	東呉大学																																																																										
15	京都外国語大学（米国）	2	0	米国	ハワイ大学カピオラニ・ コミュニティー・カレッ ジ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与																																																																								
		1	0	米国	Hawaii Pacific University																																																																										
16	京都外国語大学大学院	0	1	オランダ	オランダ国立南大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与																																																																								
		0	2	韓国	仁川大学校																																																																										
17	京都ノートルダム女子大学	6	0	中国	香港中文大学專業進修学 院	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与																																																																								

日本語事業費

	助成対象者（機関・個人）	人数（学部生）	人数（大学院生）	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
18	杏林大学	4	0	ニュージーランド	クライストチャーチ工科大学（クライストチャーチ・ポリテクニク・インスティテュートオブテクノロジー）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
19	熊本学園大学	6	0	韓国	大田大学校	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
20	恵泉女学園大学	5	0	韓国	仁川大学校	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
21	甲南女子大学	5	0	韓国	淑明女子大学校	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
22	神戸松蔭女子学院大学	2	0	インドネシア	ハサヌディン大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
23	神戸女子大学	2	0	ニュージーランド	オークランド工科大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
24	神戸親和女子大学	6	0	オーストラリア	The University of Sydney	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
25	国際基督教大学	5	0	オーストラリア	ヴィクトリア州教育省	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
26	埼玉大学	2	0	中国	北京師範大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
27	札幌国際大学	3	0	中国	吉林師範大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

日本語事業費

	助成対象者（機関・個人）	人数（学部生）	人数（大学院生）	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
28	山陽学園大学	1	0	韓国	柳韓大学校	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0	韓国	湖西大学校		
		3	0	台湾	中華大学		
		3	0	オーストラリア	オーストラリアフェデレーション大学		
29	城西国際大学	2	0	ノルウェー	オスロ大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0	ハンガリー	ブダペスト商科大学		
		1	0	韓国	東西大学校		
		1	0	中国	東北大学		
30	城西国際大学（米国）	1	0	米国	カリフォルニア州立大学 ロングビーチ校	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		5	0	米国	リーワードコミュニティーカレッジハワイ大学		
31	専修大学	4	0	韓国	湖南大学校	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
32	専修大学（米国）	4	0	米国	オレゴン大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
33	中部大学	1	0	カナダ	York University	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
34	筑波大学	2	0	スロベニア	リュブリャナ大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0	マレーシア	マレーシア工科大学		
		2	0	ロシア	モスクワ市立教育大学		
35	筑波大学（米国）	2	0	米国	ウィスコンシン大学マディソン校	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

日本語事業費

	助成対象者（機関・個人）	人数（学部生）	人数（大学院生）	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
36	天理大学	4	0	台湾	台湾首府大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
37	東京外国語大学	1	0	オーストラリア	オーストラリア国立大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0	スロベニア	リュブリャーナ大学		
		1	0	スペイン	マドリード自治大学		
		1	0	イタリア	ヴェネチア大学		
		2	0	韓国	韓国外国語大学		
		1	0	ルーマニア	ブカレスト大学		
		0	4	中国	上海外国語大学		
		3	0	中国	北京大学		
0	0	英国	リーズ大学				
38	東京外国語大学（米国）	0	0	米国	コロンビア大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
39	同志社女子大学	5	0	オーストラリア	ヴィクトリア州教育・幼児発育省	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0	ニュージーランド	OKCオセアニア交流センターウェリントン事務所		
		3	0	台湾	国立政治大学		
40	東北学院大学	4	0	韓国	平澤大学校	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
41	東北大学	4	0	タイ	サイアム大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		3	0	韓国	忠南大学校		
42	東北大学（米国）	2	0	米国	ディキンソンカレッジ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

日本語事業費

	助成対象者（機関・個人）	人数（学部生）	人数（大学院生）	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
43	長崎国際大学	4	0	中国	山西大学 商務学院	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
44	日本女子大学	2	0	スロベニア	University of Ljubljana	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
45	一橋大学	1	0	カナダ	エドモントン公立学校委員会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		3	0	ベトナム	ホーチミン師範大学		
46	姫路獨協大学	2	0	中国	香港城市大学専上学院	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0	韓国	慶南大学校		
47	広島大学	1	0	英国	オックスフォード・ブルックス大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1		ニュージーランド	オークランド大学		
		1		中国	中山大学		
		1		インドネシア	ブラウィジャヤ大学		
		2		韓国	建国大学		
		1		台湾	私立天主教輔仁大学		
48	広島大学（米国）	1	0	米国	エリザベスタウン大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
49	文教大学	11	0	オーストラリア	シドニー大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		6	0	中国	北京大学		
50	北海学園大学	1	0	カナダ	レスブリッジ大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

日本語事業費

	助成対象者（機関・個人）	人数（学部生）	人数（大学院生）	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
51	北海道教育大学（米国）	2	0	米国	アラスカ大学アンカレッジ校	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
52	武庫川女子大学	9	0	韓国	韓南大学校	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		6	0	韓国	国立ハンバツ大学校		
53	武庫川女子大学（米国）	1	0	米国	スポークン フォールズ コミュニティー大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
54	桃山学院大学	4	0	フランス	セルジ・ポントワーズ大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0	オーストリア	ウイーン大学		
		2	0	台湾	天主教輔仁大学		
55	桃山学院大学（米国）	2	0	米国	ジョージ・メイソン大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
56	盛岡大学	1	0	カナダ	Camosun College	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
57	安田女子大学	2	0	スリランカ	サバラガムワ大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		0	0	タイ	スイーパトゥム大学 （バーンケン本校）		
		1	0	カナダ			
58	山口県立大学	1	0	アイルランド	アイルランド教育・技能省 (Post-Primary Languages Initiative)	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
59	立命館大学	2	0	韓国	弘益大学校	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		3	0	中国	深圳大学		
		2	0	オーストラリア	Griffith University Gold Coast Campus		

日本語事業費

	助成対象者（機関・個人）	人数（学部生）	人数（大学院生）	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
		1	0	韓国	嘉泉大学校（旧：暎園大学校）		
		2	0	アイルランド	Dublin City University		
60	立命館大学（米国）	2	0	米国	ハワイ大学カピオラニ校	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
61	麗澤大学	3	0	台湾	国立屏東商業技術学院	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
62	早稲田大学	1	0	オーストラリア	NSW Department of Education and Communities	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

合計額 48,189,507 円

うち共通経費 0 円

日本語事業費

2. 海外事業費／(9) キャパシティ・ビルディング（日本語専門家短期派遣）

日本語教育普及上の課題への緊急の対応が必要な国・地域に対し、日本語講師を機動的に短期派遣し、その問題の解決、軽減を図る。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	タイ短期派遣	タイ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語パートナーズ派遣事業と従来の日本語事業との効果的連携を図るため、現地の状況の把握、現地のニーズの聞き取り等、本格的な日本語専門家の短期派遣に先立っての準備の一環として、日本語専門家／専門員等をタイに派遣
2	ミャンマー短期派遣	ミャンマー	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ミャンマー文化ミッションのフォローアップ事業として、ヤンゴン外国語大学に派遣している上級専門家と本邦から派遣する日本語専門家によるマンダレーへの巡回指導を実施。マンダレーにおける教師研修を継続的に行うため、年度内に約2週間の短期派遣によるセミナーを2回実施
3	ネパール短期派遣	ネパール	2014/07/01 ～ 2014/09/24	トリブバン大学における日本語学科立ち上げを支援するための日本語専門家短期派遣にタイにおける短期セミナーを組み合わせて実施。トリブバン大学においては、1学期間滞在して、カリキュラム及びシラバスの策定と現地教員の研修を行う。タイにおける短期セミナーの期間を含めて、全体で6カ月以内の派遣

合計額 4,798,699 円

うち共通経費 0 円

日本語事業費

3. 研修事業費／(1) EPA研修(研修実施)[交付金]

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定(EPA)に定める有資格者(看護師・介護福祉士候補者)を対象に現地日本語予備教育を実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容	都市
1	H25インドネシア研修(継続)	インドネシア	2013/11/28 ~ 2014/05/28	H25インドネシア研修(7期継続)	ジャカルタ
2	H26インドネシア研修B	インドネシア	2014/11/01 ~ 2015/05/31	EPA予備教育事業 H26インドネシア研修B(8期外部委託)	ジャカルタ
3	H26インドネシア研修(新規)	インドネシア	2014/11/28 ~ 2015/05/28	EPA現地日本語予備教育(ジャカルタ8期)	ジャカルタ
4	H25フィリピン研修(継続)	フィリピン	2013/11/19 ~ 2014/05/27	EPA予備教育事業 H25フィリピン研修(6期継続)	マニラ
5	H26フィリピン研修B	フィリピン	2014/11/01 ~ 2015/05/31	EPA予備教育事業 H26フィリピン研修B(7期外部委託)	マニラ
6	H26フィリピン研修(新規)	フィリピン	2014/11/19 ~ 2015/05/27	EPA現地日本語予備教育(マニラ7期)	マニラ

合計額 354,319,179 円
うち共通経費 5,215,470 円

日本語事業費

3. 研修事業費／(2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）[交付金]

受託により、経済連携協定（EPA）に定める有資格者（看護師・介護福祉士候補者）を対象に現地日本語予備教育を実施する。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	齋藤（佐々木）智子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/09/01 ～ 2015/07/31	EPA日本語予備教育事業 教務
2	相場 康子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/09/13 ～ 2015/09/12	EPA日本語予備教育事業 教務
3	相羽みどり	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
4	秋山容子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
5	池田直美	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
6	石川綾子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
7	上田行真	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
8	遠藤智幸	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
9	小川道子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
10	久野真里奈	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
11	小林剛史	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
12	佐々木則子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
13	佐々木英夫	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
14	佐橋奈緒美	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
15	柴田千明	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
16	鈴木ちひろ	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
17	立岩依里子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
18	友澤敦子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
19	橋本美希	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
20	服部あゆみ	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
21	町田佳帆梨	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
22	吉澤幸代	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/11/14 ～ 2014/06/04	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
23	松島幸男	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/04/01 ～ 2014/09/21	EPA日本語予備教育事業 教務

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
24	久野 元	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/09/12 ～ 2016/09/11	H26年度派遣EPAインドネシア副主任
25	山本 晃彦	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/01 ～ 2015/05/31	研修B教務支援
26	相羽 みどり	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
27	相原 幹子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
28	秋山 容子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
29	池田 愛	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
30	海老名 貴子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
31	軽部 恭子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
32	川崎 百世	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
33	小林 剛史	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
34	佐々木 則子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
35	佐藤 優	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
36	高橋 直樹	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
37	竹本 恭子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
38	太原 徹雄	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
39	町田 佳帆梨	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
40	松尾 恵子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
41	山崎 敦巳	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
42	鈴木 恵理	フィリピン	マニラ日本文化センター	2011/09/22 ～ 2014/09/21	EPA日本語予備教育事業 教務
43	青沼国夫	フィリピン	マニラ日本文化センター	2011/11/21 ～ 2015/06/30	EPA日本語予備教育事業 教務
44	森 美紀	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/05 ～ 2015/06/22	EPA日本語予備教育事業 教務
45	石井幸恵	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
46	稲田栄一	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
47	今江久美子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
48	上田可奈子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
49	生出亜希	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
50	柏田英里	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
51	片山 恵	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
52	加藤伸彦	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
53	近藤優美子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
54	島 瑞穂	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
55	鈴木あさひ	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
56	高坂静香	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
57	中野久美子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
58	原 彩子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
59	原 真奈美	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
60	平山智之	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
61	古田 恵	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
62	松尾恵子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
63	松尾康代	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
64	宮中亜紀	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/06 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
65	甲斐 三五代	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/26 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
66	南井 美香	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/11/26 ～ 2014/06/03	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
67	早川 直子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/09/12 ～ 2016/02/11	H26年度派遣フィリピンEPA副主任
68	安部 智恵子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
69	五十嵐 洋美	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
70	石見 るり子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
71	今江 久美子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
72	大谷 有香	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
73	小野 葉子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師

日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
74	小畑 翔一	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
75	甲斐 三五代	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
76	片山 恵	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
77	高橋 絵梨	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
78	島 瑞穂	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
79	田中 優季	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
80	南井 美香	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
81	原 彩子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
82	原 真奈美	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
83	藤本 和雄	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
84	平山 智之	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
85	槇島 薫	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
86	松尾 康代	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
87	松原 昭	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
88	宮中 亜紀	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
89	諸隈 良子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/10/28 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師
90	鈴木 恵理	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/11/01 ～ 2015/05/31	研修B教務支援
91	瀬田 裕子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
92	築田 緩奈	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/11/07 ～ 2015/05/28	EPA日本語予備教育事業 インドネシア講師
93	稲田 栄一	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/12/26 ～ 2015/05/27	EPA日本語予備教育事業 フィリピン講師

合計額 133,175,199 円
うち共通経費 13,390,700 円

日本語事業費

3. 研修事業費／(3) EPA研修(調整員派遣)[交付金]

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定(EPA)に定める有資格者(看護師・介護福祉士候補者)を対象に現地日本語予備教育を実施するため、調整員を派遣する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	H25 インドネシア調整員(継続)	インドネシア	2013/09/01 ~ 2014/08/31	インドネシアで経済連携協定(EPA)に定める有資格者(看護師・介護福祉士候補者)を対象に現地日本語予備教育を実施するため、調整員を派遣
2	H26 インドネシア調整員(新規)	インドネシア	2014/11/28 ~ 2015/05/28	インドネシアで経済連携協定(EPA)に定める有資格者(看護師・介護福祉士候補者)を対象に現地日本語予備教育を実施するため、調整員を派遣
3	H25 フィリピン調整員(継続)	フィリピン	2014/04/01 ~ 2014/05/27	フィリピンで経済連携協定(EPA)に定める有資格者(看護師・介護福祉士候補者)を対象に現地日本語予備教育を実施するため、調整員を派遣
4	H26 フィリピン調整員(新規)	フィリピン	2014/11/19 ~ 2015/05/27	フィリピンで経済連携協定(EPA)に定める有資格者(看護師・介護福祉士候補者)を対象に現地日本語予備教育を実施するため、調整員を派遣

合計額 3,447,305 円

うち共通経費 0 円

日本語事業費

4. 試験運営費 / (1) 日本語能力試験実施

日本語を母語としない日本語学習者を対象として、日本語能力を測定・認定する日本語能力試験を財団法人日本国際教育支援協会と共催で実施。2010年から開始したN1～N5の5レベルからなる新試験を実施。国際交流基金は、海外の実施機関の協力を得て海外での試験実施を行い、2014年7月6日（日）実施の第1回試験では海外23の国・地域、105都市で206,961名が受験、12月7日（日）実施の第2回試験では海外65の国・地域、208都市で242,503名が受験した。

国・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数	
韓国	ソウル	10,445	9,689	
	釜山	2,951	2,921	
	全州	569	593	
	済州	230	268	
	仁川	1,605	1,614	
	水原	1,493	1,542	
	城南	1,058	1,050	
	安養	1,067	1,231	
	天安	685	737	
	清州	427	488	
	大田	1,098	1,110	
	光州	874	874	
	春川	322	356	
	高陽	988	976	
	富川	544	540	
	原州	307	297	
	金海	253	277	
	梁山	121	139	
	大邱	1,535	1,533	
	龜尾	223	214	
	昌原	531	558	
	晋州	217	257	
	蔚山	530	529	
	浦項	216	207	
中国	北京	6,223	5,216	
	上海	10,814	9,076	
	長春	2,672	2,102	
	大連	9,615	8,803	
	広州	9,605	9,405	
	瀋陽	3,142	2,377	
	天津	3,866	3,618	
	ハルビン	2,116	1,901	
	西安	2,802	2,971	
	重慶	1,791	1,746	
	済南	2,044	1,874	
	武漢	4,327	4,258	
	厦門	1,704	1,271	
	杭州	3,434	3,078	
	フフホト	299	288	
	洛陽	1,020	649	
	蘇州	3,754	3,115	
	青島	1,833	1,747	
	長沙	2,618	2,847	
	成都	1,585	1,483	
	南京	4,676	4,411	
	合肥	1,811	1,426	
	深セン	2,735	2,258	
	南昌	1,510	1,637	
	石家荘	677	690	
	太原	608	434	
	寧波	1,272	1,175	
	無錫	2,154	1,785	
	貴陽	414	387	
	ウルムチ	108	72	
	南寧	692	577	
	イ坊	256	199	
	揚州	443	331	
	昆明	609	525	
	海口	470	452	
	延吉	413	187	
	蘭州	266	249	
	保定	2,294	1,873	
	南通	1,291	1,039	
	鄭州	85	46	
	福州	1,150	1,065	
	香港	5,451	5,666	
	〈台湾〉	台北	18,959	20,290
		高雄	6,325	6,849
		台中	6,295	6,957
		ウランバートル	—	—
	モンゴル	アルバイヘル	—	93

※台湾での実施は、公益財団法人交流協会と共催で実施

国・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数	
インドネシア	ジャカルタ	3,651	2,927	
	バンドン	—	1,872	
	スラバヤ	1,167	1,578	
	メダン	—	777	
	ジョクジャカルタ	—	1,582	
	パダン	—	596	
	デンバサール	—	723	
	マナド	126	—	
	カンボジア	プノンペン	789	638
	シムリアップ	63	165	
シンガポール	シンガポール	1,573	1,987	
タイ	バンコク	7,222	8,951	
	チェンマイ	832	1,244	
	ソクラー	—	267	
	コンケン	—	870	
フィリピン	マニラ	—	2,699	
ダバオ	—	362		
ブルネイ	パンダルスリプガワン	—	38	
ベトナム	ハノイ	7,566	8,376	
ホーチミン	7,281	9,499		
ダナン	1,647	1,616		
マレーシア	クアラルンプール	900	1,594	
	ペナン	207	197	
	イボ	—	50	
	コタキナバル	—	89	
	ジョホールバル	—	194	
	ミャンマー	ヤンゴン	—	4,434
	ラオス	ビエンチャン	—	136
	インド	ニューデリー	1,245	1,347
		プネ	884	817
		コルカタ	275	316
チェンナイ		1,377	1,670	
ベンガルール		—	696	
ムンバイ		485	531	
スリランカ		コロンボ	1,035	1,559
ネパール		カトマンズ	694	928
パキスタン		イスラマバード	—	36
カラチ		—	40	
バングラデシュ	ダッカ	189	240	
モルディブ	マレ	—	6	
オーストラリア	キャンベラ	—	48	
	ブリスベン	—	166	
	パース	—	103	
	シドニー	—	395	
	メルボルン	—	267	
	アデレード	—	63	
	ニューージーランド	オークランド	69	95
		ウェリントン	38	45
		クライストチャーチ	—	54
		カナダ	バンクーバー	—
トロント	—	314		
エドモントン	80	47		
米国	ロサンゼルス	—	461	
	シカゴ	—	370	
	ニューヨーク	—	383	
	ホノルル	—	105	
	アトランタ	—	265	
	サンフランシスコ	—	402	
	ワシントンD.C.	—	284	
	シアトル	—	338	
	フェイエットビル	—	72	
	フィラデルフィア	—	128	
	ボストン	—	188	
	ヒューストン	—	130	
	アン・アーバー	—	230	
	ボルダー	—	95	
	ロサンパス	—	226	
	メキシコ	メキシコシティ	—	1,478
	モンテレイ	—	207	
	アルゼンチン	ブエノスアイレス	—	577
	エクアドル	キト	—	51

合計額 330,373,007 円

国・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数	
コロンビア	ボゴタ	—	65	
	チリ	サンティアゴ	—	120
	パラグアイ	アスンシオン	—	171
		アマンバイ	—	91
		イタパス	—	111
		エンカルナシオン	—	115
		ピラポ	—	93
	ブラジル	サンパウロ	—	1,807
		ロンドリーナ	—	238
		ベレーン	—	76
リオ・デ・ジャネイロ		—	287	
ポルトアレグレ		—	96	
ブラジリア		—	140	
サルバドール		—	49	
マナウス		—	94	
ベネズエラ		カラカス	—	230
ペルー		リマ	—	299
ボリビア	サンタクルス	194	—	
	ラパス	70	—	
アイルランド	ダブリン	—	82	
イタリア	ローマ	—	331	
	ミラノ	—	378	
英国	ヴェネチア	—	359	
	ロンドン	—	431	
	エディンバラ	63	62	
	オーストリア	ウィーン	—	66
	ギリシャ	アテネ	—	285
	スイス	チューリッヒ	—	175
	スペイン	バルセロナ	—	339
		マドリッド	—	410
	サンティアゴ・デ・コンポステーラ	—	76	
	グラナダ	—	152	
デンマーク	コペンハーゲン	—	89	
ドイツ	デュッセルドルフ	328	256	
	シュトゥットガルト	—	212	
ベルリン	ベルリン	—	175	
	ハンブルク	187	—	
フィンランド	ヘルシンキ	—	211	
	パリ	—	994	
フランス	リヨン	—	268	
	ストラスブール	—	112	
	ポルトガル	ポルト	—	66
	ウクライナ	キエフ	—	620
	ウズベキスタン	タシケント	234	161
	カザフスタン	アルマトイ	71	50
	アスタナ	—	37	
	キルギス	ビシュケク	—	175
	セルビア	ベオグラード	—	81
	チェコ	プラハ	—	224
ハンガリー	ブダペスト	—	436	
	ソフィア	—	292	
ポーランド	ワルシャワ	462	329	
ルーマニア	ブカレスト	—	422	
ロシア	モスクワ	747	553	
	ウラジオストク	110	139	
	ノボシビルスク	—	287	
	ハバロフスク	—	145	
	エジノサハリンスク	—	100	
	イルクーツク	—	120	
	サンクトペテルブルク	—	458	
	ベルミ	—	138	
	アストラハン	—	39	
	イスラエル	テルアビブ	—	70
イラン	テヘラン	—	58	
トルコ	アンカラ	—	364	
アルジェリア	アルジェ	—	15	
エジプト	カイロ	—	245	
モロッコ	ラバト	—	127	
クエベック	ナイロビ	—	55	
マダガスカル	アンタナナリボ	—	147	
南アフリカ共和国	ヨハネスブルグ	—	35	

人数計 206,961 242,503
総計 449,464

日本語事業費

5. 試験制作費／(1) 試験問題作成・分析評価

課題遂行のための言語コミュニケーション能力測定を重視した新しい日本語能力試験の問題作成、得点等化を行い尺度得点による得点算出、及び、試験に関する妥当性と信頼性を検証するため問題の分析評価を行った。

	事業名	期間	事業内容
1	試験問題作成・分析評価	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語能力試験の問題作成、得点算出、及び、試験に関する妥当性と信頼性を検証するため問題の分析評価を行った。また、そのために必要な各種作業部会及び委員会を運営するとともに、模擬試験を海外と国内で2回実施。その他、JF日本語教育スタンダードとの関連調査を実施した他、「第4回言語教育評価フォーラム」を開催

合計額 105,614,201 円
うち共通経費 171,953 円

日本語普及事業に必要な経費

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 指導的日本語教師の養成（日本語教育指導者）
- (2) 指導的日本語教師の養成（海外日本語教師上級研修）
- (3) 海外日本語教師研修（長期）
- (4) 海外日本語教師研修（短期）
- (5) 海外日本語教師研修（国別）
- (6) 海外日本語教師研修（日系人）
- (7) 受託研修（日本語国際センター）
- (8) 海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（主催）
- (9) 海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（研修）
- (10) JFにほんご拠点事業（主催・日本語国際センター）
- (11) キャパシティ・ビルディング（現地日本語教師訪日研修）
- (12) 日本語教育関係者アドボカシー招へい（日本語国際センター）

2. 制作事業費

- (1) 海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（紀要）
- (2) 日本語教材・教授法等開発・普及
- (3) 図書館運営（日本語国際センター）

日本語国際センター

1. 研修事業費／(1) 指導的日本語教師の養成（日本語教育指導者）

海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象として、1年間で博士前期課程（修士）を修了するものであり、各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	日本語文化研究プログラム （平成22年度博士課程） 継続	ベトナム	1	2014/04/01 ～ 2015/02/09	各国の日本語教育指導者養成を目的とし、現職日本語教師又は日本語教授経験者を対象に、国際交流基金日本語国際センター及び政策研究大学院大学が連携して実施する博士課程
2	日本語教育指導者養成プログラム （平成25年度修士）	タイ	1	2013/09/25 ～ 2014/09/17	海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象に、1年間の博士前期課程（修士）プログラムを日本語国際センターと政策研究大学院大学が連携して実施（平成25年度より継続）
		インド	1		
		スリランカ	1		
		ハンガリー	1		
3	日本語教育指導者養成プログラム （平成26年度修士）	中国	1	2014/09/29 ～ 2015/09/18	海外の日本語教育機関等の現職の日本語教師もしくは日本語教育経験者を対象に、1年間の博士前期課程（修士）プログラムを日本語国際センターと政策研究大学院大学が連携して実施
		タイ	1		
		ミャンマー	1		
		ブラジル	1		

合計額 12,517,336 円
うち共通経費 218,241 円

1. 研修事業費／(2) 指導的日本語教師の養成（海外日本語教師上級研修）

日本語国際センター研修修了生の中で、より高度な専門知識、技能を求め、日本語教育実践において実現・解決したい具体的な課題を有する者を2カ月間招へいし、自立的な問題解決能力の育成を図ることを目的とする。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師上級研修	中国	3	2014/10/21 ～ 2014/12/18	日本語教師として、より高度な専門的知識や技能を求め、かつ日本語教育の実践において実現したい日本語教材制作、日本語教授法、カリキュラムの開発等の課題や解決したい問題点を具体的に有する者を対象に、2カ月間の研修を通して、自立的な問題解決能力の育成を目的とした研修を実施
		日本	2		
		モンゴル	1		
		ミャンマー	1		
		インド	1		
		ロシア	2		

合計額 3,503,510 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(3) 海外日本語教師研修（長期）

海外の中・高等教育機関等の日本語教師養成を図るため、日本語教授経験の比較的小さい教師及び日本語教師となることが既に決まっている者を5カ月半招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を行う。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師長期研修	台湾	1	2014/09/09 ～ 2015/03/06	日本語教授経験の短い日本語教師を対象に 約6カ月にわたり日本語と基礎的な日本語教授法及び日本事情の研修を実施（東アジア分については、「キャパシティ・ビルディング」を参照）
		インド	4		
		スリランカ	1		
		ネパール	1		
		バングラデシュ	1		
		米国	1		
		エルサルバドル	1		
		メキシコ	1		
		ブラジル	4		
		アゼルバイジャン	1		
		ウクライナ	1		
		カザフスタン	1		
		キルギス	1		
		タジキスタン	1		
		トルクメニスタン	1		
		ブルガリア	1		
		リトアニア	1		
		ロシア	4		
		イエメン	1		
		トルコ	1		
		マダガスカル	1		

合計額 29,727,741 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(4) 海外日本語教師研修（短期）

海外の初・中・高等教育機関等の日本語教師の教授能力の向上を図るため、日本語教師を2カ月間招へいし、日本語と日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施する。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師短期研修（春期）	モンゴル インド スリランカ トンガ ロシア ガーナ マダガスカル	1 2 2 1 2 1 1	2014/05/13 ～ 2014/07/03	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を実施。初等教育、中等教育、年少者教育の携わる教師を対象（東南アジアからの参加者については「キャパシティ・ビルディング」を参照）
2	海外日本語教師研修（夏期）	台湾 インド スリランカ ネパール 米国 コロンビア チリ ウクライナ ウズベキスタン カザフスタン キルギス ジョージア セルビア ポーランド ロシア エジプト	1 3 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1	2014/07/08 ～ 2014/08/28	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を実施。初等教育、中等教育、年少者教育、高等教育、一般成人教育に携わる教師を対象（東南アジアからの参加者については「キャパシティ・ビルディング」を参照）

日本語国際センター

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
3	海外日本語教師短期研修（冬期）	韓国	1	2015/01/13 ～ 2015/03/05	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事業の研修を実施。高等教育、一般成人教育に携わる教師を対象（東南アジアからの参加者については「キャパシティ・ビルディング」を参照）
		台湾	1		
		インド	2		
		ネパール	4		
		ブラジル	1		
		ウズベキスタン	1		
		ロシア	6		
		イラン	1		

合計額 22,191,811 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(5) 海外日本語教師研修（国別）

非公募による国・地域別日本語教師研修として、当該国政府（教育部等）、国際交流基金海外事務所、在外公館等からの推薦により参加を決定する以下の研修を行う。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	大韓民国中等教育 日本語教師研修	韓国	55	2014/07/21 ～ 2014/08/17	韓国教育部が推薦する中等教育の日本語教師を対象に、約1カ月間、日本語能力の向上と韓国の日本語教育事情に合わせた日本語教授法、日本事情等の集中研修を実施
2	中国大学日本語教 師研修	中国	24	2014/09/23 ～ 2014/11/13	中国国内の大学の日本語教師を対象に、約2カ月間、日本語教授法、日本語、日本事情の集中研修を実施
3	中国中等学校日本 語教師研修	中国	19	2015/01/06 ～ 2015/02/26	中国国内の中等教育機関の日本語教育機関の日本語教師を対象に、約2カ月間、日本語教授法、日本語、日本事情の集中研修を実施

合計額 29,056,963 円
うち共通経費 0 円

日本語国際センター

1. 研修事業費／(6) 海外日本語教師研修（日系人アドボカシー招へい）

中南米の日系人教師の知識と技術を向上させることにより、日本語教育の質的改善・充実につなげ、日本語教育の継続・発展を促す。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師日系人研修	日本 ペルー	2 2	2015/01/06 ～ 2015/03/05	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ中南米の日系人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を実施

合計額 3,137,366 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(7) 受託研修 (日本語国際センター)

日本語研修での国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	公益財団法人博報児童教育振興会 (博報財団) 「世界のこども日本語ネットワーク推進事業」	モンゴル インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア インド スリランカ オーストラリア ブラジル 英国 トルコ	1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1	2014/11/17 ~ 2014/12/05	博報財団が実施する「世界のこども日本語ネットワーク推進事業」に協力し、海外教師日本研修プログラム(海外の初・中等教育機関(日本の小・中学校に相当)の日本語教師を日本に招待し、授業環境整備に向けた支援を行う)を実施
2	日露青年交流センター(青年日本語教師派遣前研修)		19	2014/07/31 ~ 2014/08/11	日露青年交流センターが実施する日本語教師研修事業に協力し、平成26年度ロシア派遣予定者を対象とした研修を実施

合計額 1,257,973 円
うち共通経費 0 円

日本語国際センター

1. 研修事業費／(8) 海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（主催）

海外日本語教育機関に関する定期的な調査、各国日本語教育事情の情報提供、日本語教育関係機関との連携等の事業を企画・実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	Nikkei Asian Recruiting Forum	アジア地域区分困難	2014/08/19 ～ 2014/08/25	日経HRが実施するアジアの日本語を学習する大学生の日本企業支援事業「NIKKEI ASIAN RECRUITING FORUM」に協力する他、関連事業として、日本経済新聞社グローバル事務局と日本語国際センター25周年記念シンポジウム「アジアで働く、日本で働く」を共催で実施
2	NINJALフォーラム	全世界区分困難	2014/09/21	大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立国語研究所と協力し、第8回NINJALフォーラム「世界の漢字教育-日本語漢字をまなぶ-」を開催
3	国際交流まつり	全世界区分困難	2014/11/29	埼玉県国際交流協会と共催で、日本語国際センター研修事業に協力している埼玉県、さいたま市の地域住民、国際交流や日本語教育に関心を抱いている市民等を対象に、日本語国際センターの施設を一般開放し、世界各国の日本語教師による歌や踊りの発表、日本語教材の紹介等を行う「国際交流祭り2014@北浦和」を実施
4	「まるごと」シンポジウム	全世界区分困難	2015/02/01	日本語国際センター25周年を記念して、「課題遂行を出発点とした言語学習デザインー『まるごと 日本のことばと文化』の挑戦ー」と題した一般公開シンポジウムを日本語国際センターにて開催

合計額 1,444,654 円

うち共通経費 0 円

日本語国際センター

1. 研修事業費／(9) 海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（研修）

地方自治体等関係機関との連携により、JET参加者を対象として、日本語教育のための研修事業を実施する。

	事業名	期間	事業内容
1	にほんご人フォーラム	2014/08/25 ～ 2014/09/04	東南アジア5カ国と日本から高校教師と高校生を招へいし、これからの社会を生きる世代に求められる能力の育成を目指した外国語教育のアプローチの共有と実践、中等教育における「にほんご人」ネットワークの形成、若い世代の相互理解の促進とグローバル人材の育成、を目的とした教師研修事業と国際交流事業を実施

合計額 3,022,999 円

うち共通経費 0 円

日本語国際センター

1. 研修事業費／(10) JFにほんご拠点事業（主催・日本語国際センター）

国際交流基金が海外で実施する日本語講座の担当教師を日本語国際センターに招へいし、講義・ワークショップ・素材収集・情報交換等を通じて、講座運営に必要なノウハウを習得させる。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	JF日本語講座講師訪日研修 (第1グループ)	モンゴル	2	2014/05/25 ～ 2014/06/07	海外事務所の日本語講座の充実を図るために、講座運営指導者等を対象に、2グループに分けて、各2週間、講座に関する共通概念を構築し、実践的な知見を高める研修を実施
		インドネシア	2		
		フィリピン	2		
		マレーシア	1		
		ラオス	1		
		オーストラリア	1		
		英国	1		
		ドイツ	1		
		ウクライナ	1		
		カザフスタン	2		
		ロシア	1		
エジプト	1				
2	JF日本語講座訪日研修 (第2グループ)	韓国	2	2014/06/22 ～ 2014/07/05	海外事務所の日本語講座の充実を図るために、講座運営指導者等を対象に、2グループに分けて、各2週間、講座に関する共通概念を構築し、実践的な知見を高める研修を実施
		中国	2		
		カンボジア	2		
		タイ	2		
		ベトナム	2		
		マレーシア	1		
		ラオス	1		
		インド	1		
		カナダ	1		
		米国	1		
		メキシコ	1		

日本語国際センター

事業名	所属国	人数	期間	事業内容
	ブラジル	2		
	スペイン	1		
	ドイツ	2		
	フランス	1		
	キルギス	2		
	エジプト	1		
3 事例集作成				第3段階研修修了者による実践事例集の作成。日本語国際センター25周年記念シンポジウムにて配付

合計額 3,856,164 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(11) キャパシティ・ビルディング (現地日本語教師訪日研修)

日本語教育普及上の課題への緊急の対応が必要な国・地域の現地日本語教師に対し、訪日研修を実施し、その問題の解決、軽減を図る。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師短期研修 (春期) (キャパシティ・ ビルディング)	インドネシア	6	2014/05/13 ~ 2014/07/03	中等教育段階の学習者が急増する東南アジア地域の現地日本語教師の養成・能力向上を目指して、日本語教師として2年以上の経験をもつ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を実施。初等教育、中等教育、年少者教育に携わる教師を対象
		タイ	6		
		ベトナム	3		
2	海外日本語教師短期研修 (夏期) (キャパシティ・ ビルディング)	インドネシア	4	2014/07/08 ~ 2014/08/28	中等教育段階の学習者が急増する東南アジア地域の現地日本語教師の養成・能力向上を目指して、日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を実施。初等教育、中等教育、年少者教育、高等教育、一般成人教育に携わる教師を対象
		タイ	3		
		フィリピン	1		
		ベトナム	5		
		マレーシア	1		
		ミャンマー	1		
		ラオス	1		
3	海外日本語教師長期研修 (キャパシティ・ビルディ ング)	インドネシア	11	2014/09/09 ~ 2015/03/06	中等教育段階の学習者が急増する東南アジア地域の現地日本語教師の養成・能力向上を目指して、日本語教授経験の短い若手日本語教師を対象に、約6カ月間、日本語、基礎的な日本語教授法及び日本事情の研修を実施
		カンボジア	1		
		タイ	4		
		フィリピン	4		
		ベトナム	3		
		マレーシア	1		
		ミャンマー	1		
ラオス	2				
4	海外日本語教師短期研修 (冬期) (キャパシティ・ ビルディング)	インドネシア	1	2015/01/13 ~ 2015/03/05	中等教育段階の学習者が急増する東南アジア地域の現地日本語教師の養成・能力向上を目指して、日本語教師教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を実施。高等教育、一般教育に携わる教師を対象
		タイ	1		
		フィリピン	1		
		ベトナム	3		
		マレーシア	1		

日本語国際センター

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
		ミャンマー	2		
5	タイ中等教育公務員日本語 教師養成研修（キャパシ ティ・ビルディング）	タイ	50	2014/04/02 ～ 2014/05/23	中等教育段階の学習者が急増する東南アジア地域の現地日本語教師の養成・能力向上 を目指して、タイ教育省が実施している日本語教員の公務員養成研修の一環として、 2カ月間の訪日研修を実施

合計額 56,282,540 円

うち共通経費 0 円

日本語国際センター

1. 研修事業費／(12) 日本語教育関係者アドボカシー招へい(日本語国際センター)

アドボカシー活動の一環として、日本語教育関係者を招へいする。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	東南アジア教育行政関係者 アドボカシー招へい	インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア	1 2 2 2 2	2014/08/30 ~ 2014/09/06	東南アジア5カ国の対日理解の促進を図り、親日感情の醸成を図ると共に、日本語教育に対する理解を深めてもらい、日本との協力関係を築き各国における日本語教育の拡充を図る為、教育行政関係者を招へい、なお、国際交流基金日本語国際センター25周年記念シンポジウム「21世紀の人づくりをめざすASEAN各国の教育最前線 ~中等教育の外国語教育が果たす役割~」を実施

合計額 5,223,128 円

うち共通経費 0 円

日本語国際センター

2. 制作事業費／(1) 海外日本語教育企画事業（日本語国際センター）（紀要）

基金の日本語教育に携わる日本語教育専門員、日本語専門家等が執筆した研究論文や実践報告書等を掲載した『国際交流基金日本語教育紀要』を年1回発行。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	『国際交流基金日本語教育紀要』	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2015/03/31	国際交流基金の日本語教育事業に携わる日本語教育専門員、日本語専門家、職員等が執筆した研究論文・実践報告等を掲載し、さまざまな国・地域における日本語教育に関する論考や実践等を紹介。平成26年度は第11号を発行し、国際交流基金ホームページや国立情報学研究所「CiNii」にデータを掲載

合計額 944,220 円

うち共通経費 0 円

2. 制作事業費／(2) 日本語教材・教授法等開発・普及

日本語学習の多様なニーズに対応すべく、商業ベースで製作することが困難ながらも、教育の現場で必要とされている各種の教材、教授法等のツールを開発・普及する。

	事業名	期間	事業内容
1	JF日本語教育スタンダード普及活動助成 (J-GAP香港)	2014/04/01 ~ 2014/10/04	世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション (連続性、一貫性) の達成を目標とする「日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト (J-GAP)」について、「JF日本語教育スタンダード」を共通のガイドラインとして活用し、学習内容の共有化や学習効果の向上を図ろうとするJ-GAPのさまざまな活動に対し、経費の一部を助成
2	「みんなの「Can-do」サイト」	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語の熟達度を「～できる」という形式で示した「Can-do」のデータベース。JF Can-doの追加や機能新設・修正、またユーザー増加のため広報活動を実施。年間総アクセス数 (ページビュー) 約40万件
3	「みんなの教材サイト」	2014/04/01 ~ 2015/03/31	主に海外で活動する日本語教師の教材作成を支援するウェブサイト「みんなの教材サイト」の運営。前年度に引き続き、ユーザーから要望の高い日本語教育教材用素材 (写真・イラスト・読解素材等) の追加の他、同サイトFacebookページとの連動による広報を実施。年間総アクセス数 (ページビュー) 約240万件
4	通信	2014/04/01 ~ 2015/03/31	月1回、原則的に2コーナー更新として、国際交流基金日本語教育事業に関する最新ニュース、教授法、新刊図書紹介等、主に海外の日本語教師を対象に役立つ情報を発信。年間総アクセス (ページビュー) 数は約36万件
5	JF日本語教育スタンダード	2014/04/01 ~ 2015/03/31	1. JF日本語教育スタンダードの普及活動を実施 2. 『JF日本語教育スタンダード2010』冊子改訂及び増刷、パンフレット制作 3. 「JF日本語教育スタンダード」サイトにてJF日本語教育スタンダード関連の各種情報を提供 4. JF日本語教育スタンダードに基づいたパフォーマンス評価と日本語能力試験の合否判定との関係を探るため、研修参加者等を対象に試行調査を実施
6	JF日本語教育スタンダード教材Bレベル	2014/04/01 ~ 2015/03/31	1. JF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと 日本のことばと文化』中級1 (B1) 試用版前半5トピック分を2014年9月末に刊行 2. 同後半4トピック分を2014年12月末に刊行 3. 各JF講座による積極的な試用の推進による需要増加を受け2015年3月末に前半後半合冊形式での増刷を実施
7	JF日本語教育スタンダード教材制作一般	2014/04/01 ~ 2015/03/31	1. 海外事務所等で実施するJF講座との連絡を行うための「JF講座間情報交換掲示板」及び『まるごと』ポータルページの運営 2. サンパウロ日本文化センターでのJF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと 日本のことばと文化』入門 (A1) 市販版による授業模様を収録した映像教材の制作
8	JF日本語教育スタンダード普及活動助成 (J-GAPカナダ)	2014/04/01 ~ 2015/03/31	世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション (連続性、一貫性) の達成を目標とする「日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト (J-GAP)」について、「JF日本語教育スタンダード」を共通のガイドラインとして活用し、学習内容の共有化や学習効果の向上を図ろうとするJ-GAPのさまざまな活動に対し、経費の一部を助成
9	JF日本語教育スタンダード普及活動助成 (J-GAP台湾)	2014/04/01 ~ 2015/03/31	世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション (連続性、一貫性) の達成を目標とする「日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト (J-GAP)」について、「JF日本語教育スタンダード」を共通のガイドラインとして活用し、学習内容の共有化や学習効果の向上を図ろうとするJ-GAPのさまざまな活動に対し、経費の一部を助成
10	JF日本語教育スタンダード普及活動助成 (J-GAP中国)	2014/04/01 ~ 2015/03/31	世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション (連続性、一貫性) の達成を目標とする「日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト (J-GAP)」について、「JF日本語教育スタンダード」を共通のガイドラインとして活用し、学習内容の共有化や学習効果の向上を図ろうとするJ-GAPのさまざまな活動に対し、経費の一部を助成
11	eラーニング	2014/04/01 ~ 2015/03/31	全8言語対応日本語・日本文化学習サイトとして運営。ユーザーの利用状況を踏まえてコンテンツの見直し及び改訂、機能拡充等を実施。年間総アクセス数 (ページビュー) 約677万件

日本語国際センター

	事業名	期間	事業内容
12	JF日本語教育スタンダード普及活動助成 (J-GAP欧州)	2014/06/01 ~ 2015/03/31	世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション (連続性、一貫性) の達成を目標とする「日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト (J-GAP)」について、「JF日本語教育スタンダード」を共通のガイドラインとして活用し、学習内容の共有化や学習効果の向上を図ろうとするJ-GAPのさまざまな活動に対し、経費の一部を助成
13	JF日本語教育スタンダード普及活動助成 (J-GAP米国)	2014/06/01 ~ 2015/03/31	世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション (連続性、一貫性) の達成を目標とする「日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト (J-GAP)」について、「JF日本語教育スタンダード」を共通のガイドラインとして活用し、学習内容の共有化や学習効果の向上を図ろうとするJ-GAPのさまざまな活動に対し、経費の一部を助成
14	JF日本語教育スタンダード普及活動助成 (J-GAP豪州)	2014/08/01 ~ 2015/03/31	世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション (連続性、一貫性) の達成を目標とする「日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト (J-GAP)」について、「JF日本語教育スタンダード」を共通のガイドラインとして活用し、学習内容の共有化や学習効果の向上を図ろうとするJ-GAPのさまざまな活動に対し、経費の一部を助成
15	JF日本語教育スタンダード教材制作市販	2014/04/01 ~ 2015/03/31	1. JF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと 日本のことばと文化』初級1 (A2) 「かつどう」「りかい」を2014年6月に市販化 2. 同初級2 (A2) 「かつどう」「りかい」を同年9月に市販化 3. 入門 (A1) は需要増加を受け増刷を実施
16	JF日本語教育スタンダード普及活動助成 (J-GAP韓国)	2014/04/01 ~ 2015/03/31	世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション (連続性、一貫性) の達成を目標とする「日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト (J-GAP)」について、「JF日本語教育スタンダード」を共通のガイドラインとして活用し、学習内容の共有化や学習効果の向上を図ろうとするJ-GAPのさまざまな活動に対し、経費の一部を助成

合計額 53,226,207 円
うち共通経費 3,750,415 円

2. 制作事業費 / (3) 図書館運営 (日本語国際センター)

国際交流基金日本語国際センターが招へいする海外の日本語教師等、内外の日本語教育関係者の教育研究活動のための専門図書館として、資料を収集・整理し、閲覧・貸し出し・レファレンスサービスを行う。

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書42,242点、雑誌類749種、新聞10種、マイクロ資料427点、視聴覚資料7,571点、電子資料1,045点	国際交流基金日本語国際センターが招へいする海外の日本語教師等内外の日本語教育関係者の教育研究活動を支援すると同時に所蔵資料を一般に広く公開する日本語教育専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、基金内外の関係機関と連携した資料の相互利用等各種図書館サービスを実施	17,489

合計額 16,647,054 円
うち共通経費 83,916 円

日本語普及事業に必要な経費

附属機関関西国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 図書館運営（関西国際センター）
- (2) 専門日本語研修（外交官・公務員）
- (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）
- (4) 日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）
- (5) 日本語学習者訪日研修（大学生）（関西国際センター）
- (6) 日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）
- (7) 海外日本語教師研修（国別）
- (8) 海外日本語教育企画事業（関西国際センター）
- (9) 受託研修（関西国際センター）
- (10) 国内連携による日本語普及支援（招へい）
- (11) 総合日本語Eラーニングコース開設
- (12) 日本語教育関係者アドボカシー招へい（関西国際センター）

関西国際センター

1. 研修事業費／(1) 図書館運営（関西国際センター）

関西国際センターの研修生に対し、レファレンス等の各種図書館サービスを提供する。

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書50,600点、雑誌類260種、新聞8種、マイクロ資料1,387点、視聴覚資料1,647点、電子資料5点	国際交流基金関西国際センターが招へいする海外の外交官・公務員や日本研究を行う研究者、海外の日本語学習者等研修参加者、並びに内外の日本研究者を支援すると同時に所蔵資料を一般に公開する専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、在外の基金関係図書館や国内の関係機関と連携した資料の相互利用等各種図書館サービスを実施	16,552

合計額 1,638,095 円
うち共通経費 339,407 円

1. 研修事業費／(2) 専門日本語研修 (外交官・公務員)

諸外国の若手外交官及び業務上の目的で日本語の習得を必要とする政府・公的機関等の若手公務員を8カ月間に日本に招へいして、日本語及び日本事情の長期集中研修をする。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	25年度専門日本語研修 (外交官)	BANN, Sokvibol	カンボジア	2013/09/18 ~ 2014/05/16	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8カ月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
		RAKPANICH, Piyavan	タイ		
		KEOVONGKOTH, Anong	ラオス		
		BANJADE, Dipak	ネパール		
		SARWANI, Gul Qaiser	パキスタン		
		NAIVIQA, Ilaisa	フィジー		
		FEVRY, Osner Jr	ハイチ		
		URETA SANCHEZ, Eric Antonio	パナマ		
		FRANCO DE ARMAS, Mauricio	コロンビア		
		LAVIN ESPINOSA, Michel Andres	チリ		
		JAPARIDZE, Nino	ジョージア		
		ABDUGAFOROV, Ismatullo	タジキスタン		
		MISKINYTE, Inga	リトアニア		
		AL-AREQI, Baleegh Abdalbaki Nasher	イエメン		
		JABR, Mahdi M. I.	パレスチナ		
		SOLIMAN, Aymen Mohamed Ahmed Mohamed Ahmed	エジプト		
		GUNZA, Levi Francisco	アンゴラ		
		MUSINGUZI, Jesse	ウガンダ		
		ONTSOUGOU, Rolland Georges	ガボン		
		MEMOUNA Mahamat Alifa	カメルーン		
		CAMARA, Mohamed Kabele	ギニア		
		IPOUMATH, Ngona Fred Carson	コンゴ共和国		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	MZUZURI, Ramadhani Ditopile OUEDRAOGO, Guesrima TAYE, Affissou CHIBANA, Koketso Florence CHISASULA, Evance BAKHEIT, Dalal Hassan Juma EVELWATT, Baba BANWON, Robert Y.	タンザニア ブルキナファソ ベナン ボツワナ マラウイ 南スーダン モーリタニア リベリア		
2 25年度専門日本語研修 (公務員)	GONCHIGZEVEG, Enkhzul AUK, Dany NGUYEN, Manh Dong NGUYEN, Y Van OUDOMSOUK, Visone ALI, Aminath Nubua SAUL, Jefferson D JEROME, Makenson QUINTEROS MEDINA, Lurbin Danelia MOOZAB, Abdulkhaleq Saleh Abdullah	モンゴル カンボジア ベトナム ベトナム ラオス モルディブ ミクロネシア ハイチ ホンジュラス イエメン	2013/09/18 ~ 2014/05/16	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8カ月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
3 26年度専門日本語研修 (外交官)	Nur Janna HUL, Thonnak APHIJANYATHAM, Ropharat BARROS, Aurelio AHAMAD HILMI, Mohd Ainuddin Bin WIN, Lei Yi	インドネシア カンボジア タイ 東ティモール マレーシア ミャンマー	2014/09/17 ~ 2015/05/15	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8カ月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	SIKHOTCHOUNLAMANY, Alomdeth	ラオス		
	WIJERATHNA, Galapita Rallage Shashi Prabha	スリランカ		
	DHAMI, Baliram Prasad	ネパール		
	REHMAN, Maryam	パキスタン		
	HOSSAIN, Mohammad Belal	バングラデシュ		
	NUMOL, Stenneth	パプアニューギニア		
	VERAS SIERRA, Dania Patricia	ドミニカ共和国		
	CAMPBELL ALVAREZ, Rodrigo Enrique	ニカラグア		
	MESA SALINAS, Maria Carolina	コロンビア		
	PANTOJA PADILLA, Heiner Amador	ペルー		
	DAIIRBEKOV, Beishen	キルギス		
	MEHMETI, Arber	コソボ		
	SEKULIC, Vukica	モンテネグロ		
	AL-DUBHANI, Hani Mohammed Abdu	イエメン		
	MOHAMMADIPISHKENARI, Mohammadali	イラン		
	ARGAW, Assefa Mamecha	エチオピア		
	ACQUAH, Bernard Kwame	ガーナ		
	OULARE, Saran	ギニア		
	OKIA, Roland	コンゴ共和国		
	MAIRANEH, Omar Houssein	ジブチ		
	DIALLA, Mathias	ブルキナファソ		
	BABEDI, Teboho Juliah	南アフリカ		
	HAMAH, Ahmed	モーリタニア		

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
4	26年度専門日本語研修 (公務員)	TSEVEGDORJ, Maitsetseg LE, Trong Nghia SOMTUA, Vilay TRISTAN JIMENEZ, Ariana AL-AZAWE, Ali Adil Habeeb ALQAHTANI, Humood Eid Humood	モンゴル ベトナム ラオス コスタリカ イラク バーレーン	2014/09/17 ~ 2015/05/15	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8カ月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施

合計額 57,713,145 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）

諸外国の研究者（社会科学又は人文科学専攻）及び海外の大学院で社会科学又は人文科学の分野を専攻し、将来日本研究関連の職業につくことを希望している大学院生で、研究活動上の目的で日本語の習得を望む人を対象に日本語の集中研修を実施する。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	専門日本語研修（文化学術専門家）2カ月コース	KIM, In Ah	韓国	2014/06/11 ～ 2014/08/06	専門業務及び研究活動を円滑に遂行する上で日本語能力を必要とする専門家（研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等）のために、各専門業務の特色に配慮した2カ月間の日本語研修を実施
		NAM, Gihong	韓国		
		CHEN, Po jung	台湾		
		WANG, Wei Chih	台湾		
		KONG, Fanjing	中国		
		LI, Jianhe	中国		
		LIU, Zhao	中国		
		SUN, Shaokai	中国		
		WU, Xiaomian	中国		
		Desak made sri mardani	インドネシア		
		FAMIERSYAH, Fidy Ramzielah	インドネシア		
		SANARTID, Atcharaporn	タイ		
		MUKHERJEE, Gour	インド		
		CAMPBELL, Cory Lee	米国		
		GILLSON, Gwendolyn Laurel	米国		
		LEISURE, John Lyman	米国		
		MORRISSEY, Robert Jerome	米国		
		O' TOOLE, Jane Mary	アイルランド		
		RICHARDSON, Lesley	英国		
		BATYUK, Iryna	ウクライナ		
		PRASOL, Ievgeniia	ウクライナ		
		KUBIK, Andrej	スロバキア		

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		MEDAKOVIC, Milena	セルビア		
		DAVALOVSKY, Csilla	ハンガリー		
		WITKOWSKA, Ewa Elzbieta	ポーランド		
		NIKITINA, Svetlana	ロシア		
2	専門日本語研修（文化 学術専門家）6カ月コー ス	CHOI, Sunja	韓国	2014/09/17 ～ 2015/03/18	専門業務及び研究活動を円滑に遂行する上で日本語能力を必要とする専門家 （研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等）のために、各専 門業務の特色に配慮した6カ月間の日本語研修を実施
	KIM, Myunghee	韓国			
	PARK, Jung A	韓国			
	PARK, Minju	韓国			
	SHIN, Hyeona	韓国			
	TSAI, Yi-Ying	台湾			
	YEN, Pichun	台湾			
	GAO, Xiaofei	中国			
	LI, Min	中国			
	YIN, Yanfei	中国			
	METZGER, Stephanie Marie	米国			
	SHAW, Vivian G	米国			
	ISOTANI, Mina	ブラジル			
	JOSE FERREIRA, Cacio	ブラジル			
	LAURO, Daniele	イタリア			
	WALLACE, Jane Esther	英国			
	LOPEZ RODRIGUEZ, Francisco Javier	スペイン			
	SCHROFF, Simone	ドイツ			
	RONCEVIC, Velna	クロアチア			
	MITEVA, Boryana Nikolaeva	ブルガリア			

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		ADAMOWICZ, Klaudia Krystyna	ポーランド		

合計額 25,116,236 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(4) 日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）

海外の日本語教育機関等で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、講義、研修旅行等を通じて日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供する。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)	SILAM, Arna AM, Sdey Norhafizah Hayati Osman Dang Thi Bich Ngoc Farouq Azhan Bin Amirruddin Hmoo Thwe Pei CHANMA, Khamphan KULATHUNGA ARACHCHIGE, Gayani Kaveena Chandrasekara BASNET, Ashish ANAM, Sadia Israt TAHAAFE, Lose Tuu Ihe Ofa Ae Eiki JACK, Randon HAIRENS, Cassandra RIVERA CARTAGENA, Raquel Eunice GARCIA ZALDIVAR, Antonio MARTINEZ MANCIA, Andres Enrique NAVARRO AGUILAR, Reyner STEWART, Brian Anthony Ambrose Sebastian CENAC PIMENTEL, Jennyfer Alexandra SOZA SILVA, Jorge Isaac	モンゴル カンボジア ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス スリランカ ネパール バングラデシュ トンガ マーシャル諸島 ミクロネシア エルサルバドル キューバ グアテマラ コスタリカ ジャマイカ ドミニカ共和国 ニカラグア	2014/08/27 ~ 2014/09/10	海外の日本語教育機関等で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供し、更なる日本語学習を奨励

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	HERNANDEZ QUINTERO, Luis Armando	パナマ		
	NUNEZ PALMA, Yoshio	ホンジュラス		
	DE LEON DEYTA, Juan Carlos	メキシコ		
	DELLEPIANE, Miguel	アルゼンチン		
	ANGELINI BATTELLO, Andres Nicolas	ウルグアイ		
	ORJUELA CASTILLO, Maria Carolina	コロンビア		
	PIFFAUT GALVEZ, Marcelo Alejandro	チリ		
	CANDIA IBARRA, Eliana Maria	パラグアイ		
	VIEIRA NOGUEIRA, Cesar Ricardo	ブラジル		
	PINERO MORREO, Aurelio Eduardo	ベネズエラ		
	PELAEZ CHOMBA, Mayten Esteffany	ペルー		
	OROZCO APAZA, Homar Richard	ボリビア		
	KARIMLI, Asaf	アゼルバイジャン		
	POPIL, Liudmyla	ウクライナ		
	MUMINOVA, Iroda	ウズベキスタン		
	KALD, Jurgen	エストニア		
	RYSBEKOVA, Meruyert	カザフスタン		
	JUNUSOVA, Zamira	キルギス		
	HORVATIN, Ana	クロアチア		
	SIMONISHVILI, Ana	ジョージア		
	KOPERA, Marcel	スロバキア		
	KOJIC, Ivana	セルビア		
	PAVLIKOVA, Helena	チェコ		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	TORMA, Agnes	ハンガリー		
	ATANASOVSKA, Eliza	ブルガリア		
	TSENOV, Dimitar Krumov	ブルガリア		
	TSIKHAMIRAVA, Anastasiya	ベラルーシ		
	DUBIEL, Alicja	ポーランド		
	TKACUKA, Karina	ラトビア		
	TARVAINYTE, Elena	リトアニア		
	BUHUS, Roxana Georgiana	ルーマニア		
	AL-HASHMI, Ayesha Abdul Qader Abdulla B	アラブ首長国連邦		
	LIVNE, Ohad	イスラエル		
	MOKHBERINIA, Sarvin	イラン		
	DEMIRALAY, Selma	トルコ		
	Fatema Nabeel Mohamed Husain Ali Abdulrasool	バーレーン		
	Mariam Tarek Ahamed Moheyeldeen Sabry Elhakim	エジプト		
	ARRACHE, Ayoub	モロッコ		
	GEBREHANS, Gerezihher Aregay	エチオピア		
	AYODEJI, Daniel Hose Ade-Oluwa	ガーナ		
	Lionel Foumakoundi	カメルーン		
	SHAH, Alpa Shantilal Vershi	ケニア		
	KOUAME, Koffi Pacome	コートジボワール		
	RABEZANAHARY, Tsiorimanana Tongasoa Parany	マダガスカル		

合計額 27,391,167 円

うち共通経費 0 円

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		Regi Wijaya Sasmita	インドネシア		
		Reymona Ilyas	インドネシア		
		Rukmono Danang Nugroho	インドネシア		
		Silvia Nurhayati	インドネシア		
		Sindi Agustina	インドネシア		
		Thamita Islami Indraswari	インドネシア		
		Ulfah Sutiarty	インドネシア		
		Urip Zaenal Fanani	インドネシア		
		Zuli Laili Isnaini	インドネシア		
2	日本語教育キャパシティビルディング東南アジア日本語教員養成大学移動講座（タイ）	BUACHAN, Rattikun	タイ	2015/01/13 ～ 2015/02/26	東南アジアにおいて、より効果的・効率的に日本語教員養成を進めていく組織的な能力向上を図るため、タイにおいて日本語教員養成を行っている大学から、教員と日本語教育専攻学生計30名を招へいし、日本語・日本文化研修を実施
	CHOTSUPHAP, Saowanee	タイ			
	CHUMYANGZIM, Jaranya	タイ			
	HEEBKAEW, Saowalak	タイ			
	INTHARASOT, Thatcha	タイ			
	JAIDEE, Montita	タイ			
	KANAWAN, Panee	タイ			
	KANGYANG, Sakran	タイ			
	KIJTATONG, Ratchadaporn	タイ			
	KONLAJAKWONGSA, Karuna	タイ			
	LAOHANG, Duriya	タイ			
	MARYER, Somruethai	タイ			
	MONKHUMDEE, Nattapong	タイ			
	NAKAPONG, Nattapong	タイ			
	NAKHAM, Kamonrot	タイ			
	NASURIYAWONG, Papatsorn	タイ			

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	WU YINGJIE	中国		
	YANG XUE	中国		
	YANG YIXUAN	中国		
	YANG YUE	中国		
	YU GE	中国		
	ZENG HAO	中国		
	ZENG TINGTING	中国		
	ZHANG PINGTING	中国		
	ZHANG YING	中国		

合計額 23,157,535 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(6) 日本語学習者訪日研修(高校生) (関西国際センター)

海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供する。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	日本語学習者訪日研修(高校生)	JIN, Licheng PIAO, Jisong WANG, Weixiang DAVAATSEREN, Dulamsuren LKHAGVAGARAV, Enkhchimeg NAMDAG, Enkhzul TUMUR-OCHIR, Tuvshintugs Crisma Chilka Permata Julie Indah Pajriani Liana Hasanah Ni Made Mia Septiarini Putri AMORNTHEPADUL, Phasuree MANEESRI, Chanisara NAKA, Nichakarn SRISIWASET, Wuttanit GONZALES, Dianne Joy Fampulme SARTE, Shaque Pearl Oliver NGUYEN, Tran Hoang My PHAN, Thi Nguyet Minh TRAN, Thanh Ngan Muhamad Anas bin Azraei Muhamad Yakub bin Basri Muhammad Aiman bin Ahmad Suhaimi	中国 中国 中国 モンゴル モンゴル モンゴル モンゴル インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア タイ タイ タイ タイ フィリピン フィリピン ベトナム ベトナム ベトナム マレーシア マレーシア マレーシア	2015/01/26 ~ 2015/02/07	海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	AGARWAL, Ananya	インド		
	BHATTACHARYA, Debangana	インド		
	CHAKRAVORTI, Mahashweta	インド		
	JOSHI, Kanchan	インド		
	ARRUDA, Leticia	ブラジル		
	INACIO DA SILVA, Gabriela	ブラジル		
	SANTOS, Joao Paulo Oliveira	ブラジル		
	SUYAMA TSUJI, Andre Hiroki	ブラジル		
	AKOPIAN, Petr	ロシア		
	KAN, Anastasia	ロシア		
	SADOVSKAIA, Ekaterina	ロシア		
	TYSHCHENKO, Andrei	ロシア		
2 米国JET記念高校生 訪日研修	BOYD, Darrian Elizabeth	米国	2014/07/09 ~ 2014/07/23	JET プログラムにより来日し、不幸にも東日本大震災により一命を落としたテイラー・アンダーソンさん（石巻市）とモンゴメリ・ディクソンさん（陸前高田市）の遺志をつぎ、将来日米の架け橋となる米国人高校生（日本語学習者）を2週間日本に招へいし、日本語・日本文化への理解を深める研修を実施
	DUNN, Sierra Shigeko Vang	米国		
	GILLIS II, Jay Bryan	米国		
	HAWKINS, Elizabeth Mae	米国		
	HIRSCH, Rachel Carlie	米国		
	KNAPP, Brianna Lynn	米国		
	LI, Michelle	米国		
	LIU, Jianjie	米国		
	LOCKHART, Victoria Lynn	米国		
	LOUIE, Jenna Michelle	米国		
	LUNDY, Tristan Jamiel	米国		
	MATIAS, Lovely Princess	米国		
	MC CORMICK, Ryan Michael	米国		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	MILAN, Jay Michael Escuadro	米国		
	MONA, Selena Angel	米国		
	NICOLORO, Gwenyth Xiu Li	米国		
	NORD, Claire Margaret	米国		
	O' DONNELL, Thomas Joseph	米国		
	PETERSON, Michelle Ashley	米国		
	PITT-ULCENA, Sadezia	米国		
	PRENDERGAST, Kinsley Claire	米国		
	RADZIMINSKI-SMITH, Jalyn Gabriella	米国		
	RUSSELL, Samuel John	米国		
	SANTOS, Valerie Maria	米国		
	SMITH, Britta Emmaline Ekblad	米国		
	SMITH, Kyle Robert	米国		
	TRAN, Jacqueline	米国		
	WARNICK, Joshua Benjamin	米国		
	WOOD, Jayson Douglas	米国		
	XIONG, Konou	米国		
	ZHU, Angela Zeying	米国		
3 李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修	AN, Hongjun	韓国	2015/01/26 ~ 2015/02/07	2001年に東京JR 新大久保駅で線路に落ちた乗客を助けるため、事故死した韓国人留学生：李秀賢氏の勇気ある行動を顕彰し、韓国の高校生のための13日間の訪日研修を実施
	JEON, Seungyeon	韓国		
	JEONG, Seyoung	韓国		
	JEONG, Yewon	韓国		
	KANG, Minji	韓国		
	KIM, Hyesun	韓国		
	KIM, Jonghun	韓国		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	KIM, Keunwoo	韓国		
	KIM, Na-Hyun	韓国		
	LEE, Donggyeong	韓国		
	LEE, Euhyun	韓国		
	LEE, Hye Rin	韓国		
	LEE, Yujin	韓国		
	LEE, Yunjung	韓国		
	LIM, Yuseon	韓国		
	MIN, Gyeongrim	韓国		
	NOH, Gyeongseon	韓国		
	ROH, Sanghee	韓国		
	YANG, Naeun	韓国		
	YUN, Huigyeong	韓国		

合計額 29,756,523 円

うち共通経費 0 円

関西国際センター

1. 研修事業費／(7) 海外日本語教師研修（国別）

非公募による国・地域別日本語教師研修として、当該国政府（教育部等）、国際交流基金海外事務所、在外公館等からの推薦により参加を決定する以下の研修を行う。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	タイ日本語教師会 (JTAT) 訪日研修	NAKPATHOM, Ananya	タイ	2014/03/30 ～ 2014/04/18	タイ国日本語日本文化教師協会（JTAT）との共催で、タイの日本語教師のための訪日研修を実施

合計額 2,424,257 円
うち共通経費 0 円

関西国際センター

1. 研修事業費／(8) 海外日本語教育企画事業（関西国際センター）

地方自治体等関係機関との連携により、日本語学習者のための研修事業を実施する。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	大阪府QLD州日本語教師研修	BUTLER, Hayley Louise LAU, Pui Ki NISHIMURA, Karen Jane LOUIE, Rachel BARNES, Renee Paula FOX, Andrea	オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア	2015/01/05 ～ 2015/01/24	大阪府とオーストラリア・クィーンズランド州との提携により、クィーンズランド州の日本語教師を対象とした訪日研修を実施
2	大阪府JET青年来日時研修	BEAULIEU, Mandy BEAUREGARD, Melissa BREWER, Samantha MILLIONS, Cole SPICER, Sarah BUDNEY, Melanie MAROZICK, David MEJIA, Sandra PHYLE, Elizabeth HUNT, Alexander MERRICK-WREN, Max	カナダ カナダ カナダ カナダ カナダ 米国 米国 米国 米国 英国 英国	2014/08/18 ～ 2014/08/20	大阪府内の自治体がJETプログラムにより招致する外国語指導助手に対して、日常生活や職場で必要となる日本語会話や日本人とのコミュニケーション手法を習得するための3日間の集中研修を実施

合計額 214,960 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(9) 受託研修 (関西国際センター)

外部団体より委託を受け、日本語研修を実施する。

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1 カタール青少年訪日研修	AL-AHMAD, Ahmed Yousuf AL-AMRI, Noora Salman AL-BAKRI, Musaab Mohamed AL-HADDAD, Talal Abdulla AL-HUSSAINI, Ahlamam Mubarak AL-HUSSAINI, Aysha Mubarak AL-KHALAF, Kholoud Faisal AL-MUSALMANI, Lolowa Mohammed AL-SALEM, Mohammed Nabeel AL-SHAMARI, Hadel Atalla AL-ZEYARA, Abdulla Jassim ALMOHANNADI, Abdulrahman ALSAHLI, Asmaa Hassan ALSOOJ, Maryam Mohammed ALYAFEI, Abdulhameed Mohammed MALHEYA, Abdulrahman Ali SAEED, Khalid Hussain SHAMS, Anwar Ibrahim	カタール	2014/04/06 ~ 2014/04/19	カタール文化芸術歴史遺産省からの委託を受けて、カタールで日本語を学習している青少年を対象とした訪日研修を実施
2 フィリピン日系人会国際学校プログラム	AGUAN, Mae Sereno AMORA, Lilibeth Babiera CALUNA, Olivia Nagayo CARDENTE, Eva Noval CATALUNA, Michelle Dulojan	フィリピン	2014/04/14 ~ 2014/04/18	フィリピン日系人会国際学校からの委託により、同校の職員等のための訪日研修を実施

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		ESCOVILLA, Antonina Bartolome FRANCO, Jocelyn Doquilla JOSOL, Lucia Dazo TORRES, Angelica Lucero TORRES, Lenny Lucero			
3	韓国初中等日本語教師訪日研修	BAE, Sungmi BANG, Jeong Hee CHOI, Gyeong Hwa JI, Jeonghi JUNG, Kwi Hyun KIM, Jong Ju KIM, Yong Hwan KO, Myung Suk MIN, Insick OH, Joo Young	韓国	2014/08/01 ~ 2014/08/22	慶尚南道教育研修院が山口県教育委員会との交流事業の一環として企画する「慶尚南道中等日本語教員国外語学体験研修」の一部を、同院が指定する10名に対し実施する
4	キャノンベトナム日本語学習者訪日研修	Do Thu Trang	ベトナム	2014/08/27 ~ 2014/09/10	キャノンベトナム株式会社からの委託を受け、ベトナム日本文化交流センターが実施した「日本語フェスティバル」のスピーチコンテストのキャノン賞受賞者のための訪日研修を実施
5	インドネシア大学生日本語研修	Hendy Reginald Cuaca Dharma Karina Aisyah	インドネシア	2014/09/02 ~ 2014/10/17	財団法人大阪ガス国際交流財団からの委託を受け、インドネシアの日本語専攻大学生2名に対し、訪日研修を実施
6	リンフィールド・カレッジ訪日研修	MARK, Ooi NIKI, Chawla ALAN, Wu ARIAN, Bai DEREK, Ngo GIDEON, Cooper	マレーシア インド ニュージーランド	2014/10/05 ~ 2014/10/09	Lynfield College (ニュージーランド) からの委託を受けて、日本語を学習している高校生を対象とした訪日研修を実施

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		JAMES, Edwards MELISSA, Yang MICHAEL, Davis NATALIE, Jim RESHIKA, Fonseka			
7	全羅北道教育庁日本語教師訪日研修	HEO, Jiseon HONG, Jongkwan JEONG, Chan Young JEONG, Dong Su KIM, Ji Won KIM, Seongki KIM, Sundeok KO, Jaekuk OH, Yongho PARK, Hee Kyung SONG, Kipyoo	韓国	2015/01/19 ~ 2015/02/04	韓国全羅北道教育庁からの企画により、同庁が企画する「全羅北道日本語教師訪日日本語研修」を、同庁指定の者11名に対し、関西国際センターにて実施
8	サウジアラビアキングサ우드大学生訪日日本語研修	ABUDOJEEN, Abdulelah Mohammed N ALABDULMUHSIN, Mohammed Abdullah I ALGHAMDI, Abdulaziz Mohammed A ALHAMDAN, Hamad Fahad H ALHEDEEB, Saad Dawood S ALJASIM, Majed Mohammed S ALJOMAIH, Yousif Adel A ALKOSAIR, Abdulaziz Waleed A	サウジアラビア	2015/03/20 ~ 2015/03/28	キングサ우드大学からの委託を受けて、サウジアラビアキングサ우드大学で日本語を学習している大学生を対象とした訪日研修を実施

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		ALMALKI, Ahmed Meshal A ALQARNI, Abdullah Hassan B ALRASHDI, Mohammed Masoud M ALSHAHRANI, Saeed Abdullah S ABDELLATEF, Shehabeldin Elsayed Faris	エジプト		
9	ニュージーランド日本語教師訪日研修 (受託)	MARSHALL KASPER, Paula KEYANONDA, Fiona Mandy SYDENHAM, Belinda TELDERS, Tracy WALLIS, Don ARAI, Jennifer	オーストラリア ニュージーランド カナダ		

合計額 10,828,644 円
 うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(10) 国内連携による日本語普及支援（招へい）

国内の大学から日本語教育学を研究している学生を海外の大学に派遣するのに併せて、当該海外大学の大学生を招へいし、日本語研修を実施する。

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1 国内連携による日本語普及支援 (大学生訪日研修) 夏季特別	CHOI, Jinho	韓国	2014/07/15 ~ 2014/08/01	「国内連携による日本語普及支援：海外日本語教育インターン派遣プログラム」で、日本の大学で日本語教育を専攻している学生をインターンとして受け入れている海外の大学の学部学生を対象に訪日研修を実施し、海外と日本の大学間の連携強化を支援 研修期間中、インターンを派遣している国内大学の学生に日本語教育の現場を体験してもらう「日本語教育現場体験」を実施 被災地の大学から参加する学生に対しては、交通費を補助
	HAN, Been			
	HAN, Jaeyeong			
	HUH, Young Eun			
	KIM, Seo Yeon			
	LEE, Min Ji			
	LEE, Sang bae			
	RYU, Donghyun			
	SONG, Minsoo			
	YOO, Sanghyeon			
	CHEN, Pin-Jen	台湾		
	JI, Ming-Ying			
	WANG, Yu-Jou			
	CHENG, Wing Yee Melody	中国		
	LI, Jingxue			
	LU, Xu			
	NG, Tsz Ching			
	WANG, Mingyuan			
	ZHANG, Haoyue			
	JANLAWONG, Panuwat	タイ		
SRICHONG, Rattapon				
WANITHANON, Rattaporn				
Tang Jiaa Earn	マレーシア			

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		ARIYARATHNA, Pattiyawaththage Ishara Manohari HARRIS, Linda Sue ZHU WEI, Julia GINSLER-VINER, Marshall Elliott BRYANT, Catherine Antoinette FOSTER, David Quentin PASCUAL, Lorraine Martin SNYDER, Justin Alexander ANTONIO, Jamal BUNGAY, Albert Sherman Pascal FLOREZ MALAGON, Gustavo MARKO, Cintia	スリランカ オーストラリア カナダ 米国 英国 オランダ スペイン ハンガリー		
2	国内連携による日本語普及支援 (大学生訪日研修) 秋季	CHOI, Dojin JANG, Hye Eun JANG, Junhwi KIM, Sung-Su LEE, Danbee PAK, Jihwan PARK, Ji Yong YI, Chanhaeng CHEN, Pin-Wen CHENG, Kuo-Chuan HSU, Pei-Hsuan LIAO, Zih-Jie	韓国 台湾	2014/09/02 ~ 2014/10/17	「国内連携による日本語普及支援：海外日本語教育インターン派遣プログラム」で、日本の大学で日本語教育を専攻している学生をインターンとして受け入れている海外の大学の学部学生を対象に訪日研修を実施し、海外と日本の大学間の連携強化を支援。研修期間中、インターンを派遣している国内大学の学生に日本語教育の現場を体験してもらう「日本語教育現場体験」を実施。被災地の大学から参加する学生に対しては、交通費を補助。

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	LIN, Ming-Hong	中国		
	LI, Song			
	LIN, Huanhuan			
	LIU, Chuting			
	LIU, Weigang			
	QIAO, Xinyu			
	ANNISA, Ekti Apriliani	インドネシア		
	Vivian Leonardo			
	HOMCHANGEERUNG, Nattasit	タイ		
	JANKAM, Kittithon			
	LE, To Quynh	ベトナム		
	DELA CRUZ, Beatriz Amor Ongkiko	ニュージーランド		
	TRAVERS, Francis Walter	カナダ		
	CHOI, Shantelle Iwalani Yoshie	米国		
	HER, Xe			
	KING, Sara Elizabeth			
	OKAMOTO, Kira Miyuki			
	YAMAMOTO, Jake Alexander			
	LEONARDI, Amedeo	イタリア		
	LANGE, Delia Ellen	ドイツ		
	WYSTUB, Tobias			
	BAMRUD, Kristina Marie Kolbjoernsaeter	ノルウェー		
	DOLNICAR, Polona	スロベニア		
	HORVATH, Andras	ハンガリー		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	SEKALSKI, Jakub	ポーランド		
	DUMEA, Cristiana	ルーマニア		
	BAEVA, Anna	ロシア		

合計額 22,529,331 円

うち共通経費 0 円

関西国際センター

1. 研修事業費／(11) 総合日本語Eラーニングコース開設

アセアン諸国の潜在的学習者、入門初級の学習者向け自学自習用日本語学習総合Eラーニングコースを開設・運用する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	アプリ開発	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2015/03/31	平成26年度より開始した「JFeラーニング総合プロジェクト」の一環として実施するスマートフォン端末用アプリケーションの開発準備を実施。 また、「ひらがなアソシエーションアプリ」英語版の開発業者を選定し、契約
2	現行サイト保守	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2015/03/31	関西国際センターで開発・運用している「アニメ・マンガの日本語」、「まるごと+」、「NIHONGOena」、「日本語でケアナビ」の維持運営を行い、必要に応じて改修を実施。 また、「まるごと+」に関しては、各国でスムーズに見られるようにCDNサーバーを導入し、前年度に開発した入門(A1)「文法」コンテンツ及び初級1(A2)を一般公開
3	コンサルタント	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2015/03/31	平成26年度より開始した「JFeラーニング総合プロジェクト」の一環として開発するプラットフォーム(学習管理システム)と新規日本語学習サイトの開発業者(ベンダー)選定支援業務及びそれらの開発工程管理業務を実施するコンサルタントを選定し、契約
4	調査	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2015/03/31	平成26年度より開始した「JFeラーニング総合プロジェクト」のため、国内外のeラーニングや日本語教育に関する講習会や学会への参加を通じて情報収集を実施
5	LMS・メインコンテンツ開発	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2015/03/31	「JFeラーニング総合プロジェクト」の一環として開発するプラットフォーム(学習管理システム)と新規日本語学習サイトの開発に向け、海外日本語学習者へのニーズ調査、ウェブ会議システムを通じた模擬授業の実施を行う等開発準備を行い、プラットフォームは開発業者を選定。 また、「まるごと+」入門(A1)「文法」コンテンツの西語版及び初級1(A2)「生活と文化」コンテンツのインドネシア語版を制作

合計額 84,399,805 円
うち共通経費 16,103,441 円

関西国際センター

1. 研修事業費／(12) 日本語教育関係者アドボカシー招へい（関西国際センター）

アドボカシー活動の一環として、日本語教育関係者を招へいする。

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
1	日本語教育関係者アドボカシー招へい	インドネシア	14	2014/10/12 ～ 2014/10/18	インドネシアの教育関係者を招へいし、対日理解の促進及び親日感情の醸成を図るとともに、インドネシアにおける日本語教育の必要性について理解を深めてもらうことにより、インドネシアの初中等レベルの日本語教育の拡充及び質的向上を目指すグループ招へい事業
		米国	14	2014/06/25 ～ 2014/07/06	米国の教育関係者を招へいし、対日理解の促進及び親日感情の醸成を図るとともに、米国における日本語教育の必要性について理解を深めてもらうことにより、米国の初中等レベルの日本語教育の拡充及び質的向上を目指すグループ招へい事業

合計額 12,494,034 円
うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費
カルコン事務局運営費

1. 調査研究費
 - (1) カルコン運営費

カルコン事務局運営費

1. 調査研究費／(1) カルコン運営費

カルコン事務局運営。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	合同会議	米国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	第26回カルコン日米合同会議（2014年11月17日、18日）を開催すると共に年間を通じてカルコン事務局が各種委員会、分科会を運営

合計額 10,020,788 円
うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

米州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化（助成）（米州）
- (2) 日本研究機関支援（米州）

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェロースhip（学者・研究者 長期）（米州）
- (2) 日本研究フェロースhip（論文執筆）（米州）
- (3) 日本研究フェロースhip（学者・研究者 短期）（米州）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流会議（助成）（米州）
- (2) 地域リーダー・若者交流助成（米州）

米州交流事業費

1. 日本研究事業費／(1) 日本研究ネットワーク強化(助成) (米州)

国境・学問分野を越えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	カナダ日本研究学会	カナダ	2014/05/01 ~ 2015/03/31	カナダ日本研究学会の年次総会、Designing Japan: Innovation in a post-growth societyをテーマに2014年10月17~19日の3日間、トロントのライオンソン大学を会場として開催。基調講演者4名、パネリスト28名他、聴衆を含めて80名の研究者や大学院生がカナダ国内、米国、日本、英国から参加

合計額 1,927,600 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

1. 日本研究事業費／(2) 日本研究機関支援(米州)

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要なさまざまな支援を、包括的、集中的かつ中長期的に行い、該当国の日本研究基盤となる拠点機関の整備を進める。

	事業名	対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
1	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター・運営強化プロジェクト	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター	日本	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本研究の専門家、日本関係の実務家の育成を目指し、上級日本語教育を行うセンターの運営支援。日本研究センターで学ぶ学生への奨学金支援を実施
2	KCJS上級・中級・古典日本語サマープログラム	京都アメリカ大学コンソーシアム	日本	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語でのより高度な研究を目指す学部生向けの上級・中級日本語、古典日本語のサマーコース(8週間)を実施。学生への奨学金を支給
3	デジタル時代における日本史・日本文化の教育	ミシガン州立大学	米国	2014/03/01 ～ 2015/08/15	国際化・デジタル化が進む中での日本研究の活性化を図り、教員ポストの増員拡充(日本文学・言語学)、日本語文献の拡充、日本での調査研究支援、学会及び地域の日本語、日本史、日本文化の教員向けアウトリーチ活動を実施
4	中西部日本研究セミナー	イリノイ大学	米国	2014/04/01 ～ 2017/03/31	1970年代から中西部の日本研究の基盤を担ってきた研究発表会への助成。研究発表に対し、会場の幅広い研究者からフィードバックを受ける。日本研究者の交流の機会の少ない中西部において、研究の洗練とネットワークの貴重な機会を提供。開催地域、参加対象について中西部を越えた地理的な拡大が進行中。参加する研究者への交通費・滞在費を支援
5	日本の新たな展望	カリフォルニア州立大学ロサンゼルス校	米国	2014/07/01 ～ 2015/06/30	近現代日本研究の中心的機関としての役割を強化することを目的とし、教員給与助成2件(文学及び歴史)、シンポジウム・レクチャーシリーズ、図書拡充、日本映画上映会等の一連のプロジェクトを実施
6	日本宗教文化センター	南カリフォルニア大学	米国	2014/07/01 ～ 2015/06/30	多様な日本の姿に関して、多数のシンポジウム、ワークショップ、レクチャーを実施。成果の出版に向け編集を開始したほか、ウェブサイトでの情報発信を強化。教員・大学院生向けに研究費を支給
7	日本近代史のグローバル化	ピッツバーグ大学	米国	2014/07/01 ～ 2017/06/30	日本研究の大学院コース創設のため、給与助成により新規に日本近代史の教員を雇用。平行して自主財源及び他の助成財源により、図書拡充や学術会議・アウトリーチを実施
8	テキサスにおける現代日本の社会科学に関するキャンペーン強化	南メソジスト大学	米国	2014/07/01 ～ 2017/06/30	社会科学分野の日本研究強化を目的とした事業。給与助成により1名の新規教員(文化人類学)と雇用契約を締結。日本と東アジアをテーマとした研究会議を開催。同会議の成果に基づき、質の高い政策レポートを出版。日本へ渡航して学ぶ学生に奨学金を授与
9	日本研究における南フロリダ・パートナーシップ	フロリダ国際大学	米国	2014/07/15 ～ 2015/07/14	学際的なカリキュラム開発と複数の機関からなるコンソーシアム支援を通してより深い日本の歴史と文化の知識と批判的な分析力の獲得を目指す3カ年事業の2年目。給与助成により、歴史学専門の准教授の雇用を開始した他、コース開発、学術会議、日本語及びデジタル書籍の拡充、年刊のJapan Studies Review誌の出版支援、教員や院生の訪日研修等、各種事業の経費を助成
10	次世代の日本研究者の育成のための新たな展望	カリフォルニア大学パークレー校	米国	2014/08/01 ～ 2015/07/31	次世代の日本研究者育成を目指す3カ年事業の第2年目。同大学で学ぶ大学院生向けのフェローシップを支給する他、日本でのフィールドリサーチのトレーニングや日本研究における研究手法に関する専門セミナーを実施

米州交流事業費

	事業名	対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
11	日本研究と職業準備の連係： 高等教育における日本への取 組みモデル	ウィッテンバーグ大学	米国	2014/08/01 ～ 2015/07/31	同大学が進めるアジア研究の一環として、日本研究と学生のビジネスキャリアを結びつけるという視点から、本助成により創設された日本にフォーカスした東アジア・ビジネス担当ポストへの教員給与助成を継続。訪日研究・研修やインターンシップの拡充経費助成、参加者への参加費補助支給、ビジネス・学界に対する日本文化アウトリーチ活動の拡充等を実施
12	日本文学教員ポスト給与助成	シンシナティ大学	米国	2014/08/01 ～ 2015/07/31	同大学アジア研究プログラム拡充計画の一環として、日本文学担当の助教授ポストに対し給与助成を継続（4年目）
13	ファーマン大学における21世 紀に向けた日本研究	ファーマン大学	米国	2014/08/01 ～ 2015/07/31	本プログラムによって平成24年度から雇用された日本語・日本文学担当の教員に対する給与助成を継続。これに併せてシンポジウムの実施経費を助成
14	グローバル・ジャパン・プロ ジェクト	ペンシルベニア州立大学	米国	2014/08/15 ～ 2015/08/14	給与助成により新たに日本史を専門とする教員を雇用。他に日本から受け入れる客員教授給与助成、大学院生の学費補助、訪日研修、デジタル文献データベース導入等の事業経費を助成
15	文化と環境による日米の架け 橋（3年目）	ミシガン州立大学連合日本セ ンター	米国	2014/09/01 ～ 2015/08/31	日本から客員講師を招へいし、日本の文化と環境に関する講義をミシガン州内の複数機関において実施。また、同客員講師が引率する訪日研修プロジェクトの参加学生に対し、参加費補助を支給
16	遠隔教育を通じたノースカロ ライナにおける古典日本語 ネットワークの育成	イーストカロライナ大学	米国	2015/01/05 ～ 2015/12/18	日本語古文のEラーニングコース立ち上げ事業。近隣大学の学生を対象に含め、古文学習の機会を拡大
17	インディアナポリス大学にお ける日本研究：平和文化を通 じた日本理解	インディアナポリス大学	米国	2015/01/12 ～ 2015/12/31	広島、長崎への訪日研修を実施。同研修への参加者は大学での平和学習コースを受講。また、原爆投下70周年にちなみ同大学で平和展を開催
18	トリニティー大学日本プログ ラム	トリニティー大学	米国	2015/01/17 ～ 2015/06/02	約2週間の訪日研修事業。各地を訪れ、学生の日本理解を深める。参加者向けに事前に日本社会・文化を学ぶ1学期間のクラスを設置、ゲストスピーカーの講義を実施
19	日本研究修士課程強化	ミシガン大学	米国	2015/03/15 ～ 2016/03/14	修士課程の大学院生向けの二年間のフェローシッププログラム。授業料、奨学金、社会保障費を支給する。本プログラムに参加する学生は学部生向けの日本研修旅行のサポート業務に従事
20	日本研究基盤強化	ジョンズ・ホプキンス大学	米国	2015/07/01 ～ 2018/06/30	給与助成対象となる歴史教員の新規雇用契約を締結。ポスドク研究者への奨学金や、日本語学習・研究調査のための訪日旅費奨学金、図書拡充、講演会等の助成事業を準備（実施は助成第2年次から）
21	日中関係の反安全保障化：東 シナ海に関する提案	メキシコ自治技術大学院	メキシコ	2014/07/21 ～ 2014/08/08	機関支援の事業担当責任者であるUlises Granados, Associate Professor1名が7月21日から8月8日まで日本に滞在して研究資料を収集し、関係機関を訪問河東哲夫（早稲田大学客員教授）、佐橋亮（神奈川大学准教授）等へのインタビューや、東京大学図書館、国立国会図書館等を訪問
22	客員教授派遣			2014/08/14 ～ 2014/08/30	政治学、国際関係、日本外交史等を専門とする、河東哲夫早稲田大学非常勤講師の派遣経費助成派遣期間中（2014年8月14日から8月30日まで）に開講された吉田茂記念日本講座は、28名の学部学生と1名の中央大学からの交換留学生との計29名が受講
23	図書拡充（経費助成）			2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本に関する研究図書資料拡充のため洋書計42タイトル分の経費を助成

米州交流事業費

	事業名	対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
24	修士課程大学院生日本研究旅行	エル・コレヒオ・デ・メヒコ	メキシコ	2014/11/21 ~ 2015/01/09	大学院生グループ9名と引率者1名の計10名による訪日研修一橋大学にて合同セミナーを開催した他、日本研究者との懇談、図書館での調査、専門家へのインタビュー、国立博物館や鎌倉等の見学、他
25	図書拡充			2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本研究課程の研究を支えるため、日本関係書籍の収集を継続しており、平成26年度は近刊の和書（合計31タイトル/45冊）を現物送付
26	日本研究客員教授派遣（直接派遣）	サンパウロ大学	ブラジル	2014/08/01 ~ 2014/10/02	文化人類学の専門家、渡邊欣雄（國學院大學教授）を日本から派遣、8月～9月の夏期集中講座で「世界の中の沖縄文化」に関する講義を実施同大学で計12回の講義を実施した他、パラナ連邦大学及び南リオグランデ大学でも講演会を開催
27	日本研究図書拡充（現物送付）			2014/04/01 ~ 2015/03/31	テイイチ・スズキ図書館の蔵書拡充の為、和洋合計84タイトルの図書現物を購送

合計額 197,447,174 円
うち共通経費 38,490 円

米州交流事業費

2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェロシップ(学者・研究者 長期) (米州)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	事業名	現職	所属国	受入機関	期間	事業内容
1	KITAMURA, Hiroshi	ウィリアム・アンド・メアリー大学 准教授	日本	名古屋大学	2015/03/06 ~ 2015/08/05	世界に与して：越境する日本の映画と戦後日本におけるグローバル化の政治
2	MIZUNO, Hiromi	ミネソタ大学 准教授	日本	京都大学	2014/12/28 ~ 2015/06/27	国家に施肥する：日本の化学工業と冷戦下のアジア
3	SUZUKI, Taku	デニソン大学 助教授	日本	東京大学	2013/07/12 ~ 2014/04/10	日本人と沖縄人の北マリアナ諸島への戦跡巡礼の比較研究
4	TAKENAKA, Akiko	ケンタッキー大学 助教授	日本	東京大学	2014/01/06 ~ 2014/10/05	日本と東アジアにおける戦争、トラウマ、戦後
5	TAKEYAMA, Akiko	カンザス大学 助教授	日本	東京大学	2014/12/22 ~ 2015/12/21	人身売買に関する情動の経済学：日本における脆弱性、希望、危険な試み
6	YOSHIHAMA, Mieko	ミシガン大学 教授	日本	ルーテル学院大学 総合人間学部	2013/08/27 ~ 2014/08/26	フォトボイス：震災を受けての女性の回復と成長の分析
7	SHIELDS, James Mark	バックネル大学 助教授	カナダ	国際日本文化研究センター	2013/08/01 ~ 2014/07/31	春と修羅：日本の仏教のモダニズムと進歩主義1886-1936
8	DIDI-OGREN, Holly HK	ニュージャージー大学 日本語プログラムコーディネーター	米国	静岡大学	2013/08/04 ~ 2014/07/03	言語と場所：ジェンダー、地域、社会的地位に関する岩手方言
9	EASON, David Anthony	ニューヨーク州立大学オールバニ校 助教授	米国	東京大学	2014/07/09 ~ 2015/07/08	中世後期日本における法体系と法意識の普及
10	FREEMAN, Laurie Anne	カリフォルニア大学サンタバーバラ校 准教授	米国	東京大学	2013/12/16 ~ 2014/09/15	原子力アレルギー、核依存？：歴史的、相対的見地からの日本の核の道筋
11	GORDON, Andrew David	ハーバード大学 教授	米国	国際日本文化研究センター	2014/09/01 ~ 2015/05/31	日本の「失われた十年」を理解
12	IEZZI, Julie Ann	ハワイ大学マノア校 教授	米国	立命館大学	2014/08/27 ~ 2015/05/26	「装飾なし」から「美しい」へ：徳川時代の歌舞伎における背景と舞台装置の発展に関する図解研究
13	JACKSON, Reginald Roland	シカゴ大学 助教授	米国	法政大学	2013/09/01 ~ 2014/08/31	計算不能な身体：能舞とそれらを捉える技術
14	MARRAN, Christine Louise	ミネソタ大学 准教授(日本の文学と文化研究)	米国	成蹊大学	2014/08/07 ~ 2014/12/17	バイオトロープス：日本の文学と映画におけるクリティカル・エコロジー
15	PERRY, Samuel	ブラウン大学 助教授	米国	立教大学	2013/10/01 ~ 2014/05/30	日本における朝鮮戦争の意識：戦後の文化と政治
16	RIDGELY, Steven Clark	ウィスコンシン大学マディソン校 准教授	米国	早稲田大学	2014/08/02 ~ 2015/08/01	戦後日本における位相幾何学の芸術

米州交流事業費

	事業名	現職	所属国	受入機関	期間	事業内容
17	GARCÍA RODRÍGUEZ, Amaury Alejandro	メキシコ大学院大学 教授	メキシコ	国際日本文化研究センター	2014/06/15 ~ 2015/06/14	日本美術史における生産・流通・消費の回路：歴史学の再評価

合計額 43,302,485 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ(論文執筆)(米州)

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	事業名	現職	所属国	受入機関	期間	事業内容
1	XIE, Qiong	ハーバード大学 博士課程	中国	愛知大学	2014/08/01 ~ 2014/11/30	「無垢な」帝国主義：文学創作を通して満州国における日本の帝国主義を読解
2	MORIMOTO, Ryo	ブランディーズ大学 博士課程	日本	上智大学	2013/09/02 ~ 2014/08/01	歴史を記憶する：3.11以降の社会文化的な連続性
3	AALGAARD, Scott Wade	シカゴ大学 博士課程	カナダ	東京藝術大学	2014/10/01 ~ 2015/09/30	マージナルな境界地帯：日本の周縁フロンティアで批判的な声を探究
4	BAXTER, Joshua Philip	トロント大学 博士課程	カナダ	東京大学	2013/07/01 ~ 2014/06/30	国家と資本と聖なるもの：靖国神社の歴史的分析
5	COUGHLIN, Melanie, Dawn	マギル大学 博士課程	カナダ	京都大学	2014/01/06 ~ 2014/05/05	西谷啓治のドイツ哲学との交わり
6	GAUTHIER, Darcy Leon	トロント大学 博士課程	カナダ	上智大学	2013/08/29 ~ 2014/08/28	怪談物語の異文化的研究
7	LEGASSIE, Joel Randolph	ヴィクトリア大学 博士課程	カナダ	伊達市噴火湾文化研究所	2014/10/15 ~ 2015/02/24	北の国を知る：近代北海道の情報の態様、1869-1941
8	LUSHCHENKO, Alexey	ブリティッシュ・コロンビア大学 博士課程	カナダ	青山学院大学	2013/06/03 ~ 2014/06/02	近世日本と東アジアにおける源平合戦言説の変容：文化交流、言語選択、過去へのビジョン
9	ABELE, Michael Thomas	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校 博士課程	米国	大阪市立大学	2014/07/02 ~ 2015/07/01	富と地位の境界：更池村のかわたコミュニティ
10	BORN, Christopher Andrew	ワシントン大学(セント・ルイス) 博士課程	米国	東京大学	2015/01/14 ~ 2016/01/13	自己を翻訳する：19世紀日本の情動と後遺症
11	BROWNE, Jyana Sunshine	ワシントン大学 博士課程	米国	早稲田大学	2013/08/29 ~ 2014/08/28	大衆の創出：大阪の劇場における心中、1703-1722
12	DEWITT, Lindsey Elizabeth	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 博士課程	米国	大谷大学	2013/08/02 ~ 2014/06/01	障壁を持ち上げる：前近代日本における聖山への女性のアクセス
13	FEDMAN, David Abraham	スタンフォード大学 博士課程	米国	東京大学社会科学研究所	2013/09/05 ~ 2014/07/04	帝国のルーツ：植民地朝鮮における日本の森林管理、1900-1945
14	FELT, Matthieu Anthony James	コロンビア大学 博士課程	米国	東京大学	2013/09/01 ~ 2014/08/31	過去を読む：日本書紀解釈の歴史
15	FOULK, Emi Joanne	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 博士課程	米国	東京大学	2013/08/30 ~ 2014/06/29	国学の言語的ユートピア：文法とオーラリティ
16	FRIEDRICH, Daniel Gregory	マクマスター大学 博士課程	米国	北海道大学	2013/10/01 ~ 2014/09/30	開拓民の浄土宗：北海道の新仏教

米州交流事業費

	事業名	現職	所属国	受入機関	期間	事業内容
17	GELLERT, Carl Archer	カリフォルニア大学バークレー校 博士課程	米国	国立奈良文化財研究所	2013/09/11 ~ 2014/09/10	藤ノ木古墳の異文化間接触と物質的文化
18	GOUGE, Kevin Lee	ミシガン大学 博士課程	米国	東京大学史料編纂所	2013/08/16 ~ 2014/07/15	固い絆：中世日本の土地、継承、保護
19	GREGORY, Christopher James	カリフォルニア大学バークレー校 博士課程	米国	早稲田大学	2015/02/18 ~ 2016/02/17	1960年代の小劇場運動を再考する：身体化されたパフォーマンスの歴史
20	JOHNSON, Amanda Caroline	マサチューセッツ工科大学 博士課程	米国	慶應義塾大学	2015/02/12 ~ 2015/08/11	Twitterとパロディの身体：スピーチのジャンルのグローバルな循環
21	KANAGAWA, Nadia	南カリフォルニア大学 博士課程	米国	東京大学	2014/01/05 ~ 2015/01/04	領土の創出、外国人の市民化：移民の一族と奈良、初期平安朝
22	LYONS, Adam Joseph	ハーバード大学 博士課程	米国	國學院大學	2014/09/01 ~ 2015/08/31	明治時代から現在までの日本の刑務所の教戒師
23	MACOMBER, Andrew Carl	コロンビア大学 博士課程	米国	名古屋大学	2014/07/01 ~ 2015/06/30	修行僧、ヨモギ、物質性：中世日本仏教の治癒技術
24	MATSUURA, Katherine Kyu	イェール大学 博士課程	米国	東京大学	2013/09/14 ~ 2014/09/13	対立の島：近代日本形成過程における海洋領土
25	PRYOR, Crystal Diana	ワシントン大学 博士課程	米国	東京大学	2015/02/05 ~ 2015/08/04	戦略的グローバル・プレイヤー：多国間の輸出コントロール体制の中での日本の役割
26	SCHWEMMER, Patrick Reinhart	プリンストン大学 博士課程	米国	国立国文学研究資料館	2013/09/26 ~ 2014/09/25	侍、イエズス会、人形遣、詩人：日本の舞曲の終焉
27	SHIMA, Kenneth Masaki	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 博士課程	米国	日本大学	2015/03/15 ~ 2016/03/14	日本における近代的文書館の創設
28	TETE-ROSENTHAL, Dede	コーネル大学 博士課程	米国	早稲田大学	2013/09/01 ~ 2014/07/31	東京の西アフリカ移民：多国籍の文脈におけるフレキシブルなアイデンティティ
29	TOMPKINS, Rebecca Carolyn	ライデン大学 博士課程	米国	神戸大学	2014/07/01 ~ 2015/06/30	ごみ問題：日本の環境政策、アクティビズム、廃棄行動
30	WALSH, Marie Sarah	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 博士課程	米国	東京大学	2015/01/20 ~ 2015/11/19	日本におけるミュージアム、展覧会、ナショナルアイデンティティの構築（1980-1995）
31	DE SOUZA ARAGUSUKU, Juliano Akira	カンピナス州立大学 博士課程	ブラジル	上智大学	2014/05/21 ~ 2014/11/20	21世紀の日本：政治的選択と国際的役割

合計額 53,429,209 円
うち共通経費 0 円

米州交流事業費

2. 人物交流事業費／(3) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 短期) (米州)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	事業名	現職	所属国	受入機関	期間	事業内容
1	ALEXANDER, Jeffrey William Scott	ウィスコンシン大学パークサイド校 准教授	カナダ		2014/08/03 ~ 2014/08/25	ジョニー・ウォーカーのために働く：戦後日本における名声、男らしさとウイスキー広告
2	COATES, Kenneth Stephen	サスカチュワン大学公共政策大学院 カナダ・リサーチ・チェア・プログラム認定教授(地域革新分野)	カナダ	北海道大学スラブ研究センター	2014/08/05 ~ 2014/08/27	21世紀の挑戦：北海道の農漁村や小規模自治体が直面する経済的諸問題と機会について
3	DELANEY, Alyne Elizabeth	アールボーグ大学 准教授	米国		2014/07/16 ~ 2014/08/27	災害対応：3/11後の東北沿岸地域の暮らしに影響を与えた、協力、適応と政策
4	EFIRD, Rob	シアトル大学 学部長、准教授	米国		2014/06/09 ~ 2014/06/30	日本の自然学校と中国の環境教育
5	LEE, Laura Howell	フロリダ州立大学 助教授	米国		2014/10/22 ~ 2014/12/13	モダンな映画様式と日本の古典的映画
6	NAKAMURA, Miri	ウェズリアン大学 助教授	米国		2015/03/03 ~ 2015/03/30	メイド宣言：感情労働と近代日本の女性家庭内労働者
7	ROMERO ORTIZ, Maria Elena	コリマ大学 研究員	メキシコ		2014/09/19 ~ 2014/10/13	日本の市民社会：いかに社会資本を増強するか
8	LERNER, Federico Manuel	ブエノス・アイレス大学大学院 教授	アルゼンチン	東京理科大学	2014/06/23 ~ 2014/08/20	西洋、特にアルゼンチンにおける日本建築の「儂さ」の概念の影響

合計額 6,507,967 円
うち共通経費 0 円

米州交流事業費

3. 催し等事業費／(1) 知的交流会議(助成)(米州)

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業(国際会議、セミナー、ワークショップ等)を開催する。

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	「児童・青少年演劇の可能性」についての国際交流プロジェクト—国際シンポジウム&ショートレジデンス	日本	特定非営利活動法人沖縄県芸術文化振興協会	2014/04/01 ~ 2015/01/31	2014年7月30日~9月3日に沖縄市で、世界各国から来日する演劇人や教育関係者が参加する国際シンポジウムと、アジアを中心とする各国の若手アーティストによるショートレジデンスを実施。児童青少年演劇の役割についての議論やアジア各国のドラマ教育についての紹介に加え、ショート・レジデンスの研究発表公演が行われ、観客250名を含め約300名が参加
2	文化は資本だ—創造的経済とは何か	日本	公益社団法人企業メセナ協議会	2014/08/15 ~ 2015/02/28	メキシコ、インドネシア、ベルギー、韓国、米国からゲストを招へいし、企業メセナ関係者、文化団体やアートNPO関係者、一般参加者等計142名の参加を得て、文化と経済の多様な関わり、文化による社会創造についての議論を2014年10月23日に東京都内で実施。文化の価値を再認識し、経済との課かかわりについて掘り下げた。翌日には小規模、クローズドのリトリート会議も実施
3	今日の日本：変化の創造者	カナダ	カナダ・アジア太平洋財団	2014/04/01 ~ 2015/08/31	変革やイノベーションを象徴するような、著名日本人スピーカーをカナダに招いて実施する講演会シリーズの第一弾。2015年3月5日にトロントで鳩山怜人(サンリオ常務取締役)他2名の講演とディスカッションを実施。ハローキティが世界中で注目を集める中、ライセンスやマーケティングに関する話題は実業界、特にエンターテインメント業界の関心呼び、約80名が参加
4	第2回日本ゲーム研究国際学会	カナダ	アルバータ大学高円宮日本教育・研究センター	2014/06/01 ~ 2014/12/31	2014年8月21~23日に“Replaying Japan”と題するゲームに関する学会をエドモントンで実施。アルバータ大学と立命館大学の共同プロジェクトで、5つの基調講演、36の講演、10のビデオゲームに関する技術的なデモンストレーション等を実施。ゲーム産業界、研究者、学生など100名以上が参加
5	21世紀日本の挑戦と期待：支倉グローバル使節団400周年	メキシコ	ラテンアメリカ アジア・アフリカ研究連合	2014/04/01 ~ 2015/02/28	慶長遣欧使節400周年記念事業の一環。2014年10月29~31日の3日間に、コリマでは現代の国際関係や政治を中心に、メキシコシティでは17世紀の日本の外交を中心に、国際会議を実施。メキシコに加え、北米、中南米、欧州、日本から研究者が集まり、ジャーナリストや学生、一般聴衆も含め約380名が参加
6	第23回国際日本語日本文学日本文化学会／第10回ブラジル国際日本研究学会	ブラジル	リオデジャネイロ連邦大学	2014/04/01 ~ 2014/11/30	2014年9月にリオデジャネイロ連邦大学にて実施された「日本研究：近代性と現代性」をテーマとした2日間の国際会議。日本語、日本文学のみならず、社会学、歴史学、政策の分野にも及び、日本の政治や外交、ソフトパワー等について、参加した約230名の研究者や学生の間で活発に議論

合計額 10,110,833 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

3. 催し等事業費／(2) 地域リーダー・若者交流助成(米州)

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業(通常の助成事業)に対し、旅費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	Y8サミット2014, Y20サミット2014	オーストラリア	G8 & G20ユースサミットジャパン	2014/04/01 ~ 2014/09/30	G20の首脳会合に合わせて、会議参加国の学生がオーストラリアに集まり、模擬会議を実施。5日間の日程でトピック別の交渉と文化体験を実施し、最終日にコミュニケを発表。コミュニケは各国の政府機関へ提出される。国内準備活動では国際政策関連の有識者訪問を重視
2	日加学術コンソーシアム : 学術フォーラム	カナダ	明治大学	2014/09/01 ~ 2015/03/31	日加双方14名ずつの学生が参加する短期の交流事業。平成26年度は日本から学生団を派遣。カナダのラバル大学でオリエンテーション、講義、ディスカッション、ワークショップ等を実施。テーマは「YOUTH, WORK, AND A NEW WORLD IN THE MAKING」
3	模擬国連全米大会第32代日本代表団派遣事業	米国	模擬国連全米大会第32代日本代表団派遣事業運営局	2014/09/01 ~ 2015/03/31	米国で行われる模擬国際会議の世界大会に日本から学生代表団を派遣。派遣事務の運営は前年度参加者が担当。代表団は渡米後、北米の提携校に滞在して海外学生と会議の準備を進めた後、ニューヨークで国連本部訪問と模擬国連全米大会へ参加

合計額 1,400,000 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

青少年交流事業費

1. 人物交流事業費

(1) 受託事業 (KAKEHASHI Project)

青少年交流事業費

1. 人物交流事業費／(1) 受託事業 (KAKEHASHI Project)

外務省による「KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow- (北米地域との青少年交流事業)」の米国事業の受託。日本経済の再生に向けて、米国における対日関心の増進と日本の魅力発信を目的として日米両国間で総勢4600名の青少年交流を行う事業。

	事業名	対象国・地域	共催機関	期間	事業内容
1	KAKEHASHI プロジェクト	米国	米国・ローラシアン協会 一般社団法人 日本国際協力センター JICE	2014/04/01 ~ 2015/03/31	「KAKEHASHIプロジェクト (KAKEHASHI Project—The Bridge for Tomorrow—) は、日本の強みや魅力等の国際理解を増進させることを目的とした、外務省が進める青少年交流事業。国際交流基金が、拠出先である日米教育委員会 (フルブライト・ジャパン) の委託を受け、米国向け事業を実施。平成25年度からの2年間、中学生から若手社会人 (35歳以下) までの青少年約4,600名の短期交流 (招へい事業、派遣事業各約2,300名) を実施。平成26年度は、米国の青少年1,242名を招へいし、日本の青少年1,300名を派遣

合計額 1,153,667,408 円
うち共通経費 47,562,170 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化（主催）（アジア・大洋州）
- (2) 北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）
- (3) 北京日本学研究センター派遣（北京大学）
- (4) 北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）
- (5) 北京日本学研究センター招へい（北京大学）
- (6) 北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）
- (7) 北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）
- (8) 北京日本学研究センター研究支援（北京大学）
- (9) 日本研究機関支援（アジア・大洋州）
- (10) 日本研究ネットワーク強化（助成）（アジア・大洋州）

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェロースhip（学者・研究者 長期）（アジア・大洋州）
- (2) 日本研究フェロースhip（論文執筆）（アジア・大洋州）
- (3) 日本研究フェロースhip（学者・研究者 短期）（アジア・大洋州）
- (4) 日本研究フェロースhip（高砂熱学工業）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流会議（助成）（アジア・大洋州）
- (2) 知的交流会議（企画参画助成）（アジア・大洋州）
- (3) 知的交流強化（主催）（アジア・大洋州）
- (4) 地域リーダー・若者交流助成（アジア・大洋州）

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(1) 日本研究ネットワーク強化(主催) (アジア・大洋州)

学問分野を超えた日本研究者・研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国の長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や元日本人留学生の組織化・活動を支援する。

	事業名	対象国	開催国	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	東アジア日本研究フォーラム	エストニア モンゴル ロシア 中国 韓国 台湾	日本	兵庫県淡路市	淡路夢舞台国際会議場		2014/12/06 ~ 2014/12/07	東アジア(北東アジア)の日本研究関係者が集まり、相互の交流、域内ネットワーク作りを図る会合。第5回の今回は、東アジア各地の日本研究最新動向、同地域の国際研究交流、共同研究、同地域と世界の他の地域との日本研究上の交流、さらに同地域の日本研究国際組織の可能性について議論

合計額 6,221,661 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(2) 北京日本学研究センター派遣 (北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣する。

	事業名	被派遣者	期間	事業内容
1	2014春学期派遣 (日本語教育学)	舘岡 洋子	2014/04/01 ~ 2014/04/30	北京日本学研究センターにおいて、言語教育学コースの講義・学生指導を担当
2	日本側事務主任	畔上 和子	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本側主任教授、派遣教授を補佐するとともに、北京日本学研究センター内の日本側事務局の運営事務を担当
3	日本側主任教授	笠原 清志	2014/04/01 ~ 2015/03/31	北京日本学研究センターの教育・研究活動及び運営方針の策定・実施にかかる助言を基金及びセンターに与えるとともに「日中文化比較」の講義を担当
4	図書館専門家	北村 明久	2014/04/01 ~ 2015/03/31	北京日本学研究センター図書資料館の運営に関する助言等を行う図書館専門家を派遣
5	派遣専門家宿舎		2014/04/01 ~ 2015/03/31	北京日本学研究センターへの派遣専門家が利用する宿舎を確保
6	客員教授	李 晶 劉 曉峰 宋 磊 王 益鳴 氏家 洋子 巖 安生 トムソン 木下千尋 王 志松	2014/04/01 ~ 2015/03/31	北京日本学研究センターにおいて、各コースの講義・学生指導及び必修科目「日中比較研究」を担当 (計8名)
7	2014秋学期派遣 (日本語学)	玉村 禎郎	2014/09/03 ~ 2014/10/02	北京日本学研究センターにおいて、日本語学コースの講義・学生指導を担当
8	2014秋学期派遣 (日本文化)	山 泰幸	2014/12/17 ~ 2015/01/05	北京日本学研究センターにおいて、日本文化コースの講義・学生指導を担当
9	2015春学期派遣 (日本社会)	嶋根 克己	2015/03/08 ~ 2015/04/06	北京日本学研究センターにおいて、日本社会コースの講義・学生指導を担当

合計額 18,756,574 円
うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(3) 北京日本学研究中心派遣（北京大学）

北京大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣する。

	事業名	被派遣者	期間	事業内容
1	「日本の経済発展史」（博士第9期）	角南 篤	2014/04/09 ～ 2014/04/12	北京大学現代日本研究センター博士第9期生に対する、「日本の経済発展史」科目での講義
2	「災害リスクマネジメント」（博士第10期）	安藤 尚一	2014/11/03 ～ 2014/11/05	北京大学現代日本研究センター博士第10期生に対する「災害リスクマネジメント」科目での講義を担当
3	「日本の経済」（博士第10期）	上山隆大	2015/04/12 ～ 2015/04/15	北京大学現代日本研究センター博士第10期生に対する「日本の経済」科目での講義
4	「日中メディア比較」（博士第10期）	加藤 千洋	2015/03/15 ～ 2015/03/20	北京大学現代日本研究センター博士第10期生に対する「日中メディア比較」科目での講義を担当
5	「日本の農水産業・食の安全」（博士第10期）	小松 正之	2014/11/11 ～ 2014/11/14	北京大学現代日本研究センター博士第10期生に対する「日本の農水産業・食の安全」科目での講義を担当
6	「日本の法制度」（博士第10期）	鈴木 賢	2015/04/05 ～ 2015/04/08	北京大学現代日本研究センター博士第10期生に対する「日本の法制度」科目での講義を担当
7	「環境」（博士第10期）	染野 憲治	2014/11/17 ～ 2014/11/21	北京大学現代日本研究センター博士第10期生に対する「環境」科目での講義を担当
8	「日本の外交・安全保障政策」（博士第10期）	道下 徳成	2015/03/30 ～ 2015/03/31	北京大学現代日本研究センター博士第10期生に対する「日本の外交・安全保障政策」科目での講義を担当
9	「日本企業のマーケティング」（博士第10期）	山下 裕子	2015/03/21 ～ 2015/03/26	北京大学現代日本研究センター博士第10期生に対する「日本企業のマーケティング」科目での講義を担当
10	日本側主任教授	角南 篤	2014/04/01 ～ 2015/03/31	北京大学現代日本研究センター運営等を担当

合計額 3,521,250 円
うち共通経費 2,220 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(4) 北京日本学研究中心招へい(北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを行う。

	事業名	被招へい者	受入機関	期間	事業内容
1	2014博士フェロー(LI, Ya)	李 亜	国際日本文化研究センター	2014/04/01 ~ 2015/03/31	近代中日における陽明学
2	2014博士フェロー(MENG, Huijun)	孟 会君	筑波大学人文社会系	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語における格の重複現象に関する研究—ガ、ヲ、ニ、デ格を中心に
3	2014博士フェロー(WANG, Xing)	王 星	東京大学大学院人文社会系研究科	2014/04/01 ~ 2015/03/31	現代日本語の説明モダリティに関する研究—認知談話理論のアプローチ
4	2014博士フェロー(YOU, Fangzhou)	尤 芳舟	早稲田大学文学学術院	2014/04/01 ~ 2015/03/31	説話文学における孔子
5	2015年博士フェロー6(LI, Ling)	李 鈴	国際日本文化研究センター	2015/04/01 ~ 2016/03/31	近代日本人の中国旅行記における中国認識
6	2015年博士フェロー(QIN, Shimei)	秦 石美	大阪大学大学院言語文化研究科	2015/04/01 ~ 2016/03/31	日本政治家国会演説における談話ストラテジーに関する研究—戦後日本首相の施政方針演説の批判的談話分析を通じて
7	2015年博士フェロー5(ZHANG, Hui)	張 慧	国際日本文化研究センター	2015/04/01 ~ 2016/03/31	日本近代における孟子思想の受容
8	2014訪日研究(修士28期生)H26年度分	修士16名	慶應義塾大学文学部 他	2014/03/30 ~ 2014/08/01	北京日本学研究中心の修士課程学生16名に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教官となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導
9	2015訪日研究(修士29期生)H26年度分	博士12名	神戸大学大学院国際文化研究科 他	2015/03/30 ~ 2015/08/01	北京日本学研究中心の修士課程学生12名に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教官となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導

合計額 35,436,135 円
うち共通経費 121,300 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(5) 北京日本学研究中心招へい(北京大学)

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを行う。

	事業名	期間	事業内容
1	2014訪日研修(博士第9期)	2014/04/01 ~ 2015/03/31	北京大学現代日本研究センターの講義受講生(第9期博士課程20名、その他随行4名)に対して、受講した講義の定着を目的に訪日研修を実施
2	2015訪日研修(博士第10期)	2015/05/11 ~ 2015/05/25	北京大学現代日本研究センターの講座受講生(第10期博士課程18名、その他随行4名)に対して、北京で受けた講義の定着を目的に訪日研修を実施

合計額 15,519,019 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(6) 北京日本学研究中心運営（北京外国語大学）

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、事業運営に対する支援等を行う。

	事業名	期間	事業内容
1	協力会議	2014/04/01 ～ 2015/03/31	北京日本学研究中心の運営に関する基本方針、運営、研究・教育活動の内容等について、日中の関係者、関係機関が協議

合計額 1,757,268 円
うち共通経費 29,260 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(7) 北京日本学研究中心研究支援 (北京外国語大学)

北京外国語大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援する。

	事業名	期間	事業内容
1	教材等購送	2014/04/01 ～ 2015/03/31	北京日本学研究中心に対し講義用教材、図書館資料を購送
2	現地経費 (教育・研究)	2014/04/01 ～ 2015/03/31	北京日本学研究中心が実施する紀要「日本学研究」ほか日本研究図書の出版、研究プロジェクト及び同センター教授による地方講演にかかる経費等の支援
3	図書館情報システム	2014/04/01 ～ 2015/03/31	北京日本学研究中心図書館への図書館情報システムの導入経費、ソフトウェア保守費等を支援
4	ネットワーク支援	2014/04/01 ～ 2015/03/31	国際シンポジウム「テーマ名を確定時に入力」に関する実施経費の一部負担
5	文献複写	2014/04/01 ～ 2015/03/31	北京日本学研究中心図書館が日本国内の図書館に対して文献複写依頼を行う経費を支援

合計額 16,741,852 円
うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(8) 北京日本学研究中心研究支援 (北京大学)

北京大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援する。

	事業名	期間	事業内容
1	教材等購送	2014/04/01 ～ 2015/03/31	北京大学現代日本研究センターに対し講義用教材、図書館資料を購送

合計額 219,892 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(9) 日本研究機関支援 (アジア・大洋州)

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要なさまざまな支援を、包括的、集中的かつ中長期的に行い、該当国の日本研究基盤となる拠点機関の整備を進める。

	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
1	国民大学校	韓国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	朝日新聞有料記事・写真検索データベース『聞蔵』の年間購入の第2年目
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	『GHQ時代の韓日関係の原型』及び『日本外交政策に関するパワーエリート性向の多様性』の刊行。前者は韓国研究財団支援プロジェクト第III期「GHQ時代の日韓関係に関する基礎資料研究」の成果物で、1965年以前の日韓関係の形成過程を明らかにする内容。後者は、韓国で広まっている日本の外交政策に対する「保守化・右傾化」という画一的理解の克服のため、実際には日本の政策決定者たちの多様な外交政策を実証
2	高麗大学校	韓国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	研究・会議助成：国際シンポジウム。テーマは「日韓国交樹立50年：ひと・教育・文化」。2015年3月末に高麗大学（ソウル市内）で開催。1965年からの50年間に亘る日韓両国間の交流を、作家・在日コリアン、記者等の「ひと」、文学・語学・歴史等の「教育」、大衆レベルの「文化」の3つの視点から振り返るとともに、今後の展望について意見を交換
3	ソウル大学校	韓国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本等から日本専門家10名程度を招き、日本に関する学問的・社会的争点に関する講演及び討論
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	学部生を10名選抜し、研究所のさまざまな活動に参加する機会を与えると同時に、「日本生活世界探求教室」「グループ研究発表会」「ワークショップ」等の開催を支援
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	ソウル大学の人文科学系大学院に所属する学生を対象とする学内公募により選ばれた者に対し、訪日等の手段により自己の研究を進めるのに必要な資料を収集する機会を提供
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	教授の引率により大学院生が訪日、視察プログラムや日韓合同セミナーに参加し、現代日本社会への理解を深めるとともに、提携大学の教授・大学院生と交流
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本研究の基礎資料となる定期刊行物、主要日刊紙の購読
4	翰林大学校	韓国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	申請機関が進める重点研究プロジェクト「帝国日本の文化権力—学知と文化媒体」の研究推進のため、「外事警察資料」等の一連の資料を計画的に整備
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	本事業は近年日本国内で復刻された『朝日新聞外地版』（原紙発行年1935-1945）について、その掲載記事索引を作成・出版するものであり、今回の助成申請は1944-45の2年分
5	国立政治大学	台湾	2015/02/01 ～ 2015/06/30	大学院生を対象に、「日本自民政政策過程の研究」「日本政党政治」について講義
			2014/09/01 ～ 2015/01/31	大学院生を対象に、日本行政学、日本地方自治論について講義
6	四川外国語大学	中国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	川本皓嗣氏ほか日本から6名を招へいの上、日本と中国をはじめ、東アジア諸国の交渉史、関係性に焦点をあてた会議を開催
7	西北大学	中国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	古代中国の最も重要な都であった長安の文化が東アジア諸国に与えた影響について研究するシンポジウム

アジア・大洋州交流事業費

	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
8	浙江工商大学	中国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	「魏志倭人伝」から「清史稿・日本伝」までの中国の歴代の正史における日本についての記述の整理
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本人の漢文による紀行文の研究に関する国際シンポジウム
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	中国の若手教員及び研究者に対して実施する講習会
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	東アジアにおける筆談の研究に関する書籍の出版
9	東北師範大学	中国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	清国期、民国期の大事記（政治、軍事、司法、産業、林業、畜産業、漁業、工業、社会、農業、交通、通信、文化、教育、医療厚生）の出版
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	機関誌「外国問題研究」の出版
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	博士課程の学生1名による訪日研修
10	南開大学	中国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	博士課程及び修士課程の学生5名による訪日研修
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	一橋大学大学院商学研究科の橘川武郎教授の派遣助成
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	本古代における自然環境と社会との相互的關係に関する共同研究
11	復旦大学	中国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本経済のグローバル化の中で、それが中日関係に及ぼしているかを議論する国際シンポジウム
			2014/10/20 ～ 2014/10/28	東京大学法学部の高原明生教授を派遣し、「中国の台頭及び東アジアに与える影響」という講座を開設
12	渡辺健基金図書寄贈	中国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	天津社会科学院への図書寄贈
13	インドネシア大学大学院	インドネシア	2014/04/01 ～ 2015/03/31	大学院の運営（講師謝金、奨学金他）
			2015/01/25 ～ 2015/02/07	太田浩（一橋大学教授）を派遣、日本企業文化論に関する講義を委嘱
14	シンガポール国立大学	シンガポール	2014/04/01 ～ 2015/03/31	Global Performing Arts Database (GloPAD) のメタデータに関するワークショップ。日本の舞台芸術（特に伝統芸能関係）を研究する世界中の研究者に利用されているオンラインデータベースの活用について議論する。7/25-26に申請機関で実施
15	タマサート大学教養学部日本語学科日本研究修士プログラム	タイ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	修士課程の学生2名を対象とした2週間の訪日研修。訪日目的は（1）図書資料（修士論文執筆のために必要不可欠かつタイで入手困難なもの）を収集する、（2）日本の大学教員による論文指導を受ける（所属大学のタイ人教官の指導を補完するもの）の2つ。10/2-10/18に来日
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本学科が目標とする学際的な日本研究教育を促進するため、教養学部以外の他学部や他大学から出講する講師にして支払う謝金
16	タマサート大学東アジア研究所	タイ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	1984年の創刊以来、主にはタイの日本研究者、特に大学院生等若手の発表の場として開かれてきた日本研究学術誌。年に2回発行

アジア・大洋州交流事業費

	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
17	チェンマイ大学人文学部日本研究センター	タイ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	修士課程がまだ初期段階であることから、実績・能力が十分で、かつ修士課程や日本研究センターの運営にも指導助言が可能なベテランの日本人教授を迎えるという趣旨から、申請大学の修士課程の特色とする現代社会・文化研究の分野の指導教授として田辺繁治・国立民族学博物館名誉教授を1年間招へいする事業
18	チュラロンコン大学文学部東洋言語学科日本語科日本研究修士プログラム	タイ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	早稲田大学大学院教育研究科の佐久間まゆみ教授（専門：日本語学、日本語教育学）を2/27～3/23の約1カ月間招へいし、主として院生を対象に48時間の講義を実施する他、学生・現地教官への指導やアドバイス等を行う
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	申請大学が主催する国際日本研究シンポジウムの第三回目。8/26日に同大学で実施
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	チュラロンコン大学文学部東洋言語学科は1966年に日本語科を設置、1973年に日本語主専攻コース、1999年に日本研究の修士課程を開設。日本文学（日本語学）と日本語教育の修士課程と、他学部と共同で立ち上げた文学・比較文学専攻の博士課程を有す。タイ全土に日本研究分野の質の高い人材を供給
19	アテネオ・デ・マニラ・大学日本研究プログラム	フィリピン	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本のソフトパワーであると同時に世界における特異な文化現象としてのマンガを題材に、1/23-24の2日間にわたり国際会議「MANGA：グローバル文化への新しい視座を考える」を実施
20	国立フィリピン大学アジアセンター	フィリピン	2014/04/01 ～ 2015/01/31	フィリピン・アジア研究学会の発足を機に、2013年に大地震に見舞われたボホール島を会場とし、「アジア太平洋における災害理解」と題する学術シンポジウムを11/14～17に実施
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	申請機関が発行するオンラインジャーナル「Asian Studies」（アジア研究）のうち、日本関連特集号2件について紙媒体で出版
21	デ・ラ・サール大学	フィリピン	2014/04/01 ～ 2014/12/31	アジアからみるグローバル・コモンズ（国際公共財）のコンセプトと西欧との比較、また、アジア的な実践からうまれたダイナミズム（特にアジアにおける多様な民主主義の在り方）、平和や秩序といった普遍的な共有財をアジアの平和にどうかしていくか等について議論。10/3～4に実施
			2014/04/01 ～ 2014/11/30	名古屋大学国際開発研究科の日下渉准教授（政治学、フィリピン研究）を9月の1カ月間招へいし、院生を対象とした「日本政府と政治」（12時間/3単位）、「国際関係と日本」（12時間/3単位）についての講義と、40名程度の学部生を対象とした公開レクチャーを実施
22	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学（ハノイ校）	ベトナム	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本から嶋根克己（専修大学教授）、大矢根淳（専修大学教授）、内田忠賢（奈良女子大学教授）、粟津賢太（南山大学研究員）の4名の専門家を招へいし、集中講座
23	ベトナム社会科学院付属北東アジア研究所	ベトナム	2014/04/01 ～ 2015/03/31	2013年に行われた同名の会議に基づく報告書作成のための訪日調査及び出版
24	ホーチミン市国家大学人文社会科学大学日本学科	ベトナム	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本から3名の教授を招いての集中講義
25	マラヤ大学	マレーシア	2014/04/14 ～ 2014/07/09	日本文化及び社会に関する講義を実施
				インターネットの拡大に伴うマレーシアにおける漫画、アニメ、TV等日本の大衆文化の普及のメカニズム、方法論を計測し、浸透レベルを研究するプロジェクト
26	マラヤ大学	マレーシア	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インターネットの拡大に伴うマレーシアにおける漫画、アニメ、TV等日本の大衆文化の普及のメカニズム、方法論を計測し、浸透レベルを研究するプロジェクト

アジア・大洋州交流事業費

	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
27	ジャワハルラル・ネルー大学	インド	2014/08/01 ～ 2014/11/30	日本文学の新たな教授法について、非漢字圏の教授法について議論を行う国際会議
			2014/07/01 ～ 2014/11/30	大阪大学西岡美樹講師による日本語および日本語学教授
28	デリー大学東アジア研究科	インド	2014/04/01 ～ 2014/12/31	教授と日本語専攻の学生の訪日研修プログラム
29	オーストラリア国立大学	オーストラリア	2014/04/01 ～ 2015/03/31	オーストラリア及びニュージーランドの日本研究関連機関のディレクトリを作成
30	オークランド大学	ニュージーランド	2015/01/01 ～ 2015/12/31	オークランド大学

合計額 82,538,565 円
うち共通経費 1,287 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(10) 日本研究ネットワーク強化(助成) (アジア・大洋州)

国境・学問分野を超えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

	事業名	申請機関	対象国・地域	期間	事業内容
1	韓国日本研究総連合会 第3回国際学術大会	韓国日本研究総連合会	韓国	2014/04/01 ~ 2014/06/30	地方における日本研究の活性化を図る目的で4つの学会が結成した連合会による年次国際シンポジウム及び学術大会の第3回目。座談会形式のシンポジウムは「日本研究の現況と課題」のテーマを巡って韓日台の研究者が発表及び討論。学術大会では日本語学、日本語教育学、日本近代文学、日本古典文学、日本学の各文化回で研究論文を発表
2	第3回韓国日本研究団体国際学術大会	韓国日語教育学会	韓国	2014/04/01 ~ 2015/03/31	「日本文化の現代的価値と日本研究」をテーマとして第3回目の国際学術大会を2014年8月にソウル市内(誠信女子大学)で開催。日本学分野における韓国最大の学会のひとつである韓国日本学会(全国規模)を筆頭に同学会傘下の9学会及び複数の主要大学の日本学研究所7機関が加わった学術ネットワークの維持(3年度目)
3	中華日本学研究会2014大会※21世紀の日本研究のあり方と課題	中華日本学研究会	台湾	2014/04/01 ~ 2014/11/01	中国本土、香港、台湾の中核的日本研究者の発意によって設立された中華日本学研究会が主催する、「『華人』社会と日本」という観点からの日本語教育・日本研究大会
4	21世紀における日本: 3.11震災後	インドネシア日本研究会	インドネシア	2014/04/01 ~ 2015/03/31	東日本大震災後の日本をテーマとして行う国際シンポジウム、地方での日本関係レクチャー及びジャーナルの発行
5	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア	2014/04/01 ~ 2015/03/31	帰国留学生会の活動を支援
6	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア	2014/04/01 ~ 2015/03/31	帰国留学生会の活動を支援
8	タイ国日本研究協会(JSAT)	タイ国日本研究協会	タイ	2014/04/01 ~ 2015/03/31	タイの主要大学の若手・中堅の日本研究者が中心となる横断的全国組織。前身であるタイ国日本研究ネットワークは2005年5月に設立され、2012年に法人化。主要事業は年次総会(研究会)、ジャーナル発行、定例運営委員会、タイ国日本研究協会の総会開催及びその他の活動
9	タイ国元日本留学生協会	タイ国元日本留学生協会	タイ	2014/04/01 ~ 2015/03/31	帰国留学生会の活動を支援
10	第4回東南アジア日本研究会	タマサート大学東アジア研究所	タイ	2014/12/15 ~ 2014/12/16	2005年以来、2年に1回東南アジア諸国内持ち回りで実施されてきた東南アジア日本研究会。テーマは、「日本とASEANの関係における国家と非国家アクター」で、人文・社会科学分野から論文を公募し実施
11	元日本留学生フィリピン連盟	元日本留学生フィリピン連盟	フィリピン	2014/04/01 ~ 2015/03/31	帰国留学生会の活動を支援
12	ブルネイ元日本留学生同窓会	ブルネイ元日本留学生同窓会	ブルネイ	2014/04/01 ~ 2015/03/31	帰国留学生会の活動を支援
13	ベトナム元日本留学生会	ベトナム元日本留学生会	ベトナム	2014/04/01 ~ 2015/03/31	帰国留学生会の活動を支援
14	東方政策留学生同窓会	東方政策留学生同窓会	マレーシア	2014/04/01 ~ 2015/03/31	帰国留学生会の活動を支援

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	申請機関	対象国・地域	期間	事業内容
15	マレーシア元留日学生協会	マレーシア元留日学生協会	マレーシア	2014/04/01 ～ 2015/03/31	帰国留学生会の活動を支援
16	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー	2014/04/01 ～ 2015/03/31	帰国留学生会の活動を支援
17	ラオス元日本留学生会	ラオス元日本留学生会	ラオス	2014/04/01 ～ 2015/03/31	帰国留学生会の活動を支援
18	アジア学会 (AAS)	アジア学会	米国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	米国のアジア研究協会が3カ年にわたりアジアで大会を開くのを機に、アジアと北米の日本研究者間の交流・ネットワーク形成を促す狙いでこれに協力。第1回は2014年7月にシンガポールで開催。基金は、ラウンドテーブル「Preserving and Promoting Cultural Heritage」を助成、近藤誠一・元ユネスコ大使／元文化庁長官を含む5名のアジアの専門家がパネリストとして参加

合計額 37,231,497 円
うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェロースhip (学者・研究者 長期) (アジア・大洋州)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	事業名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	KIM, Sung Jin	釜山大学校 学長/教授	韓国	京都大学大学院	2015/03/01 ～ 2015/08/31	18C朝鮮通信使と京都の幽蘭社文人との詩文唱和について
2	LEE, Hyun Woo	昌原大学 教授	韓国	国立国語研究所	2014/04/01 ～ 2014/04/28	「から」と「ので」の異同に関する研究
3	SEO, Bo Keon	嶺南大学法学専門大学院 副教授	韓国	大阪大学大学院高等私法研究 科	2013/10/01 ～ 2014/07/31	多文化統合のための法理論と法制度の実証的研究—日韓比較 研究を中心に—
4	SUNG, Hae-Jun	東明大学校 教授	韓国	立命館大学	2014/05/20 ～ 2014/11/19	近世仮名草子の『明心宝鑑』受容の思想的特徴
5	CHUANG, Hsing- Ju	東海大學法學院 助教	台湾	京都大学	2014/08/01 ～ 2015/01/31	日本の裁判員制度に関する研究
6	HSIAO, Ming-Li	東京大学社会科学研究所 客員研究員	台湾	東京大学大学院総合文化研究 科	2014/09/01 ～ 2015/02/27	戦前の日本技術が戦後初期の台湾中国双方の工業発展に与え た影響—日本の賠償物資を中心に—
7	Lin, Minghuang	国立嘉義大学 准教授	台湾	東京学芸大学	2014/06/27 ～ 2014/09/04	東日本大震災後における学校経営とカリキュラム開発に関す る考察研究
8	BI, Shihong	雲南大学国際関係研究院 教授	中国	東京大学社会科学研究所	2014/10/03 ～ 2015/06/02	メコン地域における日本と中国の協力の可能性について
9	GAO, Lan	同済大学政治と国際関係学 院 副院長/教授	中国	早稲田大学	2014/06/15 ～ 2015/06/14	海洋国家としての日本の戦後外交—吉田ドクトリンとの関連 で
10	HASHIBAGEN	北京市社会科学院満学研 究所 北京市社会科学院満学 研究所 副研究員	中国	早稲田大学文学学術院	2013/09/01 ～ 2014/08/31	近代日本における満州史研究
11	JIANG, Yiqiao	北京師範大学 准教授	中国	早稲田大学	2015/02/26 ～ 2015/09/25	読物文学と平安朝詩歌史
12	Li, Hong	中国南京農業大学外国語学 院 准教授	中国	京都大学	2014/08/26 ～ 2015/02/23	日中における現代農民職業教育についての比較研究
13	LI, Jie ling	広東第二師範学院 研究 員、大学教師	中国	東京学芸大学	2015/02/22 ～ 2016/02/21	明治漢詩と日本の清代詩文献と日中交流
14	LIN, Min Jie	南京師範大学南京師範大学 外国語学院 教授	中国	東京大学大学院人文社会系研 究科	2013/12/19 ～ 2014/06/18	魯迅を掛け橋とする日中女性作家の越境体験
15	WANG, Haiyan	浙江大学人文学院 副教授	中国	東京大学	2014/07/15 ～ 2015/04/14	平安時代の災害と王権・国家
16	WANG, Zuoquan	青海師範大学政法学部 教 授	中国	名古屋大学	2014/09/01 ～ 2015/03/31	日本商法の発展史に関する研究—中国現代商法制度の構築 を視野に
17	XIAO, Jun	上海社会科学院 准教授	中国	一橋大学	2014/12/01 ～ 2015/11/30	中日都市計画法の比較研究

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	事業内容
18	YANG, Yu	四川外国語大学 日本語学部 四川外国語学院大学日本語学部 講師	中国	法政大学国際文化学部	2013/10/11 ～ 2014/05/11	近代中国における「中国観」の形成と日本（1895～1925）－歴史人類学の立場から－
19	ZHANG, Yuhuan	中国社会科学院 農村発展研究所中国社会科学院 准教授	中国	東京農業大学	2013/11/29 ～ 2014/11/29	日本農業経営支援政策制度研究——農業保険制度を中心に
20	YAMASHITA, Nobuaki	ラトローブ大学 上級講師	日本	一橋大学経済研究所	2014/09/16 ～ 2015/02/15	グローバリゼーションと企業ネットワークにおける日本企業行動のマイクロ実証研究
21	AHMAD, Arif	KOMPAS紙 記者	インドネシア	和光大学	2013/07/01 ～ 2014/08/28	対応に見る災害の類似性と差異：インドネシアと日本におけるメディアの災害報道
22	JATURASANGPAIROJ, Matana	チュラロンコン大学 講師	タイ	早稲田大学 教育・総合科学 学術院 教育学研究科	2014/03/10 ～ 2014/07/31	川端康成文学における「性」の様相－晩年作品を中心に－
23	MISALUCHA, Charmaine Galos	デ・ラ・サール大学 准教授	フィリピン	大阪大学	2014/03/01 ～ 2014/07/31	テロに対する戦いにおける日本の関与・非関与
24	MAI, Nguyen Ngoc	ハノイ貿易大学 講師・研究員	ベトナム	京都大学	2015/03/15 ～ 2016/03/14	日本とベトナムの貿易活動における環境負荷への影響－汚染逃避地仮説の視点から－
25	NGUYEN, Khoi Luong Hai	ホーチミン市師範大学 講師	ベトナム	広島大学大学院	2015/02/01 ～ 2015/08/31	川端康成の仏教の美意識－＜鏡の世界＞の考察を通して－
26	DONGRE, Yashavantha	マイソール大学 マイソール大学大学院商学研究科 教授／科長	インド	東京大学社会科学研究所	2013/09/01 ～ 2014/05/31	マイクロ・ファイナンスにおける水平的統合：アジアの共同組合及び小規模経営に対する日本の大学生協の事業連合の重要性について
27	GHOSH, Madhuchanda	プレジデンシー大学 助教	インド	立教大学	2014/06/14 ～ 2014/09/21	日印経済政治関係の変遷するダイナミクス
28	PANDA, Rajaram	ネルー大学 言語・文学・文化研究科北東アジア研究センター ネルー大学言語・文学・文化研究科北東アジア研究センター 客員教授	インド	桐蔭横浜大学大学院	2014/01/08 ～ 2014/11/07	日印戦略的パートナーシップ：海上保全保障－緊急時体制とその先へ
29	SREEDHARA, Thirthapura Nanjundaiah	マンガンロール大学 経済学科 教授	インド	立命館大学	2014/09/30 ～ 2015/05/31	住民参加による持続可能な開発のダイナミクス－日本の経験とインドへの教訓についての社会文化的分析
30	MUNASHINGHE PATHIRANAGE, Pradeep Dharmadasa	コロombo大学 マーケティング部門、管理及び財務学部コロombo大学 上級講師	スリランカ	中央大学ビジネス研究所	2013/06/01 ～ 2014/04/30	家族経営手法の効率性－スリランカと日本の比較

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	事業内容
31	WALTON, David Joseph	西シドニー大学 シニア講師	オーストラリア	東京大学	2014/09/15 ~ 2015/01/15	難しい三カ国関係：オーストラリアの対日本・中国外交政策
32	HAN, Jung-Sun Nina	高麗大 副教授	米国	京都大学	2015/01/06 ~ 2015/07/05	日本帝國と専門新聞記者の誕生, 1905-1937

合計額 63,501,543 円
うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェロシップ（論文執筆）（アジア・大洋州）

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	事業名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	BAE, Byoung Wook	東亜大学 人文科学学部 史学科 非常勤講師	韓国	熊本学園大学	2014/03/01 ～ 2015/02/28	近代朝鮮における熊本出身報道人たちの言論活動と『釜山日報』の発行
2	CHOI, Eunmi	高麗大学大学院 政治外交学科 博士論文執筆者	韓国	早稲田大学政治経済学術院	2013/10/15 ～ 2014/10/14	1990年代以降の日本長期不況に関する政治的要因の研究-政治行為者を中心にして
3	CHUN, Sohyun	ワシントン大学セントルイス校 博士論文執筆者	韓国	大分大学	2014/04/01 ～ 2014/09/14	日本近代女性作家によるグロテスクな女性の再創造
4	EOM, Sujin	カリフォルニア大学バークレー校	韓国	横浜国立大学	2013/08/15 ～ 2014/06/14	チャイナタウンの都市性：日韓における開港とチャイナタウンの形成
5	KIM, Yong Kyoung	清華大学 新聞与傳播学院 国際傳播中心 博士課程	韓国	東京大学大学院	2014/11/16 ～ 2015/08/15	東アジア海洋紛争とメディアの役割-日韓中の主要な新聞報道を中心に
6	LEE, Sujin	コーネル大学 大学院生（博士課程）	韓国	同志社大学	2014/09/01 ～ 2015/05/31	帝国と人種化される身体：日本帝国下の人類学研究と人種政治
7	PARK, Haenam	ソウル国立大学 博士課程	韓国	東京大学	2014/10/24 ～ 2015/07/23	韓日両国におけるオリンピックの社会的影響に関する比較社会学的研究-都市改造、消費文化、開発主義の日常化
8	PARK, Sun Young	中央大学 大学院 博士論文執筆者	韓国	同志社大学	2014/07/06 ～ 2015/03/28	若者世代の雇用問題と東アジア福祉国家の選択：ワーク・ライフバランスのための日韓の雇用戦略
9	SANG, Seung Yeon	ボストン大学 Ph.D Candidate	韓国	東京藝術大学	2013/05/20 ～ 2014/05/19	近代の茶の湯と高麗茶碗
10	SHIM, Jaekyom	ベルリン自由大学 博士修了	韓国	東京大学	2014/08/01 ～ 2015/02/28	戦後の日本と韓国におけるポピュラー音楽と冷戦的主体：グローバルな観点から
11	UM, Hye Won	ハワイ大学マノア校 博士課程	韓国	東京大学社会科学研究所	2013/08/10 ～ 2014/08/09	人種、階級そして国家：日本におけるアイデンティティの変化とナショナリズムの政治学
12	GAO, Wei	北京大学外国語学院 博士論文執筆者	中国	立命館大学	2014/09/21 ～ 2015/08/20	文化ナショナリズム視点からの幕末国学研究——平田篤胤を中心に
13	HUANG, Wei	一橋大学大学院法学研究科 博士課程	中国	一橋大学大学院法学研究科	2014/01/06 ～ 2014/07/05	冷戦後の日米同盟に関する中国の認識：知的歴史の一視点
14	LI, Yiwen	イェール大学 博士課程	中国	京都大学人文科学研究所	2014/09/20 ～ 2015/04/19	日中貿易における寺社と商人、900-1550年
15	LUO, Fengyun	中国社会科学院大学院 博士過程	中国	一橋大学	2014/06/16 ～ 2015/05/15	日本における農業集落の機能と農業・農村の持続可能性：集落営農組織の形成と農地集積を中心に

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	事業内容
16	SUN, Dao Feng	中国社会科学院大学院日本研究科 博士後期	中国	東京大学大学院総合文化研究科	2013/08/26 ～ 2014/08/25	大正デモクラシー思想研究
17	WANG, Zanwei	中国人民大学歴史学院清史研究所 博士課程	中国	東京大学大学院総合文化研究所	2014/05/28 ～ 2015/04/27	家庭の解体と再生：唐山大地震と阪神大震災の比較研究
18	YANG, QingSong	中国社会科学院大学院 博士課程	中国	国際基督教大学	2014/09/01 ～ 2015/03/31	江戸時代の日本人の自然観
19	YANG, Yu	コロンビア大学 博士課程	中国	京都工芸繊維大学	2013/09/01 ～ 2014/08/31	植民地における関西モダニズムの受容—関西の近代建築と満州建築の関係性
20	ERDENEBAYAR, Batjagal	モンゴル国立大学 日本語教師	モンゴル	早稲田大学アジア太平洋研究科	2013/10/02 ～ 2014/10/01	日本史におけるノモンハン事件問題
21	LEE, I-Zhuen	コーネル大学 アジア研究学部 博士後期	シンガポール	上智大学文学部国文学科	2014/02/04 ～ 2015/02/03	文学から近代国学の他者を読み直す：上田秋成と翻案
22	LOH, Shi Lin	東京大学大学院総合文化研究科 博士後期	シンガポール	東京大学大学院総合文化研究科	2013/08/01 ～ 2014/09/01	「放射線を放つ歴史」：広島以前・以後における日本の原子力時代
23	HA PHI, Thi Lan	ベトナム社会科学院附属東北アジア研究所文化社会研究室 研究員	ベトナム	専修大学人間科学部	2013/08/04 ～ 2014/04/04	読書行動からみた現代青少年のライフスタイル：ベトナムと日本における比較研究（マンガ読書行動を中心に）
24	NGO, Mi TRA	ホーチミン市ベトナム国家大学人文社会科学大学文学言語学部 講師	ベトナム	東京外国語大学	2013/09/24 ～ 2014/09/23	本居宣長の国学思想に於ける日本の文化・美学
25	NGUYEN TRANG, Ngoc Phuong	ベトナム社会科学院附属東北アジア研究所・日本研究センター 研究員	ベトナム	国際日本文化研究センター	2013/09/10 ～ 2014/05/09	第二次世界大戦後から1996年にかけての日本の新宗教
26	CHIONG, Wai Yee	プリンストン大学 博士課程	マレーシア	学習院大学	2014/09/10 ～ 2015/09/09	筆のメドレー：18世紀日本の絵画コラボレーション
27	SATHE, Priyal Anant	プネー大学 博士課程	インド	京都教育大学	2014/06/01 ～ 2014/11/30	インド伝統音楽と日本の歌謡曲の比較研究
28	VAJRAKARUR, Srilakshmi	博士課程	インド	慶應義塾大学	2015/02/11 ～ 2016/02/10	日本と米国のインド製造部門への直接投資に関わる比較研究
29	MATTHEWS, Joel David	ニューヨーク大学東アジア研究科 博士課程	オーストラリア	早稲田大学政治経済学術院	2014/02/01 ～ 2015/01/31	植民地的異界：1940年代における闇市
30	MEEHAN, Luke James	オーストラリア国立大学 博士課程学生	オーストラリア	東京大学大学院経済学研究科	2013/05/20 ～ 2014/04/30	日本における固定投資、不確定要素および金融市場の変動

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	事業内容
31	ZHANG, Chi	コロンビア大学 博士課程	米国	早稲田大学文学学術院	2013/09/01 ~ 2014/08/31	日本の中世と近世の文化的想像における中国の二重性—悲恋・流儀・忠誠・孝行をめぐって

合計額 62,321,753 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(3) 日本研究フェロースhip (学者・研究者 短期) (アジア・大洋州)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	事業名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	KIM, Dong Hoon	オレゴン大学 助教授	韓国	首都大学東京大学院	2014/07/28 ～ 2014/08/27	映画を伴った移民：植民地朝鮮における日本移民の映画文化
2	LEE, Kitae	国民大学校日本学研究所 専任研究員	韓国	慶應義塾大学 現代韓国研究センター	2014/12/24 ～ 2015/02/20	中国の対等と東アジアの多国間安全保障協議：日本のミドルパワー外交と日韓協力
3	PARK, Giryoung	中央大学 非常勤講師	韓国		2014/05/29 ～ 2014/07/26	1960年代の日本の実験アニメーションと芸術文化の動向についての研究
4	GAN, Nengqing	華南師範大学外国語言文化学院 日本語学科主任	中国		2014/07/06 ～ 2014/09/02	ゲーム理論に基づく落語の発話モデルの研究
5	ZHANG, Yong	揚州大学 外国語学院 専任講師	中国	日本語国際センター	2014/06/22 ～ 2014/08/19	日本語教育における異文化理解教育の実践活動に関する調査研究
6	ZHOU, Jian Gao	天津社会科学院日本研究所 研究員	中国		2014/06/25 ～ 2014/08/22	日本公営住宅制度の研究
7	JAMSRAN, Urangua	モンゴル国立大学 教授	モンゴル	東京外国語大学	2014/05/23 ～ 2014/07/17	日清・日露戦争のモンゴルへの影響及び北アジアの地政学的な変化について
8	SOSORBURAM, Amarbat	モンゴル科学アカデミー国際研究所 研究員	モンゴル	東京外国語大学	2014/10/01 ～ 2014/11/28	20世紀初頭における日蒙関係の歴史的考察に向けた文献資料収集及び解読のための環境構築
9	ONG, Susy	インドネシア大学大学院 研究科副主任	インドネシア	日本大学	2014/05/24 ～ 2014/06/14	戦後日本の「近代化」プロジェクトとしての新生活運動
10	KRISDATHANONT, Duantem	チュラロンコン大学 助教授	タイ	早稲田大学	2015/03/11 ～ 2015/04/24	岡本かの子作品における観音菩薩としての女主人公のイメージ
11	TRAN, Nhung Thi	ベトナム社会科学院 部局長	ベトナム		2014/11/25 ～ 2015/01/22	2012年日本の高齢者のための社会保障改革について～ベトナムへの教訓のために～
12	BEHL, Benoy Krishen	インド研究所 主任研究員	インド	帝塚山大学	2015/03/14 ～ 2015/04/13	日本とインドに共通する神性と芸術的表現に関する研究と考証
13	YANG, Rui	香港大学教育学院 教授	オーストラリア	神戸大学	2014/08/10 ～ 2014/09/06	グローバリゼーション時代における現地化、国際化と社会科学：日中比較研究
14	CHAN, Christian Shaunlyn	香港大学 助教授	カナダ		2014/07/23 ～ 2014/08/22	社会的認知が集団間の謝罪に及ぼす影響についての比較文化研究

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	事業内容
15	RAHMANN, Heike Insa	RMIT大学 講師	ドイツ		2014/06/09 ~ 2014/07/08	現代日本のランドスケープ・アーキテクチャーにおけるトレンドと実践

合計額 13,278,438 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(4) 日本研究フェローシップ (高砂熟学工業)

インドネシア、フィリピン、マレーシア、ベトナムの日本研究専攻の学生に奨学金を供与する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	NGO, Mi TRA	ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学 講師	ベトナム	東京外語大学	2013/09/24 ~ 2014/09/23	本居宣長の国学思想における日本の文化・美学

合計額 1,600,000 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

3. 催し等事業費／(1) 知的交流会議(助成)(アジア・大洋州)

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業(国際会議等)に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
1	東アジアの平和・ガバナンス・発展についてのEAIフェロープログラム	東アジア研究院	韓国	2014/04/01 ～ 2014/12/31	フェローシップ型知的交流事業。非東アジア圏の研究機関に所属する東アジア地域(日本、韓国、中国、台湾)を研究対象にする専門家5名をフェローとして選出、彼らに研究対象地域での研究機会を与えると同時に、複数の提携大学・研究機関の研究者、学生と交流する機会を供与。フェロー各人は東京、ソウル、北京、上海、台北の5都市のうち2都市以上に滞在して研究するだけでなく、講演会やセミナーの場でも発表
2	平成26年度韓国日語日文学会特別国際学術シンポジウム	韓国日語日文学会	韓国	2014/04/01 ～ 2015/01/31	国際シンポジウム。テーマは「日本における「歴史」の語りと交流の「歴史」」。2014年10月ソウル市内で開催。日本において思想・文学・哲学・宗教等の領域で「歴史」がどのように理解され、語られてきたか、韓国との比較も踏まえながら、日本的な発想の特徴を明らかにする試み。日韓両国から研究者が10名ずつ発表
3	第6回コミュニティービジネス日・韓フォーラム：都市と農村の交流を通じた農村地域の活性化	希望製作所	韓国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	持続可能で、都市と農村の相互効果を期待できる都市・農村交流のあり方を探るため、日本の都市・農村交流の先進事例を学ぶフォーラム・ワークショップを開催
4	日韓次世代学術フォーラム 第11回国際学術大会	東西大学校	韓国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日韓両国の人文・社会科学系の大学院に席を置く大学院生のための国際学術大会で毎年1回開催されている。毎年、日韓の各都市を往来しながら開催され、今年は大分の立命館アジア太平洋大学での開催。東アジアに共通の関心事を共通テーマに掲げ、9つの分科会で論文発表と討論を実施
5	韓国での日本学の総合調査：日本での韓国学との比較	現代日本学会	韓国	2014/06/01 ～ 2015/03/31	過去に国際交流基金が韓国で実施した日本研究調査の結果を下敷きに、1965年以降の50年間の社会科学分野(政治、外交、経済等)について、韓国での日本研究における研究動向を分析。並行して日本での韓国研究の実態調査を行う日本の韓国研究者とともに中間レビューを実施し、日韓それぞれの特徴を比較
6	「忍者」からみた日本と中国と韓国—交流の歴史と未来	中国社会科学院 日本研究所	中国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	忍者を通じて若者たちの間でどのような日本イメージが形成されているのかを明らかにしその歴史的、社会的課題について日中韓の文化研究の専門家が検討する国際シンポジウム
7	第10回東京 - 北京フォーラム	認定特定非営利活動法人 言論NPO	日本	2014/04/01 ～ 2014/12/31	日中の政治、経済、安全保障の話題、及び両国間の深刻な感情悪化の問題に関し、両国を代表する約100人の有識者による質の高い建設的議論を9月28日から9月29日東京にて実施、両国民に発信することによって、両国民の相互理解を促進することを目的としたハイレベルな民間対話
8	世界まんが創作法研究講座～「まんがの描き方」「まんがの研究手法」ワークショップ	世界まんが創作法研究講座in北京実行委員会	日本	2014/04/01 ～ 2015/03/31	単に漫画を「消費する」だけではなく、「描く」「研究する」という水準で日本の漫画を理解しようとする人々に対し、創作技法や研究方法を伝える「ワークショップ」と、日本でも十分に体系だてられていない漫画の「教育法」を協力して作り上げることを目的とした見にシンポジウム
9	東アジア若手歴史家セミナー	早稲田大学朝鮮文化研究所	日本	2014/04/01 ～ 2015/03/31	東アジアの若手歴史家による研究発表と対話を通じて、隣国への関心を喚起し、未来の北東アジア関係を担う若手知識層の育成とそのネットワーク醸成をはかる事業。3カ国巡回型の対話事業で初年度は2013年8月に早稲田大学で開催。第二回目の今回は、12月に復旦大学にて実施予定

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
10	国際シンポジウム「『和解』学への学際的アプローチ方法論と応用―」	「和解学」シンポジウム実行委員会	日本	2014/04/15 ～ 2015/03/31	「和解」をめぐる歴史政治学、政治社会論、政治心理学の領域で蓄積されてきた成果を共有するとともに、方法論と応用（特に日中関係研究への応用）について議論するシンポジウム。日米中の研究者が参加
11	セブ島及びボホール島の文化遺産修復、保護のための日比会議	アジア太平洋文化遺産日本研究学会	日本	2014/04/20 ～ 2014/07/31	2013年の大地震の影響で倒壊等大きな被害をこうむったスペイン統治時代の貴重な文化遺産が残るセブやボホールの文化財の保全・保護をめざし、日本の文化財の復元技術や保存技術等の知見を現地専門家と共有する事業。8月1日から8月2日にセブ島で実施
12	第2回日韓未来対話	特定非営利活動法人 言論NPO	日本	2014/06/15 ～ 2015/02/28	日韓両国内で共同実施する世論調査の結果から浮き彫りになった日韓関係が直面する課題とその解決策について、7月にソウルにて両国の有識者による公開型の議論（一部非公開）を行うとともに、議論の内容を記者会見の場で提言として公表
13	日韓知性の開かれた対話	慶應義塾大学東アジア研究所現代韓国研究センター	日本	2014/12/01 ～ 2015/01/31	日韓関係の専門家や国際問題領域の第一人者が日韓協力、日韓関係のあり方について議論し、成果を社会に広く普及する目的で開催
14	世界遺産カラコルムの10年―回顧と展望―	モンゴル国立国際遊牧文明研究所	モンゴル	2014/06/01 ～ 2015/01/31	国際シンポジウム。モンゴル帝国の首都カラコルム都市遺跡から発掘された遺物等を展示するため、日本の文化無償資金協力により2011年に開館した「カラコルム博物館」が会場。諸外国から招く15名程度の専門家が、モンゴルの専門家に加え、中央行政担当官、地域の文化財関係者や住民らと最新の研究成果を共有し、オルホン渓谷の文化的景観の今後の保存活用プランを検討。同博物館の若手学芸員も参加
15	創造的防災教育プロジェクト	ティカール・パンダン・コミュニティー	インドネシア	2014/06/01 ～ 2014/12/31	学生30名を対象とする防災教育プロジェクト（映画上映、ディスカッション、ワークショップ、津波の追悼、図書寄贈等）
16	防災・災害復興支援・コミュニティー開発のベストプラクティスに関する国際会議	フィリピン大学バギオ校	フィリピン	2014/08/01 ～ 2015/01/31	日本、タイ、インド、韓国の専門家が、防災・災害復興やコミュニティー開発に関し、事前対策、緊急対応、復旧・復興における日本、タイ、インド、韓国から防災・災害復興に関する専門家を招へいし、防災・災害復興やコミュニティー開発に関し、事前対策、緊急対応、復旧・復興における最新の防災・減災技術等について情報を共有する事業。1月6日から9日にバギオ市で開催
17	第28回アジア大洋州ラウンドテーブル	戦略国際問題研究所（ISIS）	マレーシア	2014/04/01 ～ 2014/09/30	6/2から三日間にわたりクワラルンプールにて開催する、東南アジア域内、EU、米国から、安全保障の専門家、政治家、研究者を招き、地域内における大国間の勢力均衡が地域安全保障に与える影響を踏まえ、地域安全保障と国際安全保障について率直な討論と対話をおこなうトラック2国際会議
18	インドと日本：近代への道	中国研究所デリー東アジアプログラム	インド	2014/04/01 ～ 2014/11/30	日印両国の近代化における「知られざる日印文化交流」について、日本の民芸運動がインドの陶芸文化に与えた影響、日本の建築、織物文化がインドに与えた影響を検証する会議
19	JUAAN設立40周年記念事業：日本・ネパール学術会議	日本帰国留学生の会ネパール	ネパール	2014/07/01 ～ 2014/10/31	帰国留学生設立40周年を機に二国関係の総括を行い、今後の両国関係の更なる強化に向けた提言を发出する事業

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
20	マンガの未来：日本における制度的、ファンの視点からのアプローチとその先	ウーロンゴン大学	オーストラリア	2014/07/01 ～ 2015/03/01	京都精華大学国際漫画研究センターと共同で開催する、研究者、漫画製作者等30名をパネリストとして招へいする、2日間のシンポジウム、及び展示、ワークショップ

合計額 38,343,165 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

3. 催し等事業費／(2) 知的交流会議（企画参画助成）（アジア・大洋州）

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
1	誰にとっての、何のための「多文化共生」なのかーシティズンシップから問い直す	青山学院大学社会連携機構国際交流共同研究センター	日本	2014/08/01 ～ 2015/03/31	「多文化共生」は、自治体や国政レベルの政策概念として定着しつつあるが、その目的や意味は必ずしも万人に共有されておらず、論者によって捉え方が異なり、根本的な制度変革を回避するための、見せかけのスローガンに過ぎないとの批判も多いため「多文化共生」は誰の、何のための包括的概念なのかを本プロジェクトでは、「シティズンシップ」に着目しながら検討
2	スポーツを通じた国際交流と文化外交	青山学院大学社会連携機構国際交流共同研究センター	日本	2014/11/28 ～ 2015/03/31	2014年12月19日に青山学院大学において開催する、スポーツを国際交流の一端を担うものとして理論的に捉えるとともに、その実例として、スポーツ活動を実施してきた第一人者たちの意見を聞くことで理論と実践を踏まえた上での議論を行い、スポーツを国際交流や文化外交の方法の一つとしてどのように政策づくりを実施すべきかを考えるシンポジウム

合計額 2,956,178 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

3. 催し等事業費／(3) 知的交流強化(主催) (アジア・大洋州)

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業(国際会議、セミナー、ワークショップ等)を開催する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	韓国知的交流・芸術交流フェローシップ	韓国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	韓国でこれからの活躍が期待される若い世代(NPOリーダー、社会企業家、ジャーナリスト、作家、アーティスト等)のうち、これまでは日本との関わりをあまり持って来なかった者を日本に招へい
2	日韓社会起業家交流	韓国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ベンチャー事業により社会課題解決に取り組む日韓両国の若手リーダーの交流。定められたテーマに基づき、合宿形式で現地視察やプロジェクトワークを实践
3	韓国知的交流フェロー JUN, Sungsil	韓国	2015/03/01 ～ 2015/03/21	全聖實(分かち合い研究所代表)に、「日本の分かち合い文化探訪」をテーマとした訪日機会を提供
4	韓国知的交流フェロー CHOI, Hojin	韓国	2015/03/23 ～ 2015/04/19	崔豪眞(希望製作所職員)に、「日韓NGOの協働発展」をテーマとした訪日機会を提供
5	日中知的交流強化事業(個人:李盛平)	中国	2014/04/01 ～ 2014/04/13	日本に滞在した経験のない(少ない)中国の若手・中堅の知識人及び研究者を一定期間日本に招へいし、実際に日本社会・文化等に触れる機会を提供することで、日本についての理解を促進する事業
6	日中知的交流強化事業(個人:司偉)	中国	2014/04/01 ～ 2014/05/24	日本に滞在した経験のない(少ない)中国の若手・中堅の知識人及び研究者を一定期間日本に招へいし、実際に日本社会・文化等に触れる機会を提供することで、日本についての理解を促進する事業
7	日中韓エリート交流	中国 韓国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日中韓エリート交流事業を実施
8	日中知的交流強化事業(グループ招へい)	中国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	中国から知識人グループを招へい
9	日中知的交流強化事業(個人招へい)	中国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	中国から知識人を招へい
10	日中知的交流強化事業(個人:栄剣)	中国	2014/04/01 ～ 2015/04/25	日本に滞在した経験のない(少ない)中国の若手・中堅の知識人及び研究者を一定期間日本に招へいし、実際に日本社会・文化等に触れる機会を提供することで、日本についての理解を促進する事業
11	日中知的交流強化事業(グループ:市民社会)	中国	2014/05/27 ～ 2014/06/03	日本研究を専門としないが対日理解・関心を促すことに長期的な効果が期待される研究者、有識者である4名の市民社会グループを中国から招へい
12	日中知的交流強化事業(個人:熊培雲)	中国	2014/06/10 ～ 2014/10/10	熊培雲(南開大学メディア学部副教授)に「中日関係、中国の今後について」の研究のため訪日機会を提供
13	日中知的交流強化事業(個人:喬木)	中国	2014/06/16 ～ 2014/07/15	喬木(北京外国語大学国際メディア研究センター副教授)に「日本の政治及び社会の変化におけるメディアと世論」のテーマで訪日機会を提供
14	日中知的交流強化事業(個人:王占陽)	中国	2014/07/31 ～ 2014/08/31	王占陽(中央社会主義学院教授)に「人類の普遍的幸福、現代文明、国際関係」のテーマで訪日機会を提供

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
15	第10回日中韓文化交流フォーラム	中国 韓国	2014/10/07 ～ 2014/10/10	北東アジア地域における民間主導の文化交流を積極的に支援・展開し、同地域の共同繁栄と発展に寄与することを目的とした、日中韓の有識者のフォーラム。今回は「日中韓映画製作の現況及び相互協力」をテーマとしたフォーラム本会議及び関連行事を、韓国・釜山で実施
16	日中韓次世代リーダーフォーラム2014	中国 韓国	2014/11/05 ～ 2014/11/15	3カ国の各界（政・官・学・財・ジャーナリスト・NP0の6分野）のリーダー候補者同士が、互いの信頼感を醸成し、長期的なネットワークを構築するために、共通の課題について密度の濃い対話を行う機会をつくることを目的とした、3カ国を巡る合宿形式のプログラムを実施。本年度は日本（東京・京都）、中国（北京・廈門）、韓国（ソウル）を訪問
17	日中知的交流強化事業（個人：李權）	中国	2014/11/10 ～ 2015/02/07	李權（中山大學哲学部教授）に「社会変化と日本の若者の心理カウンセリング及び災害後の心理的快復について」のテーマで訪日機会を提供
18	日中知的交流強化事業（個人：王建勲）	中国	2014/12/10 ～ 2015/02/25	王建勲（中国政法大学法学院副教授）に「日本の司法審査について」のテーマで訪日機会を提供
19	日中知的交流強化事業（個人：王侃）	中国	2015/01/12 ～ 2015/03/12	王侃（中国労働関係学院講師）に「NGOの労働者と労働運動：日本と中国の比較研究」のテーマで訪日機会を提供
20	日中知的交流強化事業（個人：趙可金）	中国	2015/01/16 ～ 2015/02/16	趙可金（清華大学国際関係学系副教授）に「公共外交と日中関係：2001-2015」のテーマで訪日機会を提供
21	日中知的交流強化事業（個人：陶澤）	中国	2015/01/28 ～ 2015/02/28	陶澤（中国財団センター副理事長）に「日中財団交流プログラム」のテーマで訪日機会を提供
22	日中知的交流強化事業（個人：袁静）	中国	2015/02/22 ～ 2015/04/21	袁静（人民日報社人民論壇雑誌社時事グループ編集者兼記者）に「日本主流社会の対中心理」のテーマで訪日機会を提供
23	日中知的交流強化事業（グループ：教育）	中国	2015/03/10 ～ 2015/03/17	日本研究を専門としないが対日理解・関心を促すことに長期的な効果が期待される研究者、有識者である4名の民間教育グループを中国から招へい
24	日中知的交流強化事業（個人：王振宇）	中国	2015/03/31 ～ 2015/05/10	王振宇（北京義派弁護士事務所弁護士）に「警察制度」のテーマで訪日機会を提供
25	アジア・リーダーシップ・フェロー・プログラム	フィリピン マレーシア ネパール ベトナム 韓国 バングラデシュ	2014/09/08 ～ 2014/11/07	アジアにおいて優れた指導力と社会的影響を有する知識人を最大7名選抜し、フェローとして2カ月間日本に滞在する機会を提供するレジデンス型フェローシップ。平成8年度開始。日本を含むアジアの知識人のネットワーク形成を図り、地域が直面するさまざまな課題に対する共通の問題意識を醸成するとともに、課題解決に取り組むための知的基盤作りを促進

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
26	日印対話	インド	2015/03/14 ～ 2015/03/20	日印平和条約の締結から60周年を迎えた2012年を好機として開始した、日印の知的交流強化と継続的な対話の場の創造をめざす招へい事業。26年度は著名な歴史家であるラーマチャンドラ・グハ氏を3月14日から1週間日本に招へい。18日に講演会「国家主義と国際主義ータゴールの政治思想」を実施した他、国連大学での対話集会、京都訪問等を実施

合計額 41,335,904 円
うち共通経費 100,939 円

アジア・大洋州交流事業費

3. 催し等事業費／(4) 地域リーダー・若者交流助成（アジア・大洋州）

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業（通常の助成事業）に対し、旅費の一部を助成する。

	事業名	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
1	TACT/FEST 2014 国際シンポジウム	一般社団法人KIO	韓国	2014/04/01 ～ 2015/03/31	国際児童青少年アートフェスティバル（TACT/FEST タクトフェスト）の一環として、演劇関係者、大学等教育機関、一般市民（親子連れ）、地域団体、地元企業向けに、アートフェスティバルが地域とその住民に果たす可能性について、韓国、スウェーデン及び日本の他地域における事例を紹介、討論を行うシンポジウムを実施
2	日韓若者就労支援スタディーツアー2014	特定非営利活動法人ヒューマンフェローシップ	韓国	2014/08/01 ～ 2014/12/31	横浜市内で若者の自立支援活動を行うNPOがスタッフと支援対象の若者（当事者）、計10名が韓国を訪問、「第7回日韓若者フォーラム」及び「日韓若者実務者会議」に参加。日本の事例と具体的な方策を韓国側に紹介しながら意見交換、教育施設や支援団体を訪問。テーマは「若者の無援化と社会的排除」
3	第33回日中学生会議	日中学生会議	中国	2014/04/01 ～ 2014/12/31	日中の大学生らによる討論、フィールドワーク等を実施
4	アプブラ第8回北京大会	アジア政治学学生協会	中国 韓国 台湾	2014/08/01 ～ 2014/10/31	東京大学、北京大学、ソウル大学、復旦大学、台湾国立大学の学生が北京に集まり、議論と交流を実施。参加者は外交、文化、社会、古典、経済のいずれかの分科会に所属。分科会の議論では各国間の利害が対立する政治・経済問題を題材として率直な意見交換を行い、最終的に分科会毎に議題に関する提言等を提出
5	第5回日中韓ユース・フォーラム	公益財団法人 日本国際連合協会	中国 韓国	2014/08/01 ～ 2014/10/31	日本、中国、韓国の大学生が毎年国連の主要会議を模し、世界の主要課題と北東アジア3国の協力、ユースの役割につきシンポジウムを開催。知的交流、文化交流と人材育成は、模擬国連、シンポジウムと同等あるいはそれ以上に重要な柱であり、ソーシャル・イベントと文化施設訪問を行う。ユース・フォーラムは毎年1回、日中韓の順序で主催
6	チャイナトリップ2014	日中学生交流団体フリーバード	中国	2014/08/01 ～ 2014/10/31	日中両国の大学生が寝食を共にしながら、討論、フィールドワーク、現地交流等を通して相互理解を深める交流イベント
7	福島・上海高校生友好交流企画「あいでみ」	一般社団法人Bridge for Fukushima	中国	2014/08/01 ～ 2015/02/28	福島の高校生が自ら企画・実施・事業評価を行う、福島県内高校生と上海市内高校生の友好交流事業。福島と中国を高校生の草の根友好交流でつなぐことで日中関係の回復に寄与すると共に、日中両国に共通する社会問題をテーマとしたディスカッション等を通じ総理解を深める
8	京都・北京の大学生向け相互訪問型交流プログラム	京都大学PUKU実行委員会	中国	2014/08/20 ～ 2014/09/11	伝統・環境・福祉の分科会に分かれ、各都市に特色のあるテーマを探求。前半は京都、後半は北京で、専門家等の話を聞きながら、最終的にアイデアをまとめていく。「外交」「安全保障」といった大きなテーマではなく、都市に焦点をあて、その後の行動につなげることを目標とするプログラム
9	北東アジア学生ラウンドテーブル2014	北東アジア学生ラウンドテーブル	モンゴル 中国 韓国 台湾	2014/05/01 ～ 2014/10/31	北東アジア6カ国・地域の大学生と、「貿易と商業」という議題について、それに関する3つの分科会に分かれ議論を行う。また学術面だけではなく、フィールドトリップや文化交流を通して異文化理解を促進

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
10	シンガポール、マレーシア、日本の青少年文化交流事業	NPOリトル・クリエーターズ	シンガポール マレーシア	2014/08/01 ~ 2014/10/17	継続事業の一つに「チャイルド・エイド」という子どもによる子どものためのコンサートがある。これは現在アジア3カ国で開催されており、目的はアジアの子どもたちのネットワーク形成。マレーシアでのワークショップを中核としたコンサート開催に併せて、シンガポールでも交流会を催す。音楽を通じての青少年の文化交流
11	日本タイ青少年草の根交流・指導者育成事業	特定非営利活動法人一橋空手道一空会	タイ	2014/06/01 ~ 2015/03/31	日タイ青少年相互訪問による、日本の伝統的武道たる空手道の協同練磨を通じ、心技体にわたる人格形成と礼節を重んじる精神の涵養を図ると共に、両国産業経済文化への理解と異文化交流をテーマとするワークショップや講義、各種文化施設の訪問等を実施
12	地域の次世代を担うタイ / 日本の生徒サミット	認定NPO法人 アジア教育友好協会	タイ	2014/08/01 ~ 2015/01/31	いわき生徒会長サミット（市内中学校生徒会長44名）の活動である、タイ山岳地帯に中学校を贈る活動が今年3年目となるにあたり、タイの学校関係者を招へいし、活動報告、意見交換・視察、交流を通じて相互理解を深める。地域の次世代を作ってゆくリーダーとして、今後の交流や地域づくりについて考え、両国の若手人材育成の機会とする事を目的として開催
13	第8回日本ベトナム学生会議	日本ベトナム学生会議	ベトナム	2014/08/01 ~ 2014/10/31	第8回日本ベトナム学生会議では、学生という立場から日越友好に貢献するという理念のもと、将来を担う両国学生が学生という自由な立場から率直な討論と交流活動を通じて、環境を異にする国の価値観や問題意識を共有し、相互理解ならびに友好を増進させることを目的して実施
14	アジア・ユースサミットプログラム in ベトナム	公益社団法人 アジア協会アジア友の会 (JAFS)	マレーシア ベトナム インドネシア インド カンボジア	2014/08/01 ~ 2014/10/31	持続可能な地域づくりを目指して、日本を含むアジアの高校生、大学生がベトナム国立カントー大学にて一同に会し、実践型循環有機農法を学び、環境面からの持続可能な地域作りが何かを学び、各々の国にて実践する人材、地域リーダーを育成するプログラム
15	「アジア・ボランティア・サービス」発展・推進フォーラム2015	特定非営利活動法人 NICE（日本国際ワークキャンプセンター）	アジア地域区分困難	2014/08/01 ~ 2015/03/31	前年の本助成により創設された「アジア・ボランティア・サービス」は今年、7カ国・18カ所で3カ月以上実施。その成果・課題を実施NGO及びボランティア25名が共有して改善・発展計画を創り、大勢の住民・若者たちとの交流会、作業、特別フェスタ等も行う。日本とアジアの友好・連帯を目的に実施
16	起業に関心のある学生による国際サミット	一般社団法人ビズジャパン	大洋州地域区分困難	2014/08/01 ~ 2015/01/31	「アントレプレナーシップ」をテーマとする国際サミット。参加学生はシンガポール、中国、インドネシア、オーストラリア等で、日本学生を加えて議論する。具体的には座談会やビジネスコンテスト等。その他、日本の成長企業を訪問することで日本の魅力を海外の学生に伝え、文化体験を通して日本に関する理解を深めることを目指して実施

合計額 8,509,966 円
うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化（主催）（欧州・中東・アフリカ）
- (2) 日本研究ネットワーク強化（助成）（欧州・中東・アフリカ）
- (3) 日本研究機関支援（欧州・中東・アフリカ）

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）（欧州・中東・アフリカ）
- (2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ）
- (3) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）（欧州・中東・アフリカ）
- (4) 知的交流フェローシップ（欧州・中東・アフリカ）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流強化（主催）（欧州・中東・アフリカ）
- (2) 知的交流会議（助成）（欧州・中東・アフリカ）
- (3) 地域リーダー・若者交流助成（欧州・中東・アフリカ）

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費／(1) 日本研究ネットワーク強化(主催) (欧州・中東・アフリカ)

学問分野を超えた日本研究者・研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国の長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や元日本人留学生の組織化・活動を支援する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日本研究フェローセミナー	日本	東京23区	国際交流基金		2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本研究フェローによる講演会を実施
2	アルザス日本研究セミナー	フランス	キーンツハイム	アルザス・欧州日本学研究所		2014/09/22 ～ 2014/09/23	ヨーロッパにおける若手日本研究者のネットワーク形成と研究の深化を目的とした日本研究セミナー。本年度テーマは「東京」
3	ロシア若手研究者育成	日本	長崎市	長崎原爆資料館 他		2015/03/10 ～ 2015/03/17	ロシアの若い世代の日本研究者にとって、訪日研究や海外で発表を行う機会が多くない現状に鑑み、同国の若手日本研究者グループを招へいし、研究の発展及び日本との研究交流を促す。第4回目となる今回は、ロシア日本研究者協会の協力を得て、モスクワ、サンクトペテルブルク、ウラジオストクから若手研究者8名、モスクワ日本文化センターから現地職員1名、計9名を招へい
4	アフリカ日本研究巡回セミナー	コートジボワール	アビジャン	ウフェ・ボワニ大学		2015/03/16 ～ 2015/03/17	リックス・ウフェ・ボワニ大学(セミナーのみ)との共催により、日本研究がまだ萌芽的段階にある西アフリカにおいて日本研究及び日本との知的対話への関心を喚起し、日本研究に取り組む人材の育成を促すため、日本人専門家我孫子信(法政大国際日本学研究所教授)、加茂省三(名城大人間学部人間学科准教授)を派遣し、フランス語を共通語としてセミナー及び意見交換会を開催。 フランス語圏の近隣6カ国(ブルキナファソ、ベナン、ニジェール、トーゴ、セネガル、モーリタニア)からも研究者を招き、将来的に西アフリカにおける日本研究・日本理解の各となりうる人的ネットワークを構築

合計額 9,085,157 円
うち共通経費 13,546 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費／(2) 日本研究ネットワーク強化(助成) (欧州・中東・アフリカ)

国境・学問分野を超えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
1	日伊研究学会	イタリア	2014/05/01 ～ 2015/03/31	イタリアで唯一の日本研究学会として、地域・分野・世代を超えて日本研究者のネットワーク化を実施。第38回となる本学会は、サレント大学にて行なわれ、地方や小規模な日本研究センターの位置づけも検討
2	英国日本研究協会	英国	2014/04/01 ～ 2014/05/31	若手研究者向けのワークショップ型会議への支援
3	ニアスリンク日本語データベース助成	デンマーク	2014/04/01 ～ 2015/03/31	新聞記事や論文等のデータベースを更新、またそれらをまとめたリンクを構築し、北欧の日本研究者に提供
4	ヨーロッパ日本研究協会	ドイツ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ヨーロッパ日本研究協会への事務局経費及び定期総会開催経費への支援
5	フランス日本研究学会	フランス	2014/04/01 ～ 2015/03/31	フランスにおける日本研究者を一堂に集める大規模な学会
6	第25回欧州日本資料専門家協会年次会『保存；現状・問題・技術対策・展望』	ベルギー	2014/09/17 ～ 2014/09/20	欧州、北米、そして日本の研究者、図書館司書・学芸員等が一堂に会し、日本研究における資料について意見交換を行う毎年の会議の25回目
7	ロシア日本研究者協会	ロシア	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ロシアの日本研究者、研究機関を束ねる協会に対して研究出版助成、若手研究者論文奨学金、事務局運営経費を支援。成果物：日ロ関係史/教科書「日本の歴史」ISBN:978-5-7567-0794-6/978-5-7567-0794-6
8	イスラエル日本学会	イスラエル	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本国外における日本研究分野の学習・教育事業に関して、3日間のワークショップ、公開トーク及びディスカッションを実施

合計額 25,896,788 円

うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費／(3) 日本研究機関支援 (欧州・中東・アフリカ)

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要なさまざまな支援を、包括的、集中的かつ中長期的に行い、該当国の日本研究基盤となる拠点機関の整備を進める。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	国立アイスランド大学	アイスランド	2014/09/01 ～ 2015/03/31	日本文学のコース用の客員教授派遣
2	ヴェネチア大学	イタリア	2014/09/01 ～ 2015/08/31	現代アジアにおける歴史と機構、日本史の講義を受け持つ教員給与助成 (Dr. Andrea Revelant)
			2014/09/01 ～ 2015/03/31	経済・社会・政治・思想など多様な専門家が集まり、現代日本における「自然」についてヴェネチアにて会議を実施
			2014/09/01 ～ 2015/04/07	国際私法を専門とする北澤安紀 (慶應義塾大学教授) を派遣し、集中講義及び一般公開の講演を実施
3	ロンドン大学東洋アフリカ学院 (SOAS)	英国	2013/08/01 ～ 2014/07/31	日本政治・日本社会関連講義を担当する教員の雇用経費助成
4	ロンドン大学東洋アフリカ学院 (SOAS)	英国	2014/08/01 ～ 2015/07/31	日本政治・日本社会関連講義を担当する教員 (Prof. Kristin Surak) の雇用経費助成
5	バルセロナ自治大学	スペイン	2014/06/01 ～ 2014/04/01	日本研究シリーズの出版。書き下ろし、英西訳出版、和西訳出版等4年間で全8冊の刊行
6	オスロ大学	ノルウェー	2014/04/27 ～ 2014/05/25	日本近代文学に関する集中講義
7	タシケント国立東洋学大学	ウズベキスタン	2014/04/01 ～ 2015/03/31	シルクロードによる古来からの交流を念頭に、その中心地であるウズベキスタンを舞台に中央アジアの日本研究者による発表会及び日本の研究者との意見交換を行うフォーラム
8	カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学	ハンガリー	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本関連図書の寄贈
9	ブカレスト大学	ルーマニア	2014/07/01 ～ 2015/07/31	日本を含め、ルーマニア国外から基調講演者と若手日本研究者を招へいし、ブカレストにてシンポジウムを開催
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本関連図書の寄贈
10	極東連邦総合大学 地域・国際学術院	ロシア	2014/04/01 ～ 2015/03/31	モノグラフ「火草・現代日本女性文学」の出版および教科書「VIII-X世紀の日本文学」の改版
			2014/04/01 ～ 2015/03/31	ナウモヴァ教授「日本の起業家倫理発展の研究」及びモルグン准教授「ロシア極東への日本人移民」に関する研究の一環として訪日
11	サンクト・ペテルブルク国立大学	ロシア	2014/04/01 ～ 2015/03/31	JTから得た寄付金をもとに、日本国内の提携大学で滞在研究する大学生、大学院生に対しフェローシップを提供
12	キングサワード大学	サウジアラビア	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本研究に関する基本文献の拡充
13	テヘラン大学外国語外国文学部	イラン	2014/04/01 ～ 2015/03/31	図書寄贈により日本理解を深化
14	テヘラン大学世界研究学部	イラン	2014/09/24 ～ 2015/07/19	日本映画史、日本文化とその背景を講義する教員の雇用助成

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
15	ボアジチ大学	トルコ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本関連図書の寄贈
16	カイロ大学文学部	エジプト	2014/10/08 ～ 2014/10/31	今井雅晴（筑波大学名誉教授）をカイロ大学に派遣し、修士課程の学生の論文指導や講演を通じて日本文化理解を推進

合計額 23,971,559 円

うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 長期) (欧州・中東・アフリカ)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	CATTANEO, Angelo	ヌエバ・デ・リスボン大学 研究員	イタリア	京都大学大学院文学研究科	2014/03/13 ~ 2014/09/12	南蛮文化時代の日本の画家・地図制作者が描いた世界地図における日本の位置付け者
2	PIERCONTI, Jong Kuk Mauro	ヴェネチア建築大学 研究員	イタリア	東京大学生産技術研究所	2014/10/06 ~ 2015/08/05	伊勢神宮：現代建築の鑑 -伊藤忠太(1867-1954)から磯崎新まで-
3	NEARY, Ian James	オックスフォード大学 教授	英国	九州大学	2015/01/18 ~ 2015/10/17	同和対策事業の起源、遂行、影響
4	SCREECH, Timothy Benjamin Mark	ロンドン大学 教授	英国	早稲田大学	2015/01/05 ~ 2015/10/04	オックスフォードシリーズ日本美術巻執筆準備及び初校作成
5	HEIDECK, Christian	マルティン・ルター大学 研究員	ドイツ	慶應義塾大学	2015/02/06 ~ 2015/08/05	日本の産業政策における期待(予測)の役割と電気自動車
6	MATTHIESSEN, Sven	ハイデルベルク ルプレヒト・カール大学 教授	ドイツ	上智大学	2014/03/01 ~ 2015/02/28	日本のアジア主義と日比関係、1945-1990
7	JUSTER, Jean-Charles	パリ第四大学 ラ・ソルボンヌ 研究員	フランス	法政大学 沖縄文化研究所	2015/03/11 ~ 2016/01/10	琉球文化圏の北部の祭祀と芸能 記述と分析
8	PATIN, Cléa	フランス国立社会科学高等研究院 博士	フランス	東京大学大学院総合文化研究科	2013/09/15 ~ 2014/09/14	国際的な美術市場の仕組みにおける日本の美術市場
9	DJUMABAYEV, Olimjon Azamatovich	ウズベキスタンUNDPプロジェクト「地方行政支援：参加とパートナーシップ」 地方行政支援 職員	ウズベキスタン	政策研究大学院大学	2013/07/05 ~ 2014/07/04	日本とウズベキスタンにおける地方行政の比較研究
10	GAFUROVA, Khakima	世界経済外交大学 東洋言語学科長	ウズベキスタン	早稲田大学	2014/09/26 ~ 2015/06/26	中古文学における女性により書かれた作品の構造と特徴：特に更級日記の本質と和歌
11	VOROBÉVA, Galina	キルギス民族大学 上級日本語教師	キルギス	国際日本文化研究センター	2013/12/01 ~ 2014/05/31	非漢字圏日本語学習者のための階層構造分解による新常用漢字の分析
12	ROSNER, Krisztina	ペーチ大学 准教授	ハンガリー	法政大学文学部	2014/01/15 ~ 2014/07/14	社会と自然の間：現代日本演劇における演者と視覚の関係
13	SZABÓ, Balázs	エオトヴェシ・ロラード大学 助教、学科長代理	ハンガリー	筑波大学	2014/09/16 ~ 2015/07/15	武道論理の近世日本思想史に於ける位置づけー柔道伝書を中心にー
14	BACHEV, Hrabrin Iavouchev	農業経済研究所 教授	ブルガリア	東北大学大学院	2014/03/01 ~ 2015/02/28	東日本大震災と福島原発事故が日本の農業と食品分野に与える社会経済学的影響
15	PETKOVA, Galia Todorova	National Academy for Theatre and Film Arts 客員講師	ブルガリア	国際日本文化研究センター	2014/11/05 ~ 2015/09/04	女もの：日本の伝統的男性演劇における女性性の登場と役割

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
16	BOCHORODYCZ, Beata Malgorzata	アダム・ミツキェヴィチ大学 准教授	ポーランド	横浜国立大学	2013/09/20 ~ 2014/09/19	福島原発事故以降の市民社会：原発反対と平和運動の日本のエネルギー政策への影響
17	WOJCIECHOWSKI, Bartosz Teodor	ヤギェロン大学 助教授	ポーランド	東京大学	2014/12/13 ~ 2015/09/12	日本語の言語行動におけるコミュニケーション・エートスの網羅的な描写を目指して：人類言語学とコミュニケーションに関する実用論
18	SHCHEPKIN, Vasily Vladimirovich	ロシア科学アカデミー東洋古 籍文献研究所 ジュニア研究 員	ロシア	北海道大学 アイ ヌ・先住民研究セ ンター	2013/07/11 ~ 2014/07/10	日露貿易と外交関係史におけるアイヌ
19	OTMAZGIN, Nissim	エルサレム ヘブライ大学 准教授	イスラエル	政策研究大学院大 学	2014/06/27 ~ 2014/10/23	ゲオポリティックとソフトパワー東南アジアにおける日本の文化外交
20	KUCUKYALCIN, Erdal	ボアジチ大学アジア研究セン ター/トルコ日本研究会 助手/ 日本研究会 副会 長	トルコ	東海大学文学部	2013/07/21 ~ 2014/07/20	日本の仏教リーダー（門主）・大谷光端（1876-1948）の生涯と功績

合計額 41,560,917 円
うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェロシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ）

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	SKARPELIS, Anna, Katharina Moshá	ニューヨーク大学 社会学部 博士論文執筆者	米国	東京大学社会科学研究所	2013/10/09 ～ 2014/10/08	戦争、権威主義および社会保障制度の比較展望
2	WERTH, Silke	カリフォルニア大学サンタバーバラ校 博士論文執筆者	米国	京都大学人文科学研究所	2014/02/27 ～ 2014/05/20	自立へ向かう道の国際化：外国滞在を決意した日本の若者の不安及び経験と自己実現との関係についての考察
3	Loughnane, Adam, John	アイルランド国立大学コークカレッジ 博士論文執筆者	アイルランド	神戸大学大学院人文学科研究科	2013/10/08 ～ 2014/12/07	西田幾多郎とモーリス・メルロー＝ポンティ：運動覚的信仰の芸術的表現
4	CARPI, Tiziana	ミラノ国立大学	イタリア	東京外国語大学	2014/05/21 ～ 2014/09/20	コーパスに基づいたCALL（コンピュータ支援語学学習）の評価とSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サイト）の有効性
5	RAFFI, Maria Elena	イナルコ（フランス国立東洋言語文化大学） 博士課程	イタリア	帝塚山大学	2014/10/15 ～ 2015/04/14	伊勢の継承：伊勢集と源氏物語との関係
6	ZANLORENZI, Silvia	トリエステ大学 人文社会学部 博士課程	イタリア	東京大学大学院経済学研究科	2013/10/02 ～ 2014/05/31	1930年代の日伊外交および同盟関係
7	BOURQUI, Mikael, Erik	リーズ大学現代言語・文化学部 オックスフォード大学 博士論文執筆者	英国	東京大学社会科学研究所	2013/08/27 ～ 2014/08/26	現代の東京における経済制度と社会構造の変化
8	BROOKS, Katherine Louise	ハーバード大学 博士課程	英国	早稲田大学	2014/09/01 ～ 2015/08/31	摺物：日本の摺物の表現手段、テクスチャー及び詩
9	KITSNIK, Lauri	ケンブリッジ大学 東アジア研究部 博士論文執筆者	英国	京都大学大学院人間・環境学研究科	2014/01/10 ～ 2015/01/09	映画シナリオ演習
10	LITTLEJOHN, Andrew Lewis	ハーバード大学 博士課程	英国	上智大学	2014/09/22 ～ 2015/09/21	氾濫の後に：3.11後の復興をめぐる政治
11	González Torrents, Alba	バルセロナ自治大学 博士課程	スペイン	京都精華大学	2014/10/01 ～ 2015/07/31	アニメにおける虚構の技術、身体、アイデンティティ
12	MONTAÑO MUÑOZ, Jose Antonio	ポンペウ・ファブラ大学 博士論文執筆者	スペイン	早稲田大学国際学術院	2013/10/02 ～ 2014/12/01	デジタル時代における日本映画の書き換え
13	REYES GUERRERO, Carolina	バルセロナ自治大学 博士論文執筆者	スペイン	中央大学	2013/09/10 ～ 2014/11/09	女流漫画家がデコードするオタク集団の変革像：モエにみられる新男っぽさの典型
14	BARTEL, Jens	コロンビア大学 博士課程	ドイツ	武蔵野美術大学	2013/06/26 ～ 2014/08/25	寺院のための内装計画～円山応挙の大画面作品における様式・空間・意味

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
15	YAMAMOTO, Raymond	ハンブルク大学 博士論文執筆者	ドイツ	茨城大学	2013/06/01 ~ 2014/07/31	日本のODAとミレニアム開発目標を理論と経験から分析
16	BEAUVIEUX, Marie-Noëlle	リヨン第3大学 博士論文執筆者	フランス	武蔵大学 人文学部	2013/09/18 ~ 2014/11/17	芥川龍之介の作品に於ける断片的な文体
17	LAURENT, Christopher Carlton	モントリオール大学 博士課程	フランス	京都大学	2014/07/10 ~ 2015/07/09	地方を消費する：日本における郷土食と郊外の再活性化
18	LEPRETRE, Nicolas, Ludovic, Philippe	リヨン高等師範学校 博士論文執筆者	フランス	東京大学社会科学研究所	2014/01/09 ~ 2014/07/08	都市空間の環境技術を支える公共政策
19	MULLER, Guillaume	フランス国立東洋言語文化大学 嘱託講師	フランス	早稲田大学文学学術院	2013/05/21 ~ 2014/04/20	日本戦争文学、1937-1945
20	MUMINOV, SHERZOD	ケンブリッジ大学 博士論文執筆者	ウズベキスタン	法政大学法学部	2013/09/04 ~ 2014/11/02	シベリア抑留および終戦直後（1945-1956）の日ソ関係
21	SOMODI, Júlia	カーロリ・ガシュパール・カルビン派改革大学 講師	ハンガリー	文京学院大学	2013/08/02 ~ 2014/08/01	字幕翻訳における対称詞の研究～御用論的な視点から
22	BROMA-SMENDA, Karolina Slawomira	ワルシャワ大学 博士課程	ポーランド	学習院女子大学	2013/08/29 ~ 2014/10/28	小野小町の形成と解体：平安時代のファミファタールの詩人
23	PACHCIAREK, Pawel Lukasz	アダム・ミツキェヴィチ大学 博士課程	ポーランド	大阪大学大学院	2013/09/02 ~ 2014/11/01	草間彌生の文芸
24	COCORA, Ana Laura	コーネル大学大学院 博士課程	ルーマニア	大阪大学	2014/09/09 ~ 2015/06/08	日本-ブータンの二国間関係における開発の思想と実践
25	KUZNETOV, Oana-Elena	シェフィールド大学 博士課程	ルーマニア	筑波大学	2014/09/06 ~ 2015/08/27	日本の外交政策における市民社会組織のインパクト。対北朝鮮政策を事例として
26	MERKUSHEVA, Olga	モスクワ大学 博士論文執筆者	ロシア	東洋大学社会学部	2013/09/02 ~ 2014/03/30	日本におけるさまざまなレベルの地方自治
27	MOSTOVOI, Sergei Alexandrovich	極東連邦総合大学 芸術、文化とスポーツスクール 研究員、講師	ロシア	京都大学大学院	2015/02/05 ~ 2016/02/04	国家史の文脈における日本庭園の発展
28	STEGNIENKO, Alexandra	ロモノソフ・モスクワ国立総合大学 博士課程	ロシア	桜美林大学	2014/07/22 ~ 2015/01/21	観光客の行き先としての、日本の地方のイメージ
29	HARARI, Reut, NMN	プリンストン大学 大学院生	イスラエル	慶應義塾大学	2013/09/04 ~ 2014/09/03	戦場における薬：近代日本の衛生士の歴史
30	HUSSEIN, Tareq Jasim	バグダッド大学 博士論文執筆者	イラク	東京大学	2014/09/02 ~ 2014/12/31	鎖国時代の日本：1639年から1853年における政治的、経済的、社会的移行時期の歴史研究

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
31	SALEHIBAKHSH, Mana	バルセロナ大学 博士課程	イラン	筑波大学	2014/09/25 ～ 2015/07/24	日本庭園とペルシャ庭園における水のイメージと意味、そしてデジタルメディアへの影響
32	VAROĞLU, Gonca	ネヴシェヒル大学 助手	トルコ	名古屋大学	2013/07/19 ～ 2014/07/18	認知言語学の観点からの日本語とトルコ語における慣用句の比較研究－身体語彙を巡って－
33	NOUR, Safaa, Mahmoud, Mohamed	カイロ大学文学部 准講師	エジプト	東京大学東洋文化研究所	2013/05/20 ～ 2014/07/19	日本におけるフェミニズム思想の展開 “比較研究”
34	THRWAT, Heba Nail Abdelaziz	アインシャムス大学 助手	エジプト	筑波大学	2014/08/15 ～ 2015/08/14	日本語とアラビア語における受身—2011-2012年の『朝日新聞』と『アル・アハラム新聞』を中心に—
35	MOEDEB, Ouael	カルタゴ大学 英語学科 助手	チュニジア	大阪大学大学院人間科学研究科	2013/10/20 ～ 2014/12/19	フランスと日本の融和モデルにおける比較社会的アプローチ：韓国とマグレブ移民の類似性及び違い

合計額 69,448,187 円

うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(3) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 短期) (欧州・中東・アフリカ)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	FRATTOLILLO, Oliviero	ナポリ大学 助教授	イタリア	慶應義塾大学	2014/10/06 ～ 2014/10/27	日本と冷戦：パラダイム再考
2	MABON, Leslie James	エディンバラ大学 研究者	英国	東京海洋大学	2014/07/05 ～ 2014/08/15	複雑な環境問題における利害関係者、一般市民との関わり合い：日本とスコットランド間での比較研究
3	SANTOS, Aparicio Antonio	カンタブリア大学 教授	スペイン		2014/05/31 ～ 2014/07/28	勅使河原宏とアントニオ・ガウディ
4	FOLJANTY, Lena	マックス・プランク欧州法制史研究所 研究員	ドイツ		2014/05/31 ～ 2014/07/26	19世紀の日本における西洋思想-その受容と変容
5	DANIELS, Inge Maria	オックスフォード大学 大学講師	ベルギー	大阪大学	2014/06/30 ～ 2014/08/20	フォトグラフィーの民族誌—現代日本の商業・宗教・社会生活
6	SZEMEREY, Márton Pál	タンカプヤ仏教大学 常勤講師、学科長	ハンガリー	同志社大学	2014/06/23 ～ 2014/08/17	日本史の叙述における感情表現と日本の社会的アイデンティティ
7	ZYKAS, Aurelijus	ヴィタウタス・マグナス大学アジア研究センター アジア研究センター長	リトアニア	短期のためなし	2014/07/06 ～ 2014/08/20	2009年以降の日本の広報文化外交
8	LARIN, Viktor	ロシア科学アカデミー極東支部 歴史・考古学・民俗学研究所 所長	ロシア		2015/02/24 ～ 2015/04/23	太平洋側ロシアの発展に関わる国際社会：日本の関心、振る舞いと役割
9	GONEN, Hakan	ユズンジュユル大学 助教	トルコ		2014/06/01 ～ 2014/07/29	日本による信頼を基礎とした韓国との関係作りにおける国家としてのアイデンティティの重要性について：トルコの評価
10	ABDELMAKSOU, Wael Mohammed Orabi	キングサワード大学 准教授	エジプト	国際日本文化研究センター	2014/06/15 ～ 2014/07/15	日本・アラブ近代文学の〈接点〉を探る比較研究プロジェクト
11	SHELTON, Garth Lawrence	ヴィットウォーターズランド大学 准教授	南アフリカ	独立行政法人日本貿易振興機構 (JETRO) ・アジア経済研究所	2015/03/15 ～ 2015/04/03	日本の対アフリカ政策：要となる政策決定者と日本の対外政策立案

合計額 10,047,281 円

うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(4) 知的交流フェローシップ (欧州・中東・アフリカ)

日本において人文・社会科学分野の研究を行う諸外国の研究者にフェローシップを供与する。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	BUČAR RUČMAN, Aleš	マリボル大学 上級講師	スロベニア	筑波大学	2014/10/01 ~ 2014/11/29	日本における移民の生活と、犯罪へのかかわり
2	BALÁZS, Balint lászló	聖イシュトヴァーン大学 環境景観管理研究所 研究員	ハンガリー	京都大学	2014/10/30 ~ 2014/11/29	日本における共同体農業
3	TRAJKOVA KRSTIKJ, Danijela	独立と国家のためのマケドニア闘争博物館 学芸員	マケドニア旧ユーゴスラビア	京都大学防災研究所	2014/06/02 ~ 2014/07/29	博物館アーカイビングと所蔵品管理に関する日本の方法論の調査－近代の工芸品を中心に－
4	RADU, Ionut Razvan	緊急事態及び災害予防局 専門官	ルーマニア	東北大学	2014/05/20 ~ 2014/06/20	自然災害を防止するための次善策
5	AL TWAIJRI, Wafaa Hamad	イマーム・ムハンマド・ビン・サ우드・イスラーム大学 准教授	サウジアラビア	東京大学大学院	2014/12/26 ~ 2015/01/25	サウジアラビアの大学における女性リーダー達が直面する課題と日本との比較研究
6	ALRAKAN, Nouf Abdullah	教育イニシアチブ社 代表取締役	サウジアラビア	ソフィア・バンク	2014/11/29 ~ 2015/01/25	起業支援と開発
7	TEDLA, Habtamu Genetu	ゴンダール大学 都市政策エキスパート	エチオピア	藤女子大学	2014/03/15 ~ 2014/05/13	農業景観をともなった中規模歴史都市の保全と開発政策をめぐる日本エチオピア比較研究

合計額 6,130,971 円
うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

3. 催し等事業費／(1) 知的交流強化(主催) (欧州・中東・アフリカ)

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業(国際会議、セミナー、ワークショップ等)を開催する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	国際シンポジウム「日独アジアの若者の将来展望」(アデナウアー財団共催事業)	ドイツ	2014/12/03 ~ 2014/12/03	日独の共通課題である、少子高齢化社会をテーマに、若者の数が社会の中で相対的に少なくなっている、若者の声が社会に届きにくくなっている現状について、日本・ドイツ及びアジアの政策・学界・NPO・企業等各界のエキスパートによる国際シンポジウムを開催
2	日独中堅・中小企業産業対話セミナー	ドイツ	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日独両国の中堅・中小企業が競争力を高めるためにパートナーとして連携を推進する対話の場となるセミナーを開催
3	日欧知的交流会議	フランス	2014/06/12 ~ 2014/06/13	欧州評議会がストラスブール(フランス)で主催した「Civil protection in diverse societies: migrants, asylum seekers and refugees in the context of major risks prevention and management」、多様な社会における防災国際会議への助成
4	トヨタワークショップ	フランス	2014/07/26 ~ 2014/08/02	トヨタ自動車株式会社とパリ日本文化会館の共催で日本のものづくりの現場の視察、ものづくりに携わる人々との交流を通じた日本文化の学習。トヨタ自動車の工場見学、レクチャー等を通して、世界中に伝播した同社の生産システムが日本文化の本質的な要素をどのように取り入れて実現されたのか、そして、テクノロジーと文化、人間がどのように結びついて発展してきたのかを紹介
5	欧州評議会(ICC)多様な社会における住民保護報告会	フランス 欧州地域区分困難	2014/09/13 ~ 2014/09/13	平成26年度企画参型助成事業である欧州評議会主催会議「多様な社会における住民保護: 移民、亡命希望者、難民と防災・減災」(於ストラスブール)に参加した派遣専門家による成果報告会を仙台で実施。仙台国際交流協会との共催
6	中東グループ招へいプログラム	アラブ首長国連邦 カタール	2014/04/01 ~ 2014/07/31	「社会的『居場所』の役割について」をテーマとし、中東諸国の中でも、日本と文化交流の機会が少ないアラブ首長国連邦、カタールから各4名ずつ次世代のリーダーと期待される若手人材を短期招へいし、対象国における日本の理解及び日本との人的ネットワーク形成を推進

合計額 6,261,333 円
うち共通経費 57,235 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

3. 催し等事業費／(2) 知的交流会議（助成）（欧州・中東・アフリカ）

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
1	ギリシャ小泉八雲没後110年記念事業 国際シンポジウム オープン・マインド・オブ・ラフカディオ・ハーン「西洋から東洋へ」	日本	ギリシャ小泉八雲没後110年記念事業実行委員会	2014/04/01 ～ 2014/12/31	小泉八雲没後110年を記念し、国際氏のジウムを生誕地であるギリシャのレフカダ市にて実施。日本、ギリシャ、アイルランド、米国等から専門家が集まり、人と自然の共生やオープン・マインドというハーンの思想が現代社会にどのように有効なのかを議論
2	日仏文化協力90周年記念シンポジウム「変化する世界と日仏協力の未来」	日本	公益財団法人日仏会館	2014/04/01 ～ 2014/12/31	日仏会館、在日フランス大使館の綿密な協調関係に基づき、政治・経済・文化の分野において多数の著名なスピーカーによるシンポジウムを実施
3	トルコ・ドイツ・日本 銭湯から考える多文化共生	日本	公益財団法人京都市国際交流協会	2014/05/01 ～ 2014/12/31	多国籍の市民が暮らす京都において、「銭湯」をキーワードに多文化共生に関するシンポジウムを開催
4	日本とフィンランドおよび米国のユーラシア境界研究・連携プロジェクト	日本	ユーラシア研究・日米交流委員会	2014/05/01 ～ 2015/03/30	Association for Borderland Studiesが初めて開催するボーダースタディーズの世界大会に参加し、日本とフィンランドを軸とした欧州とアジアの研究成果を発信
5	文化政策による中小都市の再生—ドイツ・中欧と日本の対話	日本	日本文化政策学会	2014/05/01 ～ 2015/03/31	文化政策を通して、日独のみならず中欧各国における中小都市をいかにして再生できるかについて討議する会議
6	日仏会議・国際関係史学会日本会議	日本	日仏会議・国際関係史学会日本会議実行委員会	2014/08/01 ～ 2015/02/28	日仏の知識人を集めた会議と、国際関係史学会という2つの国際会議をとおして、国際社会における日本のありかたという、共通するテーマを
7	日愛交流社会科学シンポジウム：日本・欧州の福祉社会の将来を語る	アイルランド	ユニヴァーシティ・カレッジ・ダブリン・ファウンデーション	2014/05/01 ～ 2015/03/31	科学技術イノベーションを社会にいかに還元するかという課題は、日愛両国に共通のものであり、家族・医療・住宅・財政等について、両国の経験と知恵を共有し、福祉社会の将来を語るシンポジウムを6月に東京、9月にダブリンにて実施
8	幸福の社会的DNAを解読する；日本におけるライフコースの観点から	オーストリア	ウィーン大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	複数国から日本研究者ならびに社会科学分野の研究者を招き、日本における幸福について議論を行うシンポジウム
9	ザルツブルク・グローバル・セミナーにおける日本人のリーダーシップと参加	オーストリア	ザルツブルク・グローバル・セミナー	2014/04/01 ～ 2015/03/31	各国から、第一線のオピニオンリーダーをを招いて、社会課題等の特定のテーマについてザルツブルグにて合宿形式で1週間行われる会議
10	日本と『個』：学術的比較分析	スペイン	サラゴサ大学日本研究グループ	2014/08/01 ～ 2015/03/31	日本社会における『個』のについて、法律・国際法・国際関係、言語・文学、商業・経済・ビジネス、歴史・社会科学の4部門にて計4日間の会議を実施。基調講演につづき、各地より公募にて選ばれた研究者が発表し、論文集を発行
11	カタストロフ、デジタル公共空間、そして、デモクラシーの未来	ドイツ	エアランゲン大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ポストデモクラシーの時代におけるメディアの役割をテーマにした会議

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
12	イノベーション、社会、そして工業の未来	フランス	EHESS Paris 日仏財団	2014/11/01 ～ 2014/11/30	日仏独韓の産官学の各界から参加者を集め、今後の産業のあり方について考えるワークショップと一般向けシンポジウムを行い、成果物として論文集を発刊（Review of World Economics、Research Policyにて特別号として発刊）
13	川端康成21世紀再読ーモダニズム、ジャポニズム、神話を超えて	フランス	東アジア文化研究所	2014/04/01 ～ 2015/02/01	平成26年度パリ日本文化会館主要事業のひとつであり、映画、展示、会議の3分野にまたがった総合的な実施を計画。シンポジウムでは各国から16名の文学研究者がパネリストとして参加し、2日間にわたり1人30分の持ち時間で発表。ジェンダー論、身体論、メディア論、都市論、映像論等の観点から文学を考える内容で、事業の成果は日英仏の三カ国語で2016年に出版予定
14	[企画参画型]多様な社会における住民保護：移民、亡命希望者、難民と防災・減災	フランス	欧州評議会	2014/05/01 ～ 2014/08/31	外国人住民を含む多様性を包含する社会における防災・減災をテーマとした会議。欧州とのネットワーク構築及び日本側からのインプットを目的とし、日本から2名を派遣し、東日本大震災時の経験を共有
15	第一次大戦と日本の変容	ベルギー	KUルーヴァン大学	2014/04/01 ～ 2014/09/30	第一次世界大戦から100年を迎えるのを機に、第一次世界大戦が日本の政治、外交政策、文化、農業政策等に与えた影響について、また世界における日本の位置づけの変化について、日欧米からさまざまな分野の専門家が参加し議論する会議を実施
16	日本ーロシア：両国の文化遺産。東京ーオムスク：文学と演劇を通じた両都市の対話。	ロシア	オムスク国立大学	2014/05/01 ～ 2014/10/30	演劇を中心とした日露文化交流に関する集中講義・交流事業
17	2014年、日本とV4諸国の新たな好機	ポーランド	ウッジ大学	2014/05/01 ～ 2014/12/31	V4年を記念して、日本とポーランドの著名な有識者を集めてシンポジウムを実施。イノベーションとリサーチ（スマート・シティ／高齢化）、地域振興（経済）、文化交流をテーマとしてとりあげ討議
18	日本の伝統を演じる：ドラマ、詩、そして儀礼における時空間再考	イスラエル	テルアビブ大学	2014/05/01 ～ 2015/03/01	日本、米国、カナダから8名の日本研究者を招き、日本の伝統的なパフォーマンス行為である「芸能」と「宗教儀式」の接合点や時空間的特徴を明らかにする国際ワークショップを6月15日～6月17日の3日間で開催
19	トルコ語と日本語におけるコミュニケーション・ストラテジーの相違研究	トルコ	アンカラ大学	2014/06/01 ～ 2015/04/30	トルコ語話者と日本語話者の相互理解を深めるために、両言語のコミュニケーションや会話における、社会的・文化的ファクターの基本的概念を明らかにするワークショップを、2015年3月25日～3月27日にかけて開催

合計額 25,918,090 円
うち共通経費 140,130 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

3. 催し等事業費／(3) 地域リーダー・若者交流助成（欧州・中東・アフリカ）

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業（通常の助成事業）に対し、旅費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	助成対象者	期間	事業内容
1	フェルトシュテルケ・インターナショナル2014	フランス ドイツ	公益財団法人京都市芸術文化協会	2014/04/01 ～ 2014/12/31	日本、ドイツ、フランスの3都市から選出された学生30名が、各都市に1週間ずつ滞在して得た体験をもとに、4～5名のチームに分かれ、メンバーの技術や経験を活かしながら作品を共同で制作・発表する、学生交流プロジェクト
2	日仏学生フォーラム事業	フランス	公益財団法人 日仏会館	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日仏学生会議に所属するフランス人学生を日本に招へいし、ディスカッション、企業訪問、文化体験等を通じた交流と公開シンポジウムを実施
3	いわて・アルザス連携交流事業「うるし文化交流セミナー」	フランス	岩手アルザス交流委員会	2014/07/01 ～ 2015/01/31	岩手県の漆職人がアルザスを訪問し、漆文化を中心に据えて、両地方の歴史、文化、伝統やライフスタイル等に関するセミナーやワークショップを実施
4	日本セルビア高校生の異文化理解ワークショップ	セルビア	特定非営利活動法人国際市民ネットワーク	2014/04/01 ～ 2015/02/28	福島の高校生16名がセルビアの高校を訪問し、異文化理解ワークショップ、相互の生活・文化紹介や将来の国際協力に関する討議を実施
5	第26回日本ロシア学生会議	ロシア	第26回日本ロシア学生会議実行委員会	2014/07/01 ～ 2014/11/30	ウラジオストク、ハバロフスクの学生と日本人学生が東京にてディスカッションや文化交流を実施
6	第12回日本・イスラエル・パレスチナ合同学生会議	イスラエル パレスチナ	日本・イスラエル・パレスチナ学生会議	2014/07/01 ～ 2014/11/30	イスラエルとパレスチナの学生10名を8月3日～8月20日の日程で招き、日本人学生16名と広島・東京にて寝食をともにしながら、イスラエル・パレスチナ問題に関するディスカッション、平和記念式典参加、地域住民との交流イベント、公開シンポジウム（一般来場者70名）、都立深川高校での出張授業（参加生徒30名）を実施
7	“絆プロジェクト2014” SATOYAMA for PEACE	パレスチナ イスラエル	ピース・フィールド・ジャパン	2014/05/01 ～ 2014/11/30	イスラエル、日本、パレスチナの青少年が2週間（8/7～8/21）の日程の中、神奈川県横浜市で環境スタディツアーを行ったり、山梨県小菅村の里山で共同生活を送り自然と人が共存する暮らしを学び体験したりすることで、持続可能で平和な社会形成に向けた対話・交流を実施
8	第15期日本ケニア学生会議 本会議	ケニア	日本ケニア学生会議	2014/04/01 ～ 2014/11/30	日本の大学生とケニアの大学生がケニアにて共同生活を行いながら、ナイロビやナイバシャでフィールドワークを実施し、両国の経済、環境、社会問題、文化といったテーマについて議論し、スタディセッションやシンポジウムを開催
9	MPJユース平成26年度アフリカ研修事業	マラウイ	ミレニアム・プロミス・ジャパン・ユース	2014/05/01 ～ 2015/04/30	日本人学生10名がマラウイにて、現地学生との会議、村落開発プロジェクトの視察、国際機関の訪問等を実施
10	日本ルワンダ学生会議 第12回本会議	ルワンダ	日本ルワンダ学生会議	2014/07/01 ～ 2015/03/31	ルワンダ大学の大学生5名を日本に招き、日本人学生とともに1月24日から2月13日にかけて東京、京都、佐賀を訪問し、文化体験、観光や教育に関する視察、一般市民との交流、学生会議を実施

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者	期間	事業内容
11	平成26年度 日本中東学生会議 日本・中東イスラム地域青年対話 プログラム	中東地域区分困難	日本中東学生会議	2014/06/01 ～ 2014/11/30	中東地域（ヨルダン、イラン、トルコ、UAE、シリア）に住む大学生、大学院生、UNICEF緊急スタッフ計8名を8月26日～9月4日にかけて日本（東京及び神奈川）に招へいし、日本の学生とのシリア紛争に関するディスカッションや文化交流、スタディツアーを実施

合計額 4,800,000 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター各種事業

- (1) 知的交流事業
- (2) 教育アウトリーチ事業
- (3) 地域・草の根交流事業
- (4) 日米協会支援事業

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター各種事業

米国における各層・各界の対話・交流促進を目的としてニューヨーク日米センターが実施する企画開発事業ならびに各種助成プログラム。具体的には知的交流、地域・草の根交流、教育を通じて日本理解促進の各小規模助成及び在米の日米協会支援の助成プログラム等。

(1) 知的交流事業

【知的交流小規模助成】

	事業名	期間	事業内容
1	テキサス大学エルパス校：一票の格差の原因と影響：グローバルな視野からの分析	2014/06/01 ～ 2014/12/31	選挙制度の日米伯比較をテーマとする、日米伯専門家による非公開ワークショップを米国政治学会に併せて開催。各国の専門家の協力推進を目的とする事業
2	アトランティックカウンシル：東アジアにおける米国の拡大抑止の展望	2014/09/15 ～ 2014/12/15	アトランティックカウンシルが実施したプロジェクトの報告書を出版するにあたり、日本側の主要カウンターパートである国際問題研究所（東京）にて、成果普及を目的とした、1.5トラック会合を開催
3	モーリーン&マイク・マンズフィールド財団：米連邦議会アジア政策対話シリーズ	2014/10/01 ～ 2015/06/30	米議会関係者やワシントン在住研究者を対象に、日本及びアジアに関するさまざまな政策トピックについて専門家によるブリーフィングを行い、ディスカッションを実施。米国国会議事堂において全3回開催
4	ボストン大学（UCSD）：日米関係と独米関係における軍事介入と人道介入の正当性：比較	2015/01/01 ～ 2015/06/30	日独における軍事的・人道的介入の位置づけや発展を、3つの分析枠組み（米国との同盟関係、国内政治・法制度、近隣国との関係・地域的な事情）によって比較分析するプロジェクト。米独の日本専門家による2年間の研究事業として、日本、ドイツ、米国で会合を実施。日本での会合開催にかかる費用を支援

(2) 教育アウトリーチ事業

【教育アウトリーチ小規模助成】

	事業名	期間	事業内容
5	ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校：桜祭り～一日を日本で過ごす	2014/05/01 ～ 2014/05/31	伝統芸術公演、現代芸術公演、家族向けワークショップ、展示、講演等を開催。子どもに日本を紹介できるよう、ニューヨーク州ナッソー郡の小学校教師、図書館員向けの日本紹介レクチャーも実施
6	ホイットフィールド万次郎友好協会：ホイットフィールド万次郎物語における捕鯨と日本文化	2014/07/14 ～ 2014/08/13	数学、科学、社会学、言語科目と関連している体験を初等・中等教育の教員を対象に実施。ホイットフィールド船長と万次郎の歴史、フェアヘーベンの捕鯨歴史、日本語、日本伝統芸術、日本の音楽、和食、捕鯨の科学や数学や地域等に関わる体験活動も実施。また、ホイットフィールド船長の家、博物館、万次郎トレールのツアーも開催。日本文化、日本語、日本歴史についての本を参加者に配布
7	ジャパンフェスタ：2014年ジャパンフェスタ	2014/09/01 ～ 2014/09/30	ジャパンフェスタとは日米理解を深めるために、米国の東南地方で行う日本文化祭り。日本の伝統文化、美術等の紹介により、この祭りは多文化教育、社会調和を推進。さまざまな公演、ワークショップ、展示等を開催
8	サウスカロライナ州弓道連盟：茶道の72季節	2014/10/01 ～ 2014/11/30	サウスカロライナ州弓道連盟はジョージア州の地方にあるギブス・ガーデンズにて「茶道の72季節」を開催。茶道体験の他、茶道、陶芸、華道、日本歴史、日本文化に関するレクチャーを実施
9	テネシー大学チャタヌーガ校：テネシー州中高等学校の歴史学、地理学の科目に日本を取り入れる	2014/11/01 ～ 2015/03/30	テネシー州の中高社会教師20名に日本、日本の外交をより効果的に教えられるように、日本に関する資料、教育方法について、情報提供
10	バーモント日米協会：地域アウトリーチの最適化	2015/01/01 ～ 2015/12/31	多岐に及ぶ教育アウトリーチ事業を実施するとともに、バーモント日米協会の基盤強化を目的とした事業。特に、各年で開かれる春祭りを通じて、日本の文化や芸術を地元の小中高生やコミュニティに紹介

日米センター運営管理費

	事業名	期間	事業内容
11	シーダーハースト芸術センター：ワン・ワールド太鼓	2015/01/15 ～ 2015/01/21	ワン・ワールド太鼓の公演はセンターの家族向け舞台芸術プログラムの一つ。太鼓のプログラムは生徒向けの1時間公演を3度、一般向け90分講演を1度開催。演者は大太鼓から締め太鼓までさまざまな太鼓を使用。手法、衣装、練習方法等の説明があった他、太鼓体験も実施
12	マンハッタン子ども博物館：日本からハロー！	2015/01/16 ～ 2015/05/31	子どもの日本文化理解を深めるために、展示や公開講座を開催。「かわいい」文化に焦点を当て、展示会は音楽、ダンス、和食、美術、書道等、さまざまな分野を紹介
13	センター大学（ノートン芸術センター）：日本冬梅祭り	2015/02/16 ～ 2015/02/21	山口県から20名（山口県立大学生数名と鷲流狂言代表数名）が訪米し、センター大学にて日本冬梅祭りに参加。周辺の小中高生と一般向けの狂言公演、ワークショップ、体験等を開催
14	レキシントン子供シアター：貞子の千羽鶴を通じた平和理解	2015/03/16 ～ 2015/05/20	ケンタッキー州レキシントンの子供シアターが、地元小学校の9～11歳の子どもを対象に、平和、第二次世界大戦、広島、長崎について理解を深めるべく、貞子の千羽鶴の演劇を上演し、ケンタッキーに派遣されているJOIコーディネーターとも協力し、文化体験を実施
15	北東部日本語教師会：北東部日本語教師会春祭り	2015/03/23 ～ 2015/03/23	国連国際学校を会場に、北東部日本語教師会の教師が日本語を教える中高生約400人が、茶道、華道、習字、武道等日本の文化を体験するお祭。東日本大震災を経験した高校生による語りも実施

(3) 地域・草の根交流事業

【地域・草の根交流小規模助成】

	事業名	期間	事業内容
16	アラスカ大学アンカレッジ校：2014年サマー・インスティテュート	2014/06/01 ～ 2014/07/31	大学日本語教師を招待し、日本語教科書教材を作成。今回で3年目となる事業であり、教科書の最終版を作成
17	インターナショナル・フォスターケア・アライアンス（IFCA）：IFCA フォスターケア・ユース・チーム日米サミット	2014/09/04 ～ 2015/01/03	保護施設や里親家庭で育てていた日米の若者のサミットや施設訪問により、国際交流を推進し、青年の地位向上やより良い児童福祉を目指す事業
18	アラバマA&M大学：秋の桜：日本文化と服	2014/10/01 ～ 2015/04/10	国際教育ウィークの一環として、日本の服や人形をアートギャラリーにて展示。メンズウェアデザイナーのダニエル・ポラード氏による講演は日本の文化や服の影響をピックアップ
19	デルレービーチ市姉妹都市協会：姉妹都市宮津市訪問	2014/10/01 ～ 2015/09/30	宮津市、デルレービーチ市、及びデルレービーチ市の姉妹都市であるタンザニアのモシ市の間で経済、観光開発等、協力可能分野について話し合うとともに、デルレービーチ、宮津、モシ市の三都市で行われる祭りに参加できるアーティスト、音楽家、ダンサーを探す事業
20	北米日本庭園協会（NAJGA）：NAJGA 2014年会議 —新しい道：自分と社会における日本庭園の役割	2014/10/07 ～ 2014/11/06	米国の日本庭園がより魅力的になるように、庭園デザイン、教育プログラム、管理方法、健康との関連等、さまざまな分野についての講演を実施。日本庭園のネットワークを深めることも目指す事業。日本、米国、カナダ、英国から日本庭園専門家（庭園デザイナー、研究者、マネジャー、教師等）約200名が参加
21	テネシー日米協会（JAST）：Developing Communities of Practice for Japan Outreach in the Southern Tri-State Region	2014/10/24 ～ 2015/03/31	テネシー州、ミシシッピ州、アーカンソー州にて、さまざまなアウトリーチ活動により、日本文化理解を深める事業。メンフィス植物園の日本庭園50周年を迎え、桜祭り、日本映画上映会、おいしいジャパンという和食レクチャー・体験イベントを開催。また、デジタルメディアを使った情報を発信。メンフィス周辺に住む日本人と米国人の小中高生が対象
22	テネシー州立大学：日本文化祭りと展示	2014/10/27 ～ 2014/11/26	国際教育ウィークの一環として、日本祭りを開催。ナッシュビル総領事が講演し、キャンパス内のアートギャラリーにて展示を実施。このプログラムにより、日本への留学を推進

日米センター運営管理費

	事業名	期間	事業内容
23	タスキギー大学：タスキギーと鹿児島との共同プロジェクト～デザインによる文化理解	2015/01/15 ～ 2015/06/14	週に1回程度タスキギーと鹿児島の学生たちが歴史や文化に関する書類、デザインのアイデア等を交換。その後、タスキギー大学生徒、教授らが鹿児島を訪れ、鹿児島大学建築学科、県内重要無形民俗文化財、デザインプロジェクト現地を訪問。訪問時に、学生交流、教師交流を実施
24	テキサス州オースティン広域日米協会（JASGA）：JASGA第1回ガラ	2015/03/01 ～ 2015/03/01	日本文化理解や募金を目的にガラを開催。オースティン市民が興味を持つよう、日米関係についての講演や日本音楽公演を実施
25	日本研究協会：相互理解を通じて平和を希求する過程を検証する：広島・長崎1945-2015	2015/03/01 ～ 2016/02/29	日本を授業に取り入れたいとする大学教員約30名を対象に、広島・長崎スタディー・ツアーを実施し、原爆投下以降平和都市としての認知を確立するまでの過程を学ぶ事業。事前学習、現地でのワークショップ、レクチャー、現地視察等を実施

(4) 日米協会支援事業

【日米協会支援】

	事業名	期間	事業内容
26	中部オハイオ日米協会：組織基盤強化プロジェクト（3年計画事業の2年目）	2014/07/01 ～ 2015/06/30	2011年にNPO法人の501(c)(3)認定を取得し、それまで間借りしていた大学から独立。スタッフ1名体制のため、事務局長を雇用し、今後の組織基盤強化に向けた計画策定や資金調達、会員獲得、ウェブサイト強化を手がける事業
27	北カリフォルニア日米協会：組織戦略プランニング・プロジェクト（3年計画事業の3年目）	2015/01/01 ～ 2015/03/31	約50名もの理事会メンバー間のネットワークと理事会体制強化のため、コンサルタントとともに理事会のあり方や組織の中長期的ビジョンを検討する事業
28	ワシントン州日米協会：組織戦略プランニング（3年計画事業の3年目）	2015/01/01 ～ 2015/12/31	コンサルタントを交えての組織戦略づくりを行い、法人会員の増加を目的として、ビジネス・コミュニティー向けの公開フォーラムを実施
29	ミネソタ日米協会：アウトリーチと持続可能性プロジェクト：健全な組織体制維持に向けて（3年計画事業の2年目）	2015/01/01 ～ 2015/12/31	ファンドレージングとマーケティングの強化を目的として、活動エリアの拡大、会員獲得のための取り組みを行う事業
30	テネシー日米協会：会員の維持と戦略的パートナーシップの開発（2年計画事業の2年目）	2015/01/15 ～ 2016/01/14	地域の企業や日本関連団体、若手専門家とのネットワークを強化し、会員の増加に努めるとともに活動基盤と知名度を高めることを目指す事業
31	ハワイ日米協会：若手専門家機関との連携によるコミュニティーアウトリーチと会員層拡大プロジェクト	2015/02/01 ～ 2016/01/31	JETAA（JETプログラム参加経験者の会）とSakura Hawaii Alumnaeとの連携（オフィススペースの共有）による、若手専門家を対象としたアウトリーチイベントを実施するとともに、ソーシャルメディアやデータベースの活用に取り組む事業
32	アラバマ日米協会Beaconプロジェクト（3年計画事業の2年目）	2015/03/01 ～ 2015/12/31	会員企業の増加を通じて収入安定化を図るプロジェクト。アラバマ州内各地の日系企業所在地へ出張に出向き、会員勧誘や企業向けイベントの実施を行う。また、2015年にアラバマで開かれる日本・米国南東部会（SEUS-Japan）合同会議の基調講演に著名スピーカーを招く他、夏祭りを再開する事業
33	ペンシルバニア日米協会：持続可能性の柱（3年計画事業の3年目）	2015/03/01 ～ 2016/02/28	中西部地域の他の日米協会とともに資金調達の研修セミナーを行い、個人の大口寄付者へのアプローチを学ぶ。また、若年層の新規会員を募るため日本のポップカルチャーに詳しい非常勤のコーディネーターを雇用してプログラム開発を行う事業
34	サンディエゴ日米協会：キャパシティビルディング：ファンドレージング、会員拡大、プログラム開発（2年計画事業の1年目）	2015/03/01 ～ 2016/02/28	戦略的・持続可能なファンドレージング、会員拡大、プログラム開発を行うため、パートタイムのプログラムコーディネーターを雇用することで、会長とメンバーシップ・コーディネーターがファンドレージングと会員拡大に注力できるようにする事業

日米センター運営管理費

	事業名	期間	事業内容
35	カンザス日米協会：カンザス日本祭りの運営（2年計画事業の1年目）	2015/03/01 ～ 2016/02/28	「カンザス日本祭り（2015年10月、2016年10月）」のための役員と運営アシスタントを雇用
36	セントルイス日米協会：戦略的計画並びにキャンパシティブルディング（2年計画事業の1年目）	2015/03/01 ～ 2016/02/28	ボードメンバーと外部コンサルタントと共に戦略的計画作りを行うパートタイムのプロジェクトマネージャーを雇用。ファンドレイジングや会員拡大等基盤強化に取り組む事業

合計額 45,662,418 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

日米交流推進費

1. 人物交流事業費

- (1) 安倍フェローシップ
- (2) 日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI

2. 催し等事業費

- (1) 日米交流助成
- (2) 日米交流強化

日米交流推進費

1. 人物交流事業費／(1) 安倍フェローシップ

社会科学の分野における質の高い政策研究を促進し、日米の専門家間の新しい協働関係とネットワーク形成を推進するため、学術研究者およびジャーナリストに対しフェローシップを供与する。

	氏名	現職	研究テーマ
1	アサコ・トヨダ	ヴィラノヴァ大学 准教授	投資を巡る関係：日本の金融外交と経済・社会保障上の利益の追求
2	アヌラダ・ムケルジ	イーストカロライナ大学 助教授	都市の復興とレジリエンス：土地利用政策と災害対応策の比較研究
3	内田恵美	ロードアイランド大学環境資源経済学部 准教授	中国における緑化プログラムによる穀物の長期的社会経済的影響
4	小西 祥子	東京大学大学院医学研究科人類生態学教室 助教	低出生力に関わる生物・行動学的要因の日米比較
5	近藤 広紀	上智大学経済学部 教授	グローバリゼーションの下での家族内の世代間関係の変容と、教育や社会保障政策が与える効果について：日米間の比較研究
6	ジェシカ・ワイスバーグ	アルジャジーラ・アメリカ アシスタント・エディター	日本の新移民政策
7	重岡 仁	サイモン・フレーザー大学経済学部 助教授	日米における子供の医療政策の比較
8	ジョン・ギルバート	ユタ州立大学経済学部 教授	環太平洋連携協定の量的影響評価
9	ダナ・バントロック	カリフォルニア大学バークレー校建築学科 教授	エネルギーと建築イノベーション
10	ジョンジェ・リン	ノース・キャロライナ大学シャルロッテ校建築学部 准教授	アジアの持続可能な都市化に向けて：日本と中国におけるエコ・シティの比較研究
11	寺西和男	株式会社朝日新聞国際部 記者	日米欧での透明性向上に向けた財政改革
12	バルディス・マダウィ	ポモナ大学人類学部 准教授	家族を拘束する諸問題：アジアにおける人身売買、子供の養育、移動困難な移民
13	フィリップ・カニンガム	フリーランス	日本のマンガ・アニメにおける表出する反戦の伝統
14	福田節也	国立社会保障・人口問題研究所 主任研究者	結婚タイミングと配偶者選択に関する日米比較：婚姻率における学歴差逆転の検証
15	堀井 亮	東北大学経済学部 教授	日米の経常収支動学：経済成長プロセスにおける貯蓄投資行動の差に注目して
16	リア・ナイレン	エムレックス・ニュース社 チーフ・コレスポンデント	日本におけるカルテル阻止

合計額 190,144,141 円
うち共通経費 0 円

日米交流推進費

1. 人物交流事業費／(2) 日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI

日本との交流の機会が比較的少ない地域における対日関心の喚起や日本理解の促進、及び、草の根交流の担い手育成を目的に、ボランティアとして草の根交流のコーディネーターを米国に派遣する。コーディネーターは、主に米国南部や中西部の日米協会や大学等の地域交流活動の拠点に配置され、学校やコミュニティーで、日本の文化、社会、生活、日本語に関する知識や情報を提供し、また日米交流を深めるための活動を展開する。

	氏名	受入機関	都市	期間
1	第11期 乗上恵里香	カンザス大学ローレンス校東アジア研究センター	ローレンス	2012/07/25 ～ 2014/07/24
2	第11期 蓮井頼子	イリノイ大学アジア研究センター	シャンペーン	2012/07/25 ～ 2014/07/24
3	第11期 湯田晴子	バージニア大学アジア・インスティテュート	シャーラッツビル	2012/07/25 ～ 2014/07/24
4	第12期：片岡 愛	バルドスタ州立大学	バルドスタ	2013/07/26 ～ 2015/07/25
5	第12期：庄寄由紀	カルチャーオール	デ・モイン	2013/07/26 ～ 2015/07/25
6	第12期：中 博美	ウィスコンシン大学マディソン校	マディソン	2013/07/26 ～ 2015/07/25
7	第12期：仲野麻未	テネシー大学チャタヌーガ校	チャタヌーガ	2013/07/26 ～ 2015/07/25
8	第12期：宮武祐見	アラバマ大学タスカルーサ校	タスカルーサ	2013/07/26 ～ 2015/07/25
9	第13期：岩田千江子	ミシシッピ州立大学	スタークヴィル	2014/08/01 ～ 2016/07/31
10	第13期：金田 紗弥	ミシガン州立大学アジア研究センター	イースト・ランシング	2014/08/01 ～ 2016/07/31
11	第13期：常盤 千明	インディアナ日米協会	インディアナポリス	2014/08/01 ～ 2016/07/31
12	第13期：西村 瑛美衣	ケンタッキー日米協会	フランクフォート	2014/08/01 ～ 2016/07/31
13	第13期：野村 忠	クレイトン大学	オマハ	2014/08/01 ～ 2016/07/31

合計額 47,184,306 円
うち共通経費 1,016,822 円

日米交流推進費

2. 催し等事業費／(1) 日米交流助成

地球規模の課題あるいは日米共通の課題解決に向けた対話・共同研究、交流事業や、日米間のネットワーク形成、米国における対日理解促進等に資する日米の非営利団体等による事業に対する助成を行う。一般公募による助成の他、一部、日米センターが企画に関わりながら実施する非公募の企画企画型助成も行う。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
1	第9回日米協会国際シンポジウム（札幌大会）	一般社団法人日米協会	2014/04/01 ～ 2014/11/29	日本に27、米国に36ある日米協会の相互理解とネットワーク化を目的として、2014年9月に札幌で開催された会議。日米両国の協会による合同会議と非公開ワークショップでは、双方の組織運営や事業展開における課題や解決に向けた事例の発表と共有を行い、一般公開の国際シンポジウムでは、日米関係・日米交流、ビジネス、姉妹都市交流と観光産業をテーマに米国から講師を招いて討議を実施
2	オハイオ州と中西部における教育アウトリーチ、キャリア開発、職能開発を通じた次世代リーダー育成のためのインフラ強化（3年計画事業の2年目）	オハイオ州立大学	2014/04/01 ～ 2015/03/31	次世代リーダーの育成を目的として、ジャパン・ディスカバリー・ボックスの改定と普及及び日本の学校との交流、オンライン上での日本語教授法の公開、日本留学プログラム、アラムナイ・ネットワーク・プログラム、日本語教師研修等を実施するプロジェクト
3	社会・文化的視座からステップファミリーの理解と支援を目指す日米プロジェクトー新しい家族支援政策の提言に向けて（2年計画事業の1年目）	ステップ・ファミリー・アソシエーション・オブ・ジャパン（SAJ）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本と米国という社会・文化的な背景を異にする2つの社会に共通、あるいは異なった現れ方をするステップファミリーの困難を理解し、支援のあり方、家族政策の方向性を検討・提言することを目的とする2年計画事業
4	新段階の日米同盟のグランド・デザイン（2年計画事業の2年目）	公益財団法人日本国際フォーラム	2014/04/01 ～ 2015/03/31	「スマート・パワー」概念の理論的枠組みを整理し、国際環境の変化を背景としたパワーの変容が進行する中で「同盟」関係の再定義を検討し、それを日米同盟に適用して、将来ビジョンを描き出すことを目的に、シナリオ・ベースのディスカッションを日米共同で行う研究プロジェクト
5	東北支援活動レベルアップ3カ年プロジェクト（3年計画事業の2年目）	NPO法人ETIC.	2014/04/01 ～ 2015/03/31	東日本大震災からの復興に向けて、被災地においてハブとなる人材や中間支援団体の育成を目指す3年事業。復興に必要な人材・資金・情報等のリソースを国内外から効果的に集約・活用する能力を備えた拠点を育成するため、復興支援団体の関係者を米国への視察研修に派遣し（1年目）、2年目はその成果を踏まえた事業計画の立案と米国からの関係者の招へいを実施、海外知見を幅広い層と共有
6	難民の社会統合（Social Integration）における日米韓の協力体制構築（2年目）	特定非営利活動法人難民支援協会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	アジア・太平洋地域における難民の受け入れ拡大と制度の改善を視野に入れ、難民受け入れに関する日本、米国、韓国のベストプラクティスと課題を共有し、三カ国におけるよりよい難民受け入れ体制を構築する基盤づくりを目的とする事業
7	日米次世代パブリック・インテレクチュアルネットワーク事業（第3期、3年計画事業の1年目）	モーリーン・アンド・マイク・マンسفールド財団	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本と米国との協力関係の維持・発展に学問的、実務的な面から携わり、将来的にリーダーシップを発揮することが期待される人材を集中的に育成することを目的として、通年で各種のセミナーやフィールドトリップ、論文作成のための指導を行う事業
8	日米における社会イノベーションリーダー育成およびネットワーク強化（3年計画事業の1年目）	ボランティア・イン・アジア	2014/04/01 ～ 2015/03/31	社会イノベーションリーダー育成及びネットワークの強化を目的として、日米及びアジア諸国の学生及び教員・社会起業家向け短期研修プログラムの実施とオンラインプラットフォームの立上げの2つを柱に行うプロジェクト

日米交流推進費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
9	日米のエネルギー・ミックス政策の経済影響（3年計画事業の2年目）	早稲田大学総合研究機構	2014/04/01 ～ 2015/03/31	節電・省エネの効果と持続可能性を検証し、合理的で持続可能な政策を検討すること及び、再生可能エネルギー政策について現行制度を経済分析し、持続可能性の観点から再検討することを目的として、経済モデルにより最適なエネルギー・ミックスを明らかにするプロジェクト
10	日本の政治変動と日米同盟（3年計画事業の3年目）	外交問題評議会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本における政治の変化が、日米同盟にどのような影響を及ぼすかを分析する研究プロジェクト。ワシントンD.C.にて比較研究ワークショップ、日本で実地調査を実施
11	再編成期における日米同盟の総合的研究（2年計画事業の2年目）	日米同盟アジェンダネットワーク	2014/04/01 ～ 2015/04/30	変動期にある国際関係における日米同盟のあり方について、国内政治が国際政治に及ぼす影響の側面から分析する研究プロジェクト。関係分野の研究者、政策関係者、ジャーナリスト等を招いて共同で調査、研究を実施
12	日本の「失われた20年」の検証	一般財団法人日本再建イニシアティブ	2014/04/01 ～ 2015/06/30	バブル崩壊後20年間に亘る日本の停滞や社会的閉塞感の時代について解決策を探るとともに、諸外国にも共通する課題を国際的に共有することを目的とし、日、米、英、豪の専門家より成る共同研究チームが教育、安全保障、アジア情勢、社会保障等さまざまな切り口から調査・研究と分析を行う事業
13	日米草の根交流：被災地のコミュニティー再形成における市民参加（3年計画事業の1年目）	東西センター	2014/04/01 ～ 2015/09/30	被災地における復興まちづくりへの市民参加強化を目的として、災害経験地域で活動する市民社会や民間セクターから参加者を選出し、対話と実地調査を行い、提言をまとめるプロジェクト
14	全米日米協会支援事業	全米日米協会連合	2014/05/01 ～ 2015/04/30	全米日米協会連合（NAJAS）が全米各地の日米協会に対する支援を行うプロジェクト。主として小規模・中規模の日米協会を対象に、組織運営や基盤強化、会員獲得、プログラム開発、理事会機能の強化等に関するサポートを実施
15	日米比の市民と軍による防災イニシアチブ（2年計画事業の1年目）	ピース・ウィングス・アメリカ	2014/05/01 ～ 2015/04/30	主要な自然災害に備え、それに対応するにあたって、日本、米国、フィリピン及び市民と軍の協力関係を強化することを目的に、ワークショップ、ポリシーフォーラム、シンポジウム等を開催するプロジェクト
16	同盟国との戦略的パートナーシップの強化：日米ベトナムの3国間協力（2年計画事業の2年目）	センター・フォー・ナショナル・インタレスト	2014/05/01 ～ 2015/09/30	戦略的で協力的な日米ベトナム間のメカニズムを形成するために3国間の対話を促進することを目的に、安全保障や経済、人道支援等をテーマに各国でワークショップを開催するプロジェクト
17	JETAA組織基盤強化（3年計画事業の2年目）	日米交流財団	2014/06/01 ～ 2015/05/31	全米各地にあるJET同窓会組織（JETAA）の組織基盤強化、ネットワーク化を目的とする事業。スタッフを雇用し、各地のJETAAの実態調査、情報収集、ウェブサイトやSNSの構築、全国のメンバーシップデータベースの構築、地方都市における会議と全国会議の開催等を実施
18	米国西部地域の教員向け日本理解促進オンライン研修プログラム（3年計画事業の3年目）	コロラド大学	2014/06/01 ～ 2015/06/30	ワシントン大学東アジア資料センターと協働し、特に中西部、山間部、西部地域のK-12レベルの教師を対象に、オンライン上でのトレーニング及びカリキュラム・教材開発のサポートを行うプロジェクト
19	戦略的支援：災害支援とアジア大洋州地域の安定（2年計画事業の2年目）	全米アジア研究所（NBR）	2014/07/01 ～ 2015/06/30	日米を中心として、アジアにおける人道支援と災害救助の安定的・包括的な協力体制を構築するための方策の提言することを目指す国際共同研究事業。日、米、アジア大洋州諸国の研究者、軍関係者、NGO等を集めた国際会議を開催し、災害支援のための国際協力体制の構築を通じたアジア諸国間の外交関係強化の実現のため、日米同盟の柱の一つとして災害救助と人道支援を据える可能性を検証

日米交流推進費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	期間	事業内容
20	日米コネクション：コミュニティを創る（3年計画事業の1年目）	全米舞台芸術ネットワーク	2014/07/01 ～ 2015/06/30	全米レベルで舞台芸術関係者のネットワーク、文化政策提言、国際交流推進等を行なっている助成対象団体（NPN）が、日本のアートNPO及びオープンネットワークと共同で、日米間の幅広い舞台芸術関係者の交流促進並びに若手実務家の育成を目的に、相互訪問・意見交換を行うと共に、ウェブサイトやメールマガジン等媒体を通じて日米間での情報共有を図る事業
21	平成26年度RIPS日米パートナーシップ・プログラム（第3期、2年計画事業の1年目）	一般財団法人平和・安全保障研究所	2014/07/28 ～ 2015/07/27	日本と米国との協力関係の維持・発展に学問的、実務的な面から携わり、将来的にリーダーシップを発揮することが期待される人材を集中的に育成することを目的として、通年で各種のセミナーやフィールドトリップ、論文作成のための指導を実施
22	モンゴメリ・ディクソン記念プロジェクト（5年計画事業の3年目）	アラスカ州立大学アンカレッジ校	2014/08/01 ～ 2015/05/31	東日本大震災の犠牲となった元JET青年の故モンゴメリ・ディクソン氏の遺志を継ぎ、同氏の出身校であるアラスカ州立大学アンカレッジ校と周辺地域における日本語教育・日本理解の促進、強化を図る5年間計画事業
23	米日豪安全保障協力：展望と課題	ヘンリー・スティムソンセンター	2014/08/01 ～ 2015/07/31	日米豪に三カ国による安全保障協力に関する展望と課題についての国際共同研究事業。包括的な先行研究の少ない日米豪安保協力について、各国にとっての重要性や優先領域、政権交代による影響等の観点から、三カ国の研究者が共同で分析
24	日米青年政治指導者交流プログラム（訪米プログラム）	公益財団法人日本国際交流センター	2014/08/25 ～ 2014/12/31	日米両国の若手政治家、政策秘書、政党スタッフ等、両国関係の将来に影響を有する人材を対象に、超党派訪問団を組織して相互交流を行い、政策形成過程と密接な関わりを持つ政界関係者の対話と理解を促進することにより、長期的観点で両国の関係基盤を整備する目的の事業
25	シニア日本専門家ポストの設置（3年計画事業の3年目）	カーネギー国際平和財団	2014/09/01 ～ 2015/08/31	申請団体のアジア研究拡大の一環として、日本の政治、経済、社会問題等に精通しているシニアの日本専門家ポストを配置し、専門家の論文出版、メディア関与、セミナー・カンファレンス等の開催、米国政府高官やアジアリーダーへの政策提言を通じ、米国における日本への理解深化及び日米基盤の強化、米国の対日本、対アジア政策立案に寄与する事業
26	ジャパン・シニア・フェロー（5年計画事業の2年目）	ブルッキングス研究所	2014/09/01 ～ 2015/08/31	米国の政策形成関係者の間での対日関心を高めるとともに、米国との間の知的交流基盤の強化を目的として、ブルッキングス研究所に、日本関連の政策研究ポスト（ジャパン・シニア・フェロー）を設置する5年計画事業
27	テイラー・アンダーソン記念プロジェクト（5年計画事業の4年目）	ランドルフ・メーコン・カレッジ	2014/09/01 ～ 2015/08/31	JETプログラムに参加中、東日本大震災の犠牲となった故テイラー・アンダーソン氏（宮城県石巻市、バージニア州出身）の遺志を継ぎ、同氏の出身校であるランドルフ・メーコン・カレッジにおいて日本理解の促進を図る5年間計画事業
28	変遷するワシントン（3年計画事業の2年目）	ジョンズ・ホプキンス大学SAISライシャワーセンター東アジア研究所	2014/10/01 ～ 2016/01/31	日本以外の米国の友好同盟国のパブリックディプロマシー及び米国の対外政策へのアプローチ手法について、シンクタンク等のWashington Idea Industryを通じた分析・研究を行い、当該国への実地調査研究も実施。その上で諸外国の動きが日米関係に与える影響及び日本がとるべき外交政策のあり方について考察を行う事業
29	学校教員向けのオンライン日本講義と訪日研修（3年計画事業の2年目）	コロンビア大学	2015/01/01 ～ 2015/12/31	幼稚園から高校までの学校教員を対象に、日本の政治、文化、社会、歴史等について専門家によるレクチャーをネット上で実施し、受講者の中から20名の教員に訪日研修の機会を提供する3年間事業

合計額 220,699,077 円
うち共通経費 667,978 円

日米交流推進費

2. 催し等事業費／(2) 日米交流強化

日米両国における有識者層の関係強化による、米国の日本に対する信頼感の醸成、及び日米各界相互理解促進を目的として、有識者・専門家等の交流事業、セミナー・シンポジウム、共同研究等を主催事業として企画・実施する。

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	米国国際関係専攻大学院生招へい	東京 神奈川 宮城 広島 京都	駐日米国大使館 横須賀米海軍基地 宮城県牡鹿郡女川町 広島平和記念公園・資料館等	APSIA (国際関係専攻大学院連合)	2014/08/17 ~ 2014/08/26	米国の国際関係論を専攻する大学院生15名を招へいし、日本の学者、研究者、政治家、財界人、NPO、文化人との懇談、関係機関への視察を通じて、日本の外交や社会政策の背景にある文化的・歴史的経緯にも触れる機会を供することで、親日家・知日家となるきっかけを提供し、より強固で多角的な日米関係の発展に寄与することを目指す事業
2	米国アジア専門家招へいプログラム事業評価	東京都その他	国際交流基金等		2014/11/26 ~ 2015/03/31	2010年の日米首脳会談で提唱された「日米同盟深化のための日米交流強化」を支えるイニシアティブの一環として、米国におけるアジア観・日本観の形成に大きな影響を及ぼしうる日本になじみの薄い米国のアジア専門家を招へいし、日本のアジア政策関与者・研究者等との対話・交流等を通じた、ネットワーク形成及び相互理解の醸成を目指す企画事業が、前年度に3カ年実施の区切りとなったことを受け、事業評価を実施
3	日系人リーダー交流事業	広島市	広島市まちづくり市民交流プラザ	米日カウンスル	2015/03/01 ~ 2015/03/31	外務省が招へいする日系米国人リーダーについて、参加者の滞日中にシンポジウム・セミナーを実施する事業

合計額 12,823,396 円
うち共通経費 0 円

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

コミュニケーションセンター事業費

1. 文化資料事業費

- (1) 広報（コミュニケーションセンター）
- (2) 年次報告
- (3) ウェブサイト・メールマガジン

2. 調査研究費

- (1) JFIC事業
- (2) 国際交流顕彰事業（国際交流基金賞）
- (3) 国際交流顕彰事業（地球市民賞）

コミュニケーションセンター事業費

1. 文化資料事業費／(1) 広報（コミュニケーションセンター）

基本的なパンフレット等の広報資料作成、WEBコンテンツ・事業記録としての映像資料作成、その他広報用資料の印刷作成及び事業広報のための報告会等の実施。

	事業名	期間	事業内容	共催機関
7	組織広報／メディアリレーション	2014/04/01 ～ 2015/03/31	プレスリリース等を発信する広報・メディアリレーション業務を実施	

合計額 6,757,487 円
うち共通経費 1,403,498 円

1. 文化資料事業費／(2) 年次報告

年度ごとに総括を報告する年報や事業実績を発行する。

	事業名	期間	事業内容
1	年報（和文・英文）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	国際交流基金の2013年事業に関する和文年報及び英文年報の作成、送付
2	事業実績	2014/04/01 ～ 2015/03/31	平成25年度に国際交流基金が実施した事業の一覧を「平成25年度（2013年）事業実績」（PDFファイル版）として作成。国際交流基金ウェブサイトで公開

合計額 7,567,073 円
うち共通経費 1,290,113 円

コミュニケーションセンター事業費

1. 文化資料事業費／(3) ウェブサイト・メールマガジン

国際交流基金事業の広報と国際交流に関する情報提供のため、ウェブサイト・メールマガジン等を運営する。

	事業名	期間	事業内容
1	ホームページ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	国際交流基金の事業に関する情報、公募事業の案内、申請書類、その他お知らせ等をインターネット上で提供。 URL : http://www.jpff.go.jp/
2	ウェブマガジン	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ウェブ版の広報誌「をちこちMagazine」を通年で運営。年11回（12・1月号は合併号）のテーマを設定した特集記事を掲載した他、随時、国際交流基金事業を還元するような寄稿、インタビュー、対談や報告等を日英で掲載。前身である紙媒体の広報誌『をちこち』の記事もデータベースとして提供
3	メルマガ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	国際交流基金の事業に関する情報をメールマガジンで日英で購読登録者に対して発信。原則、日本語版は毎週、英語版は隔週で発行
4	動画配信	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ウェブサイト上で国際交流基金の実施した催し物等の映像ファイルを公開
5	SNSサイト運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	国際交流基金の事業に関する告知や報告をブログ、ツイッター、フェイスブックで公開。
6	AIR-J	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本国内のアーティスト・イン・レジデンス事業をデータベースとして取りまとめ、日英バイリンガルで情報の提供

合計額 49,307,236 円

うち共通経費 17,254,911 円

コミュニケーションセンター事業費

2. 調査研究費／(1) JFIC事業

国際交流に関する情報の提供のため、ライブラリーとイベントスペースをそなえるJFIC（ジェイフィック）を運営する。

	事業名	期間	事業内容
1	JFICイベント	2014/04/01 ～ 2015/03/31	イベントスペースJFICにおいて、国際交流に関する情報発信を目的としたイベントを実施。 2014年9月22日「世界のパフォーミング・アーツ事情～舞台芸術におけるモビリティを考える」、 10月9日「トークで解くアジアの響き」、 11月8日「クールTohoku」のフロントランナーたち～国際交流ビジネスプログラムHasekura2.0の挑戦」、 12月11日「TOHOKUの未来を創るアートの底力から」、 2015年1月29日「JFICイベント「地域と世界をつなぐアートの力」

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
2	図書館運営	図書37,443点、雑誌類514種、新聞9種、マイクロ資料1,948点、視聴覚資料901点、電子資料137点	国際交流基金の実施事業に関する出版物や映像資料、国際文化交流・文化政策に関する図書資料、外国語で書かれた日本関係図書・映像資料等を収集し、研究者や国際文化交流に関心のある幅広い利用者に情報資料を提供する図書館を運営	22,706

合計額 31,682,784 円
うち共通経費 317,206 円

コミュニケーションセンター事業費

2. 調査研究費／(2) 国際交流顕彰事業 (国際交流基金賞)

国際文化交流により、我が国に対する諸外国の理解あるいは日本人の対外理解を深め国際相互理解の促進に特に顕著な貢献があった個人、団体等に対しその功績を顕彰する。

	受賞者 (機関・個人)	現職	授賞理由
1	柳家 さん喬	落語家	1948年生まれ。1967年に五代目柳家小さんに入門し、1981年に真打昇進。古典の人情噺や滑稽噺を得意とする。日本の伝統芸能である落語の実演や、小噺指導を日本語教育と結びつける活動を長年にわたり継続され、国内外における日本文化の普及と日本語教育の発展に貢献
2	ピーター・ドライズデー ル	オーストラリア国立大学 名誉教授	1938年生まれ。オーストラリア国立大学にて経済学で博士号を取得。1980年に日豪両国の官民協力の下で、同大学内に設立された豪日研究センターの創始者。長年にわたる東アジア及び日本経済の政策研究、日豪間の相互理解促進に貢献
3	モスクワ国立大学付属ア ジア・アフリカ諸国大学 日本語学科		モスクワ大学は1755年に創立されたロシア有数の大学。1956年、同大学の一機関として、東洋語大学（1972年よりアジア・アフリカ諸国大学）が創立され、その同年に二日恩後学科も開設された。 ロシア・旧ソ連地域において、日本語教育の普及・発展に50年以上にわたって取り組み、日露両国間の架け橋として貢献

合計額 27,393,263 円

うち共通経費 2,810 円

コミュニケーションセンター事業費

2. 調査研究費／(3) 国際交流顕彰事業（地球市民賞）

国内各地で行われている地域に根ざした国際交流活動を振興するために、この分野で活躍している国内団体、個人を顕彰する。

	受賞者	都市	授賞理由
1	特定非営利活動法人 アメラジアン・スクール・イン・オキナワ	沖縄県宜野湾市	自らもアメラジアンの子を持つ校長のセイヤーみどり氏らが創設。日米の文化を等しく尊重する「ダブル」として誇りを持って成長し、将来の進学や就職の機会が増えるよう、英語、日本語によるバイリンガルでの教育の機会を提供している。また、オキナワの伝統文化を体験する交流会や社会人として世界で活躍している卒業生らを招いて講演会を開催し、自らのアイデンティティーへの理解を深めている点
2	特定非営利活動法人 なら国際映画祭実行委員会	奈良県奈良市	世界で活躍できる次世代育成を目的とした「なら国際映画祭」を隔年で開催する他、県庁所在地に映画館のない奈良市内にてコミュニティーシネマを毎月開催したり、奈良特有の歴史的な建物等を活用したイベントを開催。また、国内外の学生を対象とした映像制作ワークショップを企画、運営。世界の若手作家による奈良を舞台とした映画を製作し、作品を通して、奈良の魅力、美しい風土を世界に発信している点
3	特定非営利活動法人 プラス・アーツ	兵庫県神戸市	阪神淡路大震災の教訓をもとに、デザインやアートの力を活用して「楽しく防災を学ぶ」プログラムを考案し、国内外でワークショップや展示を通じて普及活動を展開している。海外でも現地のパートナーと協力し、それぞれのニーズに柔軟に対応したプログラムを実施しており、日本発の防災教育として広く受け入れられており、世界各国で防災に対する認識を高めている点

合計額 14,490,253 円
うち共通経費 362,363 円

調査研究及び情報提供事業等に必要経費

企画・評価費

1. 調査研究費

- (1) 調査研究
- (2) 事業評価（企画・評価費）

企画・評価費

1. 調査研究費／(1) 調査研究

国際交流の促進に資する各種調査研究を行い、この成果を広く内外に公開する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	組織理念整備	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2015/01/31	基金事業の中心的価値や目指すべき姿、実践すべき行動指針を再検討のうえ策定し、組織内での浸透強化を実施
2	諮問委員会	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本が置かれた国際情勢や、その中で国際文化交流が果たす役割等広い視野を踏まえた基金の活動のあり方について、外部有識者の知見を得るための諮問委員会を2回開催
3	文化交流基礎データ調査	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2015/03/31	平成25年度に実施した海外主要国の文化交流機関等の調査結果アップデートを実施

合計額 11,585,157 円

うち共通経費 0 円

企画・評価費

1. 調査研究費／(2) 事業評価 (企画・評価費)

国際交流基金の業務及び事業について、評価を実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	専門評価	全世界区分困難	2014/04/01 ～ 2014/06/30	平成25年度の業務実績評価の一環として、事業実施に関する分野別の自己評価書について、18名の当該分野の外部専門家による評価を実施

合計額 295,860 円
うち共通経費 3,000 円

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

文化事情調査費

1. 調査研究費

(1) 文化事情調査

文化事情調査費

1. 調査研究費／(1) 文化事情調査

国際交流基金の総合的企画立案機能強化の一環として、相手国別に文化事情を調査し、また、同国と日本との文化交流において基金が果たすべき役割等につき、方針を策定する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	中東・イスラム圏に関する有識者会議	中東地域区分困難	2015/03/06 ～ 2015/03/06	中東地域ならびに世界的に日本人を対象としたテロの危険性が高まる中で、対中東・イスラム圏の各界指導者層により多くの知日派、親日派層を育成するとともに、一般大衆に対して、正しい日本理解を広めるために、「文化交流」を軸として基金に何が出来るか（何をすべきか）について、各分野の有識者より意見を聴取

合計額 2,692,160 円
うち共通経費 2,616,020 円

アジア文化交流強化事業に必要な経費

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費

- (1) “日本語パートナーズ”派遣事業
- (2) アジア・市民交流事業
- (3) アジア・市民交流助成
- (4) アジア・フェローシップ
- (5) アジア・ネットワーク形成支援
- (6) アジア・文化創造協働事業
- (7) アジア・文化創造協働助成
- (8) ジャカルタ日本文化センター
- (9) バンコク日本文化センター
- (10) マニラ日本文化センター
- (11) クアラルンプール日本文化センター
- (12) ベトナム日本文化交流センター

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費／(1) “日本語パートナーズ” 派遣事業

アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から各国の日本語教育機関に派遣する。

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
1	インドネシア1期	インドネシア	25	2014/09/27 ～ 2015/06/30	幅広い世代の人材をASEAN諸国の主として中等教育機関に派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をするとともに、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、ASEAN諸国の日本語教育を支援。同時に、“日本語パートナーズ”自身も現地の言語や文化についての学びを深め、ASEAN諸国と日本の架け橋となることを目標
2	インドネシア2期	インドネシア	23	2015/01/18 ～ 2015/06/20	
3	タイ1期	タイ	29	2014/09/12 ～ 2015/03/17	
4	フィリピン1期 (6カ月)	フィリピン	2	2014/09/16 ～ 2015/03/31	
5	フィリピン1期 (10カ月)	フィリピン	3	2014/10/14 ～ 2015/08/13	
6	ベトナム1期	ベトナム	10	2014/12/10 ～ 2015/06/16	
7	マレーシア1期	マレーシア	8	2015/01/14 ～ 2015/10/14	
8	“日本語パートナーズ” 派遣前研修		189	2014/04/01 ～ 2015/03/31	

合計額 220,377,645 円
うち共通経費 10,519,007 円

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費 / (2) アジア・市民交流事業

アジアにおける一般市民の間の幅広い交流促進と相互理解の基盤拡充のため、現地機関との連携により各国市民同士が交流する場をアジア各地に設け、相互文化紹介・情報提供事業や市民交流事業を実施する。また、市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	アジア映画研究会	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	23区	国際交流基金	アジア映画研究会	2014/05/29 ~ 2015/03/31	アジア映画の専門家が毎月一回参集し、設定されたアジア映画に関するテーマに付き議論する研究会
2	日・シンガポール建築専攻大学生交流(JCC)	シンガポール	23区 京都市 シンガポール	日建設計 京都工芸繊維大学 Japan Creative Center	株式会社三菱地所設計所 株式会社日建設計 京都工芸繊維大学 シンガポール建築家協会 関西大学 シンガポール国立大学	2014/06/23 ~ 2014/10/09	日本とシンガポールの建築を学ぶ学生(各国6名、計12名を予定)が、両国における都市生活文化とその中における伝統的建築物の保存・再生・活用について現地調査や意見交換、建築関係企業にてインターンを行い、最終成果を2014年10月にシンガポールで開催される世界建築フェスティバルに合わせて展覧会として発表
3	HANDs!	インドネシア フィリピン タイ	ジャカルタ ジョクジャカルタ マニラ タクロバン バンコク			2014/09/25 ~ 2015/02/27	インドネシア、フィリピン、タイ、マレーシア、インド、日本の6カ国より、防災教育に取り組む若手人材(大学生及び実務者)を選定し、グループとして各国の視察、関係機関の訪問、交流を実施

アジア文化交流強化事業費

事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容	
		チェンライ 23区 二本松市 仙台市 南三陸町	国際交流基金 せんだいメディア テーク 南三陸ポータルセン ター				
4	『おばあちゃんが伝えたかったこと～カンボジア・トゥノル・ロ村の物語』上映に伴うシンポジウムおよびトーク	カンボジア	東京都その他	ユーロスペース	一般社団法人コミュニティーシネマセンター	2014/08/02 ～ 2014/08/08	カンボジアに関するドキュメンタリー作品『おばあちゃんが伝えたかったこと～カンボジア・トゥノル・ロ村の物語』に伴うシンポジウムとトークを、一般社団法人コミュニティーシネマセンターと共催で実施
6	日本・ミャンマー語学交流事業	ミャンマー	ヤンゴン	ヤンゴン大学他		2014/12/21 ～ 2014/12/29	在ミャンマー大使館及びヤンゴン外国語大学が主催し、ヤンゴンで実施する「日本語劇コンテスト」に併せて、東京外国語大学でミャンマー語を学んでいる学生8名を派遣し、ミャンマー人の学生と協働してコンテストの準備を行い、東京外国語大学の学生もコンテストでミャンマー語の劇を披露
7	HANDs	インド	ニューデリー			2014/04/01 ～ 2015/03/31	選考を経て選ばれた、同一の社会課題に対して具体的な活動を行っているインドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア、日本、インドにおける若手リーダーたちが、互いの国を訪問し、各地の防災教育活動の理解を深め、自らの活動及び自国の地元コミュニティーにおける防災教育に関するニーズを発表し合い、各国社会における防災教育を行う人を育てるHANDsファシリテーターの要請、特に文化、教育に注力した防災活動の普及を実施。インドからは、フェローとして ビハール州政府の災害対策組織で働いているVishal Vasvani氏、スパーバイザーとしてJagdish Prasad氏、そしてアドバイザーとしてデリー大学のDr. Ranajana Mukhopadhyayaが同プログラムに参加

合計額 19,789,490 円
うち共通経費 2,929,273 円

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費 / (3) アジア・市民交流助成

アジアの一般市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業について、その経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	アートアクセスあだち 音まち千住の縁	特定非営利活動法人音まち 計画	インドネシア タイ	23区	2014/05/25 ～ 2014/10/12	足立区千住地域を舞台として、アートを用いた新たなコミュニケーション（縁）の繋がりを生み出すために、作曲家の野村誠氏の指導のもと、「千住の1,010人」の演奏者によるコンサートを実施。海外からの居住者の多い足立区において、アジアからの演奏家を招き、その音楽的要素をイベントに取り組むことで、日本とアジア相互の市民交流を深め、アートを通じた新たな地域文化を創造することを目的
2	S-AIR 2014 Residency Programme -FRONTIER- ASEAN	特定非営利活動法人S-AIR	フィリピン ベトナム	札幌市 23区	2014/10/02 ～ 2014/12/05 2014/12/04 ～ 2014/12/29	ASEAN地域から公募を行い、十勝と札幌に滞在し、札幌で発表するアーティスト・イン・レジデンス（AIR）プログラムと、フィリピンで公募を行い、東京と札幌に滞在し、札幌・東京で成果発表をするAIRプログラムを実施。日本とASEAN諸国の文化団体が国際交流することで、新しいアートシーンを構築すると共に、将来において限界集落になる可能性の高い地域においては地域振興にも貢献
3	第12回ベトナムホイアン 日本祭り IN 堺	特定非営利活動法人堺国際 交流協会	ベトナム	堺市	2014/10/18 ～ 2014/10/19	2003年以来、毎年夏にベトナム中部の古都ホイアン市において開催される野外ステージでの公演、浴衣の着付や縁日、観光セミナー等日本色豊かなイベントを盛り込んだホイアン日本祭を日本で実施。今回はベトナムのホイアン市から約50名の代表が参加し、ベトナム観光PR他、伝統民謡、古典楽器、古典劇、民間伝承の遊びといった文化や料理を紹介
4	ミャンマー祭り2014	ミャンマー祭り実行委員会	ミャンマー	23区	2014/10/18 ～ 2014/10/19	日・ミャンマー外交関係樹立60周年を記念して、衣・食・文化・経済を通して現在のミャンマーを日本に紹介し、交流と相互理解を促進することを目的として開催する事業。2日間にわたって、ミャンマーの民族文化の紹介、ミャンマー料理等の提供、民族舞踊や音楽の公演、シンポジウム、写真展等を開催
5	ベトナム・市民交流に よるまちづくり推進	学校法人 昭和女子大学	ベトナム	堺市 京都市 23区 横浜市 八王子市	2014/10/19 2014/10/20 2014/10/21 2014/10/22 2014/10/23	ホイアン・シルクの関係者や国家文化財に申請中の洋館郡のあるカイベーの関係者を招へいして日本で行う交流事業と、伊万里市の窯業グループや京都西陣織の関係者を、江戸時代初期に日本との交易で栄えたホイアンに派遣する交流事業を実施。ホイアンの服飾産業や窯業の活性化やカイベーの伝統的洋館の活用や保存を核に交流することで、魅力的なまちづくりの推進を期待

アジア文化交流強化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
6	サクラコレクション 2014 大阪	サクラコレクション2014 実行委員会	インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア	大阪府その他 大阪市	2014/10/26 2014/10/31	日本の伝統素材の織物等を使い、ASEAN6カ国のデザイナーによる服飾デザインを発表するコレクションを日本で実施。招へいた民族衣装デザイナーとの交流を通して、日本の伝統文化及びアジア各国の伝統文化について相互理解を深め、伝統を用いた現代社会への文化の浸透、後継者育成の問題についての問題意識を共有する。招へい者には日本の伝統工芸品の工房や工場を見学し、身近に触れてもらう機会を提供
7	ジェコ・シオンポ ダ ンスコラボレーション プロジェクト	特定非営利活動法人 Offsite Dance Project	インドネシア	横浜市	2014/11/17 ～ 2014/11/19 2014/11/22 ～ 2014/11/24	インドネシアを代表する舞踊家で国際的にも評価の高いジェコ・シオンポを横浜に招へいし、多文化共生教育に力を注ぐ市内小学校におけるワークショップと、武藤大祐をドラマツールクに迎え、「本牧アートプロジェクト2014」における創作・上演を実施。両プログラムを通して、子どもから大人まで、優れたアーティストと直接触れ合い、インドネシアと日本両国のダンスを通じた多文化共生・国際交流の推進を目的
8	多様な映画の観客育成 プロジェクト（日本・ インドネシア編）	ドキュメンタリー・ドリー ムセンター	インドネシア	神戸市 大阪市 名古屋市 23区 ジョクジャカルタ ジャカルタ	2014/11/19 ～ 2014/11/19 2014/11/20 ～ 2014/11/20 2014/11/21 ～ 2014/11/21 2014/11/22 ～ 2014/11/24 2014/12/06 ～ 2014/12/08 2014/12/09 ～ 2014/12/10	映画の「作り手、上映者、観客」の三者を集め、多様な映画の上映機会を設け、観客育成を考えるワークショップをインドネシアと日本で実施。多様な映画とは何か？多様な映画をどこでどう見る？観客は商業娯楽映画でない作品をどう捉えるか？恒常的な上映を確保するためにはどのような環境づくりをしたらいいのか等、それらの問題点を出発点に両国の人々の交流を企画
9	マレーシアの伝統芸能 と舞踊の紹介とワーク ショップ	アーツ・フォー・ヤング・ オーディエンス	マレーシア	我孫子市 武蔵野市	2014/11/21 ～ 2014/11/22 2014/11/23 ～ 2014/11/24	マレーシアのマレーシア科学大学より伝統舞踊の講師を招き、参加者も実際に体を動かしながら踊りのエッセンスを学ぶワークショップを日本で実施。都内でのワークショップに合わせて、同国の文化や伝統芸能、特に舞踊の歴史等を紹介し、マレーシアの伝統文化についての理解を深める。我孫子市では学童保育室に所属する小学生の子どもたちを無料で招待

アジア文化交流強化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
10	アジア国際子ども映画祭	アジア国際子ども映画祭実行委員会	カンボジア タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	兵庫県その他	2014/11/28 ～ 2014/11/30	日本とアジア各国の小学生～高校生が、「わたしの夢」をテーマに制作する3分間の映像作品を募集し、優秀作品の上映と表彰式を行う国際交流事業
11	市民による社会包摂型アートプロジェクトの日本・マレーシア間の交流促進とネットワークの構築	特定非営利活動法人アートNPOリンク	マレーシア	大阪市 クアラルンプール	2014/12/05 ～ 2014/12/05 2014/12/15 ～ 2014/12/17	日本とマレーシアで活動する市民団体・アートNPOが、市民主体のアートプロジェクトの活動経験をもとに、それぞれの活動をプレゼンテーションし合い、お互いの経験値を共有する交流事業を実施。同じような社会的課題に取り組む市民団体・アートNPO同士のアジアにおけるネットワークの構築と芸術面における国際交流の担い手となる人材の育成を目的
12	ASEAN Community Tokyo Tour ～ ASEAN Community - Japan 1周年事業 ～	ASEAN Community - Japan	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	23区 川崎市	2014/12/11 ～ 2014/12/16 2014/12/15	ASEAN関連プラットフォームでは草の根レベルで世界一の規模・発信力を持つフェイスブックを管理するASEAN Communityの各国代表が東京を訪問し、日・ASEAN Youth Conference 2014へ参加。東京の魅力や日ASEAN若者文化交流に対する取り組みを理解してもらい発信。今後ASEAN域内での若者文化交流において日本とどのような協力体制を築けるか議論し、レポート
13	「東遊 ーあるいはあの日の恩情」日本公演	演劇ファンボーイチャオ実行委員会	ベトナム	23区	2014/12/22 ～ 2014/12/27	20世紀初頭のフランス植民地支配の下にあるベトナムの東遊運動の中心人物ファンボーイチャオの物語を日本で初演。ベトナム社会主義共和国公安省（警察）には、身分上こそ公安省に属するが、元々はプロの舞台俳優が所属する専属の劇団があり、その劇団によって上演。ベトナムでは広く知られている東遊運動の日本での理解を深め、日越間の友好に貢献

アジア文化交流強化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
14	チャイルド・エイド・アジア ～Friendshipコンサート	特定非営利活動法人リトル・クリエイターズ	インドネシア シンガポール フィリピン マレーシア	23区	2015/01/08 ～ 2015/01/12	過去7年間に於いて児童養護施設の子どもの声を聞きながら続けてきた活動をもとに、5カ国の子どもたちの音楽キャンプを日本で実施。日本、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピンの子どもたちを集めたコンサートを開催する。さまざまなバックグラウンドを持つ子どもたちが一同に介し、音楽の力を借りて交流を深め、お互いを認め合い、将来への友情を結ぶことを目的
15	ストアハウスコレクション ー演劇とダンスの間でー	有限会社ストアハウス	マレーシア	23区	2015/01/19 ～ 2015/01/25	1998年より続く海外劇団との交流活動を土台にマレーシアから2つの劇団を招へいし、日本の劇団と合わせてそれぞれ日本で公演。それぞれを見比べることで日本と海外の演劇の交流を図る。既存の国家や民族あるいは文化という枠組みが大きく変わりつつある現在、「演劇にできること」を海外と日本の団体と観客が、共に考える機会を作ることを目的とする。また出演者とスタッフの文化的・人的交流の場も提供
16	ー防災レジリエンス・ツールをアジア諸国で拡散する市民ネットワークを構築するー 防災レジリエンス・フォーラム2015 TOKYO	特定非営利活動法人ビークッドカフェ	インドネシア タイ フィリピン	23区	2015/02/20 ～ 2015/02/22	自然災害のリスクが高く、エネルギー・インフラが十分ではないアジアの地方都市や中山間地域のレジリエンス（回復力）を高めるためのフォーラムを日本で実施。アジア諸国のNGOを中心に議論を深め、今後の大災害に備えるNGOネットワークの形成を図ると共に、大災害に役立つツール・アプリケーションソフトを紹介し、地域の利用者と開発者の考えを一元化し、防災成果の最大化を目的
17	タイ映画をとおした文化交流の可能性を拓く～アジアとの交流を日常化しつつある地方都市・別府から～	別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会	タイ	別府市	2015/03/13 ～ 2015/03/14	タイ・バンコク生まれの映画作家、アピチャートポン・ウィーラセタクン氏の映画上映とトークショーを日本で実施。タイ映画の鑑賞やそれにまつわるトークを通して、映画文化の重要性について考えると共に、アジアとの文化交流が日常化しつつある地方都市・大分県別府市において、日本の他の地域に先駆けて、アジアとの交流が活発な地域であることを住民が再認識するねらい
18	日タイキッズラグビー交流	一般社団法人子どもスポーツ国際交流協会	タイ	我孫子市 23区	2015/03/20 ～ 2015/03/21 2015/03/22	日本とタイの子どもたちから成る混合チームを作り、日本で開催されるラグビーの練習と試合を通じて、異国のプレーヤーと共に考え、協働する交流事業を日本で実施。子どもたちが自国のこと、異国のことをより深く知り、異国の友達を作り、異国の仲間に思いを伝え、理解するための手段を身に着けることを目的とする。ラグビーだけでなく、食文化等を通して子どもたちが異文化を分かり易く理解できる機会も提供
19	Japan Study Tour ー世界に発信できる日本の可能性ー	アジア理学療法学生協会日本支部	インドネシア タイ フィリピン マレーシア	京都市	2015/03/27 ～ 2015/03/29	アジアを中心とする海外の理学療法学生と日本の学生が、再生医療やロボット工学等の先進医療、高齢化についてや自国の理学療法教育の特色、就職状況の調査やディスカッションを日本で実施。関連施設等の見学も行い、理解を深める。次代を担う学生や教員が一堂に会し、情報を共有することで、将来的に海外からの日本への留学・就労を含めた両国間の人材交流やネットワーク構築を期待

アジア文化交流強化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
20	～日・ASEAN Youth Conference 2014～ASEAN経済共同体設立における、日ASEAN若者文化交流のあり方について	一般社団法人日本国際化推進協会	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	23区	2015/03/28 ～ 2015/03/28	ASEAN経済共同体設立における、日ASEAN若者文化交流のあり方についてのカンファレンスを日本（衆議院会館）で実施。シンポジウムや日・ASEAN特別若者首脳会議、ASEAN各国を代表して伝統舞踊を披露する。参加するASEAN各国の方々から日本のASEANに対する熱い想いを伝え、日本に対する興味や関心を促進し、今後のASEANからの留学生や就業者、観光客の増加を目的
21	劇団en塾日本公演「Back to The 戦国！」	劇団en塾福岡公演実行委員会	インドネシア	熊本市 福岡市	2015/04/02 ～ 2015/04/03 2015/04/05 ～ 2015/04/08	インドネシアの首都ジャカルタで、日本と日本文化に親しむインドネシア人大学生たちで構成された日本語ミュージカル劇団「劇団en塾」を日本に招へいして、日本公演「Back to The 戦国！」を開催。2014年4月に初来日して東京・熊本で行った日本公演に続く来日。公演の他に福岡・熊本の人々との交流会を実施
22	渥美国際交流財団／アジア未来会議	公益財団法人 渥美国際交流財団	インドネシア	デンパサル バリ	2014/08/22 ～ 2014/08/23 2015/08/24	「アジア未来会議」は、日本に留学して博士号を取得した研究者を中心として、日本に関心のある人々が一堂に集い、アジアの平和、共生、持続的な発展について、幅広い分野の参加者を招いて国際的・学際的に議論を行うシンポジウム
23	バンドン浜松文化祭 2014・インドネシア親善友好交流	浜松インドネシア友好協会	インドネシア	ジャカルタ バンドン	2014/10/15 ～ 2014/10/15 2014/10/16 ～ 2014/10/18	バンドンー浜松の姉妹都市提携も視野に入れながら、日本の舞踊や音楽、インドネシアの舞踊と伝統音楽演奏、全員参加の盆踊り等、いわゆる文化祭をインドネシアで実施。今回で9回目の開催となり、日本に興味を持つ学生が日本文化に親しむ場となっている。文化祭の他にジャカルタやバンドンの高校や大学を訪問し、浜松の楽器や本等を寄贈
24	日本、インドネシア、フィリピンでのアニメーション・ワークショップ	Alterspace実行委員会	インドネシア フィリピン	ジャカルタ マニラ 東京都その他	2014/11/05 ～ 2014/11/07 2015/02/06 ～ 2015/02/08 2015/03/06 ～ 2015/03/10	現地の学生や一般の方を対象にアニメーション制作のプロセスを共有するワークショップと上映会をインドネシア・日本・フィリピンで実施。絵が苦手でも参加することができるこのワークショップは、ばらばらマンガのような仕組みで参加者が連続した絵と音楽を協働で作ることによって、日本との価値観やクリエイティビティの違いを言語に頼らずに理解しあうことを目的

アジア文化交流強化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
25	日本・インドネシアにおける「ものづくり」を通じた芸術文化と人材交流プロジェクト	女子美術大学	インドネシア	ジョクジャカルタ 相模原市 ジャカルタ	2014/11/26 ～ 2015/02/23 2015/01/07 ～ 2015/03/25 2015/04/02 ～ 2015/04/06	日・インドネシアの美術大学に通う学生が相互交流を通して、日本のプロダクトデザインとインドネシアのバティックを融合させた作品を企画・制作する交流事業を日本とインドネシアで実施。各大学でのレクチャー及び企画案や作品群を両国で展示する。「ものづくり」からの相互理解を通じて、両国の美術大学の多様で強いネットワークを形成し、それぞれの国の文化継承や創造経済の発展に貢献することを目的
26	防災文化セミナー「スマトラ沖地震津波より10年を経て」	立教大学（事業運営担当：アジア地域研究所）	インドネシア	ジョクジャカルタ メダン ジャカルタ メダン ペカンバル バンダ・アチェ メダン 昭島市 23区 豊中市 名古屋市 宮古市 仙台市 神戸市	2014/12/02 ～ 2014/12/02 2014/12/03 ～ 2014/12/06 2014/12/09 ～ 2014/12/17 2014/12/18 ～ 2014/12/18 2014/12/19 ～ 2014/12/19 2014/12/22 ～ 2015/01/09 2015/01/09 ～ 2015/01/13 2015/02/19 ～ 2015/02/19 2015/02/21 ～ 2015/03/31 2015/02/28 ～ 2015/02/28 2015/03/01 ～ 2015/03/01 2015/03/11 ～ 2015/03/11 2015/03/14 ～ 2015/03/15 2015/03/23 ～ 2015/03/23	日本の文化である紙芝居を媒体として、インドネシアでの防災意識の向上と、防災交流事業を日・インドネシアで実施。犠牲者の数17万人にも及んだ2004年12月に発生したスマトラ沖地震大津波において、震源地から近いアチェ州シムル島での犠牲者は7名と極端に少なかった背景には、同島の人々が日常生活の中で伝承してきた減災の知恵の存在があった。この研究結果をもとに作成された絵本を活用して防災意識の向上を図るねらい
27	ジョグジャカルタ市における人形劇“Puppet Hand Illusion”（仮題）の上演と関連ワークショップ、レクチャー、シンポジウムの開催	Tokyo Independent Collaboratory	インドネシア	ジョクジャカルタ	2014/12/05 ～ 2014/12/07	アーティスト主導でアートが成立している世界でも稀な都市ジョグジャカルタにおいて、ペーパーマンパペットシアター主催の国際的な人形劇フェスティバルに参加。各国の人形劇表現から文化背景や表現様式を学ぶと共に、日本からは科学的知見を背景とした実験的な人形劇のアイデアを紹介し、ワークショップ、レクチャー、シンポジウムを通して、相互に意見交換

アジア文化交流強化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
28	アジア・ヘリテッジ・ネットワーク国際シンポジウムの開催	公益社団法人奈良まちづくりセンター	インドネシア カンボジア ベトナム	ジャカルタ ジョクジャカルタ 奈良市 プノンペン ホー・チ・ミン	2014/12/10 ～ 2014/12/12 2014/12/12 ～ 2014/12/14 2015/01/12 ～ 2015/01/12 2015/02/11 ～ 2015/02/14 2015/02/14 ～ 2015/02/16	アジア各地、とりわけ都市開発が著しい新興国で進む歴史的町並みの破壊に対して、日本の町並み保存の現状紹介、市民参加ノウハウの提供、情報交換のための市民交流フォーラムを日本で実施。インドネシア、ミャンマー、カンボジアに着目し、現地の歴史的町並みの調査、保存活動調査も行う。2016年1月には新興国の町並み保存支援をテーマに国際シンポジウムを開催。経済発展と調和した町並み保存の可能性を研究
29	東アジアの輿論形成に向けた多国間ネットワーク	特定非営利活動法人言論NPO	インドネシア	ジャカルタ 23区	2015/01/07 ～ 2015/01/09 2015/03/20 ～ 2015/03/20	シンガポール、インドネシアのシンクタンク等に所属する有識者を招へいして、アジア地域の将来像と日本が果たす役割を議論し、民間レベルで協力して仮題解決に取り組むプラットフォーム形成に向けたワークショップを日本で実施。ワークショップを通して、東アジア地域の課題と日本の役割について基本的な議論を行うと共に、両国内での有識者アンケートの実施方法について具体的に協議
30	和太鼓ツアー in カンボジア	特定非営利活動法人讃岐国分寺太鼓保存会	カンボジア	バットバン	2015/02/01 ～ 2015/02/05	日本の伝統文化である和太鼓の演奏と太鼓に触れてもらう体験教室を、カンボジアのKIZUNAフェスティバル及び孤児院や学校、医療施設等で実施。単なる日本文化紹介に留まらず、演奏と交流を通じて、和太鼓奏者のカンボジアの現状に対する理解を深め、地元NGOとの協力関係を強化し、文化を通じた国際協力の促進に貢献
31	アジアンビートプロジェクト	特定非営利活動法人コモンビート	タイ	バンコク チェンライ	2014/11/02 ～ 2014/11/05 2014/11/06 ～ 2014/11/07	タイのチュラロンコン大学音楽ホールでタイの大学生30名と日本の若者40名が一緒に歌とダンスの舞台を作る事業を実施。異なる文化の構成員に対しても同じ手法で自分を表現してもらうという共通の体験を通して、相互に友情を育むことを目的とする。またタイの地方の貧困層の若者や少数山岳民族の孤児を対象に、公演や交流会も実施し、日本とタイの若者が今後社会に対してどのような貢献ができるのかを検討
32	全日本製造業世界コマ大戦2015	特定非営利活動法人全日本製造業コマ大戦協会	タイ	バンコク 横浜市	2014/11/21 ～ 2014/11/24 2015/02/15 ～ 2015/02/15	日本全国の中小製造業技術者に加え、タイ・インドネシア・ベトナム等海外10カ国以上から参加するチームが、自らのプライドをかけて作成したコマを持ち寄り、一対一で戦う手回しコマの世界大会を横浜で実施。町工場の技術力を国内外にアピールし、夢のある職場としての業界のイメージアップを図り、また国を問わず中小製造業技術者のモチベーションの向上を目的
33	「タイ山岳少数民族の子供たちを対象にした演劇ワークショップ」	演劇集団「ア・ラ・プラス」	タイ	チェンライ バンコク	2015/01/11 ～ 2015/01/18 2015/01/20 ～ 2015/01/21	山地民の子どもたちの教育と文化を支援しているNGO「さくらプロジェクト」と共同し、その寮に住むさまざまな民族出身の山岳少数民族の子どもたちを対象に7日間の演劇を通じたワークショップをタイで実施。心と想像力の交流・共有を必要とする『演劇』を通じて子どもたちの五感を養い、想像力と創造性を向上させ、さまざまな民族からなる参加者同士の相互理解を一層発展

アジア文化交流強化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
34	日本・インドネシアにおける防災コミュニティーラジオの経験共有事業	特定非営利活動法人エフエムわいわい	フィリピン インドネシア	タクロバン ジョクジャカルタ 仙台市 神戸市	2015/01/29 ～ 2015/01/31 2015/02/02 ～ 2015/02/04 2015/03/14 ～ 2015/03/17 2015/03/17 ～ 2015/03/17	災害時において被災者が必要とする地域ごとのきめ細かな情報を伝えるコミュニティーラジオ局で活動する日・インドネシアの人々が、仙台で開催される国連世界防災会議に合わせて、国境を越えてお互いの災害経験を共有するフォーラムを実施。災害ラジオ局の訪問等も行う。防災・減災に向けてコミュニティーラジオの機能を一層高めると共に、日本の臨時災害放送局の制度をもとにインドネシアでの制度作りに着手
35	フィリピンと日本の学生によるアカペラ・ワークショップ	特定非営利活動法人Sing Out Asia	フィリピン	マニラ	2015/02/26 ～ 2015/03/01	早稲田大学を中心とするアカペラ・グループが、アテネオ大学／ラサール大学を訪問し、アカペラのワークショップをフィリピンで実施。人間の声だけで曲を聞かせるアカペラは音楽の原点であり、アカペラがまだそれほど浸透していないASEAN諸国でアカペラの普及と、歌という世界共通言語を通してアジア諸国の友情の輪を広げていくことを期待する。2015年秋には東京で「アジア学生アカペラ音楽祭」を開催
36	「僕たちがつくる！未来の街」友情のレポーター in フィリピン特別編	特定非営利活動法人国境なき子どもたち	フィリピン	レイテ島 サマル島	2015/03/29 ～ 2015/04/06	東日本大震災で被災した岩手県沿岸部在住の中高生2名を、超大型台風30号が直撃したレイテ島及びサマル島に派遣し、現地取材や、自然災害を想定した理想の街を絵に描く5日間のワークショップを実施。被災という共通の背景を持つ両国の青少年の交流を促し、ワークショップでの活動を通して青少年に達成感や自信を与えることを目的
37	日本・ASEAN・ボランティア・サービス	特定非営利活動法人NICE	ベトナム ミャンマー インドネシア タイ	ハノイ 23区 勝山市 タウンジー スマラン ソンクラ	2014/11/10 ～ 2015/02/20 2014/12/01 ～ 2015/03/29 2014/12/06 ～ 2015/02/20 2014/12/06 ～ 2015/02/20 2014/12/06 ～ 2015/02/20 2014/12/06 ～ 2015/02/20	日アセアンの若者15名が約3カ月間、生活を共にしながら、現地の人々と文化・環境・教育・復興・福祉のボランティア活動に取り組むワークキャンプを日・越・泰・比・尼で実施。事前研修に始まり、ワークキャンプ、事後研修、成果報告会を通して、社会状況を改善する新しい力が日アセアンにおけるさまざまな分野から生まれ、相互理解・連帯感を育み、日・ASEANの若者が地域リーダーの担い手に育つことを目的
38	【企画参画】文京区民オーケストラ 日本・ベトナム友好コンサート	文京区民オーケストラ	ベトナム	ハノイ	2014/11/23 ～ 2014/11/23	文京区民オーケストラが、ベトナム日本友好協会の招へいのもと、ハノイにて音楽公演を行う事業に対する助成。文京区民が実施している海外公演事業の第5回目。公演では日本の伝統楽器を奏する音楽を紹介するとともに、ベトナムの伝統楽器とのコラボレーションも実施
39	日越アーティストによる、日本とベトナムのチームリサーチ事業	アーカスプロジェクト実行委員会	ベトナム	ホー・チ・ミン 水戸市	2014/12/07 ～ 2014/12/17 2015/02/12 ～ 2015/02/21	日本人アーティスト2名とベトナム人アーティスト2名から成るアーティスト・グループが、日・越の両国にてアートインレジデンスを実施。自国の伝統文化、社会等について他者をまじえて対話をする機会を作り、また地域の人と意見交換できる場も設け、プレゼンテーションやオープンディスカッションを通して、お互いの文化背景・社会問題について理解を促進

アジア文化交流強化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
40	ベトナムとタイの日本語学習者と日本人NPO会員が、異文化コミュニケーションギャップについて議論を交し、相互理解を促進する事業	特定非営利活動法人アジアの新しい風	ベトナム	ハノイ	2015/03/07 ~ 2015/03/09	メール交流を続けてきたベトナム貿易大学、タイのタマサート大学の学生たちと日本人NPO会員が集まり、少人数グループに分かれて、互いの文化紹介や日常に起こるさまざまな異文化ギャップについての意見を交わす交流事業をベトナムで実施。交流による成果や問題を共有するだけでなく、日本ので伝統文化の紹介も併せて行い、事業終了後には成果物を配布
41	ダンスを通じて国の垣根を越えよう事業	エコール ドゥ ハナヨバレエ	ベトナム	ホー・チ・ミン	2015/03/21 ~ 2015/03/25	ハナヨバレエが主体となって、さまざまなジャンルの音楽・ダンスを通じて、踊る楽しさとリズムの取り方を自由に感じ取り、自発的に表現するためのワークショップをベトナムで実施。ワークショップ後にはベトナム・日本の参加者によるディスカッションも行い、温故知新の言葉のもとに、それぞれの伝統文化のあり方を学び理解
42	絵を通じての友好・中学校美術ワークショップ	特定非営利活動法人メイあさかセンター	マレーシア	スランゴール	2014/10/13 ~ 2014/10/14	2日間に渡り、日本の児童生徒の絵画作品と、現地の小中学生の絵画作品を展示し、会場で折り紙セッションや伝統遊びの交換交流をマレーシアで実施。日本の中学校教育の美術カリキュラムに基づいたワークショップをすることで日本とマレーシアの美術の指導方法の共通性と差異を理解し、より良い絵画作品交流・人物交流へ発展させることを目的
43	東アジア・ローカル・コミュニティーアート・ネットワーク	AAFネットワーク実行委員会	マレーシア	クアラルンプール ペナン	2014/12/13 ~ 2014/12/19 2014/12/15	全国で活躍するアサヒ・アートフェス実行委員の中から選出された3名の市民プロデューサーがマレーシアに滞在して、コミュニティーアートの現状を調査し、報告会をマレーシアで実施。「市民がアートの力で地域の未来を切り開く」という考え方をアジア諸国の参加団体と共有し、相互理解によるネットワーク作りを目的として、グループディスカッションを行い、「アジア・アーツマネジメント会議」にも参加
44	マレーシアにおける大人の塗り絵体験セミナー事業	大人の塗り絵クラブ	マレーシア	クアラルンプール	2015/04/16 ~ 2015/05/15	アジアの国々でも親しまれている塗り絵を通じて文化交流を行うため、日本から講師を派遣して大人の塗り絵体験セミナーをマレーシアで実施。脳の活性化にも繋がる日本でブームになった大人の塗り絵を、ASEANの人々とも共有する。将来的にはASEANの風俗や風景をテーマにした書籍をASEANと日本で作成することも検討
45	International Development Field Camp for Myanmar and Japan Youth Leaders	International Development Field Camp for Myanmar and Japan Youth Leaders	ミャンマー	ヤンゴン	2014/07/18 ~ 2014/11/07	日本とミャンマーの両国の学生45名（運営メンバー含む）が、協働してフィールド調査に取り組む合宿をミャンマーで実施。日緬間での若者の交流が少ないという課題解決のため、ミャンマーと日本の若者自ら交流の機会を創り、将来に向けての関係を築いていく。親日・親緬のリーダーの増加、両国の文化交流の拡大、日本語学習者の増加という波及効果を期待する。日・ミャンマー外交関係樹立60周年記念認定事業

アジア文化交流強化事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	都市	期間	事業内容
46	「ワークショップを通じた子どもの絵の国際交流」事業 ～日本・ミャンマー外交関係樹立60周年記念事業～	特定非営利活動法人国際教育情報交流協会	ミャンマー	ヤンゴン	2014/10/31 ～ 2014/11/07	絵は国際共通語。「美しい地球と平和」をテーマに水墨画、「つくりだすよるこび」をテーマに造形ワークショップを小学生を対象に行い、作品の相互展示を行って国際交流を図る事業をミャンマーで実施。参加者の相互理解と国際親善に努める。過去の6カ国との交流実績を踏まえ、子どもたちの絵の交流を通し、相互理解と“友だち作り”に努め、国や文化、宗教の違いを超えた国際理解促進と平和な世界作りに貢献
47	ラオスにおけるアート教育推進事業	公益財団法人国際センター	ラオス	サヴァナケット ビエンチャン	2014/10/22 ～ 2014/11/10 2014/11/12 ～ 2014/11/12	ラオスにて東京藝術大学の日比野克彦教授と同氏の推薦の若手アーティスト（佐藤悠）らによる滞在型美術ワークショップを実施。同事業は美術教育を受けたことのないラオスの子どもたちを対象に2010年より継続されている。教育省に向けた日比野氏のセミナーも合わせて開催。この活動を通してラオスの子どもたちが想像力や洞察力を培い、将来、創造分野での職業選択肢が広がることを期待

合計額 52,237,220 円
うち共通経費 797,700 円

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費 / (4) アジア・フェローシップ

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組みに向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、共同制作・協働事業に取り組むアーティストや、アジアの共通課題解決に取り組む研究者・文化人等に対して、活動を行うためのフェローシップ（招へい・派遣/短期・長期）を提供する。

	事業名	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	齋藤 努	インドネシア	ジョクジャカルタ タンジュン・ピナン バンドン ジャカルタ バリ	2015/04/13 ~ 2015/05/31	シェイクスピアという「共通言語」によってインドネシアのアーティストの現状や特性を知り、アーティストを支える舞台芸術制作者との交流を行う。具体的にはこれまでインドネシアで上演されてきたシェイクスピア作品を調べ、同世代に他国でどのようなシェイクスピア作品が上演されていたか相対的に見る事でインドネシアの文化背景等を調査研究
2	鈴木 厚人	タイ	バンコク チェンマイ	2015/04/05 ~ 2015/06/01	タイにおける代理出産ビジネスの現状と日本人資産家タイ代理出産事件を取材し、「グローバル・ベイビー・ファクトリーII」という戯曲にまとめ、演劇作品として発表する。また、タイの現代演劇における社会派演劇、ドキュメンタリー演劇の現状を調査し、報告書にまとめ、日本の現代演劇、特に、演劇と社会を結びつけながら活動していくことに関心のあるクリエイターたちとのネットワークを構築

合計額 123,403 円

うち共通経費 0 円

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費／(5) アジア・ネットワーク形成支援

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組みに向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、文化諸分野において活躍する次世代のリーダーたちの、主としてグループによる派遣、招へい、各国巡回事業を実施する。また、アジアで活躍する文化人の、主として個人による招へい等を実施する。

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	Pg Khamarul Zaman Pg Tajuddin	Pg Khamarul Zaman Pg Tajuddin		ブルネイ	大阪市 京都市 東京23区		2015/04/02 ~ 2015/04/17	平成26年度「文化人招へいプログラム」(文化人)ブルネイよりアーティストであるPg Khamarul Zaman Pg Tajuddin氏を招へいし、日本の伝統的文様の研究のため東京都博物館をはじめとする文化施設の訪問、書道等伝統芸能の体験を通し日本の文化への造詣を深めてもらいながら、日本関係者との人脈形成はかり、今後のブルネイ・日本間での文化交流を促進
2	Dinh Tien Dung	Dinh Tien Dung		ベトナム	東京23区 南足柄市 大阪市 京都市		2015/04/05 ~ 2015/04/19	平成26年度「文化人招へいプログラム」(若手・次世代)ベトナムより劇作家であるDinh Tien Dung氏を招へいし、日本の演劇・放送業界で活躍する鈴木おさむ氏や渡辺えり氏等との面談を通して関係者との人脈形成と両国の業界への関心喚起を図ることに加え、京都等日本の伝統文化に触れる機会を創出
3	Hassan Abd Muthalib	Hassan Abd Muthalib		マレーシア	東京23区 広島市 京都市		2015/04/15 ~ 2015/04/29	平成26年度「文化人招へいプログラム」(文化人)マレーシアよりアニメーション映画監督であるHassan Abd Muthalib氏を2015/4/15~2015/4/29の日程にて招へいする。来日中は映画監督との面談や映画関連施設の訪問を通して日本の関係者との関係作りの機会を持ち、その他京都等伝統的日本文化に触れていただく機会を創出
4	ヤンゴン現代美術シンポジウム専門家派遣		片岡 真実	ミャンマー	ヤンゴン	TS1 Gallery他	2014/09/25 ~ 2014/09/30	2014年9月25日~28日に、ヤンゴン(ミャンマー)で開催されるContemporary Dialogues Yangonという現代美術のフェスティバルの一環として実施されるシンポジウムに、森美術館チーフキュレーターの片岡真実氏を派遣

アジア文化交流強化事業費

	事業名	被招へい者	被派遣者	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
5	Sulaphet Keoviengkham	Sulaphet Keoviengkham		ラオス	奈良市 京都市 札幌市		2015/03/02 ~ 2015/03/31	平成26年度「文化人招へいプログラム」 (文化人) ラオスより、ラオスターTV 社長のSulaphet Keoviengkham氏を招へい し、日本のテレビ放送運営、番組制作関 係者及び日本の放送技術関係者を訪問し 日本の放送業界の現状についての理解促 進と今後の放送分野での交流のための関 係づくりの支援

合計額 9,250,556 円
うち共通経費 634,507 円

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費 / (6) アジア・文化創造協働事業

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	メディアアートキッチン 青森・山口	インドネシア シンガポール タイ フィリピン マレーシア	山口市 青森市	山口情報芸術センター 国際情報芸術センター青森	国際芸術センター青森 公益財団法人山口市文化振興財団 山口市	2014/07/05 ~ 2014/09/28 2014/07/26 ~ 2014/09/15	メディアアートの今日的意義を、東南アジアと日本の作家の作品を通じて検証する展覧会と関連事業で、平成25年度の東南アジア4カ国に続いて、日本の山口情報芸術センター(YCAM)と青森の国際芸術センター青森(ACAC)で開催
2	アジアのアヴァンギャルド	韓国 台湾 中国 インドネシア シンガポール タイ フィリピン マレーシア	東京23区	国際交流基金		2014/09/30 ~ 2014/10/02	アジアの1960年代から80年代のアヴァンギャルドな芸術動向を検証する展覧会準備。平成26年度はそのための国際セミナーを実施
3	Innovation City Forum 2014	台湾 インドネシア タイ ベトナム 米国	東京23区	虎ノ門ヒルズフォーラム	森ビル株式会社	2014/10/08 ~ 2014/10/10	Innovative City Forum 2014において、森ビル株式会社との共催で、東南アジアから専門家を招き、スペシャルセッション『いま、アジアに見るアートと都市の新たな関係』を開催する
4	東京国際映画祭をプラットフォームとした映画交流事業	韓国 中国 インドネシア カンボジア	東京23区	TOHOシネマズ六本木 TOHOシネマズ日本橋 ホテル グランパシフィック LE DAIBA	公益財団法人ユニジャパン	2014/10/23 ~ 2014/10/31	東京国際映画祭と連携し、同映画祭をプラットフォームとしたアジア映画交流事業を実施。平成26年度はタイ映画の特集上映、アジアの映画関係者の招へい、オムニバス映画製作への着手、「国際交流基金アジアセンター特別賞」の授与

アジア文化交流強化事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
		シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス イラン トルコ					
5	ビジュアル・ドキュメンタリー・プロジェクト	インドネシア タイ ベトナム ミャンマー	京都市 東京23区	京都大学 国際交流基金ホール さくら	京都大学東南アジア研究所	2015/01/13 ～ 2015/01/15 2015/01/16 ～ 2015/01/18	東南アジアの若手映像作家から短編ドキュメンタリー作品を募り、審査委員による選考を経て入選作品5本を決定し、上映会を実施する事業。上映に際しては入選作品の映画監督を日本に招へいし、審査員・映像専門家と監督で公開ディスカッションを実施
6	アンサンブルズ・アジア4 Asian Meeting Festival	インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア	東京23区 京都市	アサヒ・アートスクエア ゲーテ・インスティトゥート ヴィラ鴨川		2015/02/06 ～ 2015/02/07 2015/02/08 ～ 2015/02/08	アジアにおいて、音楽のフロンティアと音を楽しむ人をつなぎ、ヒエラルキーのない、誰もが参加できるオーケストラをつくって、新たな音楽の可能性を世界へ発信していく交流プロジェクト（アーティスティック・ディレクター：大友良英）において、「アジア・ミュージック・ネットワーク」部門の成果発表の場として、各国の音楽家、映画監督を招へいし、ライブ、映画上映会を実施
7	アーツカウンシル東京オープンフォーラム	韓国 シンガポール	東京23区	国際交流基金ホール さくら	アーツカウンシル東京	2015/02/07 ～ 2015/02/07	東アジア・東南アジアの文化機関からゲストを招き、市民が享受・創造・参画することのできる芸術文化活動の展開について文化政策の観点から考えるオープン・フォーラムを開催

アジア文化交流強化事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
8	国際舞台芸術ミーティング2015	個別区分困難	横浜市	YCC, KAAT, BankART Studio NYK	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 特定非営利活動法人国際舞台芸術交流センター 公益財団法人神奈川芸術文化財団	2015/02/07 ~ 2015/02/15	作品の上演やネットワークキング・プログラムの他、各種ミーティングやシンポジウム等、舞台関係者による、情報交換、相互学習、議論、交流のための国際的なプラットフォームとして、横浜にて「国際舞台芸術ミーティング」を開催
9	TPAMプレゼンター招へい事業	個別区分困難	横浜市	YCC, KAAT, BankART Studio NYK		2015/02/07 ~ 2015/02/15	世界各国から舞台芸術分野のプレゼンターやアーティストが集う国際舞台芸術ミーティングin横浜2015 (TPAM) の国際的プラットフォーム機能を充実させ、一層の交流促進を図るために、TPAMの開催時期に合わせてアセアンを中心に海外のプレゼンターら44名を招へい
10	アジア・インタビュー・シリーズ (TPAM)	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン マレーシア ラオス	横浜市	YCC KAAT神奈川芸術劇場 横浜桜木町ワシントンホテル会議室ローズ (3) YCC		2015/02/08 ~ 2015/02/15	国際舞台芸術ミーティングin横浜2015 (TPAM) に併せて来日したアジアのパフォーミング・アーツ界の将来を担うキーパーソンに対して、アジアの多様な舞台芸術界の現在と将来、アジアにおける協働の可能性について日本の専門家がインタビュー取材を実施
11	日・欧・東南アジア共同研究協力プロジェクト	フランス インドネシア	東京23区	東京大学		2015/02/24 ~ 2015/02/25	日本と欧州主要国（主として仏独英）が東南アジア諸国と協力して東南アジア諸国が直面する地政学的、政治的、経済社会的課題を研究し、政策提言を行う。国際交流基金と東京大学公共政策大学院の共催事業とし、フランス国立社会科学高等研究院、インドネシア戦略国際問題研究所を地域のとりまとめ機関とした運営委員会を組織

アジア文化交流強化事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
12	映画・映像専攻学生交流プログラム	インドネシア タイ フィリピン	川崎市 大阪市 京都市	日本映画大学 シネヌーヴォ 松竹撮影所	日本映画大学	2015/03/09 ~ 2015/03/13 2015/03/09 ~ 2015/03/14 2015/03/16 ~ 2015/03/16	インドネシア、フィリピン、タイの3カ国より、映画・映像を学ぶ若手人材計9名を選定し、引率者計3名とともに、日本で映画製作を学ぶ学生との交流及び映画関係機関訪問を実施。映画・映像分野を学ぶ学生による活発な対話や交流の機会を増やし、アジア域内での交流の裾野を広げ相互理解を促進するとともに、映画・映像制作における技法や視点の相違を学び世界に目を向けた国際的感覚を醸成
13	アンサンブルズ・アジア1 Asian Music Network	インドネシア	ジョクジャカルタ ジャカルタ			2014/10/10 ~ 2014/10/14 2014/10/14 ~ 2014/10/17	アジアにおいて、音楽のフロンティアと音を楽しむ人をつなぎ、ヒエラルキーのない、誰もが参加できるオーケストラをつくって、新たな音楽の可能性を世界へ発信していく交流プロジェクト（アーティスティック・ディレクター：大友良英）において、インディペンデント系の音楽家どうしのネットワークを形成するための調査及びアーカイブ化を実施
14	アジア共同製作・制作／リサーチプロジェクト	インドネシア マレーシア シンガポール ベルギー インド タイ	ケーララ 横浜市	Melaka Art & Performance Festival, Borak Arts Series December Dance 'Connecting Asia' deSingel 'Stop in Manila' International Theatre Festival of Kerala Chang Theatre		2014/11/09 ~ 2014/11/13 2014/11/20 ~ 2014/12/02 2014/11/24 ~ 2014/12/31 2014/12/05 ~ 2014/12/08 2015/03/12 ~ 2015/03/16 2015/01/11 ~ 2015/01/18 2015/02/05 ~ 2015/02/17 2015/02/28 ~ 2015/03/04	日本人アーティストが東南アジアのアーティストにインタビューし、ドキュメント映像として編集し国際舞台芸術ミーティング（TPAM）で展示すると共に、今まで十分にリサーチできていなかった東南アジアのフェスティバル等に参加し調査・ネットワーク作りを促進

アジア文化交流強化事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
15	SCOTサマー・シーズン（事前準備）	インドネシア インド ベトナム	バリ コルカタ ハノイ	バリ・プルナティ・センター Eastern Zonal Cultural Centre 国立青年劇場、ハノイ国立映画・演劇大学		2015/01/05 ～ 2015/01/09 2015/01/09 ～ 2015/01/13 2015/01/13 ～ 2015/01/15	平成27年度に設立50周年、利賀移転40周年の節目の年を迎えるSCOT（鈴木カンパニー・オブ・トガ）がアジア地域にもそのネットワークを広げることを目指し、招へい候補となる公演団の視察や各地の現代演劇関係機関とのネットワーク化を目的とした調査出張を実施
16	アジア20世紀近代建築遺産プロジェクト	カンボジア	ソウル 東京23区 愛媛 香川 岡山 京都	国立現代美術館ソウル館 国際交流基金JFICホールさくら 他		2014/09/25 ～ 2014/10/03	カンボジアから建築の専門家2名を韓国及び日本へ招へいし、韓国開催のDocomomo国際大会に参加、愛媛や香川、岡山、京都を訪れ、日本の近代建築の視察と専門家との交流の機会を提供。Docomomo Internationalメンバーやイコモス20世紀遺産に関する国際学術委員会委員もあわせて東京に招へいし、10月2日に、今後の国際協力についての公開シンポジウムを国際交流基金 JFICホールにて開催
17	JFAC x CSEAS/KU 東南アジアセミナー	カンボジア	シェムリアップ	アプサラアンコールホテル	京都大学東南アジア研究所	2014/11/21 ～ 2014/11/26	京都大学東南アジア研究所と共催で、年1回東南アジアを中心にアジア各国（日本含）から若手研究者を集めて実施する研修事業。平成26年度は、“Connectivity”をテーマにカンボジアにて開催
18	「他人の時間」展（実施準備）	シンガポール オーストラリア	シンガポール 東京23区 大阪市 ブリズベン	シンガポール美術館 東京都現代美術館 国立国際美術館 クイーンズランド州立美術館／現代美術館	東京都現代美術館 国立国際美術館 シンガポール美術館 クイーンズランド州立美術館／現代美術館	2014/04/01 ～ 2015/03/31 2014/04/01 ～ 2015/03/31 2014/04/01 ～ 2015/03/31 2014/04/01 ～ 2015/03/31	東京都現代美術館、国立国際美術館、クイーンズランド州立美術館、シンガポール美術館との共同企画によるアジア・オセアニア地域の現代美術を中心に構成される展覧会。2015年4月に東京都現代美術館で開催され、その後2016年にかけて大阪、シンガポール、ブリズベンに巡回
19	アジアにおける現代工芸交流事業	シンガポール	シンガポール	Japan Creative Center	在シンガポール大使館ジャパン・クリエイティブ・センター	2014/05/31 ～ 2014/06/21	シンガポールにおいて、日本の優れた伝統工芸の作品展示、人間国宝によるレクチャー、日・ASEAN専門家によるシンポジウム等を実施

アジア文化交流強化事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
20	京都国際舞台芸術祭「天使論」	タイ	バンコク 京都市 横浜市	KAAT神奈川芸術劇場	京都国際舞台芸術祭	2015/01/12 ～ 2015/01/16 2015/01/16 ～ 2015/02/07 2015/02/09 ～ 2015/02/11	京都国際舞台芸術祭との共催事業として、2012年初演の相模友士郎演出による「天使論」を大幅にリクリエーションし、ピチュ・克蘭チェン・ダンスカンパニーで活躍するタイ人ダンサー、コーンカーン・ルーンサーワンを新たに迎え、バンコク及び京都での滞在制作を経て、2月の国際舞台芸術ミーティングin横浜（TPAM）にて上演
21	ジャーナリスト・フォーラム	タイ インドネシア ミャンマー マレーシア シンガポール	バンコク ジャカルタ ヤンゴン クアラルンプール シンガポール				日本とアセアンのジャーナリストのネットワーク構築を目的としたジャーナリスト・フォーラムの開催のため、事前調査出張を実施
22	アンサンブルズ・アジア3 Ensembles Asia Orchestra	フィリピン インドネシア タイ	シキホール スラウェシ バリ チェンマイ			2014/09/01 ～ 2014/09/10 2014/12/02 ～ 2014/12/16 2015/03/19 ～ 2015/03/25 2015/03/25 ～ 2015/03/31	アジアにおいて、音楽のフロンティアと音を楽しむ人をつなぎ、ヒエラルキーのない、誰もが参加できるオーケストラをつくって、新たな音楽の可能性を世界へ発信していく交流プロジェクト（アーティスティック・ディレクター：大友良英）において、ASEAN各地域を中心としたアジア各国の「民衆の文化、日常の生活」から生み出されている「ヴァナキュラーな音楽状況」を調査し、アーカイブ化を実施
23	東南アジアの現代アート展	フィリピン ブルネイ マレーシア	マニラ バンドルスリブガワン コタ・キナバル クアラルンプール	国立博物館、メトロポリタン美術館等 国立博物館、アートギャラリー等 Sabah Art Gallery 等 国立美術館、アートギャラリー等	森美術館 国立新美術館	2015/01/08 ～ 2015/01/15 2015/02/04 ～ 2015/02/06 2015/02/06 ～ 2015/02/07 2015/02/08 ～ 2015/02/10	国立新美術館及び森美術館と協働し2017年秋頃に東南アジア地域の現代美術に焦点をあてた展覧会を2館同時で開催。平成26年度はフィリピン、マレーシア、ブルネイの調査を実施

アジア文化交流強化事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
24	ダンス・ダンス・アジア	フィリピン マレーシア ベトナム タイ	マニラ クアラルンプール ハノイ バンコク	カルロス・P・ロム ロ劇場 クアラルンプール・ パフォーミング・ アーツ・センター 青年劇場 Mシアター		2015/01/17 ~ 2015/01/18 2015/02/09 ~ 2015/02/11 2015/03/14 ~ 2015/03/15 2015/03/28 ~ 2015/03/29	ストリートダンスをベースとした日本のダンスカンパニー（のべ）12組を東南アジアツアー第一弾として、マニラ、バンコク、クアラルンプール、ハノイに派遣し、公演、ワークショップを開催するとともに、特設サイトの運営等を実施
25	アジアン・ユース・ジャズ・オーケストラ	ベトナム インドネシア シンガポール タイ フィリピン マレーシア	ハノイ ジャカルタ ジョクジャカルタ シンガポール バンコク マニラ クアラルンプール	青年劇場 TIM小ホール、 YAMAHAスタジオ ISI ラサール芸術大学 BACC オルティガス、サン ト・トマス大学、 フィリピン国立大学 ベントレー音楽アカ デミー		2015/02/01 ~ 2015/02/05 2015/02/05 ~ 2015/02/08 2015/02/08 ~ 2015/02/12 2015/02/12 ~ 2015/02/16 2015/02/16 ~ 2015/02/20 2015/02/20 ~ 2015/02/24 2015/02/24 ~ 2015/02/26	日本・アジア各地からオーディションで若手音楽家を公募しジャズオーケストラを編成し、合宿練習を経てアジア各国と日本にて公演を実施する事業。平成26年度は、メンバーのオーディションと日本の選抜メンバーによる東南アジア各国での公演を実施
26	アンサンブルズ・アジア2 Asian Sounds Research	マレーシア シンガポール	ペナン ペナン シンガポール			2014/10/07 ~ 2014/10/16 2015/01/18 ~ 2015/01/26 2015/01/26 ~ 2015/01/31	アジアにおいて、音楽のフロンティアと音を楽しむ人をつなぎ、ヒエラルキーのない、誰もが参加できるオーケストラをつくって、新たな音楽の可能性を世界へ発信していく交流プロジェクト（アーティスティック・ディレクター：大友良英）において、従来の音楽というジャンルではとらえきれない音に関わるさまざまな表現者や場所を調査し、アーカイブ化を実施
27	アジア・リサーチ・プロジェクト	インド インドネシア シンガポール タイ マレーシア				2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本人アーティストが東南アジアのアーティストにインタビューし、ドキュメント映像として編集し国際舞台芸術ミーティング（TPAM）で展示すると共に、今まで十分にリサーチできていなかった東南アジアのフェスティバル等に参加し調査・ネットワーク作りを促進

アジア文化交流強化事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
28	福岡市との連携事業（実施準備）					2014/04/01 ～ 2015/03/31	各種文化事業において福岡市との連携事業を実施する。平成27年度からの実施に向け、平成26年度は準備期間
29	JFA×Jリーグ連携サッカー交流1 ブルネイU20招へい	タイ	御殿場市 堺市 バンコク プーケット	御殿場高原時之栖 J-Green堺 バンコクグラスFC施設 Phuket FC練習場サブグラウンド	日本サッカー協会	2014/09/21 ～ 2014/10/05 2014/11/04 ～ 2014/11/21 2014/11/10 ～ 2014/11/17 2015/01/21 ～ 2015/01/24	サッカーブルネイU-20代表チームを日本に招へいし、Suzuki Cup2014に向けた約2週間の強化合宿を実施。合宿中は、日本人コーチとの意見交換、日本国内サッカーチームとのトレーニングマッチや、Jリーグ観戦等も合わせて実施
30	JFA×Jリーグ連携サッカー交流2 フィリピンU22招へい	フィリピン	堺市	J-Green堺	日本サッカー協会	2014/11/04 ～ 2014/11/19	フィリピンサッカー協会からの要請を受け、フィリピンU22代表チームの2015年オリンピック予選に向けた強化合宿を日本で実施
31	JFA×Jリーグ連携サッカー交流3 カンボジアU14招へい	カンボジア	堺市	J-Green堺	日本サッカー協会	2014/11/09 ～ 2014/11/21	カンボジアサッカー協会からの要請を受け、カンボジアU-14代表チームのAFC U-16選手権予選に向けた強化合宿を日本で実施
32	JFA×Jリーグ連携サッカー交流5 リーグ・メディア関係者招へい	インドネシア カンボジア シンガポール タイ ベトナム	23区 さいたま市 東京都その他 横浜市	さいたまスタジアム 味の素スタジアム 横浜アリーナ	日本サッカー協会	2014/11/30 ～ 2014/12/05 2014/12/06 ～ 2014/12/06 2014/12/07 ～ 2014/12/08 2014/12/08 ～ 2014/12/10	日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）と共催で、アセアン5カ国（タイ、ベトナム、シンガポール、カンボジア、インドネシア）のサッカーリーグ・メディア関係者を招へいし、Jリーグ公式戦や日本のプロサッカーチーム視察、自国選手が参加するトライアウトの取材等を行う。本事業を通じて、招へい者が日本のプロサッカーリーグの現状を学ぶ機会を提供し、日本のチーム関係者、メディア関係者等とのネットワーク形成を目的

アジア文化交流強化事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
33	JFA×Jリーグ連携サッカー交流7 U16チャレンジリーグ招へい	インドネシア タイ ベトナム マレーシア	御殿場市 鹿島市	時之栖 鹿島サッカースタジアム等	日本プロサッカーリーグ	2015/03/20 ~ 2015/03/25 2015/03/20 ~ 2015/03/26	Jリーグと共催で、アセアン4カ国（タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム）から、17歳以下で構成されるサッカークラブチームを招へいし、「U-16チャレンジリーグ」と称したJリーグクラブのアカデミーチームによる大会に参戦し、日本国内のチームとのネットワーキングを行う。また、各国のスポーツジャーナリストを同時に招へいし、取材を通して日本のサッカー事情及び日本文化について理解を深める機会を提供
34	JFA×Jリーグ連携サッカー交流4 タイC級ライセンス指導者派遣	タイ	バンコク	バンコクグラスFC施設	日本サッカー協会	2014/11/10 ~ 2014/11/17	日本サッカー協会（JFA）と共催で、タイ・バンコクに講師2名及びJFA職員1名を派遣し、東南アジアでサッカーの指導者を目指す人を対象とした8日間のC級コーチ養成講習会を実施
35	JFA×Jリーグ連携サッカー交流6 タイ横浜FCサッカー教室	タイ	プーケット	Phuket FC Training Ground	日本プロサッカーリーグ	2015/01/19 ~ 2015/01/26	日本のプロサッカー選手（横浜FC）との交流を通じて参加少年・少女の視野を広げ、将来に向けた相互理解の促進と交流の裾野拡大を図るべく、Jリーグと協力し、タイの青少年向けにサッカー教室を2回開催

合計額 377,839,099 円
うち共通経費 7,469,703 円

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費／(7) アジア・文化創造協働助成

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業について、その経費の一部を助成する。

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	タイドラマ『きもの秘伝』制作支援	株式会社ジャーナルエンターテインメント トリビュート	タイ	福岡市 佐世保市 伊万里市 鹿島市 熊本県内 バンコク 他	2014/05/05 ～ 2014/11/27 2014/05/05 ～ 2014/11/27 2014/05/05 ～ 2014/11/27 2014/05/05 ～ 2014/11/27 2014/05/05 ～ 2014/11/27 2014/05/05 ～ 2014/11/27	タイで2014年12月以降に放送する日本・着物を題材にしたテレビドラマ『きもの秘伝』に対する着物の着付・泰日通訳・日本人俳優派遣費用等の助成事業
2	九州地区舞台芸術運営共同組合／アジアの若手舞台技術者による日本の劇場研修旅行	九州地区舞台芸術運営共同組合	台湾 シンガポール フィリピン	福岡市 日田市 北九州市 佐世保市 長崎市	2014/06/13 ～ 2014/10/31 2014/06/13 ～ 2014/10/31 2014/06/13 ～ 2014/10/31 2014/06/13 ～ 2014/10/31 2014/06/13 ～ 2014/10/31	アジア各国の若手舞台技術者（主に女性）を対象とした日本の劇場研修旅行を実施する。研修旅行先は福岡県、大分県、長崎県を予定し、劇場ワークショップや劇場公演視察を含む。劇場ワークショップでは、舞台スタッフ創作、劇場保守・管理、照明操作、フォロースポットの技術を学ぶ他、アジアにおける共同制作や舞台芸術に関するディスカッションや、日本の女性舞台技術者との意見交換も実施
3	Tam Kai (Following Chicken) 日本公演ツアー（東京公演、大分公演）	株式会社プリコグ	タイ	東京都その他 大分県その他	2014/10/11 ～ 2014/10/12 2014/10/18 ～ 2014/10/19	バンコクのコンテンポラリーダンスカンパニー「ピチェ・クランチェン・ダンスカンパニー」を招へいし、代表作の「Tam Kai (Following Chicken)」を東京では東京都現代美術館主催の「東京アートミーティング」展、大分では国東半島芸術祭でのパフォーマンスプログラムとして実施
4	Tokyo Docs 2014	特定非営利活動法人東京TVフォーラム	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー	東京23区 アムステルダム	2014/10/29 ～ 2014/11/01 2014/11/21 ～ 2014/11/27	Tokyo Docsはテレビ番組のドキュメンタリー作品の国際共同制作を促進し、アジアにおけるドキュメンタリー制作のプラットフォーム構築を目的として2011年に開始された国際ドキュメンタリーフェスティバル。2013年からはアジア域内での共同制作の促進に力を入れており、Tokyo Docsをドキュメンタリー番組制作におけるアジアのハブとすることを目的

アジア文化交流強化事業費

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
5	TOP ASIAN CREATORS SPEAK OUT...FROM ASIA to the WORLD!! 交流セミナー	株式会社TBSテレビ	韓国 台湾 中国 インドネシア シンガポール タイ マレーシア インド	東京23区	2014/11/08 ~ 2015/01/31	株式会社TBSテレビが主催し、映像作家を発掘・育成する「Digicon6」開催の前日に、アジアの各国・地域でノミネートされた映像作品を一足先に一般上映し、作品を制作したクリエイター同士の交流を実施。本交流会へは、日本、中国、台湾、香港、韓国、シンガポール、マレーシア、タイ、インドネシア（初参加）、インドのアジア10カ国・地域のクリエイターが参加
6	フェスティバル/トーキョー14 『彼は言った/彼女は言った』	フェスティバル/トーキョー実行委員会		東京都その他	2014/11/11 ~ 2014/11/24	平成27年度のアジアシリーズミャンマー特集の先駆けとして、ミャンマーの新世代アーティスト、モ・サを招へいし、手をモチーフとした映像作品「Hands Around in Yangon」やパフォーマンス「F n' F」、観客参加型パフォーマンス「Smiles」と、歴代のミャンマー国旗5種と共に5つの願いを掲げた「Wishes of Hands」を上演
7	タレンツ・トーキョー2014	タレンツ・トーキョー実行委員会		東京23区	2014/11/24 ~ 2014/11/29	ベルリン国際映画祭の一環として実施されている映画人材育成プログラム「ベルリナーレ・タレンツ」のアジア版として、東京において「タレンツ・トーキョー」を実施。アジア（東南アジア及び東アジア）からの若手映画監督・プロデューサーが映画関係のプロフェッショナルによる講義や企画合評会に参加
8	“福岡発”映画制作「INBISIBOL」	福岡インディペンデント映画祭実行委員会		福岡市	2015/01/08 ~ 2015/01/20	フィリピンの映画製作者が来日し、日本の映画関係者と協働して福岡ロケを行い、映画『INBISIBOL』を製作する。映画製作総指揮はブリランテ・メンドーサ（カンヌ国際映画祭監督賞受賞監督）、監督はローレンス・ファハルドが努める。福岡ロケでは、福岡の若手クリエイターが参加して、フィリピンの監督やスタッフとともに撮影
9	日本のCSOの情報発信とICT革新によるアジア圏域のCSO協調の強化	特定非営利活動法人日本NP0センター		東京23区	2015/02/01 ~ 2016/01/31	以下3点の事業を実施する。1. 日本の市民社会の状況や最近の動きに関する情報発信。2. CSOのアカウントビリティ基準に関するアジア太平洋地区の地域プラットフォームの形成。3. テックスーパ・アジア太平洋地区年次会合の開催
10	アンコール・ワット修復人材養成プロジェクト	学校法人 上智学院	カンボジア	東京都その他 京都市 シエムリアープ	2015/02/09 ~ 2015/03/31 2015/02/09 ~ 2015/03/31	アンコール・ワット西参道修復の現場における日本とカンボジアの協働する建築技術研修の拠点交流事業 西参道の修復のために日本から専門員を派遣しカンボジア人技術者への人材育成の場を設置

アジア文化交流強化事業費

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
11	日本の政策や技術等の学習を通じた日本と世界各国の若手リーダーとの国際交流事業	シンガポール国立大学 リークアンユー公共政策大学院ジャパントリップ実行委員会	シンガポール	東京23区	2015/02/21 ~ 2015/03/01	シンガポール国立大学リークアンユー公共政策大学院の学生及び教員が日本を訪れ、日本政府の成長戦略と復興支援の二つのテーマについて、より深い知識の供与と意見交換を実現するスタディツアー。2011年以降、シンガポール国立大学リークアンユー公共政策大学院ジャパントリップとして実施してきており、2015年で5回目
12	第10回大阪アジア映画祭	大阪映像文化振興事業実行委員会	インドネシア フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア	大阪市	2015/03/06 ~ 2015/03/15	アジア映画最新作のコンペティション部門、特別招待作品部門、及び東南アジアのアクションに焦点を当てた特集企画等を実施し、アジア映画の上映と交流を実施
13	SOCIAL INNOVATION DESIGN from JAPAN	NOSIGNER CO., LTD	シンガポール	シンガポール	2015/03/10 ~ 2015/04/30	シンガポールのInternational Furniture Fair Singaporeにおいて、「デザインが解決する社会の課題」をテーマにしたデザイン展を実施するとともに、日本とシンガポールのデザイナーによるトーク、ワークショップ、交流会を実施
14	インターネット・フレンドシップ校調査事業	公益財団法人国際センター	タイ			日本とアジアの学校が、インターネットを通じて1対1の関係で国際交流を行う事業を実施するため、日本とタイでパイロット事業を行う。日本とタイの双方から20校を選定して連携協定を結び、その結果に基づいて交流実施のガイドライン、本格実施のための3カ年計画を策定
15	SEASREP	SEASREP財団	フィリピン インドネシア マレーシア タイ ベトナム シンガポール	マニラ チェンマイ	2014/04/01 ~ 2015/03/31 2014/04/01 ~ 2015/03/31 2014/04/01 ~ 2015/03/31 2014/04/01 ~ 2015/03/31 2014/04/01 ~ 2015/03/31 2014/04/01 ~ 2015/03/31	SEASREP財団に対する助成。(1) 東南アジア地域における文化遺産保存に関する2年計画の共同研究、(2) 東南アジア研究を志す大学院生向けの集中セミナーの開催、(3) 事務局運営、への支援
16	プロ野球名球会アセアン野球教室	一般社団法人プロ野球名球会	フィリピン ベトナム	マニラ ホーチミン	2014/10/24 ~ 2014/10/27 2015/01/23 ~ 2015/01/26	プロ野球名球会に対する助成。マニラ及びホーチミンにおいて青少年育成とネットワーク構築を目的とした野球教室を開催
17	歌劇「竹取物語」	公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団	ベトナム	ハノイ 横浜市	2015/01/17 ~ 2015/02/07 2015/01/17 ~ 2015/02/07	日本最古の物語である『竹取物語』をテーマとしたオペラを創作し、本名徹次氏が主任指揮者を努めるベトナム国立交響楽団と両国のアーティスト、日本・ベトナムの共同スタッフの手により横浜市・ベトナムハノイ市にて公演を行い相互の文化交流を実施

アジア文化交流強化事業費

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
18	ミャンマー国立交響楽団 ワークショップ	株式会社オズ・ミュージック	ミャンマー	ヤンゴン	2014/06/14 ~ 2014/12/02	ミャンマーにおけるクラシック音楽の紹介、指導、普及を行う。指揮者の山本氏、及びピアニストの小山氏を中心となり、日本の音楽家やコンサート開催に関わる音響他技術者をミャンマーに派遣し、ミャンマー国立交響楽団との演奏技術及び公演開催に関するワークショップ及びその成果を披露するためのコンサートを行う。クラシック音楽を通じた日緬の人物交流、文化交流促進を目的
19	ミャンマー柔道ナショナルチーム招へい	公益財団法人 講道館	ミャンマー	ヤンゴン	2015/02/02 ~ 2015/02/22	ミャンマー連盟の推薦を基に選手団11名のグループを日本に21日間招へいし、申請団体（講道館）、協力団体（三井住友海上火災、筑波大学、東海大学、大正大学予定）での指導者・選手強化の研修を実施する。また申請団体にて柔道の精神、礼、日本人のものの考え方等、柔道を通じた日本文化の紹介をすると共に、日本人柔道家との交流を通して日本柔道についての理解を促進
20	アジア農村社会学会第5回 国際大会	アジア農村社会学会	ラオス	ビエンチャン	2014/09/02 ~ 2014/09/05	1996年に発足したアジア農村社会学会は、4年に1度国際大会を開催している。大会では、主として各国の農村に関する研究者ないし政策担当者がそれぞれの研究や実践の成果を報告し、情報交換を通じてその意義を共有する。対象領域は、経済、生計、食料、文化、環境、災害、都市との関係等、農村に関わる問題を幅広く議論
21	小池博史ブリッジプロジェクト「マハーバーラタ汎アジアプロジェクト」	株式会社サイ	インド マレーシア インドネシア	ケーララ ムンバイ（ボンベイ） クアラルンプール ジャカルタ	2015/01/12 ~ 2015/01/12 2015/01/14 ~ 2015/01/14 2015/01/17 ~ 2015/01/18 2015/01/23 ~ 2015/01/24	インド最古の叙事詩「マハーバーラタ」全編を4部に分けて制作するプロジェクトの2年目で、インド南部ケーララ州トリシュールにてマレーシア、インドネシア、タイ、インド、カンボジア、日本のアーティストにより共同で制作し、インド2都市、クアラルンプール、ジャカルタの計4都市にて公演

合計額 111,002,513 円
うち共通経費 342,756 円

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費／(8) ジャカルタ日本文化センター

ジャカルタ日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業名	期間	事業内容
1	ジャカルタ・ファッション・ウィーク2015	2014/11/01 ～ 2014/11/09	ジャカルタ・ファッション・ウィークのイベントとして、インドネシア人デザイナーが手掛ける、日本文化からインスピレーションを得たファッション・ショーを開催。同時に、インドネシアの若手デザイナーや服飾関係者向けに、日本から服飾専門家を招き、ワークショップやセミナーも同時に開催
2	第9回ジョグジャ-ネットパック・アジア・フィルム・フェスティバル (JAFF)	2014/12/01 ～ 2014/12/06	アジア映画の促進に寄与するNETPACのインドネシアのカウンターパートでJogja-NETPACが開催するアジア映画祭。邦画の上映、日本人や東南アジアの映画監督を招き、アジアの映画関係者との交流を促進
3	ARKIPELドキュメンタリー映画祭	2014/09/11 ～ 2014/09/18	2013年にインドネシアの非営利団体フォルム・レンテンが始めた国際ドキュメンタリー&エクスペリメンタル映画祭。セルロイド映画制作のワークショップを開催し、デジタルでは表現できない色彩や保存に対する適性等、セルロイド・フィルムに対する一般の人の理解を高め、改めて評価しなおす機会を提供
4	ICAIOSアチエ会議2014	2014/11/17 ～ 2014/11/18	東南アジア若手ムスリム知識人招へいプログラムのフォローアップ事業として、同事業卒業生らが開催する国際セミナー「紛争と災害を超えて：インド洋地域における持続可能性と相互関連性」。2014年スマトラ島沖地震・津波から10年目を迎えることに注目し、同プログラムの卒業生らが訪日の経験から学んだことを活かし、より良い社会を作る方法を討議
5	アセアン文学フェスティバル	2015/03/16 ～ 2015/03/21	毎年ジャカルタで開催されている文学フェスティバル。作家や出版関係者が登壇者となり、文学や出版を巡る最新のテーマについて意見を交わしたり、自らの作品を朗読して参加者に共有したりする。開催に併せて、立命館大学准教授の吉田恭子氏を招へい
6	舞踊オペラ『GANDARI』公演	2014/12/12 ～ 2014/12/13	マハーバーラタから着想を得た舞踊オペラ『GANDARI』講演を開催。インドネシア、日本、ドイツ、オランダの各国を代表する芸術家が参加し、舞踊オペラを共同で制作する一大プロジェクト
7	HANDs! -Hope and Dreams- Disaster Education 日アセアン 若手リーダー社会貢献ネットワーク --防災教育-	2014/09/26 ～ 2015/02/26	選考を経て選ばれた、同一の社会課題に対して具体的な活動を行っているインドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア、日本、インドにおける若手リーダーたちが、互いの国を訪問し、各地の防災教育活動の理解を深め、自らの活動及び自国の地元コミュニティにおける防災教育に関するニーズを発表し合い、各国社会における防災教育を行う人を育てるHANDsフェローを育成、特に文化、教育に注力した防災活動の普及を実施
8	HANDs! -Hope and Dreams- Disaster Education 成果普及ワークショップ	2014/10/13 ～ 2014/10/13	選考を経て選ばれた、同一の社会課題に対して具体的な活動を行っているインドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア、日本、インドにおける若手リーダーたちが、互いの国を訪問し、各地の防災教育活動の理解を深め、自らの活動及び自国の地元コミュニティにおける防災教育に関するニーズを発表し合い、各国社会における防災教育を行う人を育てるHANDsフェローを育成、特に文化、教育に注力した防災活動の普及を実施
9	HANDs! -Hope and Dreams- Disaster Education 参加者によるEPA避難訓練および防災ワークショップ	2015/01/17 ～ 2015/01/17	選考を経て選ばれた、同一の社会課題に対して具体的な活動を行っているインドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア、日本、インドにおける若手リーダーたちが、互いの国を訪問し、各地の防災教育活動の理解を深め、自らの活動及び自国の地元コミュニティにおける防災教育に関するニーズを発表し合い、各国社会における防災教育を行う人を育てるHANDsフェローを育成、特に文化、教育に注力した防災活動の普及を実施
10	ウブド作家会議	2014/10/01 ～ 2014/10/06	2014年10月1日から5日にかけて開催されるウブド作家・読者フェスティバルに作家 辻信一氏(英語名 Prof. Keibo Oiwa)を派遣し、日本発及びアジア発の持続可能な社会の実現に向けて、主に「スロー(Slow)」という概念を用いて、発信するとともに、参加者とディスカッションを行い、今後のあるべき人類社会の在り方についての知見を深化

アジア文化交流強化事業費

	事業名	期間	事業内容
11	ハローフェス アニマエキスポ10	2014/11/22 ～ 2014/11/23	インドネシア最大級のポップカルチャーイベントに、インドネシアでも人気の高い注目のアニメーション映画監督新海誠氏を招へいし、映画上映会、ワークショップ、トークショーを開催したり、ショートアニメコンペティションの審査員に協力してもらい、インドネシアの若手アニメーションクリエイターとの交流を行う。短編アニメコンペティション優勝者には、来日して、日本のクリエイターとの交流やネットワークを作る機会を提供
12	日アセアン芸術大学ネットワーク2015	2015/02/09 ～ 2015/02/11	ASEAN各国と日本の文化芸術に関わる大学や研究機関からの参加者による日アセアン芸術大学ネットワークのキックオフミーティングを開催し、将来の共同研究・協働交流プロジェクトの実施や学生交流の促進、各国の文化芸術教育レベルの向上等に向けたアイデアの共有・発展及びネットワークの構築を模索
13	インドネシア若者・学生会議	2015/03/05 ～ 2015/03/07	2015年3月5日～7日にバングクルにて行われる「日アセアン若者会議（ASEAN-Japan Youth Forum）を共催し、日本及びアセアンからの学生とインドネシアの学生が交流し、共通の未来を作るために若者たちに何ができるのかを検討する学生会議を開催
14	海外事務所小規模助成	2014/04/01 ～ 2015/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献

合計額 73,272,599 円

うち共通経費 0 円

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費／(9) バンコク日本文化センター

バンコク日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業名	期間	事業内容
1	海外事務所小規模助成	2014/04/01 ～ 2015/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
2	HANDs! -Hope and Dreams- Disaster Education 日アセアン 若手リーダー社会貢献ネットワーク --防災教育--	2014/04/01 ～ 2015/03/31	選考を経て選ばれた、同一の社会課題に対して具体的な活動を行っているインドネシアタイ、フィリピン、マレーシア、日本、インドにおける若手リーダーたちが、互いの国を訪問し、各地の防災教育活動の理解を深め、自らの活動及び自国の地元コミュニティにおける防災教育に関するニーズを発表し合い、各国社会における防災教育を行う人を育てるHANDsファシリテーターの要請、特に文化、教育に注力した防災活動の普及を実施
3	「レッドベアサバイバルキャンプin Bangkok」キックオフワークショップ	2014/06/22 ～ 2014/06/23	地震ITSUMOプロジェクトフォローアップ事業の一環として、災害時に生き抜く「たくましさ」を養う避難生活体験キャンプ「レッドベアサバイバルキャンプ」を日タイの関係機関と共同で実施
4	日・タイ アートスチューデント交流展＋討論会	2014/07/21 ～ 2014/08/16	チェンマイ大学との共催で、日本とタイの美術学生による交流展及び討論会を開催。日本から愛知県立芸術大学、沖縄県立芸術大学、東京造形大学、タイからはチェンマイ大学、ラーチャマンガラ大学、ラーチャパット大学が参加し、各校の代表学生らによる絵画、版画、彫刻、工芸等の作品を展示し、お互いの感性や教育制度、社会背景の違い等について議論
5	アジアの人形劇交流（文楽レクチャー・デモンストレーション）	2014/08/29 ～ 2014/08/31	タイで初めての文楽デモンストレーション&ワークショップを実施。主に演劇やアートを学ぶ学生を対象にワークショップとミニパフォーマンスを開催。タイの伝統的人形劇団にもデモンストレーションをしてもらい、日タイの伝統文化演者通しのネットワークを形成
6	「レッドベアサバイバルキャンプin Bangkok」フォローアップ事業（1）	2014/09/15 ～ 2014/09/16	6月にバンコクでキックオフを行ったレッドベアサバイバルキャンプのワークショップをチェンラーイ県にて開催。近郊の小中高校生約200名に対し、災害時に必要な知識やスキルを学べるゲーム等のプログラムを計13個実施
7	SAKURA COLLECTION 2014 アジア学生アワードinタイ	2014/09/21 ～ 2014/09/21	アジアのプロのファッションデザイナー、モデルが交流する事業「SAKURA COLLECTION 2014」の一環として、学生による「日本」をテーマにしたファッションデザインコンテストを共催する。日タイの専門家による書類選考通過者が作品を制作し、ファッションショー形式で最終審査を実施した後、グランプリ受賞者は訪日研修旅行及びプロのデザイナーが参加するショーで自身の作品を披露する機会を提供
8	アートフェスティバル「Wonderfruit」	2014/12/19 ～ 2014/12/21	Wonderfruit実行委員会が主催する、自然との共生・持続可能性をテーマとした屋外アートフェスティバル「Wonderfruit」（音楽・アート・食部門で構成）のアート部門を共催
9	「レッドベアサバイバルキャンプin Bangkok」フォローアップ事業（2）	2014/12/20 ～ 2014/12/21	6月にバンコクでキックオフを行ったレッドベアサバイバルキャンプのワークショップをプーケット県にて開催。近郊の小中高校生約150名及び教師に対し、災害時に必要な知識やスキルを学べるゲーム等のプログラムを計13個実施。インド洋津波10周年追悼事業及びシリントン女王60歳記念事業の一環
10	範宙遊泳×Democrazy『幼女X』タイバージョン国際共同制作	2015/01/10 ～ 2015/03/31	日本の劇団「範宙遊泳」の作品『幼女X』を、タイの劇団「Democrazy」演出家と「範宙遊泳」演出家の協働演出によりタイの文脈・言語でタイ版を作成し、2015年2月に実施されるTPAM2015及び2015年5月にバンコクで上演
11	LED舞台照明ワークショップ	2015/01/26 ～ 2015/01/28	日本及び世界各国で活躍する舞台照明デザイナー・藤本隆行氏（ダムタイプ）が公演のために来タイする機会を捉え、若手演劇関係者・学生を対象として、タイではまだ実践者のいないLED及びパソコンを使った舞台照明ワークショップを、チュラロンコン大学及びチェンマイ大学と共催
12	ピシェ×岡田利規×曾田朋子共同制作 ワークショップ&パフォーマンス	2015/03/10 ～ 2015/03/20	2014年2月の神戸アジアコンテンポラリーダンスフェスティバルのために誕生したコラボレーション「Pichet Klunchun×岡田利規×曾田朋子」をタイに凱旋させ、神戸のフェスよりもさらに発展させた作品をバンコク・チェンライで披露するとともに、演劇を学ぶ学生を対象にしたワークショップを両都市で実施

アジア文化交流強化事業費

	事業名	期間	事業内容
13	『きもの秘伝』放送開始記念日タイ文化交流事業	2015/03/20 ~ 2015/03/24	本部アジアセンターが政策協力をしたタイのテレビドラマ『きもの秘伝』の放送開始を記念し、ドラマの世界観とリンクするモチーフを用い、日本とタイの若者が交流する場となるイベントを実施

合計額 56,939,575 円

うち共通経費 0 円

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費／(10) マニラ日本文化センター

マニラ日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業名	期間	事業内容
1	海外事務所小規模助成	2014/04/01 ～ 2015/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
2	防災教育プログラムの開発	2014/04/01 ～ 2015/03/31	2012年の台風センドンの被災地であるカガヤン・デ・オロにおいて、被災者を対象に聞き取り調査を実施し、フィリピンの自然災害の特性を踏まえた防災教育プログラムを開発
3	HANDs	2014/04/01 ～ 2015/03/31	各国内選考を経て選ばれた、同一の社会課題に対して具体的な活動を行っている東南アジア、日本、インドにおける若手リーダーたちが、互いの国を訪問し合い、各地の防災教育活動について理解を深めると同時に、自らの活動及び自国の地元コミュニティにおける防災教育に関するニーズを発表し合い、これをもとに、各国社会において防災教育を促進するための独自事業を企画し実施
4	プロジェクト・グローカル	2014/04/10 ～ 2014/11/30	イントラムロスを中心とするマニラ市内の歴史地区のアートを通じたまちづくりの促進を通じた、フィリピンにおける「クリエイティブシティ」のモデル都市形成を目指し、当該地域を管理する政府機関イントラムロス行政局及びアーティスト・ラン・スペース98B COLLABOratoryとともにアートフェスティバルを実施
5	ビヨンドトゥモロー夏季グローバル研修 アジアサマープログラム2014	2014/08/12 ～ 2014/08/21	東北出身で、東日本大震災という困難を乗り越え、広く世界に活躍するリーダーとなる志を持つ学生を選抜し、台風30号で甚大な被害を受けたフィリピン・レイテ島を訪問し、フィリピンの被災地出身の若者たちとともに、被災体験を共有し、今後のアジア地域の災害リスク軽減のために自分たちに何ができるかを協議するための交流事業を実施
6	Earth Manual Project展	2014/11/08 ～ 2014/12/31	2013年10月にデザイン・クリエイティブセンター神戸が主催した「Earth Manual Project」展と、タイで実施された「Always Prepare」展を再構成し、防災啓発を目的にした展示事業をアヤラ美術館と共催で実施
7	Composite (Environment in performance)	2015/02/16 ～ 2015/02/26	文化的・歴史的遺産と現代美術の融合を通じ新たな価値や文化を創造することを目指した事業「Project Glocal」のフォローアップとして、ナショナルアーティストであるラモン・P・サントスと梅田哲也を招き、ワークショップと公演事業を実施

合計額 28,838,193 円

うち共通経費 0 円

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費／(11) クアラルンプール日本文化センター

クアラルンプール日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業名	期間	事業内容
1	アーカイブプロジェクト：アジアにおける共同制作の記憶 ―舞台芸術を中心としたアーカイブのためのコンフェレンス	2014/04/01 ～ 2015/03/31	JFKLの25周年及びアジアセンター設立を記念して、過去に行われた大規模な国際コラボレーションを振り返る連続トーク企画。日本とマレーシアの間で実施された大規模企画を一つずつ取り上げ、(1) 作品の映像上映会、(2) 関係者をマレーシアに招へいしてのトークセッション、を実施し、トークの様子を冊子にまとめ年度末に出版
2	大学との共同による芸術支援環境整備への貢献：(1) コミュニティとアート、(2) 企業による芸術支援、(3) 学術研究	2014/04/01 ～ 2015/03/31	2013年末、マレーシアで唯一の芸術専門大学ASWARAに、国内初となる文化芸術マネジメント学部が設立されたことを機に、マレーシアにおける芸術支援のエコシステムを共同で実現させるべく、芸術支援に関するプログラム(1) コミュニティとアートの関わり、(2) 企業による芸術支援、(3) 大学による学術的な研究の3つ)を年間を通じて実施
3	アジアにおける舞踏の受容	2014/06/05 ～ 2014/06/09	マレーシア、タイ、インドネシアの学術関係者を迎え、マレーシアにおける舞踏の展開とその現地ダンスシーンへの影響を共有するフォーラムを実施。また、実際の舞踏について理解を深めるため、研究者のみならず、舞踏手を合わせて招へいし、マスタークラスやミニワークショップも実施
4	民族音楽を基盤とする優れた音楽家によるネットワークとクリエイション	2014/06/13 ～ 2014/06/23	アジア地域において、民族音楽を基盤とした、経験豊富な音楽家同士のコラボレーションを促進するプロジェクト。KL、コタキナバルの2都市では、現地音楽家との共同作業とワークショップを通じて、国境・音楽スタイルを超えたコラボレーションのパートナーを発掘。また、レインフォレスト・ワールド・ミュージック・フェスティバルに参加し、東南アジア各国の民族音楽の担い手とのネットワークを強化
5	第9回国際マレーシア学会(MSC)における特別パネルセッションへの支援	2014/08/18 ～ 2014/08/20	第9回国際マレーシア研究会議において、「グローバル化におけるマレーシアと日本」を題としたパネルセッションへの専門家派遣を支援。日本からは日本マレーシア学会理事である吉村教授を派遣し、マレーシア国内で東方政策等日本との関係を主題とする研究者をクアラルンプールから派遣
6	無形文化遺産担い手交流@ジョージタウンフェスティバル	2014/08/21 ～ 2014/08/24	アジアの無形文化財(伝統芸能)の継承者たちをつなぐネットワーク構築及びクリエイションを目的とするプロジェクトを開始。ベナン島のジョージタウンフェスティバルにおいて、アジア各国で無形文化遺産を継承する芸術家同士の交流を目的とした「アジアの伝統芸能」を共催。タイ、インドネシア、マレーシア、中国、日本から伝統芸能の担い手をフェスティバルと共同で招へいし、2週に分けてパフォーマンスとラウンドテーブルを実施
7	アジアの人形劇交流(文楽レクチャー・デモンストレーション)	2014/08/27 ～ 2014/08/29	平成25年度事業として、東南アジアで初めてとなる文楽の本公演がマレーシアで行われたことをきっかけに、人形劇を通じたアジア域内の交流を促すプロジェクトを実施。1年目はパイロットプロジェクトとして、文楽座の若手がタイ、マレーシアの人形劇グループと交流・ワークショップを披露しあい、お互いの共通点やコラボレーションの糸口を模索
8	サクラコレクション ―クアラルンプール審査会への假屋崎省吾氏派遣	2014/09/16 ～ 2014/09/18	アジア・スチューデント・アワードは、マレーシア、ベトナム、タイの3カ国でファッションデザイン・コンペを実施し、最終審査会をファッションショー形式で実施。ゲスト審査員を呼んで勝者が決定され、勝者は日本でのスタディツアーに招待される。本事業は、クアラルンプールで実施される最終審査会ファッションショーにおいて、特別ゲスト審査員として着物のデザイン等でも知られる假屋崎省吾氏を招へい
9	染織に見るアジアと日本	2014/10/31 ～ 2014/11/30	国立・テキスタイルギャラリーは、マレーシアを中心とした染、折、紬、文様等の技術、民族ごとに異なるテキスタイル文化の研究及び展示。同美術館をパートナーに、東南アジアの染織文化をリサーチするプロジェクトを実施。2013年にボルネオ・エコ・フィルム・フェスティバルで映画が上映され話題となった日本の染織史家吉岡幸雄氏とマレーシアの染織家が互いの共通点を探るスタディツアー、ワークショップ、共同展示を実施

アジア文化交流強化事業費

	事業名	期間	事業内容
10	山田うん ASWARA大学レジデンスによる学生との協働制作	2014/12/01 ~ 2014/12/21	2012年、2013年にマレーシアに短期滞在をしたダンサー・振付家の山田うんを、多くの芸術家を輩出するマレーシア国立芸術遺産大学のダンス学部、演劇学部の共催により、大学レジデントアーティストとして招へい。3週間の滞在の間、特任講師として両学部の学生を相手にワークショップを実施。多言語・多文化テキストを基に作られた「ディクテ」という作品をもとに、学生とのコラボレーション作品を滞在の最後に発表
11	音楽を通じたコミュニティーワークショップ	2015/01/12 ~ 2015/01/19	2013年に事前調査として来マした野村誠によるコミュニティーワークショップとミニライブを実施。葛飾北斎の絵から当時の音楽を想像し、歴史家、文化人類学者等の交えて復元を試みた木琴を使った和楽器とのコラボレーション「北斎バンド」を応用し、日マ両国の伝統楽器を使った新たな音楽創造を、コミュニティーとともに試みる企画
12	若手映画人交流プロジェクト	2015/03/11 ~ 2015/03/15	マレーシアにてマレーシア人キャスト・スタッフと共に制作された日本人映画監督の作品と、日本を中心に活動を続けるマレーシア人監督の作品の上映及びトーク

合計額 27,293,540 円
うち共通経費 942,202 円

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費／（12）ベトナム日本文化交流センター

ベトナム日本文化交流センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業名	期間	事業内容
1	海外事務所小規模助成	2014/04/01 ～ 2015/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
2	アジアの人形劇交流（文楽レクチャー・デモンストレーション）	2014/08/25 ～ 2014/08/27	文楽の若手人形遣い・技芸員を招へいし、人形浄瑠璃文楽をレクチャー・デモンストレーション形式で紹介。ベトナムの伝統的な人形劇である水上人形劇の技芸員との交流を実施
3	SAKURA COLLECTION アジア学生ファッションデザインコンテスト（ベトナム版）	2014/09/19 ～ 2014/09/19	「日本」をテーマに学生からファッションデザインを募集し、日本、ベトナムの専門家による審査を経て、グランプリを決めるコンテストを実施
4	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援	2014/10/01 ～ 2014/12/31	舞台監督（ステージマネージャー）、楽器修理（リペア）、といった裏方業務を中心に、日本から専門家を招へいし、同分野の技術移転（概念導入・能力強化）を実施。また、裏方業務と共に、管楽器を中心としたベトナム国内での育成が難しい演奏技術に関しても、日本から演奏家を招へいし指導

合計額 20,209,087 円

うち共通経費 0 円

在外事業に必要な経費

支部

1. 京都支部

海外事務所

1. ローマ日本文化会館
2. ケルン日本文化会館
3. パリ日本文化会館
4. ソウル日本文化センター
5. 北京日本文化センター
6. ジャカルタ日本文化センター
7. バンコク日本文化センター
8. マニラ日本文化センター
9. クアラルンプール日本文化センター
10. ニューデリー日本文化センター
11. シドニー日本文化センター
12. トロント日本文化センター
13. ニューヨーク日本文化センター
14. ロサンゼルス日本文化センター
15. メキシコ日本文化センター
16. サンパウロ日本文化センター
17. ロンドン日本文化センター
18. マドリード日本文化センター
19. ブダペスト日本文化センター
20. モスクワ日本文化センター
21. カイロ日本文化センター
22. ベトナム日本文化交流センター

京都支部

京都支部

(1) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
1	日本文化体験プログラム	2014/05/14 ～ 2014/06/18	国際交流基金フェロー等日本研究に取り組んでいる外国人が、日本文化を肌で感じることができる体験型プログラム。「ロボット研究の現場を訪ねる」「邦楽の魅力にふれる」「京唐紙を制作する」等の体験を実施
2	トラディショナル・シアター・トレーニング2014	2014/08/08	日本の伝統芸能を象徴する能、狂言、日本舞踊の習得を志して京都を訪れる海外の演劇専門家・日本研究者や学生を対象に、京都芸術センターが毎年夏に行う日本の伝統芸能集中講座。3週間の集中的な稽古・指導を受けた参加者たちが成果を市民に披露する発表会を、京都支部が同センターと共催で実施
3	フェローの集い	2014/10/08	京都をはじめ、関西、西日本地域で研究を行っている国際交流基金フェローが家族も含めて交流し、ネットワークを築く場を提供するための茶話会形式の懇談会を開催。フェローの他、指導教官、地元の文化人、芸術家等の参加も得て、交流の輪を広げることにもめざした事業
4	日本映画上映会	2014/10/29 ～ 2014/11/19	外国人の研究者・留学生・市民・学生等を対象に、日本文化紹介映画、日本劇映画を計5回上映（2014年10月29日『浮世絵師－歌麿－』『浮世絵にみる町人のくらし』、11月11日『よみがえる光琳屋敷』『江戸の工芸』、11月12日『東京家族』、11月18日『舟を編む』、11月19日『浮世絵師－歌麿－』『浮世絵にみる町人のくらし』）
5	国際交流のタバー能と狂言の会	2014/11/21	京都をはじめとする関西地域に滞在中の外国人（国際交流基金フェロー、関西国際センター研修生、関西の各国総領事館員等）に、日本の伝統文化にふれてもらう機会を提供することを目的として、毎年秋に開催。1974年から実施し、平成26年度で41回目。演目は、狂言/大蔵流 茂山千五郎『二人袴』、能/観世流 片山九郎右衛門『安達原』

(2) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
6	ニューズレター『国際交流基金（ジャパンファウンデーション）京都支部ニューズレター』発行	2014/04/01 ～ 2015/03/31	京都支部の主要事業を紹介することを目的に、年4回発行。第20（春）号、第21（夏）号、第22（秋）号、第23（冬）号の各号を刊行

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
7	後援事業	2014/04/01 ～ 2015/03/31	団体や教育機関が主催する文化イベント、講演会（タペストリー展、京都国際学生映画祭、LAMP展等）に対し後援名義を付与

合計額 11,245,269 円
うち共通経費 237,596 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	日本庭園公開/Open Garden Days	2014/04/01 ~ 2015/03/31	ローマ日本文化会館の日本庭園を一般公開し、ガイド付き見学会を実施。また庭園に関連する展示を外部会場にて実施
2	ポップカルチャーイベント「ROMICS」での日本紹介	2014/04/03 ~ 2014/04/06	在イタリア大使館と共同でブースを出展。日本文化、及び当館事業（文化事業・日本語講座・図書館）を紹介
3	「日本庭園」写真展	2014/04/04 ~ 2014/05/10	当館の所蔵する展示セットを利用した展覧会を実施
4	ウーディネ・ファー・イースト映画祭	2014/04/25 ~ 2014/05/03	ウーディネのファー・イースト映画祭にて、『テルマエ・ロマエ2』『パイロケーション』等日本映画12本を上映。そのうち、日本・イタリアを含む5カ国で共同制作を行った『福福荘の福ちゃん』については藤田容介監督本人を招へい。また、現代日本映画に関するパネルディスカッションを実施
5	岡本喜八監督特集上映会	2014/05/06 ~ 2014/06/26	ローマ日本文化会館において、岡本喜八監督の27作品を1~2回上映
6	「Open House Roma」特別建物・庭園見学会	2014/05/10	ローマ市内の特徴的な建築物を特別開放するイベントに参加し、ローマ日本文化会館建物及び庭園のガイド付見学会を実施
7	「La Notte dei Musei ミュージアムナイト」特別映画上映会	2014/05/17	土曜の夜に特別無料会館して行う映画上映会（上映作品『大誘拐』）
8	「New Japanese Talents」展	2014/05/20 ~ 2014/07/15	刀根里衣、三浦太郎ら海外で絵本が出版された日本人作家の絵本及び原画の展示を実施
9	講演会「建築、アートが作り出す新しい環境、新しい体験のためのポリティクス」	2014/05/29	文化庁の文化交流使として在欧中の東京都現代美術館キュレーター、長谷川祐子による現代美術及び建築に関する講演会
10	第28回俳句賞授賞式	2014/05/30	イタリア俳句友の会主催、出版社Edizioni Empiria協力で開催する、第28回俳句賞授賞者発表、朗読、講評事業
11	邦楽コンサート	2014/06/10	尺八（田嶋直士）、箏（日吉章吾）、三絃（帯名久仁子）奏者を迎えての邦楽コンサート
12	「AGA-SHIO」デュオコンサート	2014/06/24	津軽三味線とピアノのデュオ「AGA-SHIO」のコンサートをローマ日本文化会館で実施
13	イゾラ・デル・チネマ日本映画上映会	2014/07/22 ~ 2014/07/23	ローマ市内中心のティベリーナ島で実施される映画祭において、『テルマエ・ロマエII』『燦燦』を上映
14	現代日本の工芸展（本部巡回展）	2014/09/22 ~ 2015/01/11	日本の現代工芸作品64点を紹介する展覧会を実施。当館での開催後、ジェノヴァのエドアルド・キヨッソーネ東洋美術館に巡回（2014/11/19~2015/1/11）
15	講演会「日本の食文化-知恵と工夫の健康食」	2014/09/24	平成26年度文化交流使の中澤弥子（長野短期大学栄養学教授）をスピーカーに迎え、和食に関する講演会を実施

海外事務所

16	ローマフィルムライブラリー所蔵作品上映会「Cinema e mestieri」	2014/09/30 ～ 2014/12/11	ローマ日本文化会館が所蔵するフィルムライブラリーを活用した「仕事人」をテーマにした上映会
17	『日本の10月』映画会	2014/10/12	伊日文化交流協会が主催する「日本の10月」にてローマフィルムライブラリーの『ALWAYS三丁目の夕日』を上映
18	現代日本文学に関する講演会	2014/10/28	作家の角田光代を招へいし、現代日本文学に関する講演会を実施
19	東京ーローマ グローバル・ジャズ・セッション	2014/11/07	ピアニスト、クリヤ・マコトとイタリア人ギタリスト、フランチェスコ・ブルーノによるジャズ公演
20	「和紙のひみつ」レクチャー・デモンストレーション	2014/11/13 ～ 2015/01/08	国立東洋美術館で実施されている「軽さの重量-秋山信茂 楮紙の彫刻」展関連企画として、ローマ日本文化会館にて秋山氏による和紙の紙漉きレクチャー・デモンストレーションを実施
21	「日本の心」第62回神宮式年遷宮写真展	2014/11/21 ～ 2015/01/31	写真家・南川三治郎が撮影した、伊勢神宮式年遷宮の写真展示を実施
22	「忍術の世界」レクチャー・デモンストレーション	2014/11/28	忍術に関する専門家（三重大学・吉丸雄哉准教授、三重大学・川上仁一社会連携特任教授）を招へいし、忍術が体術、博物知識、化学知識、謀略など広汎な範囲にわたる術であることを講演、実技を披露を通じて紹介し、忍者の虚像と実像を明らかにする企画
23	新着映画&高倉健追悼小特集	2015/02/02 ～ 2015/03/06	新作作品と高倉健主演作品をテーマに、基金本部巡回パッケージより、35ミリ新作パッケージ（『あなたへ』等）を、またローマフィルムライブラリーより3作品を追加上映
24	「凧・独楽」展	2015/02/19 ～ 2015/03/31	当館の所蔵する展示セットを利用した展覧会を実施
25	90dbフェスティバル（現地事業協力）	2015/02/21 ～ 2015/02/22	サウンドアーティストのデュオNONOTAKIによるインスタレーション展示及び公演に対し資金を一部負担
26	東日本大震災復興支援ハンドベルコンサート「花は咲く」	2015/02/27	川村学園女子大学の学生による東日本大震災復興支援のチャリティーソング、「花は咲く」及び日本の民謡等のハンドベルによる演奏会を実施
27	起き上がりこぼし展	2015/03/11 ～ 2015/03/31	日本人漫画家、及び欧州の著名人が絵付けを行った起き上がりこぼし計約300点を展示
28	マルタにおける日本映画上映会	2015/03/14	マルタ大学との共催で日本映画上映会を実施。『言の葉の庭』『Robo-G』を上映
29	ピアノコンサート 日本の輝く若き才能たち	2015/03/26	イタリア在住やイタリアのコンクールで上位入賞した日本人若手ピアニストによる公開録音コンサートをローマ日本文化会館で実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
30	日本児童文学に関する講演会「漫画だけではないー日本の児童文学」（日本研究）	2014/07/01	主催展「NEW JAPANESE TALENTS」展の関連事業である日本絵本祭りの一環として、日本の児童文学研究者であるマリア・エレナ・ティージ（ポローニャ大学教授）による講演会を実施
31	源氏物語に関する講演会（日本研究）（実施せず。平成27年度実施）	2014/10/28	ローマ・フィルハーモニック・アカデミーの2014-2015シーズンオープニング公演となる新作オペラ「源氏物語」に合わせ、イタリア語版完訳本を翻訳出版したオルシ元ローマ大学教授による講演会を実施

海外事務所

32	【フェローフォローアップ事業】 「日本における未来派とF.T. マリネッティ」 (日本研究)	2015/01/27	日本研究者、ピエラントニオ・ザノッティ (ヴェネツィア大学) による「未来派」に関する講演会
33	【フェローフォローアップ事業】 (日本研究) Orientamenti	2015/01/27 ~ 2015/03/27	フェローフォローアップ事業として、基金フェローによる講演会を実施。(事業件数2件)
34	日本・英国・イタリアの表現と接触 ~ヴァチカン・マップ・プロジェクト (日本研究)	2015/02/20	ブリティッシュ・スクールが取り組むバチカンにある日本と英国の16世紀の地図研究プロジェクトの一環として、日・英・伊三カ国の研究者を集めてシンポジウムを開催
35	【フェローフォローアップ事業】 「テルマエ・ロマエ」 (日本研究)	2015/03/17	大阪大学外国語学部イタリア語専攻特任教員、ルチャーナ・カルディ氏による、古代ローマと現代日本についての講演会
36	社会科学系シンポジウム「太平洋東側地域における地政学的及び経済的シナリオ」 (知的交流)	2015/03/30	イタリアにおける知的交流事業展開の端緒を開けるため、在イタリア大使館 (講師派遣部分を担当) 及び伊日財団 (会場選定を担当) と協力し、神谷万丈・防衛大学教授を講師に迎え、「東アジアの安全保障」をテーマとしたシンポジウムを開催

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
37	ウェブサイト運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfroma.it/ (2) ホームページアクセス数 (年間) : 393,028件 (3) メールマガジン配信数 (年間) : 182,070件
38	図書館運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数 (年間) : 6,172人 (2) レファレンス数 (年間) : 745件 (3) 貸出点数 (年間) : 2,292点

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
39	後援事業	2014/04/01 ~ 2015/03/31	文化イベント、講演会 (「シチリアが日本を抱きしめる」、「土方巽と舞踏」) 等に対し後援名義を付与
40	文化備品貸出	2014/04/01 ~ 2015/03/31	パリ日本文化会館担当国 (アルバニア等) で大使館が主催するでの日本文化紹介イベントのために書道セット等を貸し出し、実施に協力

合計額 101,658,443 円
うち共通経費 959,832 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	コメディ映画特集	2014/04/01 ~ 2014/04/28	ケルン日本文化会館フィルムライブラリーの中から、コメディ映画を中心とした10作品を上映 (平成25年度からの継続事業)
2	日独対話展 (ダニエラ・ホーフエラー、中谷ミチコ)	2014/04/01 ~ 2014/05/17	公募により日独2名のアーティスト (ダニエラ・ホーフエラー及び中谷ミチコ) による対話展を開催 (平成25年度からの継続事業)
3	文化芸術事業現地助成 (ボン大学)	2014/04/01 ~ 2014/06/27	ノルトライン・ヴェストファーレン州の大学生を対象として実施される日独及び独日の翻訳コンテ ストに対して助成
4	文化芸術事業現地助成 (Filminitiative Dresden e.V.)	2014/04/15 ~ 2014/04/20	ドレスデンで行われる第26回国際短編映画祭に対して助成
5	会館所蔵巡回展	2014/04/19 ~ 2015/03/01	ケルン日本文化会館所蔵展をケルン及びドイツ国内、担当国にて巡回実施
6	文化芸術事業現地助成 (Japanfreunde Hamburg)	2014/04/25 ~ 2014/05/11	ハンブルクで行われる日本人作家のグループ展「A21-現代日本美術展」に対して助成
7	文化芸術事業現地助成 (オーバーハウゼン短編映画祭)	2014/05/01 ~ 2014/05/06	オーバーハウゼンで行われる第60回国際短編映画祭に対して助成
8	ゼロ年代映画特集	2014/05/05 ~ 2014/07/31	2000年代に製作され、現代を活写した異色の作品を特集
9	ノルトライン・ヴェストファーレン州の日本人作家たち	2014/05/14 ~ 2014/05/27	ノルトライン・ヴェストファーレン州在住ないしゆかりのある日本人の若手・中堅作家11名のグ ループ展を開催
10	デュッセルドルフ日本デー公演	2014/05/16 ~ 2014/05/17	デュッセルドルフ日本デーのメインイベントとして、「Crow x Class 黒鴉組」によるコンサート を実施
11	ゲーテ・インスティトゥート・デュッセルドルフ主催漫画 コンテスト (協力)	2014/05/17 ~ 2014/06/17	デュッセルドルフ日本デーにおいてゲーテ・インスティトゥート・デュッセルドルフが実施する漫 画コンテストに審査等で協力
12	長谷川祐子・東京都現代美術館チーフキュレーターによる 講演会 (協力)	2014/05/22 ~ 2014/05/27	文化庁文化交流使の長谷川祐子の活動支援として、講演会会場候補機関との連絡調整を実施
13	文化芸術事業現地助成 (Nippon Connection e.V.)	2014/05/27 ~ 2014/06/01	フランクフルトで行われる日本映画祭「第14回ニッポンコネクション」に対して助成
14	中平康監督特集	2014/05/27 ~ 2015/03/25	フランクフルトで開催する日本映画祭「ニッポン・コネクション」において、中平康監督作品のレ トロスペクティブを開催。映画祭はクラシック映画から現代、アニメーション、コンペティション 部門等、多ジャンルから構成される。ケルン他、ドイツ国内で巡回
15	文化芸術事業現地助成 (Nihon Media e.V.)	2014/05/28 ~ 2014/06/01	ハンブルクで行われる第15回日本映画祭に対して助成
16	レナード衛藤コンサート	2014/06/06	文化庁文化交流使・レナード衛藤によるコンサートを実施
17	文化芸術事業現地助成 (ヨーロッパ尺八協会)	2014/06/19 ~ 2014/06/22	ヨーロッパ尺八協会が主催するサマースクール2014に対して助成
18	素浄瑠璃コンサート	2014/06/23 ~ 2014/06/27	竹本千歳太夫及び豊澤富助による素浄瑠璃コンサートを実施

海外事務所

19	AGA-SHIOコンサート	2014/06/27	津軽三味線とピアノのコラボレーション・コンサートを実施
20	文化芸術事業現地助成（ミュンヘン芸術家の家）	2014/07/16 ～ 2014/09/18	ミュンヘンで行われるフンデルトヴァッサー及び長谷川彰一の二人展に対して助成
21	第2回ケルン日本文化会館夏祭り	2014/07/27	「夏祭り」にふさわしい日本文化の他、ケルン日本文化会館の事業を総合的に紹介
22	文化芸術事業現地助成（シュヴェリーン芸術協会）	2014/08/22 ～ 2014/09/28	シュヴェリーン芸術協会にて行われる「Grundverschieden」展に対して助成
23	国際タンツメッセNRW参加	2014/08/27 ～ 2014/08/30	デュッセルドルフにおいて隔年で開催される国際タンツメッセ（ダンス見本市）に参加
24	文化芸術事業現地助成（ベルリン独日協会）	2014/09/02	奈良岡聰智（京都大学准教授）による講演会「第一次大戦中ドイツにおける日本人捕虜」に対して助成
25	日本の心—第62回伊勢神宮式年遷宮写真展	2014/09/05 ～ 2014/11/08	伝統的な日本の文化を今日に伝える伊勢神宮の遷宮写真展を開催
26	江戸音楽の楽しみ 三味線コンサート	2014/09/10 ～ 2014/09/12	「江戸音楽の楽しみ」と題した、三味線、箏及び語りによるコンサートを実施
27	ケルン音楽の夜	2014/09/13	ケルン市内の文化機関等を会場として開催される「ケルン音楽の夜」に協力し、日本関連の音楽イベントの会場として当館ホールを提供
28	「Hier wie da」日独ダンス・パフォーマンス	2014/09/24	日欧のダンスと音楽のコラボレーション・パフォーマンスを実施
29	文楽スイス公演（協力）	2014/09/25 ～ 2014/10/14	日本・スイス外交関係樹立150周年記念事業として実施される文楽スイス公演に協力
30	姉妹都市祭り2014	2014/09/27	ケルン市が主催する姉妹都市祭りにおいて広報活動を実施
31	文化芸術事業現地助成（Culturescapes）	2014/09/27 ～ 2014/10/12	日本スイス国交樹立150周年にあわせて行われる「都築響一Tokyo (o)bsessions」展に対して助成
32	第66回フランクフルト国際図書展参加	2014/10/08 ～ 2014/10/12	フランクフルト国際図書展において、国際交流基金の出版翻訳事業等を紹介
33	基金ドキュメンタリー制作助成映画上映会	2014/10/10	平成23年度国際交流基金ドキュメンタリー制作助成により支援した映画『Feinde/Brueder 敵が友になるとき』を当館ホールで上映
34	村上春樹朗読会	2014/10/24	タケダ・リョウによる村上春樹作品の朗読会を実施
35	日独翻訳賞授賞式	2014/10/29	日本語からドイツ語に翻訳された小説、学説書等のうち、優れた翻訳作品について、その翻訳者に対し、「日独翻訳賞」を授賞（平成25年度からの継続事業として、平成26年度に授賞式を実施）
36	『日本の陶芸—20世紀の覚醒』出版記念講演会	2014/10/31	『日本の陶芸—20世紀の覚醒』の出版を記念し、ギゼラ・ヤーンによる講演会を開催
37	ヴェネチア・ビエンナーレ関連展示「塩田千春」展（準備）	2014/11/01 ～ 2015/03/31	2015年5月開催のヴェネチア・ビエンナーレ美術展日本館展示にあわせ、塩田千春の作品を展示する準備を実施
38	「日本の現代美術とラインラント」展（協力）	2014/11/03 ～ 2014/12/17	デュッセルドルフに本拠を置き、メセナでも著名なEON社が日本の現代美術展を開催するに際し、ケルン日本文化会館は、アドバイス等で協力
39	美術館の長い夜	2014/11/08 ～ 2014/11/09	ケルンの美術館・博物館等が翌日深夜3時まで一斉に特別開館するフェスティバルに参加し、日本文化紹介事業を実施
40	キャラクター大国、ニッポン	2014/11/21 ～ 2015/01/24	本部巡回展「キャラクター大国、ニッポン」展をケルン日本文化会館展示スペースにて開催

海外事務所

41	京都デー（協力）	2014/11/22	ケルン市と京都市の姉妹都市交流促進のため、京都を中心とした日本文化を紹介する事業に協力
42	『キカイデミルコトー日本のビデオアートのパイオニアたち』上映会	2014/11/27	瀧健太郎による映像作品『キカイデミルコトー日本のビデオアートのパイオニアたち』をケルン・メディア芸術大学ホールで上映
43	平野啓子「語り」	2014/11/29	文化庁文化交流使・平野啓子による「語り」事業を実施
44	弁士－無声映画説明の理論と実践（協力）	2014/12/13	ボン大学及びボーフム大学の共同ゼミナール「弁士－無声映画説明の理論と実践」に当館施設を提供
45	岡本喜八特集	2015/01/05 ～ 2015/03/31	斬新な娯楽映画の作り手、岡本喜八監督の作品を特集して開催
46	文化芸術事業現地助成（Folkwang Museumsverein e.V.）	2015/01/11	エッセンで行われる展覧会「モネ、ゴッホ、ゴッホ・・・日本のインスピレーション」の関連イベントに対して助成
47	映画上映会『メタボリズムを超えて』	2015/01/20	映画監督シュテファニー・ガウスとフォルカー・ザッテルが日本の建築を撮ったドキュメンタリー映画『メタボリズムを超えて』を上映
48	日本のエコー	2015/01/23	「ドビュッシーへのオマージュ」として日本人現代作曲家が作曲した楽曲を紹介するコンサートを実施
49	文化芸術事業現地助成（ベルリン国際映画祭）	2015/02/05 ～ 2015/02/15	ベルリン国際映画祭フォーラム部門に対して助成
50	日独対話展（モニカ・ストリッカー、奥村雄樹）	2015/02/06 ～ 2015/03/31	公募により日独2名のアーティスト（モニカ・ストリッカー及び奥村雄樹）による対話展を開催
51	ティンクティンク公演（準備）	2015/03/01 ～ 2015/03/31	2015年5月のデュッセルドルフ日本デーのトップアクトとして紹介する沖縄ポップ音楽公演の準備を実施
52	ライブツィヒ図書館での公演	2015/03/14	ライブツィヒ図書館にて、a:ruko氏によるJポップ音楽やアニメソングの紹介を行う事業

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
53	【日本研究・知的交流現地助成】（ケルン大学法学部） （知的交流）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日独の労働法に関するシンポジウム報告書の出版に対して助成
54	【日本研究・知的交流現地助成】（ゲッティンゲン大学） （日本研究）	2014/06/27 ～ 2014/06/29	前近代の日本の文学に関する会議に対して助成
55	【日本研究・知的交流現地助成】（ボーフム大学）（知的交流）	2014/09/05 ～ 2014/09/07	ボーフム大学主催の国際会議「The East Asian Dimension of the First World War」に対して助成
56	【日本理解講演会】「国別報告：日本」出版記念式典 （日本研究）	2014/09/18	ドイツ連邦政治教育センターが発行した「国別報告：日本」の出版記念イベントを開催
57	【日本研究フェロー・ネットワーク形成事業】（ライブツィヒ大学）	2014/12/01	ドイツ語圏における日本研究フェローのネットワーク構築のため、ライブツィヒ大学の東アジア学100周年記念行事を活用してネットワーク強化を構築

海外事務所

58	【日本理解講演会】ノルトライン・ヴェストファーレン州の大学における日本研究（準備）（日本研究）	2015/01/01 ～ 2015/03/01	2015年4月18日に行うノルトライン・ヴェストファーレン州内の大学日本学科プレゼンテーションの準備
59	【日本研究・知的交流現地助成】（ケルン大学日本学科）（日本研究）	2015/01/01 ～ 2015/03/31	「外国語としての日本語」に関する発表・論文等をまとめて出版する事業に対して助成
60	シンポジウム 日本とドイツの家族政策－「ウィメノミクス」と「家族する」（ドゥーイング・ファミリー）	2015/01/09 ～ 2015/01/10	日独の共通課題の一つである家族政策に関するシンポジウムを実施
61	【日本研究・知的交流現地助成】（ポスター出版）（日本研究）	2015/02/01 ～ 2015/03/31	日本の紙芝居2作品のドイツ語翻訳出版に対して助成
62	【日本理解講演会】船橋淳講演会（知的交流）	2015/02/11	映画監督の船橋淳氏による講演会（福島第一原子力発電所事故関連）を実施
63	【日本理解講演会】東日本大震災4周年追悼事業×ドキュメンタリー文学紹介 吉村昭氏著「三陸海岸大津波」（日本研究）	2015/03/11	吉村昭氏著「三陸海岸大津波」及びそのドイツ語訳の紹介を通して、東日本大震災における犠牲者を追悼するとともに、日本のドキュメンタリー文学を紹介する事業を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
64	ウェブサイト運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jki.de/ (2) ホームページアクセス数（年間）：302,822件 (3) メールマガジン配信数（年間）：40,615件
65	図書館運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：6,961人 (2) レファレンス数（年間）：553件 (3) 貸出点数（年間）：10,087点

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
66	会場提供	2014/04/01 ～ 2015/03/31	受講料・入場料等無料で実施される各種日本関連事業に際し、ケルン日本文化会館の施設（ホール、教室、会議室等）を会場として提供
67	後援事業	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ケルン日本文化会館担当国の国内で実施される各種事業に対し後援名義を付与
68	文化備品貸出	2014/04/01 ～ 2015/03/31	総領事館及び日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業（ジークブルク独日協会設立20周年事業等）のために法被、鏡割り用の酒樽等を貸し出し、実施に協力

合計額 117,242,433 円
うち共通経費 0 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	味の素食文化シリーズ「酒の肴」	2014/04/01 ～ 2015/03/31	味の素社の年間食文化シリーズ。本年度は日本酒に合うおつまみをテーマに季節の食材を用いたお料理と日本酒を紹介
2	いけばな3流派文化体験ミニ講座	2014/04/01 ～ 2015/03/31	6セッション継続講座であるいけばな入門・中級講座とは別に、生け花を全く知らない方でも気軽に生け花文化を体験してもらう文化体験ミニコースを会館主催で開設。より幅広い層への文化普及を図るため実施
3	いけばな教室 入門及び中級コース	2014/04/01 ～ 2015/03/31	小原・草月・池坊流から講師を迎え、生け花を通じた日本文化を体験する。各流派6セッションで1コース。毎期初めに館内での展示・デモンストレーションを開催
4	囲碁教室 入門コース及び上級コース	2014/04/01 ～ 2015/03/31	講師はフランス囲碁連盟・リーグ所属の有段者。月に一度、小林千寿（日本棋院所属棋士／五段）を上級者クラスに迎えて実施
5	裏千家茶道「一碗どうぞ」	2014/04/01 ～ 2015/03/31	立礼スタイルでお点前をし、一服していただく。さまざまな方にお茶を気軽に楽しんでもらうイベント
6	裏千家茶道教室 入門及び中級コース	2014/04/01 ～ 2015/03/31	茶道の基本となる立ち居振る舞い、道具の扱いを学びつつ、茶道の精神に触れ、実際にお点前を茶室にて学ぶ。水曜日デモンストレーション後、入門2コース（16時半、17時15分）、中級クラス（18時）1コース設けて実施
7	裏千家茶道デモンストレーション	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本文化の代表の一つである茶道・お茶席の一部を茶室にて見学した後、参加者には抹茶とお茶菓子を実際に味わって貰うイベント
8	表千家茶道茶会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	表千家による茶会。定員12名、1日3セッション
9	表千家茶道立礼入門教室	2014/04/01 ～ 2015/03/31	表千家による茶道立礼入門教室。定員10名の仏語教室
10	折り紙アトリエ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	平成18年度秋期以降開催し、好評を得ている子ども向け・大人向け折り紙教室。講師は、折り紙アーティストとしてフランスの各地で活躍していたエリック・ジョワゼル氏逝去後、ミッシェル・シャルボニエが務めている。6～9歳クラスと10歳以上クラスの2つを実施
11	環境に優しい布ぞうり体験ワークショップ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	現在では日本文化の啓蒙と、不要になった手持ちの布を再利用するという環境保護の側面から、日本の小学校や中学校等で教育プログラムとして取り入れられている布わらじを作ることができる体験ワークショップ
12	書道教室 入門コース及び中級コース	2014/04/01 ～ 2015/03/31	書道教室。入門者・初級者対象と漢字の書き方習得者対象の中級講座の2コース
13	書道文化体験ミニ講座	2014/04/01 ～ 2015/03/31	10セッション継続講座である書道教室入門・中級コースとは別に、書道を全く知らない方でも気軽に書道を体験してもらう文化体験ミニコースを会館主催で開設。より幅広い層への文化普及を図るため実施
14	水曜日のミニコンサート	2014/04/01 ～ 2015/03/31	月に1回のペースで小ホールにて日本人音楽家によるコンサートを実施
15	地上階展示事業	2014/04/01 ～ 2015/03/31	地上階スペースを有効活用するため、年間を通して継続してホール展示を実施

海外事務所

16	長江桂子パティシエデザート集中レッスン	2014/04/01 ~ 2015/03/31	フランス・日本だけでなく世界で活躍するパティシエ長江桂子による少人数制集中講座。日本の食材等を用いたデザート作りもレクチャー
17	日本映画の風景シリーズ	2014/04/01 ~ 2015/03/31	一般向けの企画。通年事業として、第一部は6~7月、第二部は11月~3月と分けて実施。フランスで配給されていない現代映画とクラシック映画の上映と、本部フィルムライブラリーを中心に構成する。また震災がらみの映画、アニメ、ドキュメンタリー、シネコンサートや講演会などの関連事業も実施する予定。日本の感性・文化等に触れる一般向けの企画なので、基本的に毎週土曜日中心に上映会を実施
18	薬膳デモンストレーション	2014/04/01 ~ 2015/03/31	季節に合わせたおすすめ薬膳料理のデモンストレーション。作り方だけでなく、食材選びのヒント、また調理法によりさらに効果を上げる方法等を紹介
19	レナード衛藤 Blendrums 公演	2014/04/04 ~ 2014/04/05	文化庁の文化交流使として欧州滞在中の和太鼓奏者レナード衛藤と、欧州のアーティストとのコラボレーションによる公演
20	日本の現代映画シリーズ 第二弾 『80年代日本映画』	2014/04/09 ~ 2014/04/26	黒沢清監督作品は助監督として参加した『太陽を盗んだ男』『魚影の群れ』他、北野武監督のデビュー作、黒木和夫、東陽一、大林宣彦監督の作品等、特に海外での紹介はかなり限られてきた優作選
21	長谷川裕子氏による日本の現代アートに関する講演会	2014/04/10	パリでの展覧会のために来仏する長谷川裕子（美術評論家／キュレーター）による日本の現代アートに関する講演会
22	いけばなレクチャーデモンストレーション	2014/04/12	いけばな文化の歴史の紹介及び池坊・小原・草月三流派によるデモンストレーション
23	越後湯沢児童画展	2014/04/15 ~ 2014/05/03	越後湯沢町主催の児童画展。地上階施設提供事業
24	「エヴァンゲリオンと日本刀」展覧会オープニング記念講演会デモンストレーション	2014/04/30	4月30日から開催される「エヴァンゲリオンと日本刀」展覧会のオープニングイベントとして講演会デモンストレーションを実施
25	「エヴァンゲリオンと日本刀」展	2014/04/30 ~ 2014/06/21	大ヒットしたアニメシリーズエヴァンゲリオンをもとに、そこからインスピレーションを受けた刀匠たちの日本刀作品を展示。日本刀の世界とエヴァンゲリオンの世界を同時に展開
26	佐東利穂子 ダンス公演 『SHE』	2014/05/07 ~ 2014/05/09	勅使川原三郎の主宰するダンスカンパニーKARASのダンサー、佐東利穂子によるソロダンス公演
27	日本クラフト展（地上階展示）	2014/05/13 ~ 2014/05/31	日本クラフトデザイン協会との共催。同協会の主催する日本クラフト展をパリ日本文化会館の地上階へ巡回
28	日本茶レクチャー	2014/05/24	丸山海苔寿月堂が日本茶に関するセミナーを開催。レクチャー後にさまざまな日本茶をテイastingするイベント
29	海外居合道パリ演武会	2014/05/31	1693年に禅僧によって創設された無外流による居合道を中心に、カタ、クミタチなど居合道の基本となる動きを説明する演武会を実施
30	下重暁子氏講演会	2014/06/10	筒描き展示のために来仏する下重暁子（元NHKアナウンサー／評論家）による筒描きを通して見た日本の美と自然との共生についての講演会
31	筒描コレクション—下重暁子展覧会	2014/06/10 ~ 2014/06/21	下重暁子の筒描コレクションのうち、60点ほどを地上階を中心に展示
32	野村萬斎 構成・演出・出演 『マクベス』	2014/06/12 ~ 2014/06/14	野村萬斎がシェークスピアの『マクベス』を狂言の発想等を用いて独自の演出で発表する公演
33	蕎麦セミナー	2014/06/14	蕎麦打ち職人による江戸食文化・蕎麦文化の紹介、蕎麦作りの実演をするセミナー

海外事務所

34	音楽の日 コンサート 「AGA-SHIO」	2014/06/21	津軽三味線奏者の上妻宏光と、ジャズピアニストの塩谷哲のコンビによるコンサート
35	日本酒セミナー	2014/06/26	毎年もしくは隔年で実施している日本酒セミナー・試飲会。有志の蔵元が毎回数十軒集い、日本酒の解説を行い、各蔵元自慢の日本酒を披露
36	美 JAPON 着物ショー	2014/07/04	明治・大正時代のヴィンテージ着物を素材につかったファッションショー
37	小笠原流礼法入門コース	2014/07/08 ～ 2014/07/11	室町時代から約700年続く、小笠原流礼法の集中講座
38	福島工芸展「竜の如き馬」展	2014/09/02 ～ 2014/09/13	福島県浜通りの代表的な文化遺産：相馬焼と相馬野馬追祭りを紹介する展覧会
39	相馬焼講演会	2014/09/03	地上階展示「相馬焼」展に合わせた、二上文彦（南相馬市博物館学芸員）による講演会
40	友禅展（施設提供事業）	2014/09/09 ～ 2014/09/13	京友禅協同組合連合会主催事業。本連合会が主催する、服飾意匠デザインコンクールの優秀作品を実際の友禅作品とともに展示する事業
41	ADC ポスター展	2014/09/10 ～ 2014/10/10	ポスター、広告等の分野においてADC（東京アートディレクターズクラブ）賞受賞作品を中心に、100点を初回。DNP文化振興財団の共催によるフランクフルトからの巡回
42	宮城聰氏講演会	2014/09/16	9月にパリ日本文化会館大ホールで『室内』公演をするSPACの芸術監督・宮城聰による講演会
43	演劇 『室内』	2014/09/16 ～ 2014/09/27	フランス演劇界の巨匠クロード・レジが静岡県舞台芸術センターの俳優とのクリエイションから生み出された作品『室内』の上演。原作はノーベル文学賞のメーテルリンク
44	川端康成関連展示	2014/09/16 ～ 2014/10/31	川端康成の作品世界をパネルを中心として展開
45	DNP講演会	2014/09/25	DNP（大日本印刷）と共催の展覧会「TOKYO ART DIRECTORS CLUB AWARD」展に合わせた講演会
46	信州郷土料理セミナー	2014/09/30	文化庁文化使節で来仏した長野県立大の中沢教授が、信州長野の食生活、料理を全般にわたってレクチャー
47	北斎展関連事業	2014/10/01 ～ 2015/01/20	グランパレにて10/1より1/20まで開催される北斎展にあわせ、パリ日本文化会館においても北斎の生きた江戸の風俗に関連したイベントを開催
48	ミュージカル 『夢』	2014/10/03 ～ 2014/10/04	能の松風を題材として、現代音楽の作曲家である成田和子が作曲を行ったクリエイション作品。演出はピーターブルック等からも信頼されてフランス内外で活躍している笈田ヨシ
49	映画から見た川端康成の傑作と短編	2014/10/07 ～ 2014/10/31	川端康成の短編・長編小説が原作となった映画上映会。本特集は、秋に当館で開かれる『川端展』の関連事業として実施。事業の合理化のためカタログは映画・展示共同
50	演劇 『ポリグラフ』	2014/10/09 ～ 2014/10/11	ロベール・ルパージュ原作の『ポリグラフ』を吹越満による演出で上演。東京芸術劇場との共催事業
51	日仏交流400年記念 ピアノコンサート 海老彰子 x 菅野潤	2014/10/17	パリ在住の2名の著名ピアニスト海老彰子と菅野潤による2台のピアノによるデュオコンサート
52	鹿児島県の食文化と郷土料理セミナー	2014/10/18	過去に行っていた郷土料理シリーズと同様の形式で行う鹿児島郷土料理セミナー。地方文化・風土の紹介と郷土料理紹介を行う。試食あり
53	フジコヘミング ピアノコンサート	2014/10/24	パリ在住で日本でも著名なピアニスト、フジコヘミングによるコンサート

海外事務所

54	しむらふくみ展	2014/11/05 ～ 2015/01/07	しむらふくみの染織作品の世界を通して日本古来の色、それに結びついている文明思想を解き明かしていく展覧会を実施
55	清水焼と食に関する講演会及び料理デモンストレーション	2014/11/08	食を美しく引き立てる器、特に清水焼を取り上げ、器と食の関係、文化について講演を行い、料理デモンストレーションも実施
56	第9回キノタヨ映画祭参加上映	2014/11/09 ～ 2014/12/20	日本現代映画特集、実施本年から2年前までの作品に限定して上映する点に特徴を持つイベント
57	新内節 八王子車人形	2014/11/14 ～ 2014/11/15	新内節の人間国宝である鶴賀若狭掾による公演。東京都無形文化財でもある八王子車人形との共演
58	演劇 『迷子になるわ』	2014/11/20 ～ 2014/11/22	前田司郎脚本・演出の劇団「五反田団」による『迷子になるわ』の上演
59	アングレーム国際漫画フェスティバル関連講演会	2014/11/27	アングレーム国際漫画フェスティバルにおけるフランスの文化人・漫画関係者等のフェスティバル記者会見を実施（該当の招へい作家がいなかったため）
60	こども茶会	2014/12/03	こどもや10代の若者を対象とした茶会事業。レセプションホール、茶室をフルに使い、若い世代に茶道の楽しさを伝えるイベント
61	京菓子レクチャーワークショップ	2014/12/04	子供茶の湯イベントのために来仏する末富社による和菓子のデモンストレーションと和菓子作りの指導
62	コンサート 「りんけんバンド」	2014/12/05 ～ 2014/12/06	照屋林賢率いる沖縄ポップスの「りんけんバンド」によるコンサート
63	志村ふくみ氏講演会	2014/12/12	2014年11月4日から開催される志村ふくみ展のオープニング講演会として、志村ふくみ（重要無形文化財保持者である染織家／随筆家）による講演会を実施
64	小林賢太郎 『ポツネン』 公演	2015/01/29 ～ 2015/01/31	ラーメンズの小林賢太郎による言葉を使わないソロパフォーマンス『ポツネン』の上演
65	NACビエンナーレ	2015/02/10 ～ 2015/03/14	在仏日本人アーティストクラブ (nac) 会員によるビエンナーレ。前回は2012年1月に当館で2週間開催
66	西陽子 箏演奏会	2015/02/13	箏奏者である西陽子によるコンサート。経済学者の竹中平蔵による講演も同時期に実施
67	うどんセミナー	2015/02/21	「四国夢中人」主催事業。子ども向けアトリエ、大人向けアトリエに分かれる。香川県で著名なうどん屋を経営する料理人によるうどん作りの実演、ワークショップを実施
68	ジャンマルク・ルイサダ ピアノコンサート・映画上映会	2015/02/25 ～ 2015/02/27	特にショパンの演奏で知られるピアニスト、ジャンマルク・ルイサダ氏によるリサイタル付き日本映画上映会
69	勅使河原三郎氏対談 （藤倉大×勅使河原三郎）	2015/03/04	バリ公演で来仏する勅使河原三郎（振付家／演出家）と藤倉大（作曲家）による対談
70	JAZZ IN JAPAN	2015/03/07 ～ 2015/03/08	当館の毎年の定番となっている日本のジャズミュージシャンによるフェスティバル
71	JETAA講演会	2015/03/12	JETプログラムを終了した卒業生有志を中心に構成されたJETAAとの共催講演会。日本と関連のあるさまざまな分野で活躍するフランス人を講師に招いて講演会を行う。今回は酒飯論絵巻について
72	シンポジウム「3.11後の建築・都市-建築家たちは地域をどう再生しようとしているのか？」	2015/03/14	シンポジウムでは、被災地の現況及び復興計画を伝えることを目的に、日本人建築家・建築計画者が各々取り組んでいる活動を発表し、フランス人専門家たちとディスカッションを展開
73	和菓子カフェ	2015/03/14	東京製菓学校と共催事業。レセプションホールを開放し、カフェとして和菓子を提供

海外事務所

74	大使館主催講演会「カワイイ・ファインアートと最先端モードを駆け抜ける日本人写真家の視点」	2015/03/17	大使館主催講演会。ファッションやモード写真を長く撮り続けてきた日本人写真家「NAOKI」が、日本らしいモードやカワイイに関してレクチャーを実施
75	山内ジョージ講演会 トキワ荘最後の住人の記録	2015/03/26	漫画家・イラストレーターであり、トキワ荘の住人でもあった山内ジョージによるトキワ荘の思い出を中心とした、レクチャーを実施
76	剣術ワークショップ 舞と武を結ぶもの	2015/03/28	パリ在住の武道家松浦雅人による日本の伝統的な武道とそのカタについての総合的なレクチャーを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
77	弓道 (知的交流)	2014/04/08	ケベック大学教授で弓道ワールドカップ優勝者のマルク・ベルタンが弓道と集中力に関する講演会及びデモンストレーションを実施。講演会の直前に、弓道をテーマとした成瀬巳喜男監督の『十三間堂通し矢物語』も上映
78	ジョルジュ・クレマンソーと日本 (知的交流)	2014/04/29	2012年渋沢クロードル受賞者マチュー・セゲラによる講演会
79	INALCO 河原清講演会「能とその歴史」 (知的交流)	2014/05/02	昨秋に続き幸流小鼓職分である河原清を講師に迎え能舞台とその歴史、日本人の精神性や文化の発展についての講演会。講演会後講師との交流会を開催
80	第二次世界大戦中の日本とユダヤ人 (日本研究)	2014/05/09	ベン・アミー・シロニー (ヘブライ大学名誉教授) を講師に招き、同氏のポーランド出身ユダヤ人としての経験とともに、第二次大戦において日本がユダヤ人をどのように救ったかについての講演会を実施
81	谷崎潤一郎とその読者 (日本研究)	2014/05/13	「文学のランデヴー」と題して年間を通して行う文学セミナーの一環で、その第1回目。日本文学専門家であるバヤル＝サカイ教授を講師に、谷崎潤一郎についてのセミナーを実施
82	宮崎駿と歴史 (日本研究)	2014/05/17	日本のアニメ界を代表するスタジオジブリの宮崎駿監督の作品と日本史の関係について、ミカエル・リュケン (INALCO教授) による講演会を実施
83	ヨーロッパ人による日本の発見 (日本研究)	2014/05/20	La découverte du Japon par les européens 出版の機会に、著者であるミシェル・シャンデーニュ、フランソワ・ラシヨ (INALCO教授)、ギヨーム・カレ (社会科学高等研究院准教授) による日欧交流の起源についての講演会を実施
84	ストラスブール「日本の植物：日出ずる国の伝統と植物園」 (知的交流)	2014/05/31 ~ 2014/08/30	世界の植物を有するストラスブール大学植物園はアルザス日本友好150周年を記念し、春夏シーズンのテーマを「日本の植物」とし、期間中講演会や写真展、生け花アトリエ等を実施。連携機関であるストラスブール大学日本館を中心に、日本文化と知的交流促進事業として協力
85	渋沢クロードル創設30周年記念パリ・シンポジウム「日仏学術交流の未来」 (日本研究)	2014/06/07	公益財団法人日仏会館が渋沢クロードル賞創設30周年を記念して行うシンポジウム。日仏の選考委員や本賞受賞者からなるパネルで、日仏学術交流の直面する課題と目指すべき方向性について議論
86	福島と創造・思想 (知的交流)	2014/06/13 ~ 2014/06/14	特に芸術や哲学の分野で、東日本大震災がいかなる影響をもたらしたのか、考察・討議を行うことを目的としたシンポジウムを開催。単なる講演会のみでなく、映画上映、展覧会、舞台公演を組み合わせた事業を、パリ第8大学が中心となって構成
87	【パリ日本文化会館客員教授事業】：大森康弘 (映像人類学) 教授 (日本研究)	2014/06/14 ~ 2014/06/29	フランスにおける学術研究機関及び高等教育機関との共催により、地方での日本文化発信を含め、日本人専門家の滞在型連続セミナー・講演会事業を一年を通じて実施。人文科学研究館 (FMSH) の連携により、パリ及びエクサン・プロヴァンスにてセミナーを開催。事業件数4件

海外事務所

88	ESSECセミナー — プレミアムサービスとは（知的交流）	2014/06/17	ESSECと共催にて、ビジネス分野における日仏企業の協働について事例を交えながら討論
89	「人間国宝」ドキュメンタリーフィルムの上映会及び監督・出演者による講演会（知的交流）	2014/06/19	フランス人映画監督プティジャンが作成した、友禅染の人間国宝である森口邦彦のドキュメンタリーフィルムを会館で上映するとともに、同監督及び同氏による講演を実施
90	パネルディスカッション「La Ville de demain」（知的交流）	2014/06/26	都市整備、環境保護、交通・通信開発、教育・生活レベルの向上、経済効果等を複数の視点から将来の都市計画、グリーンシティをテーマに議論するパネルディスカッションを実施
91	『的の向こう』の上映会と監督登壇トーク（知的交流）	2014/07/19	7月19日・20日にパリで開催される第2回弓道ワールドカップの関連事業として弓道をテーマとしたドキュメンタリー映画の上映。当日上映後は監督が登壇し聴衆との質疑応答等を実施
92	開戦100周年記念シンポジウム：第一次世界大戦期における国際社会と日本の変容（日本研究）	2014/09/09	第一次世界大戦開戦から今年で百年が経つことに合わせ、同大戦が日本にもたらした影響等を考察した書籍『The Decade of the Great War』の出版を記念し、渋沢栄一記念財団と共催で、寄稿者らによるシンポジウムを開催
93	川端康成21世紀再読—モダニズム、ジャポニズム、神話を超えて（日本研究）	2014/09/17 ~ 2014/09/18	世界各国の文学研究者により、川端康成の再批評を行うシンポジウム。歴史、思想の基盤を踏まえ、ジェンダー論、メディア論、映像論等、学際的な組み合わせも試みつつ、21世紀における川端文学の価値、本質について議論。2日間のシンポジウムに加え、多和田葉子（作家）の講演会を合わせて実施。（平成26年度知的交流会議助成対象案件）
94	日本文化における超自然的存在（日本研究）	2014/09/27	鬼や妖怪等、日本の文学や芸術作品、舞台作品等、さまざまな場で現れる超自然的な存在にスポットを当て、こうした存在がどのように日本文化において表現されてきたのかについて、Matthias Hayek/パリ第7大学准教授による講演を実施
95	亀谷鶴嶂書家ワークショップ（フランス中等段階日本語教育機関への出講）（知的交流）	2014/10/08	2013年秋に続き書家亀谷鶴嶂を講師に迎え日本語教育を実施する中等教育機関において書道の歴史、日本の精神性や文化についての講義を織り交ぜながら書道ワークショップを実施
96	【パリ日本文化会館客員教授事業】森田真生数学コンサート（知的交流）	2014/10/23	日本の若手独立数学者森田真生を講師に迎え、数学的思考の身体性、数学思想について認知科学、哲学、日本文化など多様な視点から革新的な分析をおこなう講義を展開。グランゼコール エコール・ポリテクニクの学生を対象に講演を実施
97	志野流香道 蜂谷宗苾若宗匠をお迎えして（知的交流）	2014/11/06 ~ 2014/11/07	500年以上の歴史を持つ香道の名家・志野流の次代家元である蜂谷宗苾を迎え、香道のアトリエを行うとともに、ゲランの調香師であるティエリ・ワッサーと、「東西の香りの交流」をテーマとした講演会を実施。（事業件数3件）
98	ヴェルサイユ庭園と日本の園芸文化（知的交流）	2014/11/08	ヴェルサイユ宮殿に新宿御苑から菊の大造りが運ばれ、展示される機会に、日仏の園芸文化の専門家による講演会を実施
99	【パリ日本文化会館客員教授事業】：河原清（能楽）（知的交流）	2014/11/10 ~ 2014/12/07	フランスにおける学術研究機関及び高等教育機関との共催により、地方での日本文化発信を含め、日本人専門家の滞在型連続セミナー・講演会事業を一年を通じて実施。本件は、TGS運営機関の一つであり日仏交流事業を盛んにおこなうツールーズ拠点の団体 J a p o n i n f o との共催でツールーズの大学関係者をはじめ広く一般向けにも同氏の体験講座と講演会を実施。事業件数6件
100	渋沢クロード賞受賞者 クレア・パタン氏講演会「日本におけるデパートとアート市場」（日本研究）	2014/11/23	2013年渋沢クロード賞受賞者：クリア・パタンによる講演会。受賞博士論文「日本のアート市場の社会的分析」の中から、特に日本のアート市場におけるデパートの重要性に焦点をあてながら日本のアート市場構造を議論
101	フランスにおける柔道（知的交流）	2014/11/24	フランス柔道協会副会長であるMichel Brousseが、フランスにおける柔道の指導の発展そして変遷についての講演を実施

海外事務所

102	若宮隆志講演会 漆芸と日本文化（知的交流）	2014/11/24	若者の理解を促進し、日仏知的交流の場を設けるため、文化交流使として欧州アジアを巡回中の若宮隆志を講師に迎え、講演会と漆芸作品の展示をパリ政治学院で実施
103	三線と琉球音楽（知的交流）	2014/11/30	琉球音楽を研究している「パリ三線クラブ」のリーダー、フロリアン・ブリカルが琉球音楽の歴史や特徴について講演を実施。同時に、フロリアン・ブリカルのバンドである「シンカヌチャ」が琉球音楽の実演も実施
104	【パリ日本文化会館客員教授事業】：恩田侑布子（俳句）（知的交流）	2014/12/04 ～ 2014/12/17	俳句評論、朗読、音楽、宗教、哲学など多岐に渡る分析を試みる俳人恩田氏の講義を実施（事業件数4件）
105	石と紙と木と（知的交流）	2015/01/13	「文学のランデヴー」と題して年間を通して行う文学セミナーの一環で、その第3回目。数年前よりフランスで話題になっている若手作家のセリーヌ・ミナルが2014年に出版された「カタ」の製作過程について語りつつ、本の朗読を実施。同時に、現代美術アーティストのスコンパロ氏がパフォーマンスも実施
106	21世紀における自動車交通について（知的交流）	2015/01/20	ESSECとの共催事業。自動車の利用方法にも新しい形が登場していることを踏まえ、自動車の新たな利用方法について模索する会社4社に勤めるESSECのOB・OGを招き、各社の取り組みについて講演を実施。日本関連企業としては、トヨタ・ヨーロッパ社が参加
107	シンポジウム：時のうつわ、魂のうつし（知的交流）	2015/01/23 ～ 2015/01/24	稲賀・国際日本文化研究センター教授との共催で開催するシンポジウム。日本における研究者、日本及びフランスの研究者、アーティストらが、人の手により造作された器物と美術作品との関係を議論する中で、西欧において一般的な「オリジナル」と「コピー」とを峻別する思考法を問い直すもの
108	横浜写真一明治時代の観光写真（知的交流）	2015/01/31	明治時代の横浜で生まれた観光写真である「横浜写真」について、写真家としても活躍するエステプINALCO講師（日本写真史）が講演を実施。併せて、会館地上階受付ホールの一画にて、横浜写真の実物を展示
109	アジアの地政学と日本の安全保障	2015/02/12	在フランス大使館の講師派遣事業の一環でパリを訪れた福島氏による講演会を実施
110	竹中平蔵慶応大学教授をお迎えして（知的交流）	2015/02/14	元総務大臣等を歴任された竹中平蔵慶応大教授がパリを訪れる機会をとらえ、日本経済に関する講演会を実施。現代日本を取り巻く重要な経済及び政治的課題、中でもアベノミクスに関連する内容について講演
111	【パリ日本文化会館客員教授事業】：寺内直子（雅楽）（日本研究）	2015/02/16 ～ 2015/03/01	雅楽をテーマに、龍笛の体験ワークショップや雅楽の歴史、伝統音楽と現代音楽の伝承等についての講演会を実施。グローバルな音楽文化の形成や文化交流についても言及（事業件数4件）
112	四国八十八箇所巡礼（知的交流）	2015/02/21	弘法大師・空海上人が弘仁六年（815年）に御開創されたと伝えられている四国八十八カ所霊場の開創1200年を記念する事業。パリ第7大学のクアメ教授の講演会に加え、今年度客員教授として訪仏した大森教授が作成した遍路に関する映像上映、また実際に遍路を体験したフランス人による対談を行う総合的な事業
113	若者人材育成-FFJE活動支援事業	2015/02/24 ～ 2015/03/07	日仏の高等教育機関に属する学生が2年間メンバーとなって活動を行うF F J E（日仏学生団体）を支援。（事業件数3件）
114	【パリ日本文化会館客員教授事業】：大中一彌（国際政治、哲学）（日本研究）	2015/03/14 ～ 2015/03/21	パリ第10大学博士課程で研究を重ねフランス政治、思想、社会学を専門とする大中一彌氏を講師に迎え、日仏の政治言説についての対比を試みる講演会を開催。また、哲学者であり恩師のエティエンヌ・バリバルとの対談を実施（事業件数2件）

海外事務所

115	庶民生活へのまなざしー柳田民俗学と渋沢民具学ー（日本研究）	2015/03/21	神奈川大学の佐野教授が、渋沢記念財団の助成を受けてフランスを訪れる機会に、パリ日本文化会館にて講演会を実施。テーマは、フランスでもよく知られる柳田國男と渋沢敬三の研究を対比させつつ、特に日本における民具の研究にスポットを当てたもの
116	若者向け事業「イノベーション」セミナー（知的交流）	2015/03/27	日仏学生フォーラムやグランゼコールの若者を中心に、将来の日仏関係をリードする若者育成の振興、及び日系企業との連携強化をはかるべく、日仏知的交流、若者向け事業の新たな取り組みとして「技術」や「イノベーション」に焦点をあて、都市交通、サービスの日本のトップ企業から講師を招きセミナーを実施

（3）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
117	ウェブサイト運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.mc.jp.fr/ (2) ホームページアクセス数（年間） : 343,557件 (3) メールマガジン配信数（年間） : 117,964件
118	図書館運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間） : 16,795人 (2) レファレンス数（年間） : 2,444件 (3) 貸出点数（年間） : 1,360点

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
119	後援事業	2014/04/01 ～ 2015/03/31	現地の団体や教育機関（ベルシー・ヴィラージュ、パリ大学都市日本館等）が主催する展示会等に対し後援名義を付与

合計額 567,491,667 円
うち共通経費 0 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	文化情報室読み聞かせ	2014/04/01 ～ 2014/12/31	ソウル日本文化センター図書室（文化情報室）において、市民・青少年・児童を対象に日本語及び韓国語で絵本や紙芝居の読み聞かせを実施
2	現地事業助成（特別枠）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日韓間では多様な分野で多くの担い手による交流事業が実施されているため、対話と交流の面を拡大し外部機関とのより緊密なネットワーク構築を促進できるよう、本部事業と同レベルの助成事業を実施
3	市民・青少年交流助成（訪日支援型）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日韓の市民・青少年交流を一層促進することを目的として、韓国の市民団体等が日本において日本のカウンターパートとともに実施する交流事業に対し助成
4	2015年日韓国交正常化50周年事業調査出張	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日韓国交正常化50周年の記念事業実施に向けた事前調査出張を実施
5	ソウル日本文化センターコレクション地方展	2014/04/01 ～ 2015/03/31	韓国における日本文化紹介展示資料としてソウル日本文化センターが所蔵している「浮世絵」「日韓世界遺産写真」「永井一正グラフィックポスター」等を活用し、地方都市、あるいはソウル日本文化センターで展示会を開催
6	ソウル日本文化センター主催日本映画上映会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ソウル日本文化センター所蔵の韓国語フィルム・ライブラリー作品を活用し、ソウルでの日本映画上映会を通年で開催
7	日本映画地方上映会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ソウル日本文化センター所蔵の韓国語フィルム・ライブラリー作品を活用し、地方都市での日本映画上映会を開催
8	インディドキュフェスティバル2014	2014/04/10 ～ 2014/04/16	韓国唯一のインディドキュメンタリー映画祭である「インディドキュフェスティバル2014」に対し、日本からの映画監督等招へいにかかる経費、通訳費の一部を助成
9	川島雄三回顧展	2014/04/19 ～ 2014/04/27	日本映画の黄金期を支えた川島雄三監督の没後50年に合わせ、代表作9作品を上映
10	Art Toy Culture 2014 (ATC2014) 展	2014/05/01 ～ 2014/05/05	アーティストの独自の感性で作られたおもちゃ、「アート Toy」を韓国国内で紹介する初の展覧会。センターは日本のアーティストの招へい費用等を助成
11	第15回全州国際映画祭	2014/05/01 ～ 2014/05/10	15回目を迎える全州国際映画祭に、日本関係者を招へい。センターは映画監督、映画関係者等の渡航費、宿泊費等を助成
12	香川京子特別展	2014/05/29 ～ 2014/07/13	今年で16回目を迎えるソウル国際女性映画祭と、日本を代表する俳優・香川京子の特集上映を映画祭事務局と共催。同氏及び大竹洋子東京国際女性映画祭ディレクターを招へいし、舞台挨拶及びトークショーを実施
13	巡回展「未来への回路」	2014/06/16 ～ 2014/10/11	ソウル、釜山、大邱の3都市4会場で、本部巡回展「未来への回路」を開催
14	日本人小説家講演会・関連映画上映	2014/06/20 ～ 2014/06/22	第20回ソウル国際図書展にあわせ、直木賞作家の朝井リョウを招へい、韓国の若手作家との対話や朝井氏原作映画の上映会開催等、韓国内の関係機関と共催で事業を実施
15	五か国映画祭—1950年代の映画	2014/06/24 ～ 2014/07/03	在ソウルの各国文化院・大使館との共催で、1950年代に公開された各国の映画を一挙上映する映画祭を開催。ソウル日本文化センターは当該時期の3作品を上映

海外事務所

16	ハナロ・プロジェクトー戯曲交換公演	2014/07/03 ~ 2014/07/06	釜山の劇場「青春ナビ」と福岡の劇場とが互いの国の戯曲を交換し公演するプロジェクト。ソウル日本文化センターは戯曲の翻訳謝礼金、広報費等を助成
17	吉田喜重・岡田茉莉子特集	2014/07/08 ~ 2014/07/20	日本を代表する映画監督の一人である吉田喜重及び夫人で女優の岡田茉莉子の主演作12作品を現地共催機関と共催で上映
18	富川国際ファンタスティック映画祭	2014/07/17 ~ 2014/07/27	18回目を迎える富川国際ファンタスティック映画祭を特別助成として支援。ソウル日本文化センターは井口昇監督、行定勲監督等の渡航費、宿泊費の他、『ゴジラ』シリーズ特別上映の上映権料等を助成
19	第8回日韓大学生平和ツアー	2014/08/05 ~ 2014/08/14	日韓の大学生が韓国最北端に位置する「非武装地帯」でキャンプを実施、共同でさまざまな活動を行うことを通じ平和意識を高める。ソウル日本文化センターは日本側参加者の渡航費等を助成
20	韓日学生会議 第29回東京夏大会—「国境を越えた付き合いを通じた友好関係」	2014/08/05 ~ 2014/08/19	日本で実施される日韓の大学生学術交流事業。ソウル日本文化センターは韓国からの渡航者に係る費用のうち、宿泊・交通費、通訳費、報告書製作費の一部を助成
21	韓日学生フォーラム・日韓学生フォーラム 第30回メインフォーラム	2014/08/09 ~ 2014/08/21	日韓の学生交流を実施している韓日学生フォーラムの主催により、日韓両国の大学生が韓国内4都市を巡回しながら、学術交流、文化交流を体験。ソウル日本文化センターは日本からの渡航者に係る費用のうち、宿泊・交通費、通訳費、報告書製作費の一部を助成
22	第10回ジェクション国際音楽映画祭	2014/08/14 ~ 2014/08/19	10周年を迎えるジェクション国際音楽映画祭にサイレント映画演奏家の柳下美恵を招へい、日本の無声映画作品に音楽をつけながら上映。ソウル日本文化センターは同氏の招へい費用を助成
23	小さな地球計画2014 (TOMODACHI100プロジェクト)	2014/08/18 ~ 2014/08/27	日本語を学習する韓国の大学生を佐賀県に派遣し、文化、経済等多様な分野で交流を行うとともに、ホームステイや企業視察も実施。ソウル日本文化センターは韓国側参加者の渡航費の一部を負担
24	第2回順天湾世界動物映画祭	2014/08/21 ~ 2014/08/26	2回目を迎える順天湾世界動物映画祭に支援。ソウル日本文化センターは、日本からの招へい者の航空費、宿泊費、通訳謝金の一部を助成
25	創作オペラ「僕はイ・ジュンソプだ」	2014/08/22	室内楽とオペラの公演を行っているコリアチェンバーオペラ団が、日本とも関わりの深い韓国の著名画家、イ・ジュンソプの人生を創作オペラとして作品化し上演。ソウル日本文化センターは、日本からの演奏者の渡航費、滞在費の一部を助成
26	日韓陶芸交流展	2014/08/23 ~ 2014/09/16	韓国の現代陶芸作家で作る「環境陶芸家会」が、日本・京都で活動する陶芸作家を招へいしソウル及び京畿道で展覧会を開催。ソウル日本文化センターは、日本からの渡航者の渡航費、資料製作費の一部を助成
27	NJPウィークエンドライブ	2014/08/24	ナムジュンパイクセンターで行われたNJPウィークエンドライブに出演する日本ミュージシャンの渡航費をソウル日本文化センターが助成
28	第11回EXiS2014ソウル国際実験映画フェスティバル	2014/08/28 ~ 2014/09/04	今年で11回を数えるソウル国際実験映画フェスティバルにて、日本人映像作家、伊藤高志氏の特集上映を実施。ソウル日本文化センターは、伊藤氏の航空費、滞在費の一部を助成
29	第10回光州ビエンナーレー—Burning Down The House	2014/09/05 ~ 2014/11/09	10回目を迎える「光州ビエンナーレー」に出品する日本人アーティスト関連作品を支援。ソウル日本文化センターは作品輸送費を助成
30	日韓交流おまつり2014インソウル—秋田竿燈まつり	2014/09/13 ~ 2014/09/14	10回目を迎える「日韓交流おまつり」に合わせ、秋田の代表的な祭りである秋田竿燈祭りのグループを招へい。ソウル日本文化センターは渡航費を助成

海外事務所

31	日韓交流おまつり2014インソウル—阿波おどり	2014/09/13 ~ 2014/09/14	10回目を迎える「日韓交流おまつり」に合わせ、徳島の代表的な祭りである阿波おどりのグループを招へい。ソウル日本文化センターは渡航費を助成
32	第7回ソウル老人映画祭	2014/09/24 ~ 2014/09/27	今年で7回目を迎えるソウル老人映画祭に支援。ソウル日本文化センターは、日本からの招へい者の航空費、宿泊費、通訳謝金の一部を助成
33	第10回インディアニフェスタ映画祭	2014/09/25 ~ 2014/09/30	10回目を迎え、内外のインディペンデントアニメーション映画を紹介するインディアニフェスタに助成。ソウル日本文化センターは日本からの招へい者に対する渡航・滞在費、韓国語字幕作成費、通訳謝金等を助成
34	釜山国際映画祭協力	2014/10/02 ~ 2014/10/11	釜山国際映画祭との共催で、映画祭期間中に日本の映画人を招へいするとともに、日本と韓国、世界の映画人との交流の場を設け交流を促進
35	全州世界ソリ祝祭	2014/10/09 ~ 2014/10/10	今年で13回目となる全州世界ソリ祝祭に、日本の邦楽ユニット「NAGI」を招へいし公演を実施。ソウル日本文化センターは、アーティストの航空費、宿泊費等の一部を助成
36	第12回アジアナ国際短編映画祭	2014/11/06 ~ 2014/11/12	今年で12回を数えるアジアナ国際短編映画祭に支援。ソウル日本文化センターは、日本人審査員等の航空費、宿泊費、通訳費の一部を助成
37	日中韓創作ハッカソン—ナビ・ハッカソン：PAN Innovation for Good	2014/11/20 ~ 2014/11/21	科学技術とアートの融合を目指して日中韓のアーティストがクリエイションを行う催事「ナビ・ハッカソン」に支援。ソウル日本文化センターは、日本からの参加者の航空費、宿泊費等の一部を助成
38	『ぼくたちの家族』特別試写会	2015/01/09 ~ 2015/01/11	映画『ぼくたちの家族』の韓国劇場公開に先立ち、監督の石井裕也氏を招へい。ソウル日本文化センターは、アフタートーク時の通訳謝金の一部を助成
39	沖縄の伝統音楽・宮中舞踊公演—東アジア文化交流使・池田卓氏を迎えて	2015/01/25 ~ 2015/02/01	ソウル日本文化センター文化日本語講座の一環として、東アジア文化交流使として来韓する池田卓氏をはじめとした沖縄伝統音楽演奏家・伝統舞踊家によるデモンストレーション及び公演をソウル市及び西帰浦市で実施
40	フェスティバル・ボム2015プレイベント—ランチ・ウィズ・ボム	2015/02/15	多元芸術祭「フェスティバル・ボム」のプレイベントとして、日本で活躍するVJ（ビデオジョッキー）等を招へいし、パフォーマンスを実施
41	第7回日韓若手音楽家交流コンサート from Switzerland	2015/03/04 ~ 2015/03/06	日韓国交正常化50周年を記念し、スイスで学ぶ日韓の若手音楽家が共演するクラシック音楽のコンサートをソウルと釜山で実施
42	「OPEN FIELD Seoul Tokyo」展	2015/03/13 ~ 2015/03/20	日韓の彫刻家、造形美術家の交流を目的として開催される展覧会「OPEN FIELD Seoul Tokyo」を支援。ソウル日本文化センターは日本人アーティストの宿泊費、翻訳費用等の一部を助成
43	第1回日韓青少年交流会—ひとつの心、ひとつの声	2015/03/22 ~ 2015/03/26	日韓青少年の交流を目的とした催事をソウルで実施。ソウル日本文化センターは日本からの参加者の交通費、滞在費を助成
44	第8回大学漫画アニメーション最強展	2015/03/26 ~ 2015/03/28	第8回を数える「大学漫画アニメーション最強展」に支援。ソウル日本文化センターは、日本からの被招へい者にかかる航空賃、滞在費、通訳謝金の一部を助成

海外事務所

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
45	日本研究・知的交流分野サイトビジット、調査出張	2014/04/01 ～ 2015/03/31	助成対象事業のうち、ソウル・首都圏以外の地域で実施される案件についてサイトビジットするとともに、日本研究及び知的交流の現状調査のための出張を実施
46	日本研究ネットワーク会議	2014/04/01 ～ 2015/03/31	主要な日本研究学会及び大学付属日本研究所の代表を招き、韓国の日本研究の最新状況について情報収集をするとともに、課題と今後の展望等について意見交換
47	日本研究フェロー関連事業	2014/04/01 ～ 2015/03/31	JF日本研究フェローシップの関連事業として、訪日前の合同説明会・交流会を開催する他、フェローアップ及び対外広報を目的として、元フェローに対してセンターHP掲載用の原稿執筆を依頼
48	延世ジャパンフォーラム・シリーズ	2014/04/01 ～ 2015/03/31	延世大学校国際学大学院が主催する全4回のフォーラムで、各回ゲスト講師による講義と、研究者・学生を含めての討論を実施。ソウル日本文化センターは日本人講師4人の国際航空賃、滞在費、謝金の一部を助成
49	若手日本研究者支援プログラム（重点取り組み）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	次世代研究者の継続的な育成のために、優秀な若手日本研究者に対して、訪日トラベルグラント、共同研究、出版助成等のプログラムを複合的に組み合わせて支援
50	日韓国際セミナー「日韓の市民社会と北東アジアの未来」	2014/04/28	社団法人韓日未来フォーラムが主催するシンポジウムで、日韓の専門家やジャーナリスト、日韓交流現場の活動家等が参加。ソウル日本文化センターは、発表者・司会者・討論者の謝金と通訳謝金を助成
51	東アジア日本国際学術フォーラムー東アジアの時空間で日本研究を論ずる	2014/06/06 ～ 2014/06/07	高麗大学校BK21 Plus 中日言語文化教育研究事業団主催のフォーラムで、日中韓台の4か国・地域の研究者が日本研究の最新動向を発表。ソウル日本文化センターは、発表者、討論者、司会者の謝金と通訳謝金を助成
52	日韓次世代フォーラム in ソウル	2014/06/27	韓日社会文化フォーラムが主催する日韓の大学生の交流イベント。ソウル日本文化センターは、当イベントをサポートする指導教授と通訳者の謝金を助成
53	韓国まちづくり交流の集い「日韓まちづくり交流と知的造成のために」	2014/09/25 ～ 2014/09/27	韓国まちづくり支援センターが主催する第7回のまちづくり全国大会で、日本からもまちづくりの関係者6名が参加。ソウル日本文化センターは、日本からの参加者の渡航費を助成
54	平成26年度日本語学会秋季国際学術大会「戦後日本のEthnicity構造過程考察」	2014/10/10 ～ 2014/10/11	日本語学会の秋季学会として、哲学（思想）・文学・政治・大衆文化等の専門家を招いて、表題のテーマに沿った研究会を開催。ソウル日本文化センターは、日韓加の参加者の講師謝金、旅費を助成
55	第35回国際学術シンポジウム「記憶の空間と表象ー変貌する東アジア世界と想像力の疎通」	2014/10/31	檀国大学日本研究所の主催による、古代から近代に至るまでの日中韓の歴史・文化・文学・思想に関するシンポジウム。ソウル日本文化センターは、日本からの参加者の旅費と謝金、発表者の謝金、翻訳謝金等を助成
56	国際学術シンポジウム「日本文化と公共性」	2014/11/22	漢陽大学校日本学国際比較研究所主催の、日中韓台の4か国・地域の専門家が日本文化の中に現れる公共性について論じるシンポジウム。ソウル日本文化センターは、海外からの参加者3名の旅費・滞在費を助成
57	第2回日韓次世代未来フォーラム	2014/12/20 ～ 2014/12/21	韓日社会文化フォーラムが主催する日韓の大学生の交流イベントで、平成26年度2回目の実施。ソウル日本文化センターは、会場借料、講師謝金、通訳・翻訳謝金を助成

海外事務所

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
58	ウェブサイト運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jpfr.or.kr/ (2) ホームページアクセス数(年間) : 310,702件 (3) メールマガジン配信数(年間) : 325,023件
59	図書館運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 15,237人 (2) レファレンス数(年間) : 942件 (3) 貸出点数(年間) : 20,272点

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
60	会場提供	2014/04/01 ~ 2015/03/31	韓国国内で開催される日本文化交流事業(ソウル日本語教科教育研究会、韓国かるた会等)にセミナー室を提供
61	後援事業	2014/04/01 ~ 2015/03/31	文化イベント(日韓フォトコンテスト、韓日教育文化人的交流博覧会、日本留学フェア等)に対し後援名義を付与
62	文化備品貸出	2014/04/01 ~ 2015/03/31	総領事館及び日本語教育機関(韓国外国語大学、順天高校、光陽女子高校等)が実施する日本文化紹介事業のために浴衣等を貸し出し、実施に協力

合計額 211,374,172 円

うち共通経費 0 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	国際交流基金海外巡回展	2014/04/01 ～ 2014/10/31	中国9都市で国際交流基金の海外巡回展を実施する。「日本の現代写真－1970年代から今日まで」展を北京、大連、重慶、香港にて、「美しい東北の手仕事」展を青島、瀋陽、上海、高雄（台湾）、広州にて開催
2	【対中国重要取り組み】スマートフォン世代向けWeb事業	2014/04/01 ～ 2015/03/31	アニメ・マンガ等、日本文化情報の発信を強化。SNS等を利用した双方向・参加型のイベントを実施
3	DVD上映会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	過去に国際交流基金事業にて作成・配付されたDVDを中国各地にて上映
4	【日本文化紹介】和のコラボ第9弾	2014/04/13	習字、折り紙と着付け（浴衣）を体験するイベント
5	【小規模助成】第6回三影堂撮影賞授賞式	2014/04/26	580名の応募者の中から大賞1名を決定、授賞する催しを助成
6	【日本文化紹介】写真家・佐藤時啓レクチャー	2014/04/26	写真家・佐藤時啓の創作手法に関するレクチャーを実施
7	【小規模助成】桜満開・笑顔満開 日本文化祭	2014/05/04 ～ 2014/05/17	北京外国語大学と北京語言大学の日本語学科の学生が主体となり、日本文化紹介をテーマとした学園祭を助成
8	【日本文化紹介】百人一首かるた大会・レクチャー・デモンストレーション	2014/05/08 ～ 2014/05/10	日本人講師（六段）を招へいし、競技かるた大会とレクチャー・デモンストレーションを実施
9	日中韓共同制作演劇『祝/言』北京再公演	2014/05/23 ～ 2014/05/25	平成25年度本部事業として2014年1月に北京で公演した日中韓共同制作演劇『祝/言』を、北京関係者の強い要望に応え、再公演を実施
10	山田うんワークショップ	2014/05/29 ～ 2014/06/03	南鑼鼓巷演劇フェスティバルにおいて、山田うん（振付家/ダンサー）によるワークショップを実施
11	【小規模助成】大連MA-TSU-RI 2014	2014/05/31	日本の伝統的な「お祭り」を大連で再現するイベントを助成
12	【日本文化紹介】想田和弘『演劇1』、『演劇2』上映会	2014/06/06 ～ 2014/06/07	想田和弘監督のドキュメンタリー映画『演劇1』、『演劇2』を上映
13	【日本文化紹介】青木裕子氏による朗読イベント	2014/06/07	青木裕子（元NHKアナウンサー）による朗読会を実施
14	【映画上映助成】上海日本映画週間	2014/06/14 ～ 2014/06/22	上海国際映画祭の一環イベントとして、「2014上海・日本映画週間」を実施し、日本を代表する11本の新作映画上映を助成
15	【日本文化紹介】和のコラボ第10弾	2014/07/19	折紙と着付け（浴衣）を体験するイベントを実施
16	【映画上映助成】香港国際映画祭“夏日電影節”	2014/08/21 ～ 2014/08/31	香港夏日国際映画祭の初大陸巡回展を助成。2本の日本映画（『祖谷物語』と『白ゆき姫殺人事件』）を上映
17	アジア映画祭キュレータープラットフォーム事業	2014/08/23 ～ 2014/08/25	日本及び中国語圏（大陸、香港、台湾）において映画祭を開催しているオーガナイザーや上映作品の選定等を担当するキュレーターとの間でのネットワーク構築を目的とした事業。主催者及び参加者同士が「映画祭」という視点から、それぞれの国の事情やニーズに対する理解を深め、じかに会って交流し、ノウハウ・人脈・情報等の共有・交換を通じて将来的な協働の可能性を探る事業

海外事務所

18	【小規模助成】微身之言/身体芸術祭2014	2014/09/11 ~ 2014/09/20	日本、タイ、イタリア、ハンガリー、香港から舞踏家やニューメディアのアーティストを招き、身体表現の可能性を探るワークショップや公演を実施
19	松竹映画新作上映会	2014/10/01 ~ 2015/03/31	松竹の新作映画6作品『天地明察』、『RAILWAYS』、『わが母の記』、『アントキノイノチ』、『おかえり、はやぶさ』、『ひまわりと子犬の7日間』を北京日本学研究中心等との共催により上映
20	【日本文化紹介】和のコラボ第11弾 -簡単な礼儀作法-	2014/11/10	折紙と着付け(浴衣)を体験し、簡単な礼儀作法に関するレッスンを実施
21	【日本文化紹介】山口信博 「折形」ワークショップ	2014/11/14 ~ 2014/11/24	日本伝統の「包み」と「結び」の作法である「折形」を研究し、現代的なデザインとも融合させた山口信博のレクチャー、ワークショップ、展示を実施
22	【小規模助成】第4回・南通大学・南通職業大学合同百人一首かるた大会	2014/11/15 ~ 2014/11/16	「競技かるた」についてのレクチャー・デモンストレーションと「散らし取り」の試合を開催
23	【小規模助成】第2回深圳独立動画ビエンナーレ	2014/12/06 ~ 2014/12/08	世界10カ国から28組38名のアーティストが参加する映像作品を中心とした展示会。期間中、出展アーティストさわひらきによるレクチャー等を実施
24	【Jカルチャー トークシリーズ】伊藤健太郎 声優交流会	2014/12/07	第9回MYComic園遊会(コミックマーケット)会場にて、伊藤健太郎(声優)のファンイベントを実施
25	【日本文化紹介】さわひらきレクチャー	2014/12/08	ロンドン在住の日本人映像アーティスト・さわひらきによる自身の創作活動についてのレクチャーを実施
26	【日本文化紹介】日本将棋交流イベント(第18回日中国際交流子供将棋大会)	2014/12/13 ~ 2014/12/14	日本将棋のプロ棋士を招き、初心者向け、経験者向けのレクチャーを行う。また、日本人会と日本人学校が毎年実施している「日中国際交流子供将棋大会」を、プロ棋士の指導のもとで実施
27	【日本文化紹介】折紙教室-クリスマススペシャル	2014/12/17	クリスマスにちなんだ折紙の体験ワークショップを実施
28	河瀬直美監督作品上映会	2015/01/09 ~ 2015/01/18	河瀬直美監督の劇映画・ドキュメンタリー6作品(『2つ目の窓』、『萌の朱雀』、『殯の森』、『朱花の月』、『玄牝』、『塵』)を上海・北京で上映
29	【小規模助成】密集音楽祭 Sachiko.M 北京公演	2015/03/03	「第22回密集音楽祭」として、日本を代表する実験音楽のアーティストSachiko.Mを招へい。中国側の実験音楽アーティスト顔峻、李維斯とのセッション公演を助成
30	山田うん・ダンスワークショップ『春の祭典』	2015/03/10 ~ 2015/03/15	【東アジア文化交流使】コンテンポラリーダンサーの山田うんによるダンスワークショップと同氏の振り付けによる群舞『春の祭典』の公開リハーサルを実施
31	柴幸男・演劇ワークショップ	2015/03/10 ~ 2015/03/29	【東アジア文化交流使】演出家(劇団ままごと主宰)の柴幸男による演劇ワークショップを、演劇経験者向けと高校生向けにそれぞれ開催
32	【映画上映助成】第39回香港国際映画祭	2015/03/23 ~ 2015/04/06	第39回香港国際映画祭の一環としての日本映画10作品(塚本晋也『野火』、山本政志『水の声を開く』他)上映を助成
33	【小規模助成】中国科学技術大学 さくら祭	2015/03/29	中国科学技術大学の日本語サークルによる、日本文化にちなんだ文化祭開催を助成。スタンプラリーとパフォーマンスを実施

海外事務所

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
34	小規模助成プログラム	2014/04/01 ~ 2015/03/31	中国における日本研究の促進、日本と中国及びアジア諸国との知的交流を目的とした学術活動（シンポジウム、ワークショップ、翻訳・出版等）に対し、少額助成を実施。平成26年度助成事業は、「日本当代映画講座」（北京電映学院）、「東アジアと同時代日本文学フォーラム：大衆化社会と日本文学」（北京師範大学）、「東アジア古代学国際学術シンポジウム」（南開大学）他計5件
35	日本人専門家による講演会・セミナー	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本人専門家を講師として、現代日本の政治、経済、外交、社会問題をはじめ幅広いテーマで、若手一般市民、大学生を主たる対象にした講演会を北京（北京日本文化センター）及び地方主要都市で実施する。平成26年度助成事業は、「世界まんが創作法研究講座in北京 東アジアまんが・アニメーション連続講義」（北京日本文化センター）、「河野至恩講演会：『日本研究』から読む日本文学」（上海外語大・北京日本文化センター）の計2件
36	米村みゆき・秦剛講演会：日本アニメ研究の最前線	2014/04/01 ~ 2015/03/31	北京日本学研究中心副教授の秦剛氏と専修大学准教授の米村みゆき氏を講師として招き、宮崎駿（スタジオジブリ）作品をトピックに、中国の地方都市で開催するセミナー

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
37	ウェブサイト運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jpfbj.cn/ (2) ホームページアクセス数（年間） : 115,240件
38	図書館運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間） : 14,464人 (2) レファレンス数（年間） : 18件 (3) 貸出点数（年間） : 8,121点

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
39	会場提供	2014/04/01 ~ 2015/03/31	中国国内で開催される日本文化交流事業（読書会、将棋、生け花等）にホールや会議室を提供
40	後援事業	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語スピーチ大会等の事業に対し後援名義を付与
41	文化備品貸出	2014/04/01 ~ 2015/03/31	大学イベントや交流事業での日本文化紹介事業のために浴衣等を貸し出し、実施に協力

合計額 174,783,910 円
うち共通経費 0 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	シネマ・キャラバン	2014/04/01 ～ 2015/03/31	「シネマ・キャラバン」の事業名称にて、国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品（16mmフィルム及びDVD）を利用して、ジャカルタ首都圏内での日帰り、もしくはインドネシア各地での上映（出張ベース）により、日本映画上映会を実施。（5回程度を想定）
2	定期映画上映	2014/04/01 ～ 2015/03/31	国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品（16mmフィルム及びDVD）を利用し、年間を通じて随時、日本上映会を実施
3	てまり展	2014/04/08 ～ 2014/04/11	ジャカルタ在住の日イてまり愛好家の協力を得て日本の伝統手芸「てまり」を紹介する展示を開催。芯に糸を巻いた土台の球に、美しい糸で幾何学模様を刺繍して作る、色鮮やかなてまりを展示し、また実際にてまりを作ってみる体験型ワークショップも同時開催
4	いけばなインターナショナルによるいけばな展	2014/04/23 ～ 2014/04/25	いけばなインターナショナル・ジャカルタ支部と共催で、いけばな展を開催。池坊・一葉式・小原流・桂古流・草月流・未生流・松風花道会の所属全7派の作品約60点を展示
5	茶道教室	2014/04/29 ～ 2014/09/23	裏千家淡交会インドネシア協会より日本人の先生を招き、インドネシア人を対象に茶道教室を実施。全15回、定員15名。また、既存の茶道教室の修了生を対象に、受講内容維持のための月1回の月例稽古会を実施（11回）
6	生け花教室及び修了展	2014/05/02 ～ 2014/10/02	一葉より教諭インドラ・ユリカシを招き、インドネシア人を対象に生け花教室を実施。全16回、25名が参加。コースの終了後に、受講生による修了展を開催
7	世界遺産展	2014/06/02 ～ 2014/06/19	日本政府観光局（JNTO）と共催で、写真家の三好和義氏が撮影した日本の世界遺産の写真パネル展を開催、期間中JNTOと日本の観光魅力の紹介や、旅行に関する日本語体験講座も同時開催
8	第6回国際児童映画祭	2014/06/12 ～ 2014/06/15	インドネシアで児童（就学前～中学生）を対象にした最も規模の大きい国際児童映画祭で、日本をテーマにした映画を上映。今年度は、相撲トーナメントに向けて練習を重ねる10歳の少年、チカラを追ったドキュメンタリー「CHIKARA-The Sumo Wrestler's Son」を上映
9	「かわいい」着物体験レクチャー・デモンストレーション	2014/07/15 ～ 2014/07/15	日ごろあまりなじみのない着物について理解を深めるレクチャー・デモンストレーションを開催。今回はカワイイをテーマに振袖を紹介
10	クロラ財団からの研修生受入及び成果発表事業	2014/09/08 ～ 2014/12/08	クロラ財団（当地の主要文化財団）との共同事業「Magang Nusantara」（文化芸術に関心のある若手を「研修生」として関連団体が受け入れる事業）の2014年研修生に、基金事務所です3カ月程度インターンとして職務経験を積ませ、研修の成果として、同研修生が企画する文化事業を実施
11	インドネシア囲碁大会	2014/10/26	インドネシア囲碁連盟と共催で、囲碁大会を開催。同囲碁大会は、囲碁を通じて日本とインドネシアの友好親善を図る目的で実施
12	第19回日本インドネシア児童画展	2014/11/06 ～ 2014/11/28	テーマを設定して日本とインドネシアの児童（幼稚園～中学生）による絵画展を開催、インドネシア人児童は絵画コンテストも実施

海外事務所

13	森永泰弘ほか（音楽・マルチメディア）インドネシア公演ワークショップ	2014/12/01 ～ 2014/12/07	日本とインドネシアにおける音楽家たちの共同制作の成果として、インドネシアと日本の伝統と現代の音楽文化とデジタル技術を駆使した先駆的音楽を発表し、言葉や伝統楽器、環境音を多層化した立体音響のコンサートを実施する。伝統儀礼や儀式に通じた煙や光等の視覚効果を駆使しながら視聴覚をトータルに扱った演出を実現し、2つのコンサートと森永泰弘によるワークショップを実施
14	海外巡回展「3.11 東日本大震災の直後、建築家はどうか対応したか」	2014/12/01 ～ 2015/03/31	東日本大震災後、復興に向けての建築にまつわる多様な動きを海外に向けて紹介し、被災地への思いが込められたその真摯な提案と活動の数々を通して、厳しい現状化にありながらも、それを叡智で乗り越えてゆこうとする姿を伝える展覧会
15	鶴鳥神楽公演	2015/03/07 ～ 2015/03/08	2011年の東日本大震災で甚大な被害を受けた地域を繋ぐ岩手県普代村鳥居地区の鶴鳥神社に伝わる『鶴鳥神楽』の公演を、同じく地震や火山による被災地であるインドネシア・ジョグジャカルタ特別州において開催、地元芸能団体との交流を行う。伝統芸能を通じた災害復興及び市民交流事業として開催
16	茶道&着物体験講座	2015/03/17	茶道教室に通うほどではないが、気軽に茶道体験をしたい層に、お点前の体験教室を実施、また茶道とも関連の深い着物についても理解を深める体験教室を同時に開講

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
17	日本関連講演会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	過去の基金事業関係者（助成対象者、日本研究フェロー、キズナプログラム参加者、JENESYS（21世紀東アジア青少年大交流計画）参加者、ALFP参加者、ムスリム知識人招へいプログラム参加者等）の所属機関等を相手先として、日本の現代社会またはアジア太平洋地域が共通に抱える課題をテーマに、ジャカルタ日本文化センター及び地方都市でセミナー等を開催。テーマは、「ASEAN」「防災」「イスラム」「青年（若者）」を優先
18	ロンタール財団共催「アイデンティティを求めて ～インドネシアの文学から現在を見るブック・ディスカッションシリーズ～」	2014/04/01 ～ 2015/03/31	1987年からインドネシアの文学を英訳して世界に広めてきた、ロンタール財団（Lontar Foundation）との共催による講演会。インドネシアの都市部在住の若年層を対象に、インドネシアとの比較における日本社会への関心と、読書・活字文化への関心を喚起することを目的として実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
19	ウェブサイト運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jpff.or.id/ (2) ホームページアクセス数（年間） : 258,759件 (3) メールマガジン配信数（年間） : 77,610件
20	図書館運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間） : 11,608人 (2) レファレンス数（年間） : 45件 (3) 貸出点数（年間） : 8,736点

海外事務所

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
21	文化備品貸出	2014/04/01 ~ 2015/03/31	大学や高校の文化祭等、日本文化関連事業開催に対し、文化備品を貸し出し、実施に協力

合計額 109,951,212 円
うち共通経費 0 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	現代日本文化発信スペースにおける展示事業	2014/04/01 ～ 2015/03/31	平成21年度のオフィス改装に際し設置された「現代日本文化発信スペース」において、効果的に現代日本文化を発信していくことを目的とした展示を年4回程度実施。若手のアーティストやアートを学ぶ学生、日本語学習者等に作品発表の場を提供
2	小規模助成	2014/04/01 ～ 2015/03/31	バンコク日本文化センターの助成ガイドラインに適合する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成に貢献
3	JFシアター	2014/04/01 ～ 2015/03/31	毎月テーマを決め、毎週金曜日の夜に定期的開催する日本映画の上映会。原則として、タイ語字幕付きで上映
4	Graphic Passport in Bangkok	2014/04/25 ～ 2014/05/04	日本で最先端のグラフィックデザイナーとタイで最先端のグラフィックデザイナーによる共同展示とシンポジウム、ワークショップの開催
5	ワットン映画祭（ミャンマー）日本人映画監督（教授）の招へい	2014/08/01 ～ 2014/08/31	ミャンマーでの映画／メディア教育を支援するワットン映画専門学校及び映画関係者からなる実行委員会によって運営されるワットン映画祭に、アニメーション分野の専門家（監督もしくは大学教授）を日本から招へいし、コンペティション部門の審査、特別プログラムの上映、学生対象のワークショップを実施
6	第13回世界子どもハイクコンテスト（タイ大会）	2014/08/08 ～ 2014/08/12	公益法人JAL財団が主催する「第13回世界子どもハイクコンテスト（タイ大会）」を、日本航空バンコク支店と共催で、タイにおいて実施。13回目となる今回は「夢」というテーマのもと、タイ語の3行詩及び手書きの絵を募集し、25点を優秀作品として顕彰
7	いわさきちひろと日本の絵本展	2014/10/05 ～ 2014/11/16	いわさきちひろの絵画展を開催するとともに、日本の絵本の歴史・現代日本の絵本文化を紹介する。また、タイのブックスタートと協力して、絵本の読み聞かせイベント等開催
8	範宙遊泳『幼女X』 バンコクシアターフェスティバル公演	2014/11/05 ～ 2014/11/09	前年度のTPAM2014で、TPAMディレクション（野村政之）として上演された範宙遊泳の『幼女X』を、タイの演劇祭・バンコクシアターフェスティバルで上演
9	第三国派遣：World Music Festival（ミャンマー）	2014/11/27 ～ 2014/11/30	在ミャンマーの各外国文化機関が主体となって実施するWorld Music Festivalに、バンコク在住のジャズミュージシャン3名を派遣
10	巡回展「美しい東北の手仕事」	2015/01/01 ～ 2015/03/31	海外巡回展「美しい東北の手仕事」を、バンコク、チェンマイの二都市で開催
11	日本映画祭2015	2015/01/30 ～ 2015/02/21	本部フィルムライブラリー提供の「日本映画上映（主催）」のパッケージに加え、バンコク日本文化センター選定の新作・近作4本程度を加え、青春・若者・家族といった切り口で日本の現代が描かれた作品を中心に紹介し、若者を中心とした一般から映画評論家等幅広い層に訴求する映画祭を二都市で実施
12	第三国派遣：日ラオス外交関係樹立60周年記念着物文化紹介事業	2015/03/04 ～ 2015/03/07	日ラオス外交関係樹立60周年を記念し、着物文化紹介事業（着物レクチャーデモンストレーション、着物ファッションショー、浴衣コンテスト）を実施

海外事務所

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
13	「地元学」フォローアップ調査及びセミナー（タイ東北地方）	2014/04/27 ～ 2014/04/28	日本研究・知的交流分野のJENESYS（21世紀東アジア青少年大交流計画）事業のフォローアップとして、チャイヤプーンで調査を実施し、日本人専門家による基調講演と被招へい者による発表とで構成するセミナーをナコンラチャシマで開催
14	タイ、ラオスにおける日本研究・知的交流セミナー	2014/09/01 ～ 2014/09/15	日本から社会歴史学者の小熊英二（慶應大学総合政策学部教授）を招へいし、現代日本をテーマに、タイの地方大学の教員・学生向けにセミナーを開催。併せて、メコン川流域の2都市（ラオス・ビエンチャン、タイ・ウボンラーチャタニー）で開催される2つの国際会議において日本の災害復興に関する講演も実施
15	日本研究キャラバン	2014/09/20 ～ 2015/03/28	チェンマイ大学に研究者を派遣し、同大学の学生、教員・研究者向けに講演会を全2回開催。第1回は、福富渉氏（東京大学博士課程在籍）による、タイと日本の現代文学の比較研究に関するセミナー、第2回は、チュラロンコン大学アジア学研究所のサイゲウ・ティパーゴン博士による公開講演会「1970年～1980年 タイにおける日本の文化外交」

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
16	ウェブサイト運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfbkk.or.th/ (2) ホームページアクセス数（年間） : 58,803件
17	図書館運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間） : 70,552人 (2) レファレンス数（年間） : 86件 (3) 貸出点数（年間） : 13,412点

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
18	文化備品貸出	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本文化紹介や日タイ交流促進を目的とした非営利の事業に対し、浴衣等を貸し出し、実施に協力

合計額 80,227,011 円
うち共通経費 0 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	浮世絵巡回展	2014/04/01 ～ 2015/03/31	マニラ日本文化センターが所蔵する浮世絵作品80点をまとめた浮世絵巡回展を、一般の人々のアクセスが容易なショッピングモールを中心に実施
2	日本文化紹介講座	2014/04/01 ～ 2015/03/31	一般の人々が手軽に日本文化を体験することができるよう、生け花や折り紙等の日本文化紹介講座をシリーズで実施
3	小規模助成（文化芸術交流）：丹羽良徳個展	2014/05/02 ～ 2014/07/04	丹羽良徳による滞在制作と個展を、マニラのギャラリーMabini1335で実施
4	日本映画キャラバン	2014/05/09 ～ 2015/02/06	平成23年度「日本文化の元気発信事業」の一環として配布のあった、震災・復興関連映像DVD7作品等の上映会を、マニラ日本文化センター及び大学等において実施
5	海外巡回展「3.11 東日本大震災 建築家はどうか対応したか」	2014/06/09 ～ 2014/07/14	日比友好の日（7月23日）を記念する一連の日比交流関連事業（日比友好月間）の一環として、海外巡回展「3.11 東日本大震災 建築家はどうか対応したか」を実施するとともに、関連分野の専門家を招き講演会を実施
6	日本映画祭 2014	2014/07/03 ～ 2014/08/10	日比友好の日（7月23日）を記念する一連の日比交流関連事業（日比友好月間）の一環として、日本映画を通じた日本理解の促進を目的に、日本映画祭をマニラ、セブ、ダバオの3都市4会場で実施
7	小規模助成（文化芸術交流）：Wifi Body Festival 7	2014/07/18 ～ 2014/07/20	フィリピンにおける最大のコンテンポラリーダンスの祭典である「Wifi Body Festival 7」の実施経費の一部を支援
8	Jポップ・アニメ歌唱コンテスト	2014/07/19	日比友好の日（7月23日）を記念する一連の日比交流関連事業（日比友好月間）の締め括りとして、在フィリピン大使館と共催で日本のアニメソングやJポップ音楽の歌唱コンテスト、コスプレコンテストを実施
9	銅鑼劇団「あやなす」公演およびワークショップ	2014/07/26 ～ 2014/07/27	フィリピンでは馴染みのない非言語（non-verbal）の演劇を紹介するために、銅鑼劇団を招き『あやなす』の公演及びワークショップを実施
10	小規模助成（文化芸術）：セブ夏祭り	2014/08/08 ～ 2014/08/09	セブの在留邦人有志が企画する盆踊りを中心とする夏祭りイベントについて、実施経費の一部を支援
11	バギオにおける日比友好記念事業	2014/08/09 ～ 2014/08/30	北ルソン地域の日本関連の団体を中心に企画・実施される日比友好の日（7月23日）を記念する一連の日比交流関連事業（日比友好月間）を共催
12	北ルソン日本映画上映会	2014/08/10 ～ 2014/09/03	日比友好の日（7月23日）を記念する一連の日比交流関連事業（日比友好月間）の一環として、日本文化紹介の機会の少ない北ルソンの中核都市であるバギオ及び近隣都市において、日本映画の上映会を実施
13	小規模助成（文化芸術交流）：Childhood Artifacts	2014/08/21 ～ 2014/08/29	日比のアーティスト計9名による「幼少期の芸術品」をテーマにした作品を制作・展示する事業。また、子ども向けにアートワークショップも実施
14	小規模助成（文化芸術交流）：アーティスト・マーケット	2014/08/23	日本とフィリピンのアーティストによる音楽及びアートの文化交流イベント。日本からシンガーソングライターなど10名のアーティストを招き、公演や現地のアーティストとの交流事業を実施

海外事務所

15	第8回国際サイレント映画祭	2014/08/28 ~ 2014/08/31	ゲーテ・インスティトゥート、セルバンテス文化センター等の外国文化機関や、イタリア大使館等各国大使館との共催により、サイレント映画をフィリピンの音楽家による生演奏とともに上演
16	Earth Manual Project展	2014/11/08	2013年10月にデザイン・クリエイティブセンター神戸が主催した「Earth Manual Project」展と、タイで実施された「Always Prepare」展を再構成し、防災啓発を目的にした展示事業をアヤラ美術館と共催で実施。※アジアセンターに移管
17	ビサヤ・ビエンナーレ	2014/11/14 ~ 2014/11/16	ヴィサヤ地方を中心とするアートの祭典「Viva Excon」に日本人キュレーターを派遣し、日本のコンテンポラリーアートシーンに関する講演を実施
18	小規模助成（文化芸術）：オルタナティブ・アジア	2014/11/19 ~ 2014/12/18	日比のアーティスト・ラン・スペース、98B COLLABoratoryとアートセンターオンゴーイングの企画によるアーティスト交流事業。7名の日本人アーティストがマニラに1カ月滞在し、フィリピン人若手アーティスト5名の協力を得て滞在制作や講演会を実施。実施経費の一部を支援
19	小規模助成（文化芸術）：鈴江俊郎作『ともだちが来た』上演	2014/12/05 ~ 2014/12/14	鈴江俊郎作『ともだちが来た』の公演について、実施経費の一部を支援
20	日本語フィエスタ	2015/02/21	日本語及び日本文化普及や理解の促進を目的に、日本語及び日本文化紹介事業を複合的に実施する日本語フィエスタにおいて、舞台公演と折り紙等のワークショップ、展示事業を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
21	小規模助成	2014/04/14 ~ 2015/03/31	フィリピンにおける日本研究の促進や、知的交流分野において日本とフィリピンまたはASEAN諸国の連携強化に資する事業の実施経費の一部を支援。具体的には、第4回東南アジア日本研究会参加のための旅費支援及びWSK（メディアアート系イベント）への小規模助成を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
22	ウェブサイト運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfmo.org.ph/ (2) ホームページアクセス数（年間） : 53,398件
23	図書館運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間） : 5,109人 (2) レファレンス（年間） : 885件 (3) 貸出点数（年間） : 3,131点

合計額 42,289,452 円
うち共通経費 0 円

クアラルンプール日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	巡回展「パラレル・ニッポン 現代日本建築1996-2006」	2014/04/01 ～ 2014/05/28	本部巡回展セット「パラレル・ニッポン 現代日本建築1996-2006」の展示
2	定期日本映画上映会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	東アジアフィルムライブラリー所蔵作品、及び本部より提供された作品を中心とした定期無料上映会
3	日本文化体験事業（事務所内、出張）及びスクールビジット	2014/04/01 ～ 2015/03/31	事務施設、ライブラリーや和室を活用し、一般を対象とした文化体験型ワークショップを企画。また、日常的に受け入れを実施しているスクールビジットでも折り紙体験等を実施
4	JFKLミニギャラリー展示事業	2014/04/01 ～ 2015/03/31	事務所ビルM階に2012年に開設された日本語教室に付随する小さなショーウィンドスペースにて、事業情報や日本の文化を展示する
5	TPAMフォローアップ事業：範疇遊泳 Girl X & マレーシア版 Gadis X （協力事業）	2014/05/01 ～ 2014/05/30	2014年2月にTPAMへマレーシアから招へいされた、民間芸術支援団体Kakiseniのナイ・ユエン氏が、TPAMで観劇した範疇遊泳を招致。クアラルンプールにて日本版の上演を実施した後、1カ月の滞在制作を経て、マレーシアのアーティスト アヤム・ファレドの演出によるマレーシア版を制作。プトラジャヤ・ユースフェスティバルのKakiseni特設ステージで上演
6	コタキナバル国際映画祭	2014/06/01 ～ 2014/06/12	2014年で6回目の開催となるコタキナバル国際映画祭への参加
7	展示セット地方巡回	2014/07/01 ～ 2014/09/30	事務所所蔵の展示セット、「日本の世界遺産」展および「こけしの世界」展の地方巡回
8	日本映画祭2014	2014/09/09 ～ 2014/10/05	前年度10周年を迎えた毎年恒例の日本映画祭。近年に製作された良作・話題作12本を特集上映
9	ペナン島ジャズフェスティバル	2014/12/04 ～ 2014/12/08	10年以上続き熱い支持層を得ているペナン国際ジャズフェスティバルからの熱い要望を受け、Soil & "PIMP" Sessionsの参加を支援。2013年にベトナムとマレーシアを巡回し、クアラルンプール近郊の大学でコンサートとワークショップを行った実績を受け、同フェスティバルから招へいの依頼が来たもの。コンサートの他、若手音楽家とのワークショップも実施
10	けん玉師伊藤佑介 ブルネイ・マレーシア けん玉デモンストレーション	2015/03/19 ～ 2015/03/23	プロのけん玉師として活躍する伊藤佑介氏をブルネイで実施される日本週間に派遣。現地の学生たちをファシリテーターとして育てながら、けん玉文化が現地に根付くことを狙う。また、クアラルンプールにて日本の文化を大々的に紹介しているショッピングモールの特設エリア「東京ストリート」にてデモンストレーションを実施し、日本文化を紹介

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
11	小規模助成	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本との知的交流事業を実施する上で、経費的な支援を求める者に対しその内容等に基づき審査し、クアラルンプール日本文化センターによる小規模助成を行う事業（社会科学、人文科学、文化の領域に限定）

海外事務所

12	マレーシア日本研究学会 (MAJAS) ー日本研究講演会	2014/04/01 ~ 2015/03/31	マレーシア日本研究学会 (MAJAS) による日本研究講演会の開催。同学会をメインの共催者とし、マラヤ大学東アジア学科日本プログラムや他関係大学等を交えた共催事業。同学会会員を中心としたマレーシア人研究者による、英語若しくはマレーシア語による講演会。テーマは日本に関わる人文・社会科学に関するもの。対象者は日本研究者 (専門家)、学生を主対象とするが、日本研究に関心を寄せる一般参加者の参加も奨励
----	------------------------------	-------------------------	--

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
13	ウェブサイト運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfkl.org.my/ (2) ホームページアクセス数 (年間) : 59,647件 (3) メールマガジン配信数 (年間) : 258,244件
14	図書館運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数 (年間) : 13,565人 (2) レファレンス (年間) : 670件 (3) 貸出点数 (年間) : 10,278点

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
15	後援事業	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本に関する文化イベント (展示や祭り、盆踊り大会等) に対し、後援名義を付与
16	文化備品貸出	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本文化祭等を実施する学生団体に浴衣、下駄、風呂敷、食品サンプル、伝統玩具等を貸し出し、実施に協力

合計額 65,515,124 円
うち共通経費 0 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	西アジアフィルムライブラリーを活用した定期映画上映会 (4-6月)	2014/04/01 ~ 2014/09/30	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターオーディトリウムで定期映画上映会を実施。また時期や対象に合わせて同フィルムを活用した特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供
2	Cultural Talk Series #5 First Step to Contemporary Dance -Dance & Me	2014/04/20 ~ 2014/04/23	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手専門家（キュレーター、批評家、制作スタッフ、研究者等）を通じて紹介。また日本の若手専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけを提供
3	写真家・岡原功祐氏招へい	2014/04/20 ~ 2014/05/04	当地オンラインマガジンを運営する団体“Emaho Magazine”が写真家・岡原功祐を招へいし、チェンナイ及びコルカタにて行われた写真集手作りワークショップに係る同氏の航空券を助成
4	漫画『わが指のオーケストラ』翻訳出版助成	2014/05/01 ~ 2015/02/28	当地出版社Vani Prakashanが、生涯をろう教育に捧げた高橋潔の生涯を描いた漫画『わが指のオーケストラ』（山本おさむ著）のヒンディー語版翻訳出版事業に係る経費の一部を助成。日本語からヒンディー語への翻訳は菊池智子
5	Cultural Talk Series #6 Talk on Photography and Photobook	2014/05/05	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手専門家（キュレーター、批評家、制作スタッフ、研究者等）を通じて紹介。また日本の若手専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけを提供
6	現代美術展 “FROZEN WORDS” by Sreejata Roy	2014/05/22 ~ 2014/07/18	2011年に「アーツ千代田3331」（東京）で滞在制作を行なったインド人アーティストSreejata Royによる作品展を助成。電気街やアニメ・マンガといったポップカルチャーの発信地として世界中で知られている秋葉原。そのアキバの背後に広がる風景をパブリックスペースの観点から作成した映像や写真を展示
7	Japan Window - (デリー) Click! Japan Photocontest	2014/06/01 ~ 2014/08/30	平成24年度より始めた、日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、ニューデリー日本文化センターの所有する文化備品等を活用した小規模日本文化紹介事業を行うプロジェクトである、Japan Window。今回はデリーにて、在インド大使館との共催で、訪日経験者に対する写真コンテストを公募し、展示
8	クリエイティブ・プラットフォーム・シリーズ #7 最後の手段	2014/06/26 ~ 2014/07/10	アニメーション映像制作チーム「最後の手段」を招へいし、ムンバイ、アーメダバード及びデリーにてイベントを開催。アーメダバードで予定されている国立デザイン学校での学生対象ワークショップに先駆け、ムンバイでは、日印のデザイン交流の可能性についてトークイベントを行い、デリーでは、「最後の手段」をはじめとする日本の若手映像作家の紹介を行い、インドの学生や若手アーティスト達との交流の場を提供
9	Experimenter Curator's Hubへの長谷川祐子氏招へい	2014/07/24 ~ 2014/07/26	コルカタの民間ギャラリーExperimenterにて行われるキュレーターズ・ハブへの長谷川祐子氏招へいを助成。国内外10名のキュレーターが集結し、今回のCollaborative projectというテーマの下、招へいキュレーターによる発表及びパネルディスカッションを実施
10	日本アニメ映画上映会	2014/09/01 ~ 2015/02/28	インド各地で開催されるコミックに関する見本市「コミック・コン」やアニメイベントの開催に合わせ、日本のアニメーション映画の上映会を実施

海外事務所

11	海外巡回展「バラレル・ニッポン」展	2014/09/04 ～ 2014/09/30	日本建築学会の協力を得て、過去10年（1996年～2006年）に竣工した日本の建築から、安藤忠雄、磯崎新、伊東豊雄、黒川紀章等の代表的な110作品を選び、我国の社会文化状況と対比させながら紹介し、写真・映像や立体・模型を織り交ぜながら展示
12	Japan Window ～パンジャープにおける日本文化紹介イベントCommunity Weekへの参加（アニメ上映）	2014/09/06	平成24年度より始めた、日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、ニューデリー日本文化センターの所有する文化備品等を活用した小規模日本文化紹介事業を行うプロジェクトである、Japan Window。今回は、パンジャープ州アムリットサルにて、アニメ『言の葉の庭』の上映
13	生け花（草月スクール）レクチャー・デモンストレーション石川己青招へい	2014/09/14 ～ 2014/09/19	生け花講師の石川己青を招へいし、デリーにて生け花レクチャー・デモンストレーションを実施する草月スクールに対して助成
14	折紙専門家・布施知子による折紙ワークショップ	2014/09/16 ～ 2014/09/27	パーツを組み合わせて1つの形を仕上げる「ユニット折り紙」の第一人者であり、世界各地で活躍している折紙作家・布施知子を招へいし、インド国内3都市（デリー、ベンガルール、プバネシュワール）およびプータン1都市（ティンパー）において、折紙のレクチャー・デモンストレーション及びワークショップを実施
15	折紙ステージでの原田優子ダンスパフォーマンス“Fold to Unfold”	2014/09/17	NGO Friends of Art主催のContemporary Arts Week 2014のプログラムの一環として行われる、折紙ステージでの原田優子ダンスパフォーマンス“Fold to Unfold”を助成
16	西アジアフィルムライブラリーを活用した定期映画上映会（10-12月）	2014/10/01 ～ 2014/12/31	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターオーディトリウムで定期映画上映会を実施。また時期や対象に合わせて同フィルムを活用した特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供
17	India International Centre (IIC) 国際文化イベントIIC Experienceにおける日本の伝統芸能公演（箏）	2014/10/08 ～ 2014/10/16	IIC国際文化イベントにむけて箏奏者の中井智弥および松坂典子を招へいし、インド巡回公演及びワークショップを実施
18	小池博史ブリッジ・プロジェクト「マハーバーラタ」演劇共同制作	2014/11/01 ～ 2015/01/31	3年間に亘る小池博史プロジェクト「マハーバーラタ」を題材とした演劇作品のインドと日本の共同制作
19	バチあたり（和太鼓）インド巡回公演	2014/11/10 ～ 2014/11/23	オルタナティブ和太鼓ユニット「バチあたり」によるインド国内6都市（デリー、グルガオン、デハラドゥン、ムンバイ、チェンナイ、コインバートル）における公演7回及びミニ公演を4回実施
20	Origami Oritai作品展2014	2014/12/01 ～ 2014/12/17	デリーを拠点に活動する折紙団体Oritaiの作品展実施に対する制作費の一部助成及び会場提供
21	日本映画上映「各種新作映画パッケージ（ブルーレイ）」	2014/12/07 ～ 2015/03/14	本部事業・日本映画上映「明日への祈り～震災・反戦映画特集」及び「女性が主役！」のブルーレイパッケージがインドに巡回し、上映事業を実施
22	Cultural Talk Series Anime	2014/12/19	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手専門家（キュレーター、批評家、制作スタッフ、研究者等）を通じて紹介する。また日本の若手専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけを提供
23	第23回ニューデリー国際図書展での『わが指のオーケストラ』ヒンディー語出版翻訳記念会	2015/02/01 ～ 2015/02/28	漫画『わが指のオーケストラ』（山本おさむ著）のヒンディー語版が出版される機会に合わせ、第23回ニューデリー国際図書展にて翻訳出版記念会を開催
24	日本映画上映「小川紳介ドキュメンタリー・フィルム上映会」	2015/03/02 ～ 2015/03/03	

海外事務所

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
25	『ひろしまのピカ』読み聞かせ及びマンガ『夕風の街、桜の国』ドラマリーディング	2014/04/24 ~ 2014/04/25	『ひろしまのピカ』（丸木俊作）の読み聞かせ及びマンガ『夕風の街、桜の国』（ヒンディー語翻訳）のドラマリーディングイベントを、インドの公立学校（ガバメント・スクール）の生徒を対象に、平和教育の一環として実施
26	マンガ『夕風の街、桜の国』ドラマリーディング	2014/08/06	広島原爆記念日に、インドの一般市民を対象に、マンガ『夕風の街、桜の国』（ヒンディー語翻訳）のドラマリーディングを実施
27	宮沢賢治朗読会「現代社会に対する宮沢賢治からのメッセージ」	2014/10/28 ~ 2014/11/07	インド人の日本研究者による宮沢賢治作品のヒンディー語訳を中心に、宮沢賢治の詩及び短編童話の朗読会をネルー大学（ニューデリー）及びビシュババラティ大学（西ベンガル州）にて実施
28	ケント・カルダー氏特別座談会	2014/11/26	米国の日本研究者ケント・カルダー氏の訪印の機会をとらえ、インドの若手日本研究者向けの特別座談会を実施
29	日印ダイアログ講演会	2014/12/03 ~ 2015/01/09	第1回「外国人が日本で暮すにあたって乗り越えるべき壁：日本の外国人受入に関して、言語政策の観点から」（講師：野山広 国立国語研究所准教授）、第2回「アベノミクスとモディノミクスの比較：日印経済関係の将来」（講師：佐藤隆広 神戸大学教授）にて、それぞれ実施
30	防災に関するドキュメンタリーフィルム上映会「映像から学ぶ防災活動」	2015/01/13 ~ 2015/01/17	基金事業の成果物として制作された防災教育事業の記録用映像（DVD）を、ビハール州政府防災局（BDMA）主催の防災事業にて上映
31	南アジア大学セミナー「南アジア？：南アジア地域に関する内外からの探究」	2015/02/06	南アジアが抱える地域共同体の課題に対する日本の貢献という知的交流の観点にて、南アジア大学の共催で、デリー在住の有識者による「南アジアとは何か？」そのアイデンティティに関するセミナーを実施
32	文化を活用した地域開発を考えるワークショップ「美しいインド」	2015/03/04 ~ 2015/03/11	文化を活用した地域開発のあり方について、日本の専門家（NPO法人日本の美しい村連合 常務理事他計3名）とインドの専門家がともに考えるためのワークショップを、マウリノン村（メガラヤ州）とホドカ村（グジャラート州）にて実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
33	ウェブサイト運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfindia.org.in/ (2) ホームページアクセス数（年間） : 36,201件 (3) メールマガジン配信数（年間） : 111,625件
34	図書館運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間） : 12,688人 (2) レファレンス数（年間） : 1,138件 (3) 貸出点数（年間） : 5,313点

海外事務所

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
35	会場提供	2014/04/01 ～ 2015/03/31	インド国内で開催される外部団体の日本文化紹介事業に文化備品を貸し出すと同時に、ホール及びギャラリーを提供
36	文化備品貸出	2014/04/01 ～ 2015/03/31	総領事館及び教育機関等のために文化備品（世界遺産写真パネル、日印交流の歴史写真パネル、ニューデリー日本文化センター作成の「日本の鉄道技術」展示パネル等）の貸し出し、及び展示会を実施

合計額 116,944,344 円
うち共通経費 0 円

シドニー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	日本アカデミー賞特集上映 (JFFアンコール上映)	2014/07/09 ~ 2014/07/13	2014年7月にシドニーで開催される「日本語教育国際研究大会/全豪日本語教育シンポジウム」に合わせた「日本映画祭アンコール：日本アカデミー賞特集上映」を実施。世界中から日本研究者及び日本語教師が集まる機会を利用して、豪州日本研究学会 (JSAA) からの依頼により学習者も巻き込んだアニメ上映及び討論会を実施
2	第18回日本映画祭	2014/10/10 ~ 2014/12/07	全豪最大の日本紹介事業。前年より、日本映画祭ブランドを再構築し、全豪主要5都市の全て有料化し、プログラムを拡大。今年は30000人の動員を目指し、日本ファンの拡大のみならず、基金の他イベント及び日本語講座受講者獲得に寄与
3	リージョナル日本映画祭	2014/11/06 ~ 2014/11/23	各公館及び関係機関より継続及び他の地方都市での開催を強く要請され、日本映画上映により広く日本文化を紹介
4	巡回展 (ウィンターガーデン)	2014/04/01 ~ 2014/09/30	本部巡回展 (ウィンターガーデン) の3都市巡回のための現地受け入れ
5	大洋州フィルムライブラリー	2014/04/01 ~ 2015/03/31	大洋州フィルムライブラリーを運営
6	ローカルグラント	2014/04/01 ~ 2015/03/31	オーストラリア国内で開催される文化・芸術分野における日本関連事業・イベントに対して助成を実施
7	SMASH! Sydney Manga and Anime Show	2014/08/09 ~ 2014/08/10	シドニー最大の日本のポップカルチャーイベント「SMASH! Sydney Manga and Anime Show」にスポンサーとして協力し、日本からのゲスト (アニメ声優) 招へい旅費をサポート
8	桂離宮写真展「物の哀れ」	2015/02/25 ~ 2015/03/31	事務所移転に伴うオープニング事業の一環として、展示会を開催

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
9	日本研究・知的交流ローカルグラント	2014/04/01 ~ 2015/03/31	メルボルン大学での震災展「余震：関東大震災が揺れ動かしたもの」に併催された震災をテーマにしたセミナーシリーズ、モナシュ大学での「第5回日本史ワークショップ」に、それぞれ助成
10	日本研究ジャーナルNew Voices第7号及び第8号の刊行	2014/04/01 ~ 2015/03/31	若手日本研究者育成のための学術ジャーナル「New Voices」(2006年創刊)の継続刊行。オーストラリア及びニュージーランドの大学において、日本について書かれた優等学士 (Honours)、修士 (Master)の学位論文、PhD 取得前の博士課程在籍者の論文の中から優れた論文を公募し、オンラインジャーナルとして刊行するため、公募・選考を実施
11	日本の舞台芸術レクチャーシリーズ: Noh to Now	2014/07/23 ~ 2014/08/27	ニューサウスウェールズ州立美術館で行われる「Theatre of dreams, theatre of play: Noh and Kyogen in Japan」展に合わせ、「舞踏」「能」「歌舞伎」「文楽・初音ミク」「宝塚」の全5回シリーズで実施
12	竹宮恵子氏講演会	2014/10/30	竹宮恵子 (京都精華大学学長/漫画家) による講演会「Witness to 50 Years of Manga」を学生や一般に向け実施。シドニー大学と共催

海外事務所

13	桂離宮写真展レクチャーシリーズ	2015/03/05 ~ 2015/03/06	写真家 プレット・ボードマン氏による、日本の建築、桂離宮、写真集等に関する講演を実施。シドニー日本文化センターで開催した桂離宮写真展「物の哀れ」に併催
14	桂三輝 英語落語トークイベントおよび公演	2015/03/26 ~ 2015/03/28	落語家の桂三輝氏によるトークイベント、中高生向けワークショップ、一般公演を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
15	ウェブサイト運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jpj.org.au/ (2) ホームページアクセス数(年間) : 497,418件 (3) メールマガジン配信数(年間) : 114,658件
16	図書館運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 13,440人 (2) レファレンス数(年間) : 99件 (3) 貸出点数(年間) : 3,647点

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
17	会場提供	2014/04/01 ~ 2015/03/31	文化イベント(日本語教師会等)に対して、会議室及びイベントスペースを提供
18	後援事業	2014/04/01 ~ 2015/03/31	国際交流及び文化紹介イベント(日本クラブ・レインボープロジェクト等)に後援名義を付与
19	文化備品貸出	2014/04/01 ~ 2015/03/31	教育機関(St Anthony's Catholic College等)が実施する日本文化紹介事業のために文化備品を貸し出し、実施に協力

合計額 351,657,214 円
うち共通経費 0 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	「錦絵の團十郎展」関連イベント 講演会5・6・7	2014/04/01 ～ 2014/04/26	「錦絵の團十郎展」の関連イベントとして、共催者であるスチュワート・ジャクソン・ギャラリーの担当学芸員、キャロル・ドーマン氏による講演会を実施。17世紀から19世紀にかけての役者絵の発展の歴史を紹介。さらに、トロント日本文化センター担当職員による「黙阿弥」と「助六における海老蔵」をテーマにした講演会を実施
2	錦絵の團十郎展	2014/04/01 ～ 2014/04/30	当地の浮世絵専門ギャラリーからの作品提供と制作補助を得て、明治期の劇聖九代目市川團十郎を中心とした、歴代団十郎及び海老蔵の錦絵を展示
3	屏風展	2014/04/01 ～ 2014/04/30	カナダ、モントリオール在住の日本画家アレハンドロ・ベルトーロを中心に、トロントの日本画家の参加も仰いで、屏風に限定した日本画作品展を開催
4	カナダ巡回日本映画祭	2014/04/01 ～ 2015/03/31	毎年恒例となった秋の日本映画上映会。基金本部提供の劇映画等を、各在外公館と基金の共催で、カナダ各地で上映
5	劇映画・ドキュメンタリー映画等上映会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	トロント日本文化センター所蔵のDVD版劇映画や、基金本部提供のDVDの上映会を、当センターで年5回程度、また、トロント近郊都市やオンタリオ州以外の地方都市で年2回程度、実施する。また、一部の映像作品の上映にあわせ、監督または作品テーマの専門家を招き、講演会も実施
6	現地助成（文化芸術交流）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	カナダの文化芸術機関が公演、展示、上映、講演会等の文化芸術事業を自主的に企画・運営するために必要な経費について支援
7	在外公館「日本週間」等支援事業	2014/04/01 ～ 2015/03/31	カナダ各地における日本文化紹介を促進するため、カナダ国内の在外公館が現地機関と共催等により実施する「日本週間」「日本デー」等の文化行事に、日本ないしカナダ、米国、その他の国・地域から日本専門家（芸術家、研究者等）を招へいし、講演や実演等を実施
8	トロント日本文化センター所蔵展覧会巡回	2014/04/01 ～ 2015/03/31	トロント日本文化センター所蔵の展示セット（京都庭園写真展、日本の世界遺産展、横尾忠則ポスター展等）を用い、カナダ国内各地の受入団体と協力して、展覧会を開催
9	日本映画上映助成	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本映画上映事業を企画実施する、カナダ各地における有力国際映画祭等に対し、経費の一部を助成
10	文化芸術イベント・講演会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	トロントで開催されるアニメやコミックアート、音楽等のフェスティバルに日本から参加する漫画家、美術家、アニメクリエイター、音楽家等を当センターに招き、講演・実演・ワークショップ等を実施。また、トロント日本文化センターが独自に、日本から芸術家や日本文化の専門家を招へいして講演、実演、ワークショップ等を実施
11	ロンドンにおける日本映画上映会	2014/04/03	トロント市近郊のロンドン市に所在するウェスタンオンタリオ大学にて、4月3日（木）18時15分から、「Robo-G」（基金本部の「DVD配付事業」のもの。在カナダ大使館より借用）の上映会を実施
12	ハミルトンにおける日本映画上映会	2014/04/05	トロント市近郊のハミルトン市に所在するハミルトン・パブリック・ライブラリー（シェアウッド支部）にて、4月5日（土）13時30分から、「Always三丁目の夕日'64」（基金本部の「DVD配付事業」のもの。在カナダ大使館より借用）の上映会を実施

海外事務所

13	在外公館「日本週間」等支援事業：能公演『羽衣』	2014/04/12	金春流能楽師の山井綱雄による能『羽衣』の上演。日本の伝統文化への理解促進のため、海外では見る機会の少ない本格的な能公演の実施に必要な経費の一部を助成
14	服飾研究者深井晃子講演会	2014/04/20 ～ 2014/04/24	トロントで開催されるアニメやコミックアート、音楽等のフェスティバルに日本から参加する漫画家、美術家、アニメクリエイター、音楽家等を当センターに招き、講演・実演・ワークショップ等を実施する。また、トロント日本文化センターが独自に、日本から芸術家や日本文化の専門家を招へいして講演、実演、ワークショップ等を実施
15	ファッション・オン・フィルム「Dolls」（北野武監督）	2014/04/30	4月23日にトロント日本文化センターで実施された深井晃子氏講演会の関連事業として、北野武監督「Dolls」の上映会を実施。「Dolls」は、その衣装デザインを山本耀司が担当。映画上映前に本事業担当者が映画の内容と山本耀司の衣装についてのプレゼンテーションを実施
16	現地助成：展覧会「Material Self: Performing the Other Within」への澤田知子作品の出品	2014/05/01 ～ 2014/06/01	毎年5月に開催される「スコシアバンク コンタクト写真フェスティバル」の主要展覧会のひとつである「Material Self: Performing the Other Within」に対し、写真家の澤田知子の作品出品にかかる経費の一部を助成
17	「トロントの小澤征爾」展	2014/05/05 ～ 2014/07/26	1965年から69年に、トロント交響楽団で音楽監督として活躍した小澤征爾の姿を、トロント市アーカイブに保管されている写真資料により紹介する写真展を開催。日本人の海外の表舞台での活躍として嚆矢となった、小澤征爾の若き日の姿を追う催し
18	現地助成：デジフェスト2014へのマツダ・ケイイチの参加	2014/05/08 ～ 2014/05/10	トロントにおける国際デジタルメディアフェスティバルであるデジフェストに、デザイナー・映像作家・美術家であるマツダ・ケイイチを招へいし、デジタル世界と物理的世界の境界が曖昧になっている状況に関する基調講演を実施する経費の一部を助成
19	トロントコミックアートフェスティバル（TCAF）関連事業（レセプションとトーク）	2014/05/09 ～ 2014/05/11	トロント・コミックアーツ・フェスティバルのために来訪した日本の漫画家を招き、レセプション、漫画家・姫川明のトークショー、編集者・佐渡島備平のトークショーを実施
20	トロント市大規模文化紹介イベントへの参加（ドアーズオープントロント／ヌイ・ブロンシュ／ファン・エキスポ）	2014/05/24 ～ 2014/10/05	トロント市が開催する大規模文化イベント（ドアーズオープントロント（5月）、ヌイブロンシュ（10月））や、大型ポップカルチャーイベントであるファン・エキスポ（8月）に参加
21	日本映画上映（助成）：トロント日本映画祭	2014/06/12 ～ 2014/06/27	トロント日系文化会館が毎年企画・実施する日本映画祭。毎年、最新の日本映画を多数紹介し、カナダにおける日本映画紹介事業としては最大規模。本映画祭に対し、上映権料とプログラム印刷費の一部を助成。上映作品は、『武士の献立』、『白ゆき姫殺人事件』等計20作品
22	「トロントの小澤征爾」展開連イベント	2014/06/16	「トロントの小澤征爾」展の関連イベントとして、小澤征爾氏と同時期にトロント交響楽団に在籍したり、交友があつたり、彼を知っていたりする人々を招き、当時のエピソードや思い出を語ってもらう会を開催
23	中村義洋監督を迎えての「ちょんまげぶりん」上映会	2014/06/28	トロント日系文化会館が、2014年トロント日本映画祭に中村義洋監督を招へいする機会を捉え、トロント日本文化センターにおいても、同監督作品である「ちょんまげぶりん」の上映と、同監督による上映前の挨拶及び上映後の質疑応答を実施
24	現地助成：第10回キャンプ俳句	2014/07/03 ～ 2014/07/06	俳句の専門家を招へいし、俳句を作る技術と思想について3日半のワークショップを実施する経費の一部を助成。プログラムには、俳句の歴史についてのレクチャーや日本の主な俳人とその作品の紹介、書道の練習等も含む催し
25	現地助成：押井守監督特集「テクノ/ヒューマン」	2014/07/12 ～ 2014/07/25	押井守監督特集として『攻殻機動隊』『攻殻機動隊2.0』『スカイ・クロラ』『機動警察パトレイバー』『機動警察パトレイバー2』を上映。また押井守監督を招へいしトークイベントを実施。それらにかかる経費の一部を助成

海外事務所

26	日本映画上映（助成）：ファンタジア国際映画祭	2014/07/17 ～ 2014/08/07	モントリオールで毎年開催される国際映画祭で、ジャンル映画を主に紹介する映画祭として約20年の歴史を持つ。本映画祭で上映される日本関係映画について、関係者旅費と上映権料の一部を助成。上映作品は『『るろうに剣心 京都大火編/伝説の最期編』、『土竜の唄 潜入捜査官 REIJI』、『呪怨 終わりの始まり』等全30作品
27	現地助成：「新美学」パフォーマンス集中ワークショップへの岡田利規の参加	2014/08/04 ～ 2014/08/15	パフォーマンスに関する2週間の集中ワークショップ。講師の一人として岡田利規が参加し、約20名のアーティストに対する実技指導と、一般向けのアーティストトークを実施。それにかかる経費の一部を助成
28	巡回展新デザイン百選トロント	2014/08/06 ～ 2014/10/30	国際交流基金制作巡回展を、トロントで受け入れ
29	本部巡回展「新デザイン百選」関連イベント「Snack with Cupmen」	2014/08/06 ～ 2014/10/30	国際交流基金巡回展「新デザイン百選」の関連イベントとして、出品作品のひとつである「Cupmen」を実際にその用途に即して使ってみる体験イベントを実施。また、その他の出品作品についてもウェブ上で入手できる映像素材を上映して、出品作品への理解を促すことを目的として開催
30	夏の映画特集	2014/08/07 ～ 2014/08/28	8月にふさわしい日本映画の上映会。上映作品は『サマーウォーズ』（細田守監督、8/7）、『奇跡』（是枝裕和監督、8/14）、『小早川家の秋』（小津安二郎監督、8/28）の3作品
31	在外公館「日本週間」等支援事業：カルガリー日本祭「Omatsuri」	2014/08/23	カルガリー市及びアルバータ州における日本文化理解促進を目的として日本祭を開催する経費の一部を助成。和太鼓や歌、踊りのパフォーマンス、武道（空手、柔道、合気道など）、茶道、華道、着物、折り紙などの各種デモンストレーション、お神輿かつぎ等の日本文化紹介を実施
32	トロント国際映画祭ジャパン・フィルム・ナイト（JFIN）	2014/09/08	トロント国際映画祭のために、世界各国の映画祭関係者がトロントに集まる機会を捉え、日本の映画監督や関係者を招き、カナダをはじめとする各国の映画関係者との交流及びネットワーク作りの機会を提供。日本からの参加者は、塚本晋也、廣木隆一、砂田麻美、平柳敦子の4監督
33	現地助成：第13回POP Montreal国際音楽フェスティバルにおける工藤冬里パフォーマンス	2014/09/17 ～ 2014/09/21	第13回POP Montreal国際音楽フェスティバルで、工藤冬里と彼が率いる実験音楽バンドMaher Shalal Hash Bazが陶芸制作と音楽のパフォーマンスを実施する経費の一部を助成。米国やカナダの陶芸家や地元の音楽家との協同イベント
34	日本映画上映（助成）：バンクーバー国際映画祭	2014/09/25 ～ 2014/10/10	バンクーバーで毎年開催される国際映画祭で、北米における五大映画祭のひとつ。本映画祭で上映される日本関係映画について、関係者旅費と上映権料の一部を助成。上映作品は『バンクーバーの朝日』、『かぐや姫の物語』、『さいはてにて～やさしい香りと待ちながら～』、『祭の馬』、『丸』、『SHARING』、『まほろ駅前狂騒曲』に加え、ショートフィルム3作品、アニメーションフィルム10作品
35	日本映画上映（助成）：フェスティバル・ド・ヌーボーンシネマ	2014/10/08 ～ 2014/10/19	モントリオールにおける40年の歴史をもつ国際映画祭。本映画祭で上映される日本関係映画について、関係者旅費と上映権料等の一部を助成。上映作品は『かぐや姫の物語』、『喰女クイマー』、『野火』、『濁き。』、『TOKYO TRIBE』、『2つ目の窓』の6作品
36	Revue Cinemaにおける日本のアニメーション映画連続上映会	2014/10/08 ～ 2014/10/29	日本のアニメーション映画の4週連続上映会をThe Revue Cinemaで実施。上映作品は、本部フィルムライブラリー所蔵の『サイボーグ 009 超銀河伝説』（明比正行監督、10/8）、『マイマイ新子と千年の魔法』（片淵須直監督、10/15）、『カムイの剣』（りんたろう監督、10/22）、『AKIRA』（大友克洋監督、10/29）の4作品
37	『壺中-kochuu-北欧建築と日本のフォルム』上映会	2014/10/16	黒川記章、安藤忠雄、篠原一男、伊東豊雄ら日本の建築家の巨匠たちの貴重なインタビューと建築作品によって、日本建築の美学に迫るドキュメンタリー『壺中-kochuu-北欧建築と日本のフォルム』（イエスパー・ワクトマイスター監督）を上映

海外事務所

38	境界域：池田良二、ウォルター・ジュール版画二人展	2014/11/05 ～ 2015/01/29	日本の版画家、池田良二（武蔵野美術大学教授）と、カナダの版画家、ウォルター・ジュール（アルバータ大学名誉教授）の作品による、版画二人展。両者とも、版画界のパイオニアとして、また写真や写真製版の手法と伝統的な技術の融合を試みる作家として知られる作家。2013年11月から2014年1月に、在京カナダ大使館で開催された展覧会の巡回展
39	ロンドンにおける日本映画上映会（ヒューロンカレッジ）	2014/11/06	ヒューロンカレッジの『ジャパン・デイ』において、DVD配付事業のDVD『ほしのこえ』を上映
40	日本映画上映（助成）：トロント・リアル・アジア国際映画祭	2014/11/06 ～ 2014/11/16	トロントで毎年開催される、現代アジアの映画と世界各地のアジア移民による映画を紹介する映画祭。本映画祭で上映される日本関係映画について、関係者旅費と上映権料等の一部を助成。上映作品は『Hunter×Hunter』、『福福荘の福ちゃん』、『KANO 1931海の向こうの甲子園』等
41	「境界域」展関連イベント 出品作家によるギャラリートーク	2014/11/08	「境界域：池田良二、ウォルター・ジュール版画二人展」オープニングイベントとして、出品作家のウォルター・ジュール及び池田良二によるギャラリートークを開催。1時間ずつ、自作を前に、制作技法や作家の思い等を説明し、観客と交流
42	日本映画上映（助成）：第12回モンリオール国際ドキュメンタリー映画祭	2014/11/12 ～ 2014/11/23	第12回モンリオール国際ドキュメンタリー映画祭における「原一男監督特集」に対し、関係者旅費とフィルム輸送費の一部を助成。上映作品は『さようならCP』、『極私的エロス 恋歌1974』、『ゆきゆきて、神軍』、『全身小説家』の4本。加えて、原一男監督によるマスタークラスを、コンコルディア大学とケベック大学モンリオール校の2カ所で実施
43	ロンドンにおける日本映画上映会（ウェスタン大学）	2014/11/13	ウェスタン大学の「国際週間」に、DVD配付事業の『ハラがコレなんで』を上映
44	秋の映画上映会	2014/11/18 ～ 2014/11/25	秋の映画上映会として、学校をテーマにした日本映画を上映。上映作品は『二十四の瞳』（木下恵介監督、11/18）、『天然コケッコー』（山下敦弘監督、11/25）の2作品
45	基金本部制作巡回展新デザイン百選モンリオール巡回	2014/11/19 ～ 2015/01/25	国際交流基金制作巡回展を、モンリオールで受け入れ
46	歌舞伎講演会1～5	2015/02/18 ～ 2015/02/27	2月28日と3月1日にTIFF Bell Lightboxにて上映される「シネマ歌舞伎」（トロント日本文化センター在外助成事業）に先立って、日本の歌舞伎への理解を深めて、「シネマ歌舞伎」をより楽しむための、歌舞伎に関する連続講演会を当センター担当職員が実施
47	【現地助成】シネマ歌舞伎トロント	2015/02/28 ～ 2015/03/01	ハイデフィニション収録された歌舞伎の舞台の上映を助成。上映名は『シネマ歌舞伎』
48	シネマ歌舞伎カナダ2015		首都オタワと西部アルバータ州カルガリーでの、シネマ歌舞伎の初上映。シネプレックス社上映館の施設を借用しての上映

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
49	藤井さやか講演会「公共住宅の再活性化：トロントと日本での挑戦と教訓」	2014/06/04	トロント大学に客員中の藤井さやか（筑波大学講師）とアンドレ・ソレンセン（トロント大学准教授）による、トロントと日本各地で行われている公共住宅の再活性化の動きに関する講演会
50	関西学院大学夏季インターンシップ2014	2014/08/06 ～ 2014/08/15	関西学院大学・トロント大学の学部生1名ずつ計2名の8日間インターンシップの受入
51	筑波大学溝上智恵子教授講演会「高齢化日本での図書館サービス」	2014/09/19	溝上智恵子（筑波大学教授）を迎え、高齢化に伴う日本社会の人口動態変化とそれに図書館サービスが如何に適応してきたかを紹介する講演会

海外事務所

52	前津田塾大学学長飯野正子教授講演会「日系人と”ララ（アジア救援公認団体）”による第二次世界大戦後の日本支援活動」	2014/09/22 ～ 2014/09/24	津田塾大学前学長の飯野正子氏が、第二次世界大戦後設置されたLara (Licensed Agencies for Relief in Asia: アジア救援公認団体) によって1946年から52年の間に日本に送られた救援物資には、南北アメリカ大陸在住の日系人からの寄附も含まれていたというエピソードをもとに、当時のカナダ、米国、南米の日系社会を比較
53	日本研究ネットワーキングワークショップ	2014/10/20	カナダおよび米国の日本研究者と、国際交流基金本部及び北米拠点の代表者とのワークショップ。2012年に日本研究に関する基金調査に貢献した、ブリティッシュコロンビア大学のディーケス教授がモデレーター
54	英国シェフィールド大学マタンリー教授講演会「衰退を抱えている？日本の地方における高齢化・人口減少・福祉の変動を理解する」	2014/10/20 ～ 2014/10/23	東アジア・ヨーロッパにおける人口減少の影響等を調査する団体 ‘Shrinking Regions Research Group’ の共同設立者でもある英国シェフィールド大学マタンリー教授が、1950年代以降日本の地方都市で着実に進んでいる高齢化・人口減少に伴う「限界集落」現象について論じる講演会
55	トロント国際作家祭IFOA2014	2014/10/23 ～ 2014/10/28	国際作家祭 (IFOA 10/23-11/3) に際して、芥川賞及び大江健三郎賞作家の中村文則氏を招へいし、ディスカッションや講演会等を実施
56	フランチェスコ・カンパニョーラ教授講演会	2014/11/21	元国際交流基金フェロー、フランチェスコ・カンパニョーラ教授（ベルギー・アントワープ大学）が、17・18世紀欧州知的世界で文献に収められた日本について講演
57	大英博物館学芸員ニコル・ルマニエール講演会	2014/11/24 ～ 2014/11/26	大英博物館学芸員であるルマニエール氏が、自身の経験をもとに、カナダの人々に同博物館における日本陶磁器コレクション収集について、その成功や挑戦を紹介。日本の博物館や収集家と大英博物館との相互作用についても講演
58	清水さゆり教授講演会	2014/12/01 ～ 2014/12/02	清水さゆり・ガスラー教授（ライス大学）による、野球をキーワードに北米及び日本の文化、国民性、文化交流についての講演。講演後、日系や旧チームバンクーバー朝日軍についてのドキュメンタリー映画『Sleeping Tigers』を上映
59	第3回ハウ記念日本研究講演会	2014/12/05	コロラド大学のラウレル・ロッド教授（日本文学）が古今集及び新古今集翻訳プロジェクトを紹介しつつ詩歌の世界を語る、第3回ハウ記念日本研究講演会に助成
60	ジェフ・アレキサンダー教授講演会「世界のビール：日本とカナダのビール」	2015/02/11 ～ 2015/02/14	ウィスコンシン大学パークサイド校ジェフ・アレキサンダー教授による日本とカナダにおけるビール産業・消費史に関する講演会。JSAC（カナダ日本研究学会）との共催
61	日本ビデオゲーム産業・文化会議	2015/02/27 ～ 2015/02/28	研究者及び実業家等が集い、2日間にわたり日本のビデオゲーム産業・文化・イノベーションに関するシンポジウムを開催。UBCアジア研究センターとの共催
62	ビデオ・ゲーム講演会	2015/03/10 ～ 2015/03/11	バンダイ・ナムコバンクーバースタジオ中村淳雄副社長とダニエル・エプスタイン氏（シェリダン・カレッジ）（トロント）、ミア・コンサルボ教授（コンコルディア大学）（モントリオール）による日本とカナダのビデオゲームに関する講演会
63	鹿毛利枝子准教授講演会「政府はなぜ市民の参加を求めているのか：日本と東アジアへの陪審員制度導入」	2015/03/24 ～ 2015/03/25	東京大学の鹿毛利枝子准教授による、日本と東アジアの裁判員制度導入、その背景やシステムの違いを比較研究した講演会を、JFI（ジャパン・フューチャー・イニシアティブ）との共催で実施
64	ジャパンシンポジウム：グレンダンカレッジ 国際研究シンポジウム2015	2015/03/29	毎年、学生によるコンセンサス方式で特定の国に焦点を当てて行われる学生会議。他国についての知識を増やし、国際的な知的交流の促進的な役割を果たすことを目的とする。今年度は日本を取り上げ、日本文化関係機関や日本研究者が集まり、日本を取り巻く問題について議論する。本シンポジウムにトロント日本文化センターからブースを出展して協力

海外事務所

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
65	ウェブサイト運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jftor.org/ (2) ホームページアクセス数(年間) : 90,793件 (3) メールマガジン配信数(年間) : 374,645件
66	図書館運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 21,799人 (2) レファレンス数(年間) : 2,446件 (3) 貸出点数(年間) : 23,360点

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
67	会場提供	2014/04/01 ~ 2015/03/31	文化イベント(ETAA年次カナダ全国幹事会議、テッド・グーゼン教授講演会等)に対して会場と必要機材(椅子・プロジェクター等)を提供
68	文化備品貸出	2014/04/01 ~ 2015/03/31	教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために制服、ポスター、玩具等を貸し出し、実施に協力

合計額 140,152,456 円
うち共通経費 0 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	新進日本人ジャズ奏者公演	2014/04/01 ~ 2014/04/02	ワシントンD.C.での全米桜祭りに併せ、Blues Alleyにて行われた5名の若手日本人ジャズ奏者の公演に対し助成
2	溝口健二特集巡回上映	2014/05/01 ~ 2014/05/31	溝口健二監督作品の特集上映を映像博物館など全米7カ所で行った。『藤原義江のふるさと』『滝の白糸』『虞美人草』『浪華哀歌』『元禄忠臣蔵(前篇・後篇)』『宮本武蔵』『女優須磨子の恋』『お遊さま』『祇園囃子』『噂の女』『近松物語』『新・平家物語』『楊貴妃』を上映
3	日本の現代文学紹介事業(「日米作家ダイアログ」)	2014/05/03	アジア・ソサエティーと共催し、日本現代文学短編集『Monkey Business』(柴田元幸編集)の翻訳出版に併せ、作家・古川日出男及び円城塔を招へいしパネルトークを実施
4	折原美樹ソロ公演	2014/05/08 ~ 2014/05/11	ラ・ママ実験劇場が主催するダンス・フェスティバルにて行われた折原美樹(マーサ・グラハム舞踊団プリンシパル・ダンサー)の初ソロ公演に対し助成
5	田中功起 現代美術展	2014/05/08 ~ 2014/05/12	ニューヨーク市のランドールズ島にて開催された田中功起作品展に対し助成
6	ブルックライン桜祭	2014/05/10	ボストン郊外にあるブルックライン高校の日本語プログラム及び周辺の高校やコミュニティー団体が共同で開催した桜祭に対し助成
7	岡田利規「ゾウガメのソニックライフ」公演	2014/05/28 ~ 2014/06/29	ブルックリンのJACK劇場にて行われた岡田利規(演劇ユニット「チェルフィッチュ」主宰)の公演に対し助成
8	細川俊夫 室内楽作品演奏会	2014/05/29	パースペクティブ・アンサンブルと半田美和子(ソプラノ歌手)による細川俊夫(現代音楽作曲家)の室内楽作品演奏会に対し助成
9	在米日本文化専門家中南米派遣事業(ギター)	2014/06/02 ~ 2014/06/15	歴史的ギタリスト・アダウアルパ・ユバンキの愛弟子として知られる大竹史朗氏による公演をパラグアイ及びアルゼンチンにて実施
10	渡辺貞夫ジャズコンサート	2014/06/25	ブルーノート・ジャズ・フェスティバルに関連してアジア・ソサエティーで行われた渡辺貞夫(ジャズ・サクソ奏者)のコンサートに対し助成
11	リーサルビューティ 侍の武器と鎧展	2014/06/28 ~ 2014/09/21	アラバマ州バーミングハム美術館にて開催された日本の武具甲冑に関する展覧会に対し助成
12	能トレーニング・プロジェクト2014	2014/07/14 ~ 2014/08/03	ブルームスバーグ・シアター・アンサンブル劇場にて大島衣恵と松井彬(共に喜多流能楽師)を招いて行われた能楽のレクチャー・デモンストレーションに対し助成
13	浮世絵における能 展覧会	2014/07/18 ~ 2014/10/19	チャールズ・アリス&ヴィラ・テラス美術館にて行われた能を題材とした月岡耕漁(浮世絵師)の浮世絵作品50点以上と能面の展覧会に対し助成
14	アジアン・アメリカン国際映画祭「STORIES FROM TOHOKU」上映	2014/07/27	第37回アジアン・アメリカン国際映画祭にて日系3世の映画監督ダイアン・フカミとデボラ・ナカトミによるドキュメンタリー映画「STORIES FROM TOHOKU」の上映会に対し助成
15	日本版画制作教室	2014/08/02	ミシシッピ州オックスフォード市で開催されたアーター・リミッツ・フリンジ・フェスティバルにて実施された日本木版画ワークショップに対し助成

海外事務所

16	西村未奈ダンス公演	2014/08/22 ~ 2014/08/23	マウント・トレンパー・アーツサマーフェスティバルにて行われたダンサー西村未奈の公演に対し助成
17	「ロビンソンとクルーソー」公演	2014/08/28 ~ 2014/08/31	ニューヨークに拠点を置くシアター・アーツ・ジャパンが英語で上演したふじたあさや（劇作家）作『ロビンソンとクルーソー』公演に対し助成
18	小原流いけばなワークショップ	2014/09/05	小原宏貴（小原流5代目家元）がウェストポイント陸軍士官学校にて実施したいけばなワークショップに対し助成
19	南部大学巡回日本映画上映	2014/09/19 ~ 2014/12/02	日本映画を見る機会の少ない米国南部の地方都市に所在する大学において本部フィルムライブラリー所蔵作品を利用した日本映画上映会を実施。文学作品を原作とする4作品『大鹿村騒動記』『武士の家計簿』『剣岳 点の記』『八日目の蝉』を上映
20	ニューヨーク・コミコンにおける日本の現代文化紹介事業（アニメ・マンガ）	2014/10/09 ~ 2014/10/10	ニューヨーク・コミコンに『ヒカルの基』、『デス・ノート』および『バクマン。』を手がけた漫画家・小畑健及び少年ジャンプ編集者を招へいし講演会を実施
21	テキサス沖縄総合伝統芸能公演	2014/10/10	テキサス沖縄文化協会の企画・主催によりヒューストン市のミラー野外劇場にて行われた沖縄総合伝統芸能公演に対し助成
22	リーサルビューティ 侍の武器と鎧展	2014/10/12 ~ 2015/01/04	カトナー美術館にて開催された日本の武器甲冑に関する展覧会に対し助成
23	日本の生活文化（弁当または日本食）紹介事業	2014/10/13 ~ 2014/10/21	「日本の食文化」が世界遺産に指定された機会を捉え、和食に造詣の深い料理研究家Debra Samuels氏を講師として米国でも関心が高まっている日本のお弁当文化に関するレクチャー・デモンストレーションを南部の地方都市で実施
24	世界遺産パネル巡回展	2014/10/13 ~ 2014/11/11	日本文化の露出の少ない米国内地方都市での世界遺産写真のパネル展をミシシッピ州立大学にて開催
25	少女マンガの世界展（ヴァッサー大学、ダッチェス・コミュニティ・カレッジ）	2014/10/24 ~ 2014/11/21	ヴァッサー大学とダッチェス・コミュニティ・カレッジにて開催された徳雅美（カリフォルニア州立大学教授）企画による少女漫画の歴史と発展を紹介する展覧会に対し助成
26	プロスペクト3ビエンナーレ	2014/10/25 ~ 2015/01/25	ニューオリンズで開催されたプロスペクト3ビエンナーレにて、建築家坂茂の被災者用住宅の展示に対し助成
27	変貌した伝統 山口毘堂の能面	2014/10/25 ~ 2015/02/15	アジア・ソサエティー・テキサスセンターにて開催された山口毘堂（能面師）の展覧会に対し助成
28	日本の実験映画上映会	2014/10/27	ブラトル映画館で開催された西川智也（映像作家・ニューヨーク州立大学ビンガムトン校教授）監修による日本の実験映画作品上映会に対し助成
29	将棋普及イベント	2014/11/05 ~ 2014/11/11	北尾まどか（女流棋士）を日本から招へいし、ニューヨーク、フィラデルフィア、ワシントンD.C.の学校や将棋クラブにて実施された計5件の将棋普及イベントに対し助成
30	かるたセミナー	2014/11/09 ~ 2014/11/10	オハイオ州オーバーリン大学東アジアゲームクラブ及びミシガン大学競技かるたクラブが小倉百人一首競技かるたの普及に努めるストーン睦美（競技かるた選手）を特別講師に迎えて実施したかるたセミナーに対し助成
31	デコ・ジャパン展	2014/11/15 ~ 2015/01/25	デイトン美術館にて1920年から45年までに日本で制作されたアール・デコ様式の工芸品やデザイン作品約200点を展示した展覧会に対し助成

海外事務所

32	在米日本文化専門家中南米派遣事業（寿司）	2014/12/02 ～ 2014/12/10	日・カリブ交流年事業の一環として、フロリダ在住の寿司専門家ハンナ・サブガ氏を派遣。大使公邸における天皇誕生日レセプションでの寿司の実演、試食体験提供及び現地テレビ番組での寿司の紹介
33	増田セバスチャン展覧会	2014/12/03 ～ 2014/12/07	フロリダ州デイビーのヤング・アット・アート美術館で開催された増田セバスチャンの展覧会とワークショップに対し助成
34	日本現代竹工芸展	2015/01/31 ～ 2015/03/31	フロリダ工科大学付属美術館にて行われた人間国宝の勝城蒼鳳、藤沼昇を含む17名の日本現代竹工芸作家による展覧会に対し助成
35	在米日本文化専門家中南米派遣事業（琴）	2015/02/02 ～ 2015/02/12	日・中米交流年事業の一環として、エルサルバドル、コスタリカ、パナマ、ドミニカ共和国に在米二十弦箏演奏家・黒澤有美を派遣。インド楽器タブラ演奏家ディープ・シン氏との共演による現代風アレンジも披露
36	在米日本文化専門家中南米派遣事業（和太鼓）	2015/02/02 ～ 2015/02/12	日・中米交流年事業の一環として、グアテマラとホンジュラスに和太鼓グループTaiko Masalaを派遣。公演及び参加型ワークショップを実施
37	少女マンガの世界展（ニューヨーク市立大学バルーク校）	2015/02/04 ～ 2015/02/27	徳雅美（カリフォルニア州立大学教授）企画による少女漫画に関する展覧会がニューヨーク市立大学バルーク校にて巡回展示された際、関連シンポジウムに対し助成
38	杉本博司 コンセプチュアル・フォルムと数理模型展	2015/02/07 ～ 2015/03/31	ワシントンD.C.のフィリップス・コレクションにて、杉本博司（美術家）の数理模型を撮影した写真展に対し助成
39	岐路に立つ漫画	2015/02/24 ～ 2015/02/27	徳雅美（カリフォルニア州立大学教授）企画による少女漫画に関する展覧会がオハイオ州立大学にて巡回展示された際、関連シンポジウムに対し助成
40	落語指導および公演	2015/02/24 ～ 2015/03/04	落語家の柳家さん喬と柳家喬之助がミドルベリー大学、ボストン大学、ニューヨーク大学にて行った落語公演及びレクチャー・デモンストレーションに対し助成
41	鼓童 太鼓アンサンブル	2015/02/26	テネシー州のジャーマンタウン・パフォーマンスアーツ・センターにて上演された和太鼓集団 鼓童の公演に対し助成
42	ニューヨーク国際子ども映画祭2015 日本映画ショーケース	2015/02/27 ～ 2015/03/22	ニューヨーク国際子ども映画祭にて『思い出のマーニー』（米林宏昌監督・北米プレミア上映）と『めめめのくらげ』（村上隆監督）の長編2作品及び日本短編映画5作品の上映に対し助成
43	ワシントンD.C. 日本映画祭	2015/03/22 ～ 2015/03/26	全米桜祭りに併せ、ワシントン日米協会が『太秦ライムライト』（落合賢監督）、『ぼくたちの家族』（石井裕也監督）、『かぞくのくに』（ヤン・ヨンヒ監督）、『白ゆき姫殺人事件』（中村義洋監督）、『小さいうち』（山田洋次監督）の5作品を上映した映画祭に対し助成
44	ホットスプリングスコンサートバンド40周年記念公演	2015/03/30 ～ 2015/03/31	日本から吹奏楽作曲家の矢部政男を招へいして行われた、アーカンソー州ホットスプリングスを拠点に活動するホットスプリングスコンサートバンドの40周年記念公演に対し助成。演奏曲目は、矢部の作曲した「空の精鋭」等

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
45	日本研究支援小規模助成	2014/04/01 ～ 2015/03/31	大学等の機関が実施する日本研究活動に対して、迅速かつ機動的な支援を実施

海外事務所

46	日本研究プログラム企画開発調査および広報	2014/04/01 ~ 2015/03/31	国際交流基金の日本研究プログラムの積極的な活用を促進するため、広報及び説明会を実施。また、2011年に米国連邦政府の地域研究・外国語教育予算が大幅に削減され、以後、予算水準が回復していない状況において、特に予算の観点で日本研究の実態を把握するための調査を実施
47	近代日本の家族の歴史	2014/10/03 ~ 2014/10/05	コロラド大学ボルダー校歴史学部とカリフォルニア大学バークレー校歴史学部の共催により、近代日本の家族や家族システムに関し、歴史や文学を専門とする日米英の著名な日本研究者を迎えた公開シンポジウムをサンフランシスコで実施
48	日本現代史ワークショップ	2014/10/18	ペンシルベニア大学と国際日本文化研究センターの共催により、現代日本史に焦点を当てた公開シンポジウムを開催。14名の日米の日本研究者が「戦後日本の政治」、「戦間期日本の国際移動」、「現代日本における移民とジェンダー」、の3つのパネルを実施
49	明治維新における市民戦争と国内和解：グローバルな歴史観	2015/01/30 ~ 2015/01/31	2018年に明治維新から150周年を迎えるのに先立ち、ウェイクフォレスト大学の主催により、明治維新における市民戦争をテーマにした第1回目国際シンポジウムを開催。米国内外の歴史家や文学研究者等約20数名がパネルを実施
50	全米アジア学会年次総会	2015/03/26 ~ 2015/03/29	全米アジア学会の年次総会において、日本研究者・日本語教育関係者の情報・意見交換とネットワーク構築を目的としたレセプションを開催するとともに、ラウンドテーブル（主催）、ブース出展、助成事業説明会等を行い、基金事業を広く全米及び日本を含むアジアの研究者に広報

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
51	ウェブサイト運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語講座、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfny.org

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
52	後援事業	2014/04/01 ~ 2015/03/31	文化イベント、講演会（東日本大震災の追悼式典、ニューヨーク国際七五三等）に対し後援名義を付与
53	文化備品貸出	2014/04/01 ~ 2015/03/31	米国内地方都市を中心に世界遺産写真パネルの提示、また在米公館や日本政府観光局（JNTO）が実施する日本文化紹介事業のために鎧兜等を貸し出し、実施に協力

合計額 86,836,141 円
うち共通経費 0 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	映画上映会「Japanema」	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本の映画（他国製作の日本に関わる映画を含む）の上映会を第2・第4水曜日に実施。基金所有の映像作品の他、当地で人気の高い名作から、最近日本で劇場公開された新しいものまで、ドキュメンタリー作品も含め、さまざまなジャンルを上映
2	カッめ楽	2014/04/02 ～ 2014/04/06	日本の伝統楽器である琴、尺八、三味線とクラシックの室内弦楽四重奏を融合させた音楽公演。ホノルル・チャンバー・ミュージックと協力し、ハワイ大公演とレジデンシーを実施
3	ニューバーグ・カメラ・フェスティバル：フォーカス・オン・ジャパン	2014/04/12	2014年で6回目となるアジア文化の祭典。本年度は日本に焦点を当て実施
4	JFLAレクチャーシリーズ18「Kokeshi: The Tohoku Artisan Spirit」	2014/04/17	オーストラリア出身日本在住のオカザキ・マナミ（ジャーナリスト）によるこけしのレクチャー
5	第4回アジア映画ショーケース	2014/04/17 ～ 2014/04/24	サンディエゴ・アジア映画祭のさきがけとして、期待の新作をいち早く紹介することを趣旨としたアジア映画祭
6	いのちのいろどり2014	2014/05/02 ～ 2014/05/27	伊豆蔵明彦（自然染織家）のプロジェクト「いのちのいろどり」を実施
7	JFLAレクチャーシリーズ19「Operation Tomodachi and Afterwards: A U.S. Marine Corps Perspective」	2014/05/15	講師に、現米国海兵隊太平洋基地政務外交部（G-7）次長のロバート・エルドリッジを招き、東日本大震災直後から現在に至るまで、Operation Tomodachiの活動を通じて培われた災害時の日米協力の実績、問題点、将来の可能性や課題について講演
8	2014年シアトル国際映画祭	2014/05/15 ～ 2014/06/08	今回が40回目となる北米最大、最多観客動員数（15万人）を誇る映画祭
9	箱根祭り	2014/05/18	サンフランシスコ南部にある箱根庭園で開催される日本文化イベント
10	JFLAレクチャーシリーズ20「Ten Theses on Japanese Garden」	2014/05/21	『Zen Landscapes: Perspectives on Japanese Gardens and Ceramics』（Reaktion Books, 2013）の著者でニューヨーク大学教授のAllen S. Weissを講師に迎え、日本庭園を鑑賞し、楽しむための10の要素について講演
11	トモダチ作戦とその後	2014/05/22	東日本大震災の際、米軍（海兵隊）が行った災害救助・復興支援活動「トモダチ作戦」とその後の動きについてのレクチャー
12	花結	2014/05/28 ～ 2014/06/02	ユニット「花結」と鼓童の大太鼓奏者、藤本吉利、太鼓アーツセンターと太鼓センター・オブ・パシフィックが共演する太鼓と唄と沖縄舞踊のステージ
13	ウッドブロック・ファクトリー：太鼓とマリンバの新コラボ	2014/06/14	縁太鼓のメンバーたちが、地元の公立校で太鼓とマリンバのコラボレーション公演を実施
14	少しジャパニーズ	2014/06/28	北海道江別市との姉妹都市関係にあるオレゴン州グresham市の公園を使用しての市民の草の根日本文化紹介イベント
15	イノベーティング・ウィズ/イン・トラディション	2014/06/28 ～ 2014/06/29	2日間、計8時間の能楽ワークショップ

海外事務所

16	禎子追悼：平和の折り紙	2014/07/15 ～ 2014/08/03	広島原爆被爆者の故佐々木禎子氏の話の後世に伝え、世界と子どもたちの平和を祈るイベント
17	JFLAレクチャーシリーズ21「Japanese Folktales Meet the Opera House」	2014/07/17	指揮者で作曲家の平井秀明を招き、日本の古典文学や和歌を題材にしたオリジナルオペラ「かぐや姫」を例に、日本語の響きに着目した独自の音楽活動、作曲活動について講演
18	2014年ワールド・タイコ・ギャザリング	2014/07/17 ～ 2014/07/20	3日間にわたる和太鼓のワークショップ、ディスカッション、実技、コンサート
19	世界発掘ー日本	2014/07/19	アーバインのコミュニティーセンターにて開催される日本をテーマにした文化イベント
20	Jポップ・サミット・フェスティバル	2014/07/19 ～ 2014/07/20	毎年夏にサンフランシスコのジャパントウンで開催される、日本のポップカルチャーを中心とした日本文化のストリートフェスティバル。日本のアニメ、映画、アート、音楽、ファッション、ゲーム、フード等、日本に関する多彩なプログラムを開催
21	スクールプログラム受入	2014/07/31	ロサンゼルス市内及び近郊の、主に初中等教育機関が、社会見学、課外活動としてロサンゼルス日本文化センターを訪問した際に、日本語・日本文化に触れる機会を提供
22	「イン・フォーカス：トウキョウ」展にあわせた文化事業	2014/08/01 ～ 2015/03/31	J・ポール・ゲティ美術館が企画する日本人の現代写真家4人の写真展「In Focus: Tokyo」の会期にあわせて、アーティスト・イン・レジデンスとして渡米予定の原美樹子（写真家）を講師とした、写真ワークショップ、詩の朗読会等の文化プログラムを実施
23	和風フェスティバル（レクチャー&ワークショップ）	2014/08/03 ～ 2014/08/07	デンバー市の開催する和風フェスティバルにおけるレクチャーとワークショップ
24	第6回LA七夕フェスティバル	2014/08/08 ～ 2014/08/11	二世ウィークに先駆けて行われる、今年で6回目となる七夕祭り
25	文化教育プログラム	2014/09/01 ～ 2015/01/31	庭園ボランティアたちに日本庭園デザイン、日本文化・芸術、生け花、琴・尺八、茶道を学んでもらうためのレクチャーを行うとともに、レクチャーのビデオを制作
26	秋祭り2014	2014/09/06 ～ 2014/09/07	ワシントン州ベルビュー市で2日間にわたり開催される日本の文化芸術に関するお祭り
27	JFLAレクチャーシリーズ22「Superheroes Set Side-by-Side: A Cultural Comparison Between Japanese and American Su	2014/09/11	長年、ハリウッドのエンターテインメント業界で活躍している海部正樹氏を招へいし、日米社会における「スーパーヒーロー」観の違いを始め、日本のアニメ・漫画コンテンツの米国のエンタメ界への参入法について講演
28	JFLAレクチャーシリーズ23「Floating in the Moment: Artist Talk with photographer Mikiko Hara」	2014/10/09	原美樹子（写真家）をレクチャーシリーズに招き、自身のこれまでの写真家活動と現在開催中のIn Focus: Tokyoで展示されている作品について講演
29	LA映画フェスト	2014/09/12 ～ 2014/09/14	ハリウッドのエジプシャンシアターで3日間にわたり開催される日本映画祭
30	チェルフィッチュ「地面と床」公演	2014/09/19 ～ 2014/09/21	経時的芸術祭（TBA）の一環として、岡田利規（劇作家）率いる劇団チェルフィッチュの音楽劇「地面と床」公演を実施。米国初公演
31	折り紙：不思議な芸術	2014/09/19 ～ 2014/11/19	米国在住の折り紙作家3人（ロバート・J・ラング、ジャン・ディン、リンダ・ミハラ）の作品、13～14点を展示
32	タールフェスト2014	2014/09/20	ロサンゼルス市中心地にある公園で、地元アーティストが地元住民たちに自分たちの作品を披露する芸術と音楽の祭典
33	エンジェルシティ・ジャズフェスティバル（藤井郷子・田村夏樹デュオ、秋吉敏子トリオ）	2014/09/21 ～ 2014/09/26	エンジェルシティ・ジャズフェスティバルのプログラムの一環として、ジャズピアニストとトランペッターの藤井郷子・田村夏樹デュオと秋吉敏子のコンサートをREDCATにて開催

海外事務所

34	杵屋邦寿一人公演	2014/10/04 ~ 2014/10/12	長唄界の中堅実力派三味線方の杵屋邦寿氏による、歌舞伎の名作を紹介する一人公演。ロサンゼルス日本文化センター所轄の西側3都市において、本公演とあわせて音楽学校における文化体験ワークショップを実施
35	『モンキービジネス：ニューボイス・フロム・ジャパン』（4巻）西海岸立ち上げ	2014/10/10 ~ 2014/10/24	古川日出男、柴崎友香、伊藤比呂美を招き、カリフォルニア州の主要3都市でトークと朗読会を実施
36	ゼネラル・ホーガンとベンジャミン（パート1）	2014/10/11	能の演出技法を使って、義経と弁慶の都落ちの逃避行を3部作で上演する、その第1部をYerba Buena Nightで披露
37	ハローキティのスーパーキュートな世界探索	2014/10/11 ~ 2015/03/31	ハローキティの回顧展示と現代アート展示を行う。会期中にはレクチャー、パネルディスカッション、ワークショップも実施
38	牧野貴 西海岸ツアー2014	2014/10/13 ~ 2014/10/27	映像作家・牧野貴による短編実験映像を西海岸3都市で上映する。LA滞在中にCalArtsでワークショップを実施
39	第18回カイトフェスティバル／カイトワークショップ	2014/10/16 ~ 2014/10/24	シールビーチの海岸で江戸凧を揚げる。また、江戸凧職人がロサンゼルス市内の小学校で和凧作りのワークショップを実施
40	工家丘予人 切り絵展	2014/10/28 ~ 2014/11/08	大分在住の切り絵作家、工家丘予人（くげきよと）の作品展示を実施
41	スポットライト・オン・ジャパン	2014/10/30 ~ 2014/11/09	ハワイ国際映画祭の「Spotlight on Japan」枠で日本映画を上映
42	日本展	2014/11/01 ~ 2014/11/02	2日間にわたり、リトルトーキョーのノグチプラザにて日本文化を総合的に紹介する文化・物産展
43	AFIフェスト2014	2014/11/06 ~ 2014/11/13	8日間にわたりハリウッドで開催され、アカデミー賞ショートフィルム部門の対象ともなる映画祭
44	ルーク・ロバーツ教授によるサムライ展レクチャー	2014/11/09	UCサンタバーバラのルーク・ロバーツ教授による、江戸時代の武士の暮らしについてのレクチャー
45	ジャパニーズ・カレンツ2014	2014/12/05 ~ 2014/12/16	10日間にわたり、日本映画6~8作と短編作品（札幌ショートプログラム）を12~15回上映
46	JFLAレクチャーシリーズ24「写真家南川三治郎がとらえた式年遷宮：日本の心」	2014/12/09	南川三治郎（写真家）は伊勢神宮の第62回式年遷宮を数年にわたり取材し、神宮で行なわれるさまざまな祭事や行事を写真に記録し、「日本の心：第62回神宮式年遷宮写真展」にまとめた。ケルン日本文化会館、ローマ日本文化会館、在ニューヨーク総領事館広報ギャラリーを巡回した後、2014年12月6日から27日まで日米文化会館で開催する本写真展のオープニングに合わせて当地を来訪する同氏がロサンゼルス日本文化センターで講演会を実施
47	お正月・イン・リトル東京	2015/01/01	リトルトーキョーのウェラコート、ジャパニーズビレッジ、JACCC広場にて日本の伝統的な新年の催しと雰囲気再現するイベント
48	事始：初雪	2015/01/04	リトルトーキョーで実施しているコミュニティーのための日本の恒例新年行事
49	JFLAレクチャーシリーズ25「EMPOWERMENT THROUGH BILINGUALISM: AN EVENING WITH MARTY FRIEDMAN」	2015/01/26	J-POPに深い関心を持ち日本に移住した元「メガデス」のギタリスト、マーティ・フリードマンが、日本語の習得法、日本語を学ぶことによって広がった自身のキャリア、視野、J-POPの魅力について講演
50	日本からアリゾナへ	2015/03/01 ~ 2015/03/31	日本から八王子車人形の西川古柳座を招き、公演を開催
51	JFLAレクチャーシリーズ26「Japanese Literature in This Decade: How A Smaller World Leads to More Literature We	2015/03/04	柴田元幸（文学研究者／翻訳家）と柴崎友香（作家）を招へいし、米国における現代日本文学の置かれている状況について対談形式でレクチャーを実施

海外事務所

52	キャラ弁コンテスト写真展示及びレクチャー・デモンストレーション	2015/03/13 ~ 2015/03/28	在ロサンゼルス総領事館が実施する広報文化事業「Cute Character Bento Contest 2015」の優秀作品を写真パネルの形で、ロサンゼルス日本文化センター多目的ホールに展示する。合わせて、日本のキャラクター弁当に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
53	多国籍主義とその不満：境界空間への臨界近接の調査	2015/03/14 ~ 2015/03/15	米国内外から13人の研究者を招き、現代の多国籍文学、映画、舞台、批評等の考察を通じ、多国籍研究への新たなアプローチを励起する目的で実施
54	ニュー・ジャパニーズ・シネマ	2015/03/14 ~ 2015/03/19	CAAMフィルム・フェスティバルの日本映画枠としてショートショートフィルムフェスティバル&アジアと協力し、短編5作品を上映
55	レクチャー 立場を知る：日系移民時代の芸術家3人の開拓物語	2015/03/20 ~ 2015/03/30	太平洋戦争中、強制収容所に入れられた3人の日系人芸術家を紹介するレクチャー
56	第8回USC日系学生組合カルチャーショー	2015/03/29	USCで開催される日系人学生が中心となって演じるミニ演劇公演

(2) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
57	ウェブサイト運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jflalc.org/ (2) ホームページアクセス数(年間) : 106,349件 (3) メールマガジン配信数(年間) : 91,812件
58	図書館運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 6,276人 (2) レファレンス数(年間) : 2,394件 (3) 貸出点数(年間) : 2,987点

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
59	会場提供	2014/04/01 ~ 2015/03/31	米国国内で開催される日本文化交流事業(日本語紙芝居、ドキュメンタリー映画上映会、南カルフォルニアJET同窓会等)に会場として会議室を提供
60	文化備品貸出	2014/04/01 ~ 2015/03/31	総領事館や独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)、在米日系ビジネス団体が主催・出展する日本文化イベントに、鎧兜セット、世界遺産写真パネル等を貸し出し、実施に協力

合計額 118,549,180 円
うち共通経費 171,573 円

メキシコ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	「アニメグループTochka招へい」 その他助成事業合計8件	2014/05/10 ～ 2015/03/31	メキシコ各地の文化団体から申請のある日本文化紹介、日本人アーティストの招へいに対する助成
2	映画祭主催事業への専門家招へい	2014/07/17 ～ 2014/08/20	本部フィルムライブラリーより日本のアニメーションの初期作品（日本初のカラー長編アニメ『百蛇伝』）から現代までの32作品を3都市で上映。上映作品『驚き盤』『コーヒーブレイク』の古川タク監督を招へいし、講演、上映前のオープニング挨拶を依頼
3	アニメーション交流事業	2014/08/15 ～ 2014/08/31	日本から陣内利博（武蔵野美術大学教授）を招へいし、メキシコの若手クリエイターに日本のアニメーションの成り立ちについての講義及び共同制作のワークショップを実施
4	巡回展「現代日本の陶磁器展」	2014/10/01 ～ 2014/11/02	国立文化博物館で実施
5	日本映画特集「日本の近代映画」（タマヨ美術館）	2014/10/04 ～ 2014/11/01	本部フィルムライブラリーより「各種新作映画パッケージ（ブルーレイ）」7作品を、本部助成事業「草間彌生展」を展示しているタマヨ美術館で同時期に開催
6	セルバンティーノ芸術祭参加フォロー事業	2014/10/08 ～ 2014/10/28	セルバンティーノ芸術祭参加公演団の現地やツアー先での支援
7	五嶋龍 セルバンティーノ芸術祭+ペルー日秘会館コンサート	2014/10/21 ～ 2014/11/06	五嶋龍（バイオリニスト）のセルバンティーノ芸術祭とその後のメキシコ国内ツアー及びペルー第42回日本文化週間での公演について助成
8	日・中米外交関係樹立80周年記念事業 剣道・居合道・杖術専門家派遣	2015/02/06 ～ 2015/02/14	メキシコ日本文化センターの広域担当地域である中米4カ国に日・中米外交関係樹立80周年記念事業として、またsports for tomorrow事業として、メキシコ剣道連盟指導者3名を派遣して剣道・居合道・杖術のデモンストレーションと実技指導を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
9	JFレクチャーシリーズ	2014/08/15 ～ 2014/09/15	日本研究機関支援プログラムでITAMに招へい予定の河東哲夫氏による地方主要都市の代表的大学において、日本の政治、経済、外交についての入門的講演会を実施
10	オクタビオ・パス生誕100周年記念シンポジウム	2014/11/14	20世紀のメキシコを代表する詩人で1990年ノーベル文学賞を受賞したオクタビオ・パスは1952年に在京大使館員として東京に赴任し、日本の文学者との交流を深めた。パスの日本と日本文化に関する言説をテーマとしたシンポジウムを開催し、両国文化の懸け橋となったパスの功績をメキシコ知識層に改めて紹介する。あわせてコレヒオデメヒコでの講演会を実施
11	日墨市民交流対話事業	2015/02/26 ～ 2015/02/27	マツダ自動車と関連企業が進出しているサラマンカ市の市民団体教育芸術教育プログラムは日本人との共生を目指し地道な活動を開始している。本事業では同市のあるラサージュ大学学生とメキシコ日本文化センターインターンの交流会、主婦や農業経営者を対象とした講演会を実施

海外事務所

12	第2回日墨知的交流シンポジウム	2015/03/27 ~ 2015/03/29	平成25年度に実施実施したシンポジウムの第2回目。平成26年度は在メキシコの日墨の次世代リーダーを対象に、リトリートスタイルのセミナーを実施。日本研究拠点機関であるITAM及びメキシコ日本商工会議所と連携し、日墨間に共通な現代的テーマについて、日墨の研究者、実務家によるワークショップを実施
----	-----------------	-------------------------	---

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
13	ウェブサイト運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.fjmex.org/ (2) ホームページアクセス数 (年間) : 50,399件
14	図書館運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数 (年間) : 3,666人 (2) レファレンス数 (年間) : 698件 (3) 貸出点数 (年間) : 7,033点

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
15	文化備品貸出	2014/04/01 ~ 2015/03/31	大学及び地方都市が実施する日本文化紹介事業のために茶道セット、世界遺産パネル等を貸し出し、実施に協力

合計額 35,995,435 円
うち共通経費 0 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	ブラジルフィルムライブラリー運営経費・映画上映会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ブラジルフィルムライブラリー等を活用して、日本映画上映会を実施
2	Yamato no Brasil	2014/04/02 ～ 2014/04/06	日本で活動している和太鼓グループ「倭」のサンパウロ公演の実施経費の一部を助成し、広報協力を行う
3	コミックフェスタ2014 (FEST COMIX 2014)	2014/05/01 ～ 2014/05/04	サンパウロで開催されるコミックフェスタにブースを出展
4	O Sukiyaki do Bem 2014	2014/05/10	日本食紹介イベントに対し実施経費の一部を助成
5	「移民能 第5回能楽の集い」公演 (V Encontro de Nô Gaku-Imin Nô)	2014/06/03	ブラジル能楽の4つの流派が集まって実施する「移民能 第5回能楽の集い」公演の実施経費の一部を助成し、広報に協力
6	富士山写真展～世界文化遺産になった日本人の魂と文化～	2014/06/06 ～ 2014/11/30	富士山の写真パネルを展示し各都市を巡回
7	竹盟社とシェン響盟 (Chikueisha e Shen Kyomei)	2014/06/07	日本の伝統楽器である尺八のコンサート実施経費の一部を助成
8	けん玉レクチャー・デモンストレーション・ワークショップと日本伝統玩具文化紹介展 in サンパウロ日本祭り	2014/07/04 ～ 2014/07/06	3日間で20万人を集める世界でも最大規模の「サンパウロ日本祭り」内で総領事館ブースを設置し、日本から招へいた講師けん玉パフォーマンスコンビ「ず～まだんけ」によるレクチャー・デモンストレーション及びワークショップを行う。また、当館及び基金事務所の啓発品である日本の伝統玩具を展示し、来場者が手に取って楽しめ、かつその玩具の由来等について紹介できるような展示も併せて実施
9	第17回ジャパンフェスティバル	2014/07/04 ～ 2014/07/06	ブラジル日本都道府県人会連合会が主催する複合的日本紹介イベント「ジャパンフェスティバル」でブースを出展
10	INSPiコンサートとワークショップ	2014/07/04 ～ 2014/07/06	日本の歌をアカペラ（楽器なし）で行うコンサートを実施
11	日本映画上映（主催）	2014/08/01 ～ 2014/12/31	青春映画を中心とした、新作・近作映画作品を上映
12	平成26年度巡回展「手仕事のかたち」	2014/08/01 ～ 2015/03/31	基金が所蔵している展示セット「手仕事のかたち」をブラジル国内で巡回し、展示会を実施
13	日本館創立60周年記念事業 (Comemoração aos 60 Anos do Pavilhão Japonês)	2014/08/29 ～ 2014/09/28	イビラプエラ公園の日本館創立60周年を記念して行われる記念事業に対し、経費の一部を助成
14	INDIE FESTIVAL 2014	2014/09/03 ～ 2014/10/01	サンパウロで企画実施される「INDIE FESTIVAL 2014」に対して、費用の一部を助成
15	坂上浩子氏の講演	2014/09/16	坂上浩子（株式会社NHKエデュケーショナル）を招へいし、ブラジルの幼稚園で講演を実施
16	comKids Primeira Infância	2014/09/18	児童（0～6歳）教育のための番組作成や文化的な内容等を広めるためのセミナーやレクチャーを実施する事業に対し、経費の一部を助成
17	今村つばさ ブラジル公演	2014/09/20	2009年よりブラジルでの公演を多数実施しているJポップ歌手（日本語及びポルトガル語にて歌唱）である今村つばさ氏によるコンサートを実施

海外事務所

18	ピアウイ日本週間	2014/10/13 ~ 2014/10/17	ピアウイ州において「ピアウイ日本週間」を開催し、折紙、太鼓、アニメ・漫画等の総合的な日本文化の紹介を実施
19	第8回文協サンパウロ総合美術展 (8ª Grande Exposição de Arte Bunkyo)	2014/10/18 ~ 2014/10/22	文協サンパウロ総合美術展実施経費の一部を助成
20	川上久子とボリオン・クラリセ作品展示会 (EXPOSIÇÃO DE HISAKO KAWAKAMI E CLARICE)	2014/10/20 ~ 2014/11/07	川上久子氏及びボリオン・クラリセ氏の織物・染物の作品展示会に対し、経費の一部を助成
21	姫路クリチバ姉妹都市提携30周年記念コンサート	2014/11/07	姫路市とクリチバ市の姉妹都市提携30周年を記念し姫路市石見市長一行が来訪、クリチバ市フルエチ市長以下が歓迎、国際交流基金サンパウロ日本文化センター、在クリチバ日本国総領事館及びクリチバ市文化財団と共催で、姫路クリチバ姉妹都市提携30周年記念コンサートを開催、日本とブラジルの代表的作品をリオデジャネイロから招へいする日本人女性ピアニストと当地のブラジル人弦楽四重奏楽団とが演奏
22	NIKKURA - Uma viagem ao Japão Erudito	2014/11/16	13世紀から20世紀の日本の古典音楽を紹介する公演に対し経費の一部を助成
23	マナウス日本文化週間 和太鼓ワークショップ指導員招へい	2014/11/26 ~ 2014/11/28	マナウス日本文化習慣に合わせ、サンパウロより和太鼓専門家であるVictor氏を招へいし、当地和太鼓団体「風河火山」とともに、当地市民の一般参加型ワークショップを実施
24	琵琶演奏会	2015/01/17	文化交流使に任命された琵琶演奏者の櫻井亜木子による演奏会を実施
25	日伯外交関係樹立120周年記念オープニング (邦楽公演)	2015/01/21	日伯外交関係樹立120周年のキックオフ事業として国際交流基金海外巡回展のオープニングとタイアップさせた邦楽公演。有識者、文化人、プレス等の出席の下、日本文化の芸術舞台公演を実施する。当地には、同分野での専門家が存在しないため、サンパウロ在住の邦楽奏者を招へいし、我が国の伝統文化の紹介を行う
26	「和食・日本人の伝統的な食文化」に関する講演会と和食の試食会	2015/01/27	ブラジルで活躍する日本人シェフ、小池信也氏による和食に関する講演会と、小池シェフが作った和食の試食会を、総領事公邸で実施。和食に関する知識と関心を高める目的で開催
27	第4回ミナス日本祭りのブース出展	2015/02/27 ~ 2015/03/01	ミナス日本祭りにて、サンパウロ日本文化センターのブースを出展
28	講演会「日本が生んだ世界食 インスタントラーメン」	2015/03/02 ~ 2015/03/07	ブラジルでも普及しているインスタントラーメンについて講演を実施
29	日伯外交関係樹立120周年パラナ州開幕式典における日本文化紹介事業	2015/03/12	パラナ州における日伯外交関係樹立120周年を祝賀 (当州では日本人入植百周年及び兵庫県パラナ州姉妹関係45周年も併せ祝賀) する開幕式典に集うパラナ州知事をはじめとするパラナ州高官、各界の名士及びメディアに対して、日本の貢献と日伯関係を紹介
30	舞踏公演・ワークショップ	2015/03/12 ~ 2015/03/17	日本から舞踏家を招へいし、当地のダンサーとの共演及びワークショップを実施
31	生け花展示	2015/03/19 ~ 2015/03/29	ブラジル生け花協会リオ支部との共催により、人気が高い生け花の展示会を実施する。展示会とあわせ、ワークショップ (10回) を開催する他、オープニングではカクテル及び和太鼓の演奏を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
32	出版助成「仏教と哲学」	2014/04/01 ~ 2014/07/25	2013年11月にサンパウロ大学やカンピーナス大学等を巡回して実施された日本の仏教・哲学思想についての国際コロキウムについて、同コロキウムで発表した日本やブラジル等の研究者による成果物出版に対する経費助成

海外事務所

33	翻訳出版助成「善の研究（西田幾多郎著）」（日本研究）	2014/04/01 ～ 2014/11/13	日本の哲学者西田幾多郎の研究作品「善の研究」のポルトガル語版の翻訳出版に対する経費助成を行う
34	日本研究情報発信	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ブラジルの日本研究者が執筆した各分野の記事（読み物）を国際交流基金サンパウロ日本文化センターのWEBサイトで四半期に1回程度無料で配信する。一般の読者にも分かりやすい読み物としての記事を紹介することで、日本文化、日本社会に関心を喚起し、情報交流を通じた各分野の日本研究活性化にも寄与する
35	出版助成「沈黙の反乱：創造的インスピレーションとしての社会的隔離」（日本研究）	2014/08/01 ～ 2014/11/17	日本の現代社会問題になっている引きこもりに関して、ハーバード大学東アジア文明言語学科の栗山茂久教授が発案したビデオプレゼンテーション方式に則り、ブラジル各地の大学研究者による制作ビデオ作品発表とディスカッション、ワークショップ等からなる研究セミナーが2013年12月にサンパウロ大学等で実施されたが、今般同セミナーで発表した研究者による成果物出版に対する経費助成を行う
36	客員教授地方大学機関派遣事業（日本研究）	2014/08/27 ～ 2014/09/18	日本研究機関支援プログラムの一環としてサンパウロ大学哲学文学人間科学部に派遣されている客員教授の渡邊欣雄氏をサンパウロ大学以外の大学機関へ派遣し、講演、並びに現地教員、学習者らとの交流を通じて日本・アジアの文化人類学、及び日本文化に関する知識の普及を図るとともに、派遣先大学の日本研究のレベルアップの促進を目指す。国内交通費の項目について助成
37	西田幾太郎の京都学派哲学に関するセミナーと講演	2014/11/03 ～ 2014/11/13	北海道大学文学部客員研究員のジャサント・トランブレ（Jacynthe Tremblay）氏による巡回セミナー（カンピーナス州立大学、ロンドリーナ州立大学）及び講演会（カンピーナス州立大学）に対する経費助成
38	第2回東洋ランゲージ国際学会	2014/11/11 ～ 2014/11/13	サンパウロ大学哲学文学人間科学部東洋文学科所属の研究者を中心に、海外からの研究者も参加して実施された東洋ランゲージ国際学会の日本研究関連の研究発表部分（日本の演劇性や能・浮世絵、寺山修司の演劇等）に対する経費助成
39	ヒューマン・コネクション・プロジェクト2014	2014/11/16 ～ 2014/11/18	ブラジル各地の大学研究者が制作した、日本独特の世界観である「間」や書道等、日本文化の複数の要素をビジュアル的に捉えたビデオ作品発表と講演会等からなる研究セミナー（ヒューマン・コネクション・プロジェクト2014）に対する経費助成

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
40	ウェブサイト運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.fjisp.org.br/ (2) ホームページアクセス数（年間） : 672,492件 (3) メールマガジン配信数（年間） : 323,547件
41	図書館運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間） : 10,490人 (2) レファレンス数（年間） : 77件 (3) 貸出点数（年間） : 21,264点

海外事務所

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
42	後援事業	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ブラジル国内で開催される日本文化に関する事業に対し、後援名義の付与等で実施に協力
43	文化備品貸出	2014/04/01 ～ 2015/03/31	総領事館及び日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業（日本文化週間等）のために写真パネル、アニメ・漫画ポスター等を貸し出し、実施に協力。サンパウロ在住の日本文化専門家の派遣も実施

合計額 150,811,734 円
うち共通経費 0 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	アイルランドにおける事業: Imaining Japan 1570-1750: an exhibition at Marsh's Library	2014/04/01 ~ 2014/10/22	地域担当国アイルランド共和国ダブリンで開催された日本関係の展覧会に共催関与。展覧会では、会場となったダブリン市立マッシュ図書館の秘蔵品を公開
2	「日本の世界遺産」パネル展	2014/04/01 ~ 2015/03/31	『日本の世界遺産』パネルの巡回及び管理
3	欧州フィルムライブラリーや本部提供素材等を使用した映画作品の無料上映会	2014/04/01 ~ 2015/03/31	本部から提供を受けた上映が義務付けられているDVD素材や、欧州フィルムライブラリー素材(DVD)などを使用して、無料上映会を定期的実施。事情が許せば、子供シネマクラブを週末に開催
4	基金活動ならびに日本の文化・芸術に関する情報収集と提供	2014/04/01 ~ 2015/03/31	基金の活動周知を目的とした広報活動ならびに英国における日本文化関係事業実施状況の調査(情報収集)
5	日本文化講座シリーズ	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本のアーティストや専門家の活動を幅広く紹介し、日英の専門家間の対話を促進するような芸術・文化トークシリーズを実施
6	文化講演会・実演・ワークショップ	2014/04/01 ~ 2015/03/31	伝統文化から現代文化まで、時勢を反映したテーマやこれまで紹介が行われていない分野を選び、講演会や実演ならびにワークショップ等を通して紹介。一般参加者が対象であるが、当地で初等教育での外国語学習が義務付けられたのを受け、次世代、特に若年層のの関心を惹起するような事業展開を図る。また、英国の専門家との対談の機会を設け、専門家同士の交流や対話も促進
7	文化事業協力助成(日本映画助成)	2014/04/01 ~ 2015/03/31	外部団体実施の優良日本映画上映事業案件に対し、助成を行う。地方都市で実施される映画祭の他、日本特集を組む映画祭や複数本を上映する上映会を中心に助成。(平成24年度まで本部対応助成事業の在外対応)
8	文化事業協力助成(文化・芸術一般)	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本の芸術・文化紹介を目的とした事業を実施するに際し、小額助成を必要とする外部団体に対して、助成を行う。主要な日本映画上映に関する助成は別枠で対応
9	日本文化講座シリーズ:『天のしずく』上映	2014/04/29	日本を代表する料理研究家、執筆家の辰巳芳子の活動と思想を紹介するドキュメンタリー映画『天のしずく』の無料上映会を実施
10	日本文化講座シリーズ:震災とアート:アートに何ができるのか?「東北の声を聞く:アーティストかアーカイビストか?」	2014/05/23	東日本震災後、シリーズ化して定期的実施している震災とアートの関係を考えるセミナーで、被災地でボランティアをしながら、被災者の声を記録し美術作品化する若手作家デュオ、小森はるか、瀬尾なつみの両氏を迎え、その活動の紹介をしながら、英国の美術作家Mark Deanとともに記録者としてのアーティストの役割を検証する講座を実施
11	文化事業協力助成(日本映画助成):テラコッタ極東映画祭2014における日本映画上映	2014/05/23 ~ 2014/06/01	東アジア映画を専門とする映画祭での『白ゆき姫殺人事件』、『恋の渦』等日本映画4本の上映に対し、助成
12	日本文化講座シリーズ:アーティストトーク:『紫』上映とトーク	2014/05/29	染色家吉岡幸雄の活動を紹介するドキュメンタリー映画の上映と、同氏を迎えての質疑応答を実施
13	文化講演会・実演・ワークショップ:かぶりもの(ワークショップ)	2014/05/30 ~ 2014/05/31	かぶりもの作家のニシハラ・ノリオ氏を迎えての、新聞紙と色テープのみを使つてのワークショップ。ニシハラによる作品解説の他、同氏が制作した作品を実際にかぶる体験コーナーも設けた。また、日本語教育専門家も動員し、会の最初に簡単な日本語の言葉の紹介を実施

海外事務所

14	日本文化講座シリーズ：劇作家トーク タニノクロウ	2014/06/06	庭劇団ペニノを主宰する演出家・劇作家タニノクロウの活動や作風を紹介するアーティストトーク。Becki Mills氏との対談形式で実施
15	文化事業協力助成（日本映画助成）：コタツ日本アニメ映画祭	2014/06/07 ～ 2014/06/21	ウェールズ地方での日本の巡回アニメ上映事業に対し助成。上映作品は、『サカサマのパテマ』、『エヴァンゲリオン3.0』等5作品
16	文化事業協力助成（文化・芸術一般）Super Premium Soft Double Vanilla Rich（チェルフィッチュによる新作公演）	2014/06/10 ～ 2014/06/11	ロンドンにおける年次国際演劇祭に招へいされたチェルフィッチュの新作『Super Premium Soft Vanilla Ric』公演事業に対し助成
17	日本文化講座シリーズ：劇作家トーク 岡田利規	2014/06/12	劇団チェルフィッチュの主宰者・劇作家、岡田利規の活動や作風を紹介するトークを実施した。対談相手はドラマタッグのJosh Goulding
18	文化事業協力助成（日本映画助成）：2014年 エジンバラ国際映画祭	2014/06/18 ～ 2014/06/29	エジンバラで開催される国際映画祭での日本映画上映に対し助成。上映作品は『恋の渦』等4作品
19	文化講演会・実演・ワークショップ：国際展やアートプロジェクトを巡るセミナー	2014/06/23	愛知トリエンナーレや英国のフォークストーントリエンナーレのように、年々世界的に増殖する国際展やアートプロジェクトを主題に、定期的に実施される芸術イベントが抱える問題や実際の効果等を検証するセミナーを実施
20	文化講演会・実演・ワークショップ：宝塚セミナー	2014/06/27	創立100年を迎えた宝塚の活動を紹介するとともに、宝塚を巡る社会そしてジェンダーの問題を討議するセミナーを実施
21	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク 林静一	2014/07/01	マルチアーティスト、林静一の活動を紹介するアーティストトーク。セインズベリー日本藝術研究所の研究者、Rayan Holmsbergが1960年代の東京のカウンターカルチャーの事情を概説した後、林氏との対談を実施
22	文化事業協力助成（文化・芸術一般）：Art Centre OngoingxFlax Studios International Residency Programme	2014/07/01 ～ 2014/08/30	北アイルランドの首都ベルファストのアーティストスタジオで行われる、日本人作家山本篤のレジデンシーやワークショップ・展覧会事業に対して助成
23	日本文化講座シリーズ：『冥途の飛脚』上映とトーク	2014/07/02	映像作家のMarty Grossが30余年前に制作した文楽映画『冥途の飛脚』の上映と同氏による制作にまつわるトークの会を開催
24	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク 村山誠	2014/07/10	ボタニカルアートを建築的に、デジタルメディアを使って描く若手美術作家、村山誠の活動と作品を紹介するトーク。村山氏のプレゼンテーションの後、ロンドンアート大学のNathan Cohenの司会のもと、キューガーデンのボタニカルアーティストであるLucy Smithを交えての、アートと科学の融合ならびにボタニカルアートの未来についての討論会を実施
25	欧州フィルムライブラリーや本部提供素材等を使用した映画作品の無料上映会：夏休み日本映画特集	2014/08/09 ～ 2014/08/22	欧州フィルムライブラリーや外部配給会社提供のDVDを使い、ロンドン日本文化センターでは、通年で、本部提供のDVD素材や欧州フィルムライブラリー素材等の無料上映会を実施。事情が許せば子供シネマクラブを週末に開催しているが、今回は、夏休み映画特集として『花のあと』、『はだしのゲン』、『クレヨンしんちゃん嵐を呼ぶアッパレ！ 戦国大合戦』等8作品上映。上映日は、左記実施時期内の、金曜と土曜日
26	日本文化講座シリーズ：Young, Fearless and Limitless アーティストトーク：中村蓉+地下空港	2014/08/28	ダンサー、振付家の中村蓉とパフォーマンス集団地下空港の活動を紹介するアーティストトーク。同氏による簡単な実演と、当地の振付家Sioned Huws氏を含む海外でのレジデンシーについての意見交換の場も設定

海外事務所

27	欧州フィルムライブラリーや本部提供素材等を使用した映画作品の無料上映会：夏休み日本映画特集 特別編 新海誠ダブルビル	2014/08/30	本部提供資料DVD『ほしの声』と『言の葉の記』の2作品の無料上映会を実施した。各上映会に現地のアニメ専門家Helen McCarthyを招き、作品上映ならびに新海誠についての解説セッションを実施
28	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク+実演 コンタクトゴンゾ	2014/09/05 ～ 2014/09/06	パフォーマンスグループ、コンタクトゴンゾを招へいし、活動を紹介するトークと簡単な実演を行った。実演は、ロンドン日本文化センターの他、ラッセルスクエアガーデン（野外）、カフェ等で実施
29	日本文化・芸術紹介のための展覧会事業： Digital Weekendにおける岡本光市作品展示	2014/09/20 ～ 2014/09/21	デザイナー岡本光市氏の作品を、ロンドンデザインフェスティバルの一環であるDigital Design Weekendで展示
30	文化講演会：アートとデザインの融合	2014/09/22	デザイナーの岡本光市、鈴木有理を招き、それぞれの作品解説をしつつデザインとアートの融合について検証
31	文化事業協力助成（文化・芸術一般）：劇画展	2014/09/23 ～ 2014/11/29	1960年代～1970年代の劇画を原画や複製版等の展示を通して体系的に紹介
32	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク 奈良美智	2014/10/03	日本を代表する美術作家、奈良美智の活動を紹介するトークを、ロンドンでの個展に併せて実施
33	文化事業協力助成（文化・芸術一般）：Yoshitomo Nara	2014/10/03 ～ 2014/12/14	世界的に知名度の高い、現代美術作家、奈良美智の個展をロンドンのギャラリーで実施
34	文化講演会：国際共同制作について	2014/10/07	国際共同制作の経験豊富な東京芸術劇場副館長、高萩宏が、プレゼンテーションを通して国際共同制作の経験を共有し、現地の専門家と国際共同制作に関わる問題等を討議
35	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク 大竹伸朗	2014/10/10	近年評価が高まっている国際的な美術作家、大竹伸朗の活動と思想を紹介するトークを実施
36	文化事業協力助成（文化・芸術一般）：The Modern Lens: International Photography and the Tate Collection	2014/10/10 ～ 2015/01/11	南イングランドにあるテートギャラリーの分館、セイントアイブスギャラリーで、バウハウスに影響を受けた日本の写真作品を展示
37	文化講演会+ワークショップ：動物将棋	2014/10/11	女流棋士で動物将棋の考案者である北尾まどかが、将棋の歴史についての簡単なレクチャーに続き、動物将棋のワークショップを実施
38	文化講演会：建築とキュレーション	2014/10/20	今年のベニス建築ビエンナーレ日本館のコミッショナーを務めた太田佳代子が、戦後の日本建築の歩みならびに建築展を巡る問題について講演を行い、後半には、パービカンアートギャラリーのキュレーターキャサリン・インス氏とのディスカッションを実施
39	「日本の世界遺産」パネル展：Christ Church United Reformed Church	2014/10/25	ポーツマスでハーフタームの時期に開催された日本をテーマとするFun Dayの出し物の一つとして「日本の世界遺産」パネルを展示
40	文化講演会：1960年代の新宿文化	2014/10/27	明治学院大学研究員、平沢剛と、ウェストミンスター大学Jelena Stojkovicが、日本の芸術活動の転換期である1960年代の新宿文化について講演を実施
41	文化事業協力助成（日本映画助成）：Aesthetica Short Film Festival	2014/11/06 ～ 2014/11/09	ヨークで開催される短編映画祭での日本映画上映に対し助成。上映作品は、『Empty House』等短編5作品
42	文化事業協力助成（文化・芸術一般）：Rie Nakajima: Fall	2014/11/06 ～ 2014/12/06	ロンドン在住の若手サウンドアーティスト、中島吏英の個展をロンドンのオルタナティブスペースで実施
43	文化事業協力助成（文化・芸術一般）：The Children's Book Show	2014/11/10 ～ 2014/11/15	世界各国の児童書作家を招いて行われる年次イベントに、絵本作家のキタムラサトシ氏が招へいされ、オックスフォードやロンドンの学校等で読み聞かせやワークショップを実施

海外事務所

44	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク キタムラサトシ	2014/11/14	英国での本が出版されている絵本作家、キタムラサトシの活動を紹介するトークを、当地の児童文学専門のジャーナリスト、Nicolette Jonesとの対談形式で開催
45	文化講演会：Truth about Ninja（忍者の歴史講演と実演）	2014/11/17	三重大学教授の山田雄二による忍者の歴史講演と最後の忍者と呼ばれる川上仁一による忍者作法の実演会を実施
46	文化事業協力助成（日本映画助成）：ブラッドフォードアニメーション映画祭	2014/11/17 ～ 2014/11/22	ブラッドフォードアニメーション映画祭での、女性監督に焦点を当てた独立系アニメーション特集に助成。『Usawaltz』等短編17作を上映
47	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク 宮永愛子	2014/11/19	ロンドンで初の個展が開催されている若手作家、宮永愛子の活動を紹介するアーティストトークを実施
48	文化講演会：Ninja Shadow Warriors	2014/11/21	忍者関連事業として、講演に続き、忍者の実態をドキュメンタリードラマ化した映像作品『Shadow Warriors』を上映。また上映後には、制作会社Urban Canyonのプロデューサーとディレクターとの質疑応答の時間を設定
49	文化講演会：Bigakko: Anit- Academy（美学校）	2014/12/05	アーティスト兼キュレーターのAlice Maude-Roxbyが、既存の教育システムにとらわれない美術教育の実施例につき、日本、米国、デンマークを比較して検証。日本については美学校を中心に話を展開
50	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク 深堀隆介 トーク	2014/12/09	写実的な絵画や立体造形作品で評価の高まっている深堀隆介の活動を紹介するアーティストトークを実施。また、トークの後に、同氏によるライブペインティングも併せて実施
51	文化事業協力助成（文化・芸術一般）：Piexus- A solo performance featuring Kaori Ito, Choreographed by Aurelien Bory	2015/01/22 ～ 2015/01/23	ロンドンマタイムフェスティバルの一環として、コンテンポラリーダンスの伊藤郁女（かおり）のソロパフォーマンスをサドラーズウェルズ大ホールで実施
52	文化講演会：現代美術史日本篇トーク	2015/01/26	美術家の中ザワヒデキの著書『現代美術史日本篇1945-2014』の日英語版の発行に合わせ、中ザワ氏を招いて本の紹介ならびに日本の現代美術を考察する会を実施
53	主催日本映画巡回上映会受け入れ	2015/02/01 ～ 2015/03/31	「映画に見る遭遇・邂逅」をテーマに、現代作品からクラシック、アニメまで13本を英国で巡回上映
54	文化事業協力助成（文化・芸術一般）：Papay Gyro Nights Art Festival	2015/02/03 ～ 2015/02/10	スコットランドの離島、オークニーで毎年開催される芸術祭に牧野貴が招へいされ、ライブパフォーマンスを実施
55	欧州フィルムライブラリーや本部提供素材等を使用した映画作品の無料上映会：『スウィングガールズ』の上映	2015/02/04	欧州フィルムライブラリーに所蔵されている『スウィングガールズ』を、イーストアングリア大学で上映した。また矢口史靖監督の登壇を得て、観客との質疑応答の場も設定
56	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク 榎忠	2015/02/09	村上隆など現在活躍する多くの日本人現代作家に影響を与えた美術家、榎忠の作品と活動を紹介するトークを実施
57	文化事業協力助成（文化・芸術一般）：Fog Bridge	2015/02/12 ～ 2015/03/14	中谷英二子の霧のインスタレーションと個展をブリストルで開催
58	日本文化講座シリーズ：アーティストトーク 中谷英二子	2015/02/17	「霧の彫刻」インスタレーションで世界的な注目を集める中谷英二子氏のトークを、テートモダンで実施
59	文化事業協力助成（日本映画助成）：Glasgow Film Festival	2015/02/18 ～ 2015/03/01	グラスゴーで開催される年次映画祭の日本映画部門に助成

海外事務所

60	文化講演会：戦後日本の変容	2015/02/25 ～ 2015/02/27	リバプールで実施されている同名の国際交流基金巡回展に合わせ、同展のキュレーターを務めた Marc Feustelによる関連トークをロンドンとリバプールで実施
----	---------------	-------------------------	--

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
61	日本研究・知的交流事業助成プログラム	2014/04/01 ～ 2015/03/31	英国各地で開催される日本研究・知的交流分野での良質な日本関連プロジェクトに対し、事業経費の一部を助成。本格的・大規模な日本研究・知的交流企画に対する本部の助成と合わせて、中小規模の企画に対する支援を事務所レベルで通年にわたり実施
62	日本研究・知的交流情報交流（出張・webサイト運営、会議開催、参加等）	2014/04/01 ～ 2015/03/31	全体の方針に関わる情報収集及び新規事業発掘のための情報収集のための出張、外部団体企画事業参加、本部助成事業の視察出張、「英国日本研究機関調査」ウェブサイト等を活用した情報提供・収集、基金活動広報・情報交換のための会議開催等。今年度は英国日本研究機関調査の最新調査を業務委託により実施
63	日本研究者旅費支援プログラム	2014/04/01 ～ 2015/03/31	研究者等への日本への旅費支援。実務家であっても一定期間その専門の経験があり将来性のあるものであれば採用する。日本研究以外の分野であっても、人文・社会科学系の手法が用いられ、日本がテーマに含まれているものであれば対象とすることとし、小額ではあるが日本研究フェロシップよりも後半な範囲で機動的に対応することを目指す試み
64	【日本研究・知的交流セミナー】Book Launch: The Youth of Things	2014/05/07	日本研究フェロシップで梶井基次郎についての研究を行ったDr Stephen Doddによる梶井基次郎作品の英語訳及び解説本の出版記念トークイベント。ディスカッサントにオックスフォード大学のDr Linda Floresを招き、梶井作品のテーマ、背景、翻訳するうえでの工夫や課題等を議論
65	【日本研究・知的交流セミナー】Book Launch: Making Tea, Making Japan	2014/06/11	教員拡充助成で支援しているSOASのDr Kristin Surakによる茶道文化と日本の国家観に関する本の出版記念トークイベント。ディスカッサントはRoyal College of ArtのDr Christine Guth、SOASのDr Fabio Gygi
66	【日本研究者旅費支援プログラム】Dario Lolli	2014/07/08 ～ 2014/08/05	Birbeck, University of Londonの博士課程在籍者。“The Media Mix: Creation and Innovation in the Japanese Contents Industries”をテーマに研究
67	【「日常生活と死生観」関連セミナー】The Work of the Visual in Mourning the Dead in Post-Tsunami Japan	2014/08/12	David H. Slater准教授（上智大学）が2011年から継続的に関わっている被災地支援プロジェクトを紹介。津波で流された写真を洗い持ち主に返す取り組みや、持ち主知れずとなった写真を使った展覧会等のエピソードから、残された家族にとっての写真の意味、役割を問う試み
68	【「若者・子ども」関連セミナー】Freeter: The Japanese Precariat?	2014/08/13	現代日本社会の中でフリーターやひきこもりという若者を形容する言葉が氾濫するなか、彼らを取り巻く厳しく不安定な労働環境を、フィールドワークの経験からDr. David Slaterが読み解くセミナーを実施
69	【日本研究・知的交流セミナー】Tracing Colours and Characters in the Work of HARUKI MURAKAMI	2014/08/26	村上春樹の新刊発売の機を捉え、村上作品に関するセミナーをDr Gitte Hansen (Newcastle University) を講師に開催。村上作品における色とキャラクターの関係がテーマ。ディスカッサントはDr Sebastian Groes (University of Roehampton)
70	【「東北」関連セミナー】NAGADORO: Rural life after the Fukushima nuclear disaster	2014/09/04	日本に拠点をおき、2011年の震災以降、継続的に福島の状態を追いかけているDr. Tom Gillを招き、現在の福島の状態、そこに暮らす人々の生活を紹介
71	【「若者・子ども」関連セミナー】Always on and connected	2014/09/11	「Always on and connected: comparing young people and their mobile social media use in Japan, US, and the UK」と題し、デジタル・ネイティブ世代のSNSの活用について、高橋利枝教授（早稲田大学）とDr Chris Davies (University of Oxford) を講師にセミナーを開催

海外事務所

72	福祉財政セミナー	2014/09/17	ダブリンでの知的交流会議助成案件に参加予定の加藤淳子、樋渡展洋（いずれも東京大学教授）の来英機会を捉え、日英の福祉財政について考えるセミナーを開催
73	【日本研究・知的交流セミナー】日本酒紹介セミナーAn Introduction to Sake	2014/09/24	酒サムライ代表の吉武理恵、英国の日本酒販売業者Tengu Sakeの代表Oliver Hilton Johnsonを招き、日本酒の基礎知識とその歴史について紹介するセミナーを実施
74	【中等教育レベルに対する日本語・日本研究プロモーション事業】Hills Road Sixth Form（高校）	2014/09/26	高校で開催されるJapan Dayにて日本研究、日本語学習等の紹介、ロンドン日本文化センター事業の紹介を行った他、一般的な日本に関する情報提供も行うブースを出展
75	ダーラム大学 コース再開記念Japan Weekでの講演会	2014/10/09 ～ 2014/10/10	ダーラム大学の日本研究コース再開を記念するJapan Week（2014年10月第2週目）の機を捉え、同大学との協力のうえ日本文学を専門とする河野至恩（上智大学准教授）を招へいして講演会を実施。また、経費の効率的な活用のため、ロンドンでも別途講演会を開催
76	【日本研究・知的交流セミナー】An Historian Looks at the Contemporary World（入江昭教授）	2014/10/13	入江昭（ハーバード大学名誉教授）の東欧巡回の機会を捉え、ロンドンでも講演会を開催。ディスカッサントにオックスフォード大学のProf Rana Mitterを迎え、日本という枠を超え、今日の歴史学と国際関係の歴史を紐解きながら、そこから見えてくる世界状況とこれからの世界について議論
77	【日本研究・知的交流セミナー】Maths-As-It-Could-Be: The life and philosophy of Japanese mathematician Kiyoshi Oka	2014/10/17	独立研究者で数学者の森田真生を講師に、日本人で有数の数学者である岡潔の数学に対する考え方をたどるセミナー。ディスカッサントにケンブリッジ大学の時枝正教授を招き、数学と哲学の関わりについて議論
78	【日本研究者旅費支援プログラム】Helen Tung	2014/10/18 ～ 2014/10/31	University of Greenwichの博士課程在籍者。“Safety at Sea”をテーマに研究
79	新幹線開通50周年記念講演会	2014/10/31	新幹線の開通50周年を記念して、JR東海ロンドン事務所・八多義徳所長と新幹線を研究しているDr Christopher Hoodをスピーカーに、新幹線の歴史とこれから、新幹線が日本社会の地域性をどのように反映しているのかを紹介するセミナーを開催。JR東海の協力により新幹線模型やポスターも展示
80	【「若者・子ども」関連セミナー】The Real Story Behind Japan's Marriage Crisis - Last days for the 'Parasite Singles'	2014/11/04 ～ 2014/11/06	「婚活」の名付けの親、山田昌弘（中央大学教授）を招き、日本の若者の間で話題となっている婚活に着目したセミナーを実施。ロンドンではディスカッサントにProf Joy Hendry (Oxford Brooks University)。マンチェスター大学では主に学生を対象に講演
81	【「若者・子ども」関連セミナー】Youth in Japan seminars (Ryosuke Nishida & Noritoshi Furuichi)	2014/11/10 ～ 2014/11/12	若手研究者として日本で注目される西田亮介と古市憲寿を招へいし、ロンドンとシェフィールドで計3回のセミナーシリーズを展開する。シェフィールドでは若者と仕事をテーマに、ロンドンではネット選挙と若者の政治関与（西田）、若者と社会変革（古市）をテーマにセミナーを実施
82	【「東北」関連セミナー】The Role of Education in Disaster Risk Reduction	2014/11/13	神戸大学、宮城教育大学との共催により、二つの震災の経験から復興における教育の役割（持続可能な開発のための教育）について考えるセミナーを実施。ディスカッサントはProf Ros Wade (London South Bank University)
83	PhDワークショップ	2015/02/14	大学院生を対象とした実務的なワークショップ。シニア研究者による発表、大学院生4名による発表、意見交換を行った。従来ロンドンで開催してきたが、初の試みとしてリーズ大学を会場として設定
84	【日本研究・知的交流セミナー】Windows on a Modern World: The role of the department store in 20th century Japan	2015/03/20	リバプールで開催中の国際交流基金巡回展「戦後日本の変容」に収容されているデパートでのファッションショーの写真をきっかけに、20世紀日本における社会経済との中でデパートが果たした役割について考えるセミナーを開催。講師はProf Janet Hunter（当時の社会経済全般）、Dr Tomoko Tamari（デパートと消費文化）

海外事務所

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
85	ウェブサイト運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jpff.org.uk/ (2) ホームページアクセス数(年間) : 310,702件 (3) メールマガジン配信数(年間) : 131,596件
86	図書館運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 1,544人 (2) レファレンス数(年間) : 992件 (3) 貸出点数(年間) : 1,790点

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
87	後援事業	2014/04/01 ~ 2015/03/31	文化イベント、講演会 (Okinawa Day、Exhibition Japan Exhibition、「喫茶去」等) に対し、後援名義を付与

合計額 167,121,702 円
 うち共通経費 0 円

マドリード日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	アートネットワーク形成	2014/04/01 ～ 2015/02/28	キュレーター等のアート関係者が集まる写真展やシンポジウム、見本市の機会を利用して日本からアート関係者を招へいし、審査員またはパネリストとして参加してもらって日本の美術界の最新情報について紹介するとともにスペインのアート関係者とのネットワークを構築
2	文化・芸術小規模助成	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本理解の促進や知日派の育成に資する優良案件に対し小規模助成を実施
3	「カプリモノ・アート」展示・ワークショップ	2014/06/01 ～ 2014/06/08	かぶつて楽しむ、ニシハラ☆ノリオ「カプリモノ・アート」の展示とワークショップを開催する
4	活弁スペイン巡回公演・日本の監督36選	2014/06/01 ～ 2014/06/30	活弁公演及びDVDシリーズ上映、日本の監督36選の上映を実施
5	リスボン祭りにおけるアニメソング紹介	2014/06/01 ～ 2014/06/30	リスボン最大級のフェスティバルであるリスボン祭りにおける「ジャパン・フェスタ」に邦人音楽グループを派遣し、アニメソングを中心に紹介
6	東北クラフト作家の作品展示会及びワークショップ	2014/07/01 ～ 2014/08/31	NPO法人支倉プログラムとの共催により、東北クラフトの展覧会「リバリユールー ー東北への道：自然、伝統、イノベーション」及びデザイナーズワークショップを実施
7	榎戸二幸 琴ミニコンサート	2014/07/07	平成24年度文化交流使の琴演奏家榎戸二幸がスペインを訪問する機会をとらえ、バルセロナにおいてミニコンサートを開催
8	フェスティバル・アジアへの参加	2014/09/01 ～ 2014/09/30	カサ・アジアが例年実施するフェスティバル・アジアに参加し公演またはレクチャー・デモンストレーションを実施
9	国際映画祭等への参加・協力	2014/09/01 ～ 2014/12/31	世界的に著名なサン・セバスチャン国際映画祭、シッチェス国際映画祭、及びマドリード国際映画週間における日本映画上映に協力
10	推理小説フェスティバルへの作家招へい	2014/10/01 ～ 2014/11/30	マドリード近郊のヘタフェ市で開催される推理小説フェスティバルに作家の角田光代を招へいし、トークショーを実施
11	バジャドリード国際映画祭への参加	2014/10/18 ～ 2014/10/22	バジャドリード国際映画祭側の上映希望に基づき、同映画祭において『鬼婆』（新藤兼人, 1964）、『赤い殺意』（今村昌平, 1964）の2作品を上映
12	ポップカルチャーイベント等における日本文化紹介	2014/11/01 ～ 2015/01/31	バルセロナで開催されるスペインで最大のオタクの祭典「サロン・デル・マンガ」をはじめ、ポップカルチャー系のイベントや観光見本市において現代日本文化を紹介
13	現代日本の工芸	2014/11/11 ～ 2015/03/31	巡回展「日本の工芸」をマドリード、バルセロナで開催
14	知っているようで知らない日本文化 (2) 「忍術の世界～」巡回レクチャー・デモンストレーション	2014/11/16 ～ 2014/11/30	海外でよく知られている「Geisha」などのステレオ・タイプをあえてとりあげ、日本文化理解を促す巡回講演会シリーズを実施。第2回目は、忍術を相伝している専門家を招へいし、忍術が体術、博物知識、化学知識、謀略など広汎な範囲にわたる術であることを講演・実技披露を通じて紹介し、忍者の虚像と実像を明らかにする試み
15	ボリビア周年対応：スペイン在住ピアニスト派遣事業	2014/11/26 ～ 2014/12/19	日本・ボリビア修好100周年記念事業として、スペイン在住日本人ピアニスト川上ミネによるボリビア巡回公演を実施

海外事務所

16	知っているようで知らない日本文化(1) 「日本文化の砦～京都花街 舞妓・芸妓の世界～」巡回講演会	2015/03/12 ～ 2015/03/26	海外でよく知られている「Geisha」等のステレオ・タイプをあえてとりあげ、日本文化理解を促す巡回講演会シリーズを実施
----	--	-------------------------	---

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
17	カサ・アジアとの共済による日西知的対話	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日西交流400周年記念事業として、日本・スペインの専門家同士の知的対話シリーズをカサ・アジアとの共催により実施。バルセロナでは2015年3月3日、マドリードでは2015年3月4日に講演を実施。(事業件数2)
18	日本研究・知的交流小規模助成	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本研究者のレベルアップやネットワーク強化を目的として日本研究を擁する大学や知的交流機関を主たる対象に日本研究小規模助成を実施
19	日本研究中南米巡回公演会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	中南米スペイン語圏の公館からの要望に答え中南米地域における日本研究の促進を行い日本研究者の研究成果の社会還元日本研究の一般への認知度向上を図るため中南米スペイン語圏の公館所在地においてスペイン在住日本研究者による巡回公演会を実施
20	日本研究連続講演会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	当地日本研究者協会との協力のもと日本研究者の研究成果の社会還元と次世代研究者の育成日本研究の一般への認知度向上のため日本研究講演会を実施(事業件数5件)
21	【日本研究中南米巡回公演会】火置義衡講演会アルゼンチン	2014/10/25 ～ 2014/10/28	中南米スペイン語圏の公館からの要望に応え、中南米地域における日本研究の促進を行い、日本研究者の研究成果の社会還元、日本研究の一般への認知度向上をはかるため、中南米スペイン語圏の公館所在地においてスペイン在住日本研究者による巡回講演会を実施
22	【日本研究中南米巡回公演会】火置義衡講演会チリ	2014/10/29 ～ 2014/10/31	中南米スペイン語圏の公館からの要望に応え、中南米地域における日本研究の促進を行い、日本研究者の研究成果の社会還元、日本研究の一般への認知度向上をはかるため、中南米スペイン語圏の公館所在地においてスペイン在住日本研究者による巡回講演会を実施
23	【日本研究中南米巡回公演会】火置義衡講演会ペルー	2014/11/01 ～ 2014/11/05	中南米スペイン語圏の公館からの要望に応え、中南米地域における日本研究の促進を行い、日本研究者の研究成果の社会還元、日本研究の一般への認知度向上をはかるため、中南米スペイン語圏の公館所在地においてスペイン在住日本研究者による巡回講演会を実施
24	日本文学連続講座「村上春樹の日本」	2015/02/01 ～ 2015/03/31	カサ・アジアとの共催により日本文学連続講座(10回シリーズ)を実施。各回異なった村上春樹作品を題材として取り上げ、村上作品を通して日本の地理、歴史、社会、文化を読み解いていく講座。(事業件数10件)
25	【日本研究中南米巡回講演会】ピセンテ・アヤ コロンビア	2015/03/02 ～ 2015/03/04	中南米スペイン語圏の公館からの要望に応え、中南米地域における日本研究の促進を行い、日本研究者の研究成果の社会還元、日本研究の一般への認知度向上を図るため、中南米スペイン語圏の公館所在地においてスペイン在住日本研究者による巡回講演会を実施

海外事務所

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
26	ウェブサイト運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.fundacionjapon.es/ (2) ホームページアクセス数(年間) : 249,664件 (3) メールマガジン配信数(年間) : 91,388件
27	図書館運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 1,271人 (2) レファレンス数(年間) : 334件 (3) 貸出点数(年間) : 1,019点

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
28	文化備品貸出	2014/04/01 ~ 2015/03/31	総領事館及び日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業(映画上映会等)のためにDVD等を貸し出し、実施に協力

合計額 42,249,523 円
 うち共通経費 0 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	日本映画上映会	2014/04/01 ~ 2015/03/31	欧州フィルムライブラリー所蔵作品を利用して、市民向けの定例映画上映会をブダペスト市内の映画館にて合10回日本映画を上映（上映作品『駅/STATION（監督降旗康男、1981年）』『学校II（監督山田洋二、1996年）』『（監督、1981年）』『愛を乞うひと（監督平山秀幸、1998年）』『明日への遺言（監督小泉堯史、2009年）』等）
2	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）	2014/04/01 ~ 2015/03/31	ハンガリー及びブダペスト日本文化センター広域担当国において企画・実施される、現地団体主催の優良な文化事業に対して助成を実施（年間14件）
3	日本映画祭（ハンガリー）	2014/05/13 ~ 2014/05/18	本部フィルムライブラリー所蔵の35mm『あなたへ』『プラチナデータ』『県庁おもてなし課』『奇跡のリング』『friends もののけ島のナキ』『少年H』計6作品を上映
4	ローカルプロジェクトサポートプログラム 「Babits Mihály High School Japan Day」	2014/05/24	ブダペスト市内にあるBabits Mihály High Schoolが主催する日本文化紹介イベント「Japan Day」に対し、広報費、交通費及びワークショップ謝金の一部を助成
5	2014年「V4+日本」交流年記念事業 レナード衛藤&Baszeva 和太鼓とハンガリー民族音楽の共演	2014/06/16 ~ 2014/06/20	ハンガリーにて、平成25年度文化庁文化交流使である和太鼓演奏者レナード衛藤及びハンガリー民族音楽バンドBazsevaによる共演公演を実施
6	ローカルプロジェクトサポートプログラム 「NIPPONEXPO」	2014/06/28	ハンガリー南東部の都市、ペーチ市のPAF Cultural Associationが主催する日本文化紹介イベント「NIPPONEXPO」に対し、ワークショップ謝金の一部を助成
7	2014年「V4+日本」交流年記念事業 AGA-SHIO 三味線・ジャズピアノ公演 欧州巡回公演（ハンガリー）	2014/06/28 ~ 2014/07/01	三味線（上妻宏光）・ジャズピアノ（塩谷哲）によるDUO、AGA-SHIOによる公演を実施。欧州JF拠点（ローマ、パリ、ケルン）及びプラハ（チェコ）での公演も含めた欧州巡回公演として実施
8	ローカルプロジェクトサポートプログラム 「Japanese Festival」	2014/07/14 ~ 2014/07/28	Artchaika Ceramic Centerが主催する日本文化紹介イベント「Japanese Festival」に対し、ワークショップ及び公演謝金の一部を助成
9	ローカルプロジェクトサポートプログラム 「L1 Dance Festival」	2014/09/15 ~ 2014/09/19	ブダペストのL1 Independent Artists Association of Public Utilityが主催するダンスフェスティバル「L1 Dance Festival」に対し、日本人アーティスト三東瑠璃の渡航費の一部を助成
10	「European Language Cocktail Bar」（多言語・文化紹介イベント）参加	2014/09/26	EUNIC-Hungaryによる多言語・文化紹介イベント「European Language Cocktail Bar」への参加。日本語及び日本文化の紹介を行うためのブースを出展
11	2014年「V4+日本」交流年記念事業 日本映画上映会（ハンガリー）	2014/10/04 ~ 2014/10/09	2014年「V4（ヴィシエグラード4か国（ポーランド・チェコ・スロバキア・ハンガリー）+日本）交流年記念事業として、本部フィルムライブラリー所蔵のブルーレイ新作パッケージ計7作品（『桐島部活やめるってよ』、『心をひとつに』、『ももいろそらを』、『ひろしま 石内都・遺されたものたち』、『横道世之介』、『遺体-明日への10日間-この空の花-長岡花火物語』）を上映
12	ローカルプロジェクトサポートプログラム 「秋分の日」	2014/10/05	ブダペスト市のHungarian Museum of Trade and Tourismが主催する日本文化紹介イベント「秋分の日」に対し、ワークショップ謝金の一部を助成

海外事務所

13	2014年「V4+日本」交流年記念事業ドキュメンタリー映画「ハーフ」上映及び監督によるトークイベント	2014/10/13 ~ 2014/10/19	日本の多人種・多文化社会を題材にしたドキュメンタリー映画「ハーフ HAFU」をブダペスト市内にて上映。上映に合わせて高木ララ監督を招き、ハンガリーの映画関係者との面談及びトークイベントを実施。「V4+日本交流年」周年記念事業として、ブダペスト以外でも、ポーランド（ワルシャワ）で上映、チェコ（プラハ）及びスロバキア（ブラチスラヴァ）では上映及びトークイベントを実施
14	安西剛展示&ワークショップ	2014/11/06 ~ 2014/11/29	ハンガリーと国外の現代アーティスト、特に若手アーティストの活動、コラボレーション、ネットワークを支援促進する事業を展開しているChimera-Projectと共催し、若手現代アーティスト安西剛氏を日本から招へいし1カ月の展示及びワークショップを実施
15	ローカルプロジェクトサポートプログラム 「ショブロン日本フェスティバル」	2014/11/08	ハンガリー西部の都市、ショブロン市のSoproni TITが主催する日本文化紹介イベント「ショブロン日本フェスティバル」に対し、ワークショップ費用の一部を助成
16	2014年「V4+日本」交流年記念事業 “Turning Points” 現代アート展	2014/11/13 ~ 2015/02/15	EUNIC-Hungaryとの共催で、歴史的節目である2014年（第一次世界大戦勃発100年、第二次世界大戦勃発75年、東西冷戦終結25年、ハンガリーEU加盟10年）の特別事業として、EU域内及び日本の現代アーティストによる共同展を実施。また、下道基行の作品を展示した他、同氏によるハンガリー人若手写真家との交流会及び一般市民向け講演会を実施
17	巡回展「東北-風土・人・暮らし」写真展	2015/02/06 ~ 2015/03/29	巡回展『東北-風土・人・暮らし』写真展をケチケメート市及びジュール市にて実施
18	中欧舞台芸術専門家グループ招へい事業	2015/02/07 ~ 2015/02/18	中欧地域で日本との舞台芸術を通じた交流のキーパーソンと目される専門家やアーツ・アドミニストラーターを日本に招へい派遣し、Tokyo Performing Arts Market in Yokohama (TPAM) への参加及び舞台芸術鑑賞及び関係者との交流事業を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
19	2014年「V4+日本」交流年記念事業 入江 昭 教授 V4巡回日本研究セミナー	2014/10/06 ~ 2014/10/15	ブダペスト、プラハ及びワルシャワにてハーバード大学名誉教授入江昭教授による巡回日本研究セミナーを実施
20	柴 宜弘教授 セルビア・クロアチア巡回日本研究セミナー	2014/10/23 ~ 2014/10/30	セルビア、クロアチアにて「新しいバルカンとEU - 平和、開発、統合」をテーマに、城西国際大学客員教授/同大学国際学術文化振興センター副所長柴宜弘教授による巡回セミナーを実施
21	中東欧日本研究コンファレンス	2015/02/16 ~ 2015/02/17	ハンガリー及びブダペスト日本文化センター広域担当国の日本研究機関に在籍する若手研究者11名による、レクチャーと個別発表、ディスカッションからなる日本研究コンファレンスを実施。基調講演講師Dr. Simon Kaner (University of East Anglia (UEA)) 及び欧州内シニア日本研究者4名を招へい
22	中世日本の都市部における考古学的遺産に関する講演会 (日本研究)	2015/02/17	平成26年度中東欧日本研究コンファレンス基調講演者、英国University of East Anglia (UEA) 教授サイモン・ケイナー (Simon Kaner) による、中世日本の都市部における考古学と文化遺産に関する講演会を、中央ヨーロッパ大学 (Central European University) との共催により実施
23	JPフェローセミナー	2015/03/31	国際交流基金日本研究フェローのユーリア・ネーマ (Néma Júlia) による日本の工芸に関する講演会を、国際交流基金巡回展『東北-風土・人・暮らし』に併せて地方都市ジュール (ローメル・フローリシュ芸術歴史美術館) にて実施

海外事務所

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
24	ウェブサイト運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfbp.org.hu/ (2) ホームページアクセス数(年間) : 42,180件 (3) メールマガジン配信数(年間) : 126,960件
25	図書館運営	2014/04/01 ~ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 5,967人 (2) レファレンス数(年間) : 414件 (3) 貸出点数(年間) : 3,050点

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
26	後援事業	2014/04/01 ~ 2015/03/31	文化イベント(「フジコ・ヘミングピアノコンサート」、「ブダペスト音楽マスタークラス2015 in リスト音楽院」)等に対し、センターの後援名義を付与するとともに広報協力を実施
27	文化備品貸出	2014/04/01 ~ 2015/03/31	ブダペスト日本文化センターが所蔵する5種類の展示セット(写真パネル3セット「日本現代建築展」、「日本人の日常生活展」、「日本の世界遺産展」)、凧・独楽展、日本人形展)及び文化備品(紙芝居、伝統玩具、茶道具セット等)を、ハンガリー及び広域担当国の希望する外部団体に貸し出し、巡回展・日本文化紹介事業を実施

合計額 44,388,685 円
うち共通経費 0 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	茶道講座（第1四半期）	2014/04/01 ～ 2014/06/28	裏千家、表千家それぞれの流派の現地講師に依頼し、それぞれ月2回ずつ講座を実施
2	京都写真展	2014/04/01 ～ 2015/01/07	「京都」写真パネルの展示会を、トリヤッチ、ミアス、ニージニ・タギル、クルガンで実施
3	生花講座（第1四半期）	2014/04/02 ～ 2014/06/28	生け花の草月流、池坊流がそれぞれ月2回ずつ生花講座を実施。登録制とし、各流派定員は20名。10カ月コースとし、コース終了者はデモンストレーションを実施
4	日本文化出前講座（第1四半期）	2014/04/04 ～ 2014/04/23	初中等教育機関を対象に、現地の日本文化関係者や在留邦人等に講師を依頼し、生け花、折り紙、茶道、書道、武道、将棋、着付け、伝統の遊び等のデモンストレーションやワークショップを実施
5	折り紙講座（第1四半期）	2014/04/05 ～ 2014/06/28	モスクワの子供折り紙センターより講師を招いて、折り紙講座を実施。希望者は登録なしで、自由参加
6	将棋講座（第1四半期）	2014/04/05 ～ 2014/06/28	ロシア棋士連盟から講師を招き、将棋講座を実施
7	東洋美術館日本映画上映会（第1四半期）	2014/04/08 ～ 2014/05/20	国立東洋美術館のレクチャーホールにて、露語フィルムライブラリーの作品を上映
8	日本の歌講座（第1四半期）	2014/04/12 ～ 2014/06/28	モスクワ在住のオペラ歌手・曾又ひとみ氏に講師を依頼し、一般を対象に、日本の歌講座を実施
9	第7回国際ロシア語俳句コンクール	2014/05/01 ～ 2014/10/04	俳句愛好家雑誌「ハイクメナ」と共催で、サイトで俳句コンクールを実施し、授賞式で入賞作品を発表
10	ジャグリング大会2014	2014/05/22 ～ 2014/05/26	コンタクトジャグリングのおこたんぺ、トスジャグリングの山村佑里を招へいし、ロシアジャグリング大会2014会場で、専門家向け及び初心者向けのワークショップを実施し、ロシア各地から集まったジャグリング専門家と一緒に公演に参加
11	公邸料理人によるレクチャーデモンストレーション	2014/06/07	在ロシア日本大使公邸料理人の樋口陽介氏と宮岡和幸氏による、日本料理のレクチャーデモンストレーションを実施
12	着物ショー	2014/06/07 ～ 2014/06/10	今泉社中から、今泉あい子氏、及び3名の美容師、和裁師、アシスタントの合計6名を招へいし、公募によって選んだロシア人モデル20名（各回10名ずつ）による着物ショーを実施
13	JAPANポスター展	2014/06/09 ～ 2014/07/19	海外でも活動経験の豊富なグラフィックデザイナーの藤代範雄によるJAPANポスター展及び藤代氏の講演「人類の遺産としての芸術」を実施
14	日本の歌コンサート	2014/06/28	日本の歌講座の受講生によるコンサートを実施
15	着付け講座（夏休み企画）	2014/07/01 ～ 2014/07/05	夏休み企画として着付け講座、5回コース、定員10名で実施
16	書道講座（夏休み企画）	2014/07/01 ～ 2014/07/15	モスクワ在住の書道師範・石嶋かおり氏を講師に招き、初心者を対象に書道講座を実施
17	尺八講座（夏休み企画）	2014/07/09 ～ 2014/08/06	夏休み企画として、モスクワ在住の尺八奏者吉田公一氏を講師に招き、初心者を対象に尺八講座（5回コース）を実施

海外事務所

18	聖ワシリイ大聖堂創立記念日折り紙ワークショップ	2014/07/12	聖ワシリイ大聖堂創立記念日イベントの一環として、モスクワ日本文化センターの折り紙講師を招いて折り紙ワークショップを実施
19	子供将棋講座（夏休み企画）	2014/07/22 ～ 2014/07/25	ロシア棋士連盟から講師を招き、将棋講座を実施
20	墨絵講座（夏休み企画）	2014/07/29 ～ 2014/08/02	夏休み企画として墨絵講座を5回コースで実施
21	巡回展「東北一風土・人・暮らし」	2014/07/30 ～ 2014/09/07	巡回展「東北一風土・人・暮らし」を実施
22	日本写真協会新人写真展「New Horizon」（共催小規模文化事業）	2014/07/30 ～ 2014/09/30	2010～2012年に日本写真協会賞新人賞を受賞した笹岡啓子、藤岡亜弥、大和田良、村越としや、公文健太郎、斉藤麻子各氏6名の作品60点をまとめた写真展「New Horizons」を開催
23	小物講座（夏休み企画）	2014/08/19 ～ 2014/08/23	夏休み企画として、小物講座を5回コースで実施
24	岡本喜八監督特集（第16回日本映画レトロスペクティブ）	2014/09/01 ～ 2014/12/31	平成26年度日本映画上映プログラムにて、巡回パッケージ「岡本喜八監督特集」を上映
25	ストリート・アート・フェスティバル「Bright People」	2014/09/06 ～ 2014/09/07	モスクワ市建市記念日イベントの一環として、ストリート・アート・フェスティバル「Bright People」に参加し、日本コーナーにて、折り紙、茶道、生け花、着付けワークショップを実施
26	料理人招へい	2014/09/09 ～ 2014/09/15	当地で入手可能な食材を利用して、ロシアの家庭でもできる、日本の家庭料理、本物の日本料理を紹介
27	能公演・ワークショップ	2014/09/11 ～ 2014/11/30	例年モスクワ音楽院付属「世界音楽文化センター」が主催している「日本の心」フェスティバルの一環として、京都創生座による能公演及びワークショップを実施。三曲（三味線、尺八、琴）の現代曲、古典を京都創生座のアンサンブルが演奏
28	日本の歌講座（第2～3四半期）	2014/09/13 ～ 2014/12/20	モスクワ在住のオペラ歌手・曾又ひとみ氏に講師を依頼し、一般を対象に、日本の歌講座を実施
29	折り紙講座（第2～3四半期）	2014/09/13 ～ 2014/12/27	モスクワの子供折り紙センターより講師を招いて、折り紙講座を実施。希望者は登録なしで、自由参加
30	書道講座（第2～3四半期）	2014/09/17 ～ 2014/11/19	モスクワ在住の書道師範・石嶋かおり氏を講師に招き、初心者を対象に書道講座を実施
31	子供絵画コンクール展	2014/09/18 ～ 2014/11/07	平成24年度にモスクワ日本文化センターのサイト及び共催者の雑誌「民話」誌上で実施した第2回子供絵画コンクールの全作品を2013年のモスクワ日本文化センターのサイトに掲載した。第1回及び第2回子供絵画コンクールの作品を合わせて展示会を実施
32	将棋講座（第2～3四半期）	2014/09/20 ～ 2014/12/06	ロシア棋士連盟から講師を招き、定員20名、10回コースで将棋講座を実施
33	染色展「日本の染・伝統の技ー時友尚子」及び染色ワークショップ	2014/09/21 ～ 2014/09/29	第9回文化庁「文化交流使」であった時友尚子（染色家）を招へいし、染色のワークショップ及び展示を実施
34	チェルフィッチュ公演	2014/09/30 ～ 2014/10/04	第10回国際フェスティバル《スタニスラフスキー・シーズン》に共催し、同フェスティバルのオープニング公演として、チェルフィッチュの「スーパープレミアムソフトWパニラリッチ」を上演
35	茶道講座（第2～3四半期）	2014/09/30 ～ 2014/12/23	茶道の表千家、裏千家が3カ月ごとに交代して、それぞれ全12回の茶道講座を実施。登録制とし、各流派定員は20名。9月から12月は表千家が毎週火曜日に、1月から3月は裏千家が毎週日曜日に茶道講座を実施

海外事務所

36	生花講座（第3四半期）	2014/10/01 ～ 2014/12/17	生け花の草月流、池坊流が3カ月ごとに交代して、それぞれ全12回の生け花講座を実施。登録制とし、各流派定員は20名。10月から12月は草月が毎週水曜日に、1月から3月は池坊が毎週木曜日に生け花講座を実施
37	日本文化出前講座（第3四半期）	2014/10/02 ～ 2014/12/18	初中等教育機関を対象に、現地の日本文化関係者や在留邦人等に講師を依頼し、生け花、折り紙、茶道、書道、武道、将棋、着付け、伝統の遊び等のデモンストレーションやワークショップを実施
38	東洋美術館日本映画上映会（第3四半期）	2014/10/14 ～ 2014/12/16	国立東洋美術館のレクチャーホールにて、露語フィルムライブラリーの作品を上映
39	第6回日本大使杯将棋大会	2014/10/18 ～ 2014/10/19	2日間にわたって将棋大会を実施
40	写真展「東京物語」	2014/11/03 ～ 2015/03/31	中里和人、小川康博、永沼敦子、坂口トモユキ、佐藤時啓の東京をテーマにした写真展を実施
41	第48回日本映画祭	2014/11/19 ～ 2014/11/25	平成26年度日本映画上映プログラムにて、巡回パッケージ「35ミリ新作パッケージ（東宝作品）」6作品、あるいは「各種新作映画パッケージ（ブルーレイ）」4～6作品を上映。商業ベースに乗りにくい良質の現代の日本映画を紹介する
42	第16回国際知的図書展non/fictionへの参加（絵本作家・あべ弘土講演会及びワークショップ）	2014/11/26 ～ 2015/02/16	第16回国際知的図書展「non/fiction」に、社団法人出版文化国際国際交流会（PACE）と共同ブースを出展。図書展開催期間中に、絵本作家・あべ弘土氏を招へいし、図書展会場で講演会及びモスクワ国立印刷大学でワークショップを実施。また、外国文献図書館主催の児童絵画コンクールの表彰式にゲストとして出席。また、絵本「新世界へ」イラスト展を実施
43	ネクラーツフ図書館着付け・茶道ワークショップ	2014/12/24	ネクラーツフ記念中央総合学術図書館で実施されるイベント「12カ月」の一環として、着付けと茶道のワークショップを実施。着付けは、モスクワ在住でモスクワ市立「アパルテ劇場」に所属している折田ともみ氏（俳優）に依頼し、日本舞踊も披露。茶道ワークショップはモスクワの表千家支部に依頼
44	東洋美術館日本映画上映会（第4四半期）	2015/01/13 ～ 2015/03/17	国立東洋美術館のレクチャーホールにて、露語フィルムライブラリーの作品を上映
45	書道講座（第4四半期）	2015/01/14 ～ 2015/03/18	モスクワ在住の書道師範・石嶋かおり氏を講師に招き、初心者を対象に書道講座を実施
46	生花講座（第4四半期）	2015/01/15 ～ 2015/03/26	生け花の草月流、池坊流が3カ月ごとに交代して、それぞれ全12回の生け花講座を実施。登録制とし、各流派定員は20名。1月から3月は池坊が毎週木曜日に生け花講座を実施
47	折り紙講座（第2-3四半期）	2015/01/17 ～ 2015/03/28	モスクワの子供折り紙センターより講師を招いて、折り紙講座を実施。希望者は登録なしで、自由参加
48	日本の歌講座（第4四半期）	2015/01/17 ～ 2015/03/28	モスクワ在住のオペラ歌手・曾又ひとみ氏に講師を依頼し、一般を対象に、日本の歌講座を実施
49	茶道講座（第4四半期）	2015/01/18 ～ 2015/03/29	茶道の表千家、裏千家が3カ月ごとに交代して、それぞれ全12回の茶道講座を実施。登録制とし、各流派定員は20名。9月から12月は表千家が毎週火曜日に、1月から3月は裏千家が毎週日曜日に茶道講座を実施
50	将棋講座（第4四半期）	2015/01/24 ～ 2015/03/28	ロシア棋士連盟から講師を招き、定員20名、12回コースで将棋講座を実施
51	着付け講座（第4四半期）	2015/02/03 ～ 2015/02/17	モスクワの劇団に所属する俳優で日本舞踊家の折田智水氏に講師を依頼し、着付け講座、5回コース、定員10名で実施
52	カフェ「ヤキトリヤ」での折り紙ワークショップ	2015/02/08	カフェ「ヤキトリヤ」（クズミンキ店）にて、入場無料で、自由参加で、モスクワ日本文化センターの折り紙講座講師ゾーヤ・シャシヒナ氏に講師を依頼し、折り紙ワークショップを実施

海外事務所

53	地方日本文化紹介： ペルミ折り紙ワークショップ	2015/02/18 ～ 2015/02/20	ペルミで実施されるイベント「アジアの新年」の一環として、折り紙講師チャシヒナ・ゾーヤ氏をモスクワから派遣し、折り紙ワークショップを実施
54	日本文化出前講座（第4四半期）	2015/02/19 ～ 2015/03/21	初中等教育機関9校を対象に、現地の日本文化関係者に講師を依頼し、生け花、墨絵、伝統の遊びのワークショップを実施
55	生け花デモンストレーション	2015/02/21 ～ 2015/02/26	生け花、茶道、書道を総合的にロシアで教授するため池坊の高野恵子氏、草月の山田恵美子氏が訪露する機会を捉えて、モスクワ、サンクトペテルブルクにて生け花デモンストレーションを実施
56	ちぎり絵ワークショップ	2015/03/24	日本在住15年で、長年ちぎり絵を学んでいるオオダテ・スヴェトラナ氏が訪露する機会に、ちぎり絵ワークショップを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
57	日本理解講座 「お花見」（日本研究）	2014/04/09	ベッソノワ・エレナ（モスクワ国立大学アジア・アフリカ諸国大学日本語学科准教授）を講師に迎えて、「花見」についての講義を実施
58	【日本理解講座】「日本正教会史」（日本研究）	2014/07/12	聖ワシリイ寺院創立記念日イベントの一環として、元知的交流フェロー（2011）のクレヴァリナ・ナタリア（ジャーナリスト、作家、アレクサンドル・ソルジェニツィン記念亡命ロシア人研究センター職員）を講師に迎えて、「日本におけるロシア正教会史及び府主教セルギイ（チホミーロフ）の運命」についての講義を実施
59	日本理解講座 「明治時代の日本の音楽文化」（日本研究）	2014/07/12	聖ワシリイ寺院創立記念日イベントの一環として、元日本研究フェロー（2011）のクロボコワ・ナタリア（ロシア国立人文大学講師）を講師に迎えて、「宣教師ニコライの日記による明治時代の日本の音楽文化」についての講義を実施
60	若手研究者研究発表会「新視点」（日本研究）	2014/10/23 ～ 2014/10/24	若手研究者を対象にした研究発表会を実施
61	地方講演会：宮山広明講演会「浮世絵ポップアート論」（日本研究）	2014/11/17 ～ 2014/11/23	エカテリンブルク美術館で開催される「日本の版画展 1980-2010」のオープニングに、参加作家の宮山広明氏が出席する機会をとらえて、エカテリンブルク及びモスクワにて講演会を実施
62	日本理解講座 「夜、闇、もうひとつの日本」（日本研究）	2014/12/10	古典ギャラリーで開催される中里和人（写真家）の写真展「TOKEI - ULTRA」のオープニングに合わせて講義を実施
63	日本理解講座 「日本のお正月」（日本研究）	2014/12/20 ～ 2014/12/25	ベッソノワ・エレナ（モスクワ国立大学アジア・アフリカ諸国大学日本語学科准教授）に講師を依頼し、日本のお正月についての講義を実施
64	研究セミナー共催：第17回「日本の歴史と文化」学会（日本研究）	2015/02/16 ～ 2015/02/18	ロシア国立人文大学東洋文化古代研究所と共催で、第17回「日本の歴史と文化」学会を実施。ロシア国内外から、若手も含め日本研究者が集まり、研究成果を発表
65	楽展連続講座「茶道－日本哲学・文学のプリズムを通して」（日本研究）	2015/03/04	マズーリック・ヴィクトル（モスクワ大学アジア・アフリカ諸国大学准教授）に依頼し、茶道について、講義を実施
66	楽展連続講座「露地－茶の世界への道」（日本研究）	2015/03/17	ゴルノヴァ・ナタリア（裏千家モスクワ支部所属）に依頼し、茶道について、講義を実施
67	ロシア文化人講演会：映画文化史家パヴロフ・マクシム（知的交流）	2015/03/17 ～ 2015/03/30	国際エイゼンシュテイン財団キュレーターで、元国立中央映画博物館副館長であるパヴロフ・マクシムを日本へ招き、映画上映と講演、トークを実施

海外事務所

68	若手文化人招へい：音楽学者カラティギナ・マルガリータ (知的交流)	2015/03/19 ～ 2015/03/27	カラティギナ、マルガリータ（モスクワ国立音楽院音楽理論学科准教授、モスクワ国立音楽院「世界音楽文化」センター長、邦楽アンサンブル「Wa-On」リーダー）日本へ派遣し、講演会を実施
----	--------------------------------------	-------------------------	---

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
69	ウェブサイト運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jpfmw.ru/ (2) ホームページアクセス数(年間) : 114,115件
70	図書館運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 2,743人 (2) レファレンス数(年間) : 8,528件 (3) 貸出点数(年間) : 3,713点

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
71	会場提供	2014/04/01 ～ 2015/03/31	ロシア国内で開催される日本文化関連イベントのために安田早葉子の染め花デモンストラーション・ワークショップ会場として、モスクワ日本文化センターレクチャーホールを提供

合計額 83,202,607 円
うち共通経費 0 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	囲碁・将棋講座	2014/04/01 ～ 2015/03/31	カイロ日本文化センター図書室を定期的に開放し、囲碁・将棋愛好者たちによる初心者向け普及活動や対戦交流を実施
2	日本文化紹介ブース出展：ヘルワン大学	2014/04/07	日本文化紹介ブース出展：ヘルワン大学応用芸術学部におけるアニメ・マンガイベントにおいて、折り紙・習字のブースを出展
3	講演会シリーズ（文芸）：現代音楽コンサート	2014/04/13 ～ 2014/04/17	エジプトの文化・芸術関係者及び日本語学習者等対日関心層に対して講演会シリーズを実施。講師は在エジプトの日本関係者及び日本より招へいする専門家。この回は、ヨーロッパ・エジプト現代音楽協会が主催するCairo Contemporary Music Days 2014に合わせ、ベルギーで活躍する日本人バイオリニスト百留敬雄を招へいし、ワークショップ及び公演を実施
4	折り紙講座：Q1	2014/04/23 ～ 2014/05/22	カイロ日本文化センター主催または当地文化機関との共催により、対象に合った折り紙講座を実施する他、当地の文化イベントにおけるブース出展時に折り紙デモを実施する事業。第1四半期はカイロ日本文化センターでの「包む」をテーマとした経験者向け講座を1回、Beit El-Sinaryでの一般向け講座を2回実施
5	講演会シリーズ（文芸）：日本茶紹介	2014/04/26	エジプトの文化・芸術関係者及び日本語学習者等対日関心層に対して講演会シリーズを実施。講師は在エジプトの日本関係者及び日本より招へいする専門家。この回は、日本茶アドバイザーの瀧ゆう子による日本茶の説明及び試飲会
6	講演会シリーズ（文芸）：和菓子ワークショップ	2014/05/21	エジプトの文化・芸術関係者及び日本語学習者等対日関心層に対して講演会シリーズを実施。講師は在エジプトの日本関係者及び日本より招へいする専門家。この回は、5月の図書館テーマ「日本のもてなしの心」にちなみ、エジプトの食材を用いた和菓子作りワークショップを実施
7	講演会シリーズ（文芸）：Skypeイベント	2014/05/25 ～ 2014/08/09	エジプトの文化・芸術関係者及び日本語学習者等対日関心層に対して講演会シリーズを実施。講師は在エジプトの日本関係者及び日本より招へいする専門家。この回は、「大阪国際マンガグランプリ」のプレイベント及び当日イベントとして、在阪の中東・アラブファンとカイロ日本文化センターに集うアニメ・マンガ愛好家とのスカイプミーティングを開催
8	展示セット活用：日本人形展	2014/06/11 ～ 2014/06/25	カイロ日本文化センターが保有する展示セットをセンター3階、外部のギャラリー、文化センター、学校等に展示する。また、中東地域の在外公館から貸し出し要請に対して、返送輸送経費公館負担を原則として貸し出しを行う事業。この展示会では、日本留学を機に日本人形からインスピレーションを得たエジプト人アーティストのラニア・フォアード（ヘルワン大学講師）の絵画と日本人形を同時展示
9	講演会シリーズ（文芸）：人形展トークショー	2014/06/15	エジプトの文化・芸術関係者及び日本語学習者等対日関心層に対して講演会シリーズを実施。講師は在エジプトの日本関係者及び日本より招へいする専門家。この回は、日本人形展【個票9-1】の開催に合わせ、日本人形からインスピレーションを得た絵画を制作するエジプト人アーティストのラニア・フォアード（ヘルワン大学講師）によるトークショーを実施
10	講演会シリーズ（文芸）：マンガワークショップ	2014/06/16 ～ 2014/07/16	エジプトの文化・芸術関係者及び日本語学習者等対日関心層に対して講演会シリーズを実施。講師は在エジプトの日本関係者及び日本より招へいする専門家。この回は、若手エジプト人アニメ・マンガ愛好家グループEGY Mangaによるマンガの描き方・ストーリーの作り方ワークショップ（全3回）を実施

海外事務所

11	折り紙講座：Q2	2014/08/17 ～ 2014/09/23	カイロ日本文化センター主催または当地文化機関との共催により、対象に合った折り紙講座を実施する他、当地の文化イベントにおけるブース出展時に折り紙デモを実施する事業。第2四半期はBeit El-Sinnaryでの一般向け、カイロ日本文化センターでの小学校教師向け、ファロス大学でのアレキサンドリア日本語講座学生向けに各1回の講座を実施
12	文化芸術交流主催事業（日本文化紹介型）：巡回型小規模公演（邦楽）	2014/09/05 ～ 2014/09/09	カイロオペラハウス平成26年度最初の公演として和太鼓グループ「The Koizumi Group」の公演2回及びワークショップを実施（マラウィ・ザンビア・エジプト巡回公演）
13	基金巡回展「キャラクター大国、ニッポン」展	2014/09/17 ～ 2014/10/09	国際交流基金巡回展「キャラクター大国、ニッポン」展をカイロのゲジラアートセンターにおいて実施
14	講演会シリーズ（文芸）：巡回展講演会	2014/09/25	エジプトの文化・芸術関係者及び日本語学習者等対日関心層に対して講演会シリーズを実施。講師は在エジプトの日本関係者及び日本より招へいする専門家。この回は、巡回展「キャラクター大国、ニッポン」の開催に合わせ、同会場にて、「なぜアニメキャラクターは世界で人気を得たのか？」をテーマにエジプト人講師による講演会を実施
15	Manga for Peace	2014/09/28	MastePeaceと共催で平和をテーマとした4コママンガコンテストをカイロで開催
16	バックストリートフェスティバル	2014/10/16 ～ 2014/10/22	International Association for Creation and Training が主催するBackstreet Festival "The Joy Project"に日本人クラウン（道化師）のふくろうじを招へいし、パントマイム公演をアレキサンドリアで実施（計2回）
17	茶道講座：秋のお茶会	2014/10/21	在カイロ裏千家淡交会と共催で、年に2回、秋と春にエジプトの対日関心層を招待してお茶会及び茶道講座を開講。本年度秋は、在カイロ裏千家淡交会と共催で、日本語学習者、当地文化人を対象に「秋のお茶会」を開催
18	小規模助成（文化芸術交流）：アラブ折り紙フェスティバル	2014/10/24 ～ 2014/10/25	文化芸術交流分野での非営利機関による日本との交流事業に対して、旅費、謝金、広報費、会場借料を助成する事業。この回は、アラブ折り紙センターが主催する折り紙フェスティバル2014に対し、講師謝金の一部と、フェスティバルを記念し創刊される折り紙ジャーナルの印刷費を助成
19	折り紙講座：Q3	2014/10/24 ～ 2014/12/13	カイロ日本文化センター主催または当地文化機関との共催により、対象に合った折り紙講座を実施する他、当地の文化イベントにおけるブース出展時に折り紙デモを実施する事業。第3四半期は小規模助成対象案件であるアラブ折り紙センターの主催イベントにブース出展の他、11月の図書館テーマを折り紙に設定、月内に4回の折り紙イベントを実施。また、折り紙コンベンション関連イベントをカイロ日本文化センターにて開催
20	小規模助成（文化芸術交流）：日本祭	2014/10/26	文化芸術交流分野での非営利機関による日本との交流事業に対して、旅費、謝金、広報費、会場借料を助成する事業。この回は、日土婦人友好協会が主催する野外日本文化紹介イベント内での茶道デモンストレーションにかかる謝金を助成
21	講演会シリーズ（文芸）：マンガ講演会	2014/11/10	エジプトの文化・芸術関係者及び日本語学習者等対日関心層に対して講演会シリーズを実施。講師は在エジプトの日本関係者及び日本より招へいする専門家。この回は、漫画家グループMagnunが主催するマンガ展示会Magnunaにおいて、「なぜアニメキャラクターは世界で人気を得たのか？」をテーマにアメル・イーサー（カイロ映画学院講師）による講演会を実施
22	講演会シリーズ（文芸）：高倉健上映会	2014/12/02 ～ 2014/12/16	エジプトの文化・芸術関係者及び日本語学習者等対日関心層に対して講演会シリーズを実施。講師は在エジプトの日本関係者及び日本より招へいする専門家。この回は、2014年11月に亡くなった高倉健の追悼上映会。アラビア語字幕付きの『鉄道員』『海峽』『あ・うん』の3作品を上映。上映前にアフマド・ファトヒー（カイロ大教授）による作品解説を実施

海外事務所

23	講演会シリーズ（文芸）：和菓子ワークショップ	2014/12/08 ～ 2014/12/11	エジプトの文化・芸術関係者及び日本語学習者等対日関心層に対して講演会シリーズを実施。講師は在エジプトの日本関係者及び日本より招へいする専門家。この回は、12月の図書館テーマ「和食」にちなみ、さつまいもを用いた和菓子作りワークショップを実施
24	講演会シリーズ（文芸）：天川マナルマンガワークショップ	2015/01/21 ～ 2015/01/22	エジプトの文化・芸術関係者及び日本語学習者等対日関心層に対して講演会シリーズを実施。講師は在エジプトの日本関係者及び日本より招へいする専門家。この回は、天川マナル（漫画家）による日本のマンガ事情レクチャー及びマンガの描き方ワークショップ（全2回）を実施
25	日本映画週間「再生への希望」	2015/02/01 ～ 2015/03/31	「再生への希望」をテーマに、エジプト文化省と共催で、本部フィルムライブラリー新作・近作から7本を選定し、カイロで上映
26	J-POPフェスティバル	2015/02/07	日本のアニメ・マンガへの関心が高い若者たちが中心となり、マンガ作品展示、コスプレ、折り紙、ゲーム、アニメソング、マンガカフェ等のポップカルチャーを複合的に実施。カイロ日本文化センターは日本を代表するコスプレグループCosPAfoを招へいし、ライブパフォーマンスを実施
27	茶道講座：春のお茶会	2015/02/17	在カイロ裏千家淡交会と共催で、年に2回、秋と春にエジプトの対日関心層を招待してお茶会及び茶道講座を開講。本年度春は、在カイロ裏千家淡交会と共催で、日本語学習者、当地文化人を対象に「春のお茶会」を開催
28	講演会シリーズ（文芸）：『はだしのゲン』	2015/02/23	エジプトの文化・芸術関係者及び日本語学習者等対日関心層に対して講演会シリーズを実施。講師は在エジプトの日本関係者及び日本より招へいする専門家。この回は、マンガ『はだしのゲン』アラビア語版出版を記念して、翻訳したマーヘル・エルシルビーニ（カイロ大学教授）による講演会を実施
29	折り紙講座：Q4	2015/02/24 ～ 2015/03/29	カイロ日本文化センター主催または当地文化機関との共催により、対象に合った折り紙講座を実施する他、当地の文化イベントにおけるブース出展時に折り紙デモを実施する事業。第4四半期は German University in Cairo (GUC)からの要請を受け、大学生向け折り紙デザインのレクチャーとワークショップを実施した他、アズハル大学学生による文化紹介活動の一環として、折り紙講座を開催。またサウイ文化センターにて、日本大使館と共同ブース出展をし、折り紙デモンストレーションを実施
30	小規模助成（文化芸術交流）：シャルジャ・ビエンナーレ	2015/03/05 ～ 2015/03/31	文化芸術交流分野での非営利機関による日本との交流事業に対して、旅費、謝金、広報費、会場借料を助成する事業。この回は、シャルジャ・アート・ファウンデーションが主催するシャルジャ・ビエンナーレ（ア首連）に招へいされた篠田太郎[アーティスト]の航空券代を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
31	【小規模助成】（日本研究・知的交流）：トルコ日本学ラウンドテーブル（日本研究）	2014/05/31 ～ 2014/06/01	日本研究・知的交流分野での非営利機関による日本との交流事業に対して、旅費、謝金、広報費、会場借料を助成する事業。この回は、トルコ日本学ラウンドテーブル：「トルコ共和国日本学基礎研究における現在と将来への展望」と題し、トルコ人若手日本研究者が同国における日本研究の状況と将来的な展望について意見交換を行うラウンドテーブルに対する助成を実施
32	【講演会シリーズ】（日本研究・知的交流）：日本文学講演会（夏目漱石）（日本研究）	2014/06/17	日本研究・知的交流分野における講演会を、若年層及び日本語学習者等対日関心層に対して実施。講師は在エジプトの日本関係者および日本より専門家を招へい。この回は、日本文学講演会（夏目漱石）：朝日新聞での『こころ』連載100年に合わせ、平成25年度日本理解促進出版翻訳助成プログラムで同作品アラビア語訳を出版したマーヘル・エルシルビーニ（カイロ大教授）による講演会を実施

海外事務所

33	【小規模助成】（日本研究・知的交流）：父と暮らせば（日本研究）	2014/10/18 ～ 2014/11/03	日本研究・知的交流分野での非営利機関による日本との交流事業に対して、旅費、謝金、広報費、会場借料を助成する事業。この回は、演劇『父と暮らせば』の上演を通じ、日本の被爆体験、現代史を伝えるイベントに対する助成を実施
34	【講演会シリーズ】（日本研究・知的交流）：命のビザをありがとう（知的交流）	2014/10/21	日本研究・知的交流分野における講演会を、若年層及び日本語学習者等対日関心層に対して実施。講師は在エジプトの日本関係者及び日本より専門家を招へい。この回は、杉原千畝一命のビザをありがとう』をアラビア語に翻訳したレファット・エルサラーム（フリー翻訳者）による、平和と人権をテーマとする講演会を実施
35	【講演会シリーズ】（日本研究・知的交流）：今井教授講演会（日本研究）	2014/10/21 ～ 2014/10/28	日本研究・知的交流分野における講演会を、若年層及び日本語学習者等対日関心層に対して実施。講師は在エジプトの日本関係者及び日本より専門家を招へい。この回は、日本研究機関支援プログラムにてカイロ大学日本語日文学科への客員教授として滞埃中の今井雅晴（筑波大学名誉教授）による講演会「日本の伝統的文化—京都を舞台にして—」をアインシャムス大学日本語学科にて実施
36	【講演会シリーズ】（日本研究・知的交流）：セント・ジョゼフ大講演会（日本研究）	2015/02/23 ～ 2015/02/24	日本研究・知的交流分野における講演会を、若年層及び日本語学習者等対日関心層に対して実施。講師は在エジプトの日本関係者及び日本より専門家を招へい。この回は、アフマド・ファトヒー（カイロ大教授）をセント・ジョゼフ大学日本学研究センター（レバノン）に派遣し、2日間に渡り日文学セミナーを開催
37	【講演会シリーズ】（日本研究・知的交流）：落語（日本研究）	2015/02/26 ～ 2015/03/23	日本研究・知的交流分野における講演会を、若年層及び日本語学習者等対日関心層に対して実施。講師は在エジプトの日本関係者及び日本より専門家を招へい。この回は、桂歌蔵師匠を招き、アインシャムス大学日本語学科において落語の歴史と江戸文化について講演会を実施。また日本語・英語による落語公演をカイロで2公演、アレキサンドリアで2公演を開催
38	【小規模助成】（日本研究・知的交流）：日本研究図書寄贈（日本研究）	2015/03/01	日本研究・知的交流分野での非営利機関による日本との交流事業に対して、旅費、謝金、広報費、会場借料を助成する事業。この回は、日本語講座を有するハルツーム大学アジアアフリカ研究所に対し、アラビア語に翻訳された日本研究・日文学図書を寄贈

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
39	ウェブサイト運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfcairo.org/ (2) ホームページアクセス数(年間) : 318,370件 (3) メールマガジン配信数(年間) : 17,519件
40	図書館運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 1,558人 (2) レファレンス数(年間) : 44件 (3) 貸出点数(年間) : 484点

海外事務所

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
41	会場提供	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日エジプトの若者たちによる交流会、マンガワークショップ、コスプレワークショップ等の会場として、カイロ日本文化センター図書館や日本語講座教室を提供
42	後援事業	2014/04/01 ～ 2015/03/31	文化イベント（エジプト出身大相撲力士大砂嵐の活躍をうけて実施される「相撲フェスティバル」）等に対して、後援名義を付与
43	文化備品貸出	2014/04/01 ～ 2015/03/31	エジプト国内で開催される日本文化関連イベントのために、浴衣、書道セット、世界遺産写真パネル、コスプレ衣装等を貸し出し、実施に協力

合計額 33,915,486 円
うち共通経費 0 円

ベトナム日本文化交流センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	BATI-HOLIC (パチ・ホリック) 和太鼓公演 (フェ・フェスティバル2014参加)	2014/04/08 ~ 2014/04/16	京都を拠点に活動するBATI-HOLIC (パチ・ホリック) を招へいし、和太鼓公演をハノイ、フェ (フェ・フェスティバル) で実施
2	世界遺産写真展	2014/07/26 ~ 2014/08/09	写真パネル『日本の世界遺産』展覧会をベトナム日本文化交流センターのギャラリースペースにて実施
3	「ヨーロッパ・ミーツ・アジア・イン・コンテンポラリーダンス」公演	2014/09/22 ~ 2014/09/26	コンテンポラリーダンスフェスティバルにおいて中村蓉による『別れの詩』の公演を実施
4	小規模助成 (文化芸術交流事業) 「Monsoon Music Festival」	2014/10/02 ~ 2014/10/04	ハノイで開催される野外音楽フェスティバル「Monsoon Music Festival」に対し、日本人アーティストを招へいするための経費の一部を助成
5	JFガレージコンサート Vol.4	2014/10/04 ~ 2014/10/04	ベトナム日本文化交流センター中庭でベトナムの室内楽グループ「ハノイ・アンサンブル」によるコンサートを実施
6	日本映画祭2014～情熱～	2014/10/10 ~ 2014/11/16	2000年以降の話題作・ヒット作を中心に、「情熱」をテーマに映画を選定し、日本映画の上映会を実施
7	「美しい東北の手仕事」展 (巡回展)	2014/10/31 ~ 2014/12/22	陶芸、漆芸、染織、金工、木竹工等、東北で活躍する作家・職人の手仕事による作品の数々を紹介
8	クワクボリョウタ・メディアアート・ワークショップ	2014/11/30 ~ 2014/12/04	メディアアートの分野で活躍するクワクボリョウタによるワークショップを実施
9	AUN J クラシックオーケストラ公演	2014/12/08 ~ 2014/12/08	日本の若手楽器奏者8名からなる「AUN J」によるコンサートを実施
10	ダラット日本文化デー (専門家招へい/生け花)	2014/12/22 ~ 2014/12/25	ラムドン省ダラット市にて開催される日本文化の日に際し、生け花専門家を招へいし、生け花のデモンストレーション、ワークショップを実施
11	日本文化紹介キャラバン (日本文化の日・映画上映/ダラット)	2014/12/24 ~ 2014/12/25	ダラット市における日本文化の日開催に合わせて、ベトナム語字幕付の日本映画DVDの上映を実施
12	タインホア日本文化デー (専門家招へい/和太鼓)	2015/01/06 ~ 2015/01/12	タインホア市にて開催される日本文化の日に際し、和太鼓グループを日本から招へいするとともに、ベトナム人のよさこいグループを派遣し、コンサート、デモンストレーションにより日本文化紹介を実施
13	日本文化紹介キャラバン (日本文化の日・映画上映/タインホア)	2015/01/08 ~ 2015/01/08	タインホア市における日本文化の日開催に合わせて、ベトナム語字幕付の日本映画DVDの上映を実施
14	JFガレージコンサート Vol.5	2015/02/07 ~ 2015/02/07	ベトナム日本文化交流センターの中庭で、日越共同制作オペラ『竹取物語』の公演にあわせ、公演に出演するベトナム人歌手、日本人歌手とで日本の歌曲、ベトナムの歌曲を歌って紹介するとともに、竹取物語のいくつかのシーンを解説付きで歌い、共同制作内容の紹介を実施

海外事務所

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
15	出版翻訳支援	2014/08/01 ～ 2015/03/31	蜂飼耳の作品『いまにもうるおっていく陣地』のベトナム語への翻訳出版を助成
16	ベトナム日本研究学生・若手研究者 日本語・日本文化訪日研修	2014/08/23 ～ 2014/10/15	日本研究論文コンテストの入賞者4名に対し、日本語と日本文化を学ぶ訪日研修の機会を提供。日本研究を志すベトナムの大学生・大学院生・若手研究者の育成を目的とする。一般社団法人尚友倶楽部からの助成金にて実施
17	日本文学ウィーク	2014/12/26 ～ 2015/01/06	日本文学への関心を惹起することを目的とし、ベトナムで翻訳出版された図書の展示を行うとともに、エッセーコンテスト、研究者による講演会、小説を原作とした映画の上映を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
18	ウェブサイト運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://jpf.org.vn/
19	図書館運営	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 12,002人 (2) レファレンス数(年間) : 2件 (3) 貸出点数(年間) : 2,935点

【協力、後援、会場提供、文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	期間	事業内容
20	後援事業	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本や現地団体等の主催する日本留学フェアや日越青少年交流事業作文コンクール等の文化イベントに対し後援名義を付与
21	文化備品貸出	2014/04/01 ～ 2015/03/31	大使館や総領事館、現地団体、日本語教育機関等が主催するベトナム国内での祭りや日本文化紹介イベントのために、世界遺産写真パネル、日本人形、浴衣、法被、伝統玩具等を貸し出し、実施に協力

合計額 57,856,587 円
うち共通経費 0 円

文化交流施設等協力事業に必要な経費

文化交流施設等協力事業費

1. 文化交流施設等協力事業費

- (1) 人物交流特定寄附
- (2) 日本研究特定寄附
- (3) 日本語特定寄附
- (4) 催し等特定寄附

文化交流施設等協力事業費

1. 文化交流施設等協力事業費／(1) 人物交流特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄付金を受入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者(機関・個人)	対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	アジア・カルチュラル・カウンシル日米芸術交流プログラム	アジア・カルチュラル・カウンシル50周年記念チャリティー事業実行委員会	米国	アジア・カルチュラル・カウンシル	2014/04/01 ～ 2015/03/31	アジア・カルチュラル・カウンシルの設立50周年を記念し、日米の文化交流促進を主眼として米国にて調査、研究、視察及び制作活動を行う日本の芸術家等、ならびに日本にて同様の活動を行う米国の芸術家等に助成金を提供するための「日米芸術交流プログラム」基金への積増しを実施
2	日米交流財団フェロシッププログラム	日米交流財団	米国	日米交流財団	2014/07/01 ～ 2017/06/30	米国の若者がより多く日本に留学することにより、両国の友好関係を増進させるため、日本への留学を希望する米国の大学生に対して1学期または1年間分の奨学金を支給するプログラムを実施
3	タンザニアさくら女子中学校を中心に展開する対日理解の促進と日本-タンザニア文化交流事業	さくら・ビジョン・タンザニア	タンザニア	さくら・ビジョン・タンザニア	2015/01/01 ～ 2016/12/31	2016年1月に開校のタンザニアさくら女子中学校において、日本との文化交流を促進し、対日理解を広めるために、(1)日本人教師等の派遣事業、(2)日本に関する図書・映像資料購入、(3)日本に関する映像資料上映会、(4)折紙教室・料理教室等開催、(5)日本人との定期的交流事業、(6)日本の中学生との交流事業を実施
4	アジア女子大学奨学金プログラム	アジア女子大学の設立を支援する会	アジア地域区分困難	アジア女子大学支援財団	2012/11/01 ～ 2015/06/30	アジア女子大学において、高等教育機関への進学が困難であったアジア各国の優秀な女性達に共通の課題に取り組みながら教育を受ける機会を提供し、国際的な相互理解を促進させるため、学部学生に対する奨学金を支給
5	CWAJ女性のための国際文化交流奨学金制度	一般社団法人CWAJ	全世界区分困難	一般社団法人CWAJ	2014/03/01 ～ 2016/12/31	一般社団法人CWAJが実施している奨学金制度のうち、海外留学大学院女子奨学金(SA)及び外国人留学生大学院女子奨学金(NJG)において、異文化交流に貢献する意志を持つ等の条件を満たす者に奨学金を支給

合計額 101,314,530 円

うち共通経費 0 円

文化交流施設等協力事業費

1. 文化交流施設等協力事業費／(2) 日本研究特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄付金を受入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者（機関・個人）	対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	日米研究インスティテュート	日米研究インスティテュート	米国	日米研究インスティテュート	2012/04/01 ～ 2015/03/31	日米研究インスティテュートにおいて、日米間の現実的な問題について学術研究を基盤とした政策的含意を持つ研究を実践し、その成果の発信やコミュニティーの形成、将来の日米の意思決定を担う人材の育成等を実施
2	長島・大野・常松法律事務所：日本法・文化プログラム（デューク・ロー・スクール）	長島・大野・常松法律事務所	米国	デューク・ロー・スクール	2015/07/01 ～ 2016/06/30	デューク大学ロースクールにおいて、日本法・文化の研究と理解を促進するため、3年制（J.D.）課程日本法紹介コースへの客員教授招へい、日本法関連図書購入、夏期講座への日本法教授招へい、夏期講座参加学生への奨学金支給、及び教授の日本派遣への補助を実施

合計額 17,255,000 円

うち共通経費 0 円

文化交流施設等協力事業費

1. 文化交流施設等協力事業費／(3) 日本語特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄付金を受入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者（機関・個人）	対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	アメリカ・カナダ大学 連合日本研究センター 創立50周年プロジェク ト	アメリカ・カナダ大学連合日 本研究センター	米国	アメリカ・カナダ 大学連合日本研究 センター	2012/09/01 ～ 2015/08/31	2013年に創立50周年を迎えたアメリカ・カナダ大学連合日本研究センターにおいて、主に北米の大学生・大学院生等を対象とした中・上級日本語研修実施のための資金を長期的に確保するため、同センター基金の積み増しを実施
2	エルエスエイチアジア 奨学金	特定非営利活動法人 エルエ スエイチアジア奨学会	アジア地域区分困 難	特定非営利活動法 人エルエスエイチ アジア奨学会	2014/04/01 ～ 2017/03/31	2001年に新大久保駅の事故で亡くなった韓国人青年李秀賢の勇気ある行動を讃え、同氏の国際交流の理念を実現するため、国内の日本語教育機関に在籍するアジア諸国からの留学生に奨学金を支給

合計額 2,832,400 円

うち共通経費 0 円

文化交流施設等協力事業費

1. 文化交流施設等協力事業費／(4) 催し等特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄付金を受入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者（機関・個人）	対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	四天王寺ワッソ	NPO法人 大阪ワッソ文化交流協会	韓国	NPO法人大阪ワッソ文化交流協会	2014/04/01 ～ 2015/03/31	日本と韓国をはじめとする東アジア諸国との文化交流促進のため、大阪国際交流センター（当日雨天のため当初予定の大阪市史跡難波宮跡より会場変更）において、古代の東アジアとの交流儀式や巡行の再現、写真展示や参加型イベント等を行う祭りを開催
2	日韓交流おまつり2014	日韓交流おまつり2014実行委員会	韓国	日韓交流おまつり2014実行委員会	2014/05/01 ～ 2015/01/31	2005年の日韓友情年より毎年ソウルにて開催され、2009年からはソウル・東京での共同開催となった「日韓交流おまつり」の東京行事として、日比谷公園において日本と韓国の芸術団体等による公演及び両国の文化体験イベント等を実施
3	高雄医学大学日本校友会と高雄医学大学の学術及び文化交流活動	高雄医学大学日本校友会	台湾	高雄医学大学	2014/12/01 ～ 2017/11/30	日本と台湾の学術及び文化交流促進のため、高雄医学大学が日本において、日本の大学関係者等を対象とした医学倫理教育の普及等に関する座談会等を実施すると共に、中国語、台湾語、客家語といった多言語の歌曲等を紹介する音楽会を開催
4	第20回ホノルルフェスティバル	ホノルル フェスティバル財団	米国	ホノルルフェルティバル財団	2013/04/01 ～ 2014/05/31	日本とハワイ、及び環太平洋諸国の人々の親善と相互理解のため、ホノルル市のハワイ・コンベンション・センターをメイン会場とし、各国の伝統芸能や現代芸能等のステージやパレード、展示や実演等を行うフェスティバルを開催
5	ミュージック・フロム・ジャパン40周年記念音楽祭	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	米国	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	2014/05/01 ～ 2015/03/31	ミュージック・フロム・ジャパンの創立40周年を記念し、「日中韓音楽祭・東アジアの響き」及び「ミュージック・フロム・ジャパン委嘱曲ハイライト」の2つのコンサートをニューヨークと東京にて開催すると共に、「東アジアの響き」のコンサートのみをワシントンD.C.と福島でも開催
6	アジア犯罪学会第6回年次大会	アジア犯罪学会第6回年次大会実行委員会	アジア地域区分困難	アジア犯罪学会第6回年次大会実行委員会	2013/03/09 ～ 2014/10/31	アジア犯罪学会の第6回年次大会として、「アジアからの犯罪学理論・刑事政策理論の展開」をテーマに、アジア諸国の、またはアジアに関心を持つ世界各国の犯罪学者・刑事政策研究者による研究成果の発表や意見交換及び一般市民向けの公開講座等を開催
7	第17回世界大学総長協会（IAUP）2014横浜総会	世界大学総長協会（IAUP）日本委員会	全世界区分困難	世界大学総長協会（IAUP）日本委員会	2013/03/13 ～ 2014/12/31	世界大学総長協会（IAUP）の第17回総会として、「高等教育の未来創造」をテーマに、世界各国・地域の大学総長・学長及び重要な国際機関の代表者等による討議及び現役大学生によるパネルセッション等を開催

合計額 137,574,000 円
うち共通経費 0 円

その他

その他

1. その他

- (1) 後援名義の付与（コミュニケーションセンター）
- (2) 後援名義の付与（日本語国際センター）
- (3) 後援名義の付与（関西国際センター）

その他

1. その他／(1) 後援名義の付与（コミュニケーションセンター）

一定の要件を満たす国際文化交流事業に対して、国際交流基金の後援名義の使用を承認し、当該事業の実施を支援する。（コミュニケーションセンター名義）

	事業名	申請者	期間	事業内容
1	第13回世界こどもハイクコンテスト	財団法人 日航財団	2013/04/01 ～ 2015/03/31	日航財団では、1990年の設立以来、世界各国で日本に対する国際理解を促進するため、2年に一度児童生徒を対象とした俳句コンテストを実施している。このプログラムは、世界の小中学生にハイク創作の楽しさを広め、世界で最も短い「詩」であるハイクを生み出した日本文化や日本への理解を深めてもらうことを目的として、各国の教育機関、日本航空海外支店等の協力のもとに実施
2	PARASOPHIA 1: 京都国際現代芸術祭2015	京都国際現代芸術祭組織委員会	2013/05/27 ～ 2015/05/10	世界の現代美術と先鋭的な文化活動を紹介する芸術祭。京都において、国内外の現代芸術を紹介することにより新たな芸術文化を発信するとともに、京都の伝統芸術や産業の発展に資することを目的とする、国際的に活躍する内外の芸術家が京都に集い、それぞれの作品や活動を展示、公開することを支援
3	Kids' ISO14000プログラムの普及と国際交流	国際芸術技術協力機構	2013/07/01 ～ 2014/06/30	ISO14000（環境マネジメントシステム）をテーマに、子ども達にPDCA（現状分析、目標設定、実行、結果の振り返り）のプロセスを体験させることを通じ、問題解決能力をつけさせ、国際認定証を授与する事業。本活動は、日本のイニシャティブで行われている国際的活動であり、海外への普及も行っている。今年度はアルゼンチンへ専門家を派遣して、普及の核となるインストラクターの養成研修会を実施
4	日本スイス通商条約150周年記念コンサート (Flavio Ferri Benedetti&Ensemble Il Profondo)	若手音楽家育成アヤマメ基金	2013/08/22 ～ 2014/09/07	バーゼル・スコラ・カントルムの卒業生であるFlavio Ferri BenedettiとEnsemble Il Profondoが演奏会を行う。札幌と函館では地元音楽愛好家の人々と混成で演奏し、岩手県久慈市では東日本大震災の鎮魂慰霊のコンサートを実施
5	芝不器男俳句新人賞	芝不器男俳句新人賞実行委員会	2014/01/06 ～ 2014/09/30	昭和初期に活躍した夭折・望郷の詩人である芝不器男の名を冠するこの賞は、新鮮な感覚を備え、大きな将来性を有する若い俳人に贈られる。この賞が誘引となって、今世紀の俳句界をリードする新たな感性の作家の登場を支援することをおお目的とする。受賞者をインドネシアに派遣し、セミナー、俳句講座等を実施
6	第15回大阪国際音楽コンクール	大阪国際音楽振興会	2014/04/01 ～ 2014/10/13	世界平和と相互関係に貢献することを願って、関西で国際規模のコンクールを開催し、芸術、文化を発信するとともに、全世界へ羽ばたく数多くの若い音楽家を見出すことを目的とする。ピアノ・弦楽器を学ぶ小学3年生以上、管楽器・声楽を学ぶ中学生以上の者の音楽コンクールを開催
7	国際研究集会2014「異文化間教育をめぐる：言語と文化の教育学と教授法」	「新しい言語教育観に基づいた複数の外国語教育で利用できる共通言語教育枠の総合研究」グループ	2014/04/05 ～ 2014/04/06	フランス、韓国、豪州、英国、モンゴルから言語教育、言語学の専門家を招き、日本の専門家と共に、シンポジウム及びワークショップを通じて、異文化間教育を中心に、教育において参照される文化、多言語主義、教員養成・教員研修、教授法等の概念の差異と共通点をテーマに比較検討
8	第10回 香港小中高生日本語スピーチコンテスト	香港日本語教育研究会	2014/04/27 ～ 2014/04/27	当地の小学生、中学生の日本語学習を奨励するために開催する日本語スピーチコンテスト。自由題の「スピーチの部」に加え、初級学習者の参加を促すために課題詩「暗誦の部」を設けて行う。また、平成26年度は中学生を対象とした「朗読劇の部」を開催することになる。ポスター、ウェブサイトで日本語コースを開催している小、中学校を中心に、当地の日本語教育機関から広く参加者を募集

その他

	事業名	申請者	期間	事業内容
9	ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2014	株式会社 東京国際フォーラム	2014/05/03 ~ 2014/05/05	1. クラシック音楽の裾野を広げる。2. 子ども達にクラシック音楽の素晴らしさと感動を伝える。3. 世界各地で活躍する音楽家達の交流を通じ、諸外国との文化交流を促進。4. 東京、日本の魅力を高め、世界に発信するとともに各国からの観光客を誘致。5. 大手町、丸の内、有楽町地区の魅力ある街づくりに貢献。今回はスペシャル企画として過去テーマとして取り上げた作曲家9名にガーシュインを加え、彼らの曲を中心に祝祭感あふれるプログラムを展開
10	パンディト・ビルジュー・マハーラージらによるカタックダンス公演、及びワークショップ	パンディト・ビルジュー・マハーラージ招へい委員会	2014/05/10 ~ 2014/05/15	インドのカタック界で最高峰の舞踏家、パンディト・ビルジュー・マハーラージの来日公演・ワークショップを通じて、本場のカタックの魅力を日本の幅広い層の人々に紹介し、日印の文化交流を促進することと、各芸術分野の芸術家・学識者の芸術・創作活動にヒントを与え、日本の芸術分野の発展に貢献することを目的
11	日本人現代作家展	有限会社 ギャラリー上田	2014/05/14 ~ 2014/05/25	日本人作家の展覧会を開催することにより、現代美術について日本とヨーロッパの相互文化交流をはかる。平面作品50点を展示予定。会期中、日本文化をPRする催しとして、アートのスペース内にてお茶会を数回開催予定
12	あーすフェスタかながわ2014	あーすフェスタかながわ2014実行委員会	2014/05/17 ~ 2014/05/18	「みんなで育てる多文化共生」をテーマに、地域社会と外国籍県民がより交流を深め、相互の協力関係を作り上げていくための機会として、外国籍県民やNGO等の企画・協力により、参加者が「多文化共生」や「国際理解」についてともに考え、ともに語り、ともに楽しむ催しを開催
13	TIESシンポジウム オープンエデュケーションに直面する日本の大学 post MOOCとChiLOの可能性	特定非営利活動法人 サイバー・キャンパス・コンソーシアム TIES	2014/06/14 ~ 2014/06/14	高等教育の国際化を進めるMOOCをはじめとするオープンエデュケーションのプラットフォームとして開発されたChiLOが、今般、放送大学MOOCに採用されたことを機に、諸外国のオープンエデュケーションへの取組みやChiLOを活用した日本初の世界向けコンテンツの運用実績等を紹介しつつ、ChiLOの今後の役割やオープンエデュケーションによる日本と世界の高等教育の今後に関する議論を行うシンポジウムを実施
14	第25回日英・英日翻訳国際会議	日本翻訳者協会	2014/06/21 ~ 2014/06/22	世界各地から翻訳者と通訳者が一堂に会して、企業、学生、その他一般の参加者も交え、情報交換、研修、質疑応答、共通問題の検討を行い、相互に啓蒙しあい、翻訳・通訳を目指す人材育成も目的とした国際会議を行う。会議は2日間にわたり、基調講演に加えて79のセッション。予定されているスピーカーは約80名
15	第18回カナガワビエンナーレ国際児童画展	公益財団法人 青年海外協力協会	2014/07/01 ~ 2016/03/31	絵画を通じて児童の夢と想像力を育み、多文化共生社会の実現に向けて、お互いの生活や文化を理解し合うため、神奈川県内及び世界各地から児童画（募集対象：4歳以上15歳以下、テーマ：自由）を募集し、展覧会を開催。入賞作品については県内で巡回展を実施
16	渋沢栄一賞実施事業	埼玉県	2014/07/02 ~ 2015/03/31	多くの企業の設立や育成に携わると同時に福祉や教育等の社会事業にも貢献した、近代日本社会の礎を築いた渋沢栄一に因み、彼の精神を受け継ぎ、社会貢献活動が顕著な全国の企業経営者に「渋沢栄一賞」を授与
17	日本・スイス国交樹立150周年記念 横浜能楽堂・横浜みなとみらいホール共同企画公演「和洋の室内楽 音の階調（グラデーション）」	公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団	2014/07/06 ~ 2014/07/06	日本・スイス国交樹立150周年にあたり、日本・スイスの国交が樹立された西洋化の時代から日本で作曲されるようになった、和洋折衷の新しい音楽を再現する公演を実施する。人間国宝の山本邦山を始めとする日本の伝統音楽家と、スイスを代表するオーケストラであるスイス・ロマンンドが共演する。日本・スイスの国交が樹立された当時を再認識する機会を提供

その他

	事業名	申請者	期間	事業内容
18	「Opa! 陽気な黙示録」凱旋展	Opa! 陽気な黙示録展運営委員会	2014/07/11 ~ 2014/07/31	ブラジル・サンパウロにあるインスティテュート・トミエ・オオタケ美術館で開催された、コシノ・ジュンコ（ファッション・デザイナー）と矢柳剛（現代美術家）による展覧会の凱旋展。サンパウロで展示された両氏の作品及びコシノ氏のプロデュースのもと日本、ブラジルの子ども達によって制作された「かたつむりアート」を展示。アートを通して新たな日伯交流の構築を目的
19	第4回府中の夏北欧の風音楽祭	ステーンハンマル友の会	2014/07/12 ~ 2014/07/18	スウェーデンから演奏家を招き、日本の演奏家との共同作業で開催する音楽祭。演奏機会の少ないスウェーデンのクラシック音楽を各コンサートで取り上げる。音楽を通してスウェーデンの文化を紹介することも大きな目的である。曲目に有名曲を交える等工夫をし、クラシック音楽に馴染みのない人々にも、自然にスウェーデンの音楽を楽しんでもらうことを目的
20	第39回香港日本語弁論大会	香港日本文化協会	2014/07/13 ~ 2014/07/13	香港日本文化協会により運営されている「日本語講座」や「ジャパンフェスティバル」等、文化交流企画の一環事業として、香港における日本語学習者の日本語力の水準を引き上げ、日本語学習に対する一般市民の関心を喚起することを目的に日本語スピーチコンテストを開催
21	申銀淑彫刻展	申銀淑先生の個展を成功させる会	2014/07/17 ~ 2014/07/28	日韓芸術交流を目的とした、韓国を代表する彫刻家、申銀淑氏の日本初の個展。個展期間中、申銀淑氏を中心に、日本人芸術家、在日韓国人芸術家との交流を計画する。国際シンポジウムで出会った日本の芸術家が発起人となり、費用の一部負担や広報を担当
22	こども国際フェスタ2014	こども国際フェスタ実行委員会	2014/07/19 ~ 2014/09/07	第6回「こども国際フェスタ」では、40カ国の大使館の協力のもと子どもたちが母国や世界へ理解を深め、グローバル人材として欠かせない教養（リベラルアーツ）を得るための体験型プログラム（大使館訪問、国際スピーチコンテスト、国際絵画展等）を開催
23	札幌国際芸術祭2014	創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会	2014/07/19 ~ 2014/09/28	札幌国際芸術祭は、「創造都市さっぽろ」を象徴する事業。本年度は「都市と自然」をテーマに20件（予定）の主催事業で構成。海外からのアーティストも参加し、市民や人々が「札幌」や「都市」のあり方を見つめ直していく「行為そのもの」が主役の国際芸術祭
24	第四回雅楽と国際文化交流	公益社団法人北之台雅楽アンサンブル	2014/07/21 ~ 2014/07/21	日本語教育の専門家である牧野成一プリンストン大学名誉教授による、「ことばは音楽とどうかかわるか」と題する講演を行うとともに、宮内庁楽部の演奏家による雅楽演奏会を実施
25	日ペルー外交関係樹立140周年記念事業「ルーチョ・ケケサーナ及びクントゥール日本公演」	株式会社アンエンターテイメント	2014/07/25 ~ 2014/07/25	ペルー政府親善観光大使（「マルカペルー大使」）でもある、ルーチョ・ケケサーナ氏と同氏が主宰する音楽グループ「クントゥール」の日本における音楽公演。日秘友好関係の促進を目的とした事業
26	世界コスプレサミット2014	世界コスプレサミット実行委員会	2014/07/26 ~ 2014/08/03	世界中から注目されている日本の誇るべき文化「マンガ」「アニメ」の人気を日本国内に伝えるとともに、それらのメディアを通して、新しい国際交流の創造、また愛知県への海外旅行者の増加を図ることを目的として実施
27	夏季教員ワークショップ2014	公益財団法人武蔵野市国際交流協会	2014/07/30 ~ 2014/07/31	「学校と地域がつくる国際理解教育」をテーマに、地域に暮らす外国人やNGO/NPOとの協働での授業づくりを推進することを目的に、国際理解教育の理念・理論及び参加型学習の手法や実践事例を紹介しながら、教員が授業実践のヒントを獲得できる場を提供
28	第51回全国国際教育研究大会福井大会	全国国際教育研究協議会	2014/08/07 ~ 2014/08/08	高校生の国際感覚と相互理解を育むことを目指し「地球市民としての広い視野を養う国際教育を目指して」をテーマに、第34回高校生英語弁論大会、第14回留学生日本語弁論大会、その他、高校生国際協力・理解研究発表会を実施

その他

	事業名	申請者	期間	事業内容
29	第27回JAPAN TENT—世界留学生交流・いしかわ2014—	JAPAN TENT 開催委員会	2014/08/20 ～ 2014/08/26	国際社会の未来を担う世界各国からの留学生を、豊かな伝統文化を受け継ぐ石川県に招き、ホームステイ体験等とおして、日本人の暮らしそのものを理解する機会を提供。国際交流を図るとともに若者たちの夢と希望、日本の社会・文化・生活等について意見交換
30	第15回広島国際アニメーションフェスティバル	広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会	2014/08/21 ～ 2014/08/25	国境や言語を越えて人類共通のメディアであるアニメーション芸術を通じ「愛と平和」を希求する祭典とする。国内外から参加する多くの人々が世界最初の被爆地広島で被爆の実相に触れることにより人間相互の尊厳を理解するとともに、平和意識の高揚と友愛・連帯の輪の広がりを願い、世界平和の実現に寄与
31	第10回ルーマニア国際音楽コンクール	日本ルーマニア音楽協会	2014/08/27 ～ 2014/08/31	日本とルーマニアの友好と文化交流を深めることを目的に2005年駐日ルーマニア大使館の協力のもと発足し、以来毎夏、東京にて国際音楽コンクールを開催。最優秀賞受賞者はルーマニアで開かれる音楽祭に出演し、また海外デビューの機会を与えられ、入賞者はルーマニアへの演奏旅行、現地の高校において学生との交流を深めるプロジェクトを実施
32	武生国際音楽祭2014	武生国際音楽祭推進会議	2014/09/02 ～ 2014/09/14	演奏家滞在型のコンサートを中心とする国際音楽祭を継続開催する。国内外の演奏家・団体・音楽家と共同、協調して国際性豊かな特色と内容のある音楽祭を展開し、真の聴衆層を掘り起こし、地域文化の振興、音楽芸術の普及に寄与
33	国風コンサート/デンマーク王立音楽院共催 日本宮廷古楽教育共同ワークショップ	国風インターナショナル	2014/09/08 ～ 2014/09/12	欧州初の試みとなる日本宮廷国風古楽のワークショップ。欧州最古の王国デンマークで古楽器教育界に貴重な機会を提供し、宮廷古楽芸術交流を実施することで、国際色を巧みに取り入れ独自の開花をみせた日本文化への関心を広め、人的交流の促進に繋がる機会を提供
34	Port Journeys Directors Meeting Yokohama	象の鼻テラス<横浜市文化観光局>	2014/09/12 ～ 2014/09/14	創造都市戦略を掲げる世界中の都市の中からハイクオリティなアート&文化活動を繰り広げる港町に焦点を当てて、独自の文化ネットワークを構築し、街づくりを行おうと試みるプロジェクト。横浜・象の鼻テラスを日本側の拠点とし、横浜市と関係の深い都市との連携を通して、ユニークな国、都市文化を背景にした新たな文化交流とアーティストの輸入を促進
35	日本現代書 米国・シカゴ国際交流展	東洋書人連合	2014/09/19 ～ 2014/10/19	日本現代書をはじめ日本の芸術文化の啓蒙宣伝と国際文化交流と親善につとめる。書道展の開催とデモンストレーション・講演を実施
36	JAPAN OSAKA 留学フェア IN インドネシア	大阪府国際化戦略実行委員会	2014/09/20 ～ 2014/09/21	大阪府国際化戦略アクションプログラムに基づき、優秀な留学生を海外から呼び込み、国際競争力の強化を行うために、大阪の教育機関のプロモーションを行う。平成26年度は、成長著しいインドネシアにて実施。独自の文化を持つ都市・大阪を紹介することで大阪の魅力をインドネシアの若者に発信すると共に、現地教育機関との交流の機会を設け、大阪とインドネシアの学校間におけるネットワークを構築
37	国際親善交流特別演奏会	日本音楽文化交流協会	2014/09/22 ～ 2015/03/24	国際親善ならびに国際貢献と社会貢献を目的とし、文化の振興をはかる為の演奏会。毎年、世界各国の演奏家を日本に招へいし国際親善交流を目指し、互いの文化の発展向上を目的に開催。とりわけ日頃、演奏会を楽しむ機会の少ない障がい者、その方々を支えているボランティア団体・母子家庭・養護施設の子ども達・高齢者を招待
38	文化遺産国際協力コンソーシアムシンポジウム「世界遺産としてのシルクロード—日本による文化遺産国際協力の軌跡—」	文化遺産国際協力コンソーシアム	2014/09/27 ～ 2014/09/27	日本の文化遺産国際協力の内容及び効果を一般国民に広め、国際協力の重要性についての理解の促進を目的とする。本年は、2014年に世界遺産として登録されたシルクロードを、日本による文化遺産国際協力の事例として取り上げ、日本がユネスコや他国と協働しながら文化遺産保護にどのように協力・貢献してきたのかを周知する目的
39	新大久保ドラマ&映画祭 スピンオフ企画 大森スパイシーアジア映画祭	合資会社 アンフィニジャパン・プロジェクト	2014/09/27 ～ 2014/10/03	1984年の開館以来アジア諸国の映画を積極的に上映してきたキネカ大森の開館30周年を記念して開催される映画祭。韓国映画の旧作7本を上映。韓国、韓流に精通した論客による終映後のトークショーやパネル展示等も行い、映画を通じた日本と東アジアの国際文化交流を後押しすることを目的

その他

	事業名	申請者	期間	事業内容
40	第26回UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）応募作品展	宇部市	2014/09/29 ～ 2014/11/03	戦後、市民活動の柱として「緑化運動」を行った宇部市の野外空間を舞台とした、隔年で行われる彫刻展。現代彫刻家の登竜門として全国の彫刻家に認知され、新鋭彫刻家の発掘に寄与。現在では海外作家の応募も多数を占め、芸術における国際交流の役割を担う目的
41	第17回日本・インドネシア美術文化交流展（東京展）	インドネシア美術研究会	2014/10/02 ～ 2014/10/07	インドネシア人作家と日本人作家とによる美術文化交流の作品展で、ジャンルは油彩、日本画、パティック画、写真等多岐にわたる。両国相互の理解を深め、相互の研鑽と交流をはかることを目的とするもので、東京とジャカルタとで隔年に実施
42	第18期日本インド学生会議本会議	第18期日本インド学生会議実行委員会	2014/10/04 ～ 2014/10/15	日印両国の学生が寝食を共にしながら、直接的な交流を行い、建設的な討議を行うことで、世界の諸問題について新たな意見、解決策を導き出し、社会に報告・提案
43	国東半島芸術祭実行委員会	国東半島芸術祭実行委員会	2014/10/04 ～ 2014/11/30	渡来の文化と土着の文化が混じり合うことで、独自の文化が育まれてきた大分県国東半島。アーティストの感性と、半島が出会うことで、その場所ではか鑑賞・体験することができない作品を生み出し、作品を通して改めて日本独自の文化や思想を捉え直し、土地の活性化を目的
44	梅蘭芳生誕120周年記念講演 ～中国演劇の巨匠・梅蘭芳と日本～	桜美林大学	2014/10/11 ～ 2014/10/11	京劇の名家で育ち、海外に初めて京劇を紹介した俳優、梅蘭芳の生誕120周年を記念した、梅蘭芳の末子で梅派芸術の継承者でもある梅葆玖氏による講演。専門家との議論を通し、梅派京劇芸術と日中演劇交流について理解を深め、日中芸術文化交流の振興に資することを目的
45	第101回日本エスペラント大会	一般財団法人日本エスペラント協会	2014/10/11 ～ 2014/10/13	国際語エスペラントの普及を通じた国際理解の推進を共通の目的に、全国の関係者が、海外からの参加者も含め、体験交流・研究発表・討議等を行う場。特に、外国人による講演の他、海外参加者との交流会等、エスペラントを通じた異文化交流の実践、お互いの国の歴史や現況の理解を通して、平和な社会の実現に寄与する活動
46	和のミュージアム	九州大学・福博相伝の会 「和のミュージアム」実施委員会	2014/10/11 ～ 2014/10/13	福岡・博多の伝統工芸、芸能（博多織、博多人形、高取焼、茶道、華道）の展示会、体験教室、ワークショップを通じて、伝統工芸、芸能の振興・普及を図る。外国人を対象とした体験教室、ワークショップを英語で開催し国際交流の機会を作り、また、子どもを対象として同様の催しを開催し、豊かな感性を育成
47	リオ・デ・ジャネイロ 手島泰六書展	一般財団法人 国際芸術財団	2014/10/15 ～ 2014/10/25	2016年のリオ・オリンピック成功への祈念及び日本・ブラジル間の文化交流、両国の友好関係の促進を目的に、現代書家で文化功労者・手島右卿の子息である手島泰六の書展を開催
48	タジキスタン・日本学生フォーラム2014	筑波大学タシセントオフィス 筑波大学アルマトイオフィス	2014/10/17 ～ 2014/10/18	筑波大学国際化促進事業の一環として、留学生と日本人学生との知的学術交流を図り学生たちの知的好奇心を高め、国際的信頼醸成を体感する場を提供。また、公開講演会を開催することで一般市民にも交流への足掛かり作り
49	ニューヨーク 手島泰六書展	一般財団法人 国際芸術財団	2014/10/17 ～ 2014/10/29	現代書道家 手島泰六の書展を、現代アートの最先端の舞台であるニューヨーク・チェルシー地区のオオニシ・ギャラリーにて開催し、書の独創的な芸術美を世界に発信すると共に、文化交流を通じて、日米の友好関係を促進することを目的
50	全香港日本事情クイズ大会2014	香港日本文化協會	2014/10/19 ～ 2014/10/19	香港における日本語学習者及び日本文化に興味を持つ方たちを対象に、日本に対する理解と関心を深めると同時に、学習意欲を高め港日間の文化交流を推進
51	2014東京・中国映画週間	日中友好映画祭実行委員会	2014/10/19 ～ 2014/10/24	東京国際映画祭の提携イベントとして、中国の最新映画・話題の映画作品を紹介する。映画コンテンツを通して、中国と日本の国際交流、経済・文化交流、観光振興、技術発展等において相互理解を求め、両国の更なる友好と発展を深めることを目的として実施

その他

	事業名	申請者	期間	事業内容
52	第36回ぎふアジア映画祭	ぎふアジア映画祭実行委員会	2014/10/20 ～ 2014/12/07	普段、市民が観る機会の少ないアジアの多彩な映画を上映することで、中心市街地を活性化し、アジア各国の文化風習（生活・歴史・文化・宗教）を紹介する貴重な機会を提供。本年度はイラン・日本・中国・北朝鮮・サウジアラビア・韓国・イスラエル・インドネシアを舞台にした13作品を厳選して上映するとともに、岐阜市を舞台とした短編映画製作のワークショップ等も実施
53	第55回海外日系人大会	公益財団法人海外日系人協会	2014/10/22 ～ 2014/10/24	海外在住日系人が母国で一堂に会し、居住国の実情を日本に報告し、あわせて国際交流、国際理解、国際親善を深め、世界の対日理解の促進と強化を図るため、代表者会議、視察、歓迎レセプション、公演を実施
54	第2回日中韓児童友好絵画展	社会教育団体ベルポ会	2014/10/22 ～ 2014/10/25	アジア諸国の児童の相互理解や文化事業の促進、次世代を担う子どもたちの交流を目的として、日中韓各国内で児童による絵画を募集・選考し、入賞作品各100点、合計約300点を3カ国で展示。優勝者には駐釜山日本国総領事館で表彰式を行い、入賞児童を相互に招へいし交流を実施
55	第39回ジャパンウィーク (R) 2014年スイス・ベルン	公益財団法人 国際親善協会	2014/10/22 ～ 2014/10/27	市民・地域レベルでの文化・スポーツをはじめとする多岐に渡る交流を通じて、日本と開催国との間の友好親善、相互理解を促進し、両国の地域社会作りに貢献
56	第27回東京国際映画祭	公益財団法人ユニジャパン	2014/10/23 ～ 2014/10/31	国際映連公認の国際映画祭としてアジア最大規模を誇り、映像コンテンツ分野における国際交流の促進や日本の映画・映像産業の振興と世界市場への伸張及び次代の映画界を担う才能の発掘と育成等を目的に、毎年度開催されている。各部門の上映企画、映画・映像に関連する多くのセミナーやシンポジウム、屋外イベント等を実施するとともに経済産業省と共催する映像コンテンツ・マーケット TIFFCOM2014も併催
57	ワールド・コラボ・フェスタ 2014	ワールド・コラボ・フェスタ実行委員会	2014/10/25 ～ 2014/10/26	持続可能な社会の実現に向け、中部地域の国際交流・国際協力・多文化共生の活動を広げるために、市民・NGO・NPO・企業・行政が協力し「学び、考え、行動する場」を設けることを目標とする。持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議が愛知・名古屋で開催される本年度は、環境・貧困・人権・平和等の課題について学ぶ機会を提示
58	ポーランドの巨星3人展	日本国際ポスター美術館	2014/10/25 ～ 2014/12/19	日本国際ポスター美術館の活動を広く海外に伝えたポーランドポスターの3巨匠（故ヴァルデマル・シフィエジ、故ヤン・ムウォドゼニエツ、故ミエチスワフ・グロフスキ）のポスター62点を紹介し、ポーランドのポスター芸術を再認識する機会を提供
59	平成26年度 日本語教育能力検定試験	公益社団法人 日本国際教育支援協会	2014/10/26 ～ 2014/10/26	日本語教員となるために学習している者、日本語教員として教育に携わっている者を対象として、日本語教育の実践につながる体系的な知識が基礎的な水準に達しているかどうか、状況に応じてそれらの知識を関連づけ多様な現場に対応する能力が基礎的な水準に達しているかどうかを検定することを目的とする試験を実施
60	秋祭り2014	日中学生交流連盟	2014/10/26 ～ 2014/10/26	日中関係に関心の無かった学生に、新たに中国への関心を持ってもらうためブースとステージ企画の二部構成で参加者体験型のイベント（民族衣装ファッションショー、民族衣装試着体験、中国茶試飲、中国切り絵体験等）を実施。中国の多様な民族や地方の特色等を紹介
61	第六回「東西文化の融合」国際シンポジウム	大東文化大学大学院外国語学研究所 日本言語文化学専攻	2014/10/26 ～ 2014/10/26	2007年4月の開設以来、国内外に向けて日本古典学を軸に比較文学研究を発信。今回は「クール・ジャパン」の政策に鑑み、新たな比較文学の方法として現代のポップ・カルチャーを視野に入れた《メディアと出典研究》を提起。研究対象として、今年100周年を迎える宝塚歌劇の名作を取り上げ初演時の主演トップ・スター榛名由梨氏等を迎え《メディアと出典研究の可能性》を問うとともに、大学院生の分科会を開催

その他

	事業名	申請者	期間	事業内容
62	国際シンポジウム・ワークショップ「世界から見た日本の真髄～秘められたる日本文化の無限の可能性～」	同志社大学	2014/11/02 ～ 2014/11/03	日本文化の世界への発信に貢献してきた国内外の有識者をゲストに迎え、日本の伝統文化の人類・文明的な価値を発見し、学術・ビジネス・政府・芸術等の多様な領域で培われてきた文化発信・伝達のための知識と手法を有機的に結びつけるためのシンポジウムとワークショップ
63	多文化交流 フェスティバル 国際都市新宿・踊りの祭典2014	公益財団法人 新宿未来創造財団	2014/11/08 ～ 2014/11/08	世界の民族舞踊や民族音楽を中心としたパフォーマンスを披露するとともに、来場者も参加できるワークショップや世界各国の文化・歴史・食事を紹介するブースも多数出展する。各国の政府観光局や国際交流団体等関係団体と幅広い連携を取り、多様な人々が国籍を越えて相互理解を図る場を提供することで豊かな多文化共生社会の実現を目的
64	第10回日本の伝統食器展特別企画展「古代中国への誘い 銅鏡展」	日月美術館	2014/11/09 ～ 2015/10/25	第10回日本の伝統食器展・企画展「古代への誘い 銅鏡展」の一環として、「古代社会と銅鏡（仮題）」をテーマに講師を招いて講演会を実施。企画展示では、中国古代の銅鏡（春秋時代～清代）と日本の銅鏡（江戸時代を中心とした柄鏡）併せて30面を展示。老若男女に分かりやすい展示を心掛け、銅鏡について日英で解説を表示
65	NHK文化センター「第28回国際交流祭 in コルマール」	株式会社NHK文化センター	2014/11/15 ～ 2014/11/16	目的：相互理解と友好親善を目的に民間の草の根による国際交流を図る。内容：日本文化を紹介する展示・実演や音楽や舞台公演を開催する。さらに今回は、開催地の特徴を生かした企画、音楽祭や展示会を開催し文化の交流、友好の促進
66	「第36回全国中学高校教員による英語弁論大会（2014年）」	一般財団法人国際教育振興会	2014/11/16 ～ 2014/11/16	近年、日本の国際化の推進及び英語教育方法の再検討により小学校での英語教育導入等の新方針が開始されている。そのような状況で、指導力のさらなる増強が求められる現職教員に英語を発信する場を提供し、教育現場での英語教育実技向上に資することを目的に実施
67	ハッサン・モアタズ & 末永匡 デュオ・コンサート	中野 正道	2014/11/16 ～ 2014/11/24	ハッサン・モアタズのチェロと、末永匡のピアノによるデュオ・コンサート。ヨーロッパ文化であるクラシック音楽を媒体に、異なる文化・音楽形態を持つエジプトと日本の交流を推進
68	第40回全国語学教育学会年次国際大会	特定非営利活動法人 全国語学教育学会	2014/11/21 ～ 2014/11/24	第二言語・外国語としての言語教育の理論と実践をさまざまな角度から大会参加者と共に考え、日本における言語教育の向上に貢献する。本年度は「国境を超えた会話（仮題）」を大会テーマに語学教育専門家を招へいし、基調講演、研究発表、ワークショップ、討論会等を実施
69	第9回中国語スピーチコンテスト	立命館孔子学院	2014/11/23 ～ 2014/11/23	中国語教育の促進、中国文化の理解の促進及び奨学生派遣のための選考の機会として開催する。これにより中国語学習者の持続的な努力を励まし、中国語運用能力の一層の向上を期待する。今回のコンテストでは、高校生以下の部ではスピーチと漢詩暗唱、大学生を含む一般の部ではスピーチとその内容に関する質疑応答
70	第13回全養協公開講座「多様化する日本語教育と求められる教師像—新たに始まった日本語パートナーズの事例から—」	一般社団法人全国日本語教師養成協議会	2014/11/29 ～ 2014/11/29	日本語学習者の多様化に伴い、求められる日本語教師像も多様化が進んでいる。2020年までに約3000人の日本語パートナーズを派遣するプロジェクトが始動していることを背景に、教師に求められる資質や能力、日本語教育の方針を考える講演とワークショップを実施（第一部講演／西原鈴子日本語国際センター所長 第二部ワークショップ／全養協日本語教師検定試験問題によるワークショップ）
71	京都市・パリ市姉妹都市提携60周年記念プレ事業文学賞「第8回親鸞賞」第2部記念行事	財団法人 本願寺維持財団	2014/12/02 ～ 2014/12/02	4年後に京都市とパリ市との姉妹都市提携60周年を迎えるのを記念して行われる催事の一環として行う事業。大谷暢順理事長の基調講演と、これを受けて、「第8回親鸞賞」の選考委員及び受賞者がパネリストとして、文学や宗教文化等から「日本人の智慧」に迫るパネルディスカッションを行う。対象は一般市民及び外国人留学生にも参加を呼びかけ

その他

	事業名	申請者	期間	事業内容
72	徳川家康公顕彰四百年記念事業 第6回国際将棋フォーラムin 静岡	公益社団法人日本将棋連盟	2014/12/05 ～ 2014/12/08	日本古来の伝統文化のひとつである「将棋」の国際普及と振興、将棋を通じた文化交流と国際親善を目的として1999年から3年ごとに開催。今回は「徳川家康公顕彰四百年記念事業」として、30カ国以上の代表選手からなる国際将棋トーナメントをはじめ、国際色豊かな記念前夜祭、在日外国人を対象とした記念大会、地元静岡市のオリジナルイベント、世界の将棋を紹介するコーナー等、多彩なプログラムを予定
73	シンポジウム「グローバル人材育成のために日本語教育が果たす役割」	武蔵野大学	2014/12/13 ～ 2014/12/13	グローバル化の進展に伴い、グローバル人材育成の要求が高まる中、日本語教育がどのような役割を果たすことができるかについて、中国、韓国、ベトナム、米国の日本語教育の専門家を集め、シンポジウムを実施
74	独協大学創立50周年記念 「ドイツへの眼差し・日本への眼差しー過去50年における日独関係の変化と今後の展望ー」	独協大学	2014/12/19 ～ 2014/12/19	独協大学創立50周年にあたり、日独関係の変化の軌跡を社会・歴史・文化の面から振り返るとともに、今後の日独関係を展望するシンポジウムを開催。明治期のドイツ学研究団体として創立された大学記念事業
75	ダンスサミット in Japan 2014	Dance Summit in Japan 運営協議会	2014/12/20 ～ 2014/12/21	ダンスの健全なる普及・発展に資することを目的として、ダンスを得意とする小学生・中学生及び一般の人を対象に、「創作ダンス（表現運動）」「フォークダンス」「リズムのダンス」「社交ダンス」の4部門について公募を行い厳正な審査により、「グランプリ・チーム」及び「ベスト・パフォーマー・チーム」を選出し表彰する。本年度は特別部門として「ポップカルチャー部門」を設けてkawaii大賞の授与を実施
76	第8回SWISS WEEK スイス・日本通商条約150周年記念コンサート	若手音楽家育成アヤマメ基金	2015/01/04 ～ 2015/01/12	17～18世紀ヨーロッパ貴族社会で愛用されたバリトンという楽器とバロックバイオリン、ウィーン式コントラバスのトリオでハイドン等の曲を演奏する。演奏者は、全員バーゼル・スコラ・カントルム学校の卒業生
77	第四回全日本留学生日本語スピーチコンテスト	学校法人都築育英学園 日本経済大学	2015/01/21 ～ 2015/01/21	留学生の日本語能力、プレゼンテーション能力の向上を図ると共に、留学生の生の声を多くの日本人に伝えることで、異文化理解を深める機会を提供。5テーマ4分間のスピーチで、日本経済大学在学生のみにならず広く日本に留学している学生が参加し、決勝大会は12名が出場
78	フォールディング・コスモス・ヘルシンキ	フォールディング・コスモス・ヘルシンキ	2015/01/26 ～ 2015/02/01	幕末の北方探検家・松浦武四郎が神田に残した一畳の書齋「一畳敷」をモチーフにした展示を、アンナタンロ・アートセンターとアアルト大学の協力で開催。（2011年より巡回）参加作家の国松希根太と富田哲司による8才から12才の子ども達対象の「フィンランドの記憶の風景」をテーマにしたワークショップや呈茶席を行い、芸術を通しての対話と交流を子どもの芸術教育の見地から行い、一般にも広く公開
79	第9回全中国選抜日本語スピーチコンテスト	日本経済新聞社	2015/02/02 ～ 2015/02/02	中国各地の大学から選ばれた中国人学生による日本語スピーチコンテストを開催。コンテスト実施とともに、日本人学生との交流会や企業訪問を行い、日本及び日本人への理解促進をはかることを目的
80	100人で祝う春節2015ーいつもと違う春節を	日中学生交流連盟	2015/02/11 ～ 2015/02/11	春節という中国の正月行事を楽しむことにより日中学生の輪を広げるため、春節の雰囲気味わえるコンテンツ、参加者交流ゲーム、文化紹介プレゼンテーションを通じ、2015年の日中交流活動のスタートとなる1日を提供
81	世界劇場会議国際フォーラム2015in可児	公益財団法人 可児市文化芸術振興財団	2015/02/13 ～ 2015/02/14	芸術家、制作者、舞台技術者、行政、企業、研究者等劇場に関わる人々が一堂に会し、舞台技術やアートマネジメント分野の人材育成、舞台芸術や文化政策の研究等あらゆる分野にまたがる相互協力、支援体制や社会基盤の確立を目指す。英国や韓国の劇場先進事例をもとに、日本の劇場が目指すところを討論

その他

	事業名	申請者	期間	事業内容
82	第30回北方圏国際シンポジウム『オホーツク海と流氷』	北方圏国際シンポジウム実行委員会	2015/02/15 ～ 2015/02/19	流氷と氷海に関する研究技術情報の交換や海洋環境の保全を目的とした研究発表、オホーツク海文化域（北方民族文化）における豊かな文化の構築を目指し、平成26年度は市民公開講座「森から海の連環を考えるシンポジウム」、油汚染ワークショップ等を開催
83	日越フェスティバル in みやぎ 2015	宮城日越フォーラム	2015/02/21 ～ 2015/02/21	宮城、仙台在住のベトナム人を交えた、文化・経済双方の交流を図るフェスティバル。ベトナム人によるベトナム文化等の紹介・実演ブースの出展、仙台の地場産業・産品ブースの出展・日本のサブカルチャー関係アトラクションの実施等の催し物を実施
84	国際文化交流シンポジウム 文化交流による平和世界の建設	公益財団法人 国際文化交流事業財団	2015/02/22 ～ 2015/02/22	「文化交流による平和世界の建設」をテーマとした国際シンポジウムを開催することにより、国際文化交流の推進、平和世界を実現することを目指す機会とする。4名のシンポジストによる講演、パネルディスカッションを予定
85	北陸新幹線開業記念「金沢に花開いたもう一つの武家文化—能楽—」	金沢能楽美術館	2015/02/28 ～ 2015/05/10	北陸新幹線金沢開業を記念し、平成25年度秋にパリ日本文化会館にて好評を博した「加賀百万石—金沢に花開いたもう一つの武家文化—」展（パリ日本文化会館・国際交流基金／金沢市共催）の能楽展示を再現
86	第7回日韓若手音楽家交流コンサート from Switzerland 日本・韓国国交正常化50周年記念コンサート	日韓若手音楽家交流コンサート from switzerland	2015/03/04 ～ 2015/03/14	日本人二人、韓国人1名のピアノトリオの編成でソウル、プサン、東京、松本市、上越妙高、富山市、豊田市小原村、計7回の公演を行い両国間の更なる理解・文化交流を推進
87	シンポジウム「第3回 外国語教育の未来を拓く—グローバル時代を生き抜くための外国語教育—」	一般社団法人日本外国語教育推進機構（JACTFL）	2015/03/08 ～ 2015/03/08	内容豊かな外国語教育（外国語としての日本語教育も含む）がグローバル社会において重要であることから、外国語教育の重要性を教育関係者が連携・協力して、国内外にアピールすると同時に、日本の外国語教育の未来を拓くための具体策を考案
88	第9回SWISS WEEK スイス・日本通商条約150周年記念コンサート	若手音楽家育成アヤマメ基金	2015/03/19 ～ 2015/03/21	被爆70年の鎮魂慰霊パイプオルガンコンサートを広島、長崎で行う。長崎では地元の中学高校生と一緒にコンサートを実施。パイプオルガン奏者はバーゼル・スコラ・カントリウム出身バーゼル市在住野田亜希
89	かさま国際音楽アカデミー2015	かさま国際音楽アカデミー実行委員会	2015/03/21 ～ 2015/03/28	フランスのリゾート地クールシュヴェールで毎年開催される「クールシュヴェール夏季国際音楽アカデミー」の日本開催版として参加講師の一部を招き、バイオリンとピアノのマスタークラス（個人レッスン）を開設、音楽技術の向上と国際的に活躍する若手音楽家の育成に寄与。レッスンの一部公開や参加講師によるコンサート等、市民をはじめとする多くの人々が「音楽文化に触れて感じる」機会を提供
90	第10期講座「蕪村顕彰俳句大学・表彰」	NPO法人近畿フォーラム21	2015/03/24 ～ 2015/03/31	近畿フォーラム21は2010年より「蕪村顕彰俳句大学」を開講し、毎月5回「句会講座」と、年2回優秀句に大阪府知事賞等を授与する「表彰式」を行ってきた。2016年に蕪村生誕300年を迎えるのを記念し、第5期より国際俳句交流を進める「国際俳句蕪村賞」を設け、国際俳句交流を推進
91	第10回SWISS WEEK スイス・日本通商条約150周年記念コンサート	若手音楽家育成アヤマメ基金	2015/03/24 ～ 2015/04/01	西洋の楽器フルート（バーゼル・フルートトリオ）と東洋の1000年もの古い楽器・高野山峰山進流声明グループの編成で第一部は声明のみ20分及びフルートトリオ20分、第2部は両方でコラボレーション演奏を実施
92	ファエンツァ FAENZA—ファエンツァ国際陶芸展受賞作家より	ビッグバン株式会社	2015/03/25 ～ 2015/05/24	1983年に創設され、陶芸分野において最も長い歴史を持ち、最も権威のあるファエンツァ国際陶芸展で受賞した日本人作家の中から18名を選び作品を展示

その他

	事業名	申請者	期間	事業内容
93	第2回グリーンイメージ国際環境映像祭	グリーンイメージ国際環境映像祭実行委員会	2015/03/27 ~ 2015/03/29	環境をテーマとした優れた作品に触れることにより、環境及び世界の多様な文化、社会、自然、人々について感じ、考える場を作ることを目的とした映画祭。各国からの応募より選出された作品を、日本で一般公開。更に映像祭終了後は、これらの作品を国内各地の上映会へ提供、海外へも紹介。映像祭には、日本を含め、アジア、オセアニアを始め世界の監督を招待し、観客との対話や交流の場を提供
94	第4回東アジア高校生国際公募展 (ART FOR ASIA)	学校法人瓜生山学園 京都造形芸術大学	2015/04/01 ~ 2015/08/31	芸術を通じた国際交流の場を設け、東アジアの若い芸術の才能育成と若者たちの未来に向けての連帯を促す。自画像をテーマに日中韓台の高校生より作品を募り、審査後は日本にて受賞者対象の研修と展示を実施
95	ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭 2015	株式会社 東京国際フォーラム	2015/05/02 ~ 2015/05/04	世界各地で活躍する音楽家たちの交流を通じた、諸外国と日本との文化交流の促進、また、東京、日本の魅力を世界に発信するとともに、アジアをはじめとした各国からの観光客の誘致等を目的に行う音楽祭。2015年以降の音楽祭は、音楽の世界を俯瞰して見出される人類共通の普遍的なキーワードをテーマにプログラムを構成する。その第1回目のテーマは「PASSIONS (パッション)」
96	サムデックテコ・エコグローバル・ミュージアム開館記念世界遺産写真展 アンコール遺跡とプレアビヘア BAKU斉藤2015	Cultural Motion “APPASSIONATO” 「アンコール遺跡」実行委員会	2015/07/07 ~ 2015/07/30	カンボジアのプレアビヘア州フンセンエコビレッジの文化施設であるサムデックテコ・エコグローバル・ミュージアム開館記念に際しフォトグラファー・BAKU斉藤による写真展を実施、開催終了後には作品100点を寄贈。写真展に併せ、アンコール遺跡に関するセミナーや、撮影技術セミナーも実施
97	福島青年管弦楽団 音楽研修 2015	Keys of Change	2015/08/03 ~ 2015/08/21	2013年3月、ロンドン音楽研修旅行にて共演したオルフェウス管弦楽団及びKeys of Changeの音楽家23名が来日し、大規模な音楽交流を行う。被災地で生きる中学生75名が、ヨーロッパのクラシック演奏家23名との協働を通じて演奏技術を飛躍させ、東京の大舞台での成功体験を味わうことで、これからの人生を自分の手で切り拓いていくための自信や強さを手にすることを目的に行う音楽研修
98	第29回国際交流祭 in ブダペスト	株式会社 NHK文化センター	2015/11/07 ~ 2015/11/08	日本文化を紹介する展示・実演や、音楽や舞踊等の舞台公演を開催すると共に、開催地の、建築・美術・食等の特徴を生かした企画や、現地文化団体と講師・受講生との共通分野での音楽祭や展示会を催し、文化の交流、友好の促進を図る。相互理解と友好親善を目的とした、民間による草の根の国際交流

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

その他

1. その他／(2) 後援名義の付与（日本語国際センター）

一定の要件を満たす国際文化交流事業に対して、国際交流基金の後援名義の使用を承認し、当該事業の実施を支援する。（日本語国際センター名義）

	事業名	申請者	期間	事業内容
1	留学生論文コンクール2014	公益財団法人 大学セミナーハウス	2014/05/01 ～ 2014/10/15	留学生の日本語による論文作成能力を向上させる機会を提供するとともに、日本留学の成果を発信し、国際相互理解及び国際交流を促進
2	国際教育研究発表会及び第23回英語・日本語スピーチコンテスト	埼玉県国際教育研究会	2014/06/20 ～ 2014/06/20	埼玉県内の高等学校に通う生徒を対象とし、国際交流を通して体験したことを発表する「国際教育発表会」と「英語スピーチコンテスト」、及びノンネイティブの留学生による「日本語スピーチコンテスト」を実施
3	国際フェア2014	公益財団法人 埼玉県国際交流会	2014/11/01 ～ 2014/11/02	草の根の国際交流・協力活動に対する県民の理解を促進するため、埼玉県内の国際交流・国際協力団体（NGO）の活動発表やステージパフォーマンス、在住外国人との交流事業を実施

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

その他

1. その他／(3) 後援名義の付与 (関西国際センター)

一定の要件を満たす国際文化交流事業に対して、国際交流基金の後援名義の使用を承認し、当該事業の実施を支援する。(関西国際センター名義)

	事業名	申請者	期間	事業内容
1	堺・アセアンウィーク2014	堺・アセアンウィーク実行委員会	2014/10/06 ～ 2014/10/19	堺は中近世の時代に、「なんばん貿易」をはじめとする海外との交流を通じて、輝かしい歴史と文化を築きあげてきた国際都市であるという背景を踏まえ、2009年の市制施行120周年を記念して、第1回堺・アセアンウィークを産・学・民・官の協働により開催し、2014年も6回目となる「堺・アセアンウィーク2014」を実施。文化紹介や民間大使プログラム、メディア事業等を通じて国際交流・国際協力の推進と多文化共生のまちづくりの推進、堺のさまざまな情報の発信による都市PR、プロモーション活動を行い、堺の国際的な知名度の一層の向上を図ることで、経済、学術、文化、観光等さまざまな交流を推進し、堺とアセアン諸国との関係の強化をめざす試み
2	第12回 ベトナムホイアン日本祭りIN 堺	特定非営利活動法人 堺国際交流協会	2014/10/18 ～ 2014/10/19	ベトナムのホイアン市は日本との国際交流の輝かしい歴史をもち、日本人町がつくられ今でも日本の堺出身の商人の墓が大切に保存されている等、堺との交流の歴史を有する。また堺は中近世の時代に、「なんばん貿易」等「海のシルクロード」を通じた交流・貿易により、日本の国際交易の拠点として大きく発展した。このような深い交流の歴史に基づき、日越文化交流イベントとして例年8月に開催している「ホイアン日本祭り」を、日本の堺市で2014年10月に行われる「堺まつり」との連携をはかりながら実施
3	日韓国交正常化50周年記念講演会	特定非営利活動法人 エルエスエイチアジア奨学会	2015/01/27 ～ 2015/01/27	アジア諸国からの語学留学生を経済面で応援するとともに、語学留学生の学習、生活環境のより良い基礎づくりのための助言等も行っているエルエスエイチアジア奨学会は日韓国交正常化50周年に当たる2015年、公益財団法人日韓文化交流基金理事長小野正昭氏を講師に迎え、アジアを始めとした日本で日本語を学ぶ語学留学生、研修のため来日する韓国の高校生、国際交流に関心がある日本人大学生及び教育担当者を対象に講演会を開催
4	泉南太鼓塾10周年記念「和太鼓演奏」	泉南太鼓塾	2015/03/22 ～ 2015/03/22	2003年「泉南ルネッサンスカレッジ」講座のひとつとして取り組まれた「泉南太鼓の創設」に参加したメンバーで、講座終了後の2005年4月に結成された「泉南太鼓塾」が10周年を迎え、太鼓塾の目的「和太鼓を通じて青少年の健全育成と高齢者の健康増進に貢献しながら泉南市の振興・活性化のための新たな無形文化財といえる団体の育成を目指す」と、これまでの活動の成果を広く市民に披露し、さらに国際交流基金関西国際センターから2008年5月より2014年10月現在まで日本語研修の一環（文化体験）として和太鼓の指導を受託し、国際文化交流に協力しながらメンバー育成の機会を得たことに感謝の印を表明する機会を提供（指導回数113日・指導国数114カ国・指導のべ人数1794人）

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

プログラム名索引 (五十音順)

あ	アジア・市民交流事業	323	広報 (コミュニケーションセンター)	310
	アジア・市民交流助成	325	国際交流顕彰事業 (国際交流基金賞)	314
	アジア・ネットワーク形成支援	336	国際交流顕彰事業 (地球市民賞)	315
	アジア・フェローシップ	335	国際展 (アジア大洋州)	50
	アジア・文化創造協働事業	338	国際展 (欧州中東アフリカ)	83
	アジア・文化創造協働助成	347	国際図書展参加 (アジア大洋州)	63
	安倍フェローシップ	303	国際図書展参加 (欧州中東アフリカ)	96
	EPA 研修 (研修実施) [交付金]	171	国際図書展参加 (米州)	43
	EPA 研修 (調整員派遣) [交付金]	176	国内連携による日本語普及支援 (海外日本語教育インターン派遣)	162
	EPA 研修 (日本語専門家・講師派遣) [交付金]	172	国内連携による日本語普及支援 (招へい)	225
	ウェブサイト・メールマガジン	312	さ	
か	海外展助成 (アジア大洋州)	52	サンパウロ日本文化センター	415
	海外展助成 (欧州中東アフリカ)	86	JF にほんご拠点事業 (主催・本部)	132
	海外展助成 (米州)	36	JF にほんご拠点事業 (助成)	147
	海外日本語教育企画事業	111	JFIC 事業	313
	海外日本語教育企画事業 (関西国際センター)	220	JF にほんご拠点事業 (主催・日本語国際センター)	190
	海外日本語教育企画事業 (日本語国際センター) (紀要)	195	事業評価 (企画・評価費)	318
	海外日本語教育企画事業 (日本語国際センター) (研修)	189	試験問題作成・分析評価	178
	海外日本語教育企画事業 (日本語国際センター) (主催)	188	指導的日本語教師の養成 (海外日本語教師上級研修)	181
	海外日本語教育機関支援 (日本語普及活動助成)	153	指導的日本語教師の養成 (日本語教育指導者)	180
	海外日本語教師研修 (国別)	185	シドニー日本文化センター	397
	海外日本語教師研修 (国別)	219	ジャカルタ日本文化センター (アジア文化交流事業)	351
	海外日本語教師研修 (短期)	183	ジャカルタ日本文化センター (在外事業)	384
	海外日本語教師研修 (長期)	182	受託研修 (関西国際センター)	221
	海外日本語教師研修 (日系人)	186	受託研修 (日本語国際センター)	187
	カイロ日本文化センター	437	受託事業 (KAKEHASHI Project)	246
	カルコン運営費	232	受託事業 (日中交流センター)	105
	企画展 (アジア大洋州)	51	情報発信 (企画開発費)	20
	企画展 (欧州中東アフリカ)	84	人物交流特定寄附	445
	企画展 (米州)	35	専門家等交流 (アジア大洋州)	58
	基金巡回展 (企画開発費)	2	専門家等交流 (欧州中東アフリカ)	93
	キャパシティ・ビルディング (現地日本語教師訪日研修)	192	専門家等交流 (企画開発費)	18
	キャパシティ・ビルディング (日本語専門家短期派遣)	170	専門家等交流 (米州)	40
	教育アウトリーチ事業	298	専門日本語研修 (外交官・公務員)	201
	京都支部	360	専門日本語研修 (文化・学術専門家)	205
	クアラルンプール日本文化センター (アジア文化交流事業)	356	総合日本語Eラーニングコース開設	229
	クアラルンプール日本文化センター (在外事業)	391	ソウル日本文化センター	376
	ケルン日本文化会館	364	た	
	後援名義の付与 (関西国際センター)	461	地域・草の根交流事業	299
	後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)	450	地域リーダー・若者交流助成 (アジア・大洋州)	278
	後援名義の付与 (日本語国際センター)	460	地域リーダー・若者交流助成 (欧州・中東・アフリカ)	295
			地域リーダー・若者交流助成 (米州)	244
			知的交流会議 (企画参画助成) (アジア・大洋州)	274

知的交流会議（助成）（アジア・大洋州）	271	日本語学習者訪日研修（大学生）（関西国際センター）	211
知的交流会議（助成）（欧州・中東・アフリカ）	293	日本語教育関係者アドボカシー招へい（関西国際センター）	230
知的交流会議（助成）（米州）	243	日本語教育関係者アドボカシー招へい（日本語国際センター）	194
知的交流強化（主催）（アジア・大洋州）	275	日本語教材・教授法等開発・普及	196
知的交流強化（主催）（欧州・中東・アフリカ）	292	日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	126
知的交流事業	298	日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）	112
知的交流フェローシップ（欧州・中東・アフリカ）	291	日本語専門家等派遣（日本語専門家）	117
中国「ふれあいの場」事業	102	日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）	129
中国高校生の招へい事業	106	日本語特定寄附	447
調査研究	317	日本語能力試験実施	177
テレビ番組紹介（企画開発費）	19	“日本語パートナーズ”派遣事業	322
図書館運営（関西国際センター）	200	ニューデリー日本文化センター	393
図書館運営（日本語国際センター）	198	ニューヨーク日本文化センター	405
トロント日本文化センター	399	ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）	109
な 日米協会支援事業	300	ネットワーク整備事業（派遣・招へい）	107
日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI	304	ネットワーク整備事業（催し・主催）	101
日米交流強化	308	年次報告	311
日米交流助成	305	は パフォーミング・アーツ・ジャパン（欧州中東アフリカ）	80
日本映画上映（企画開発費）	8	パフォーミング・アーツ・ジャパン（米州）	33
日本映画上映助成（アジア大洋州）	54	パリ日本文化会館	368
日本映画上映助成（欧州中東アフリカ）	90	バンコク日本文化センター（アジア文化交流事業）	353
日本映画上映助成（米州）	38	バンコク日本文化センター（在外事業）	387
日本研究機関支援（アジア・大洋州）	256	舞台公演・講演・デモンストレーション（アジア大洋州）	45
日本研究機関支援（欧州・中東・アフリカ）	283	舞台公演・講演・デモンストレーション（欧州中東アフリカ）	65
日本研究機関支援（米州）	235	舞台公演・講演・デモンストレーション（米州）	23
日本研究特定寄附	446	ブダペスト日本文化センター	429
日本研究ネットワーク強化（主催）（アジア・大洋州）	248	文化協力（アジア大洋州）	55
日本研究ネットワーク強化（主催）（欧州・中東・アフリカ）	281	文化協力（欧州中東アフリカ）	92
日本研究ネットワーク強化（助成）（アジア・大洋州）	260	文化協力助成（アジア大洋州）	57
日本研究ネットワーク強化（助成）（欧州・中東・アフリカ）	282	文化協力助成（米州）	39
日本研究ネットワーク強化（助成）（米州）	234	文化芸術交流海外派遣助成（アジア大洋州）	47
日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）（アジア・大洋州）	268	文化芸術交流海外派遣助成（欧州中東アフリカ）	69
日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）（欧州・中東・アフリカ）	290	文化芸術交流海外派遣助成（米州）	26
日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）（米州）	242	文化事情調査	320
日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）（アジア・大洋州）	262	北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）	253
日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）（欧州・中東・アフリカ）	285	北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）	254
日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）（米州）	238	北京日本学研究センター研究支援（北京大学）	255
日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）	270	北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）	251
日本研究フェローシップ（論文執筆）（アジア・大洋州）	265	北京日本学研究センター招へい（北京大学）	252
日本研究フェローシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ）	287	北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）	249
日本研究フェローシップ（論文執筆）（米州）	240	北京日本学研究センター派遣（北京大学）	250
日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）	208	北京日本文化センター	381
日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）	215	ベトナム日本文化交流センター（アジア文化交流事業）	358

	ベトナム日本文化交流センター（在外事業）	442
	放送コンテンツ紹介	99
	翻訳出版助成（アジア大洋州）	62
	翻訳出版助成（欧州中東アフリカ）	94
	翻訳出版助成（企画開発費）	21
	翻訳出版助成（米州）	42
ま	マドリード日本文化センター	426
	マニラ日本文化センター（アジア文化交流事業）	355
	マニラ日本文化センター（在外事業）	389
	メキシコ日本文化センター	413
	モスクワ日本文化センター	432
	催し等特定寄附	448
ら	ローマ日本文化会館	361
	ロサンゼルス日本文化センター	409
	ロンドン日本文化センター	419